フルカラー版

機動戦士ガンダム THE ORIGIN 20

—ソロモン編・後—

これまでのあらすじ

ソロモン激闘の幕があがった

人類が増えすぎた人口を宇宙に移民させるようになって、すでに半世紀が過ぎていた。虚空に浮かぶ人工の大地スペースコロニーは、人類第二の故郷となり、数億の人々がそこで子を産み、育て、そして死んでいった。宇宙世紀〇〇七九、地球から最も離れたコロニー群サイド3は、ジオン公国を名乗り、地球連邦政府に対し独立戦争を挑んだ。開戦後わずか一ヵ月あまりの内に、人類はその総人口の半分を死に至らしめ、人々は自らの行為に恐怖した。戦争は膠着状態に入り八ヵ月あまりが過ぎた……。

赤い彗星の異名をもつシャア少佐に率いられたジオンのMS部隊が、連邦軍の極秘計画V作戦を阻止すべく中立コロニー・サイド7に侵攻した。コロニー内部で勃発したジオン軍と守備隊の戦闘に巻き込まれた少年アムロは、父が開発した新型MS〝ガンダム〟に搭乗し、非凡な操縦技量の片鱗をみせる。新造艦ホワイトベースに収容されたアムロたちは、度重なる危機をくぐり抜け地球へと降下、ジオン公国軍地球方面軍司令ガルマ・ザビ大佐を討つ殊勲をあげた。彼らを討つべく派遣さ

ソーラー・システムの直撃により宇宙要塞ソロモンは灼壊した

ギレンとキシリアの駆け引きがドズルを敵中に孤立させる

大改修をうけ再生したガンダム

れたランバ・ラル隊、ジオン軍の最精鋭たる黒い三連星が操る重MSドムを退け、南米ジャブローの総司令部に辿りつき、オデッサの大反攻作戦に参加したホワイトベース隊は再び宇宙へと戻る。

父との離別、少女ララァとの出逢いを経てニュータイプとして覚醒したアムロだったが、ジオン軍極秘施設を破壊すべく向かったテキサス・コロニーにて宿敵シャアの操る新型MSゲルググに敗れガンダムを大破させてしまった。あえてガンダムを見逃し離脱したシャアは、かつて少年時代を共に過ごした地で実妹セイラと再会し、己の胸中を語った。

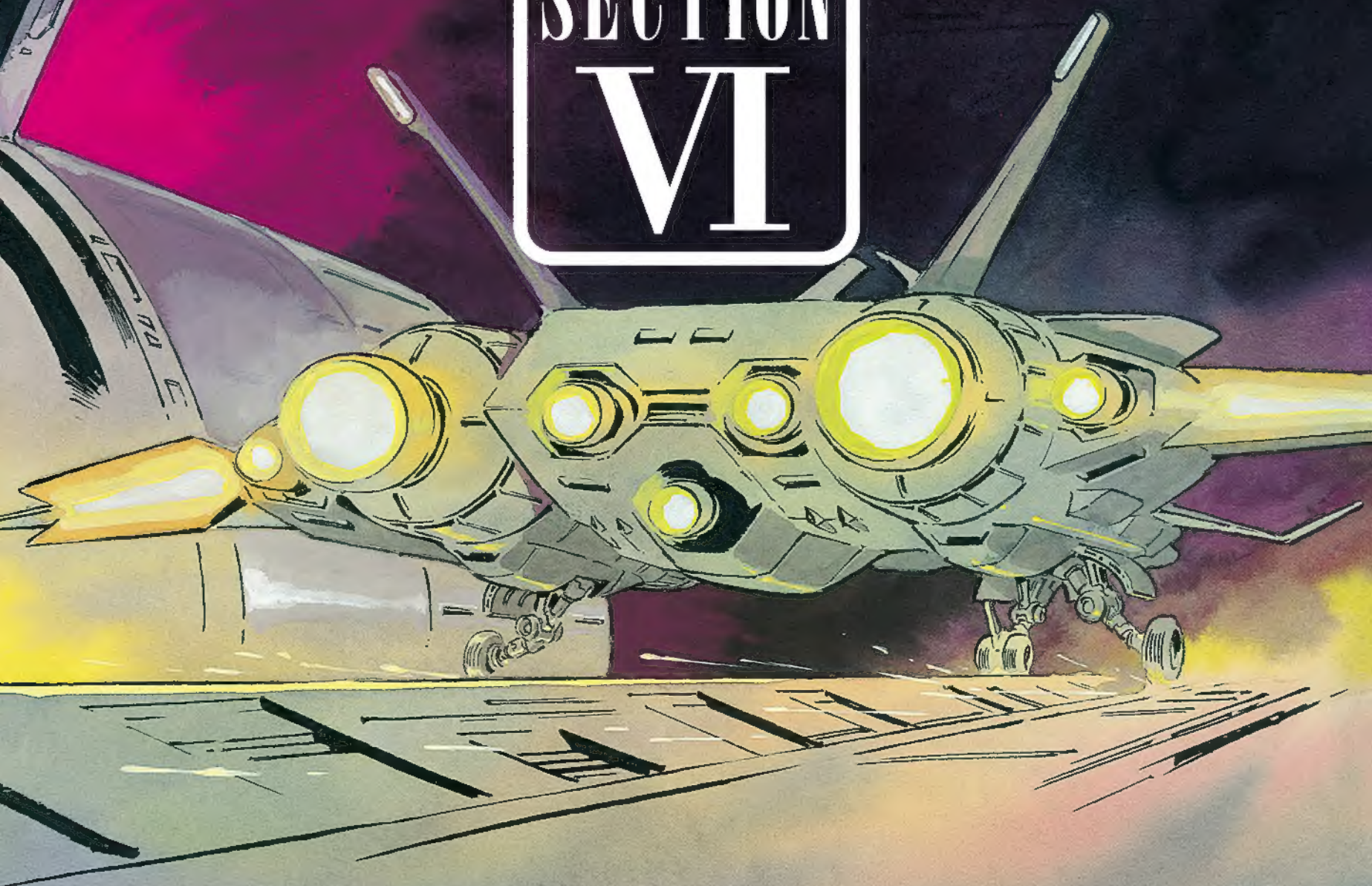
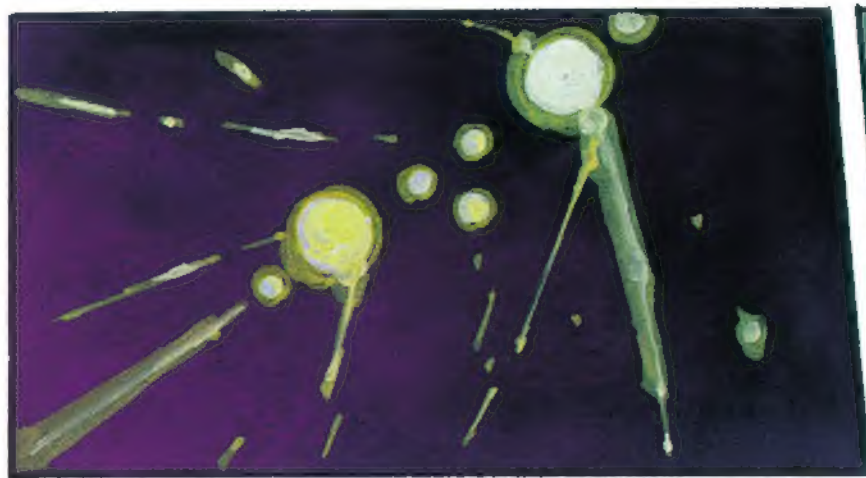
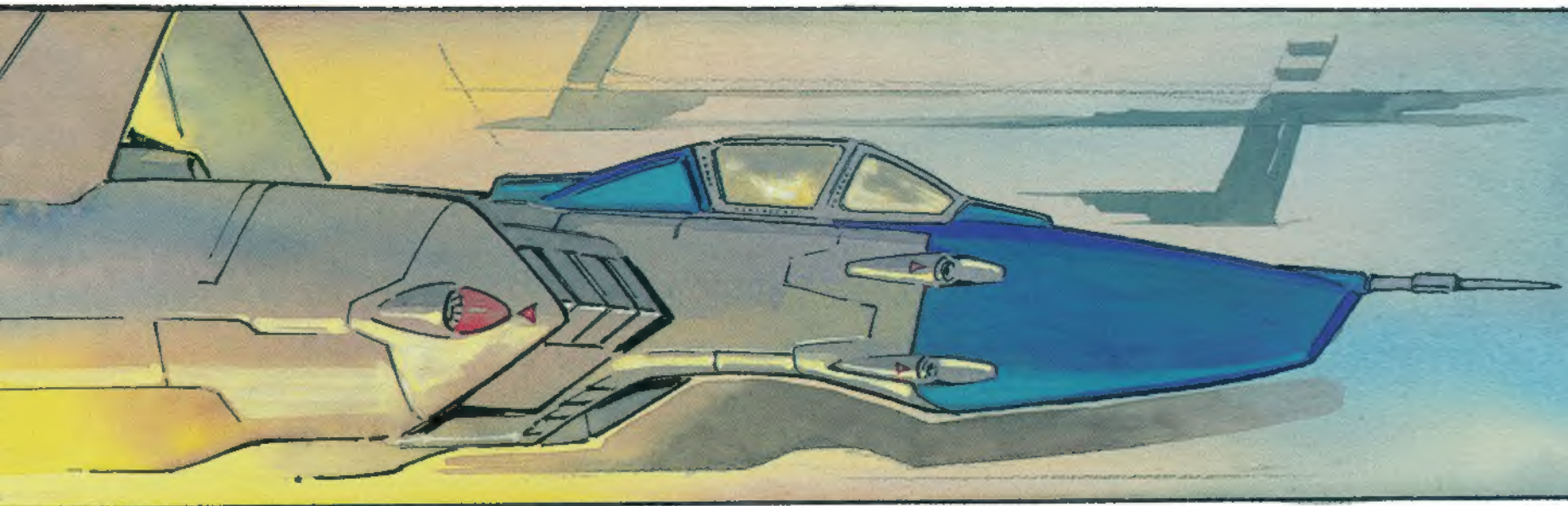
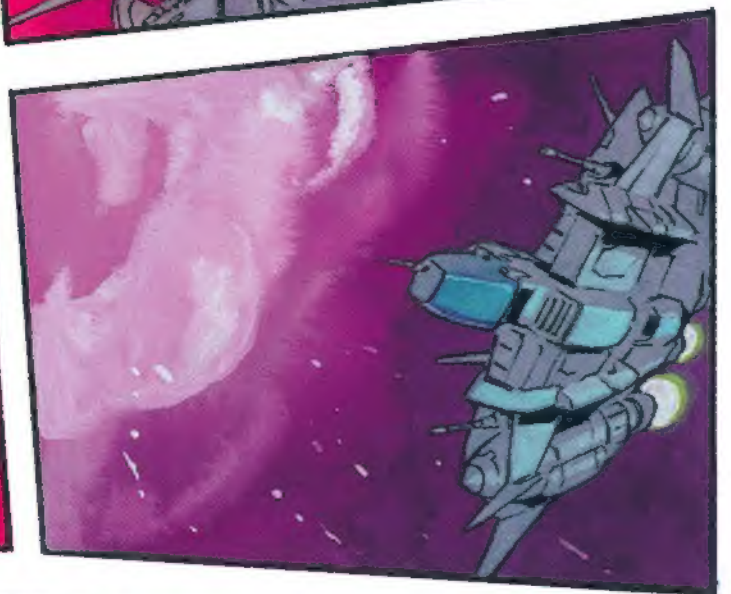
ニュータイプはヒトのもつ可能性を拡げる先駆者たりうるのか――しかし過酷な現実は、彼らに優秀な兵器としての役割のみを求めるのだった。

モスク・ハン博士によりマグネット・コーティング処理を施されたガンダムに乗り組んだアムロは、スレッガーの操るコア・ブースターと共に、シャアの策動により孤塁となったジオンの大拠点ソロモンへ向け出撃する。連邦の新兵器ソーラー・システムの劫火に灼かれた宇宙要塞を舞台に、さらなる悲劇の幕があがろうとしていた。

戦場に咲いたちいさな愛――

機動戦士ガンダム THE ORIGIN 20 —ソロモン編・後—

C O N T E N T S

—ソロモン編・後—
SECTION
VI

ドズルの司令部を
一気に攻略するぞ!!
どこにでもいいから取りつけ!!
ボールは掩護しろ!!

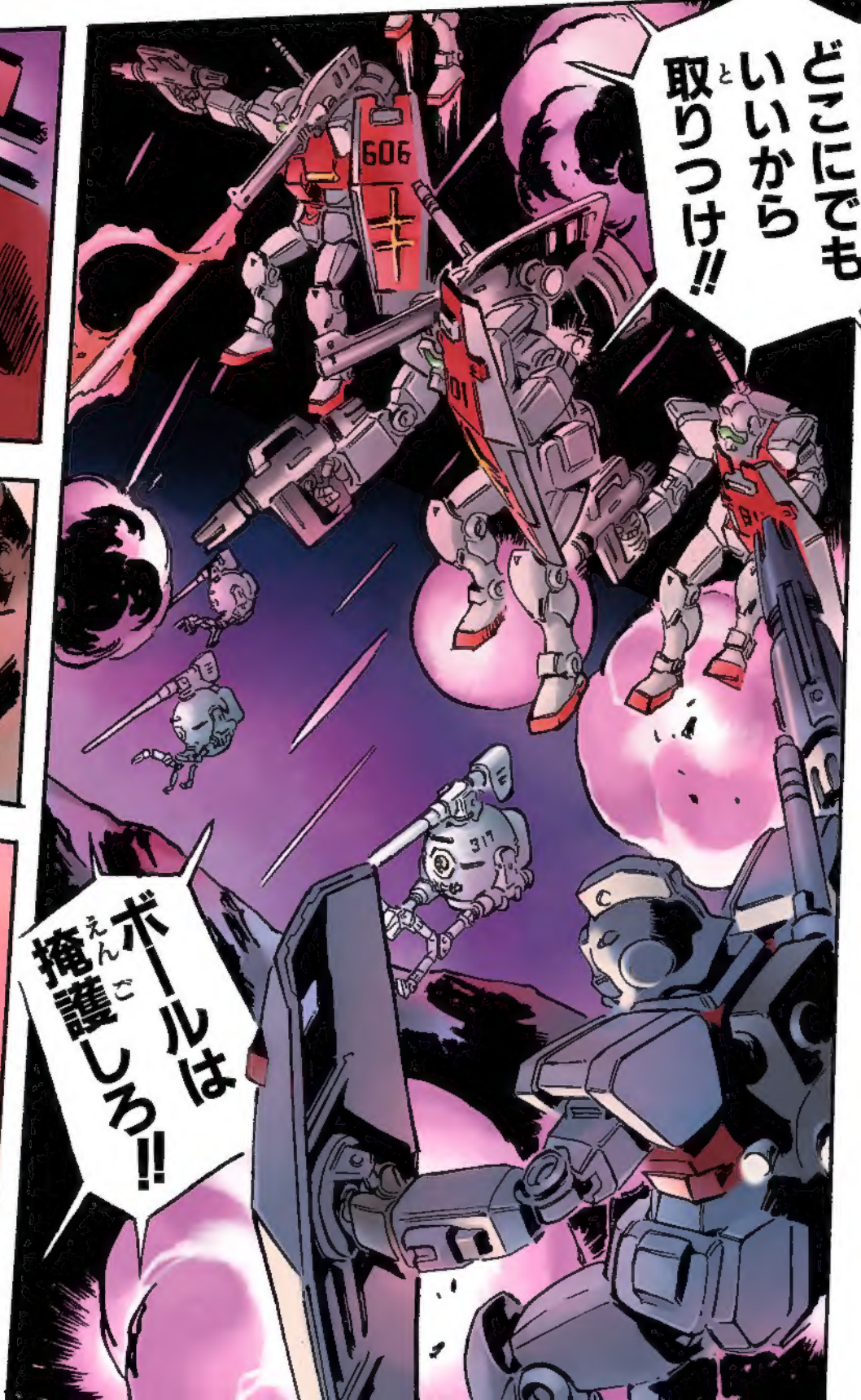
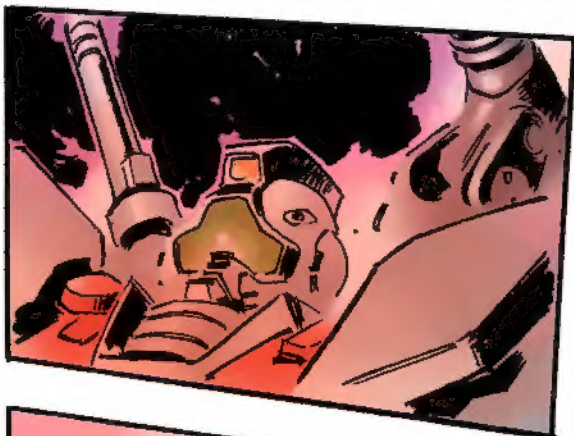
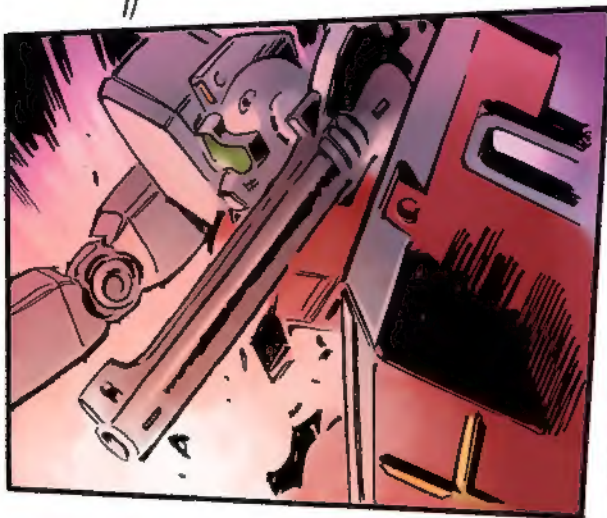
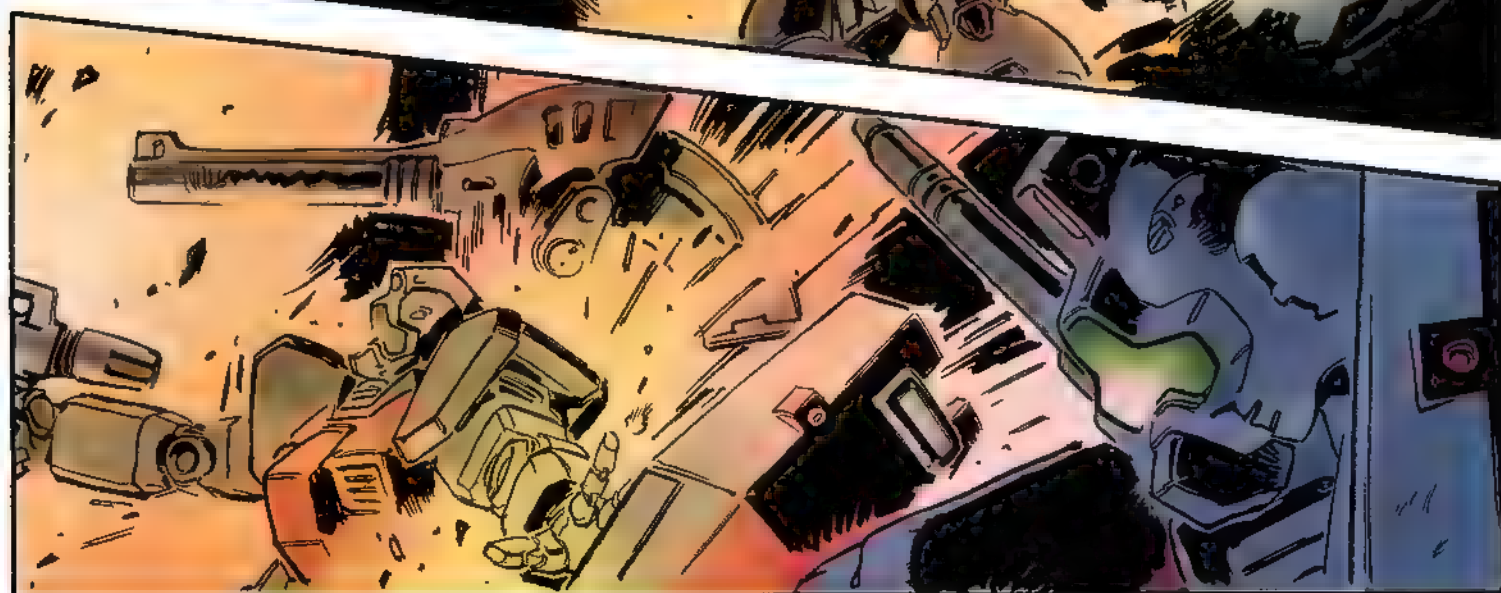
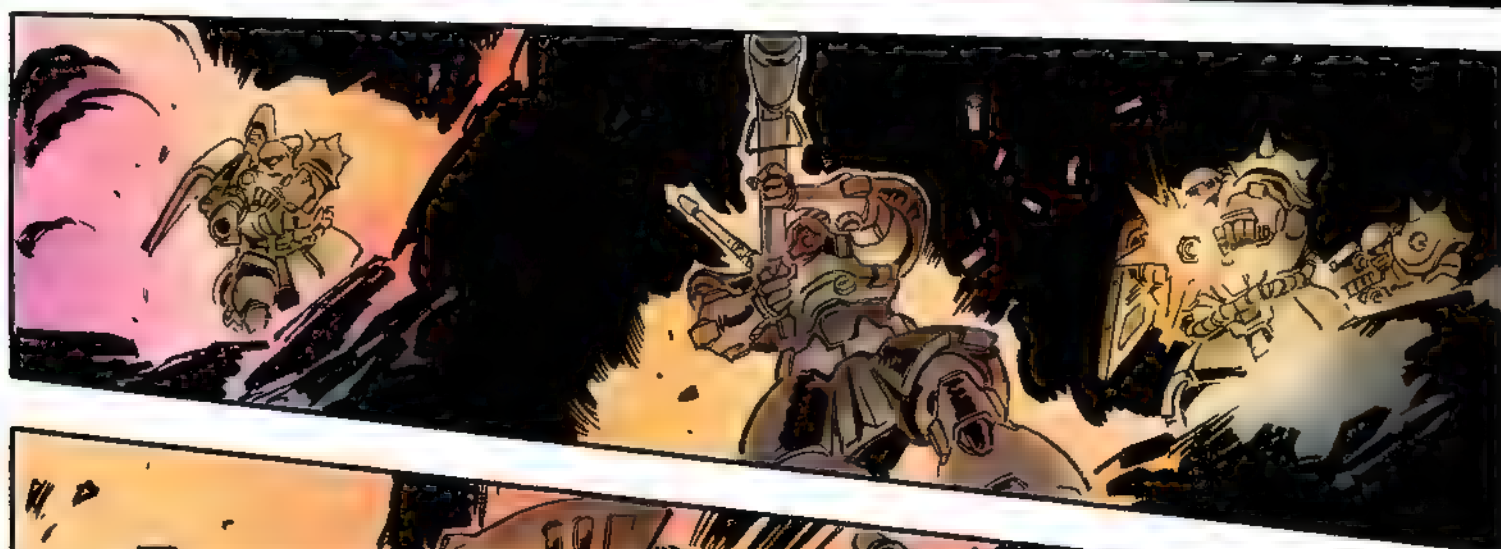
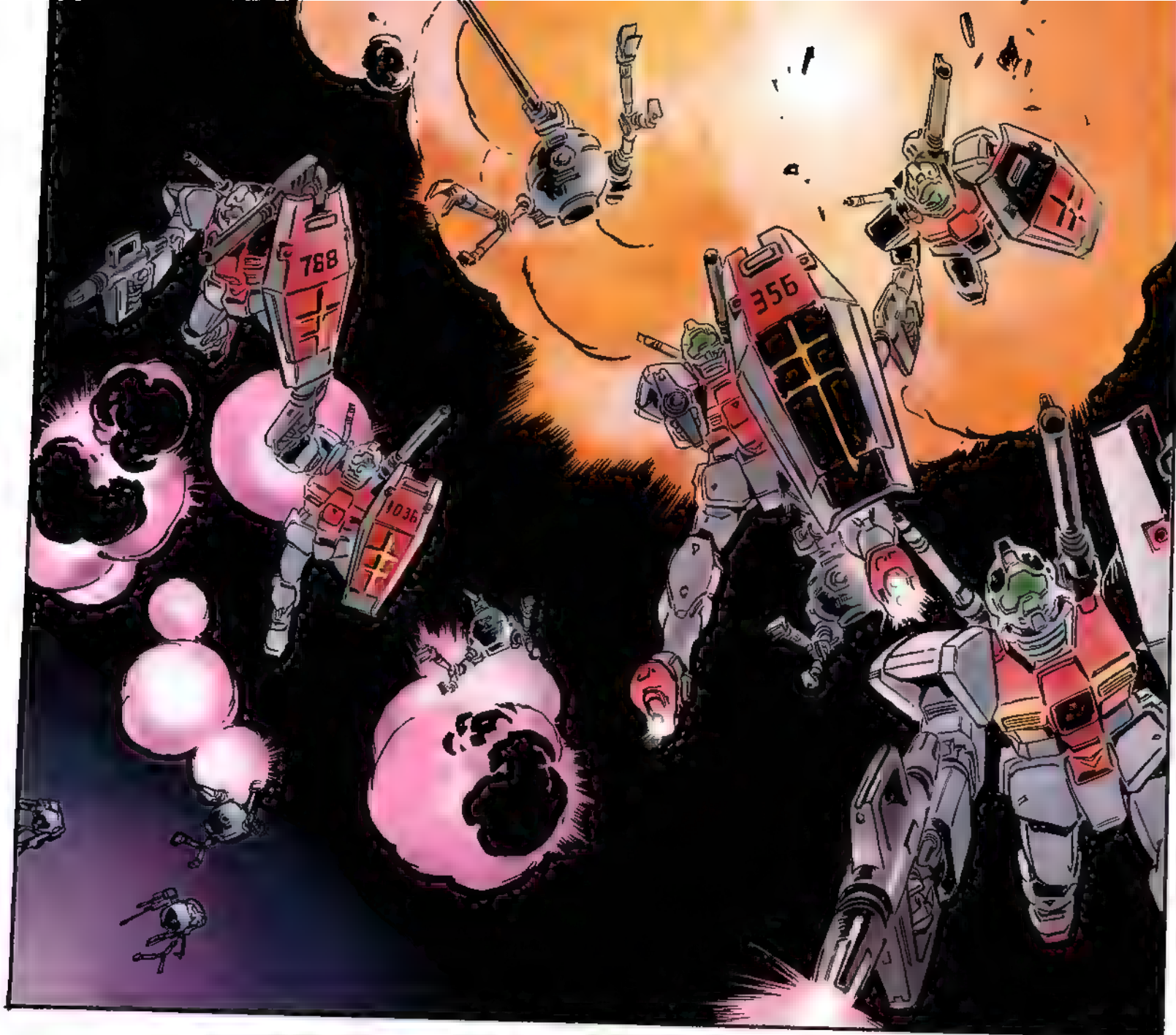
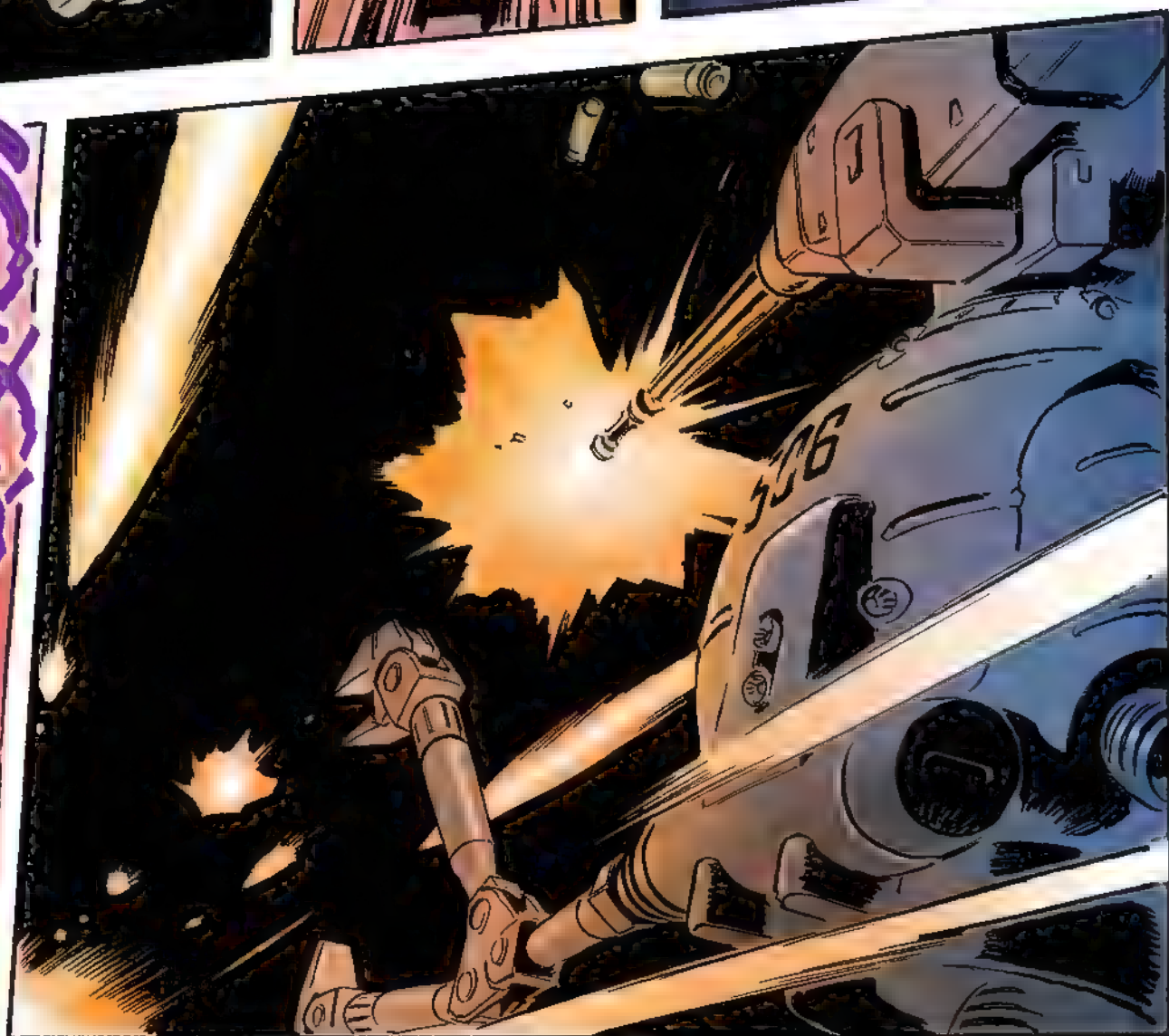
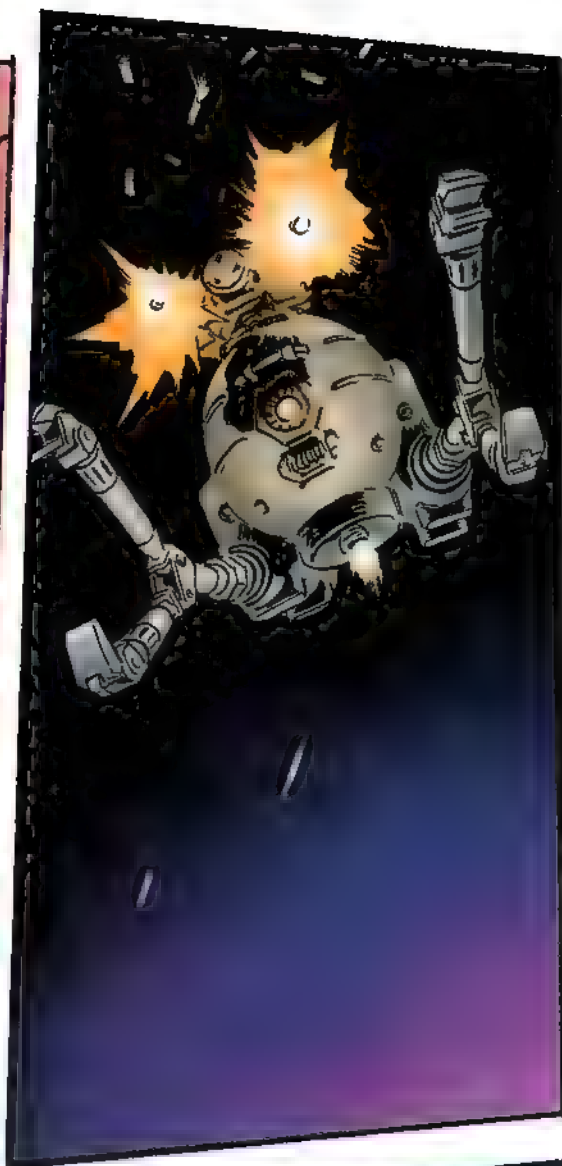
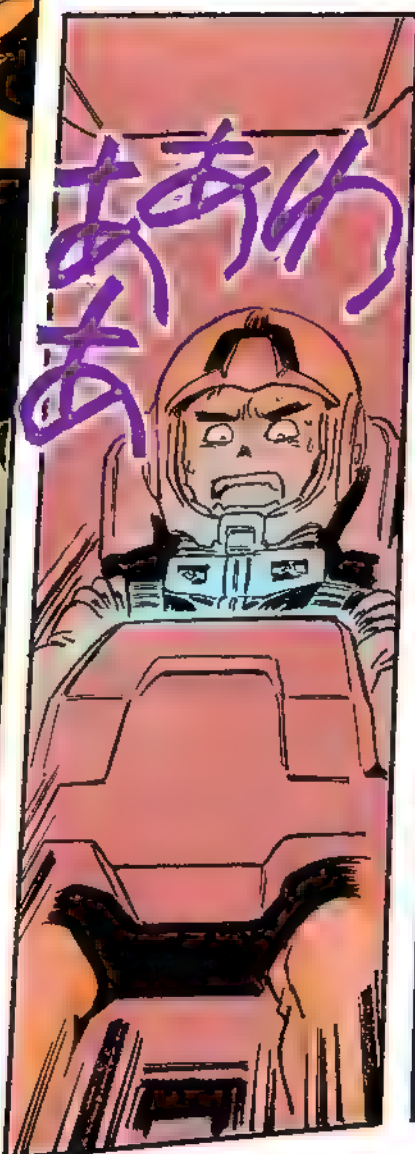
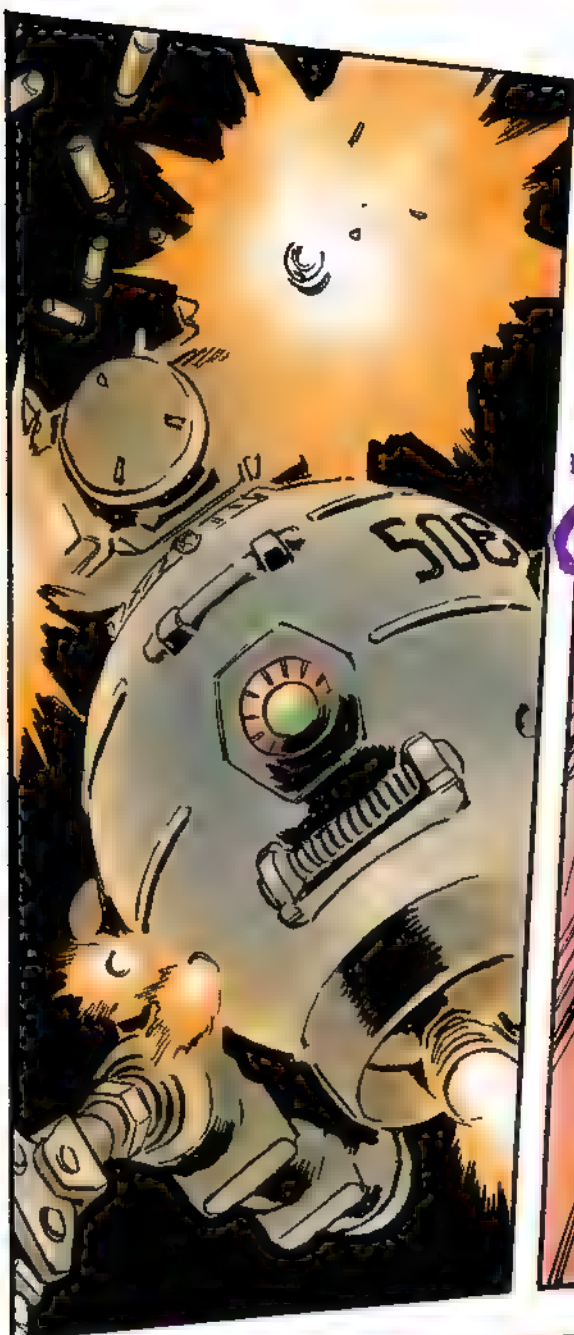
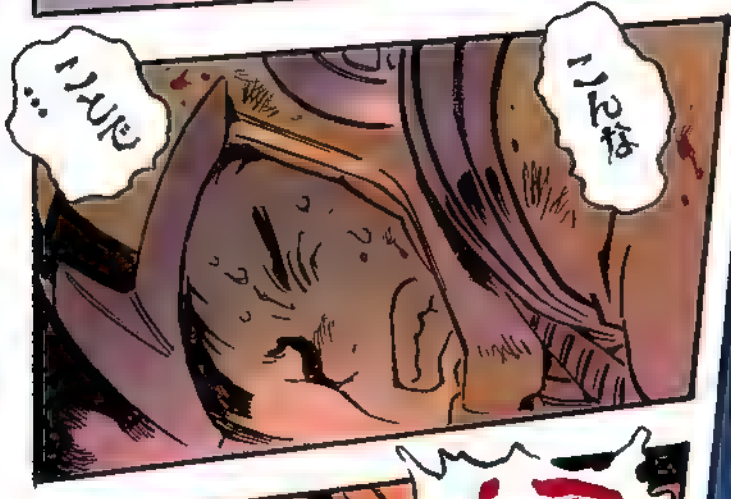
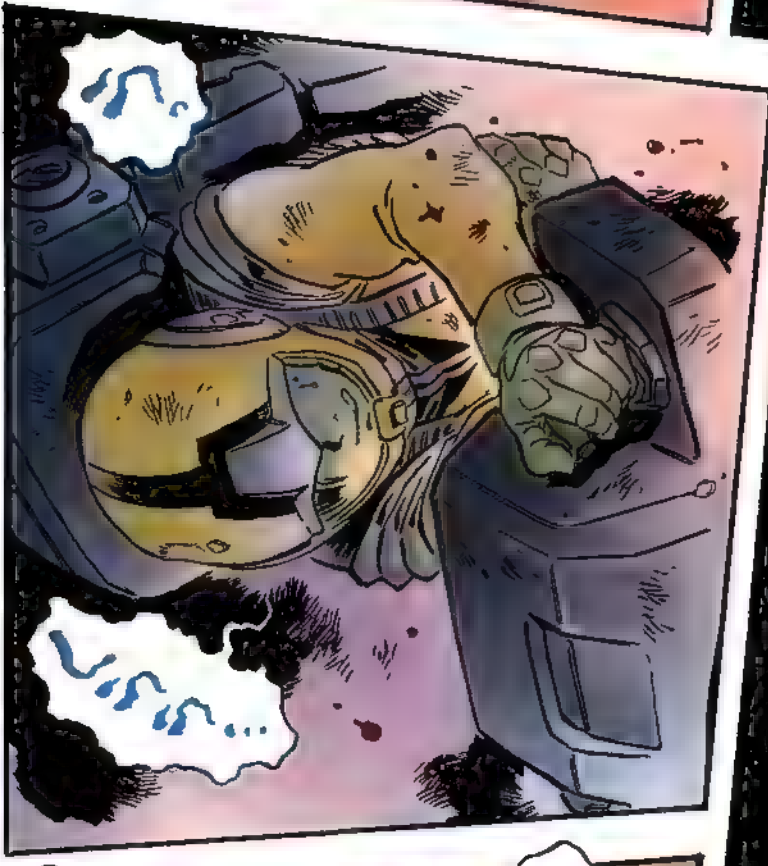
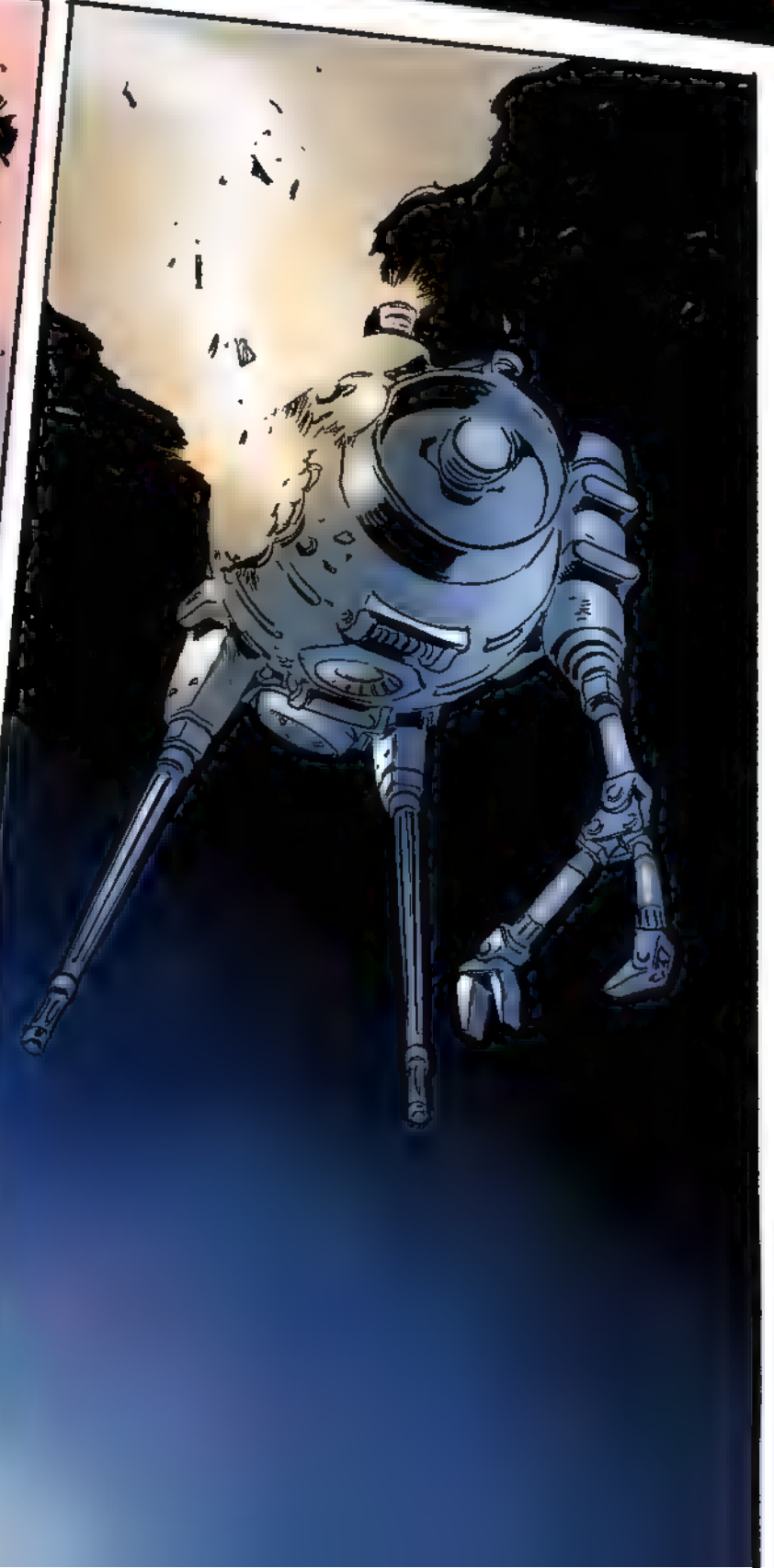
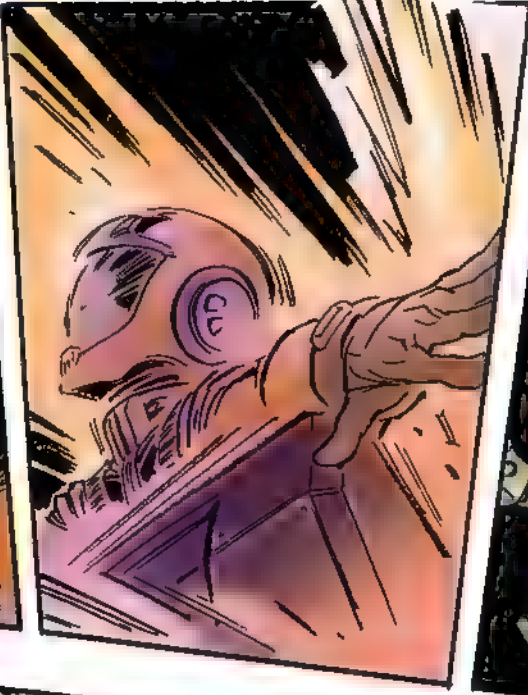
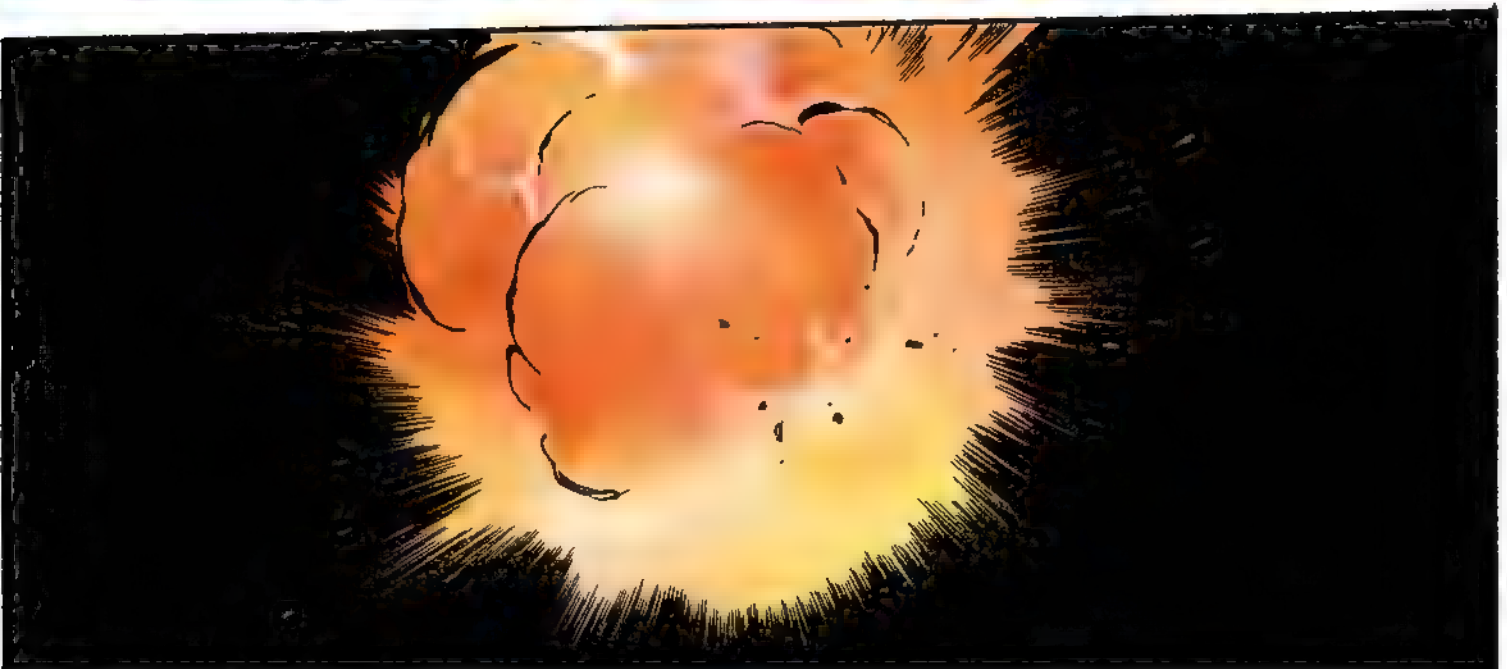
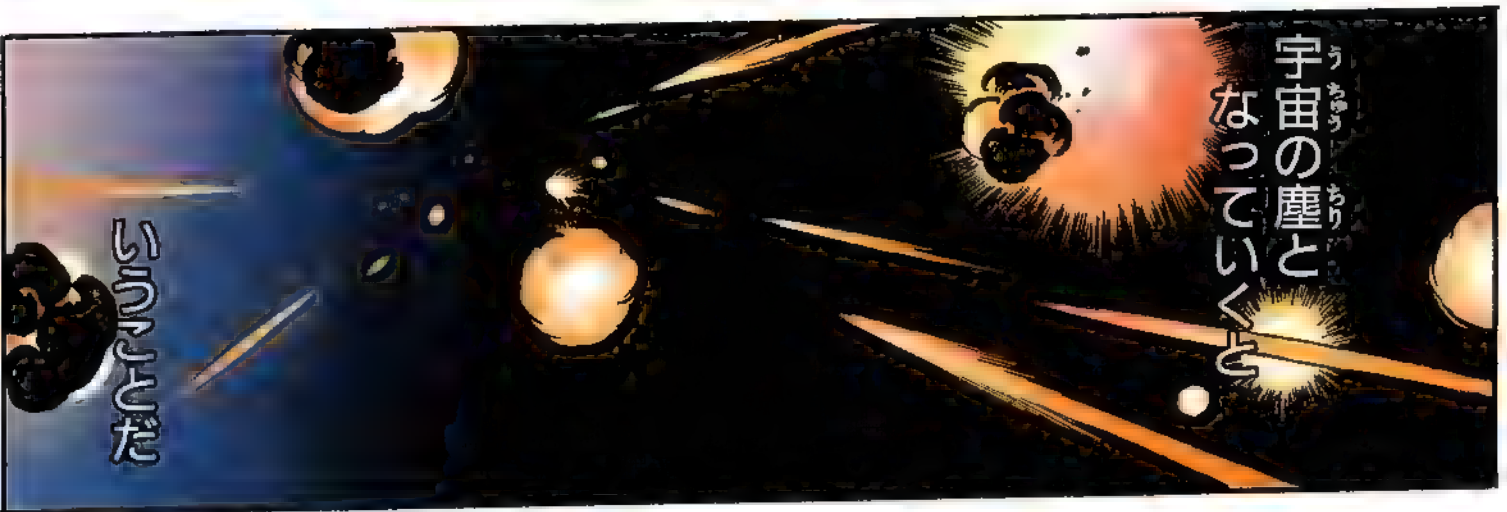
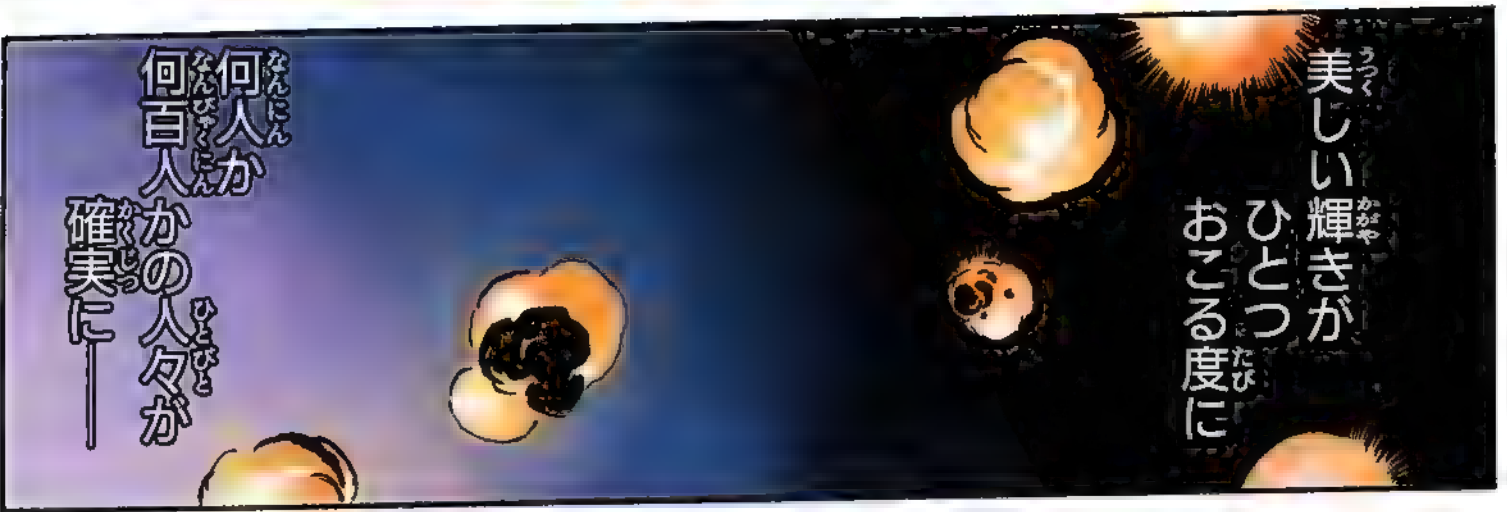
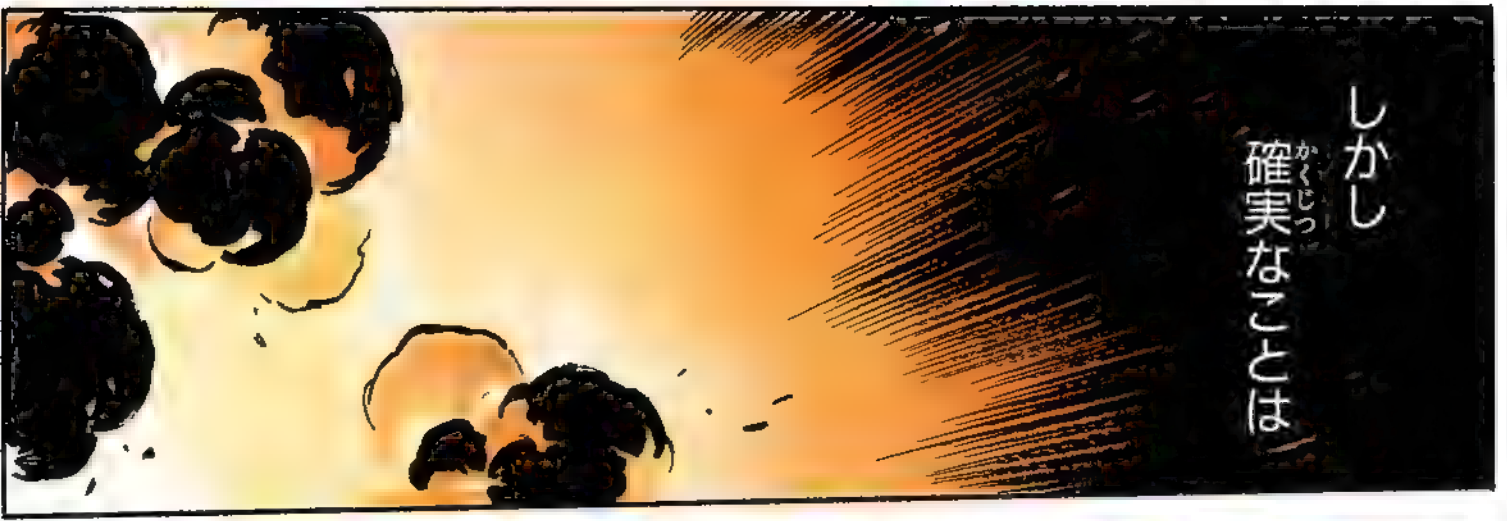
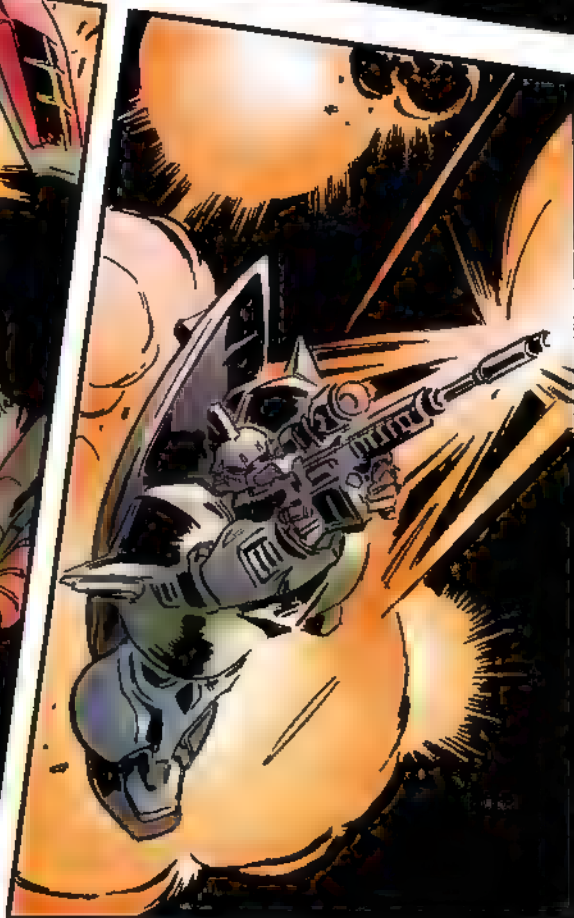
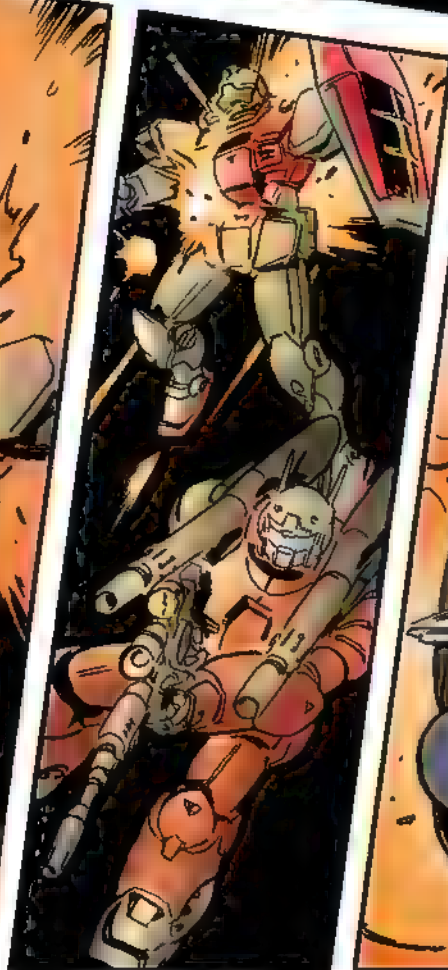
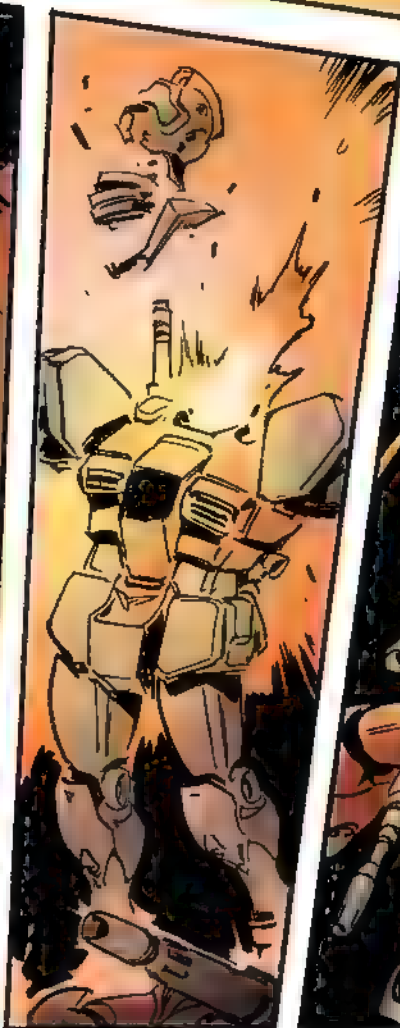
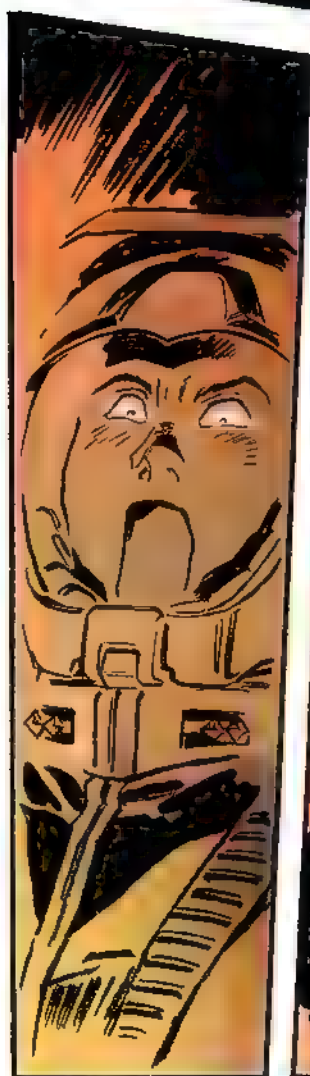
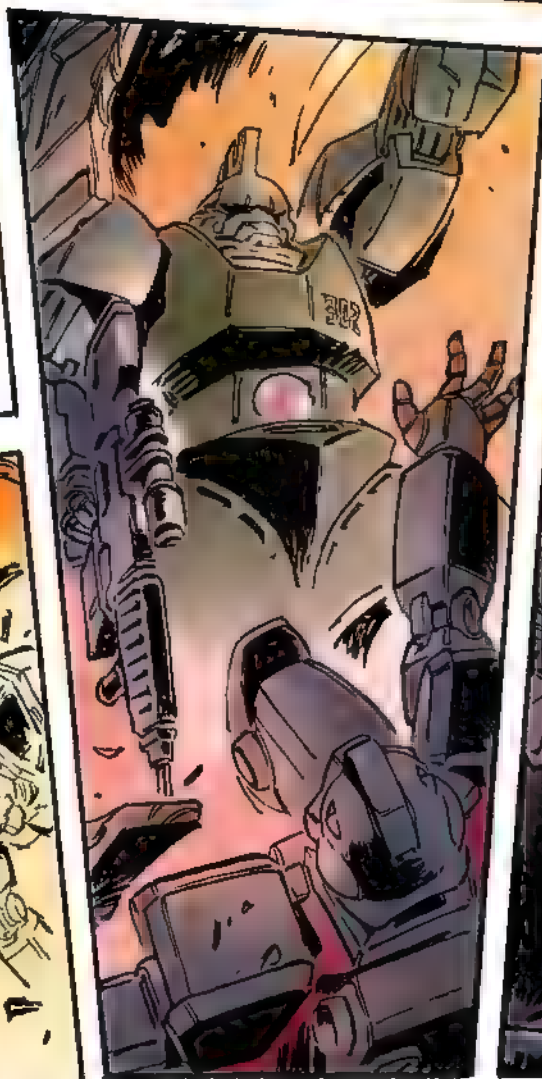
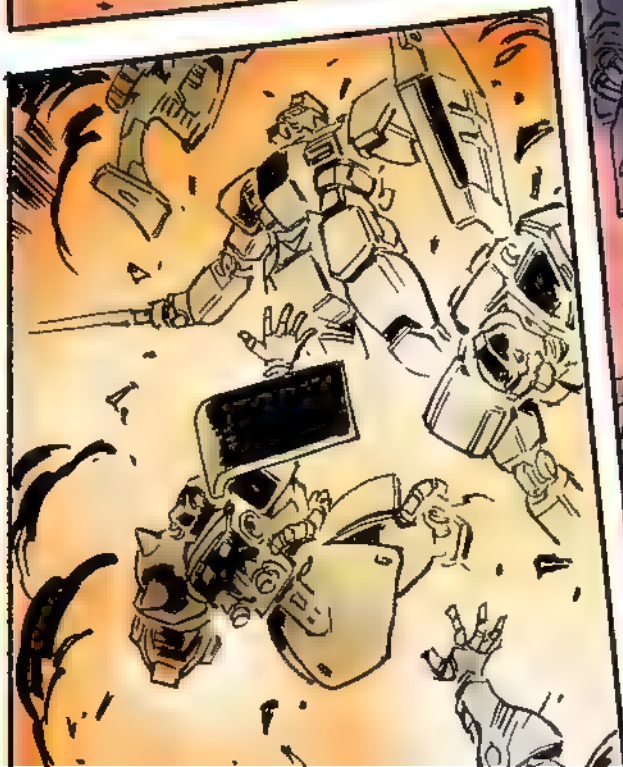
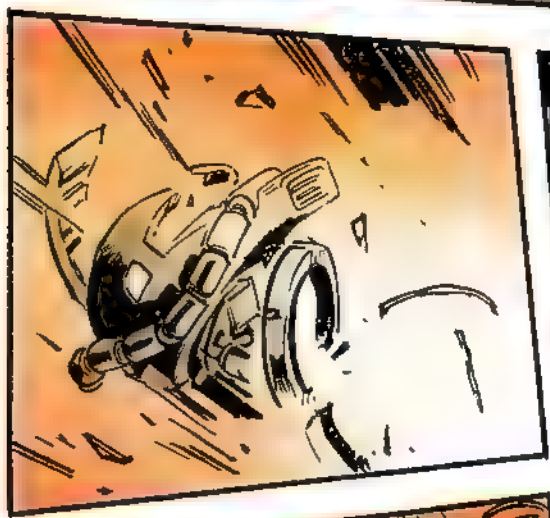
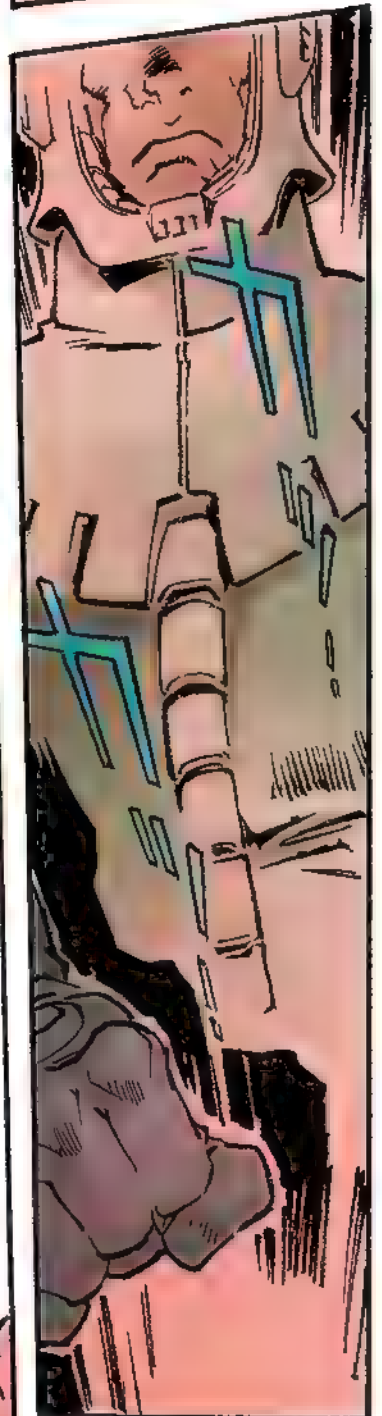
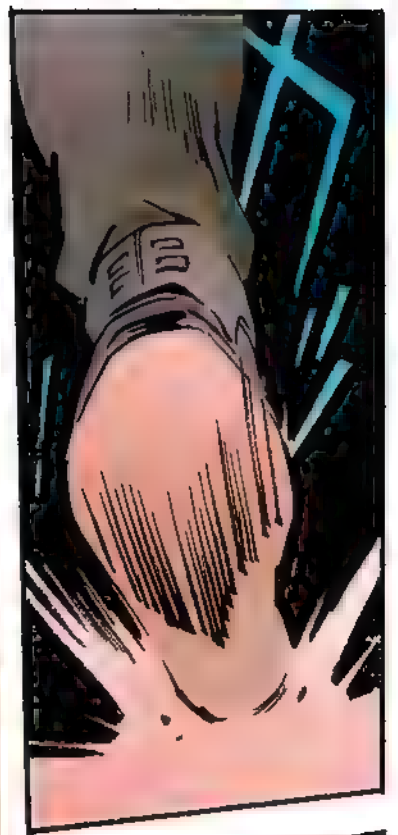
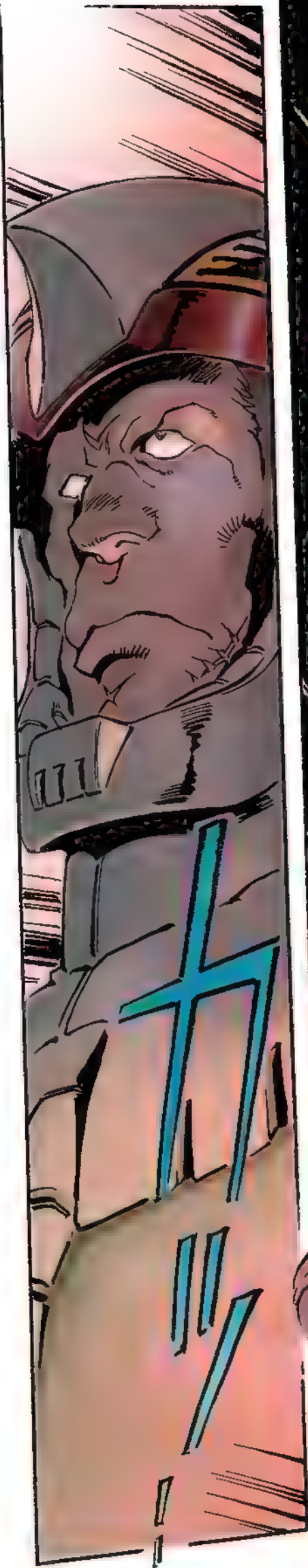
あああわっ
うおおおっ!!

どくっ
ふっ
ふふふ…
こんな
ことで…
死ねるかああっ!!

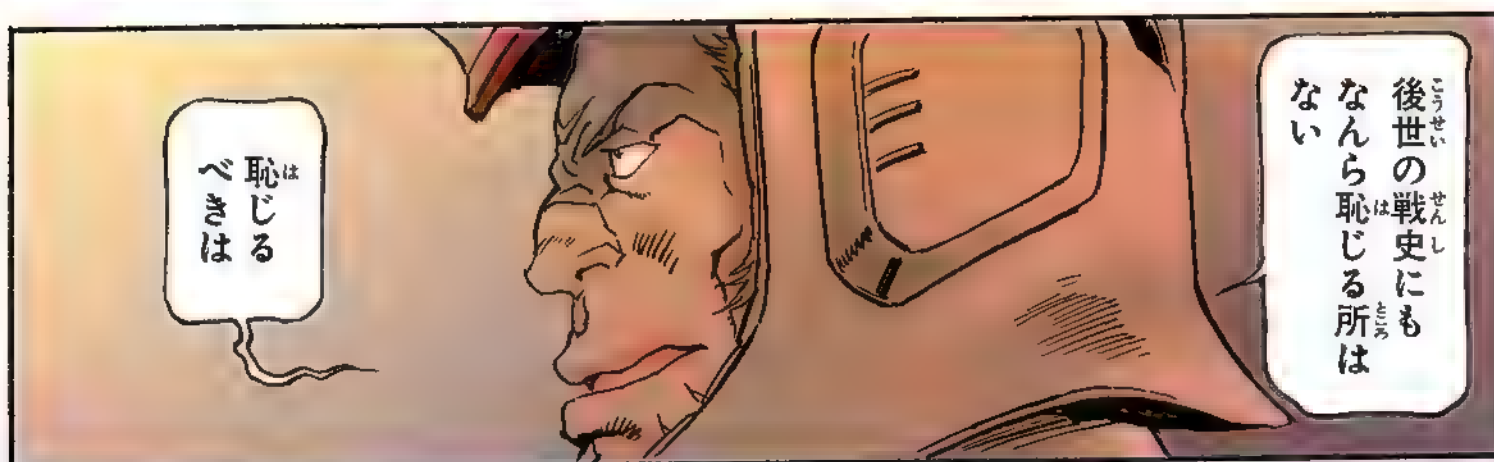
生か
死か――
それは

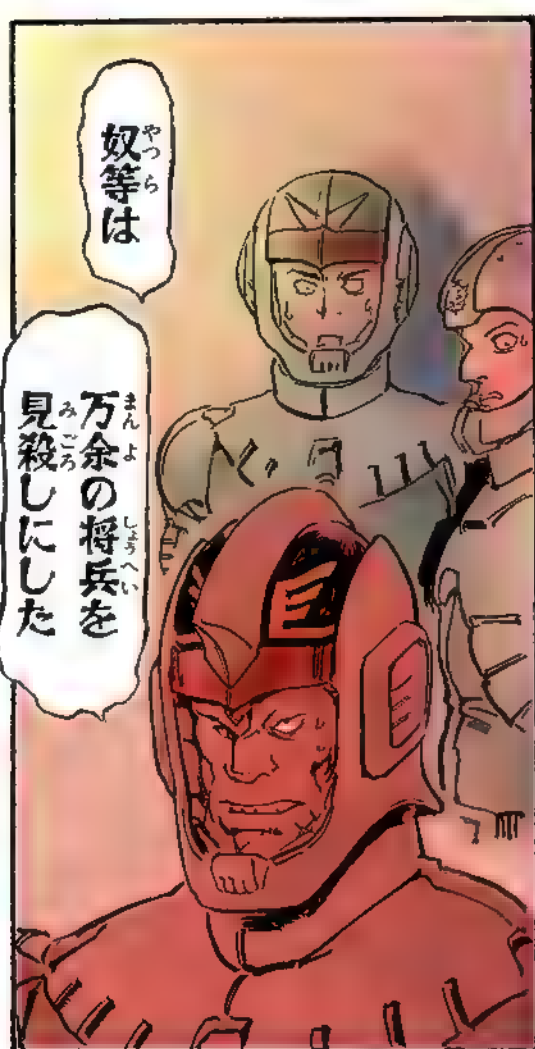
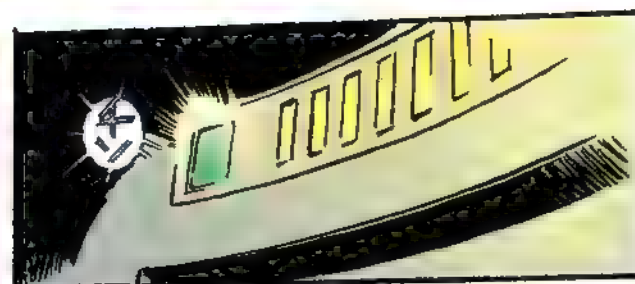
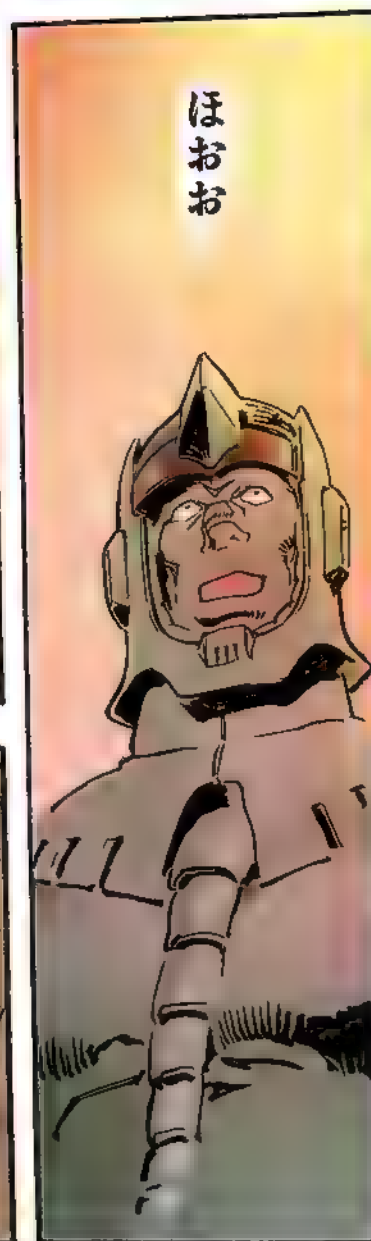
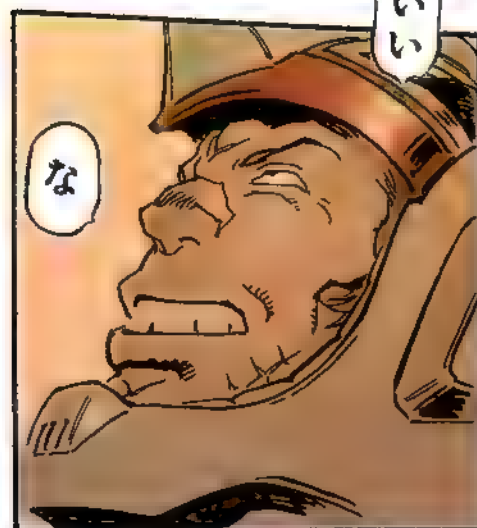
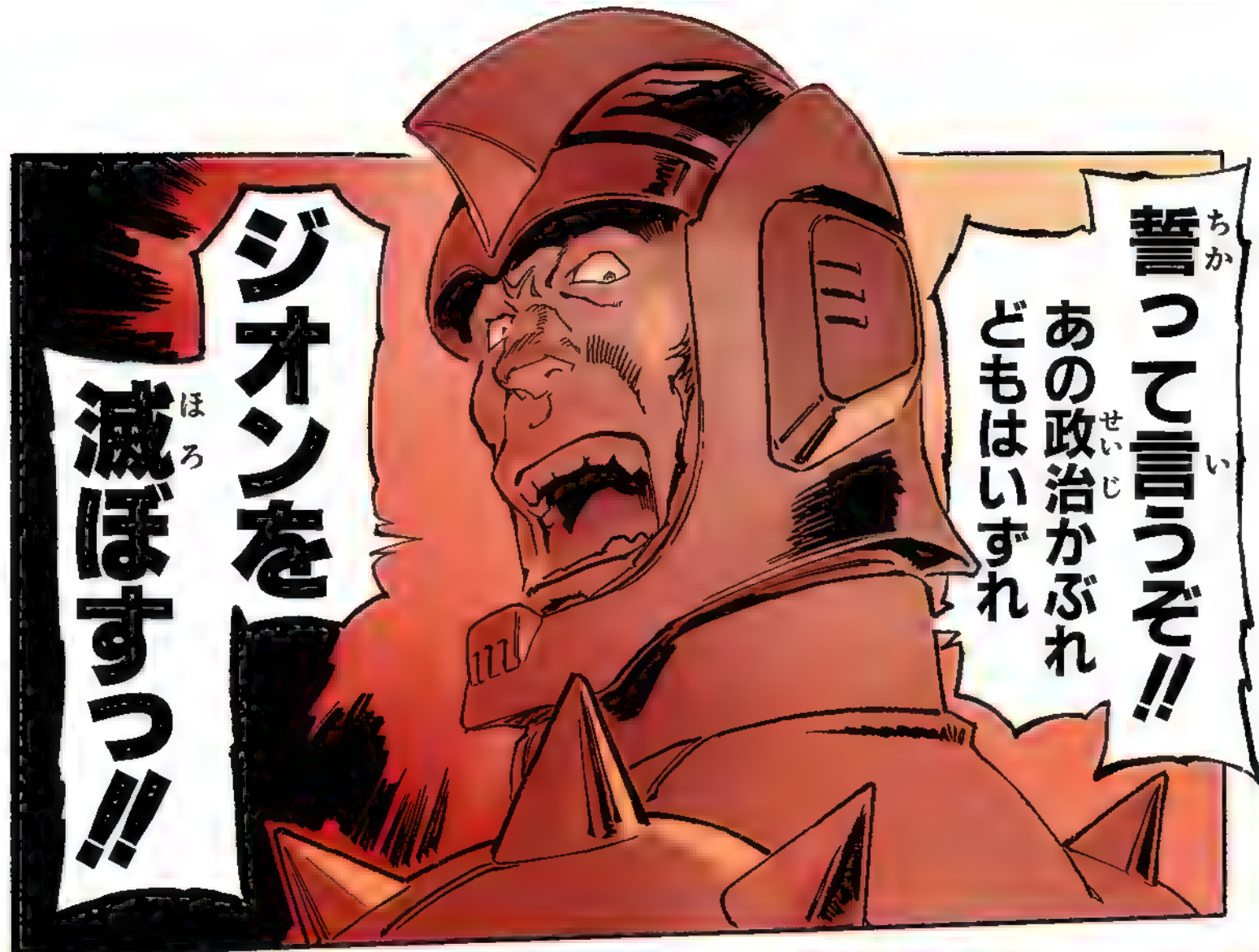
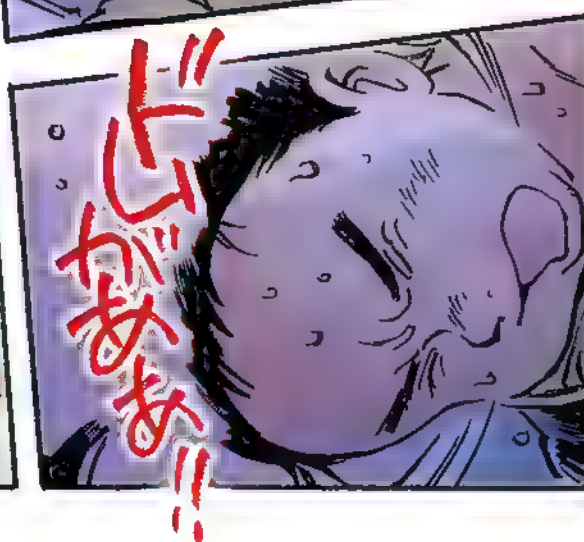
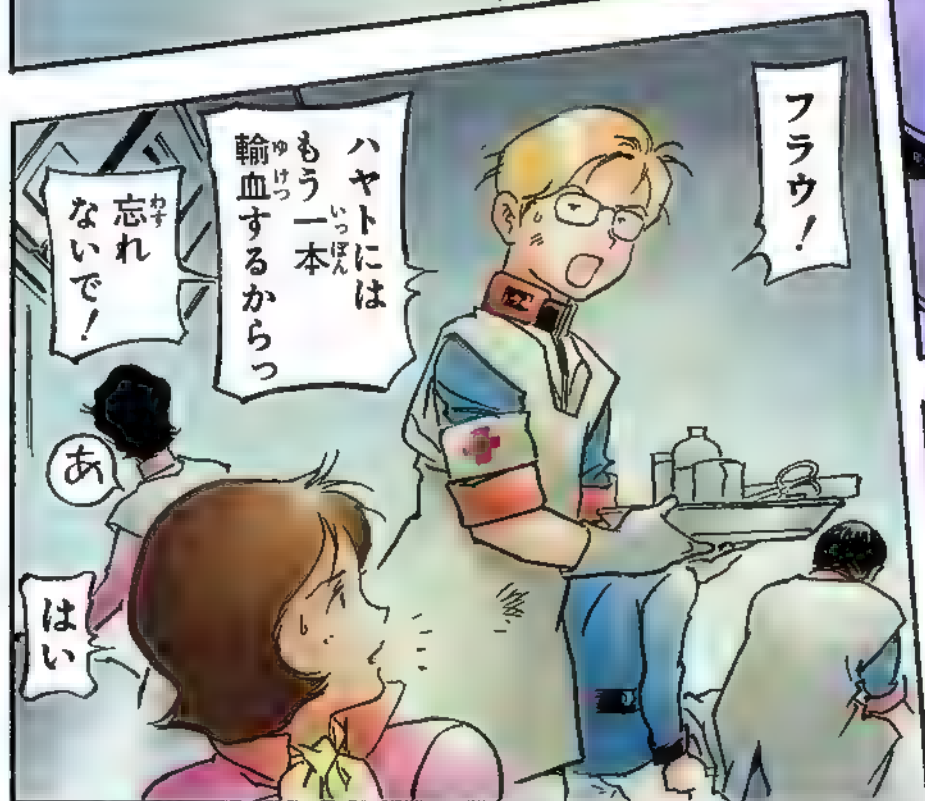
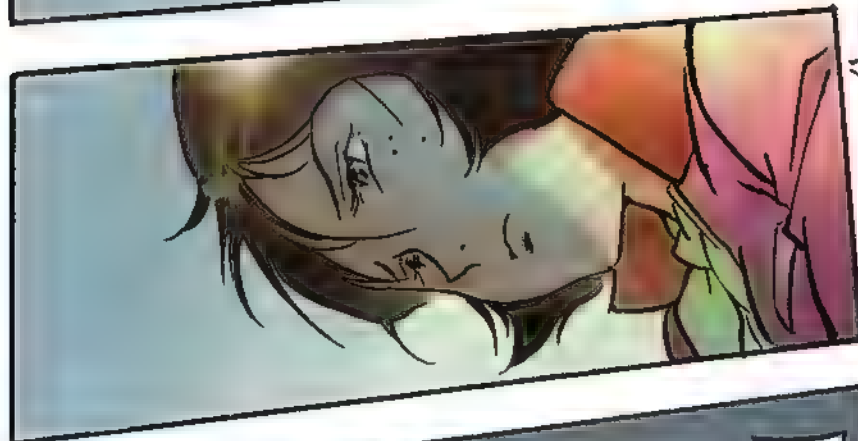
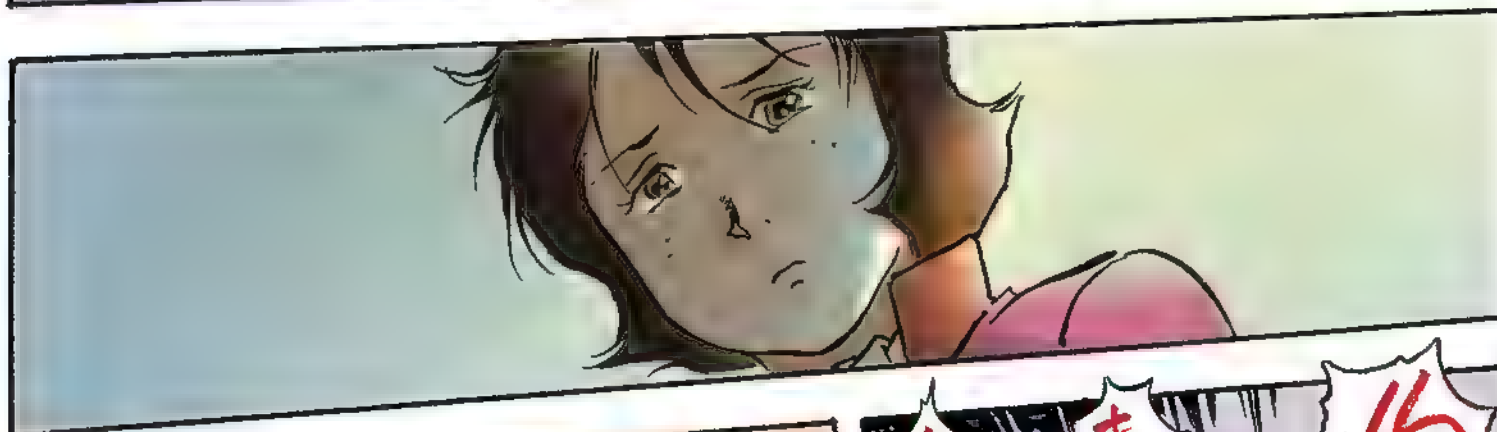
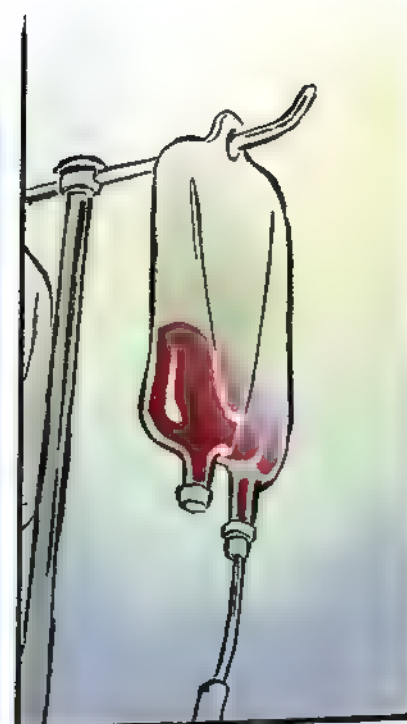
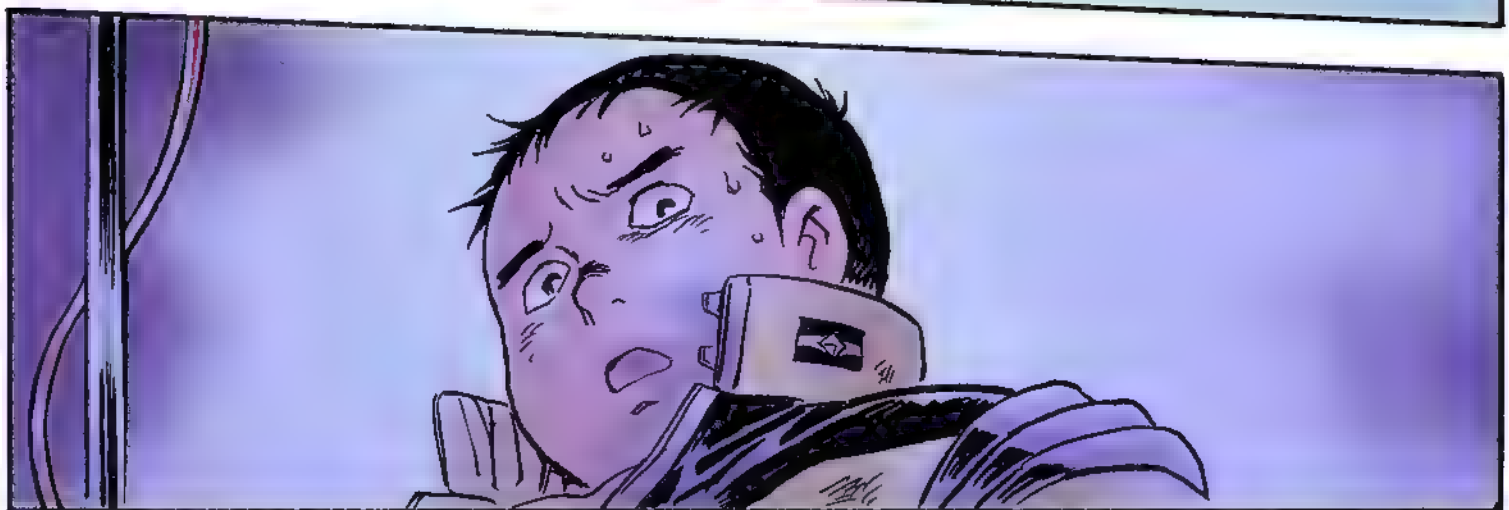
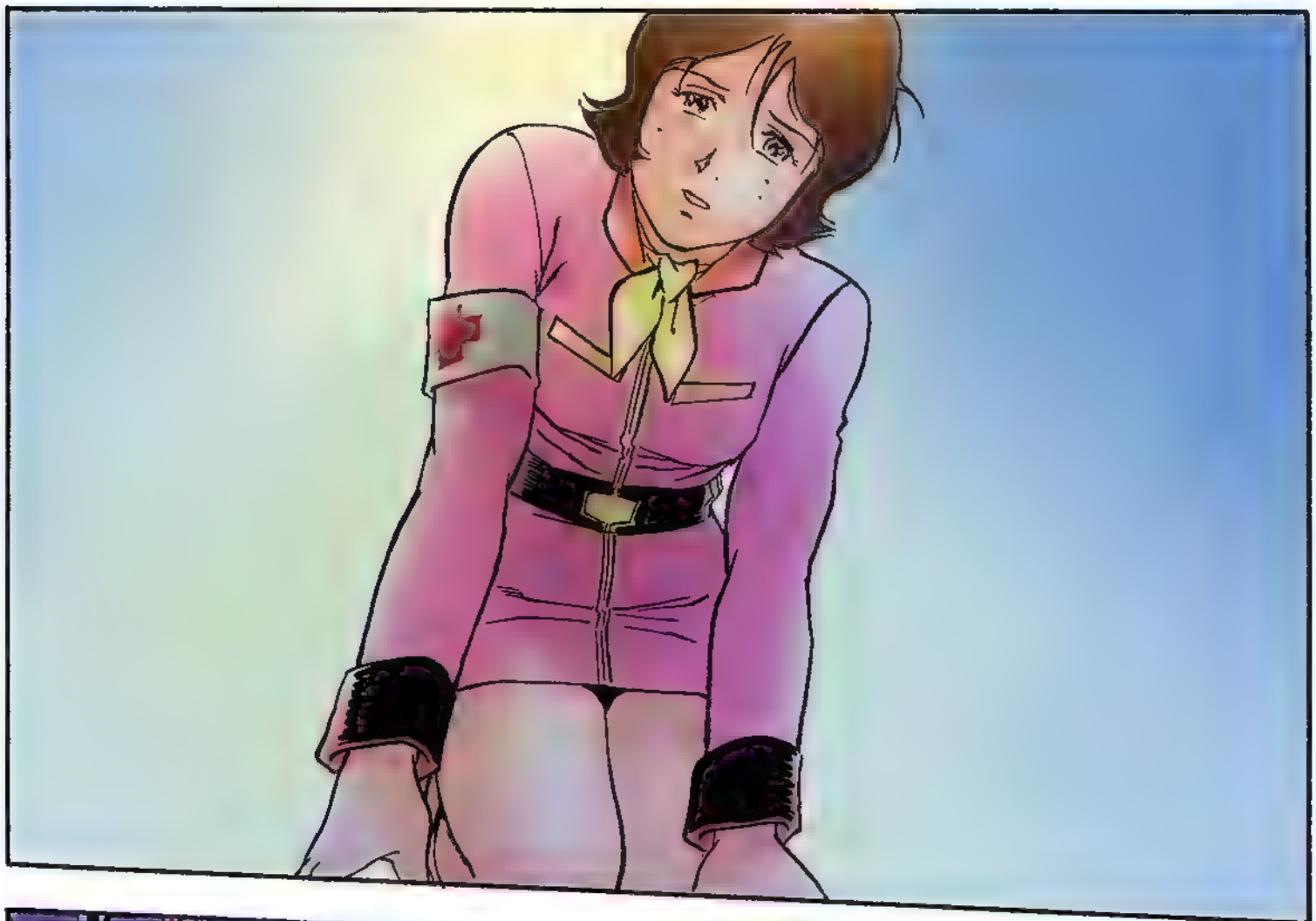
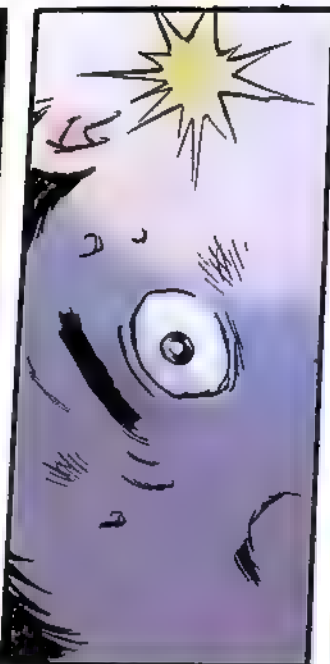
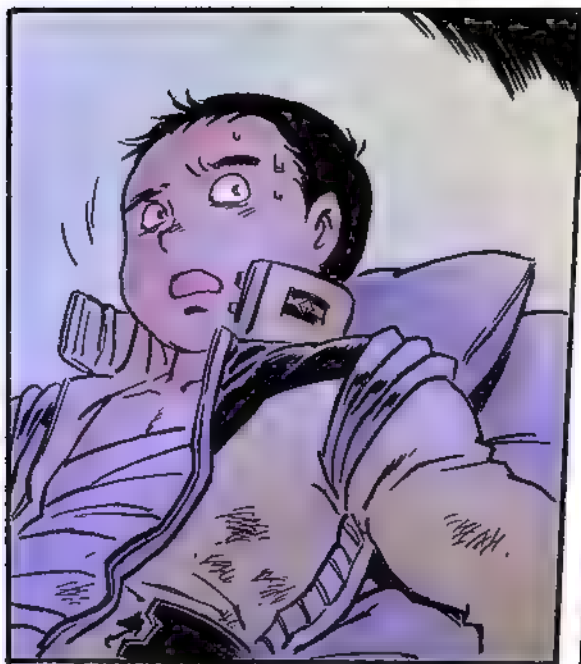
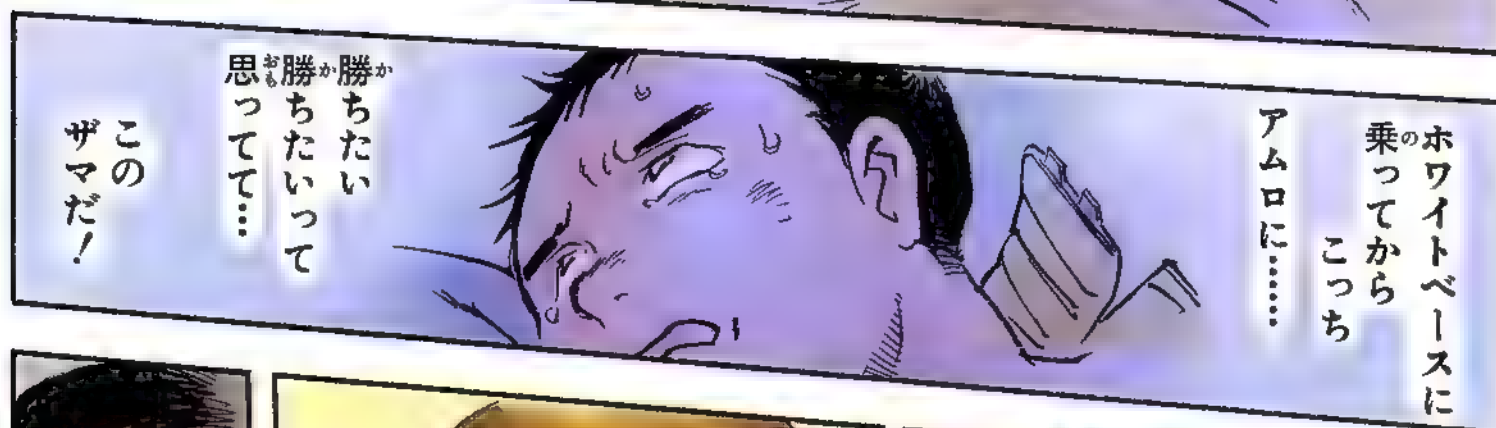
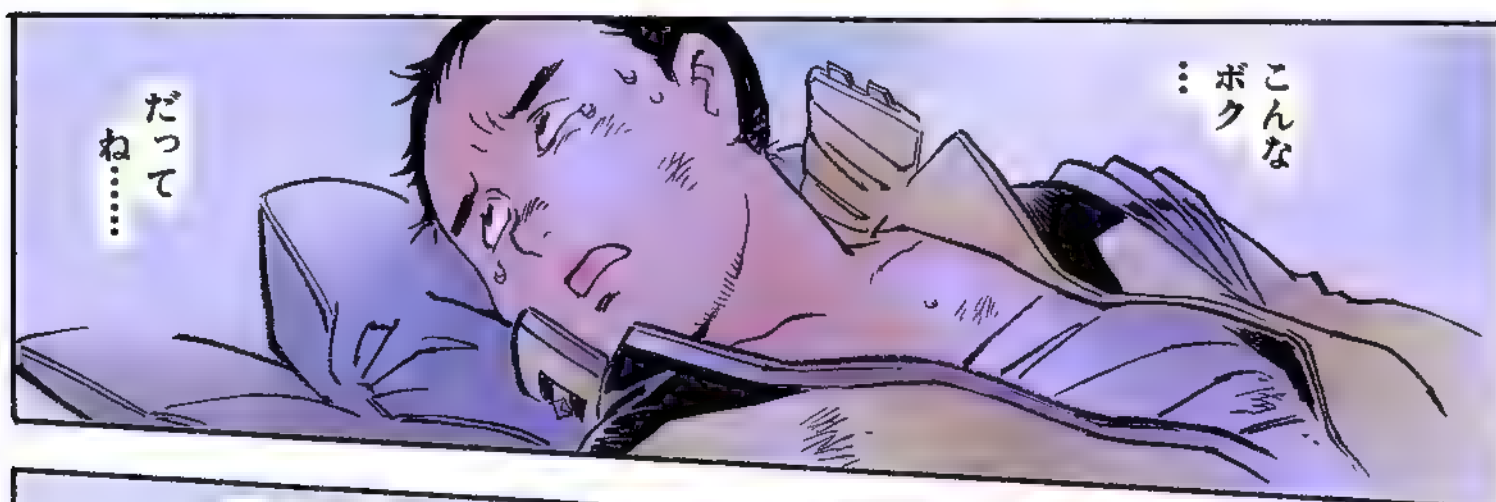
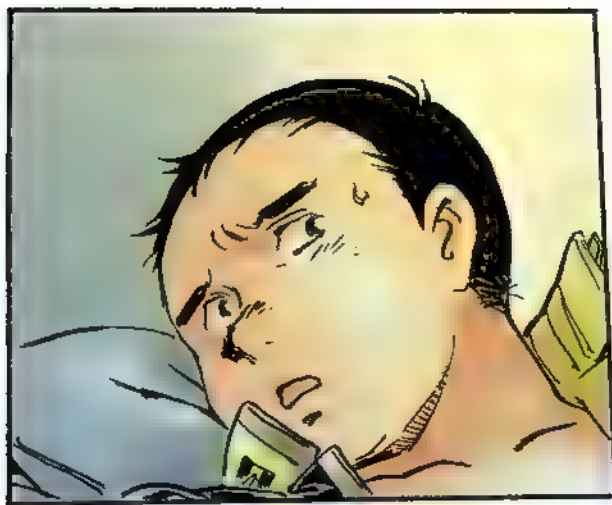
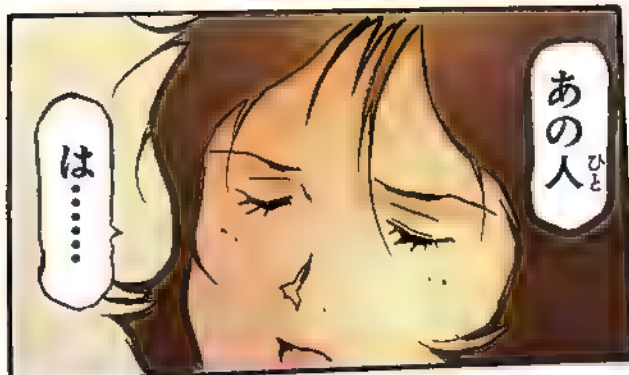
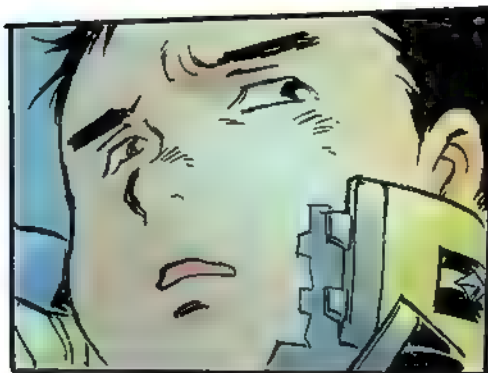
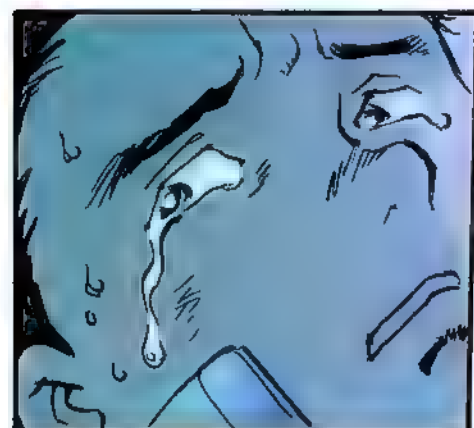
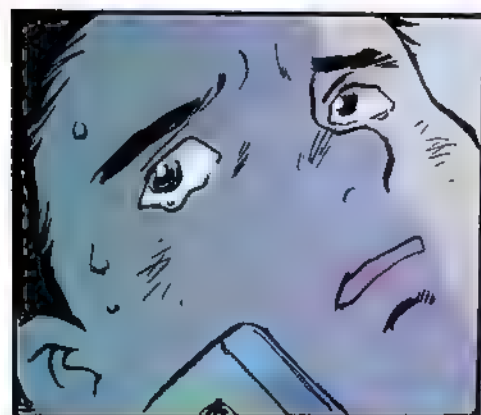
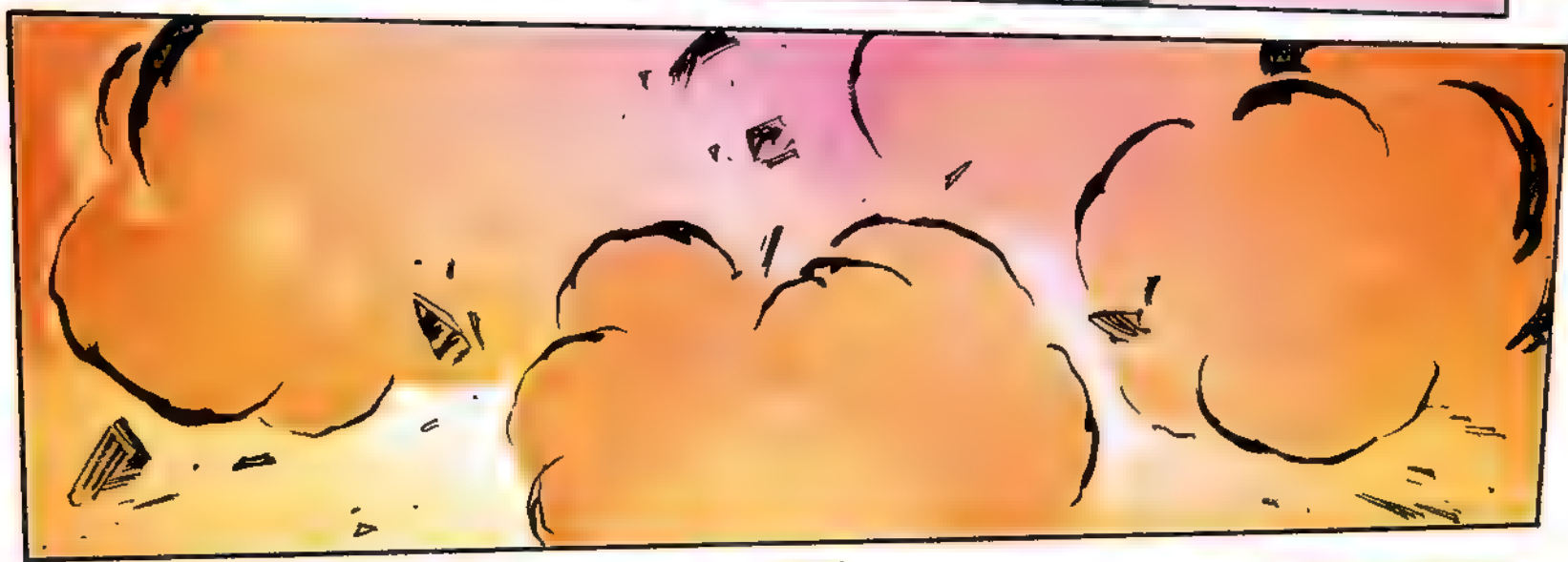
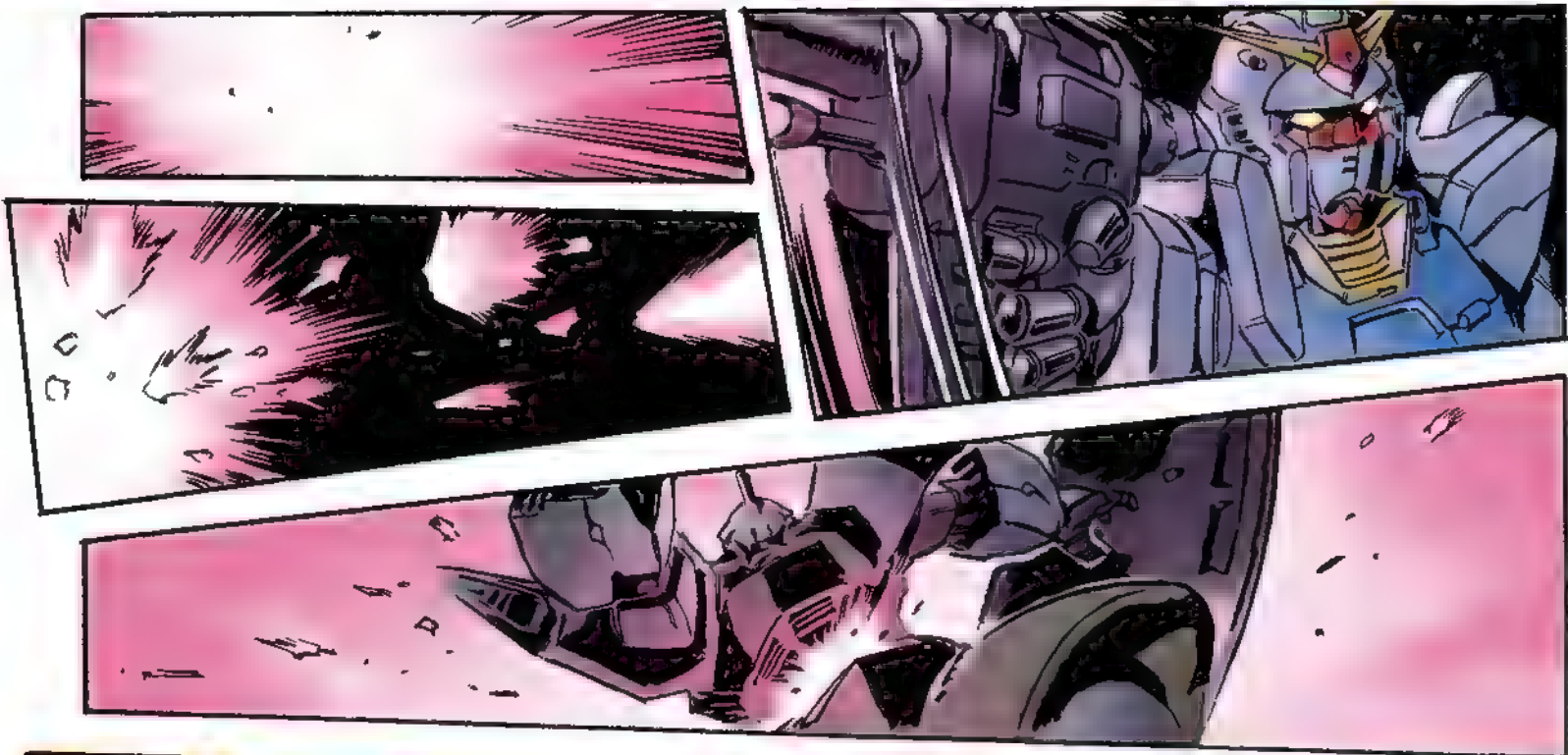
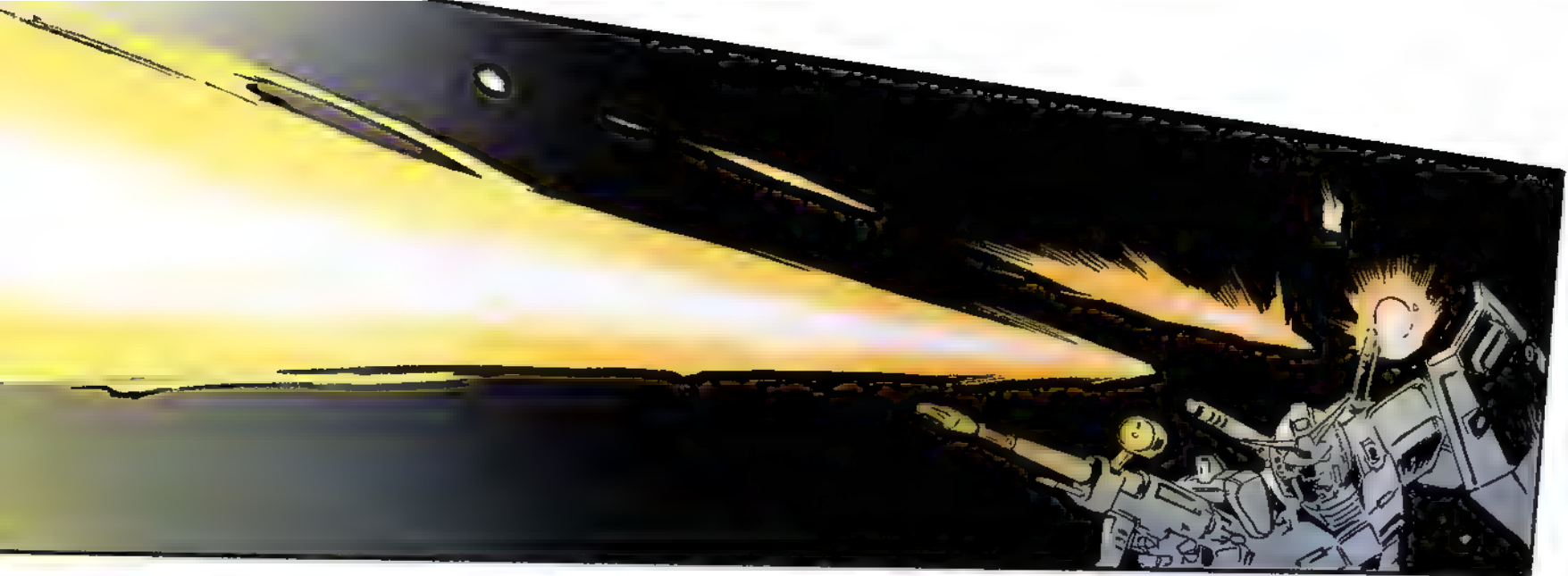
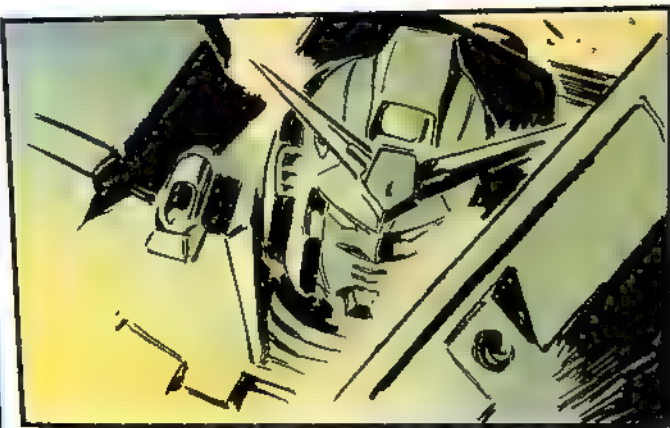
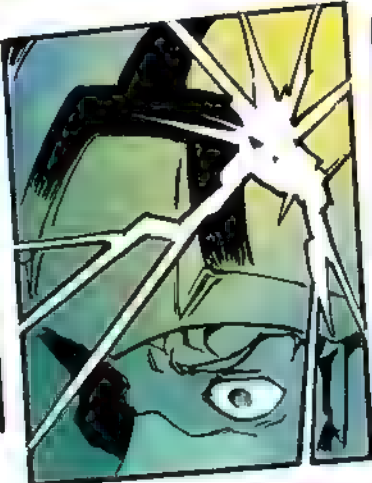
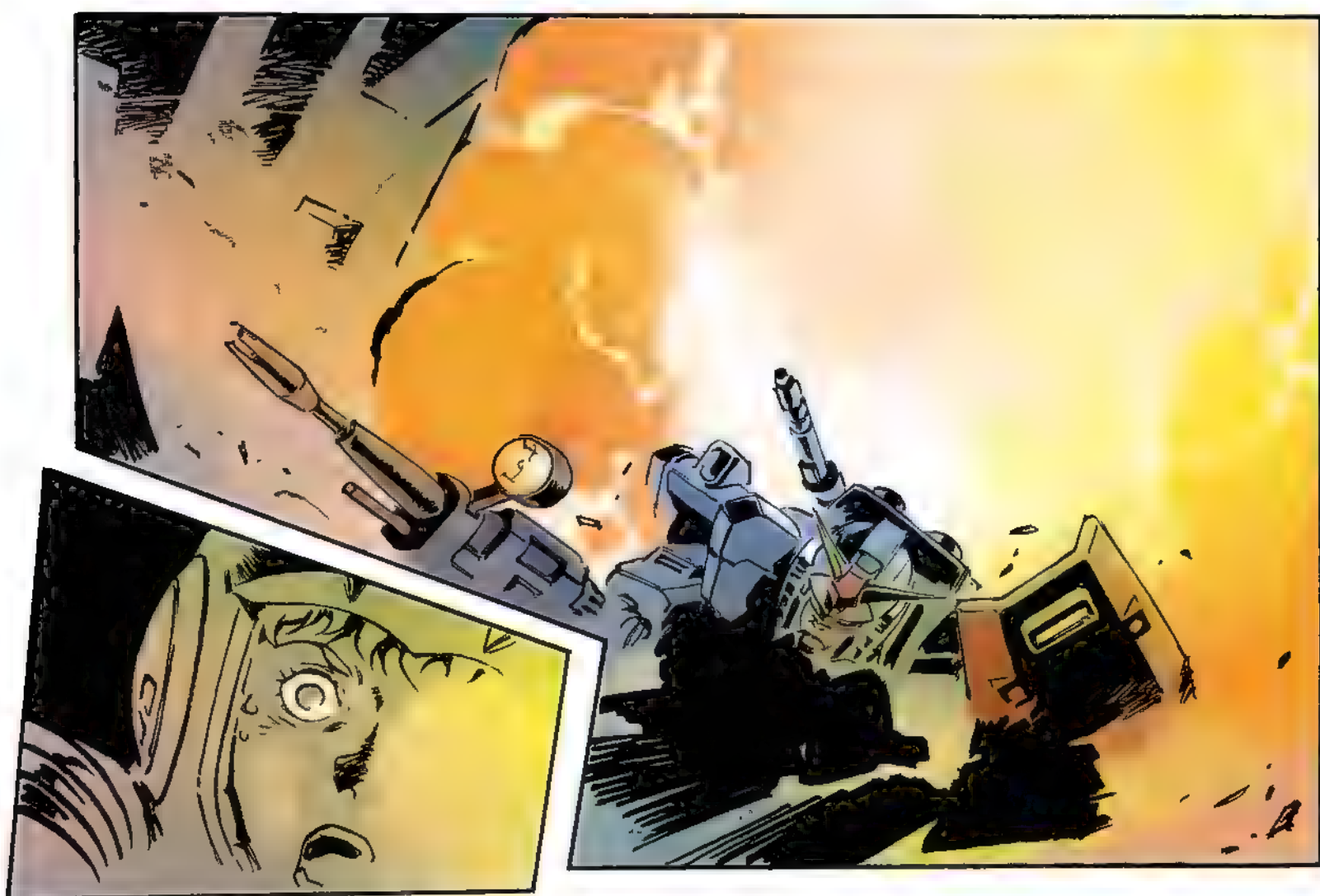
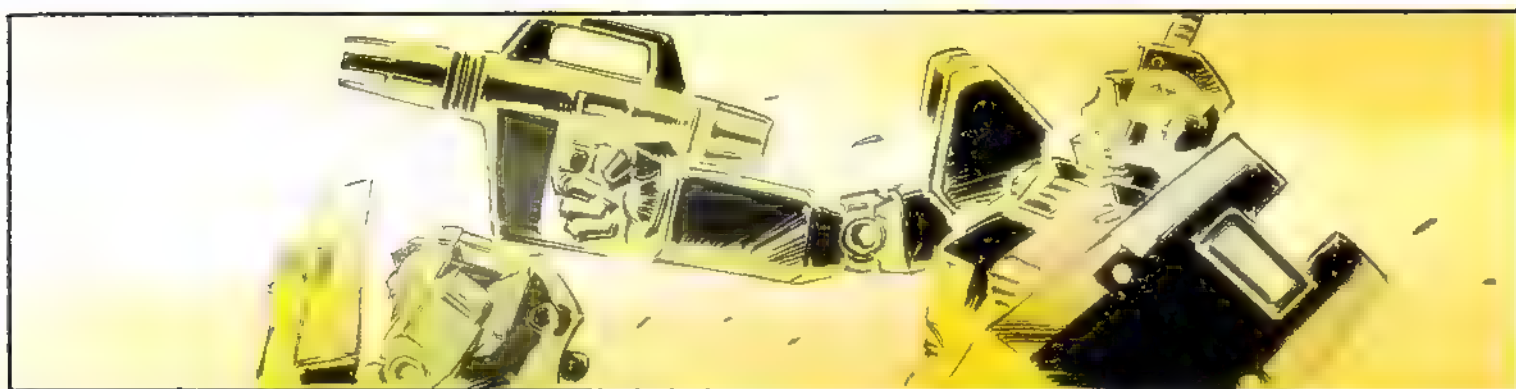
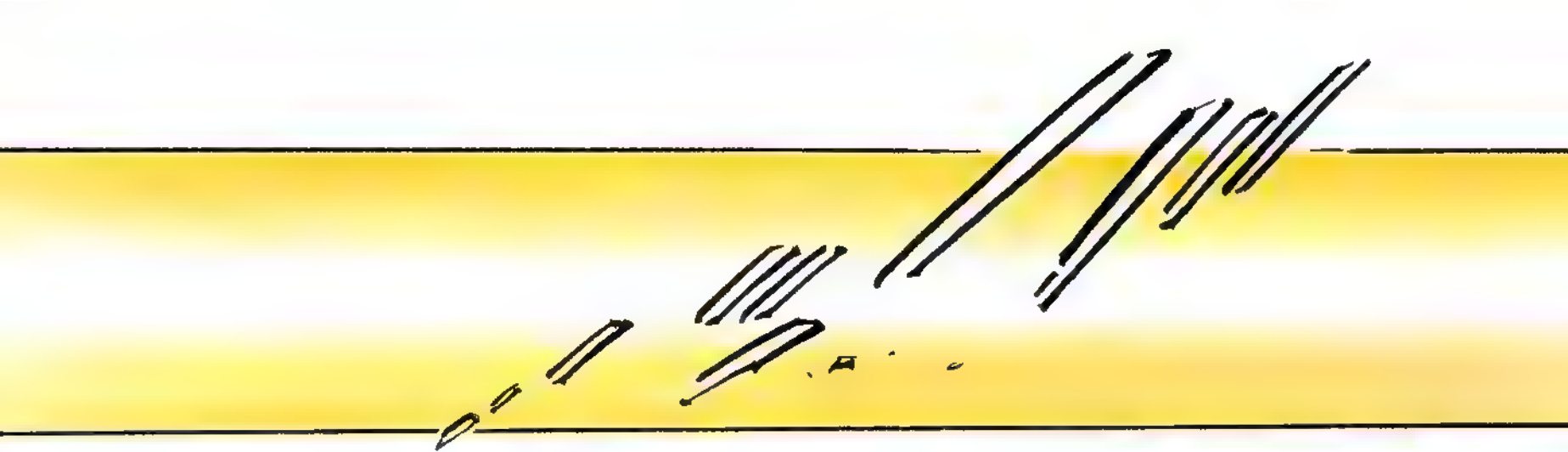
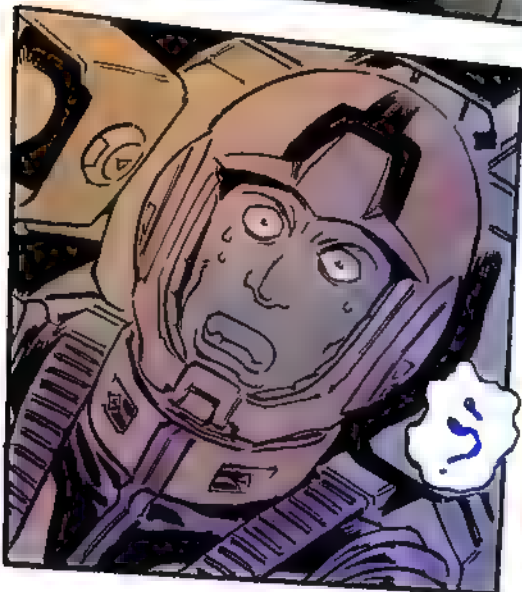
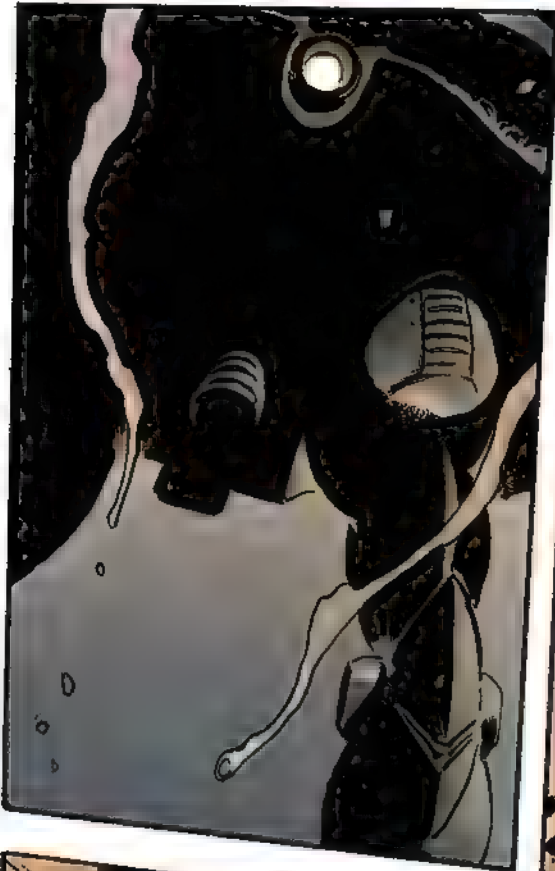
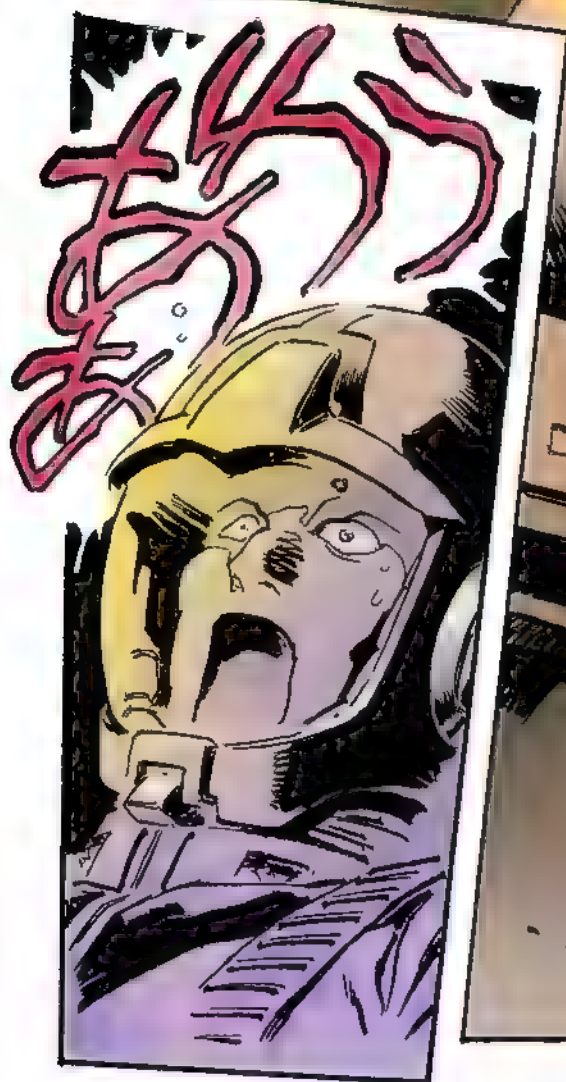
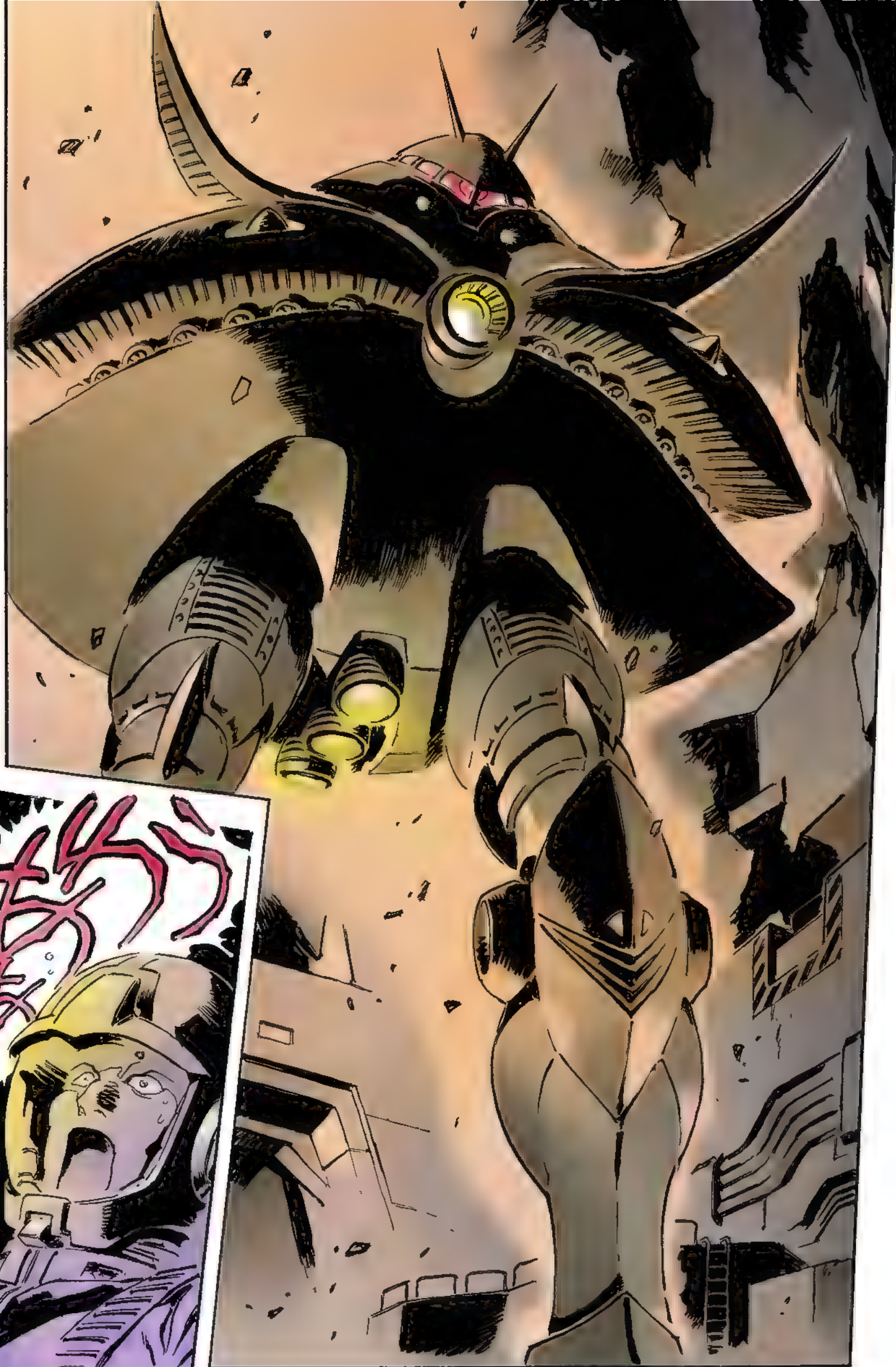
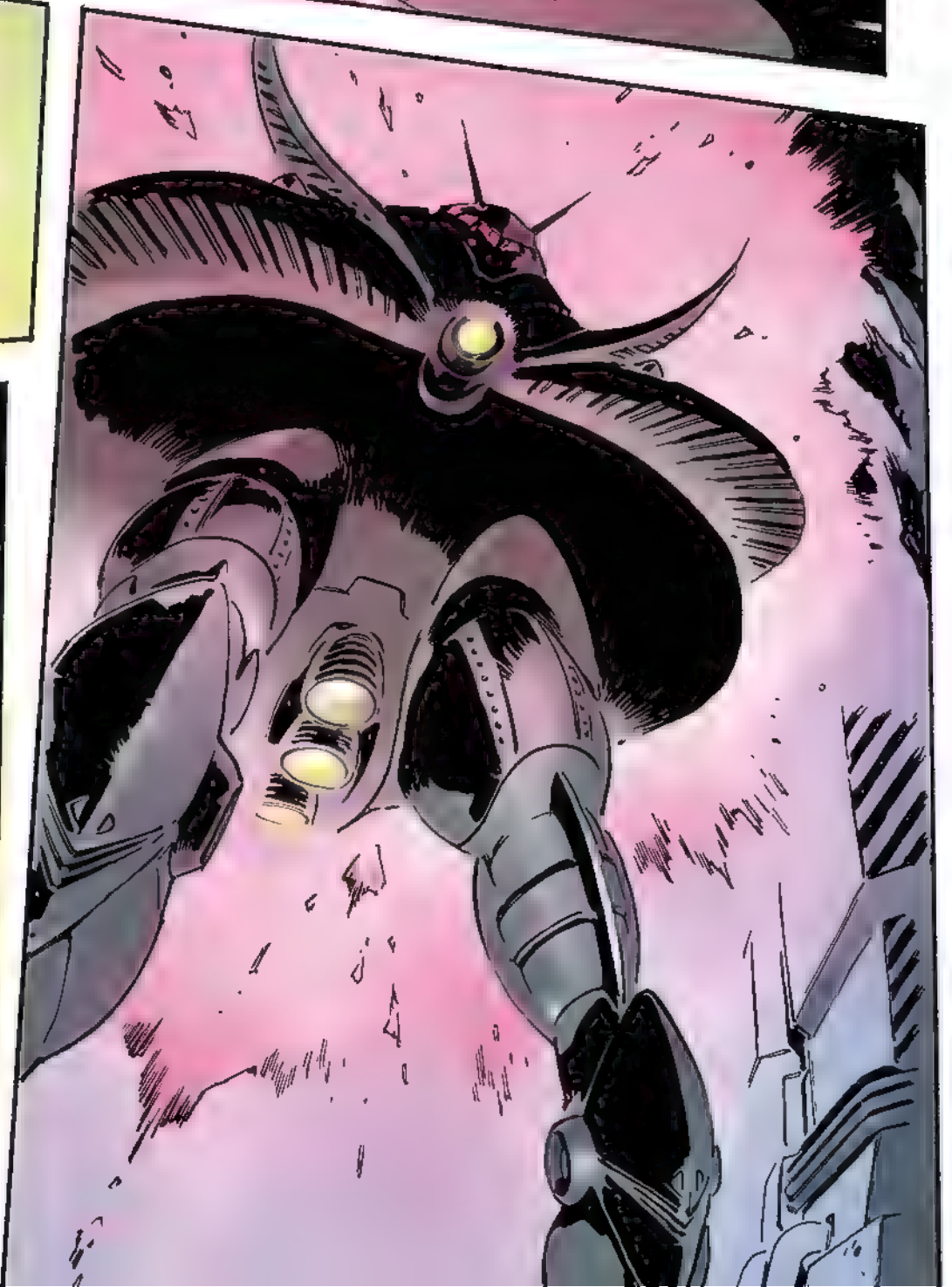
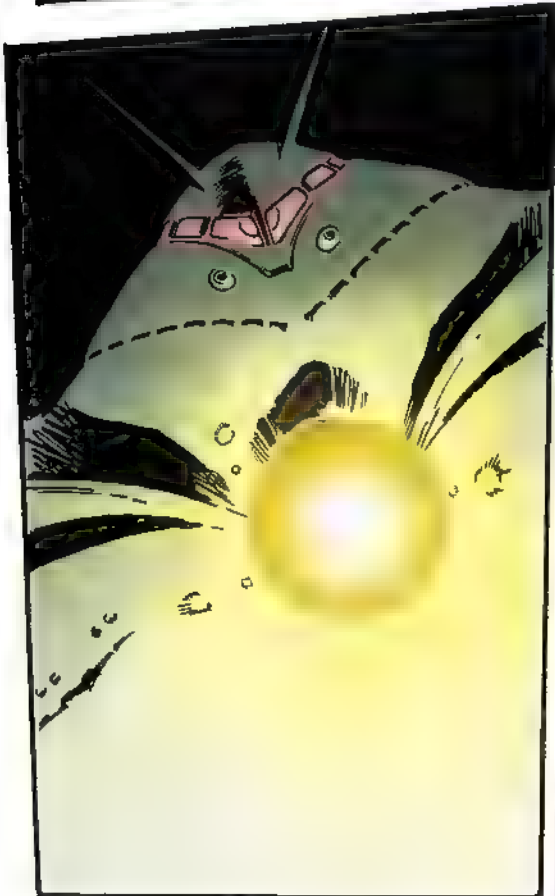
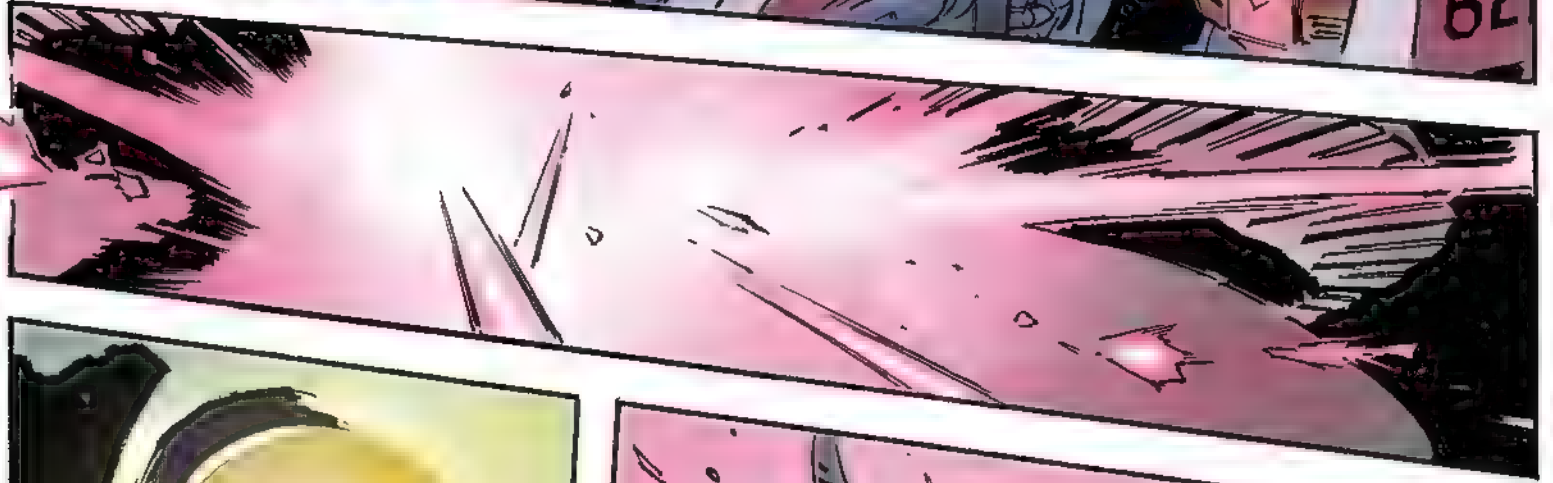
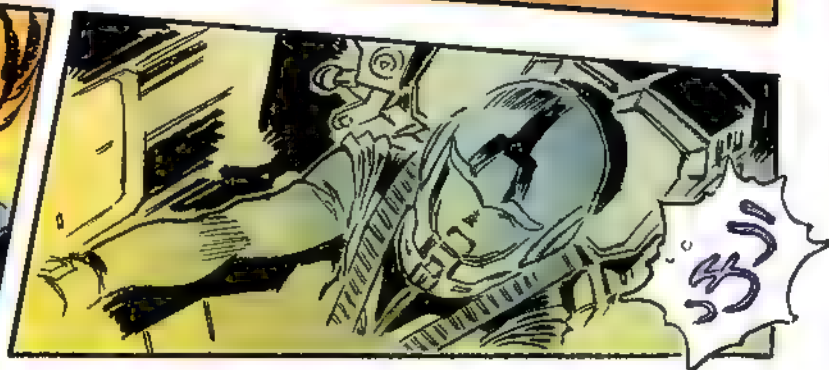
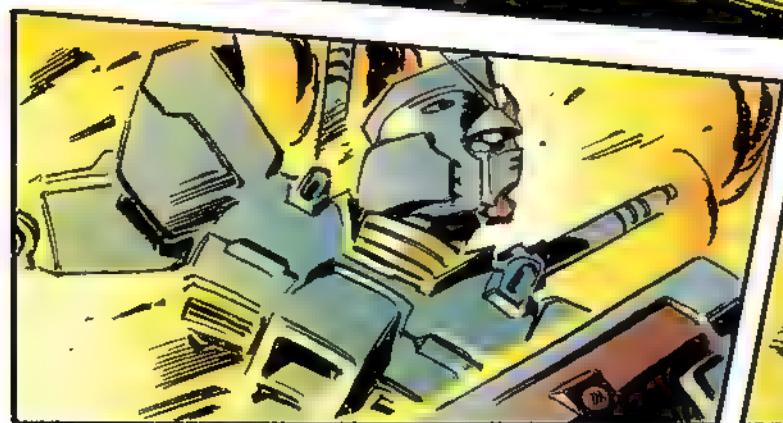
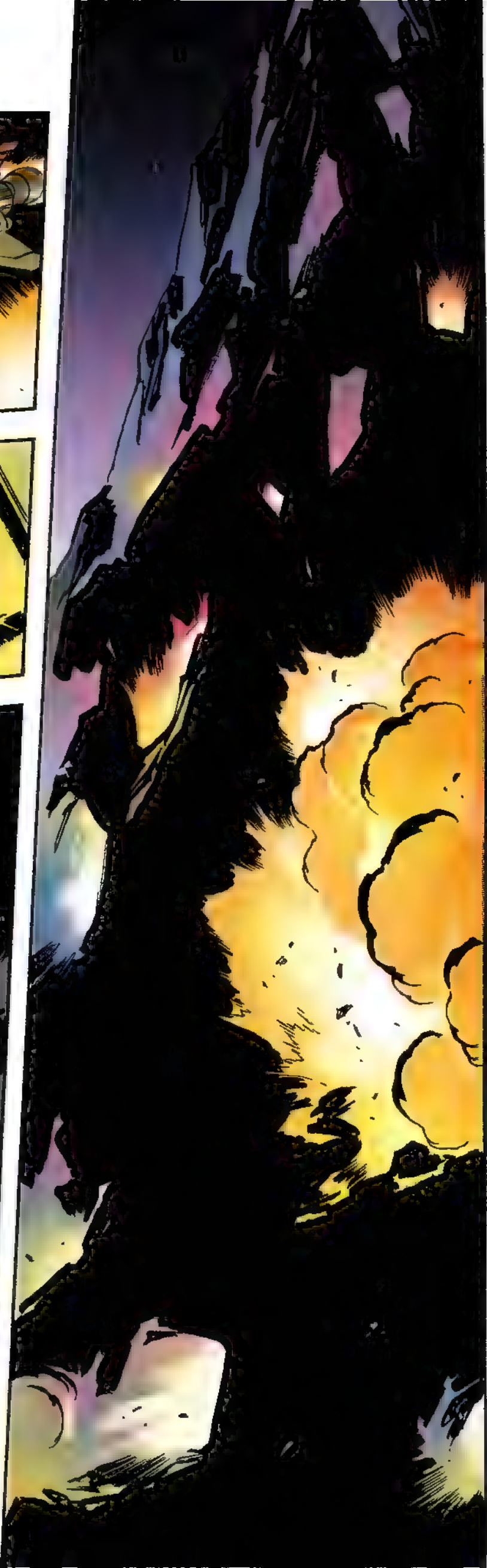
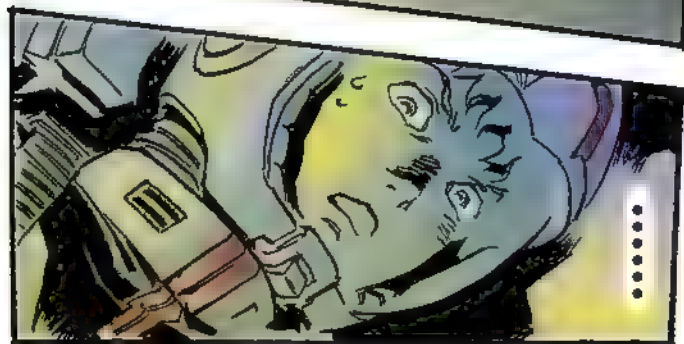
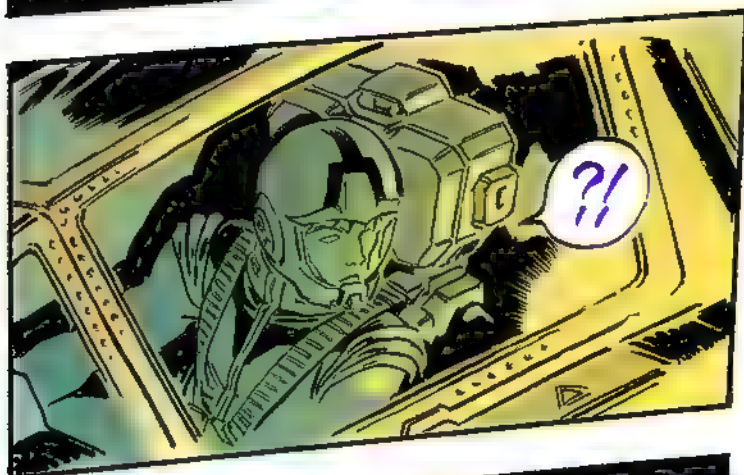
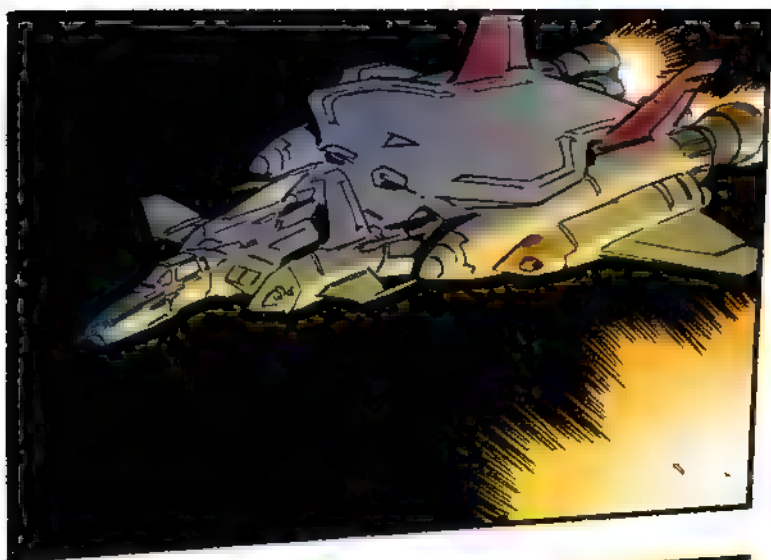
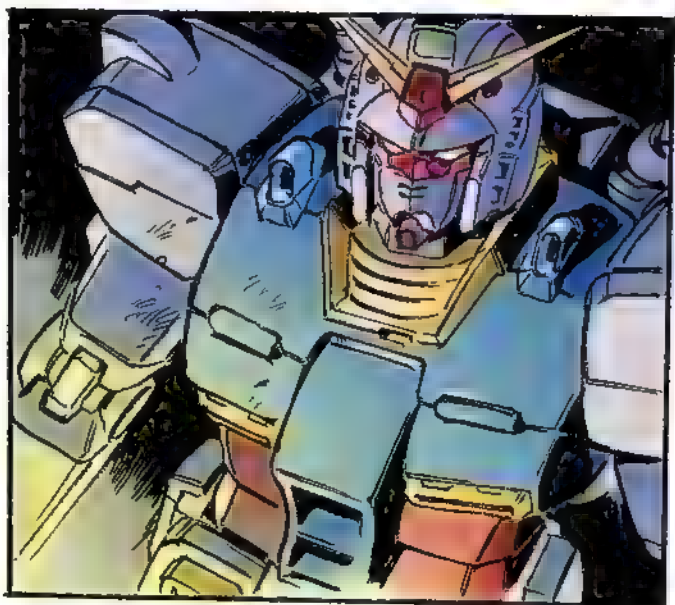
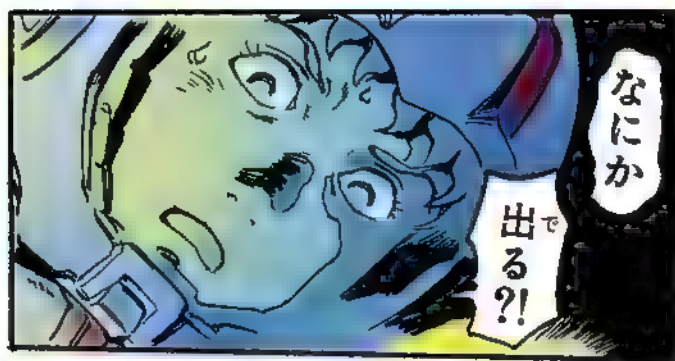
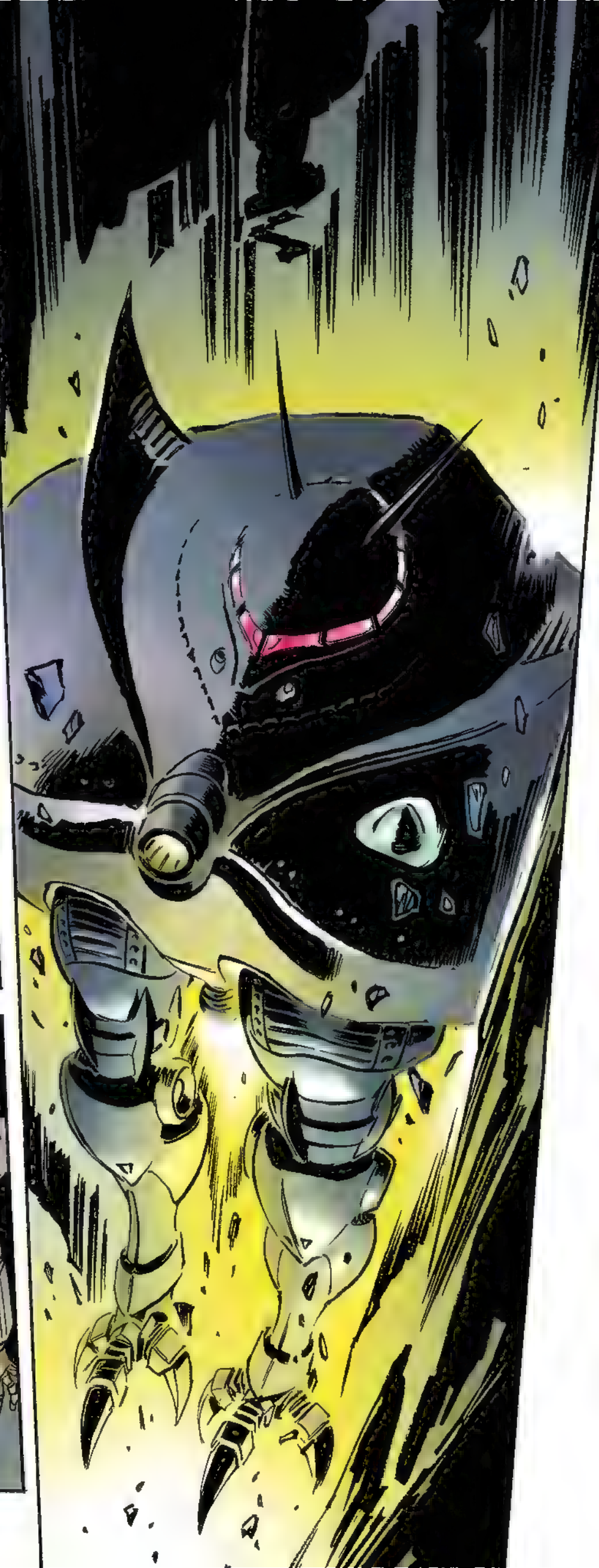
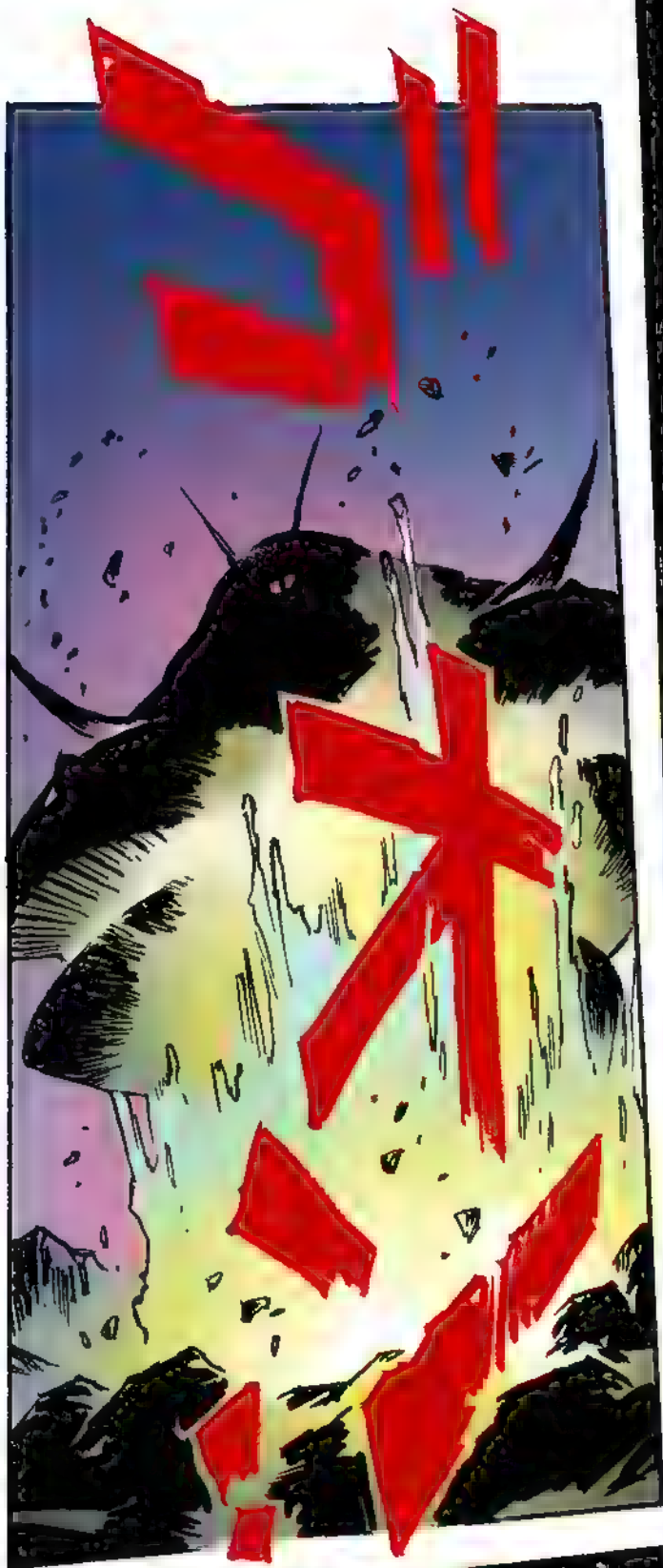
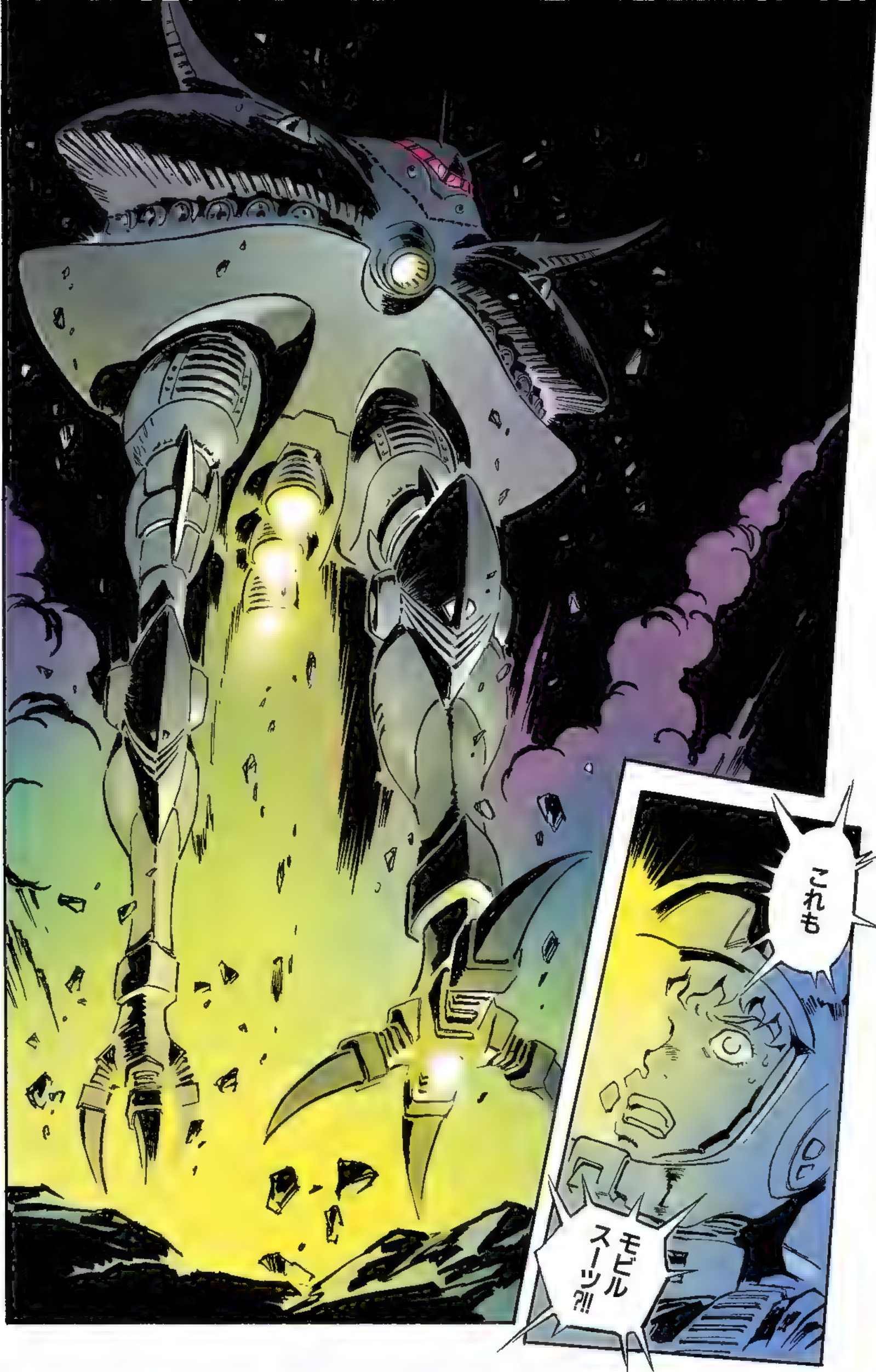
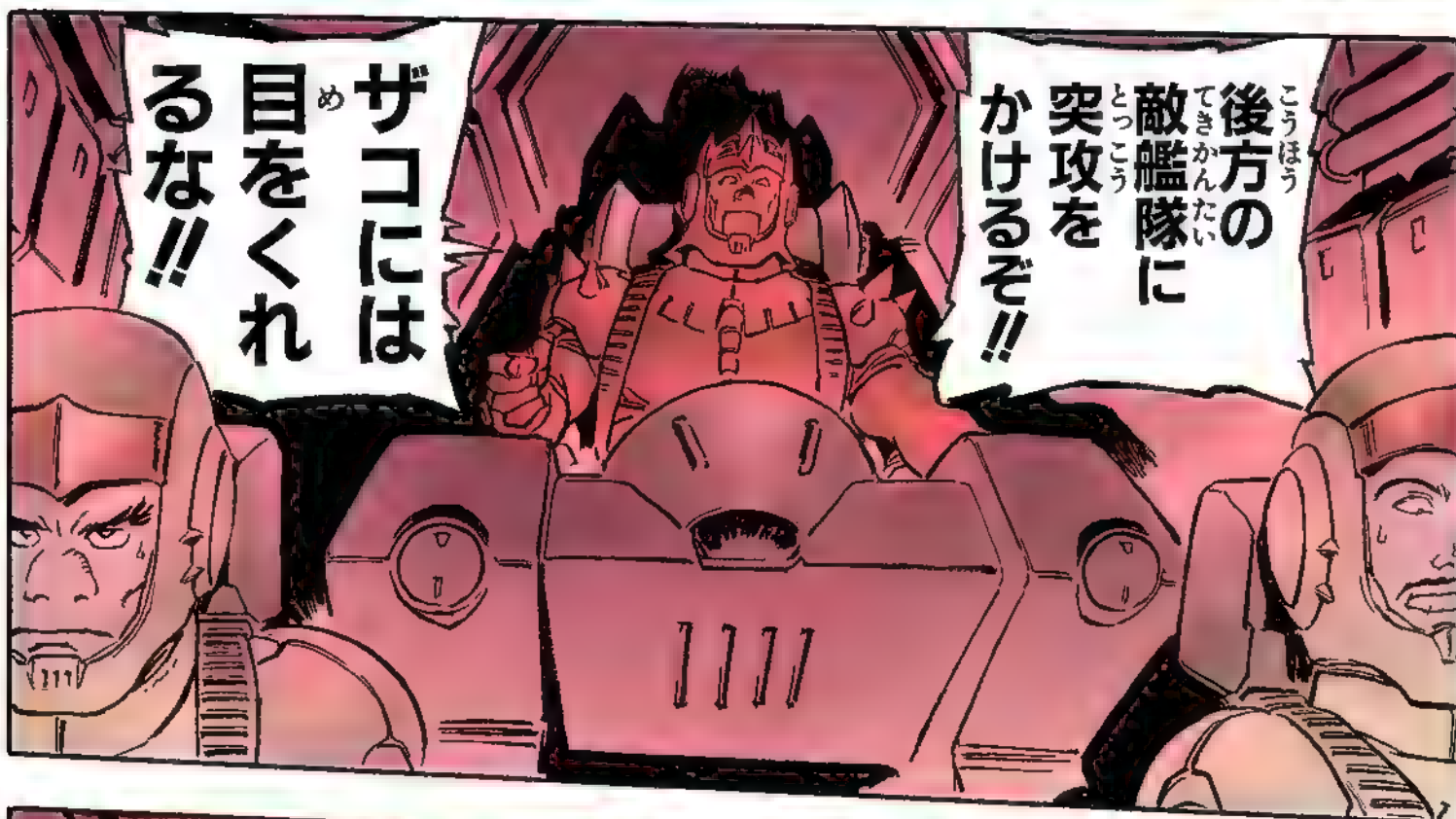
すべてが終って
みなければ
わからない

しかし
確実なことは
美しい輝きが
ひとつ
おこる度に
何人か
何百人かの人々が
確実に――
宇宙の塵と
なっていくと
いうことだ

カッ
カッ
カッ
カッ
カッ

ビグ・ザムの発進準備完了しました!!
おう!!

敵のソーラー兵器は破壊したのだな?!
はいっ
決死隊のMSを送って攻撃し
沈黙させました!

ソロモンを放棄する

兵達はよく戦った

後世の戦史にもなんら恥じる所はない
恥じるべきは

奴等は
万余の将兵を見殺しにした
つまらん駆け引きにはしったギレンと
キシリアだっ!!

誓って言うぞ!! あの政治かぶれどもはいずれ
ジオンを滅ぼすっ!!

う…う…
う
ううう…
わあっ
来る!
来る!!
フラウ!
ハヤトにはもう一本輸血するからっ
忘れないで!
あ
はい
ドムがああ!!

交換して落ちつくようならこっち！
手伝って！
手が足りないからっ！

………みんなは？

戦ってるわ

でもいいのよ
あなたも充分戦ったんだから
しずかに
じっとしてていいのよ

ソロモンももうじき陥ちて
私達が勝つって

そう…
くやしいなあ…
ボクだけこんなんじゃ…

情けないよ……

なに言ってるのハヤト！
立派よあなただって！

やめてくれよ!!
慰めのことばなんて！

こんなボク…
だってね……

ホワイトベースに乗ってからこっちアムロに……
勝ちたい勝ちたいって思ってて…
このザマだ！

ハヤト

アムロは
ちがうわ
あの人
は……

わたしたちとは
ちがうのよ

なんだ?!

647
621
614

うわあぁ

647
62

うわっ

なにか出る?!

ゴオン!

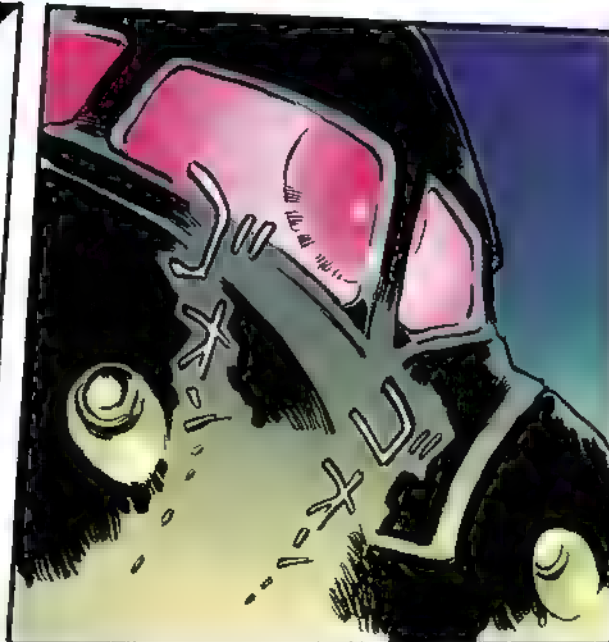
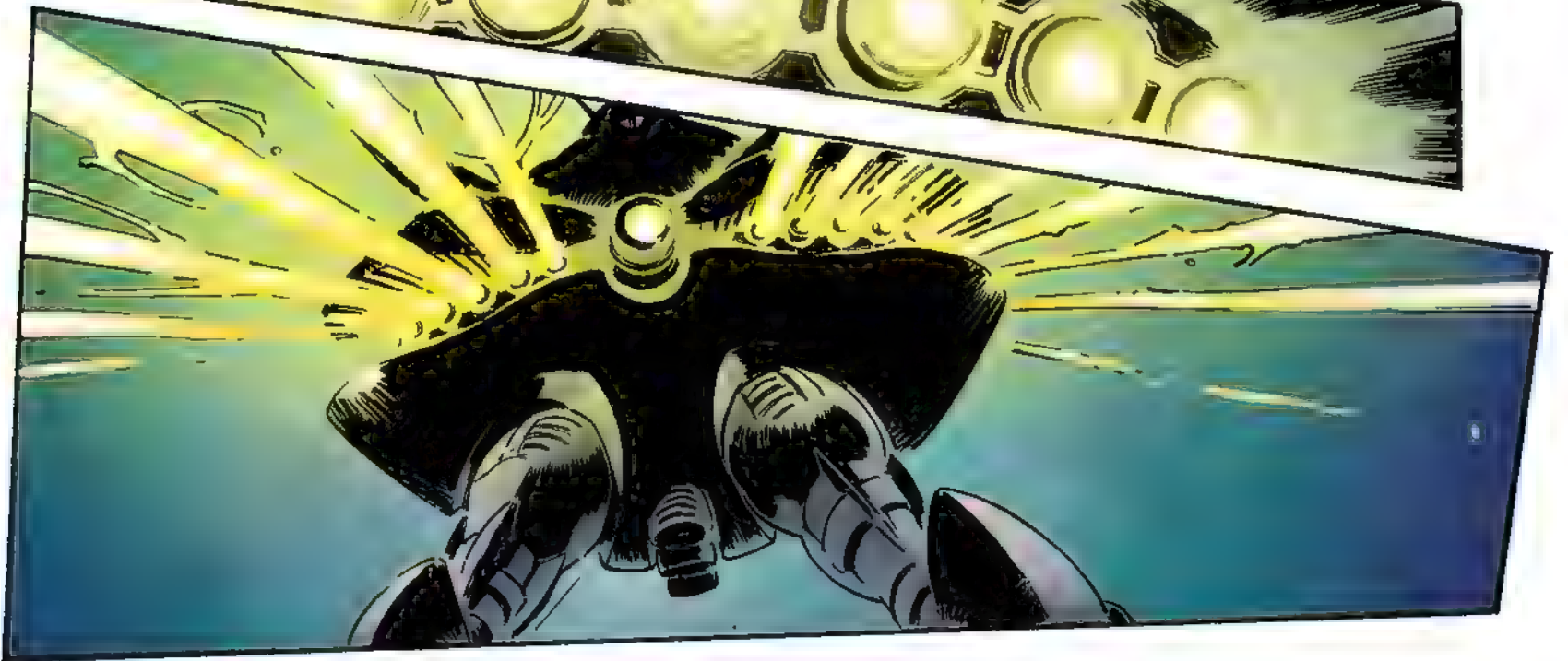
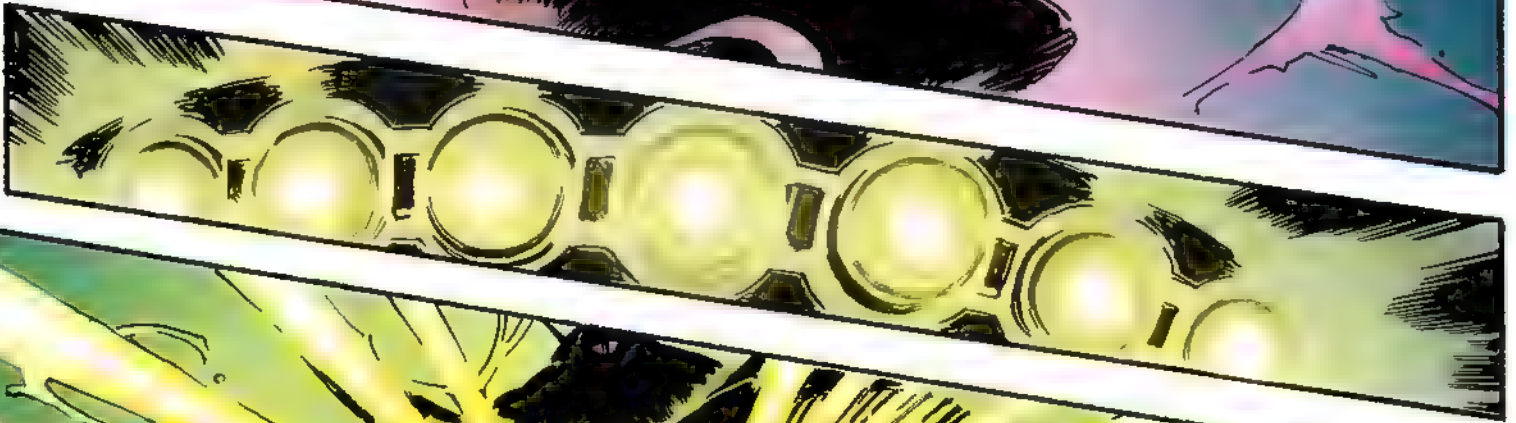
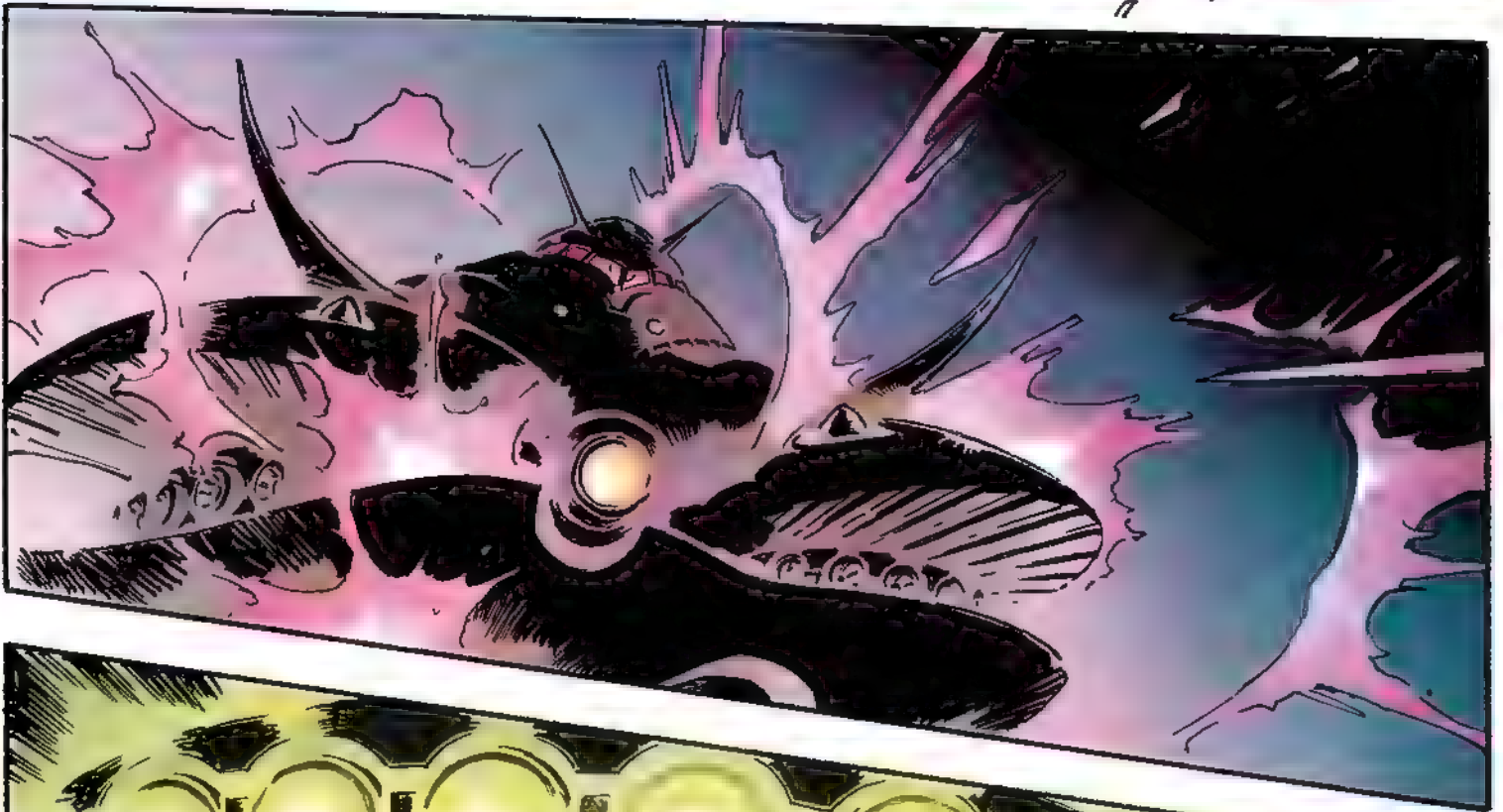
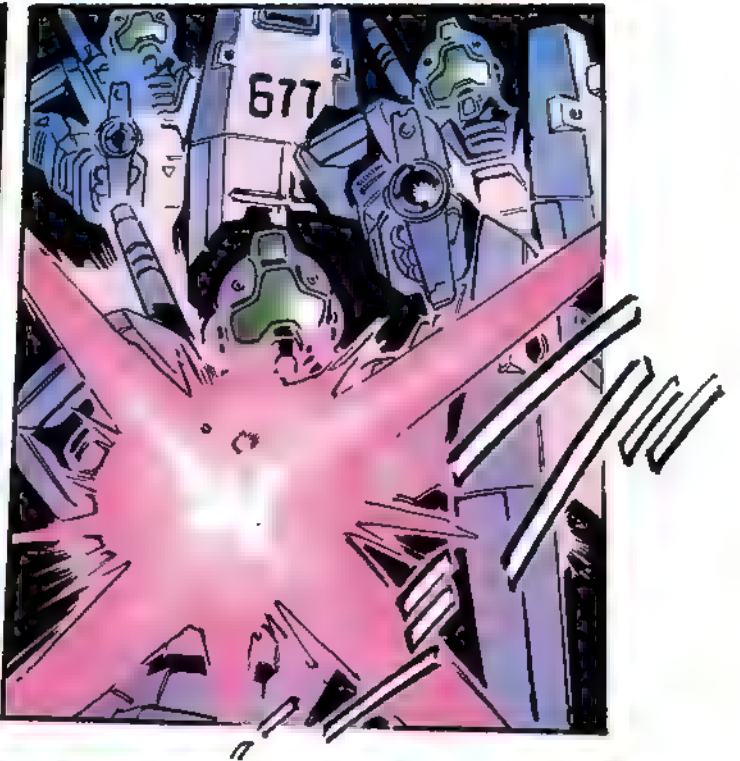
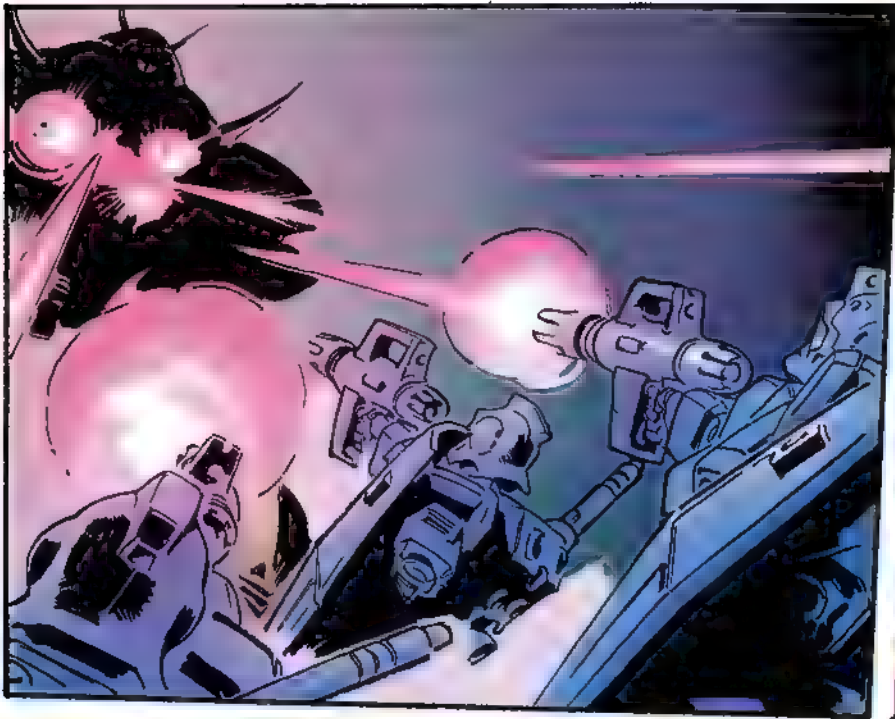
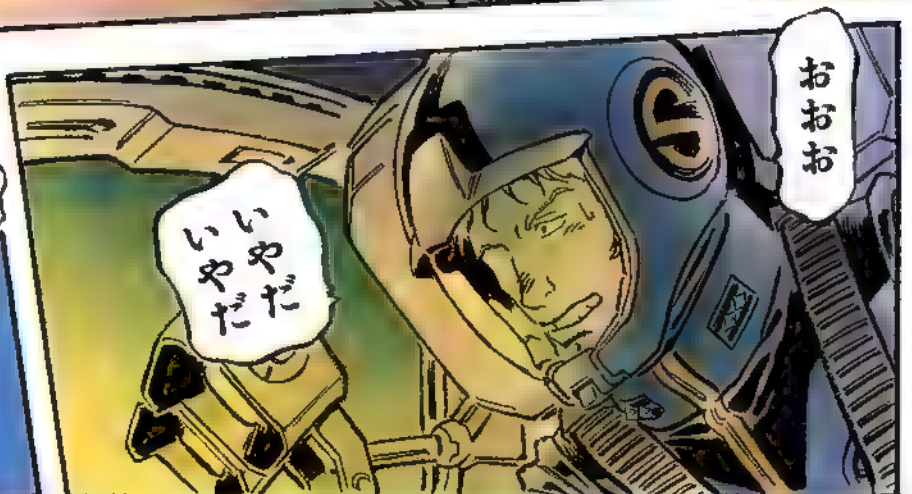
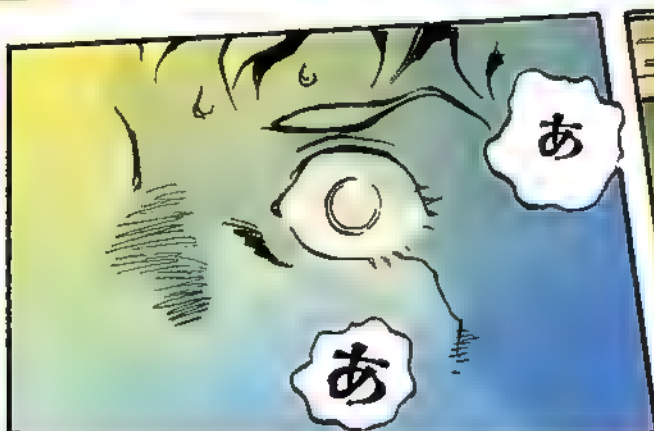
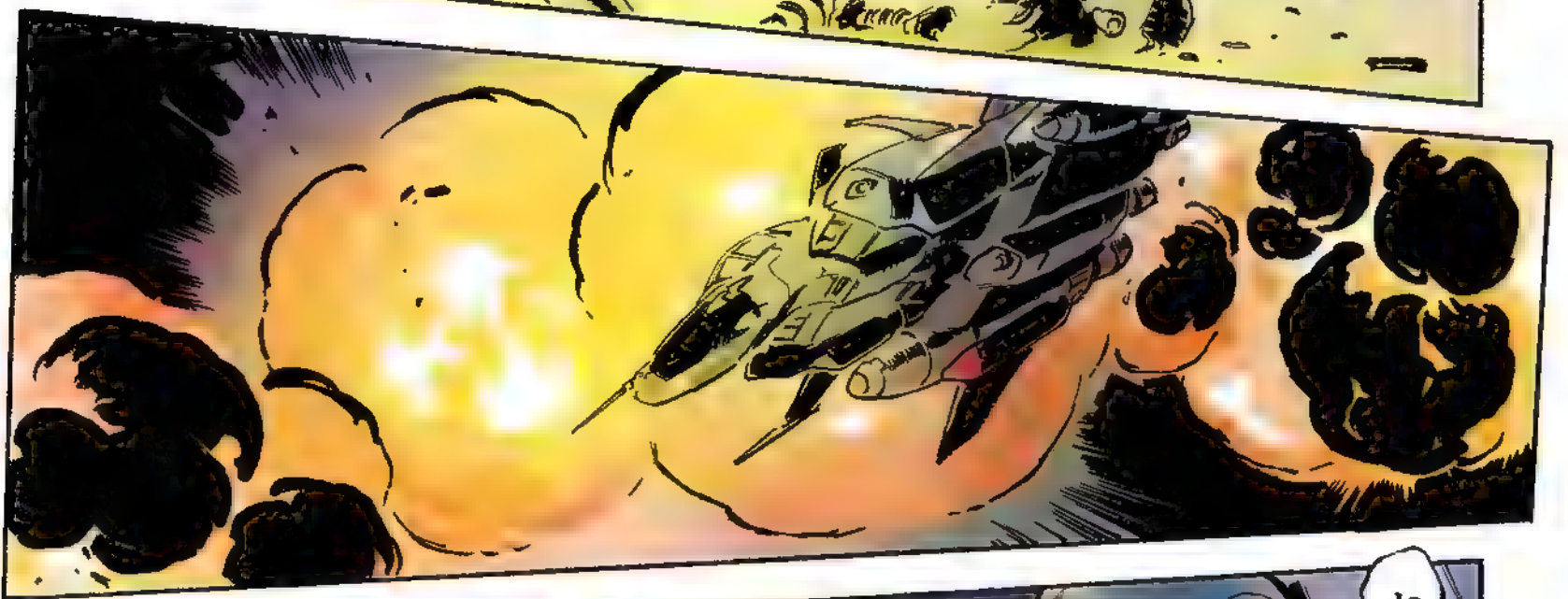
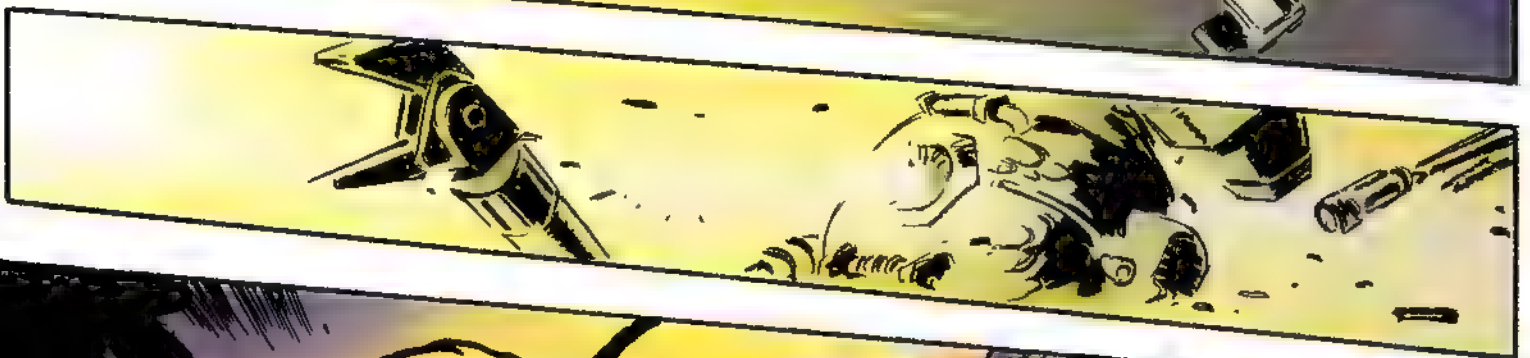
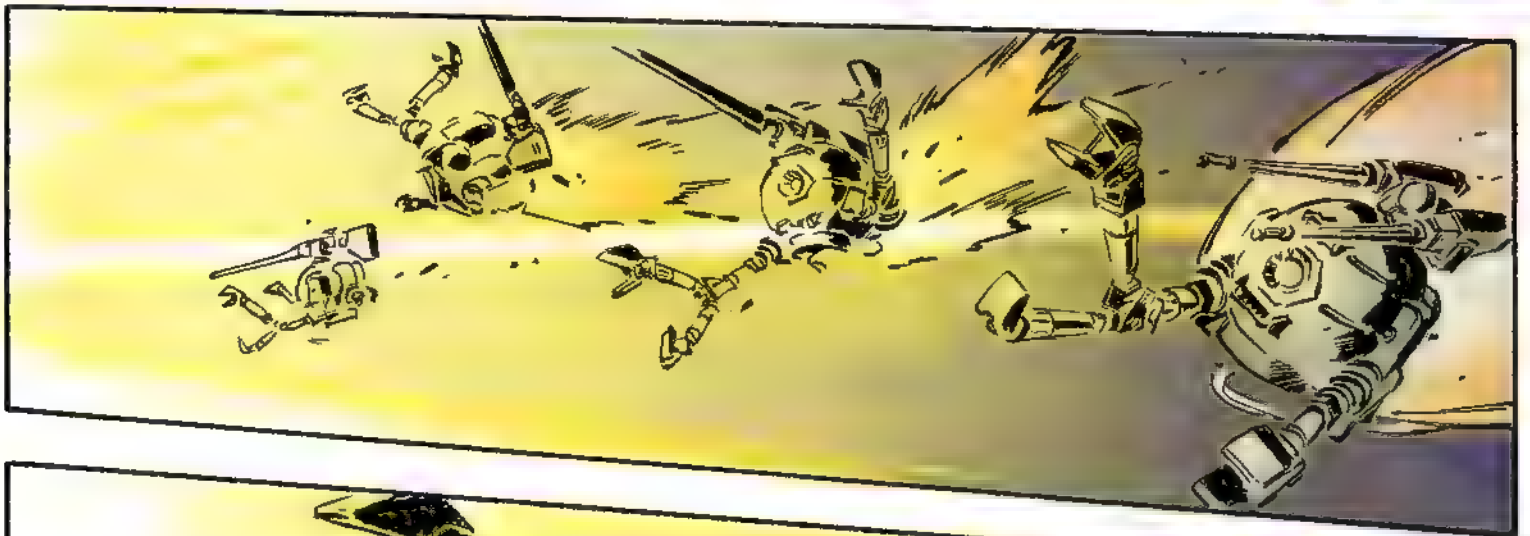
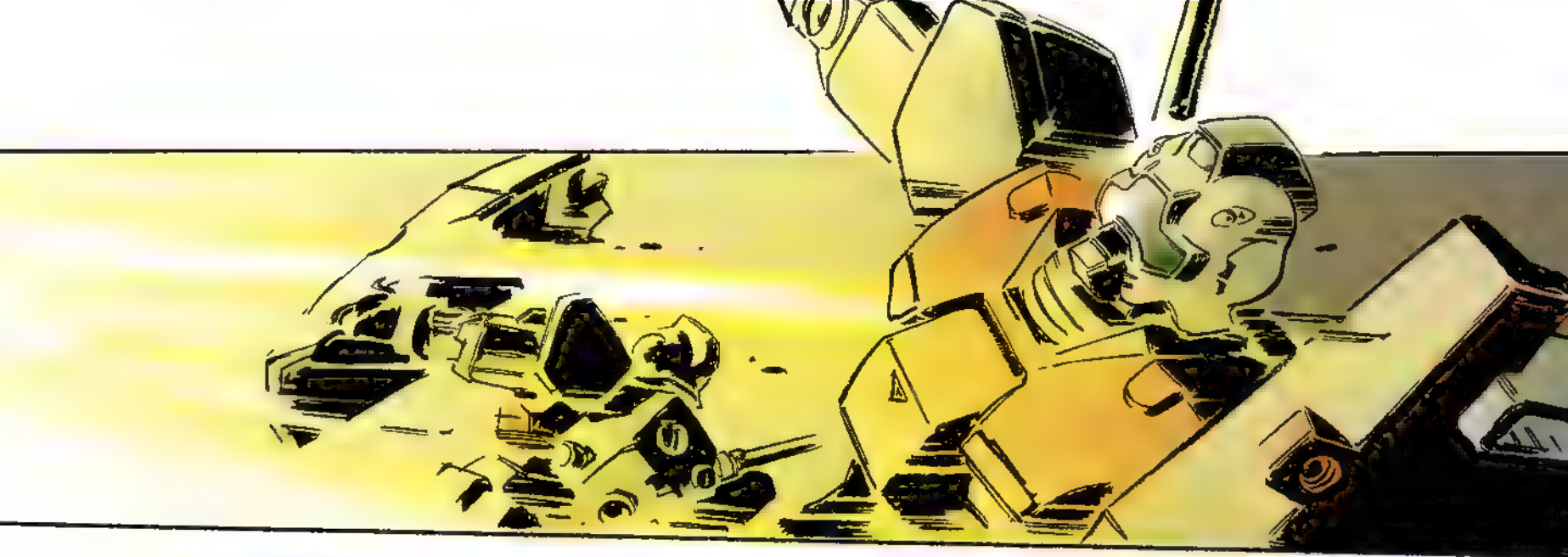
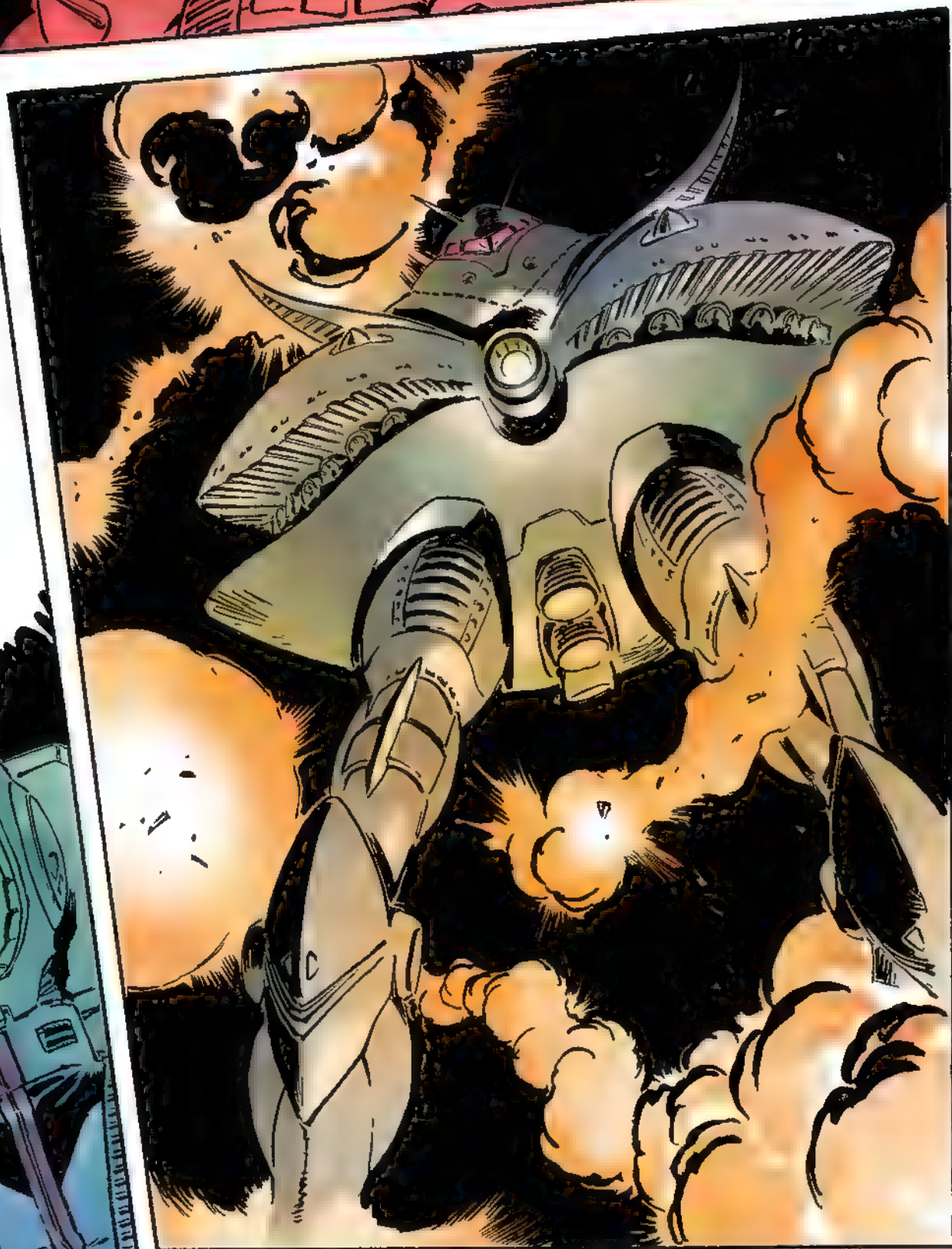
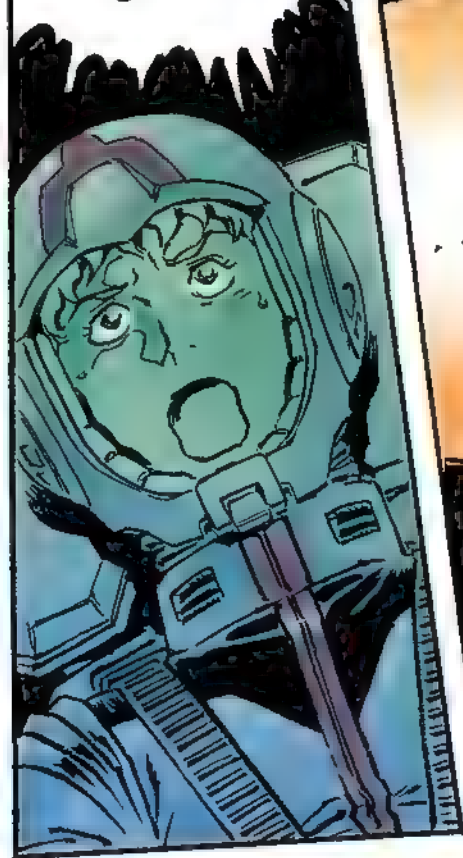
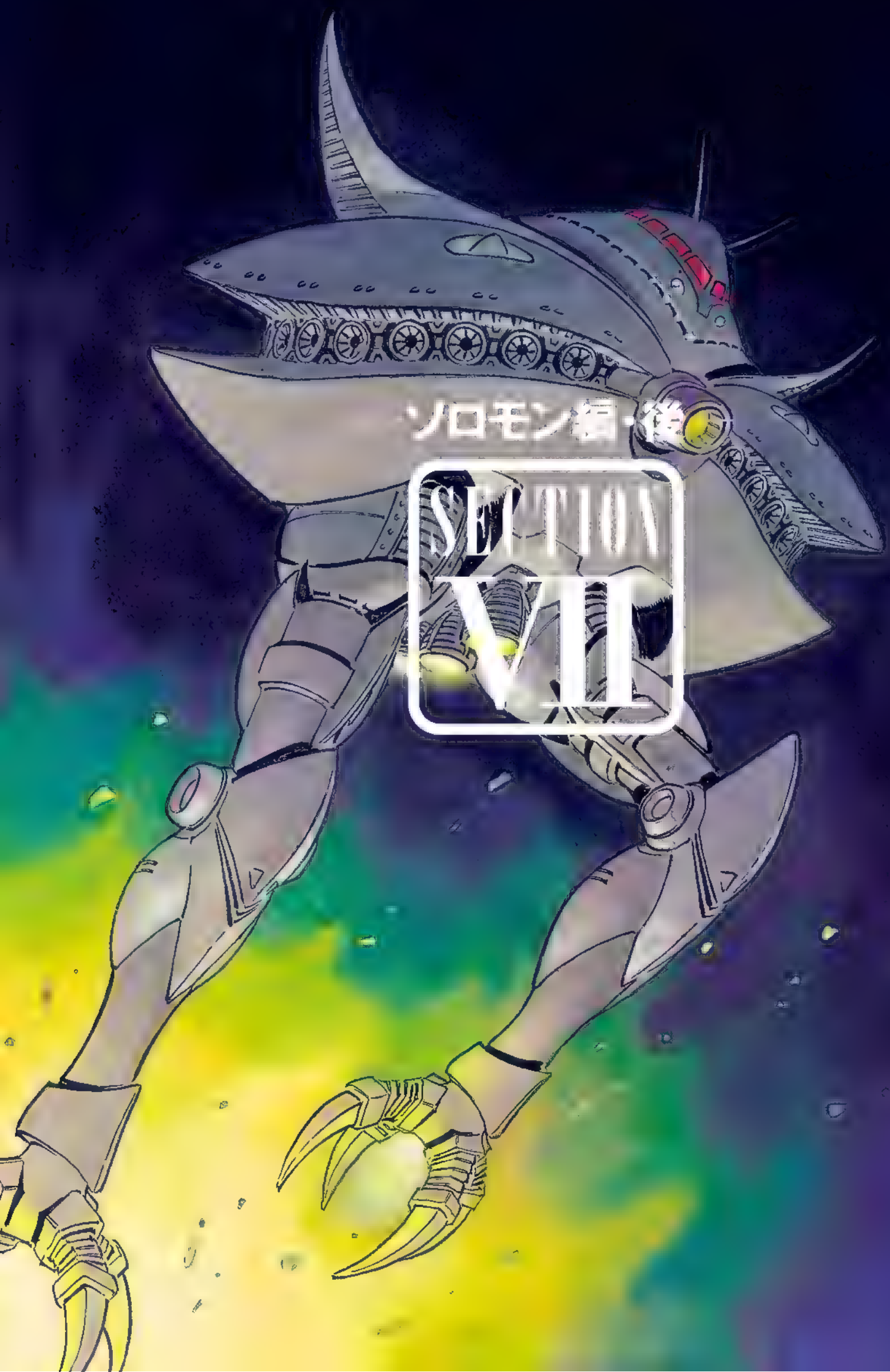
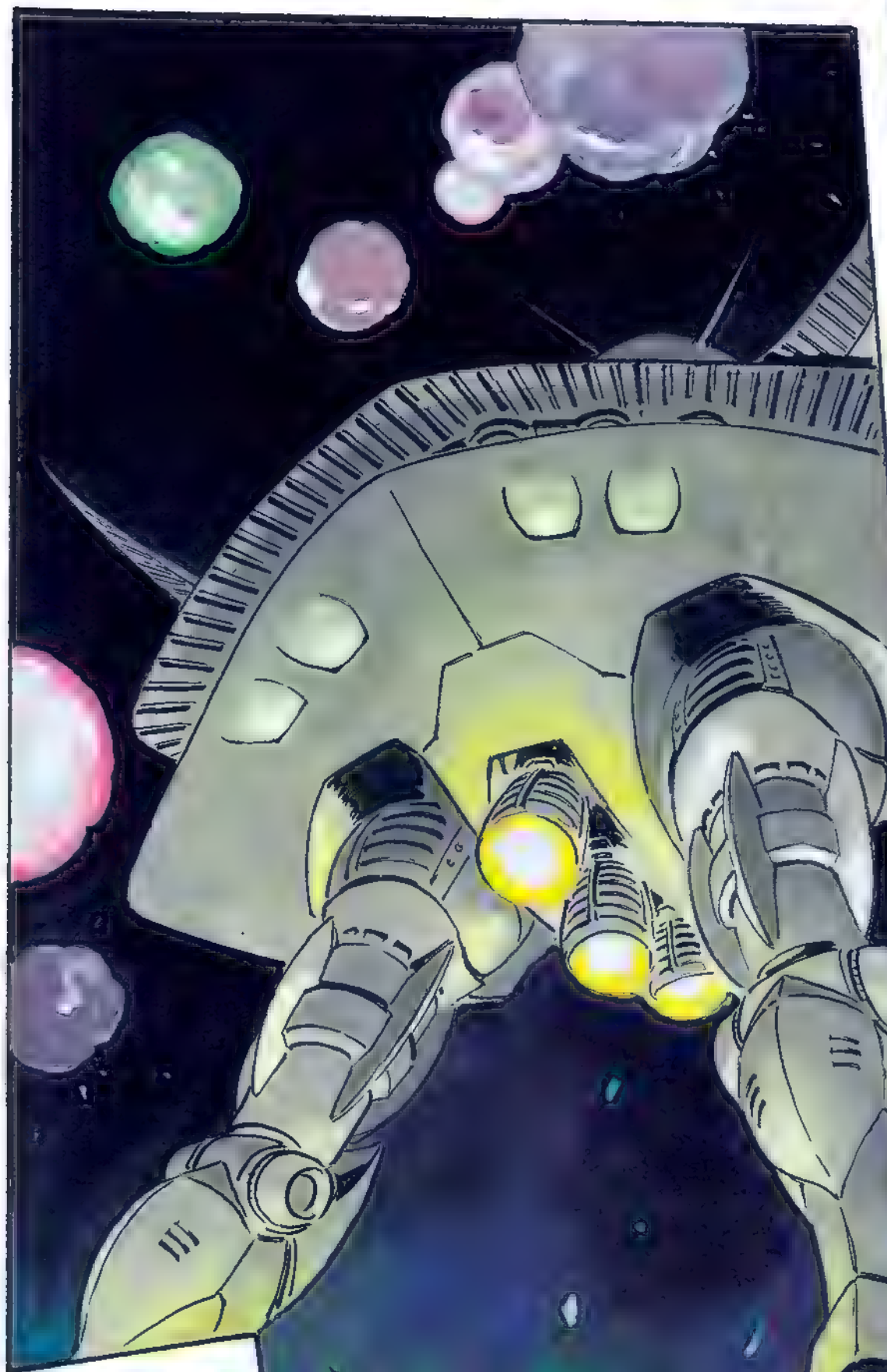
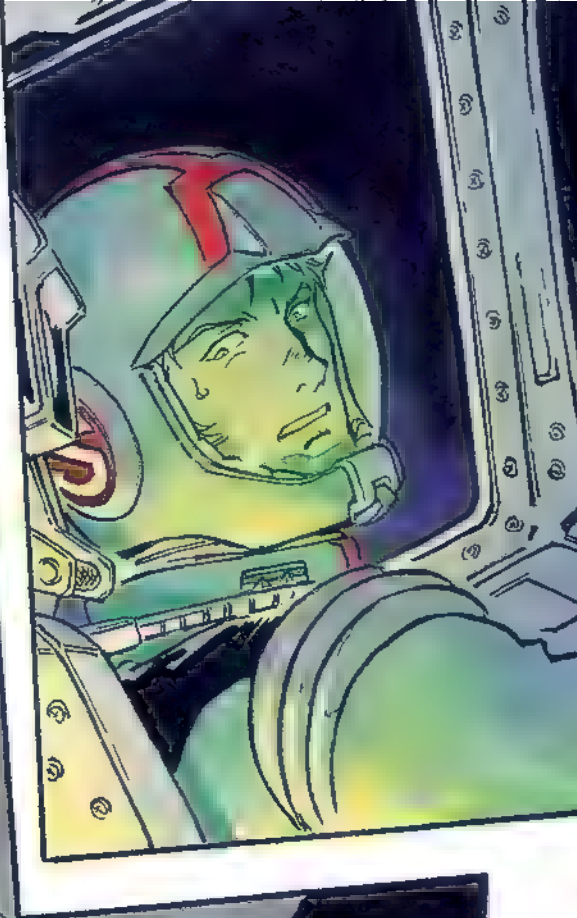
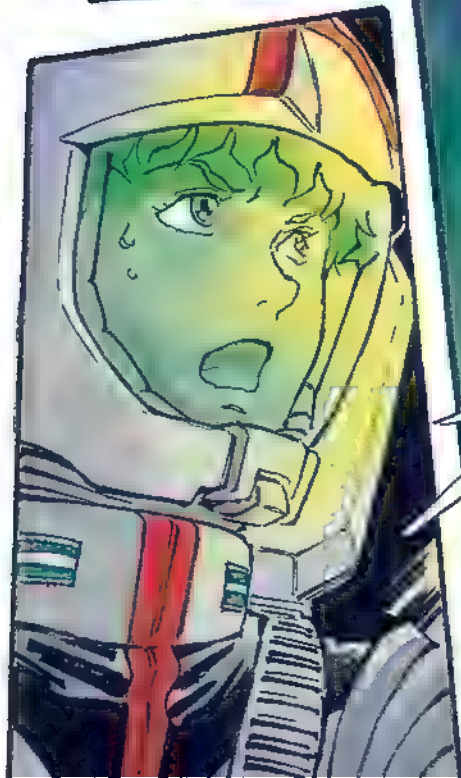
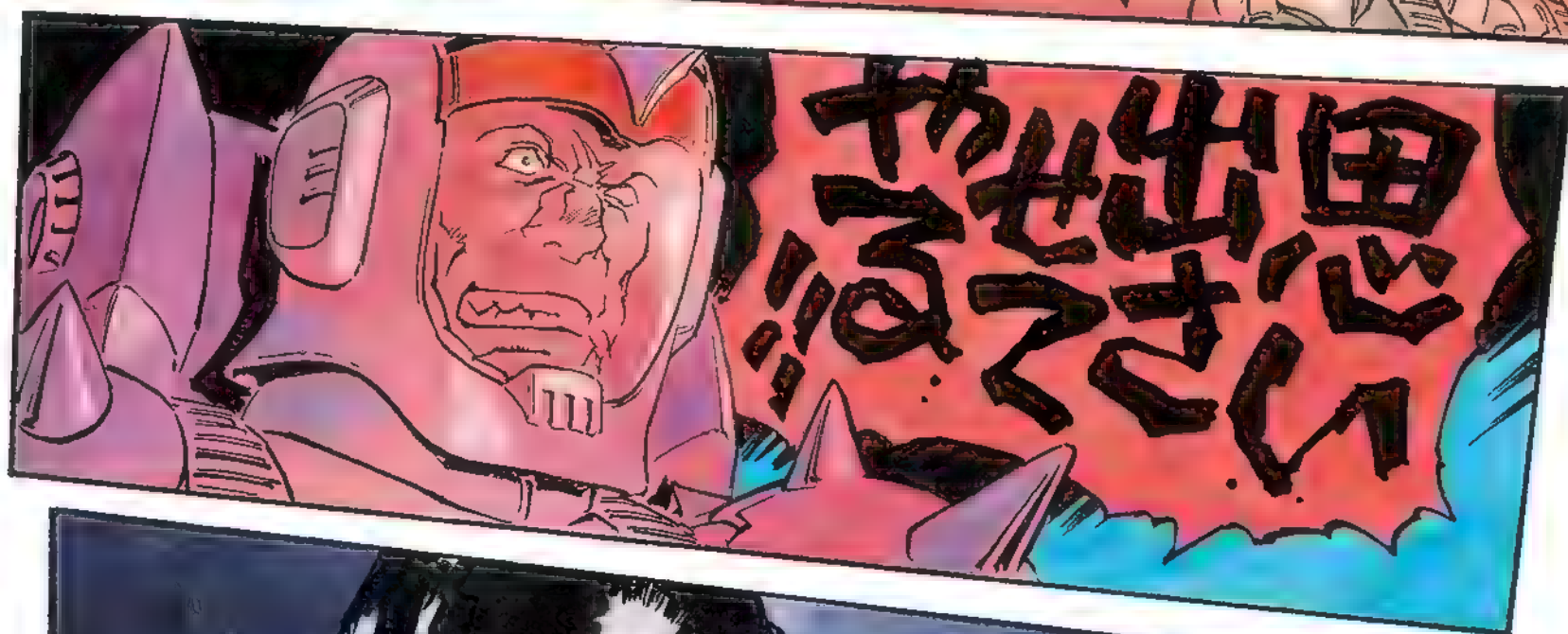
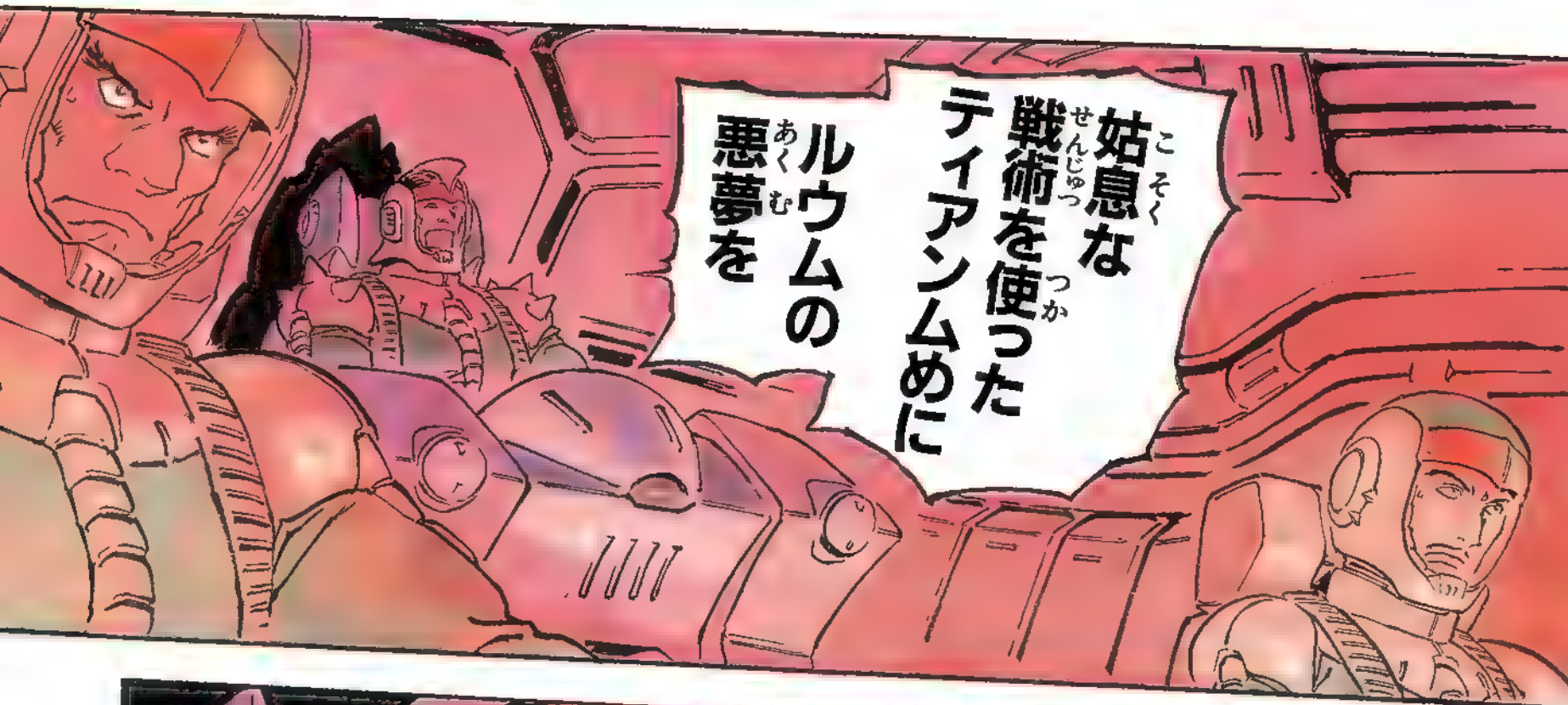
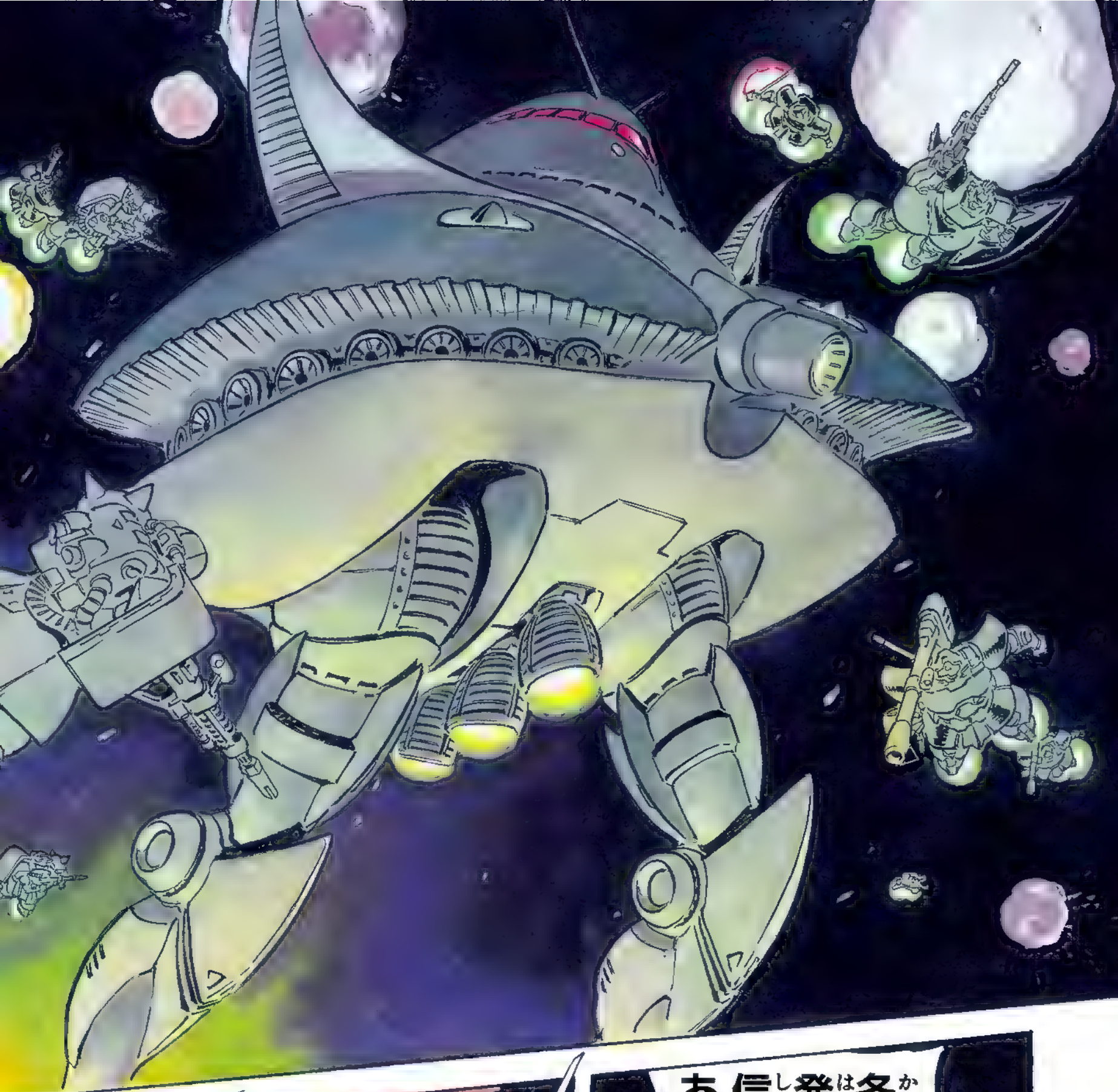
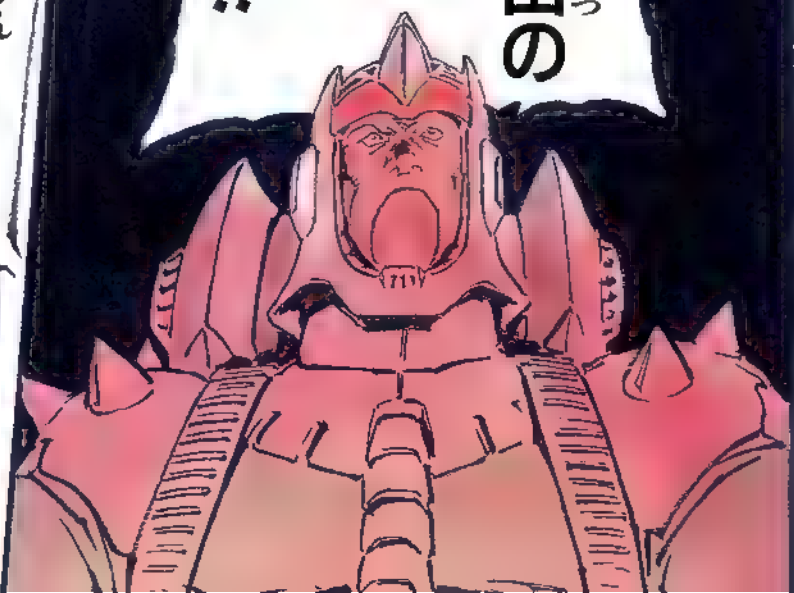
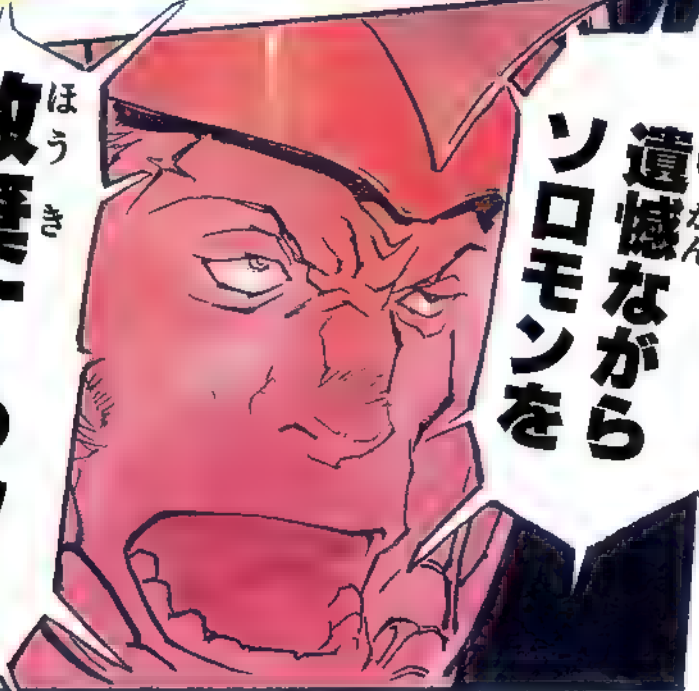
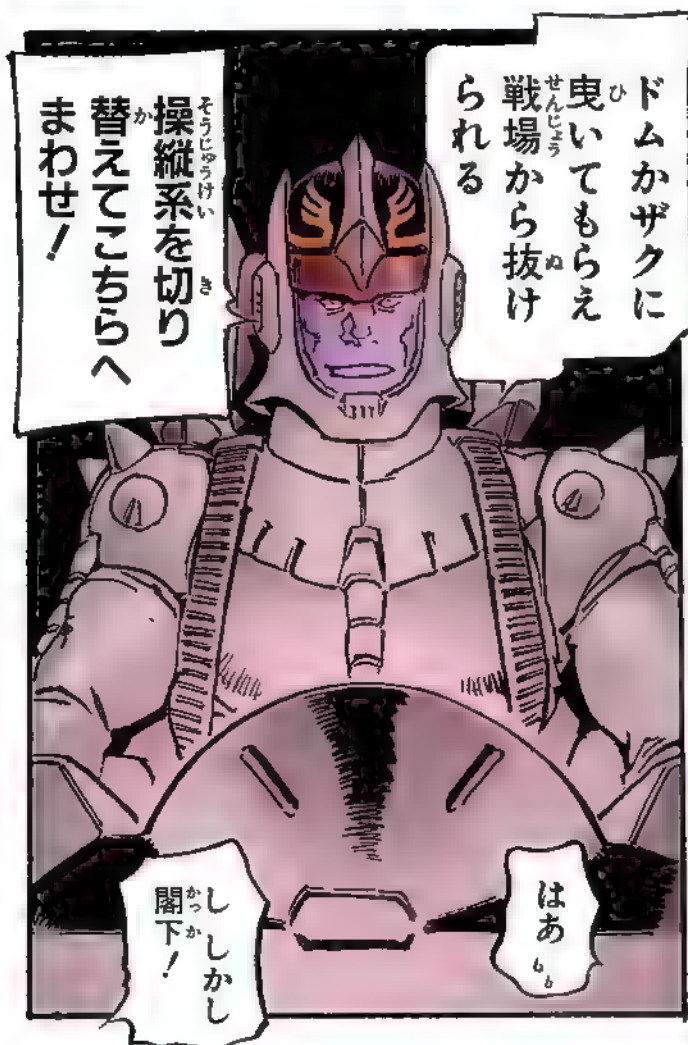
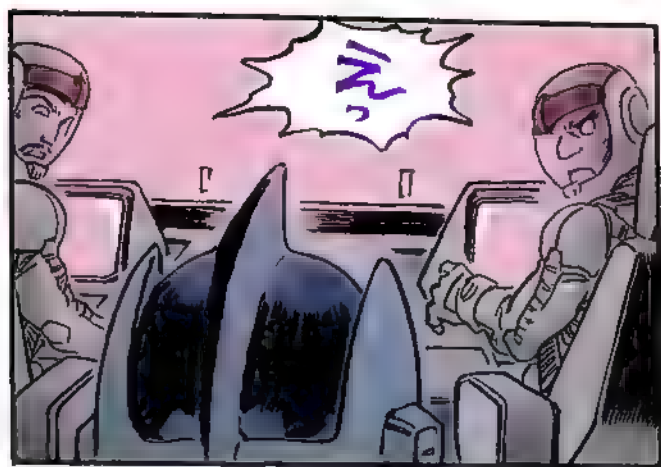
これも
モビルスーツ?!!

よおし

後方の敵艦隊に突攻をかけるぞ!!
ザコには目をくれるな!!

旗艦を血祭りにあげてやる!!

677

おおお
いやだいやだ
あ
あ

圧倒的じゃないかあ!!

・ソロモン編・後・
SECTION
VII

跳んだ!!

姑息な戦術を使ったティアンムめにルウムの悪夢を

思い出させてやる!!

各自脱出の発光信号をあげろ!!
遺憾ながらソロモンを
放棄するッ!!

無駄死はするな!!
戦線を再構築して捲土重来を期す!!

おまえらも脱出しろ

えっ

ドムかザクに曳いてもらえ戦場から抜けられる
操縦系を切り替えてこちらへまわせ!
はあ。。
し しかし閣下!

早くしろ!!
オレの作戦の邪魔をするなっ!!

どうも
やりにくいん
だよね
ああいうのは…

!!

ふふふ……
こうも簡単にソロモンが
陥ちるとは……な
……

駄目だよ
アムロ准尉

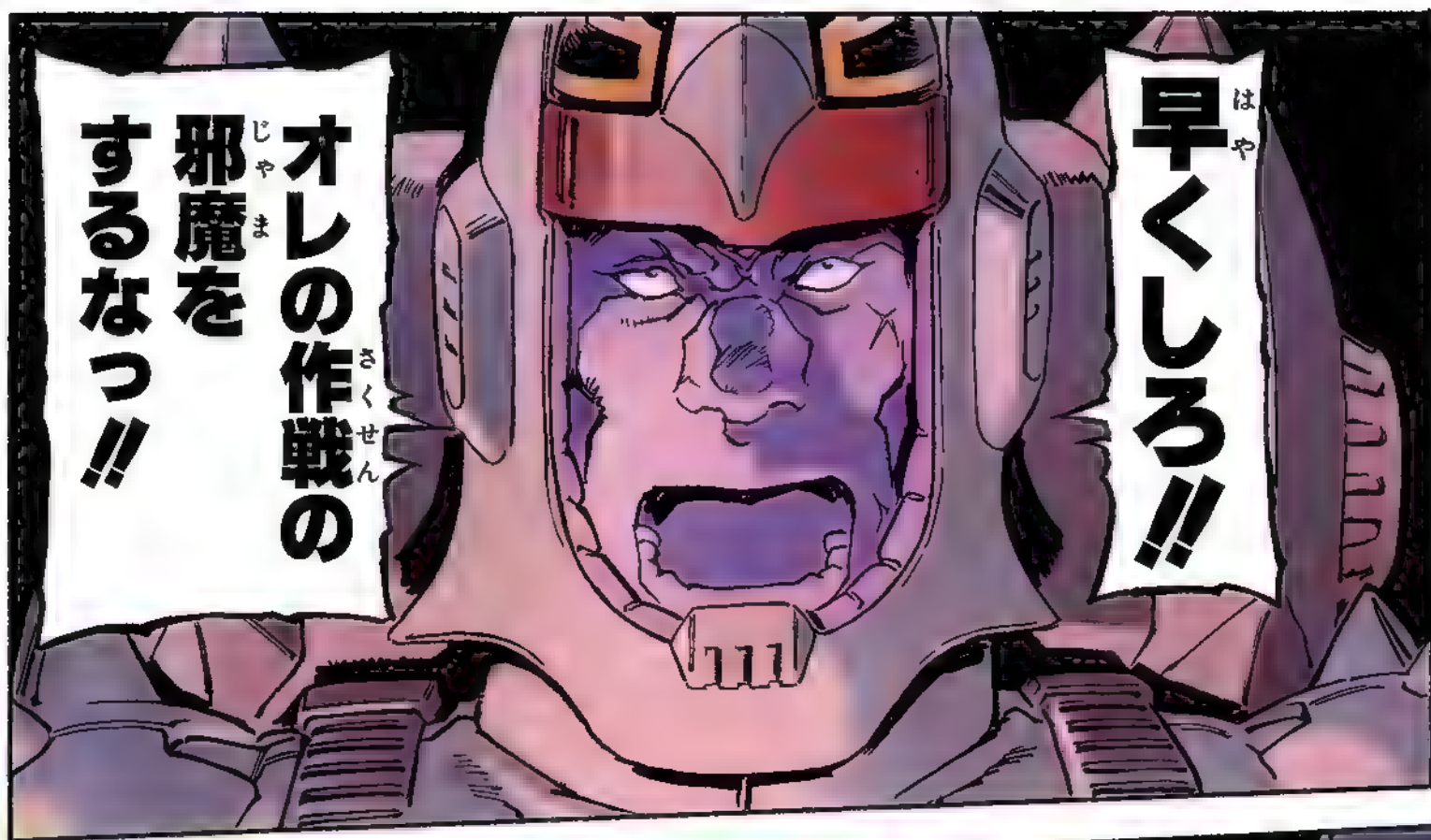
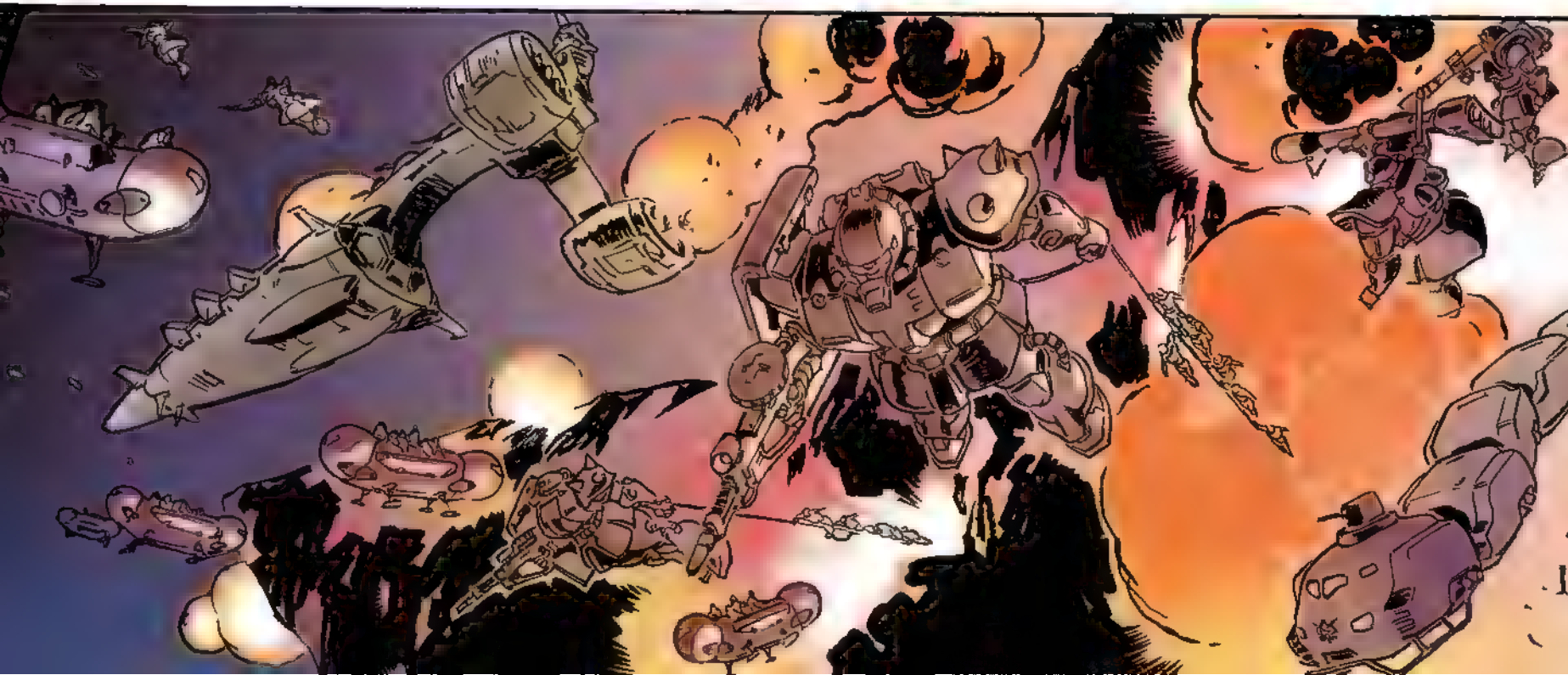
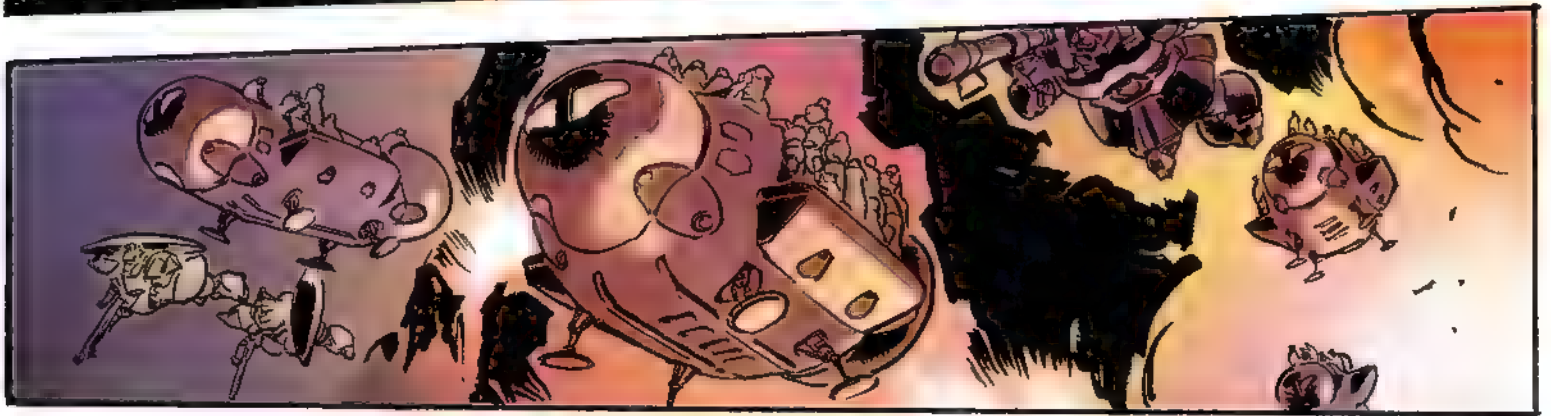
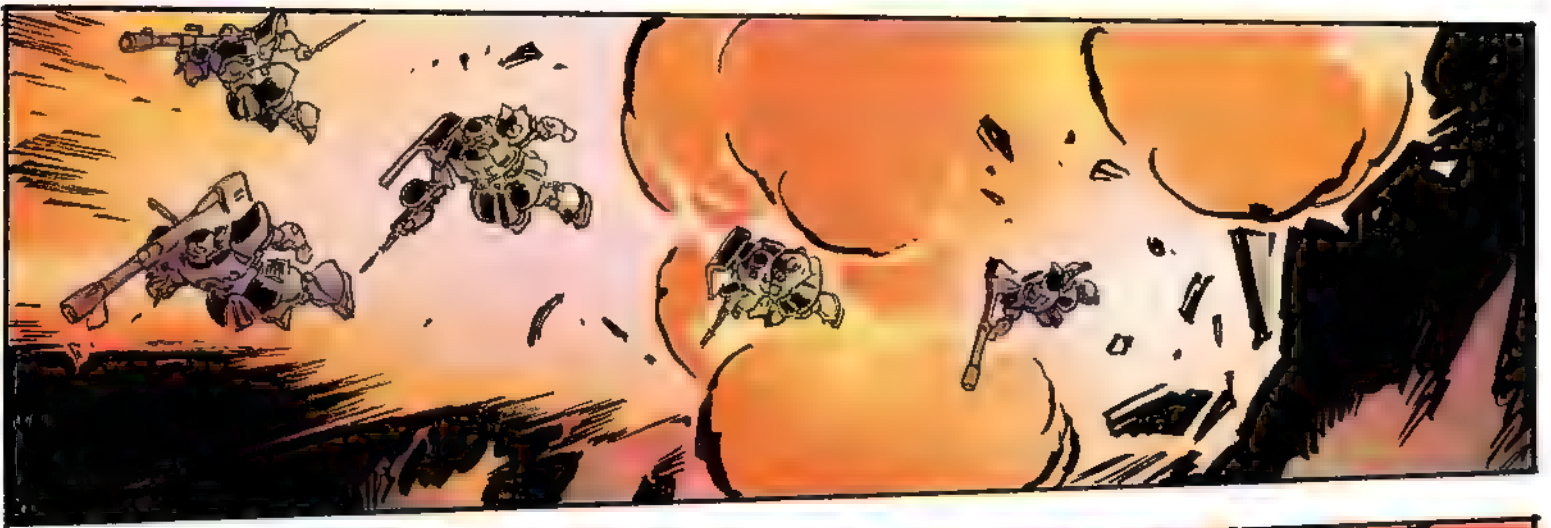
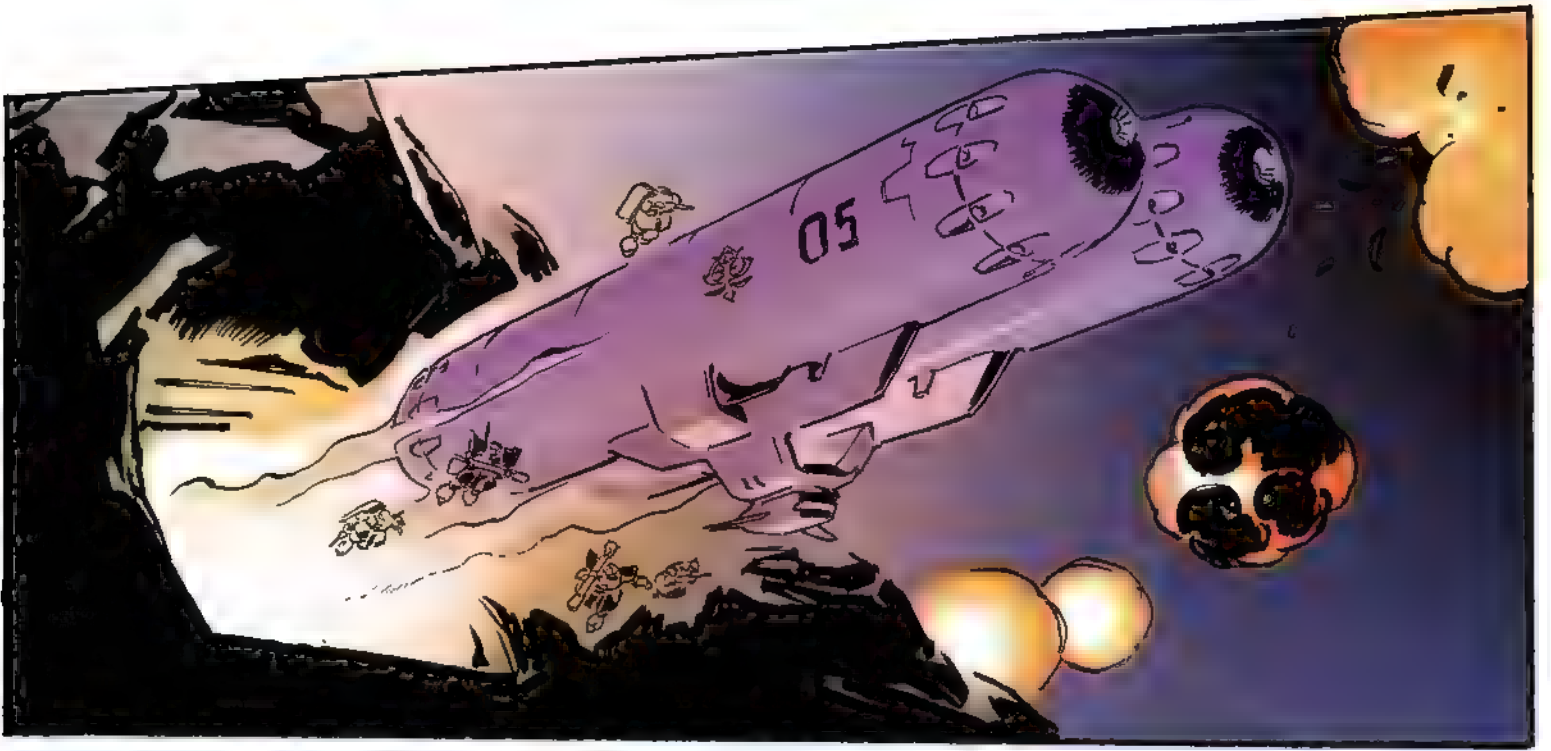
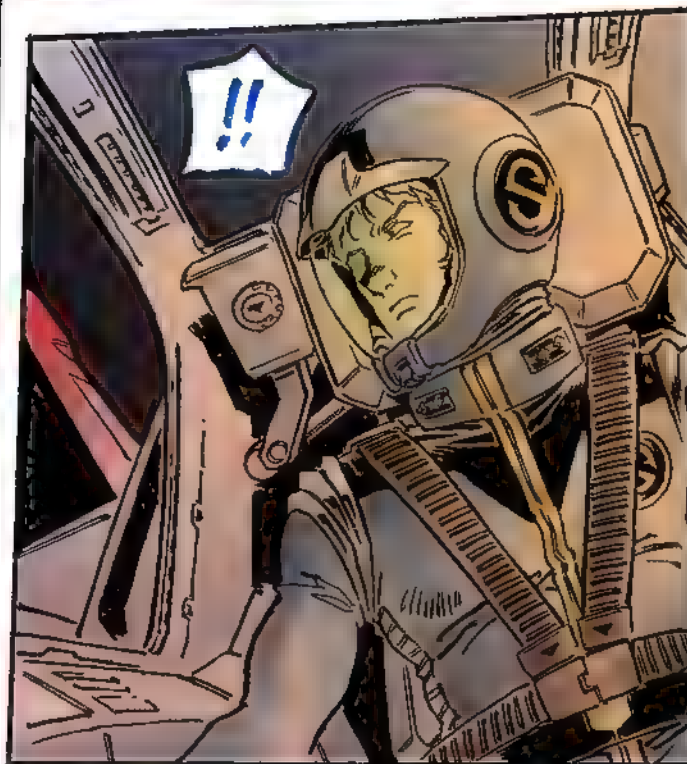
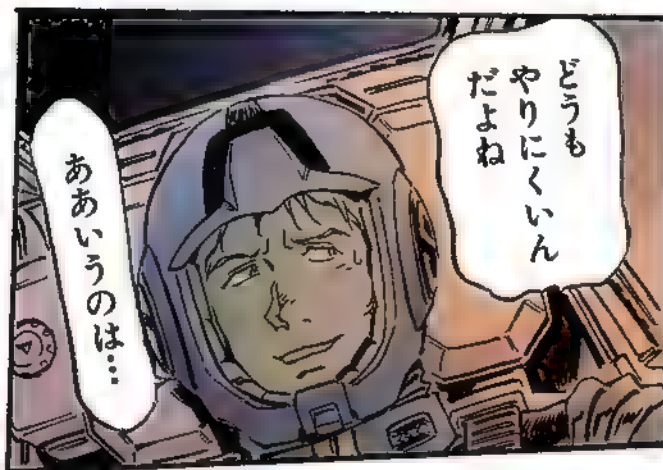
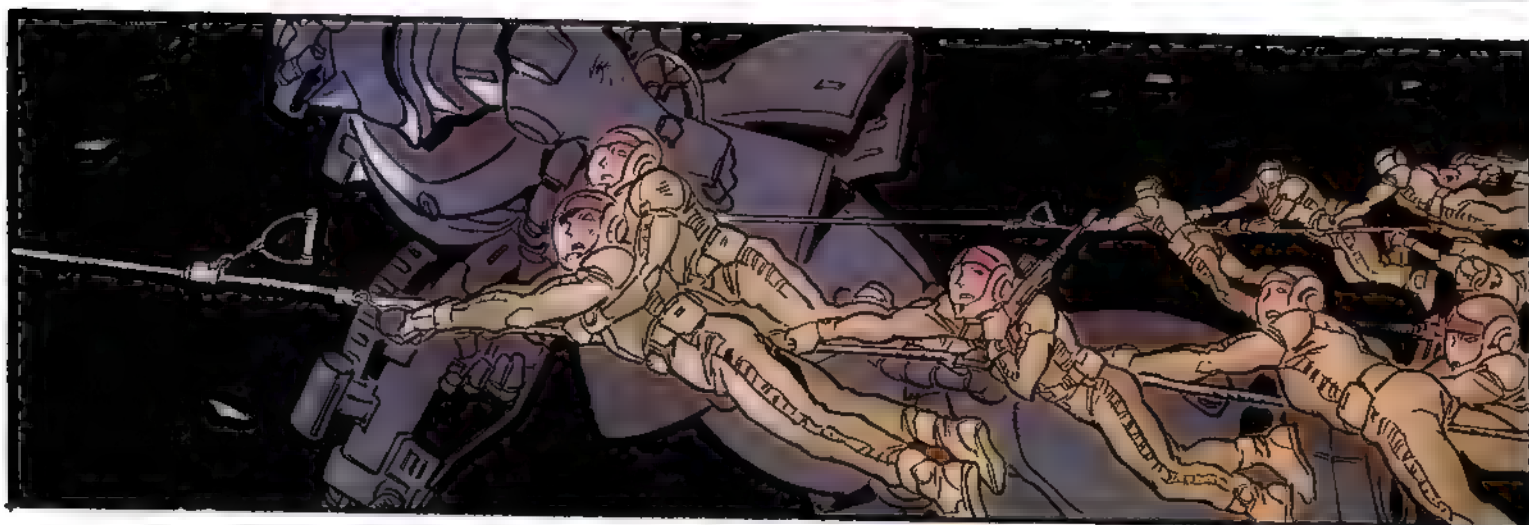
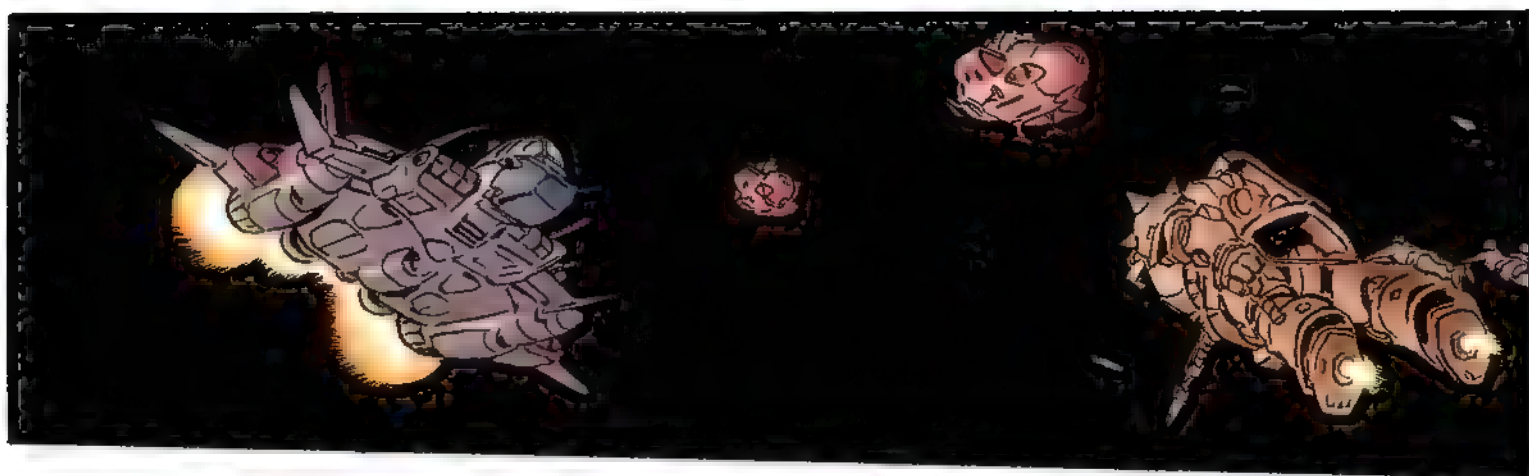
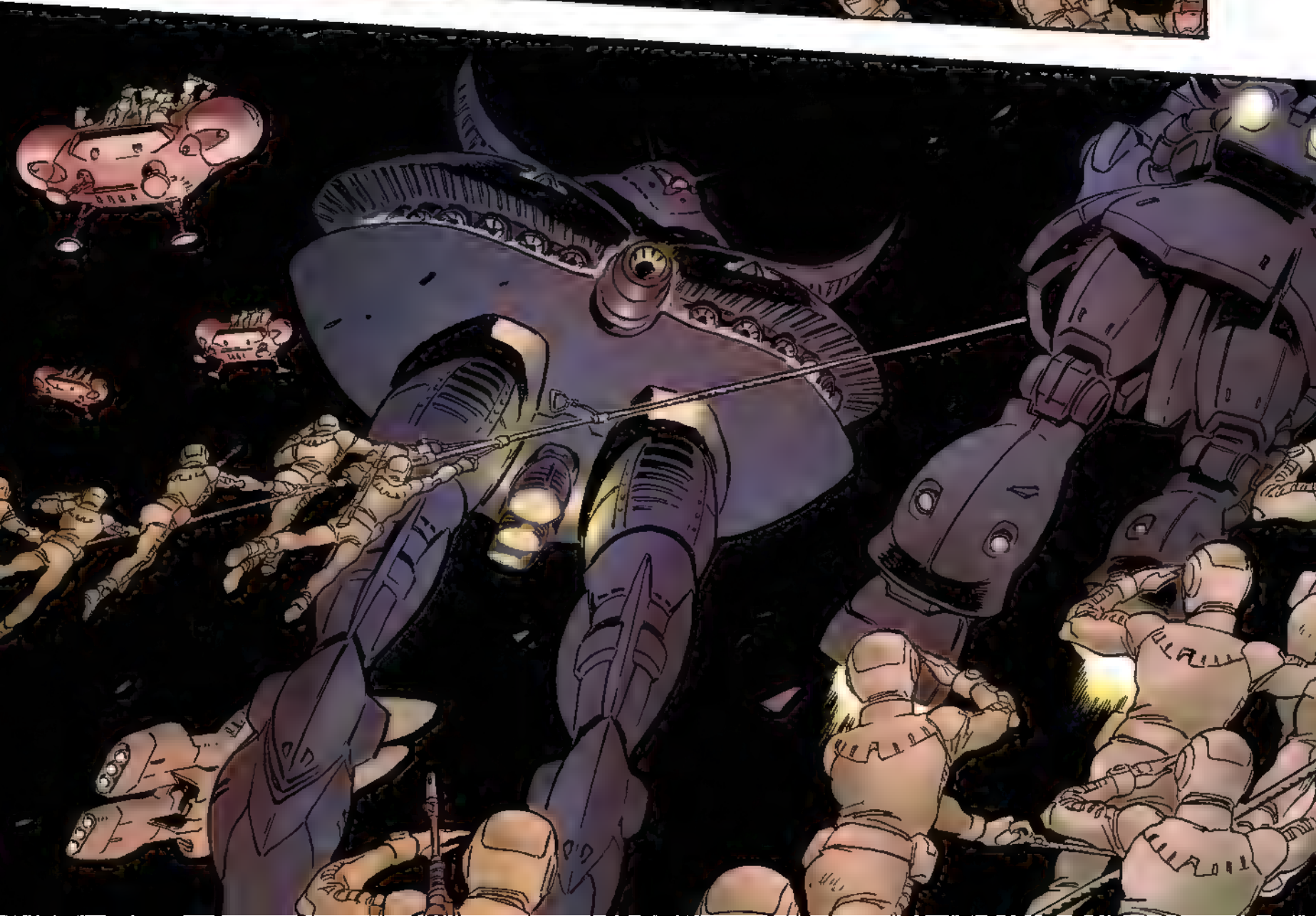
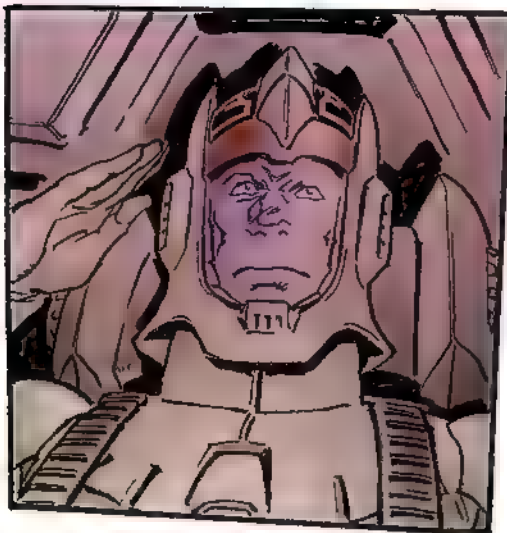
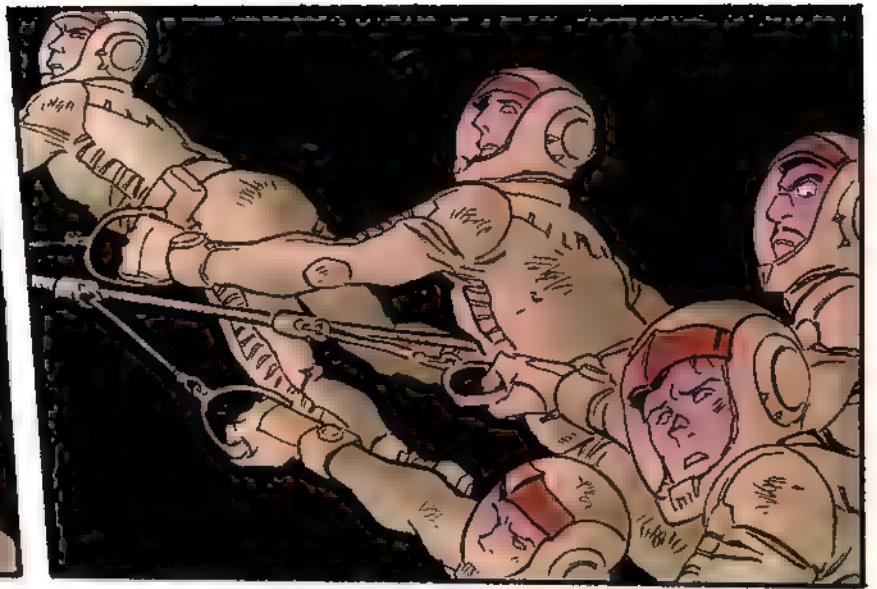
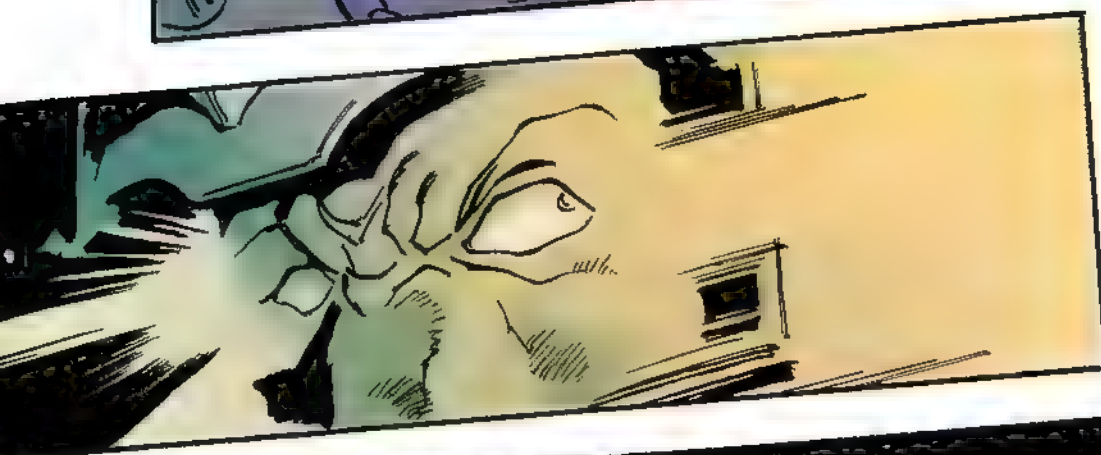
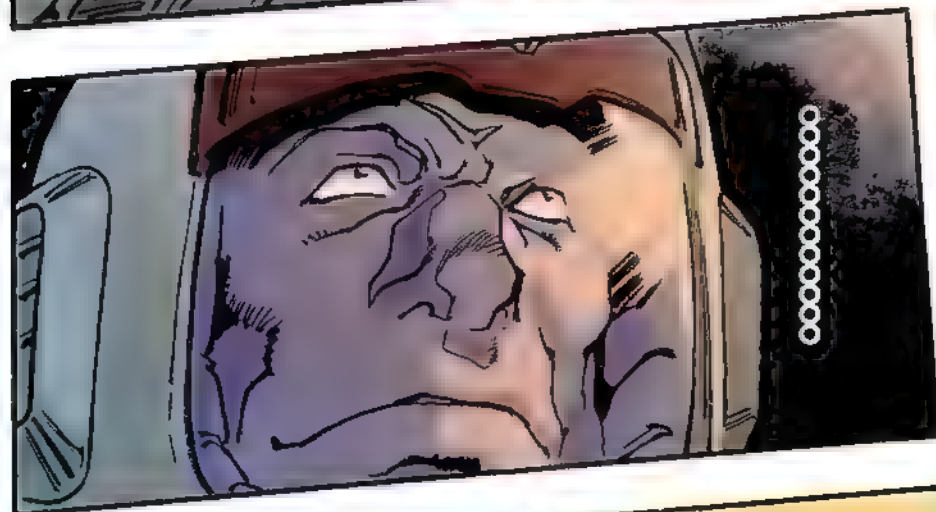
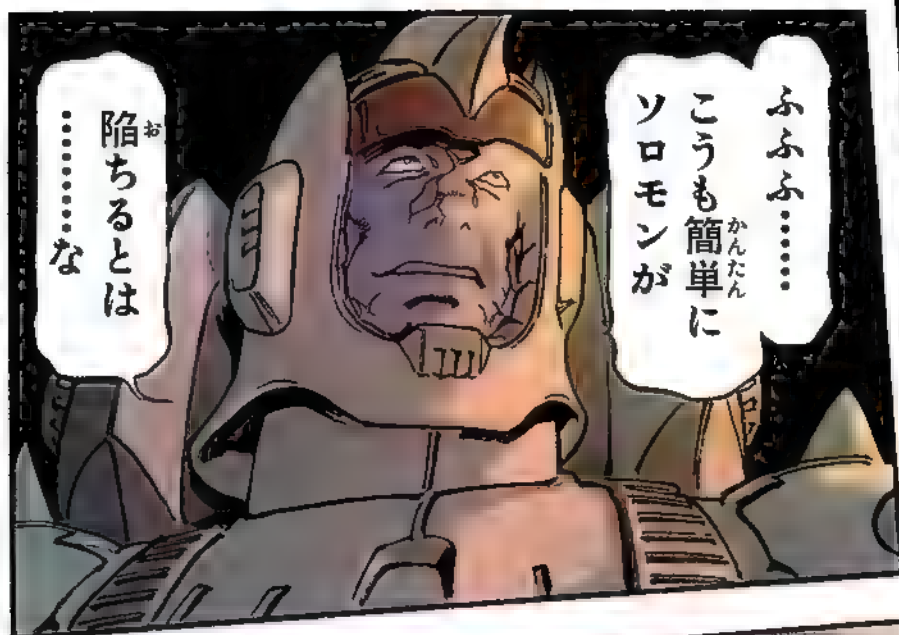
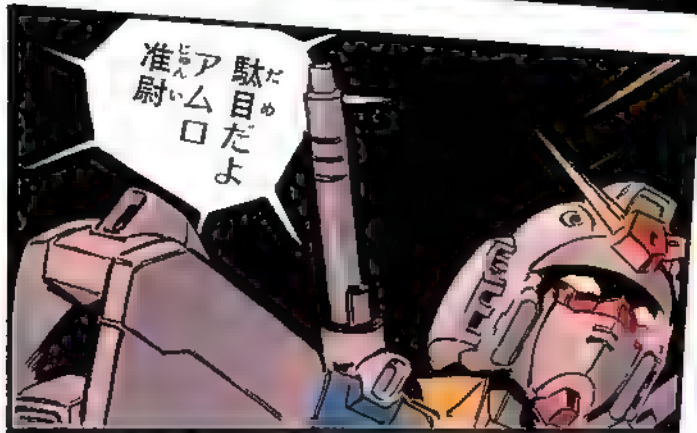
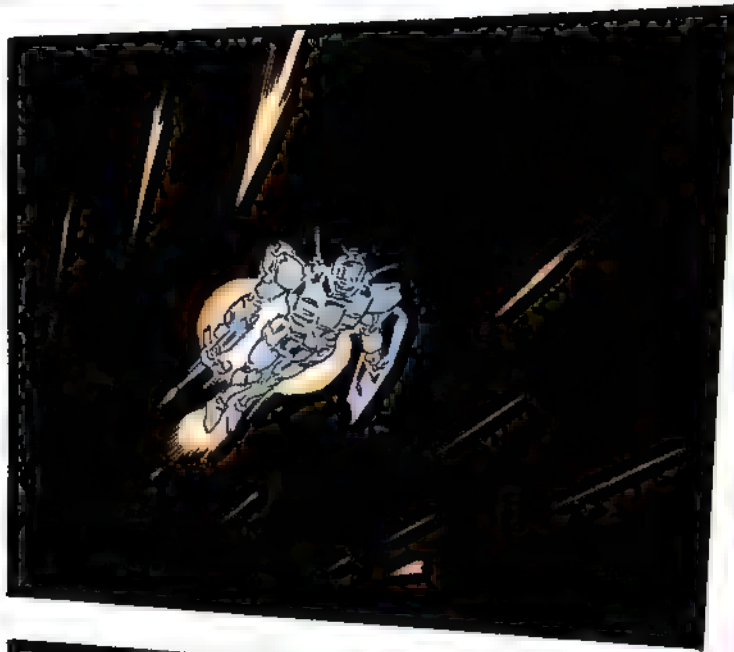
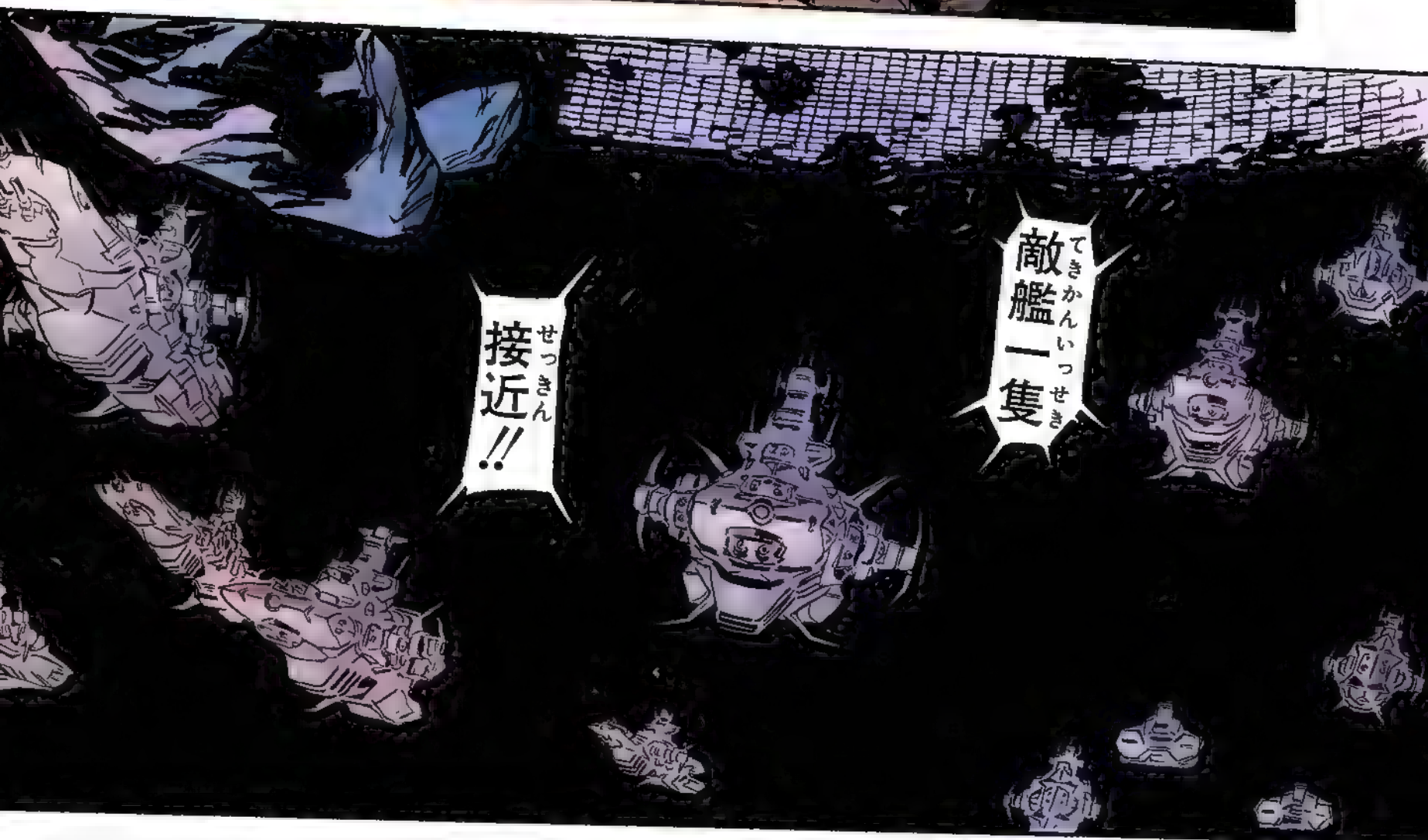
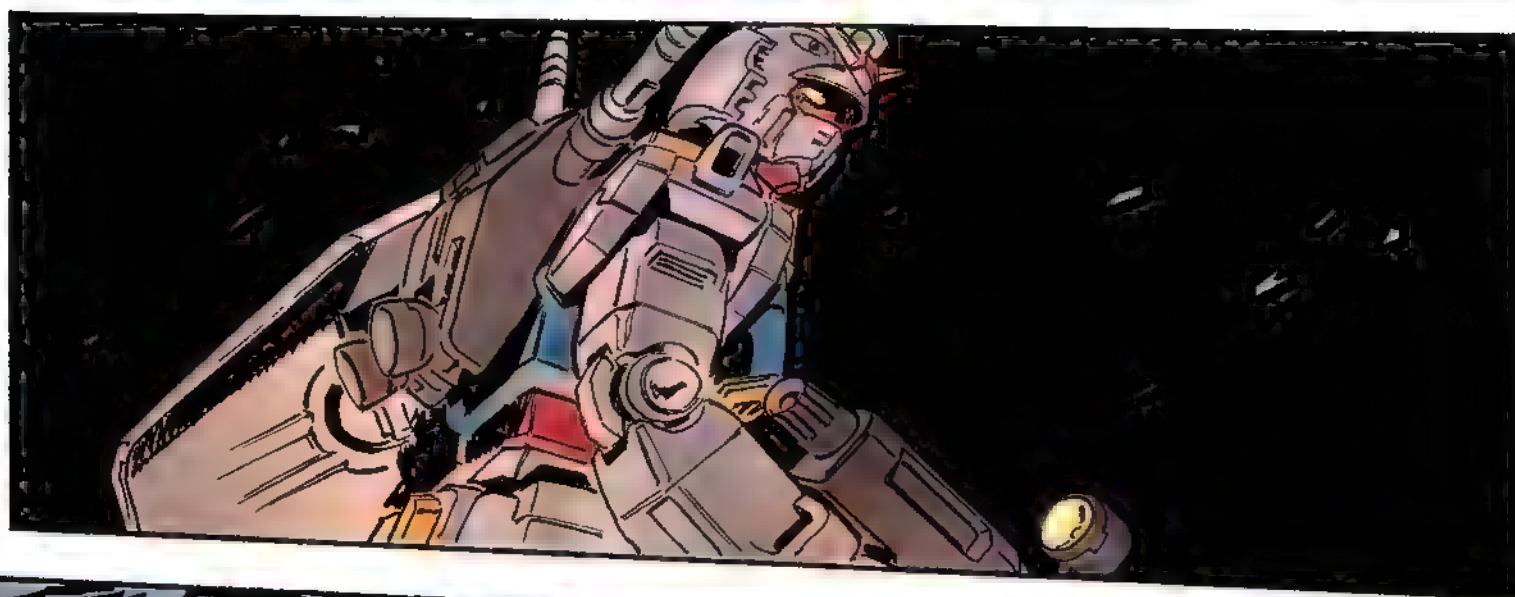
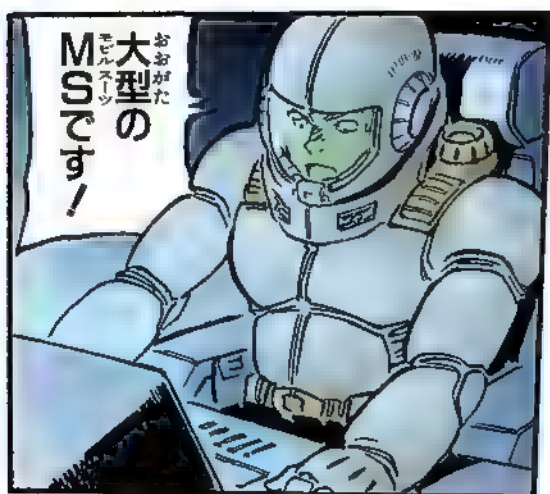
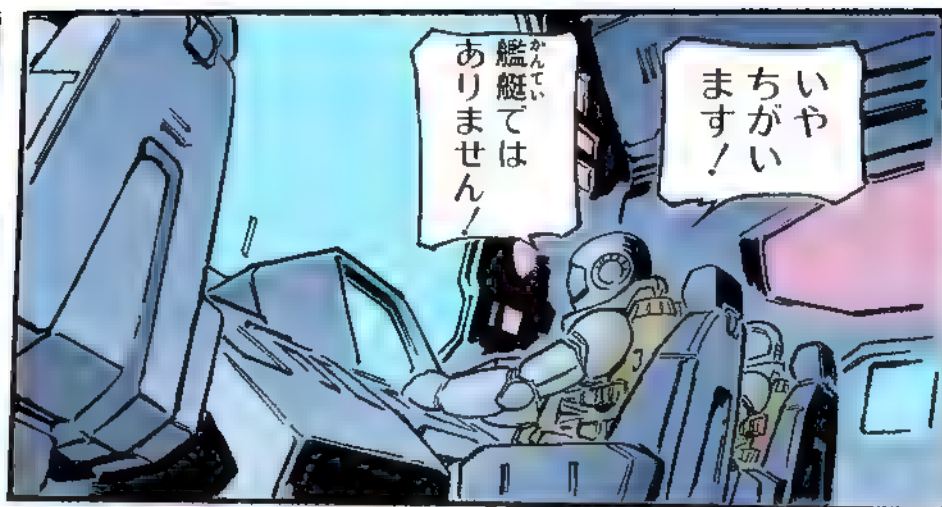
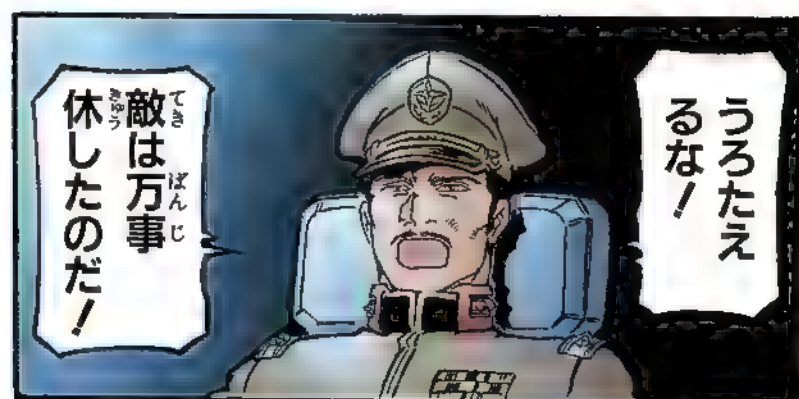
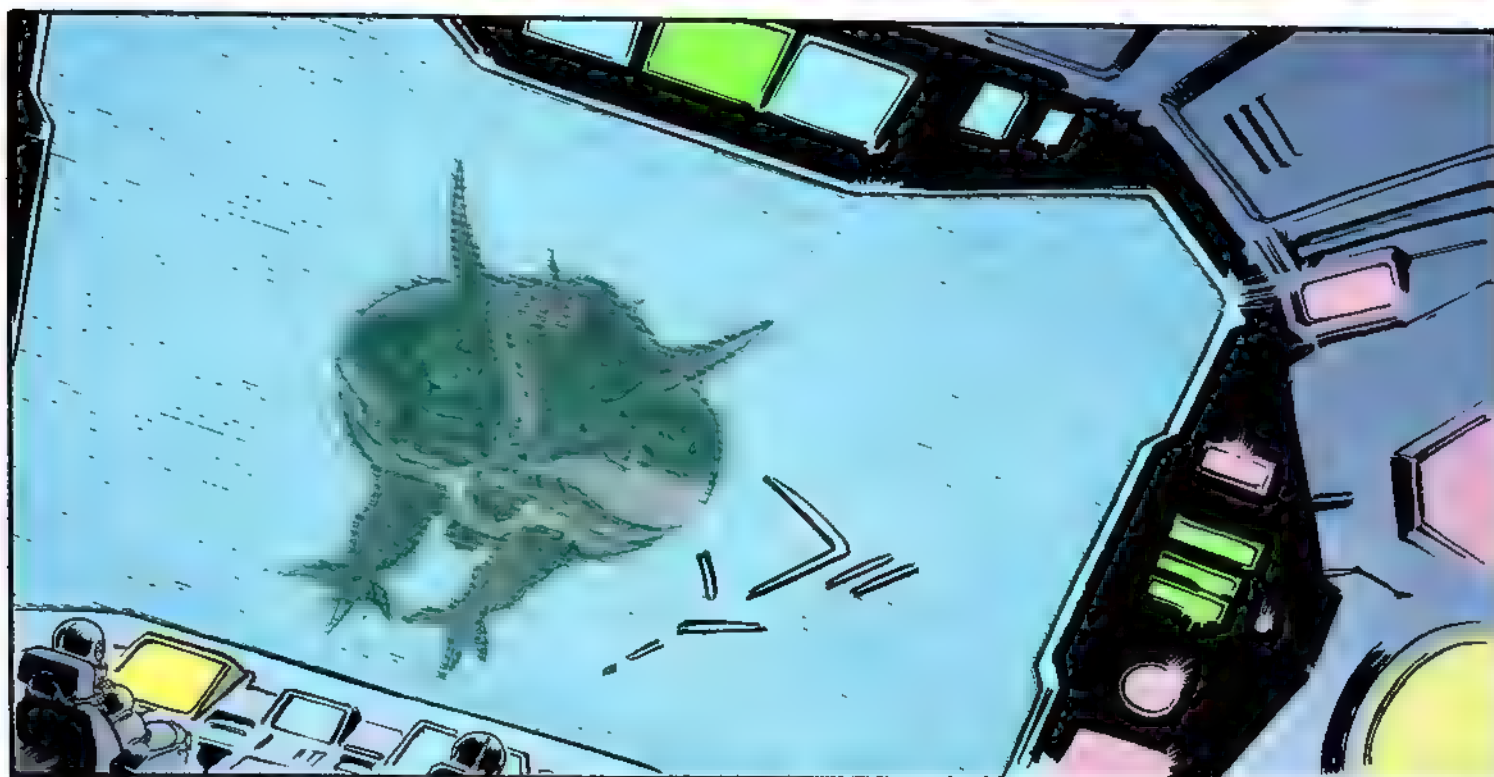
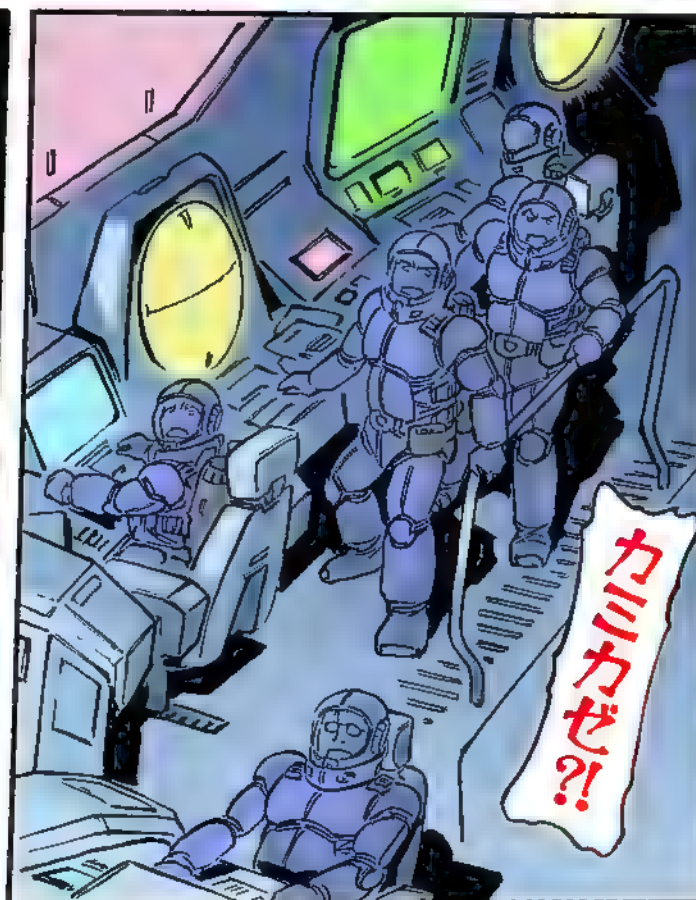
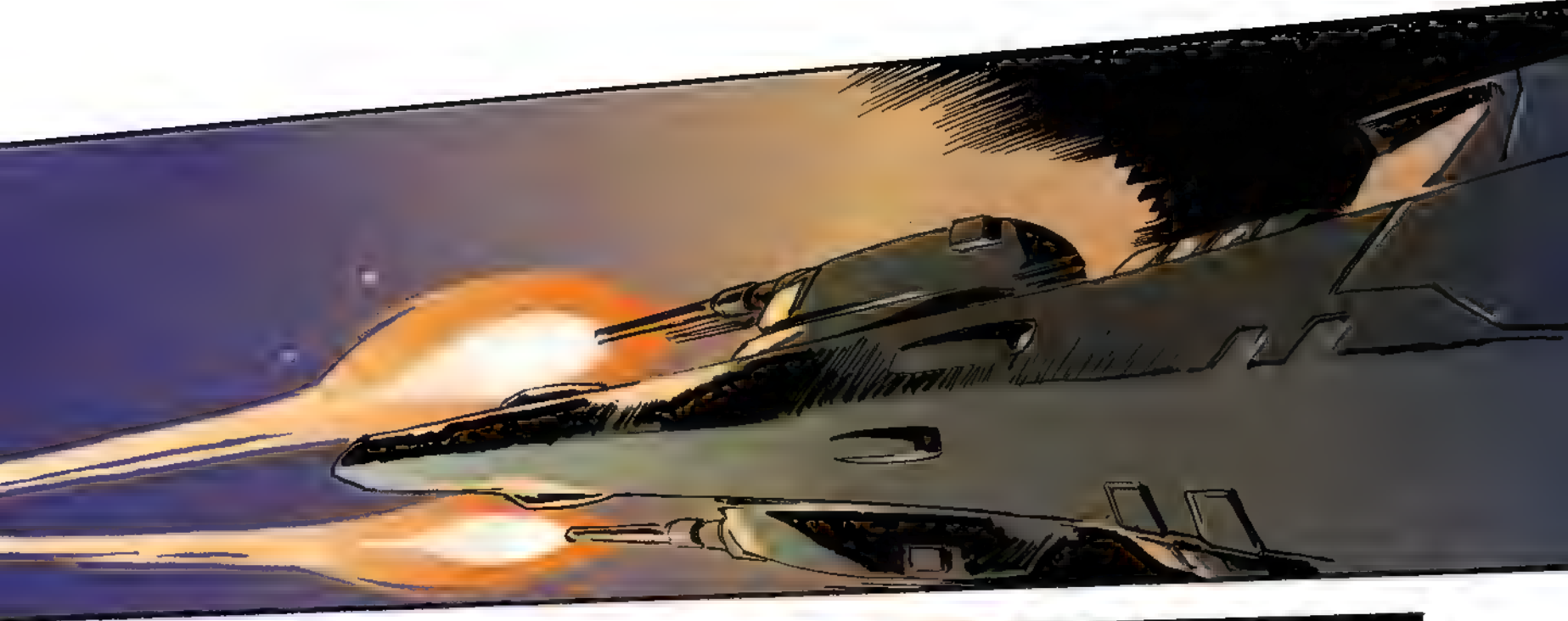
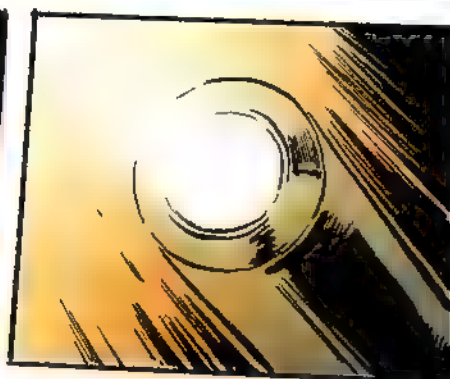
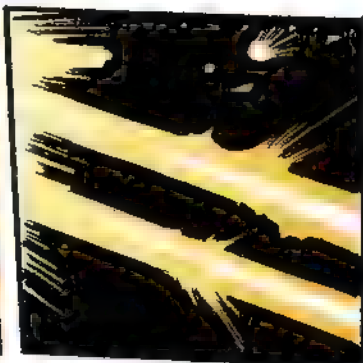
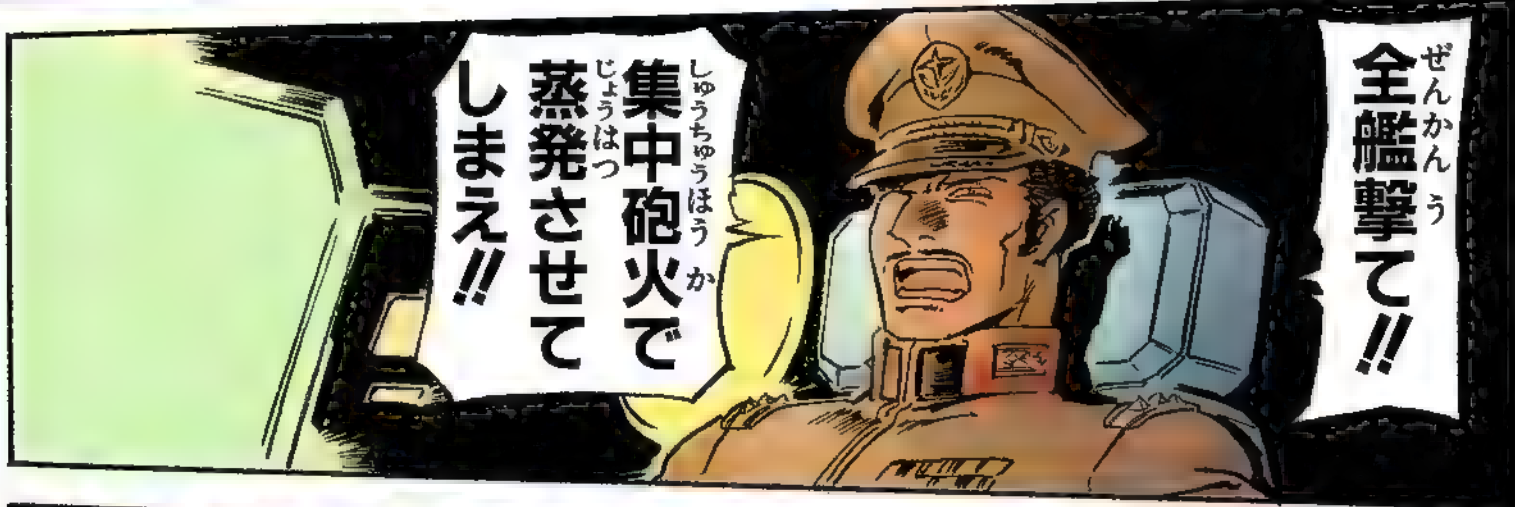
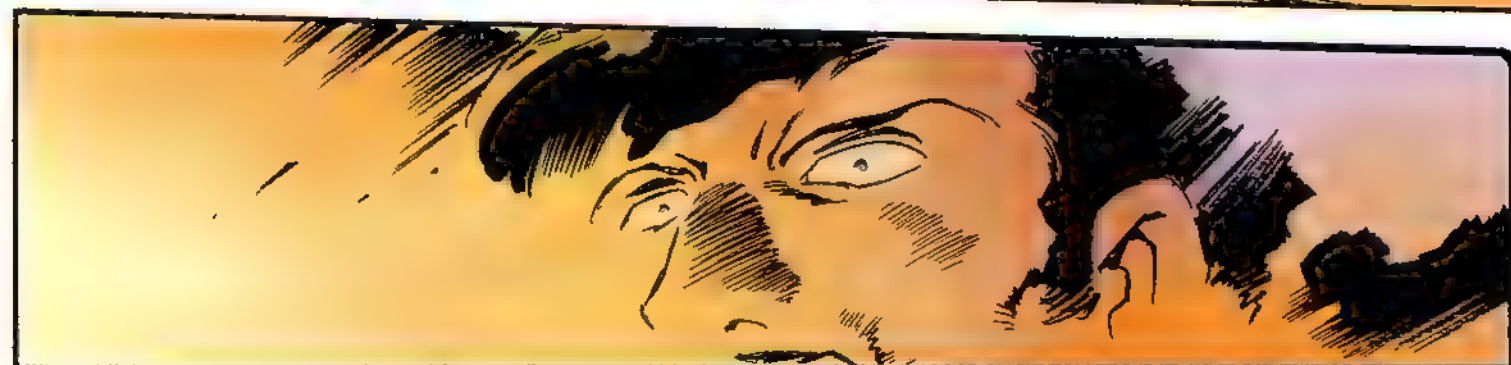
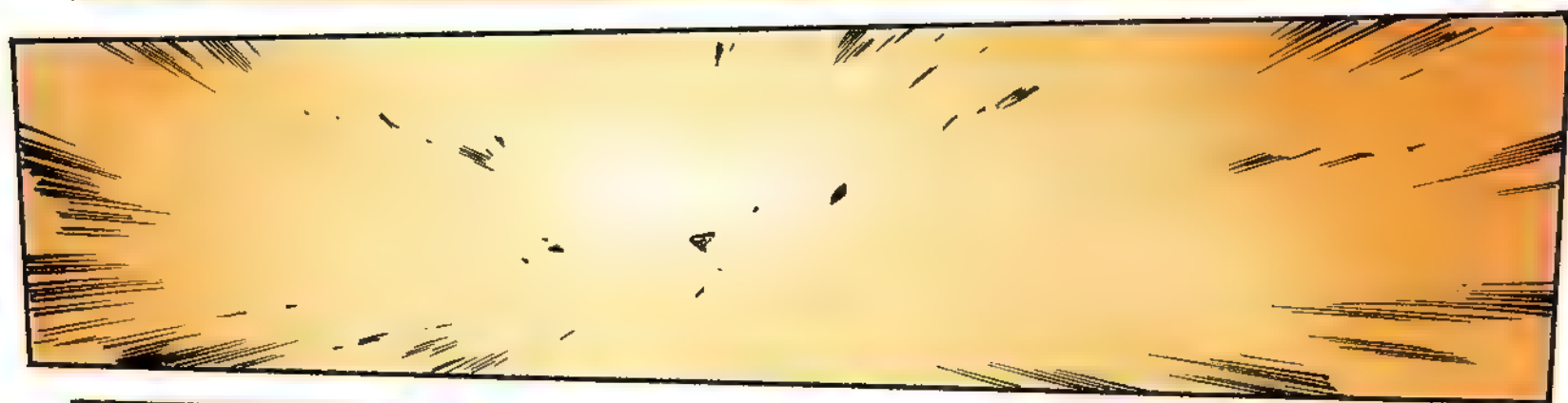
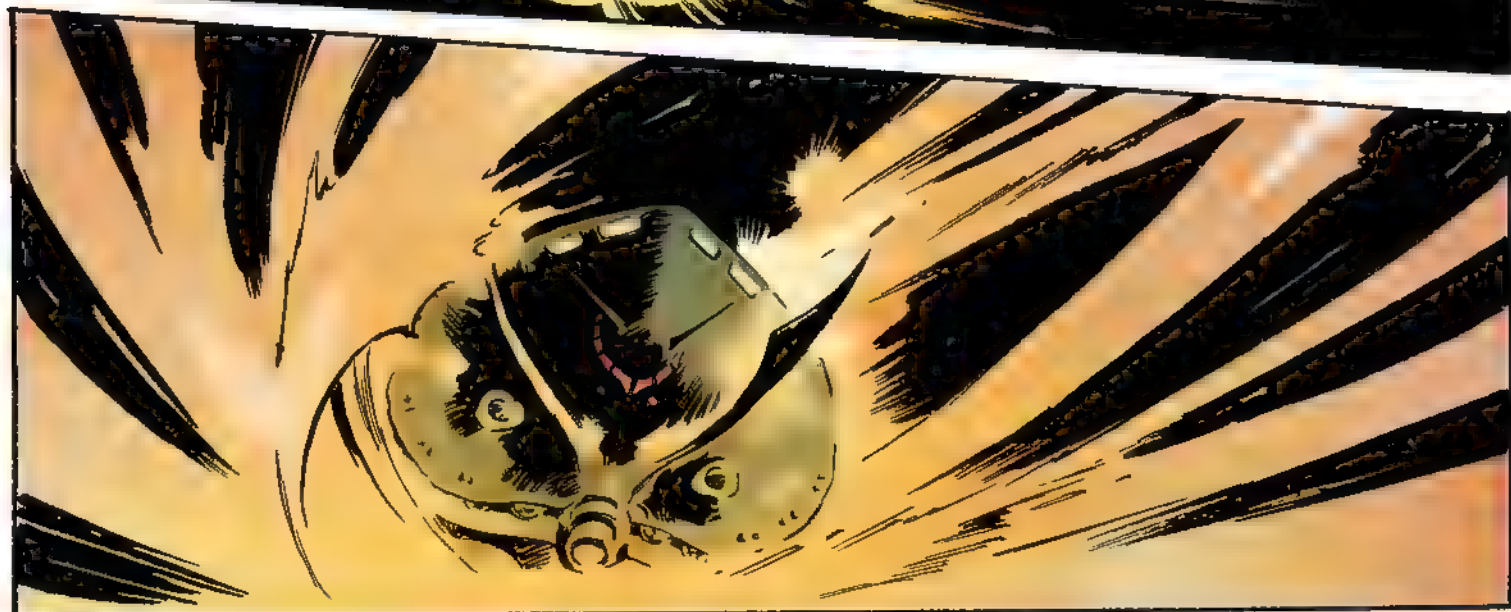
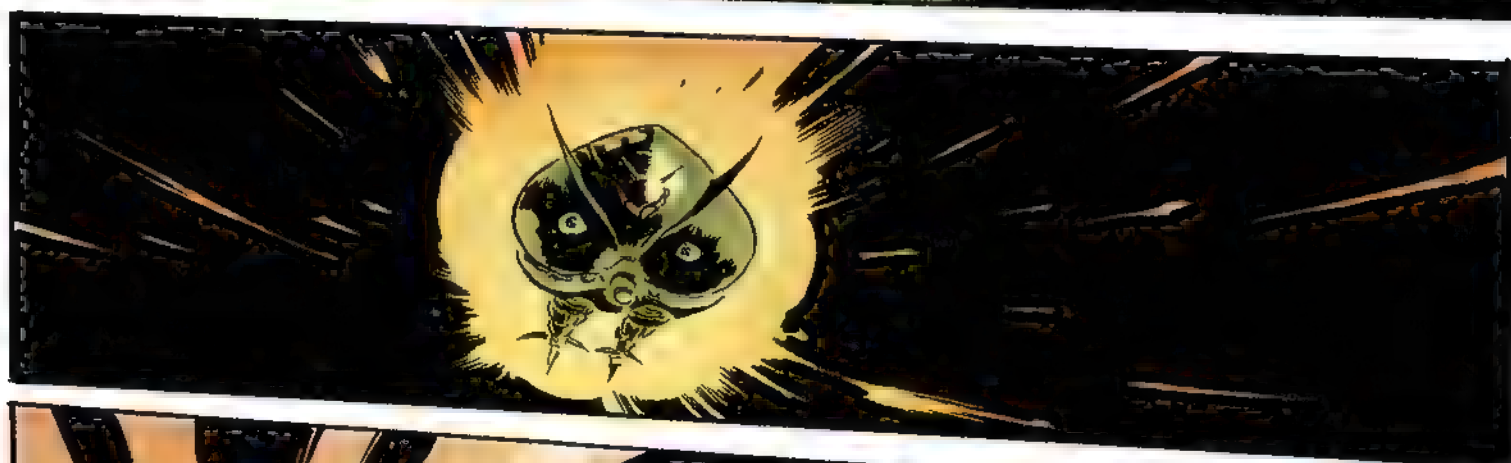
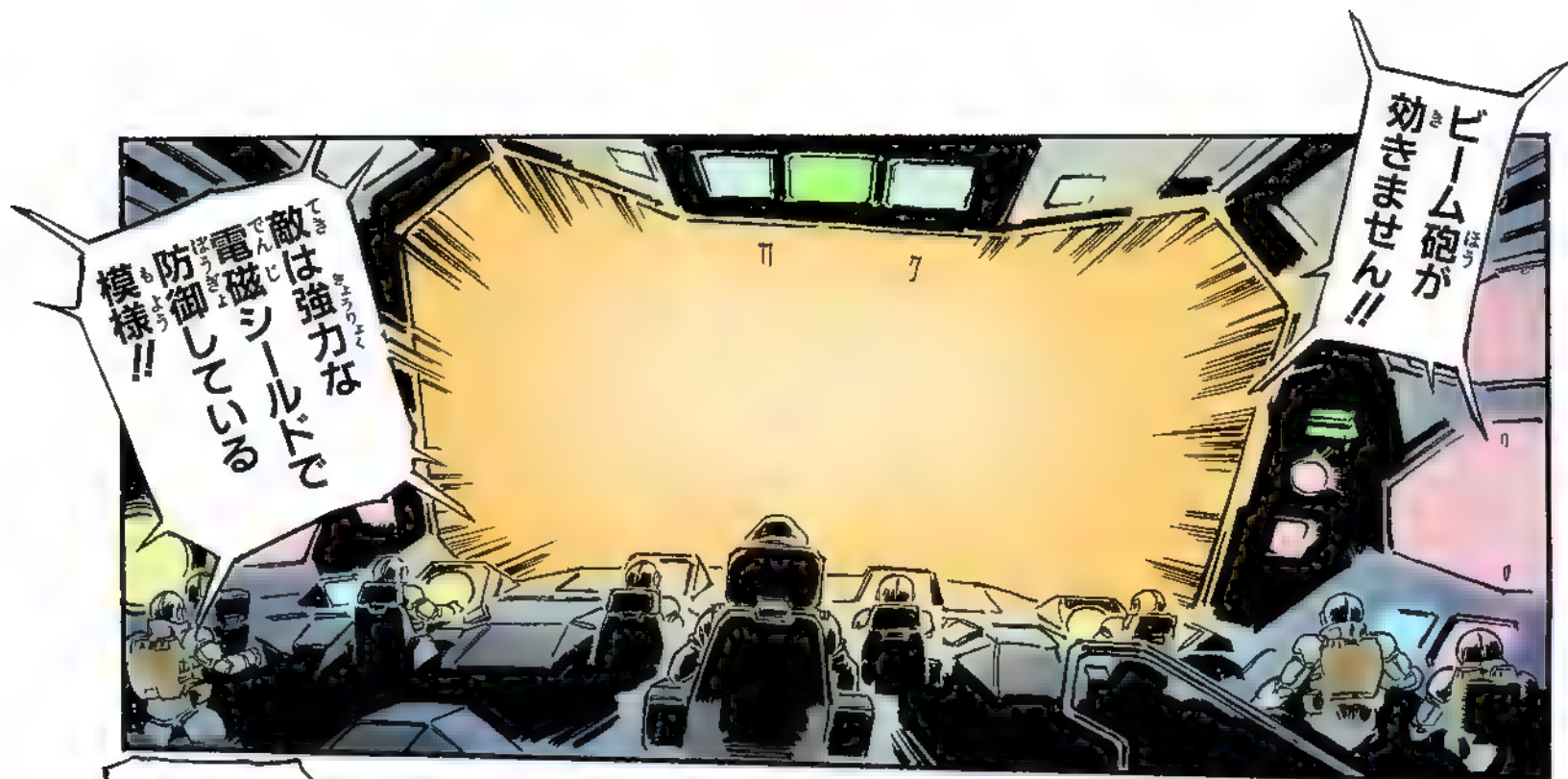
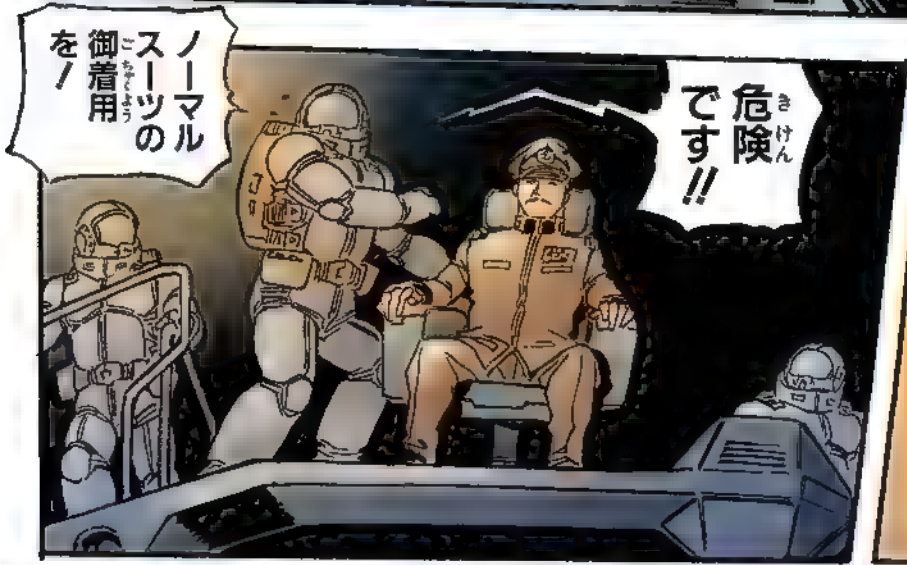
敵艦一隻
接近!!

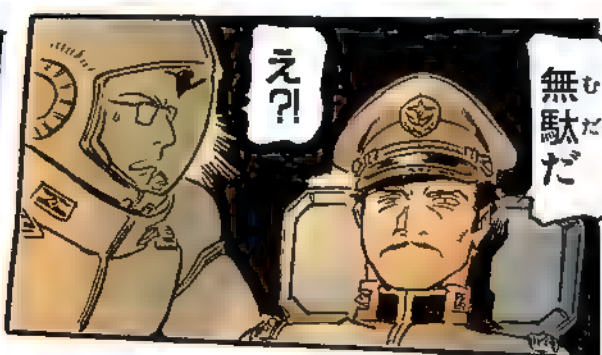
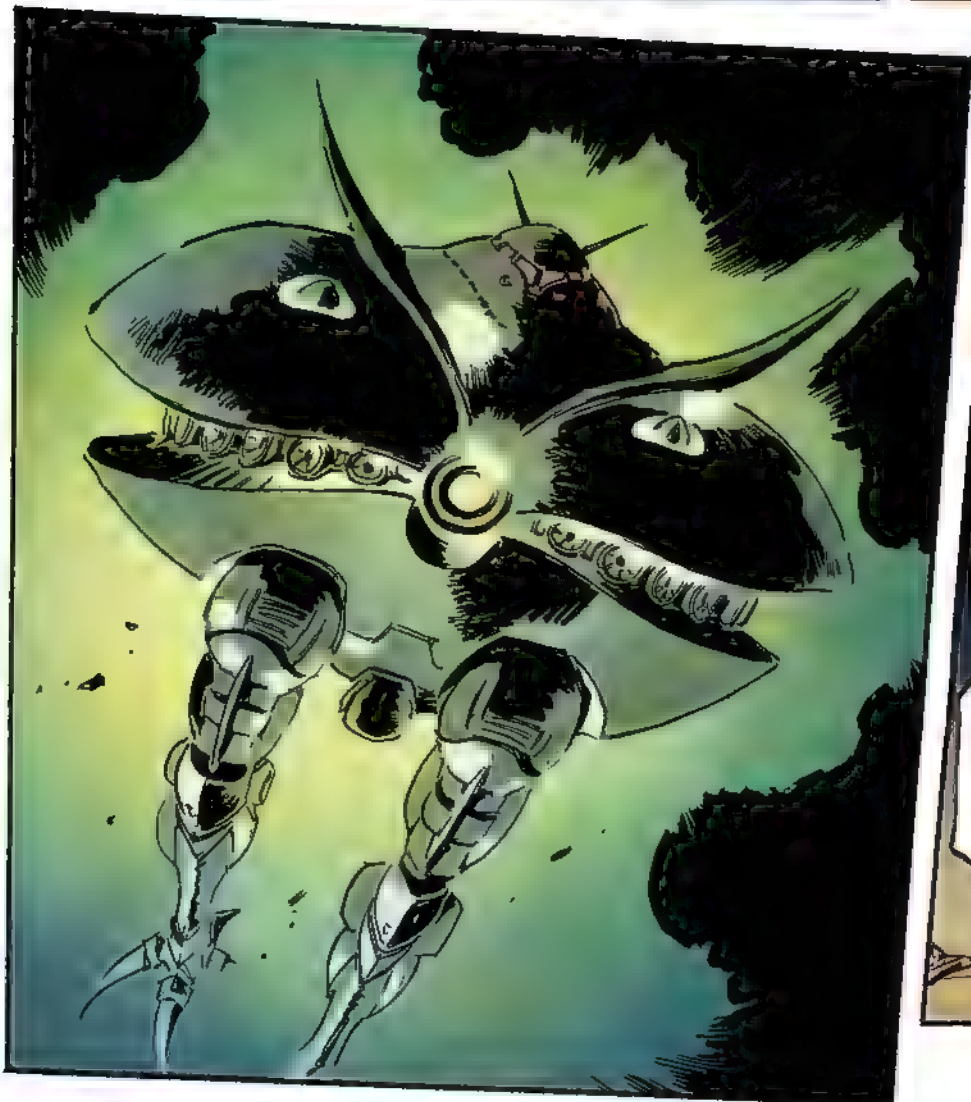
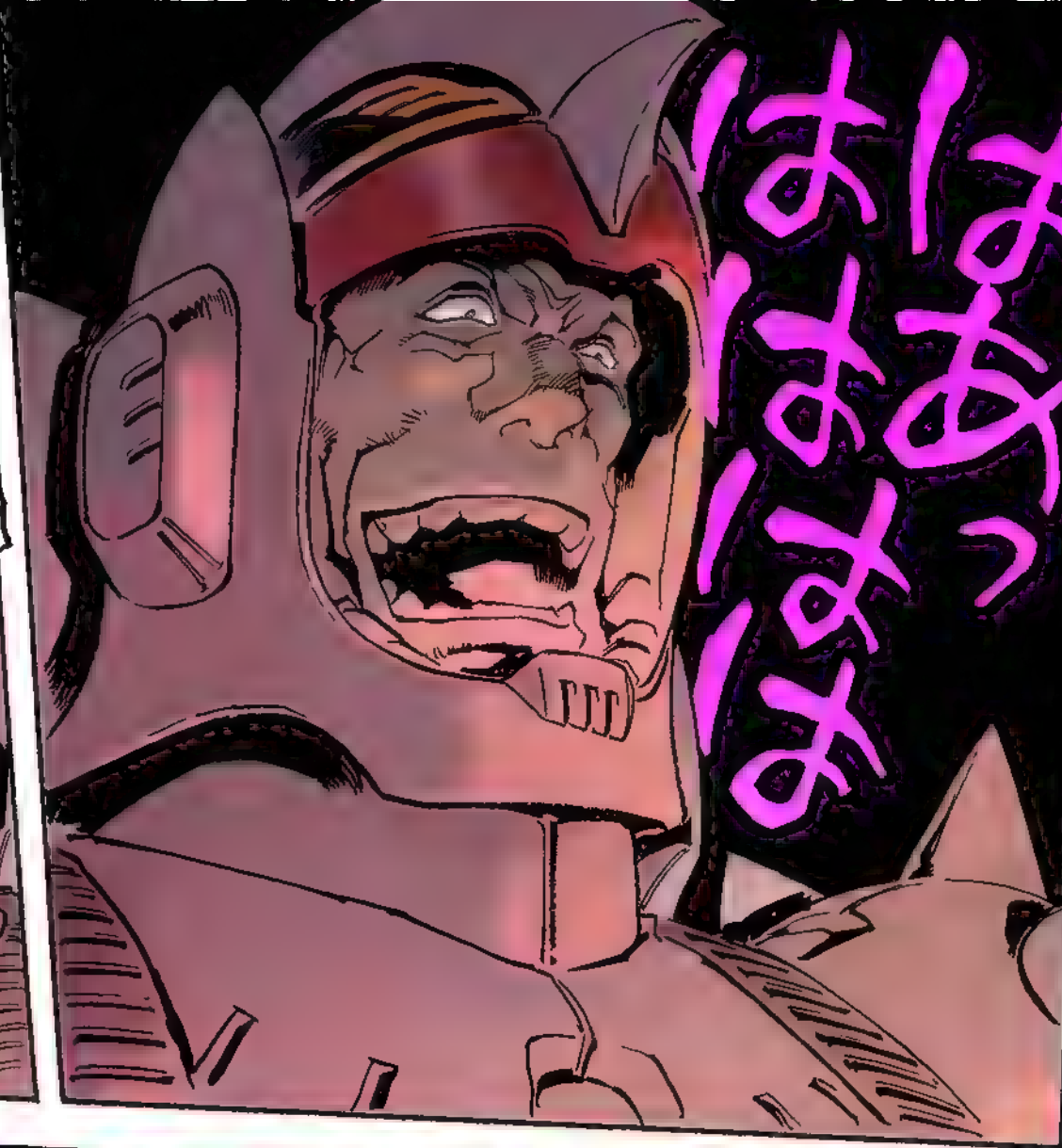
いやちがいます！
艦艇ではありません！

大型のMSです！

カミカゼ?!

うろたえるな！
敵は万事休したのだ！

主砲
一斉射!!

全艦撃て!!
集中砲火で蒸発させてしまえ!!

ビーム砲が効きません!!
敵は強力な電磁シールドで防御している模様!!

艦隊司令閣下!!

危険です!!
ノーマルスーツの御着用を!

無駄だ
え?!

もう
遅い

はあっ
はははは
なめるなよ！
このビグ・ザムは長距離ビーム砲など どうということはないいっ
道づれに
一人でも多く
地獄に
ひきずりこんでやるわあ

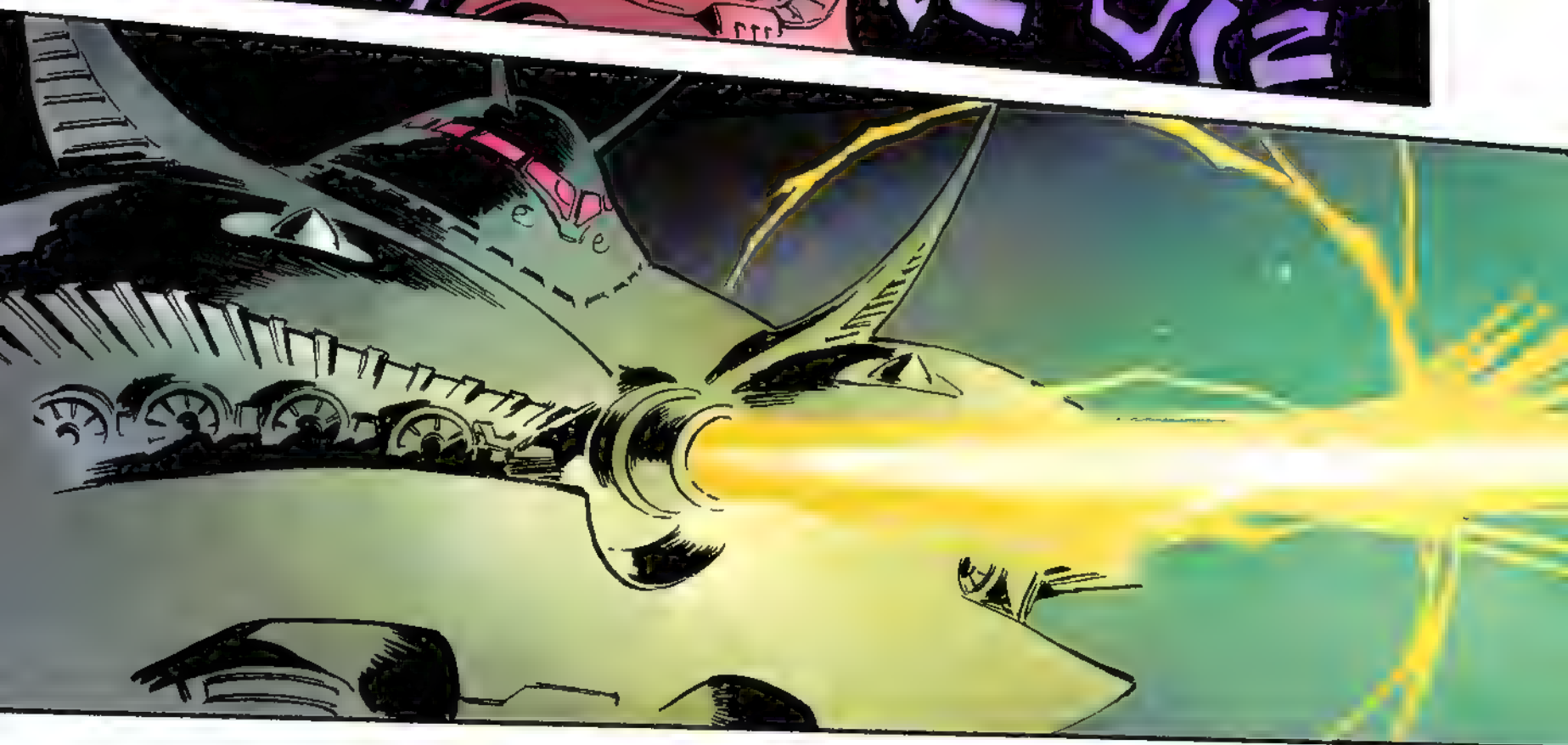
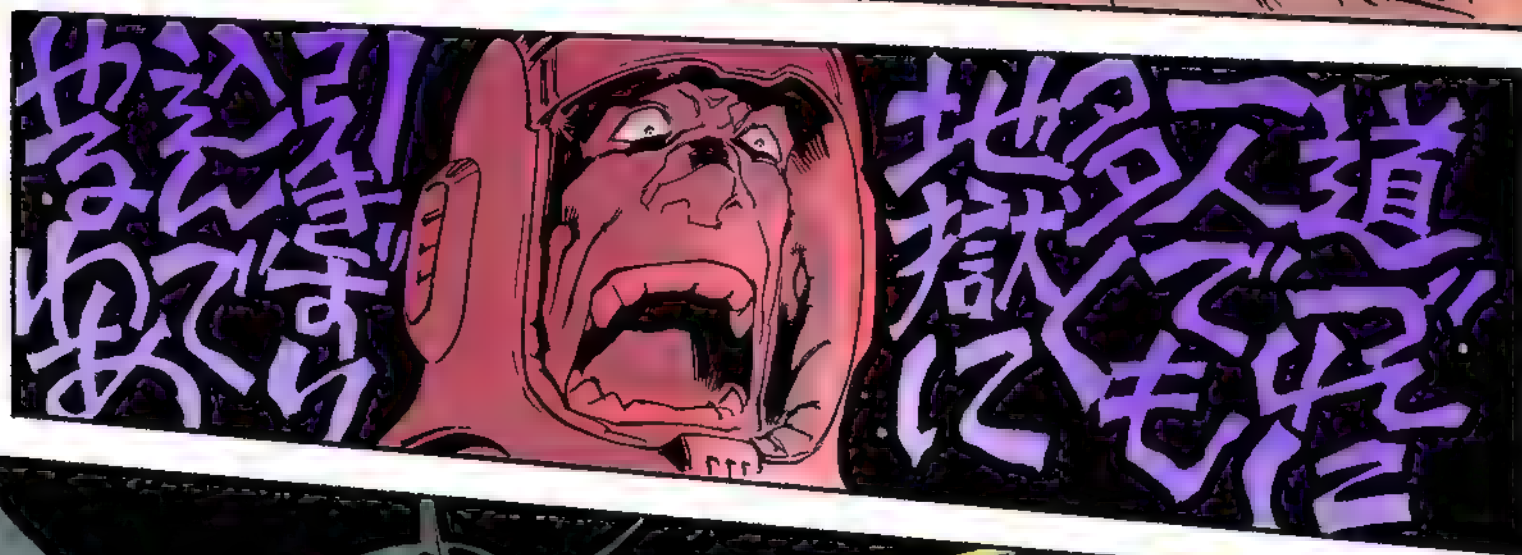
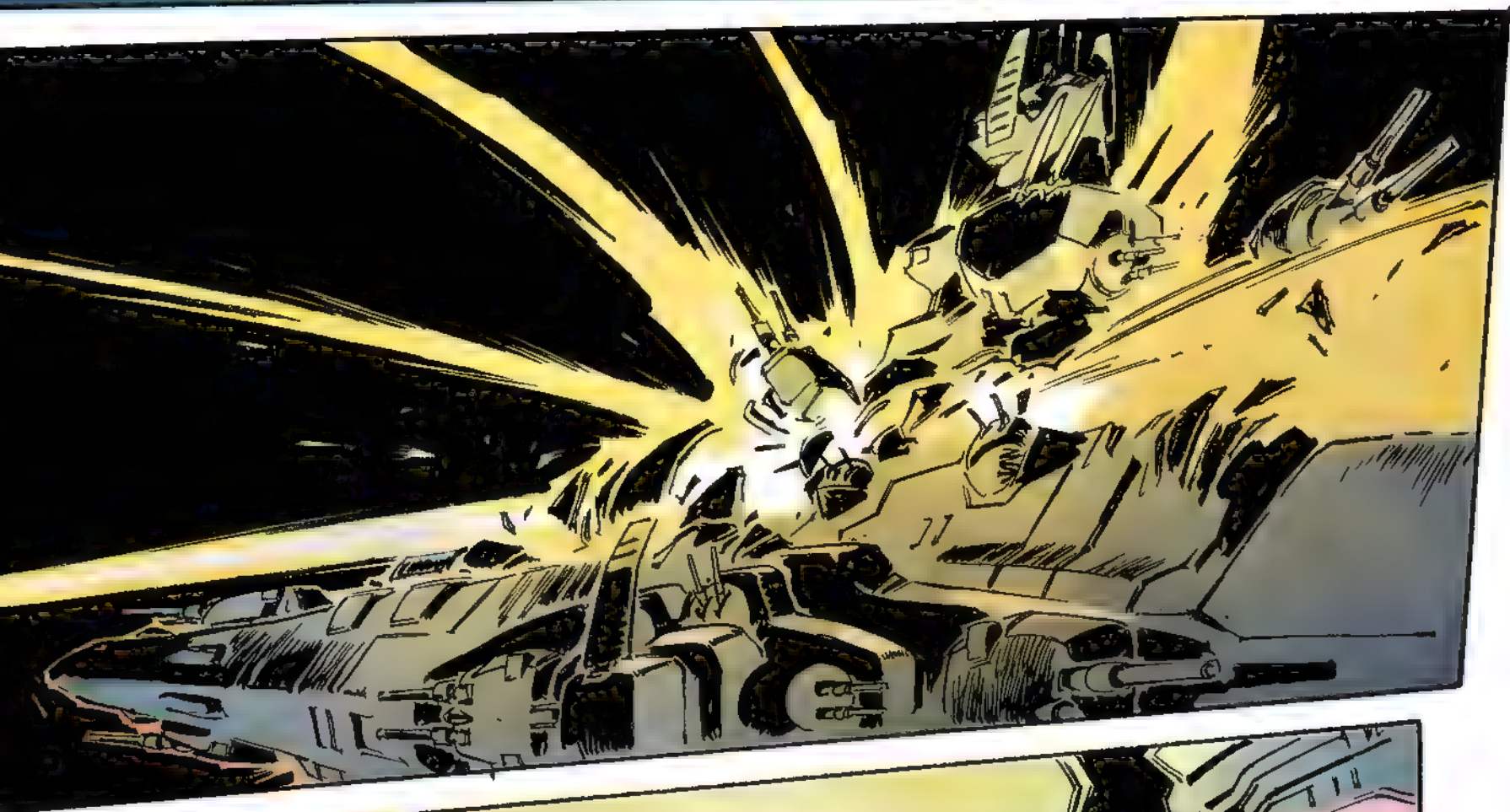
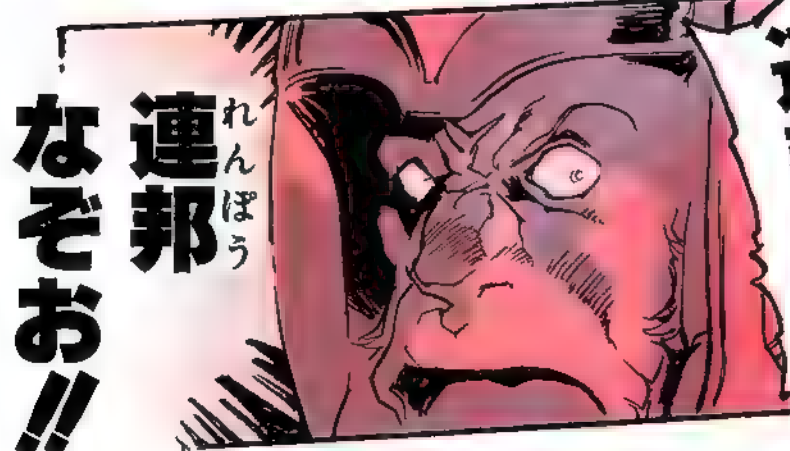
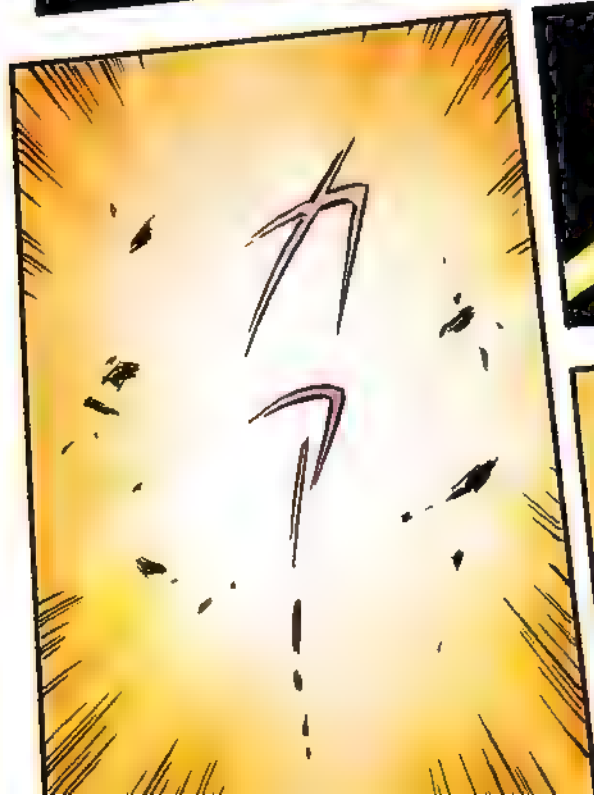
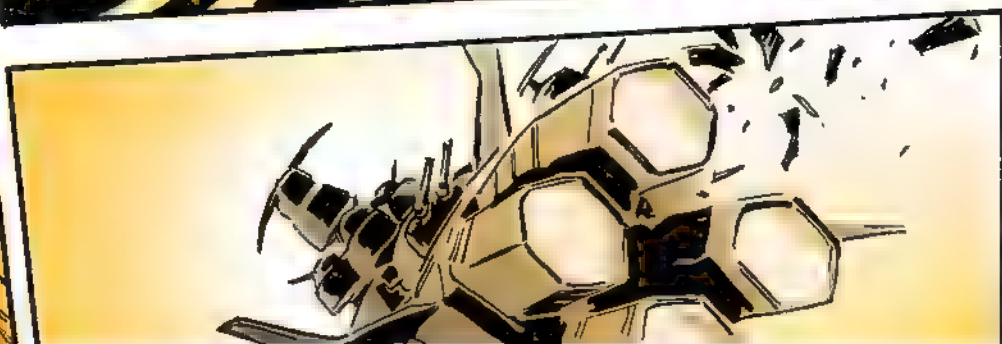
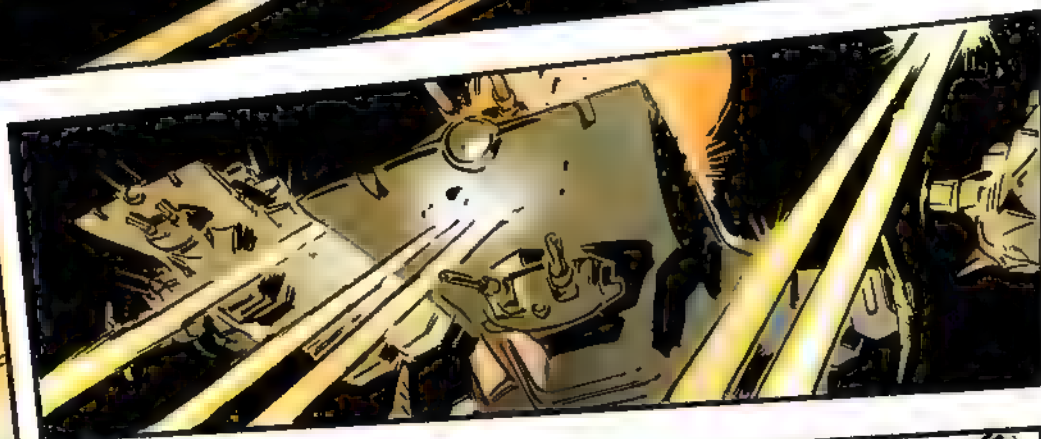
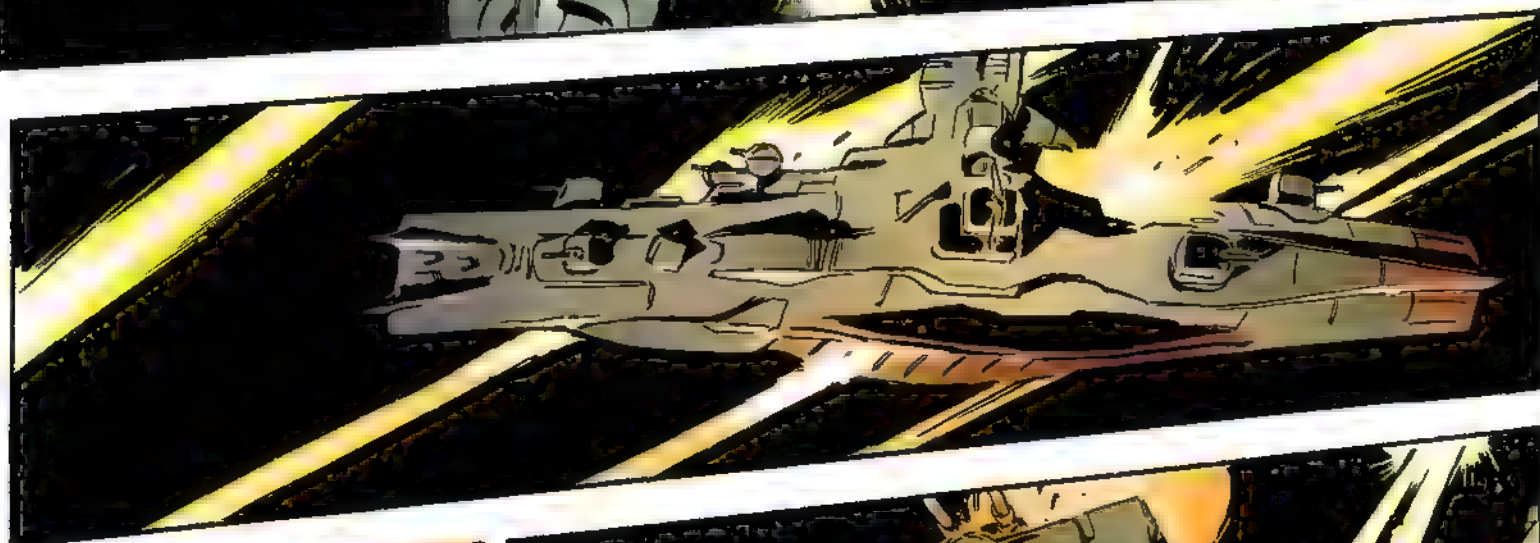
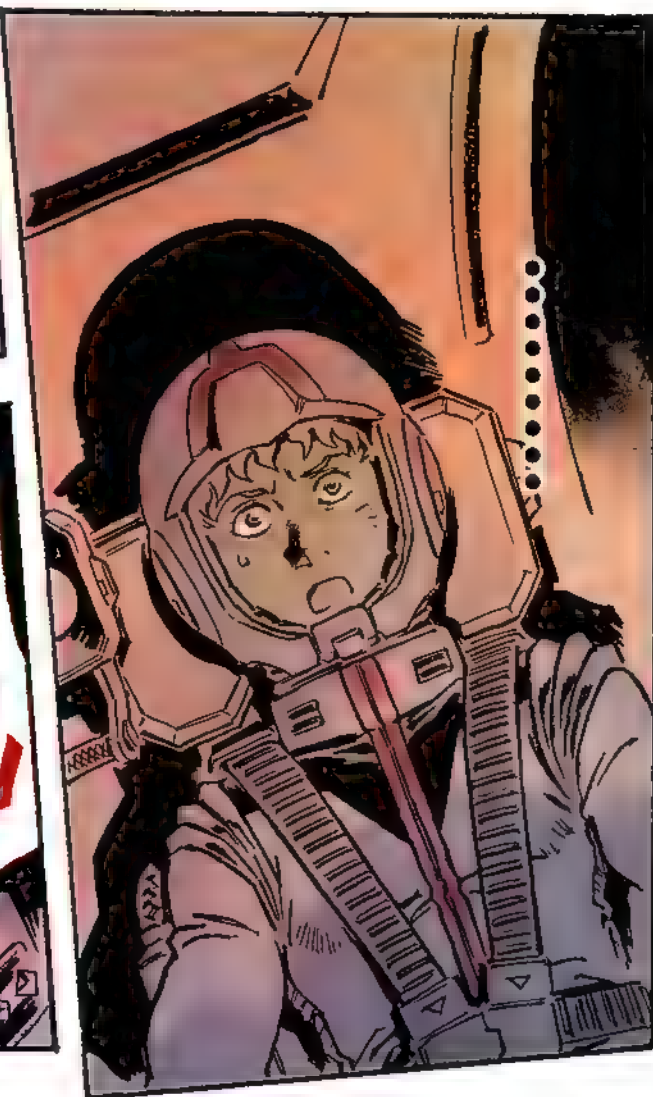
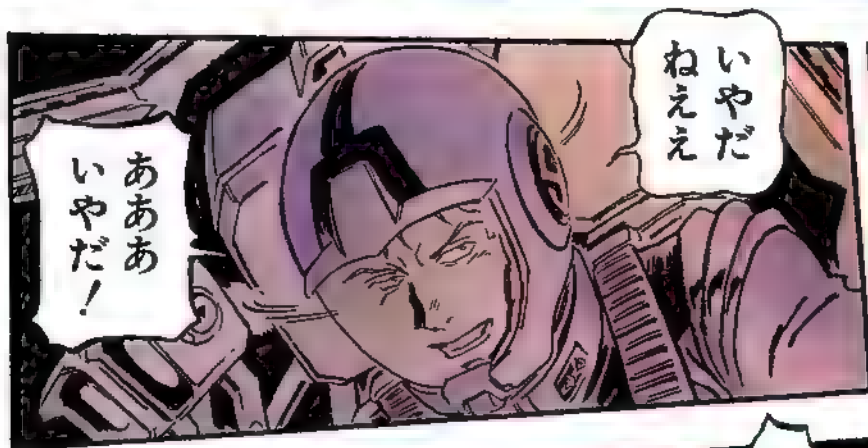
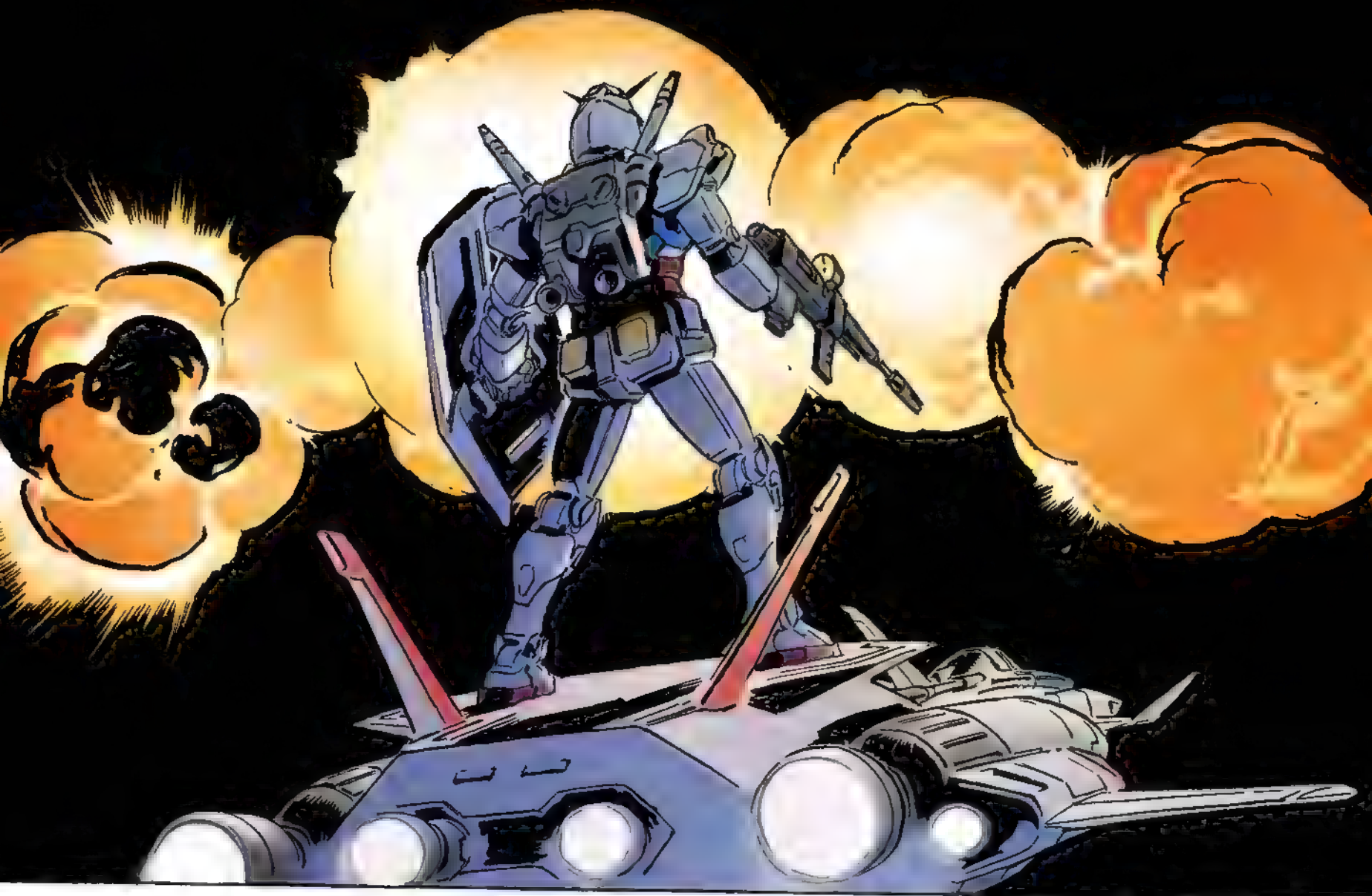
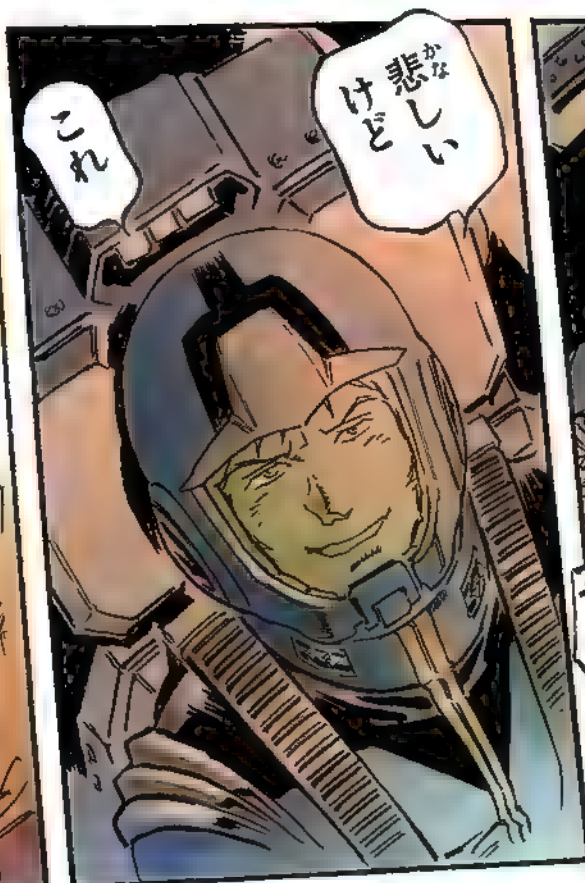
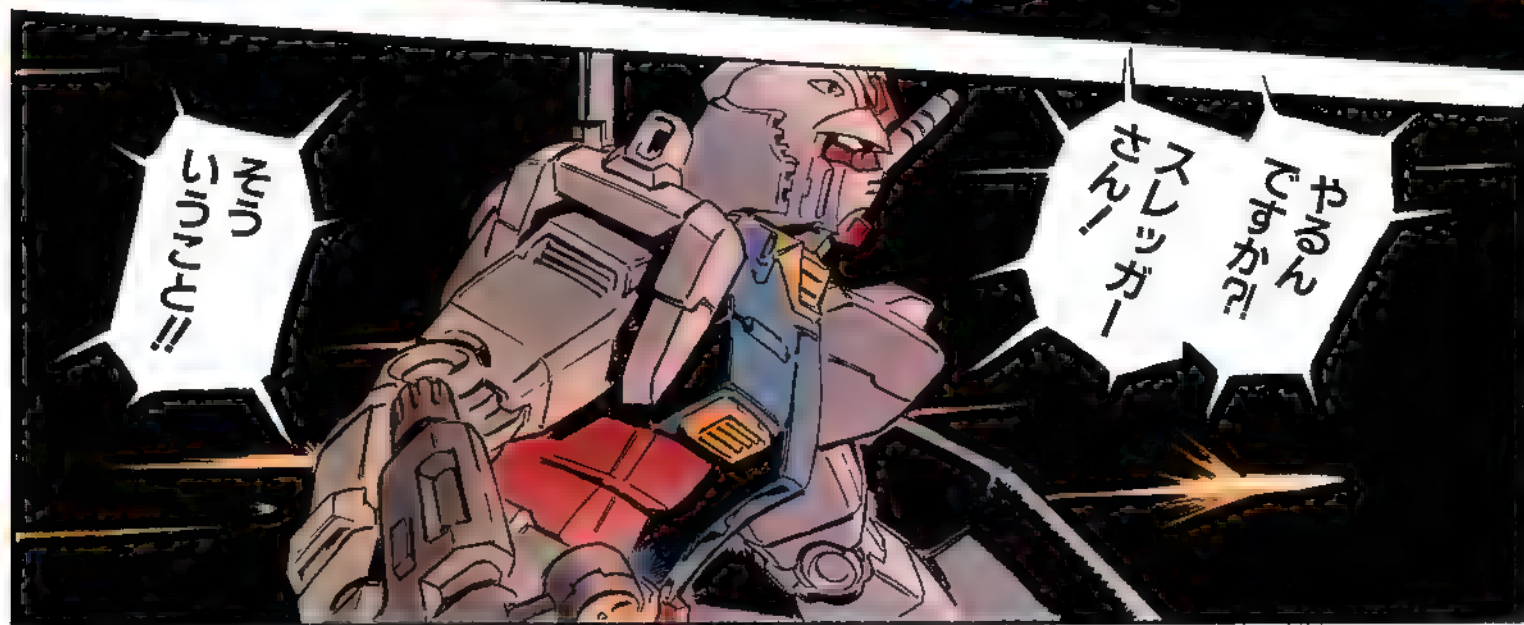
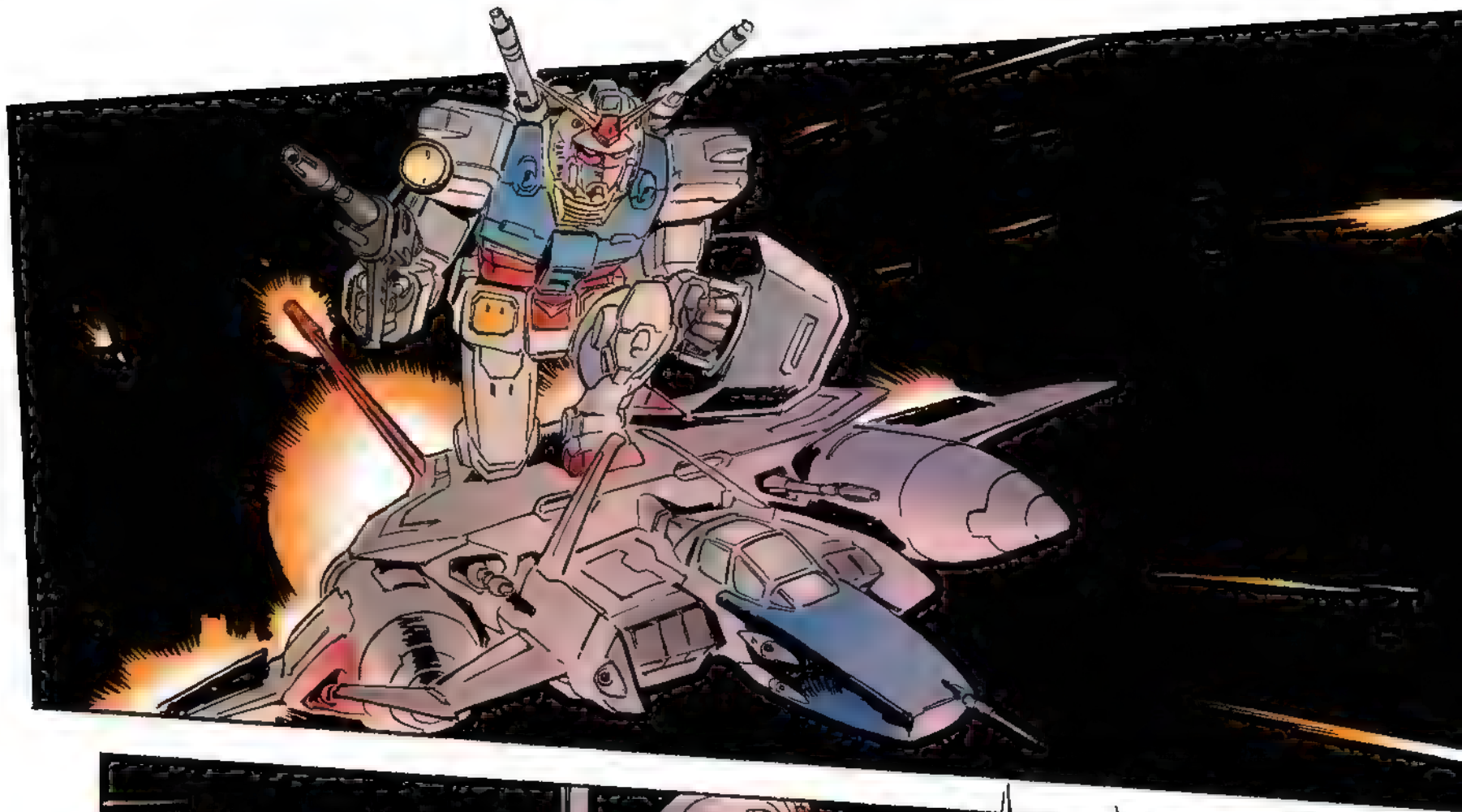
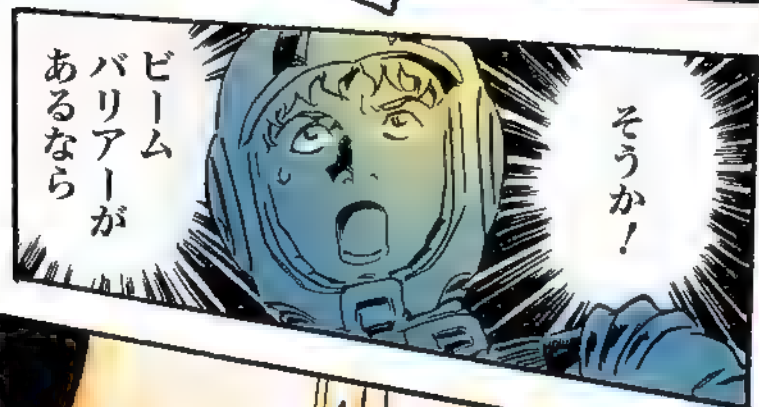
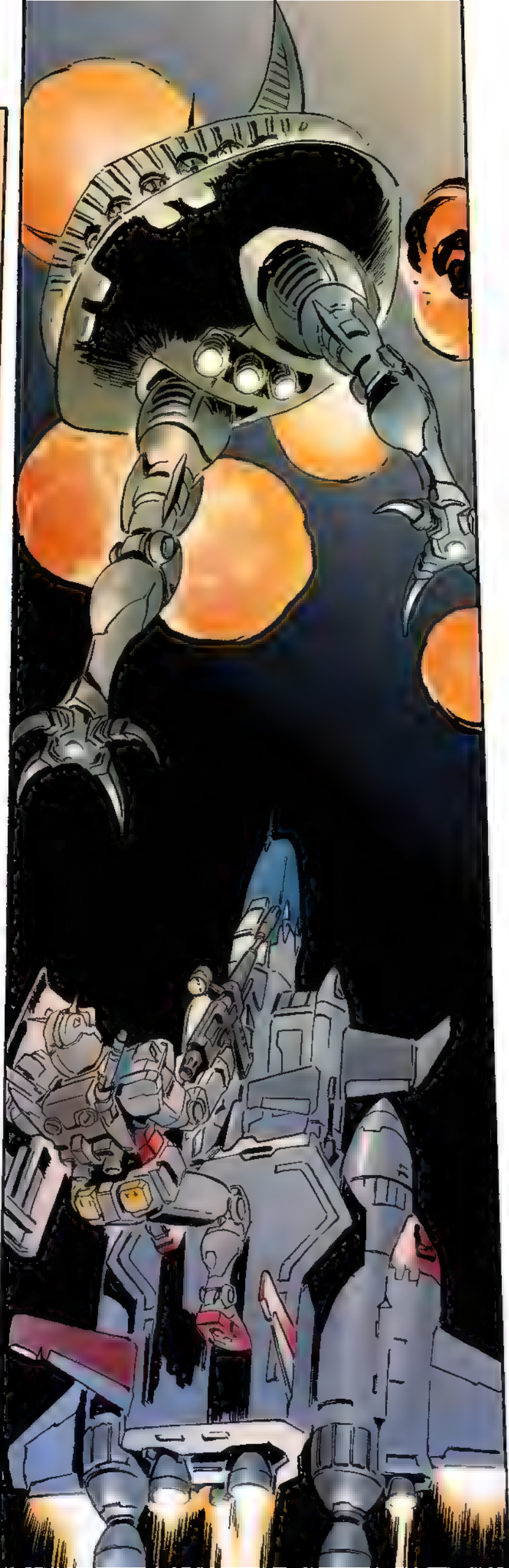
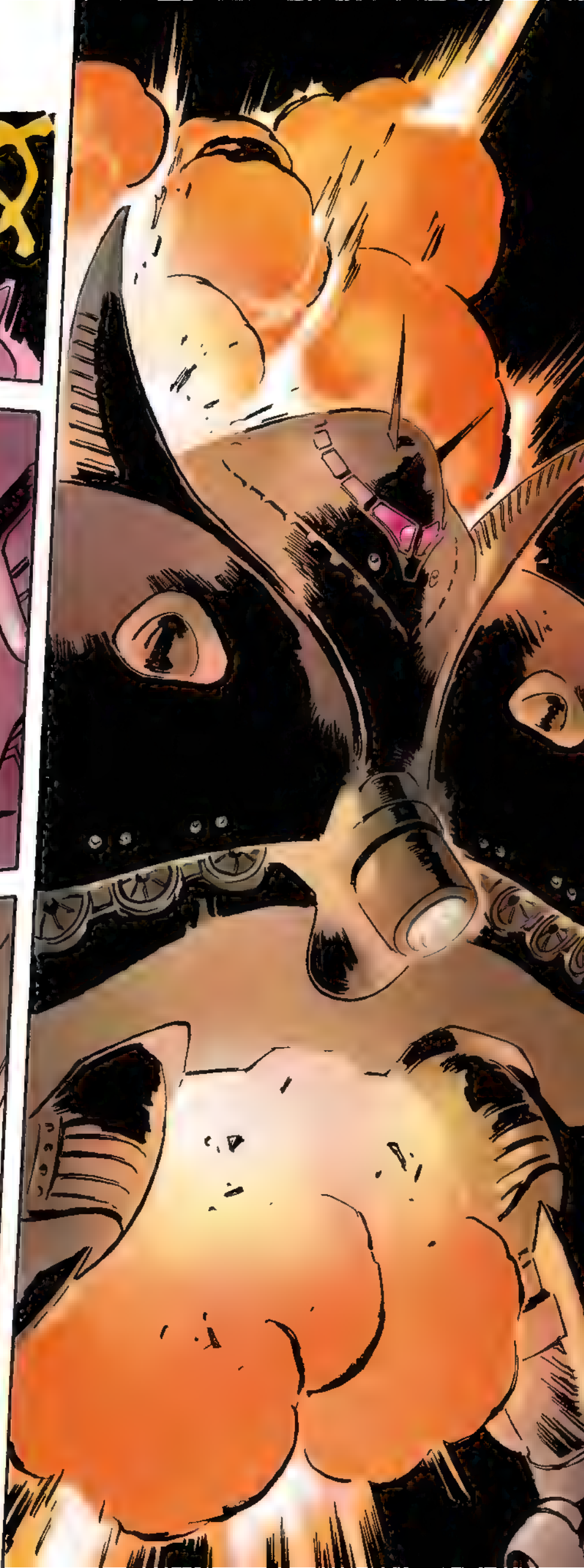
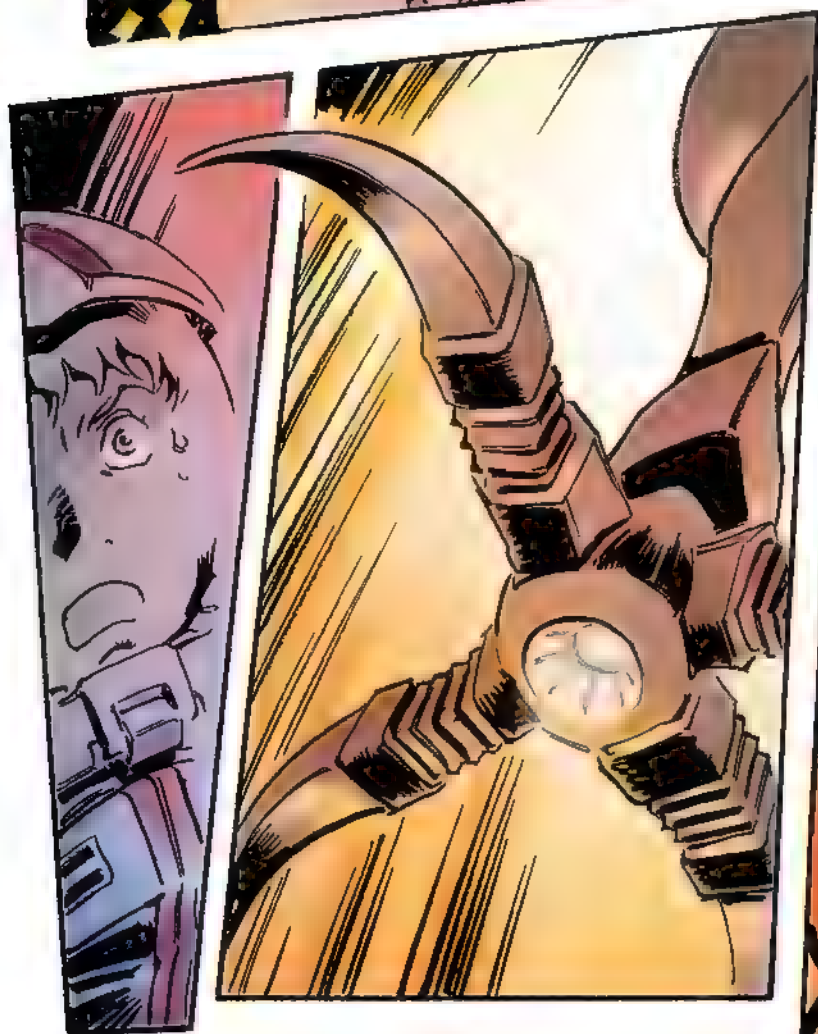
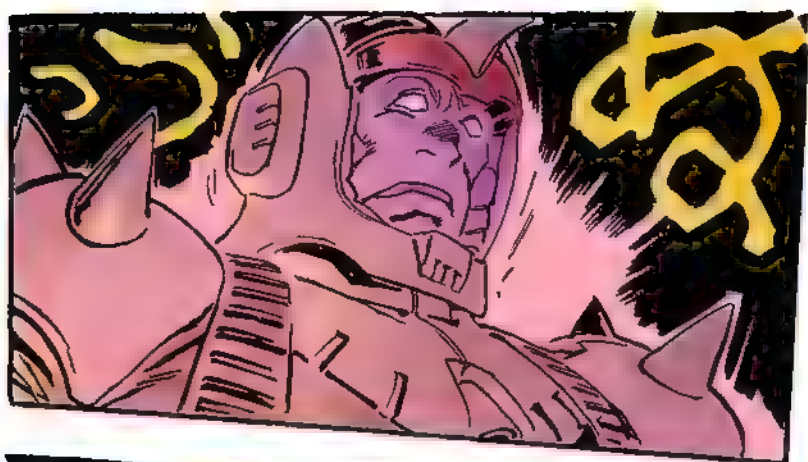
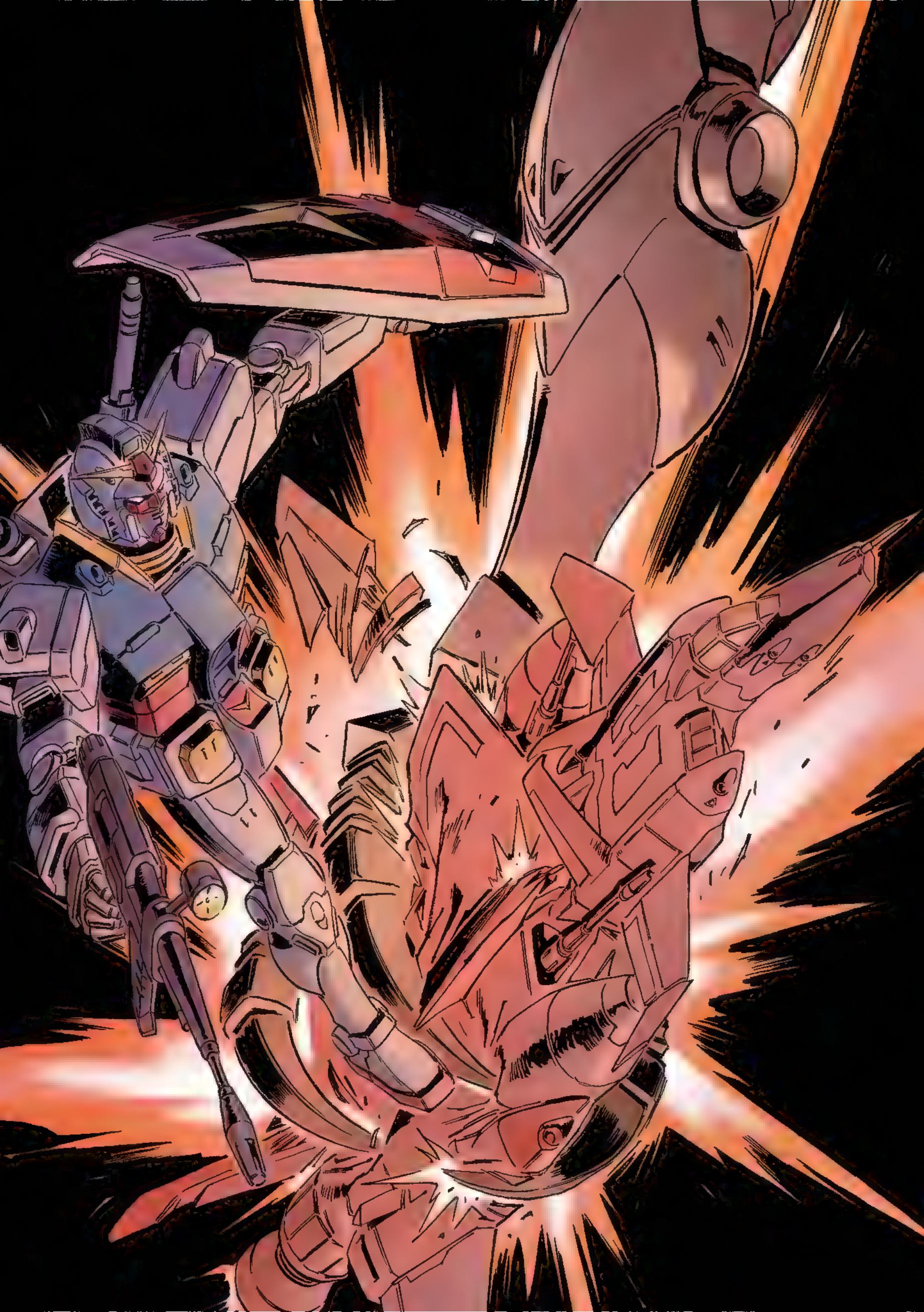
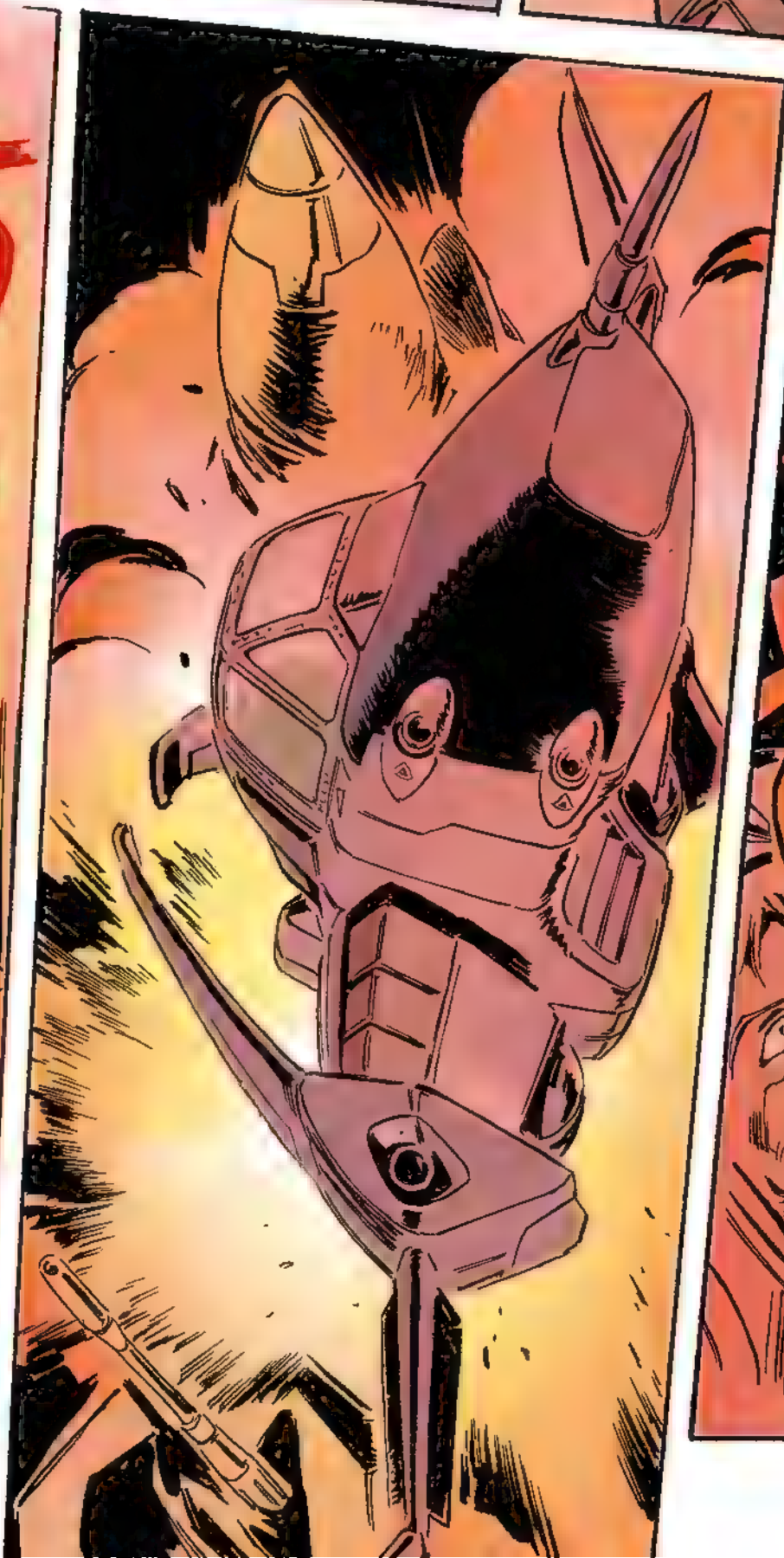
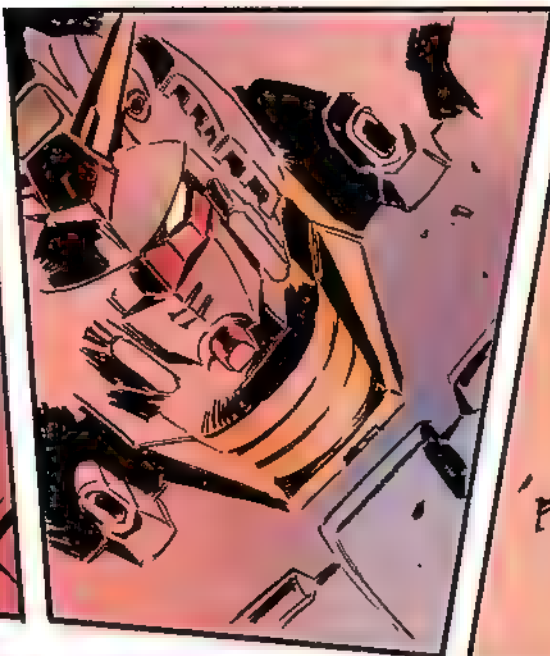
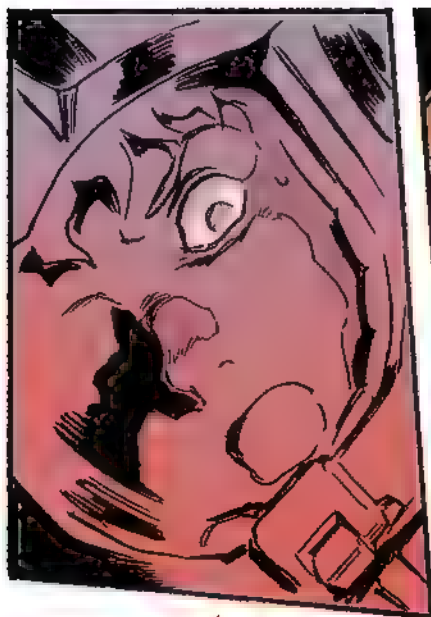
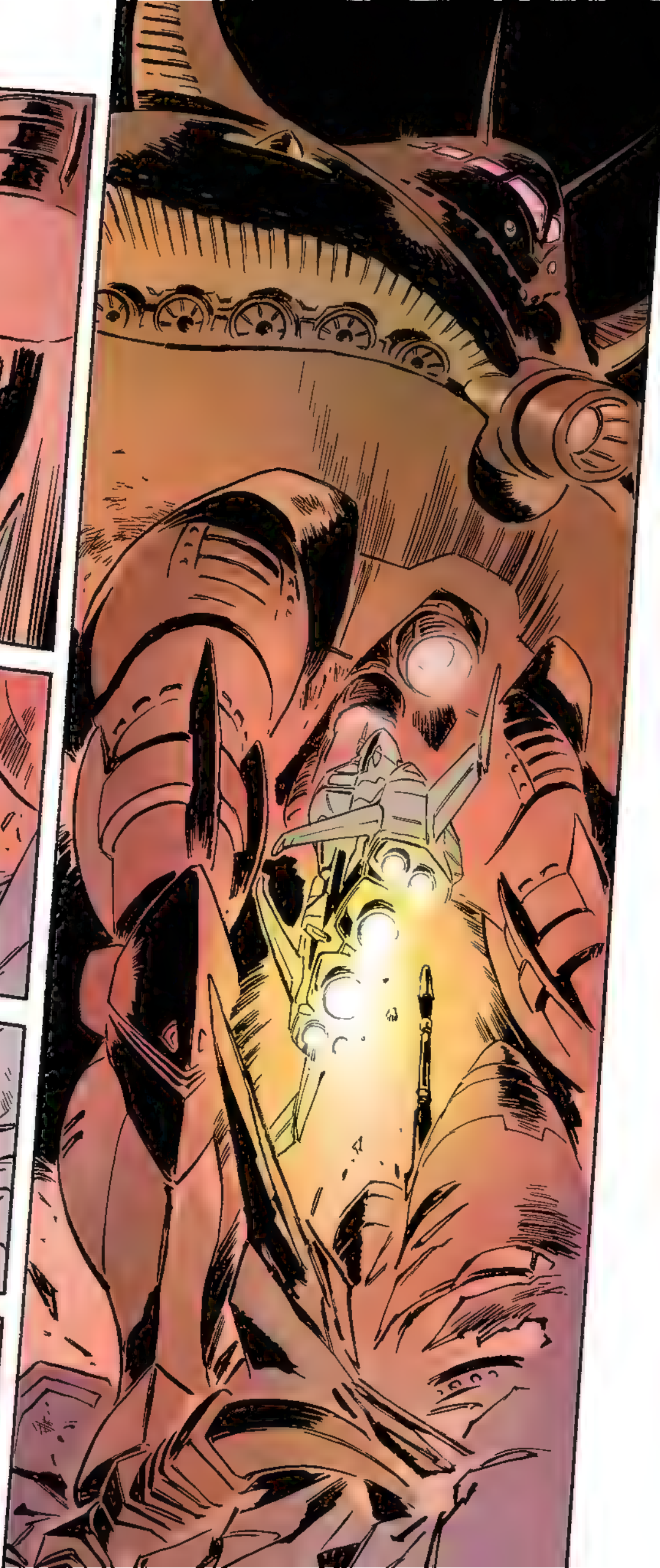
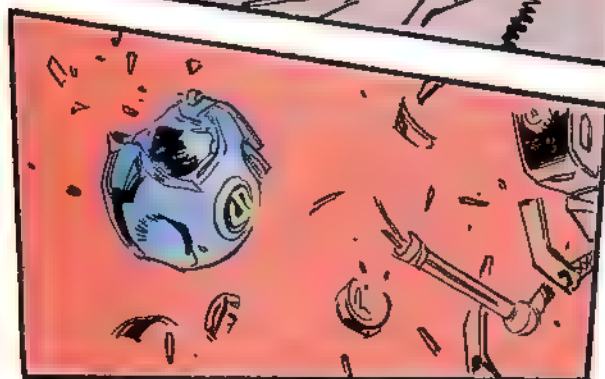
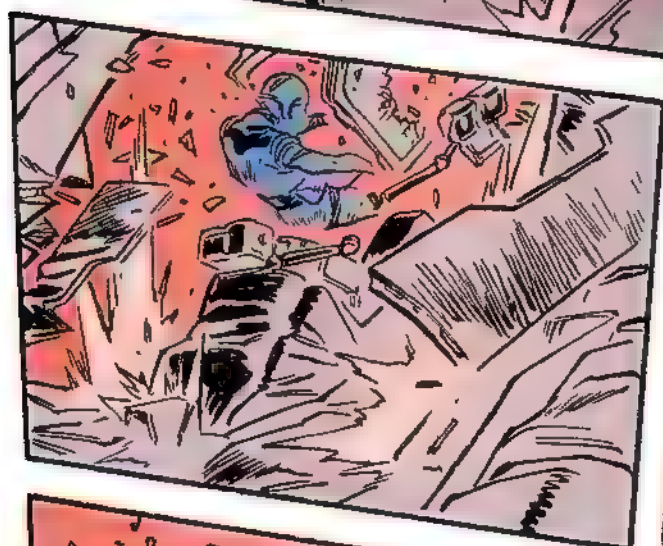
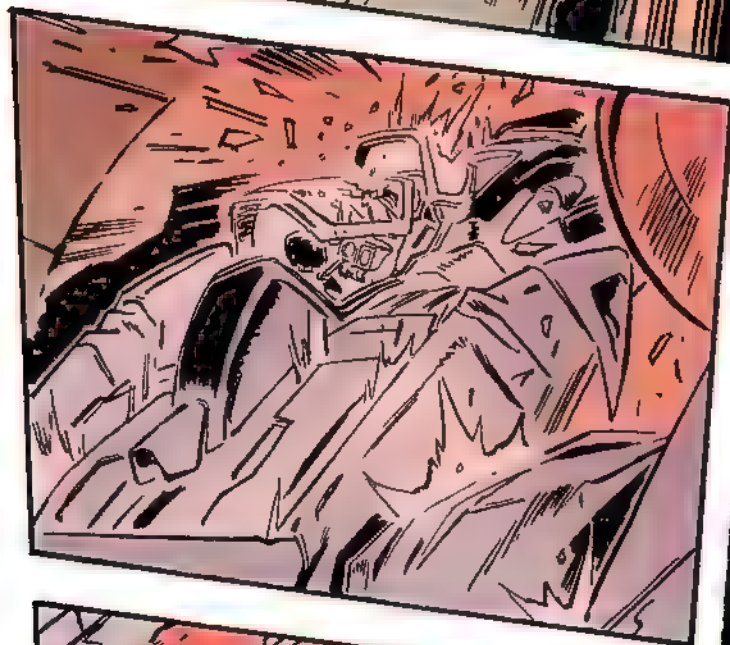
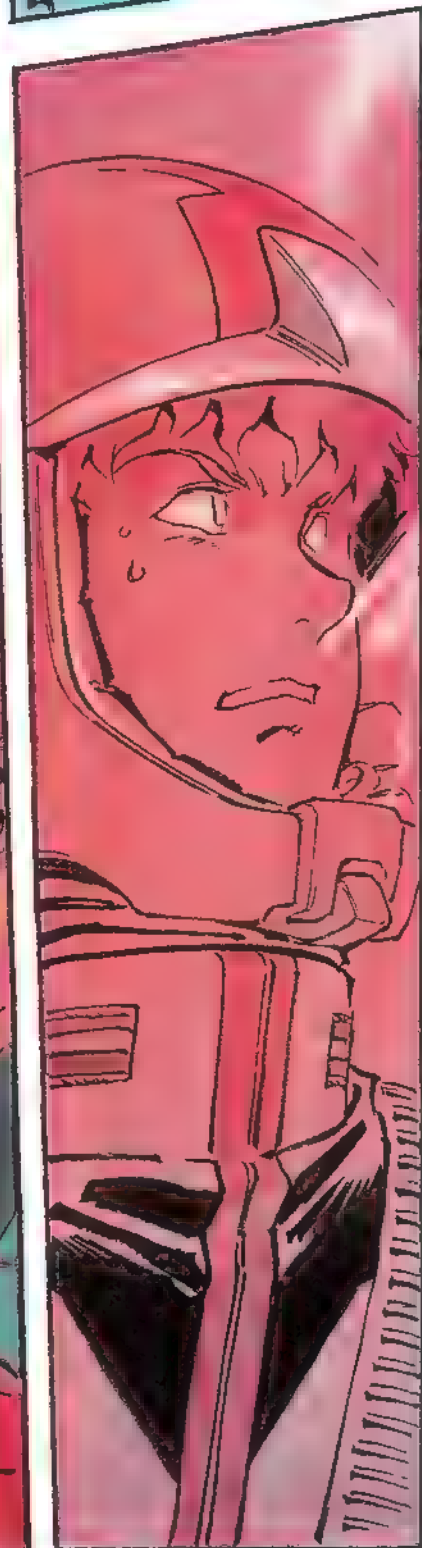
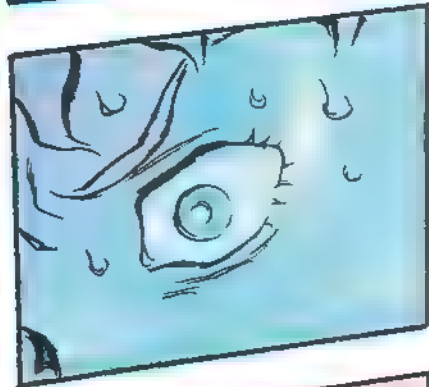
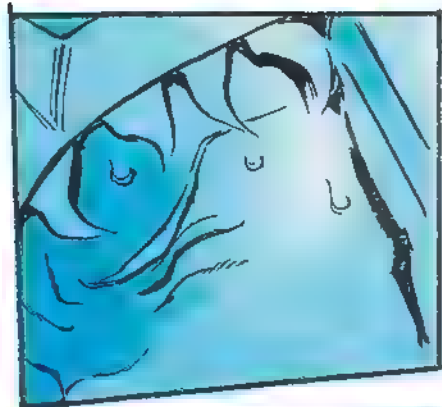
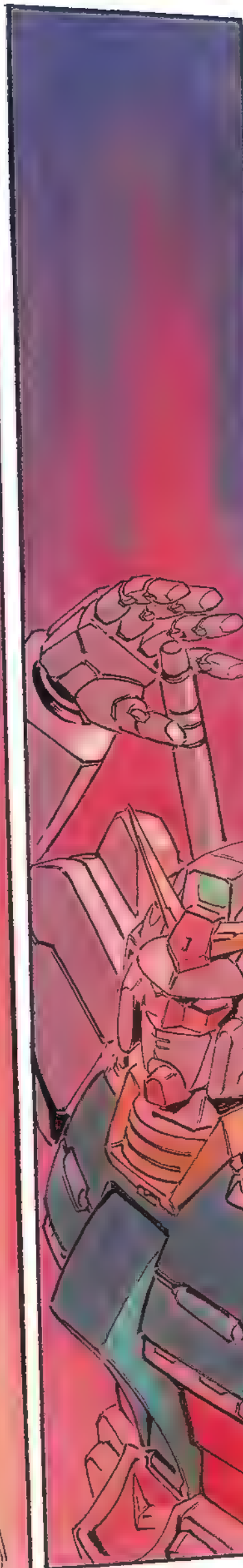
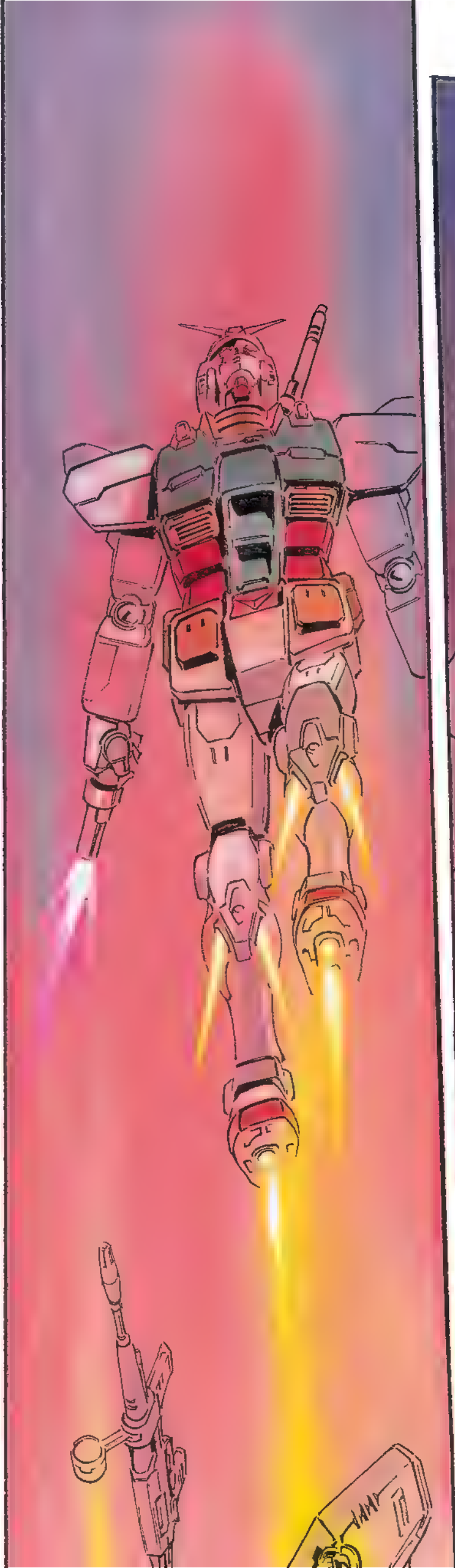
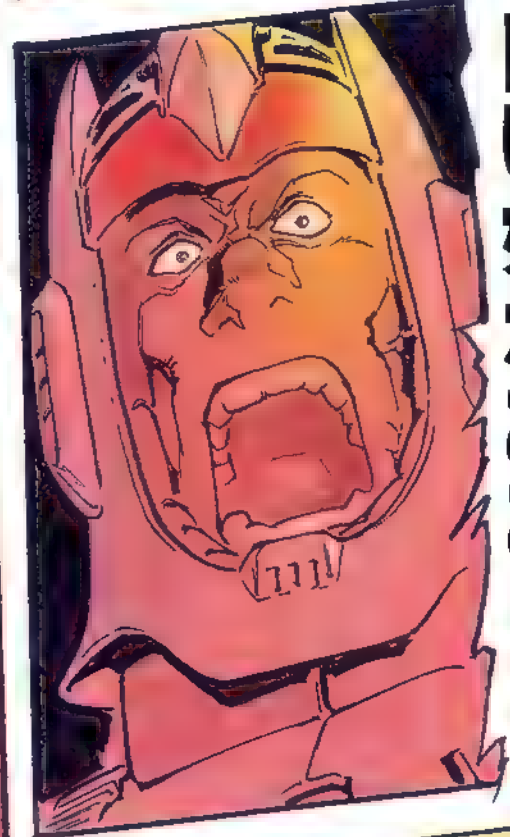
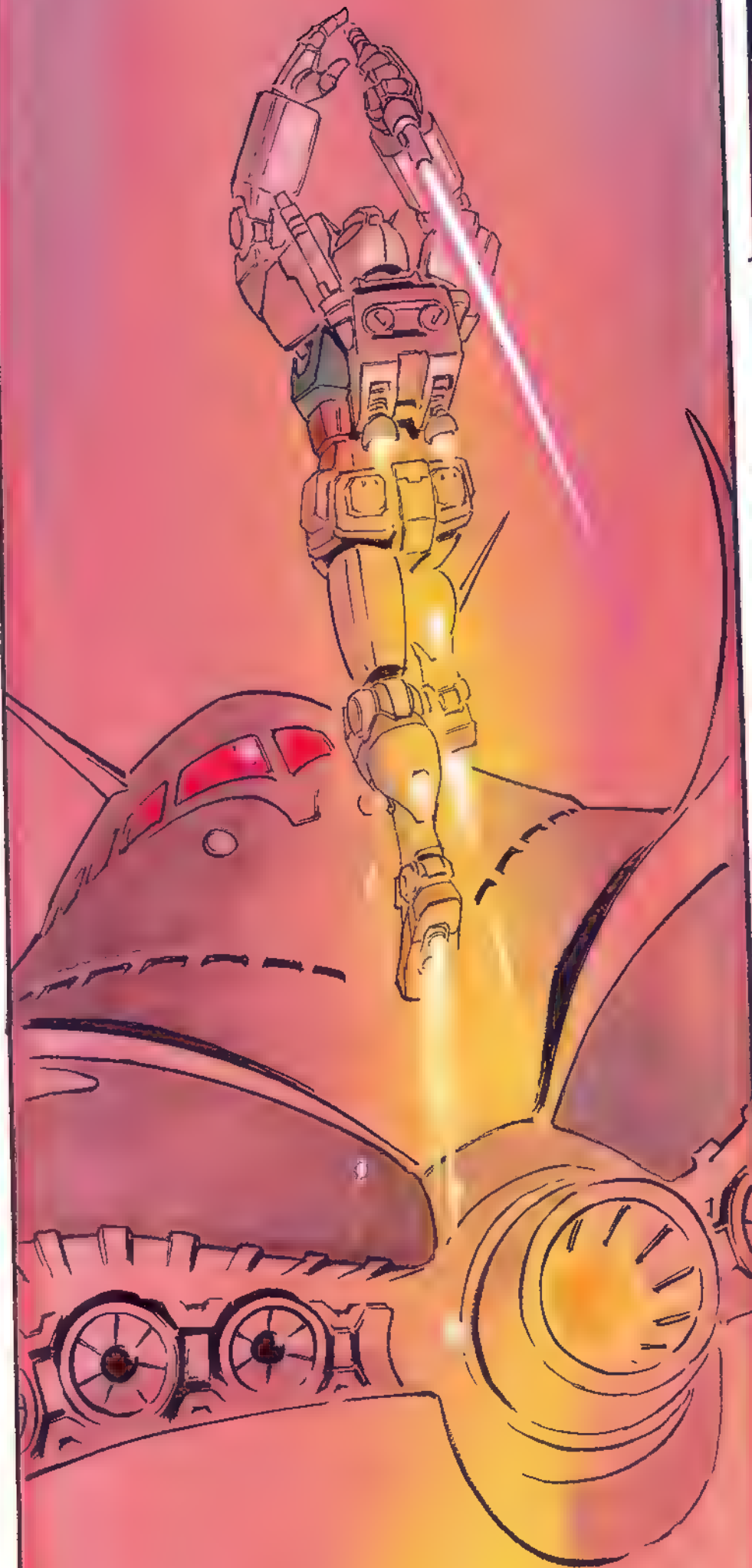
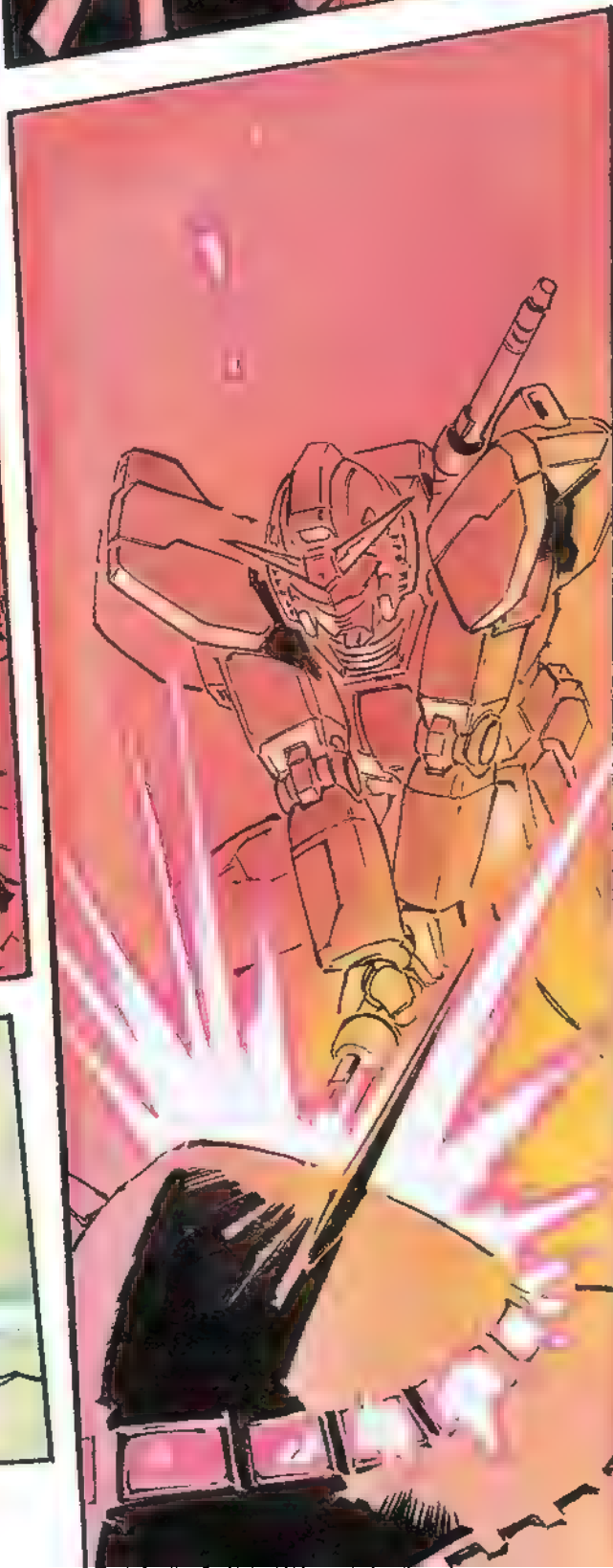
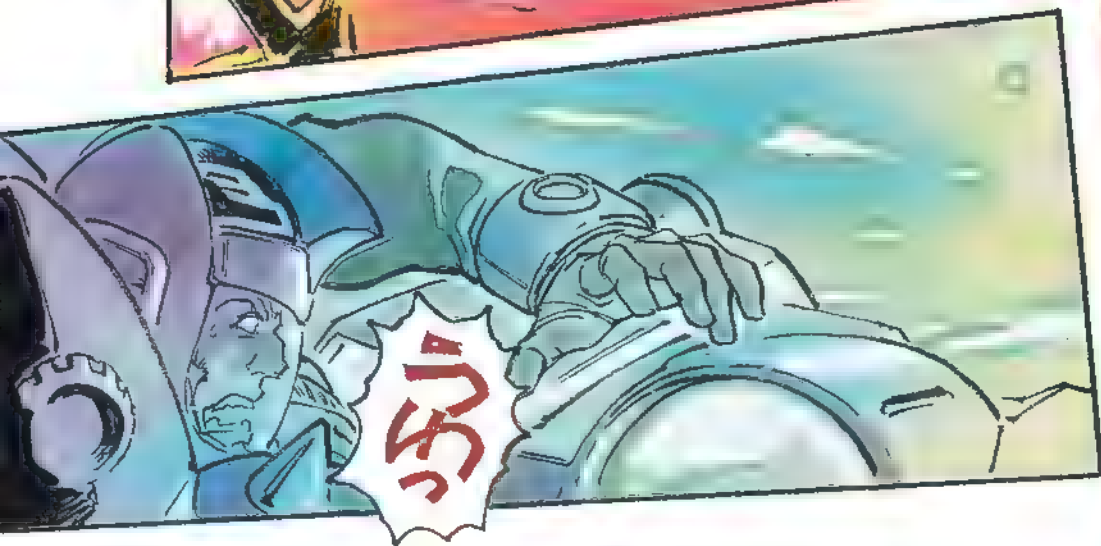
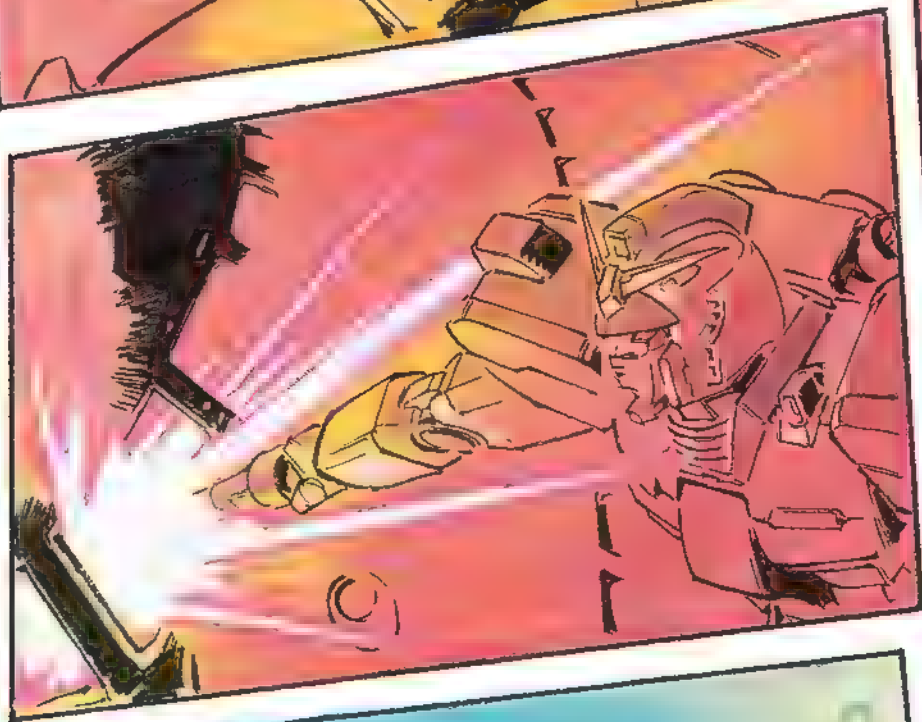
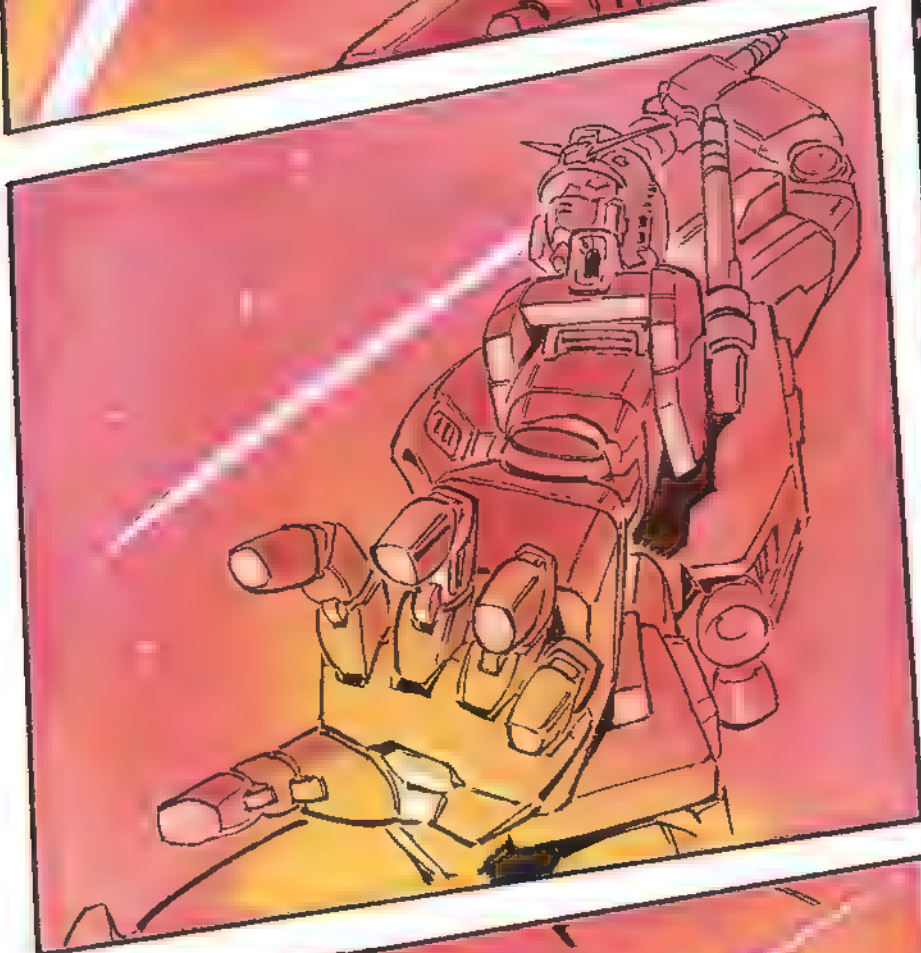
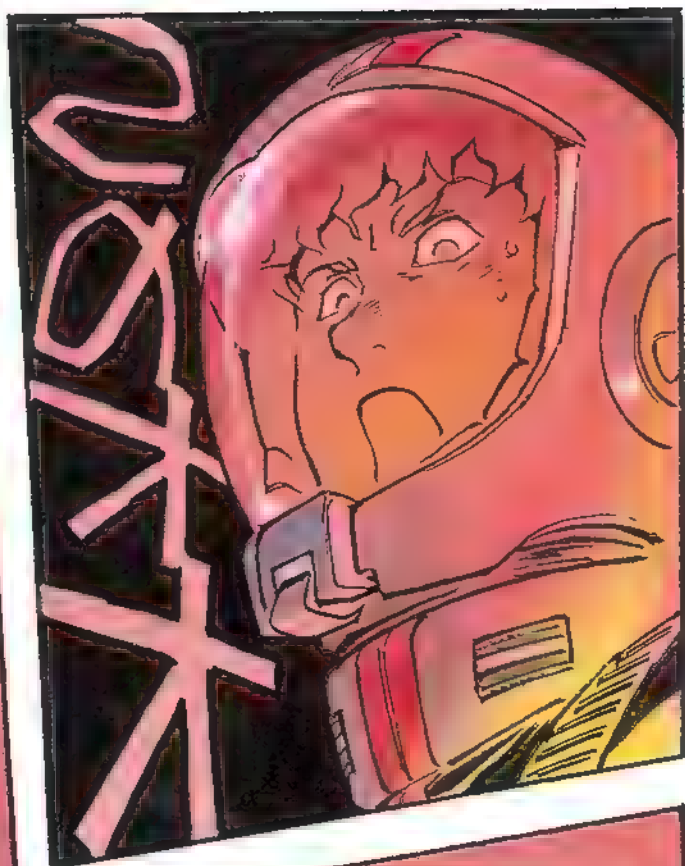
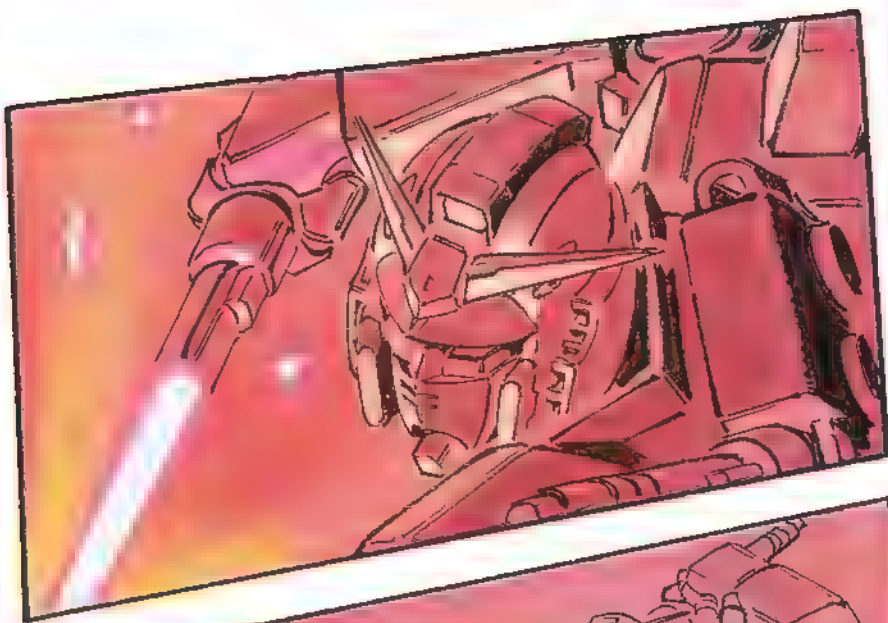
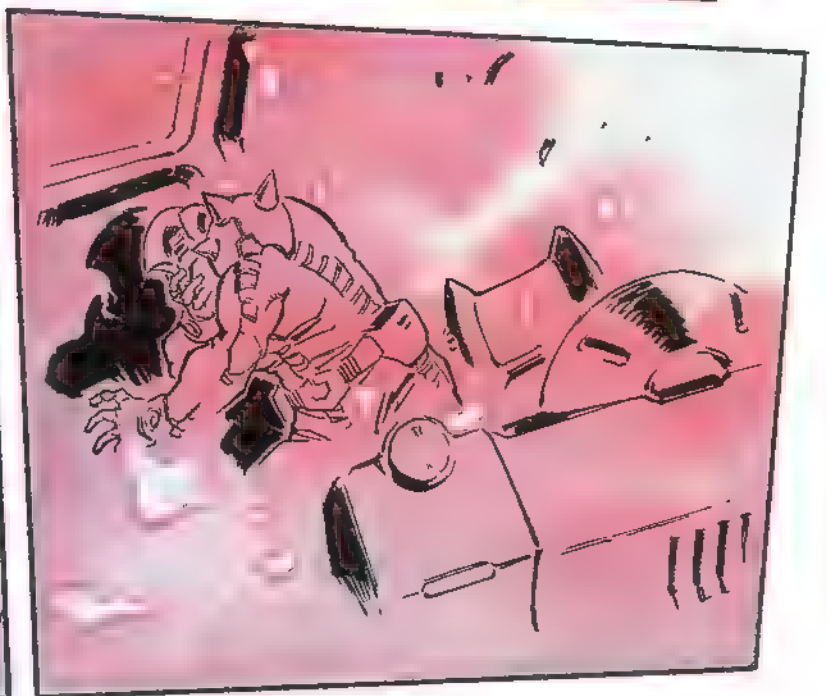
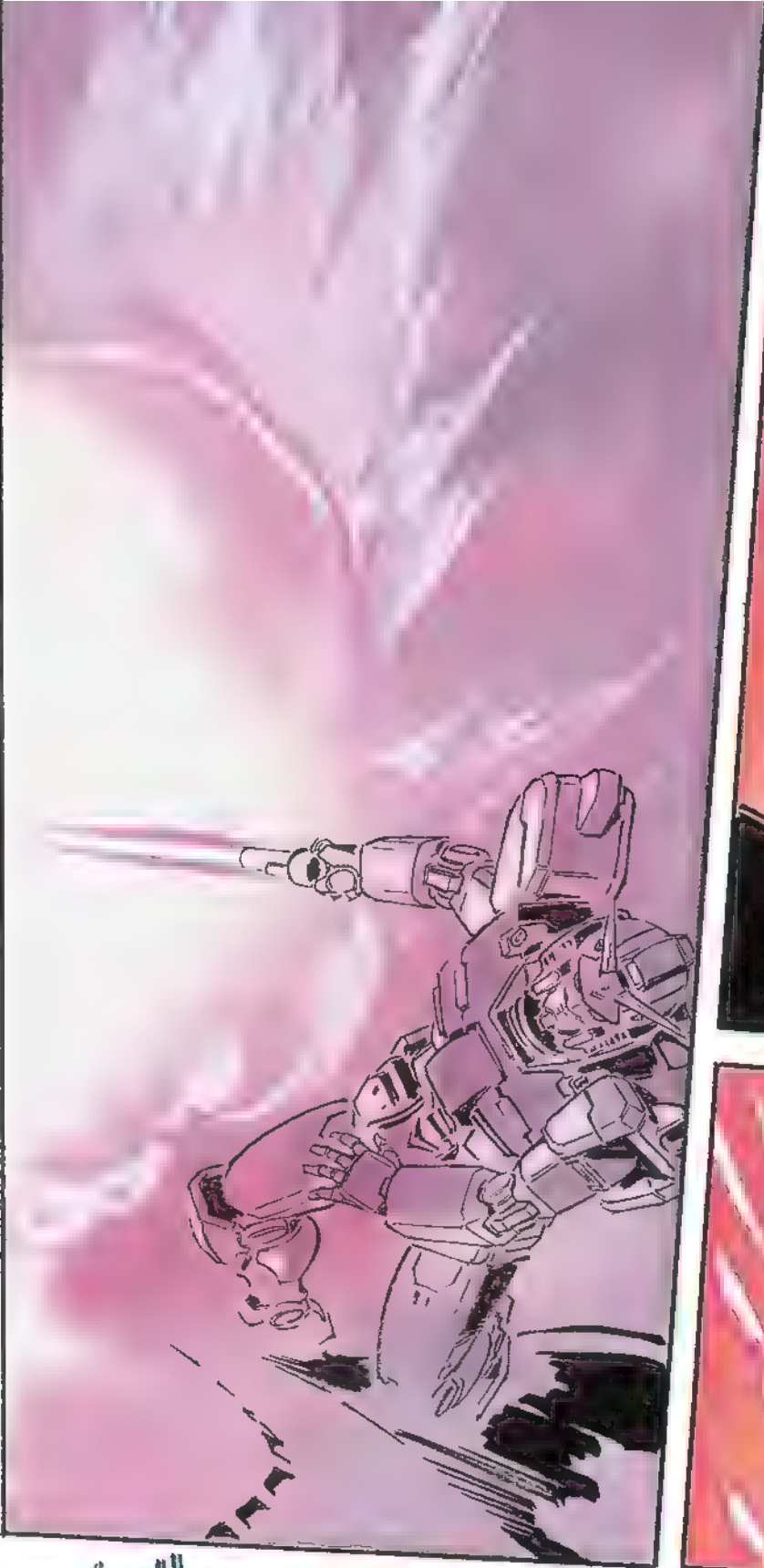
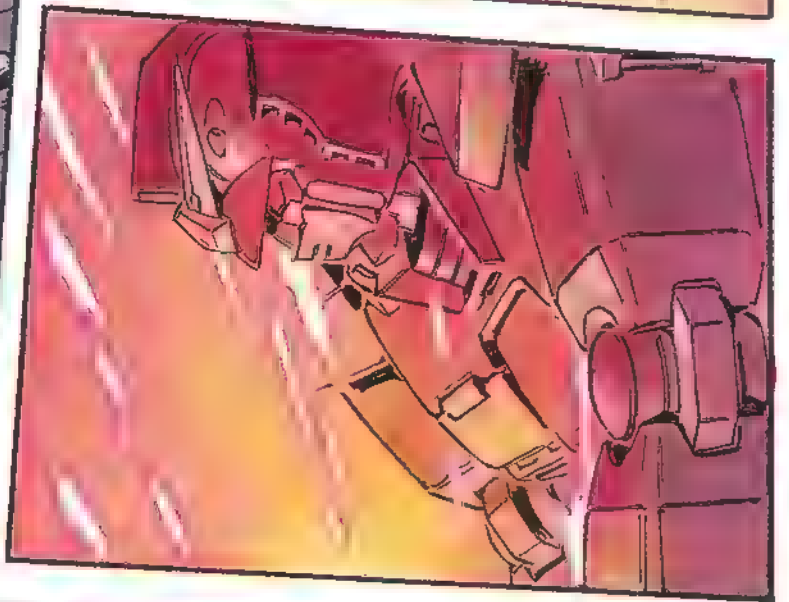
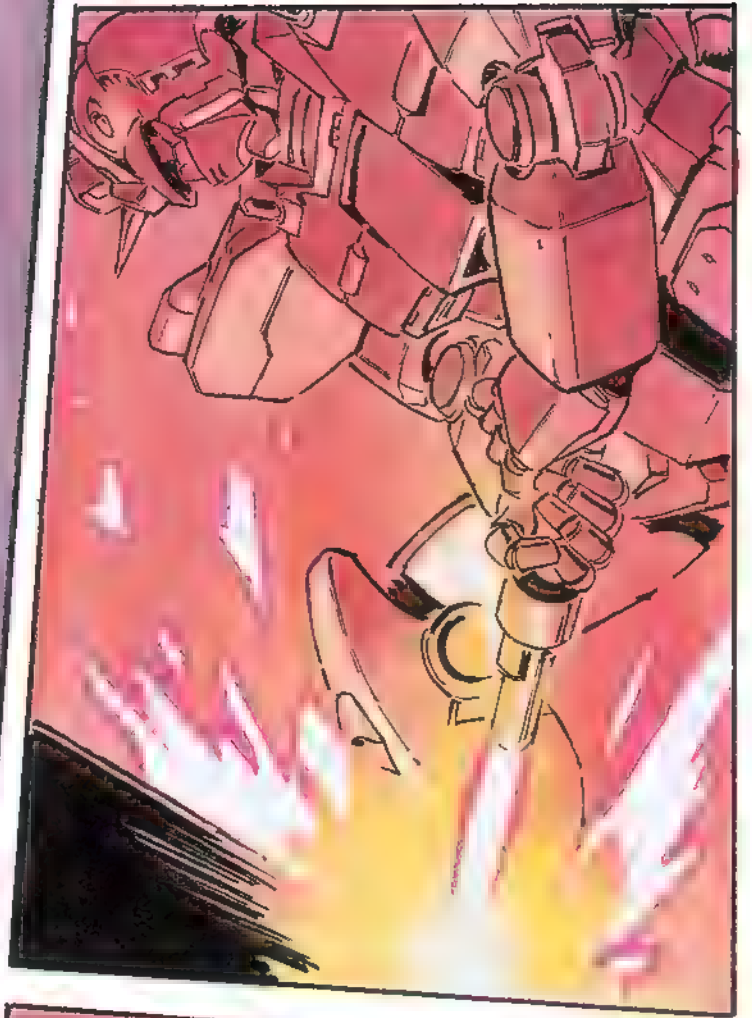
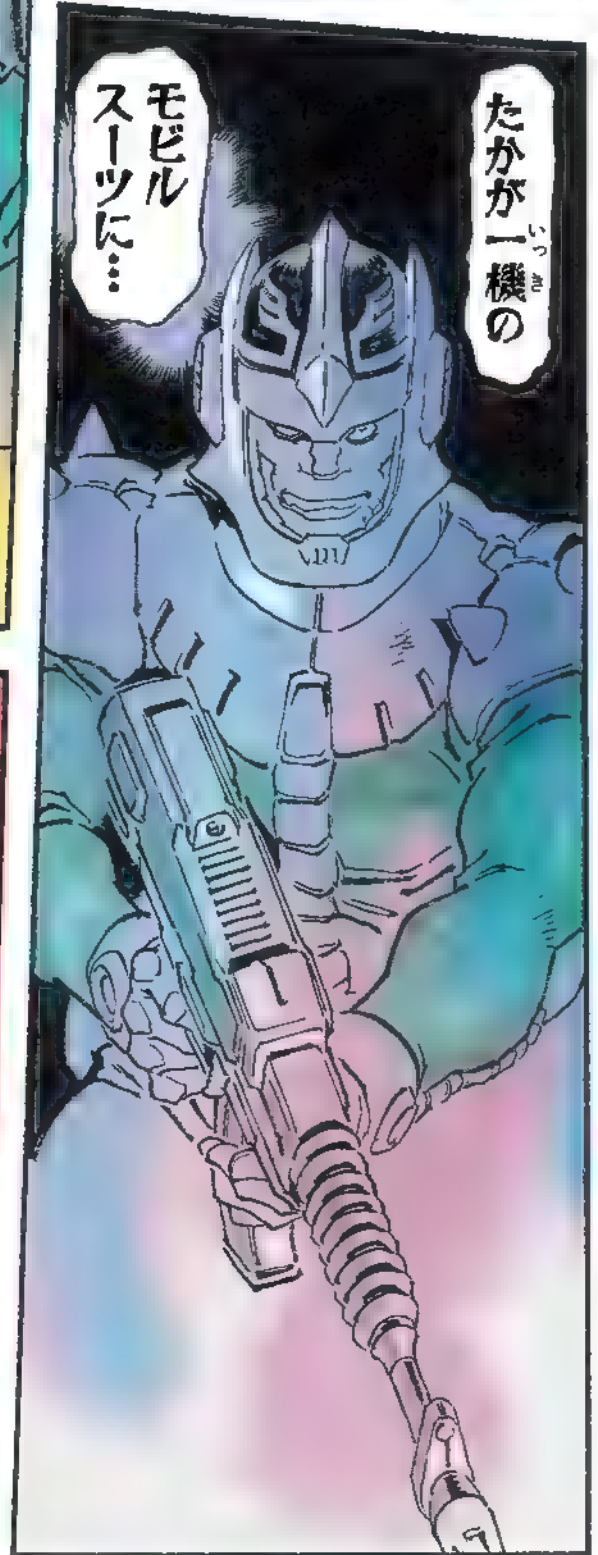
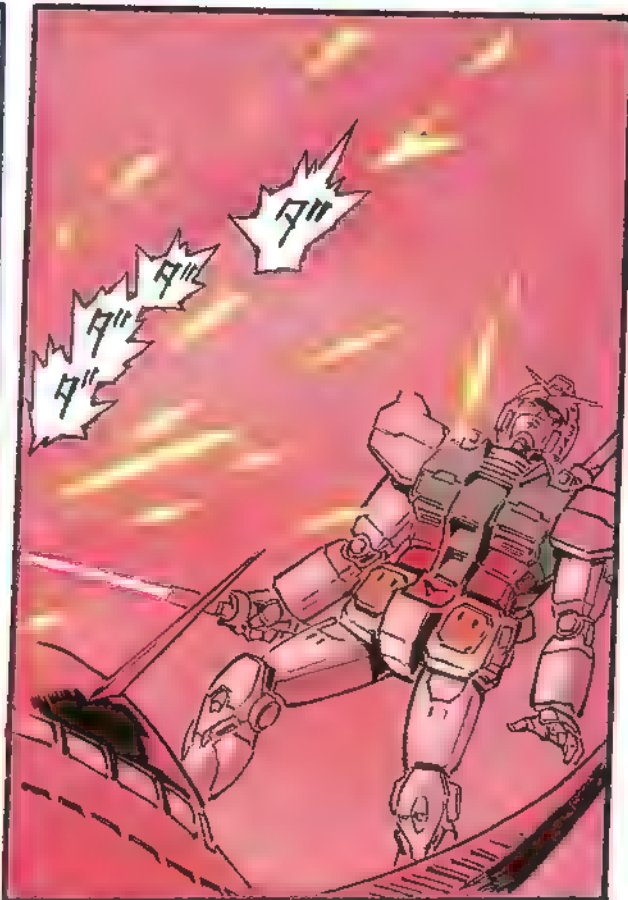
ジオン…
畏るべし…!!

わはははあっ
見たかあっ

ソロモンでこそ一敗地にまみれたが
このビグ・ザム量産の暁には
連邦なぞ！
連邦なぞお!!

カア

いやだねええ
あああいやだ！
見てらんないじゃないの!!

やるんですか?! スレッガーさん!
そういうことよ!!
ここまで見ちゃって今更
引き下がれないでしょ!
悲しいけど
これ
戦争なのよねっ!

ガンダムちゃん!
しっかりめんどう
みてよ!!
そうか!
ビームバリアーがあるなら
その死角から攻撃——!!

おう
下からかあっ!!

まだ
まだぁ
でやあああ

白い奴かあああっ!?

うわっ

う
ぬうう

やらせるか

たかが一機の
モビルスーツに…

このビグ・ザムが
やらせるかああっ!!

ダ
ダ
ダ
ダ

やらせはせん!
やらせはせんぞ!!
貴様ごときに
やらせはせん
ジオンの栄光!
この俺のプライド!!
やらせはせん!
やらせはせん!!
やらせはせんぞおお!!

な
何者なんだ？
あ…⁉
なんだ？

あ
あ
あ・・・

ソロモンが…
陥ちた——な
ああ…

ゼナ様とミネバ様をキシリア様のもとへ
お連れしたいが

御同意いただいているかな?

わかった
では
ただちに

う……
うう……

……
はい

うそって——
うそだって言えないの?!
アムロ!!

スレッガーさんは
体当たりしたんです

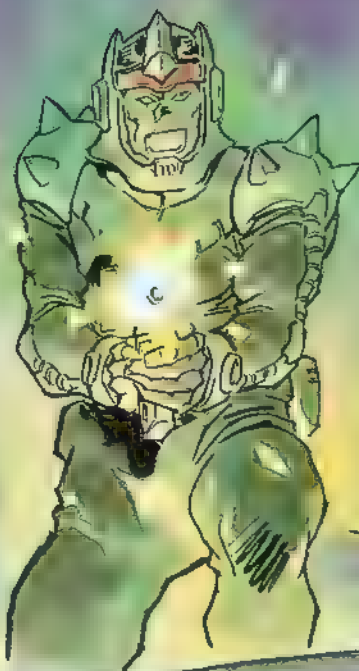
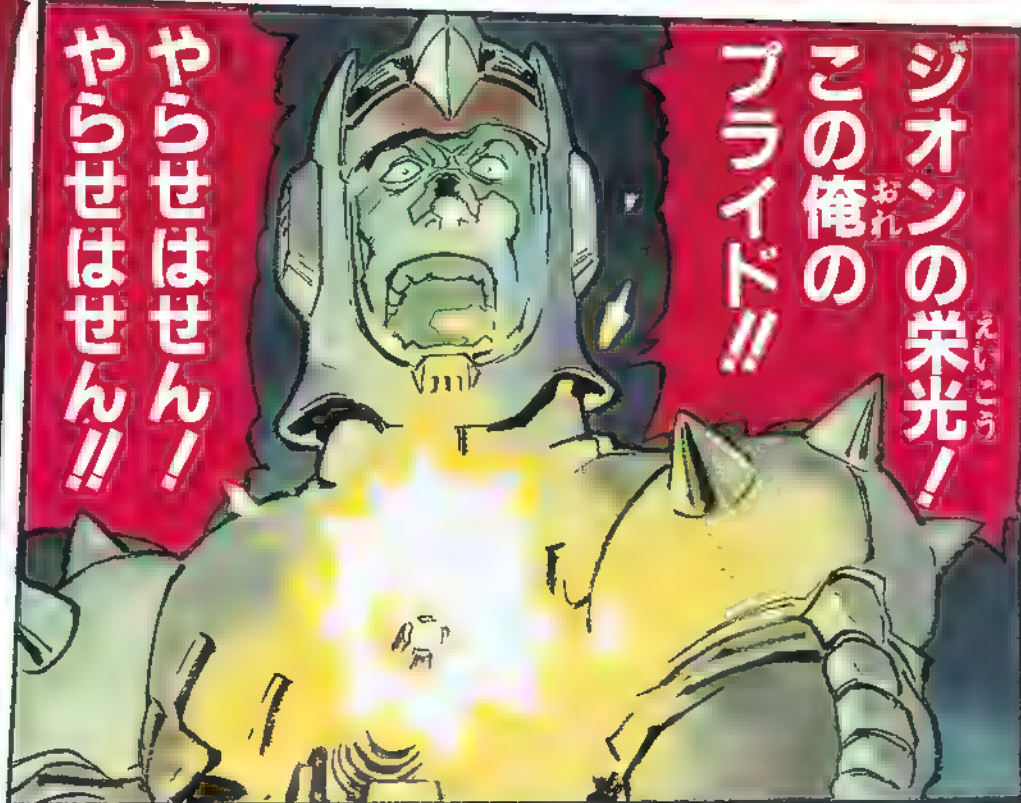
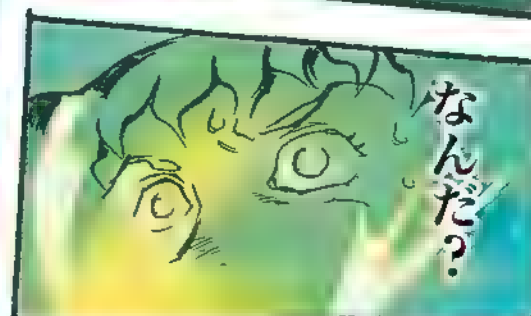
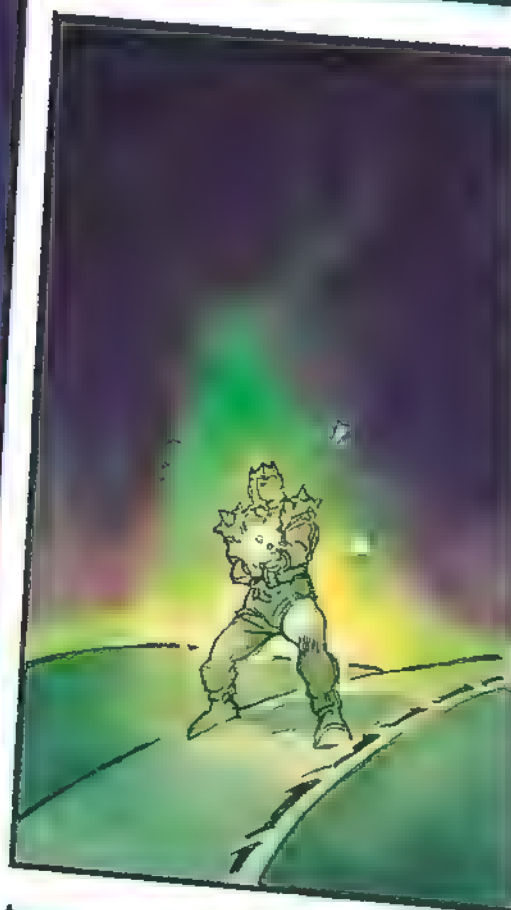
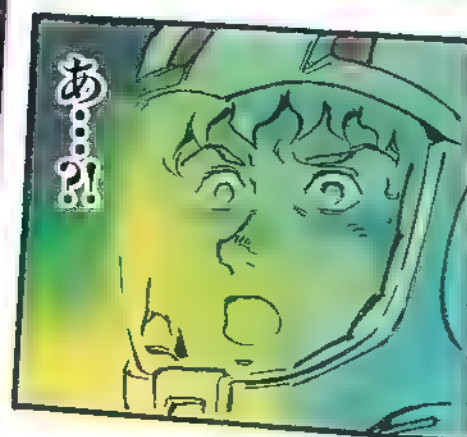
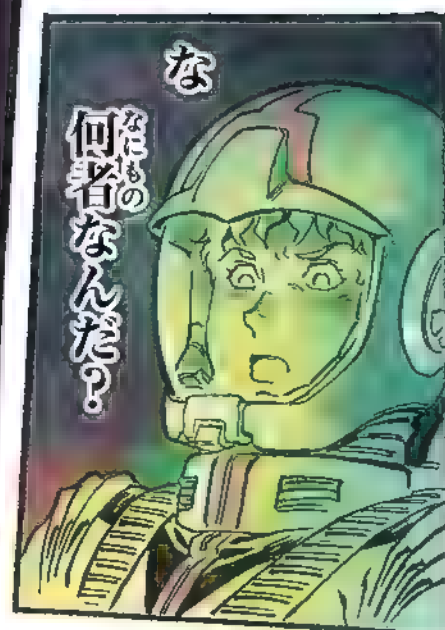
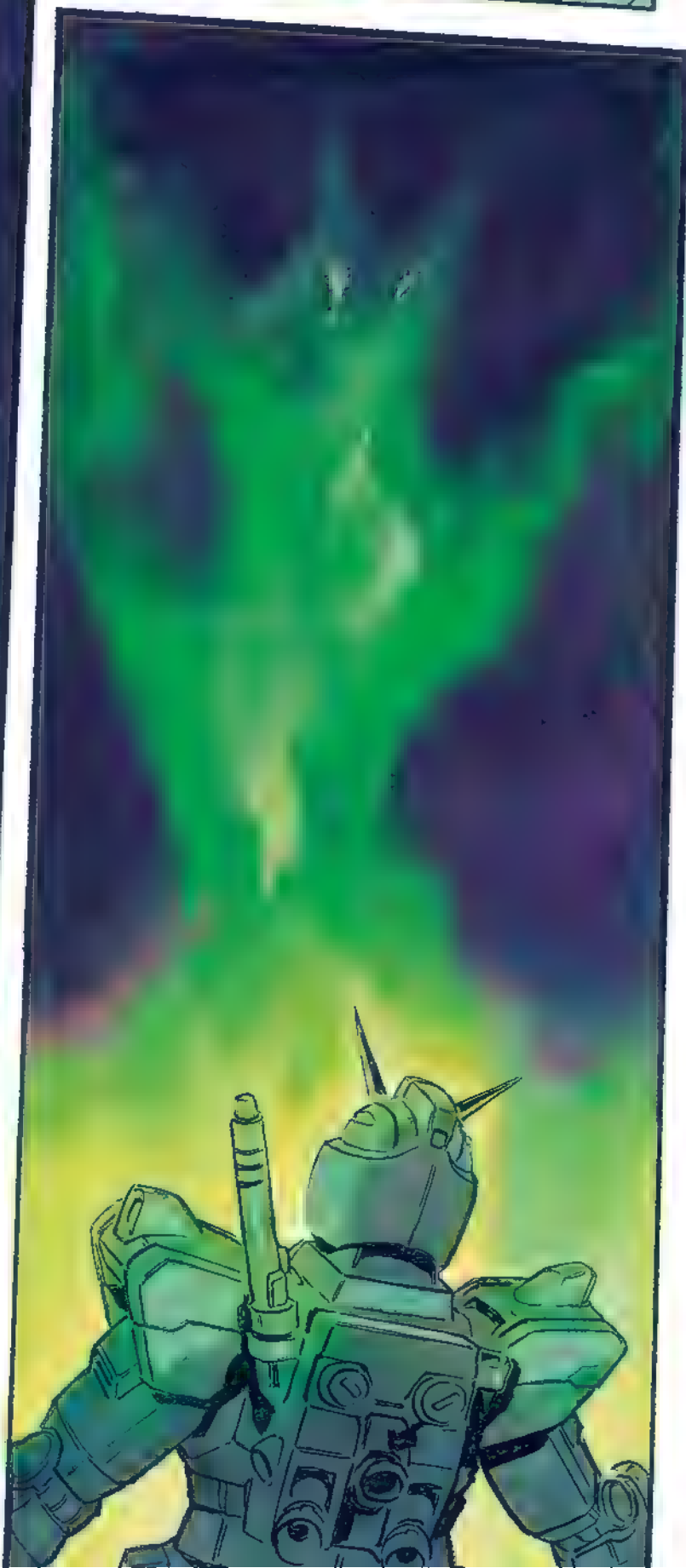
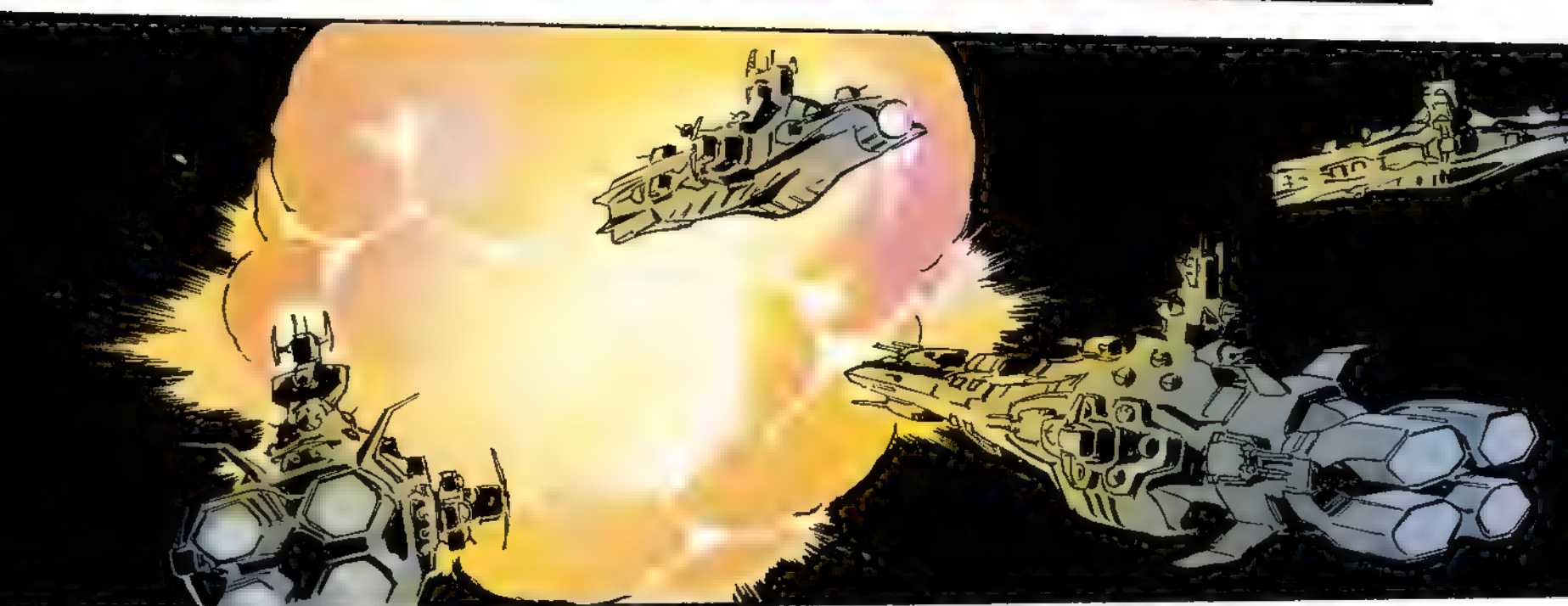
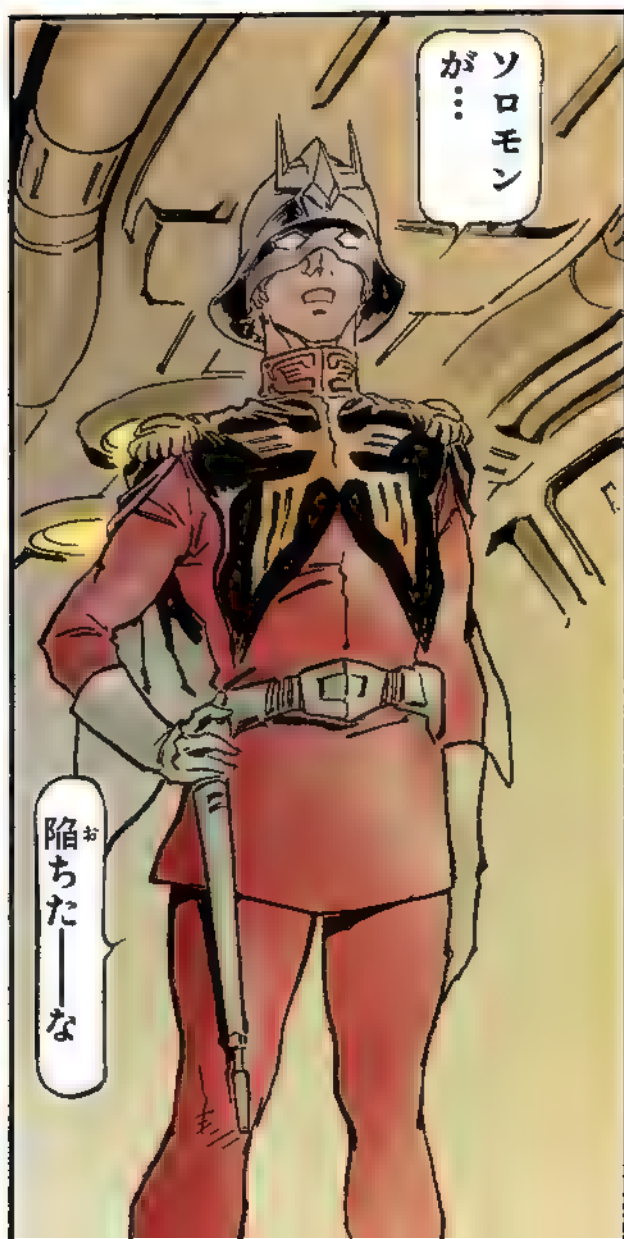
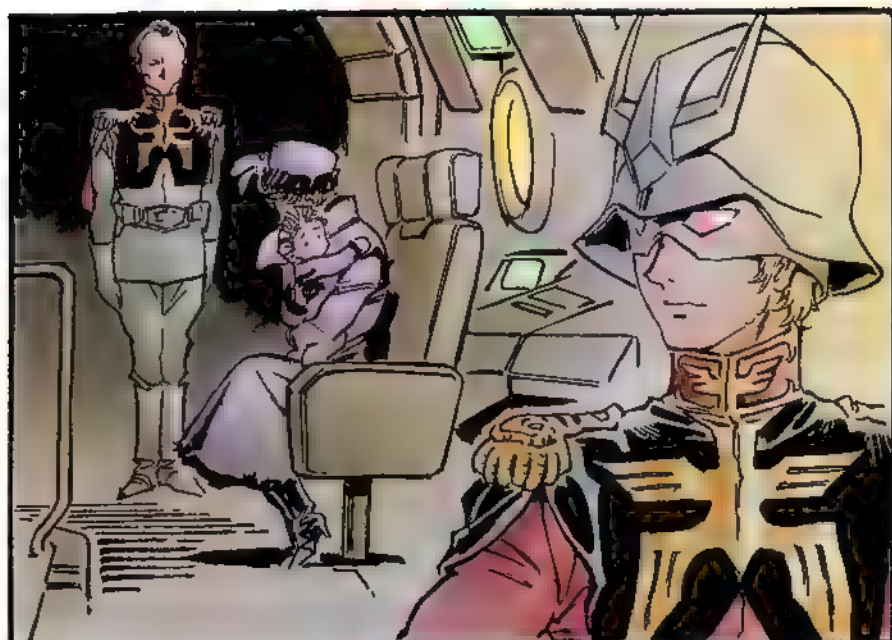
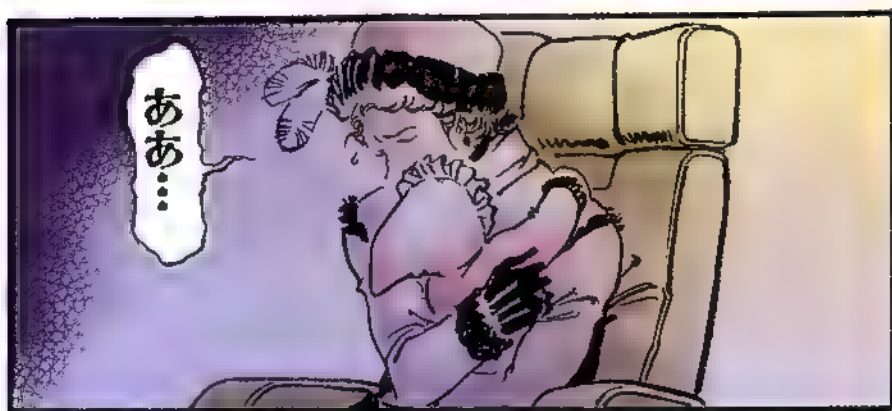
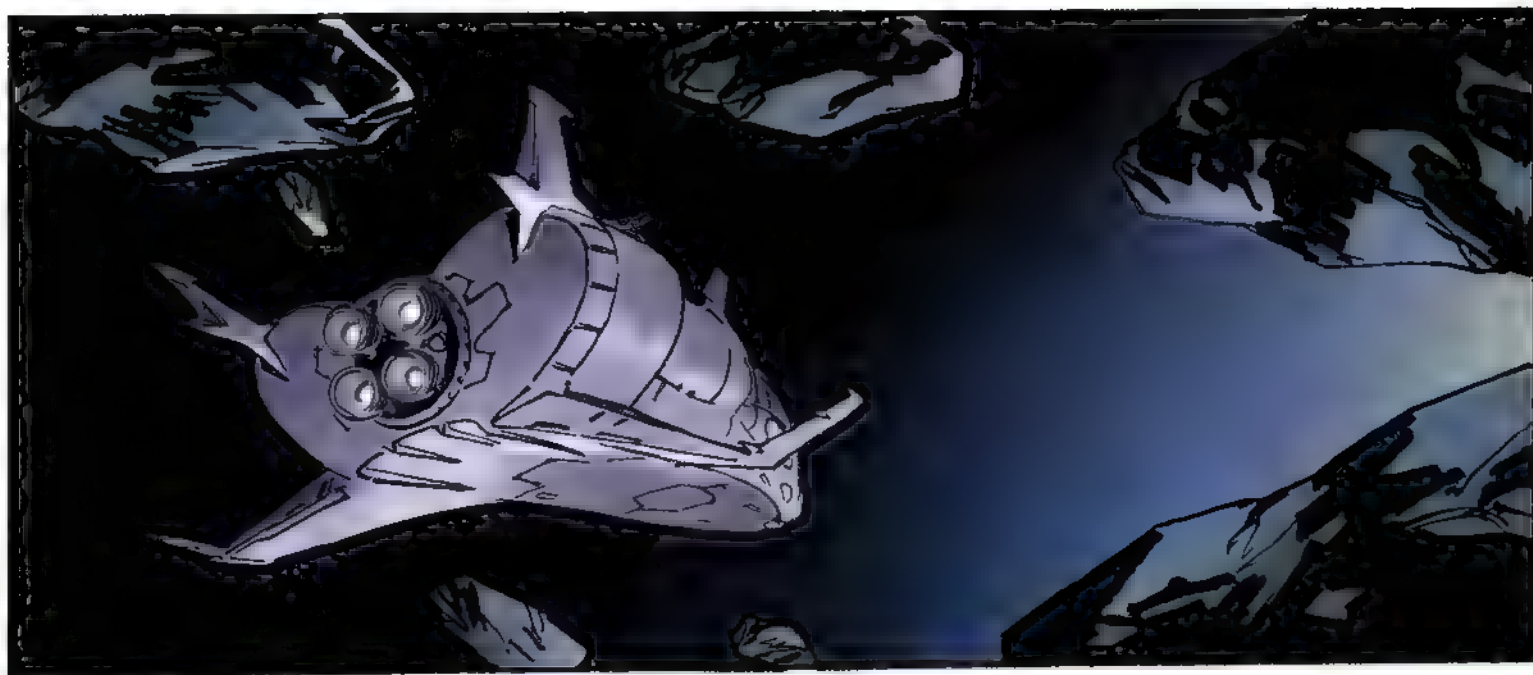
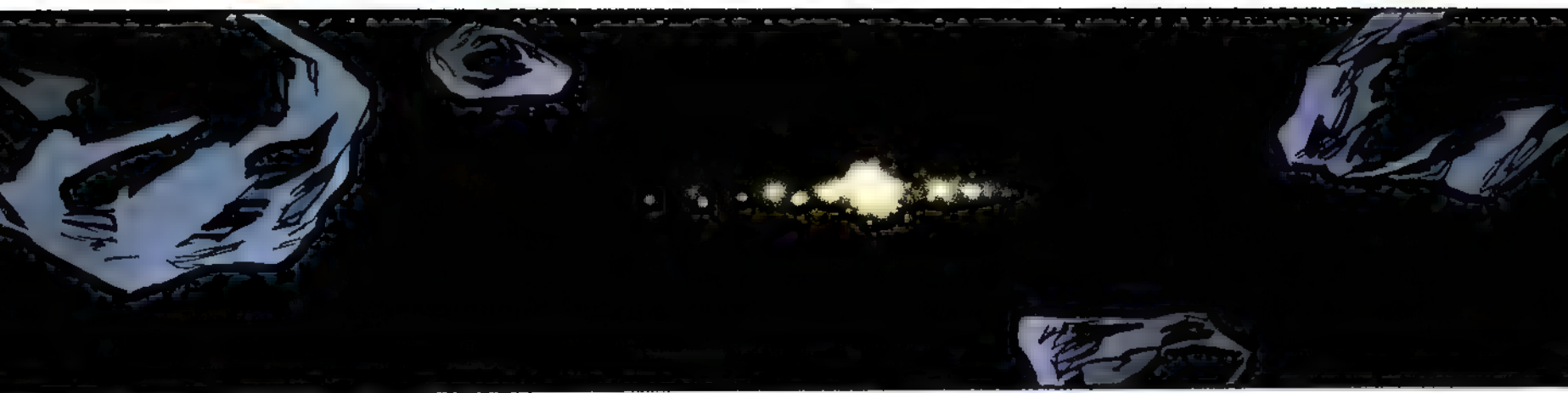
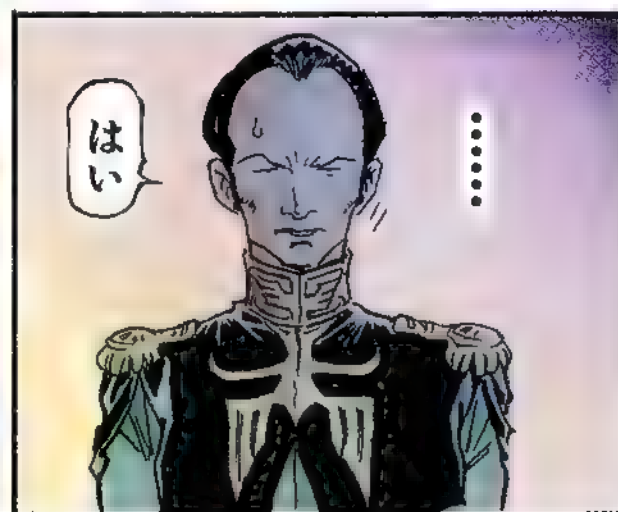
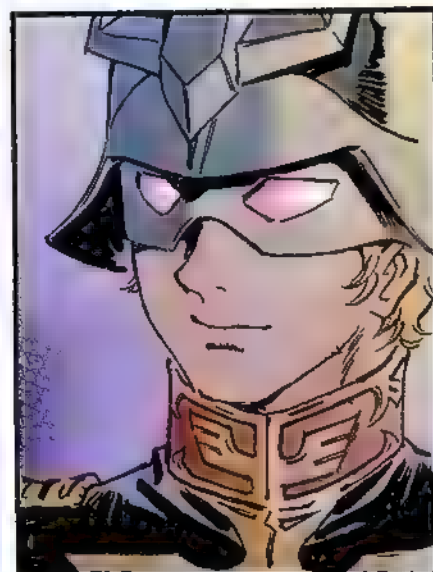
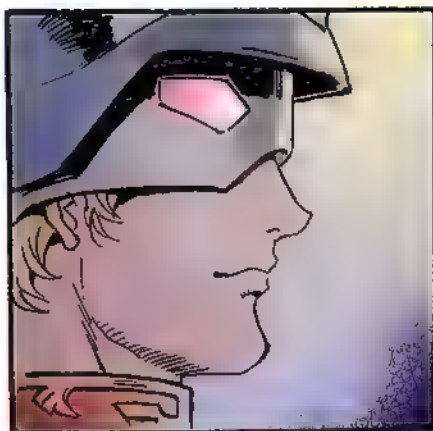
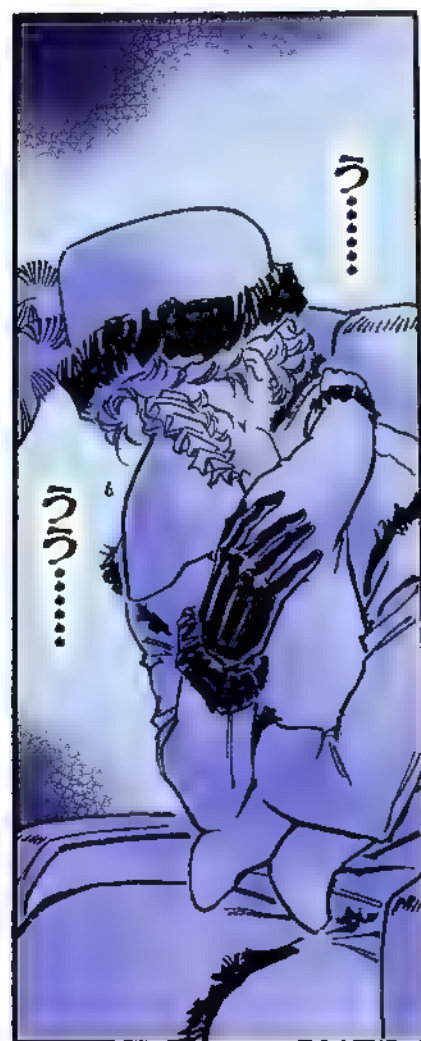
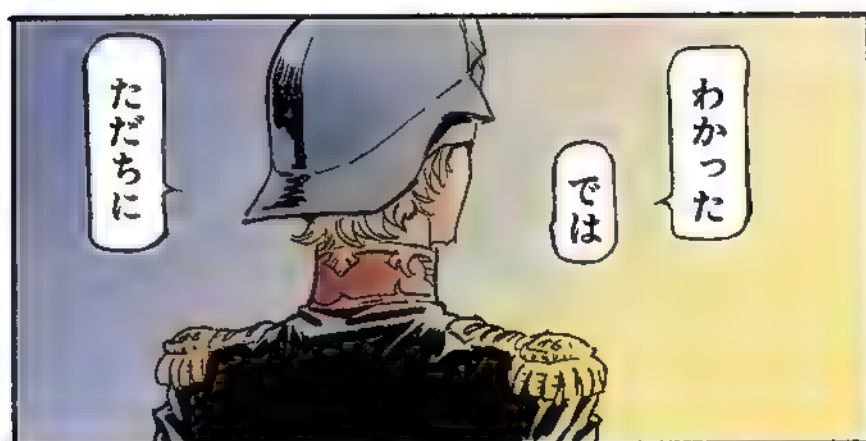
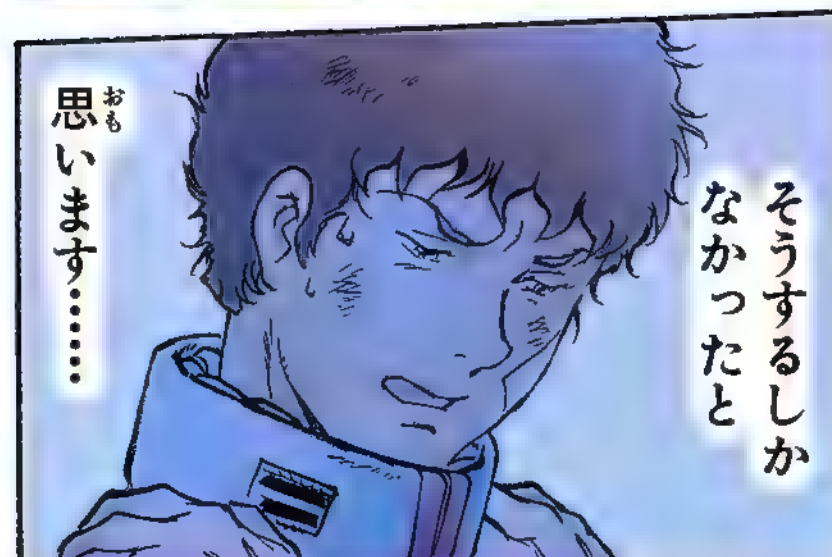
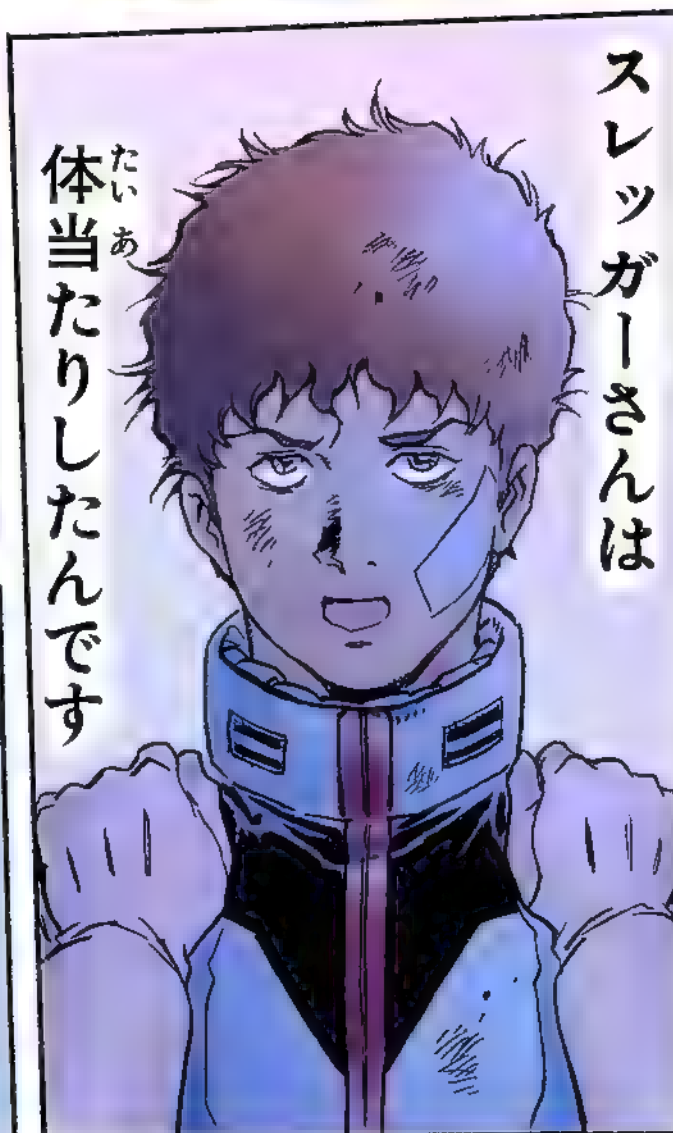
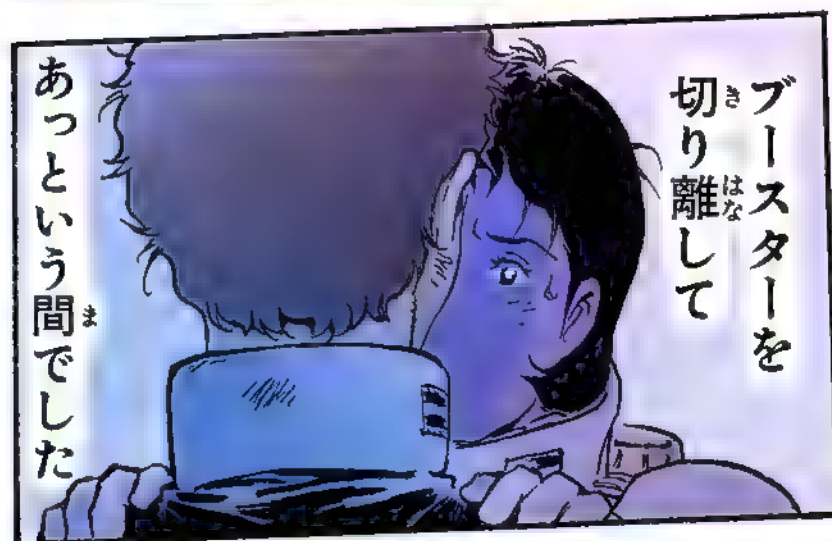
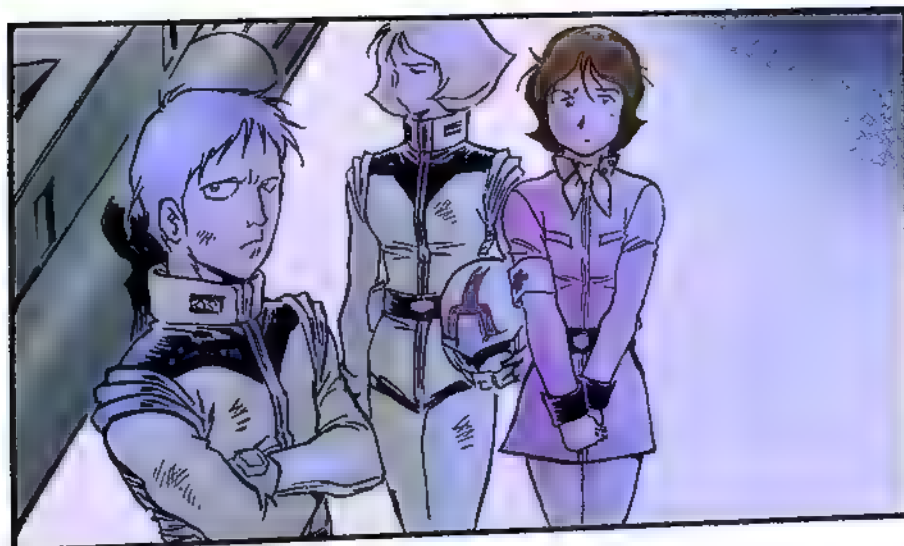
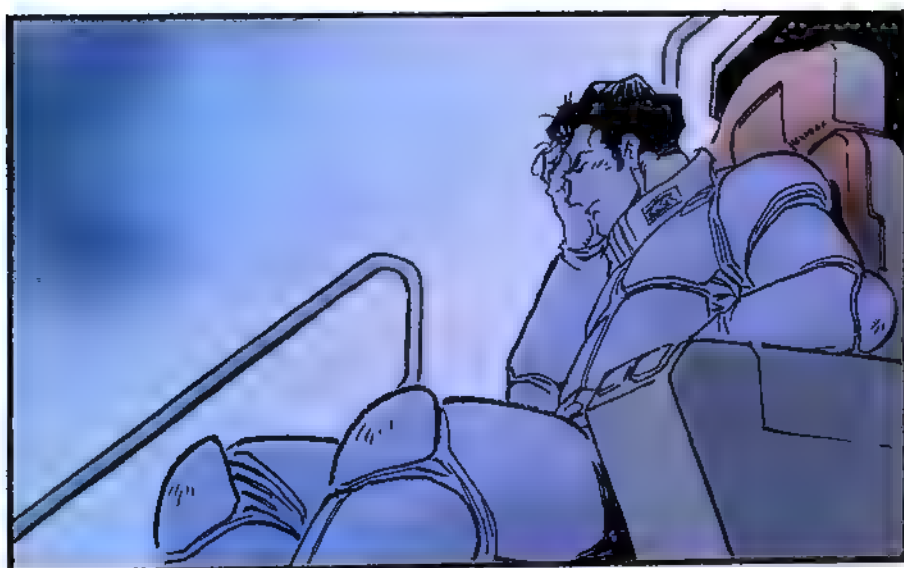
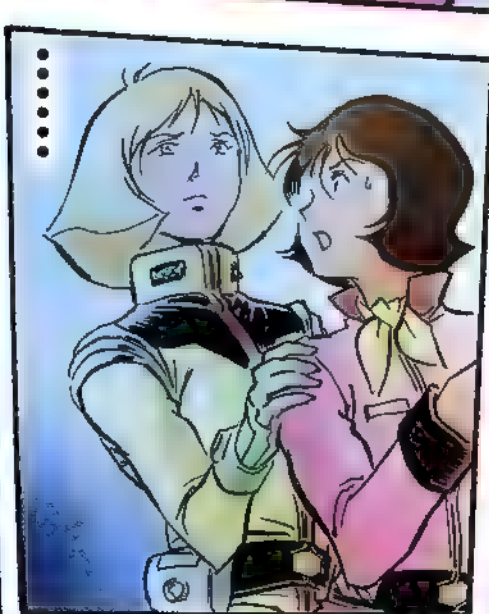
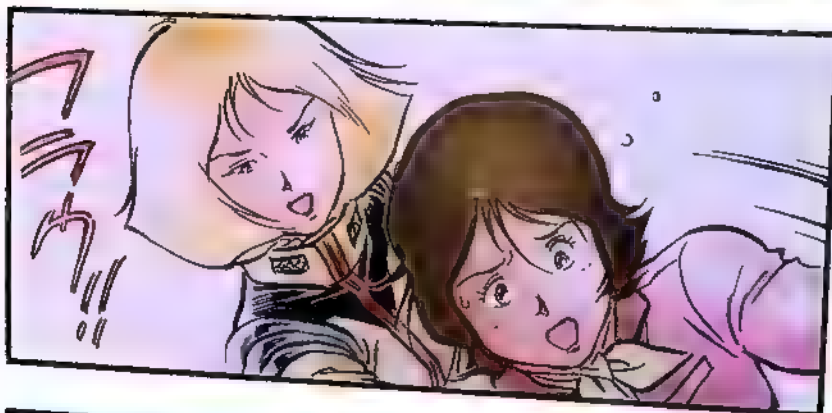
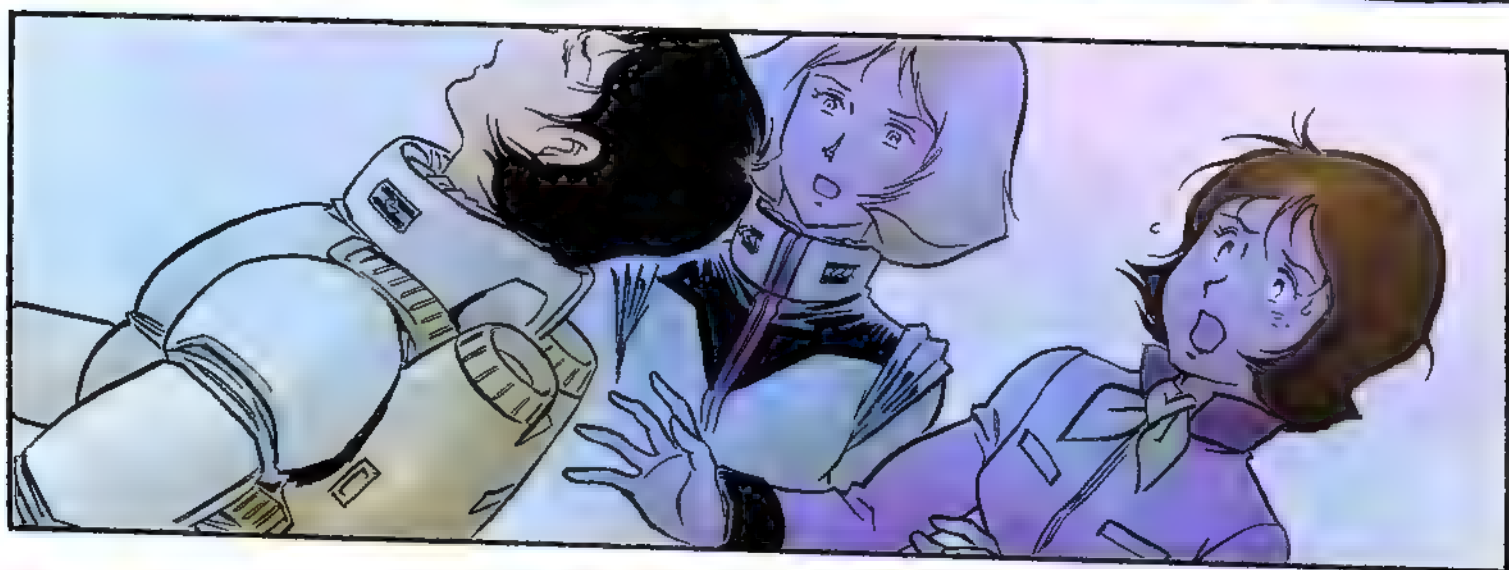
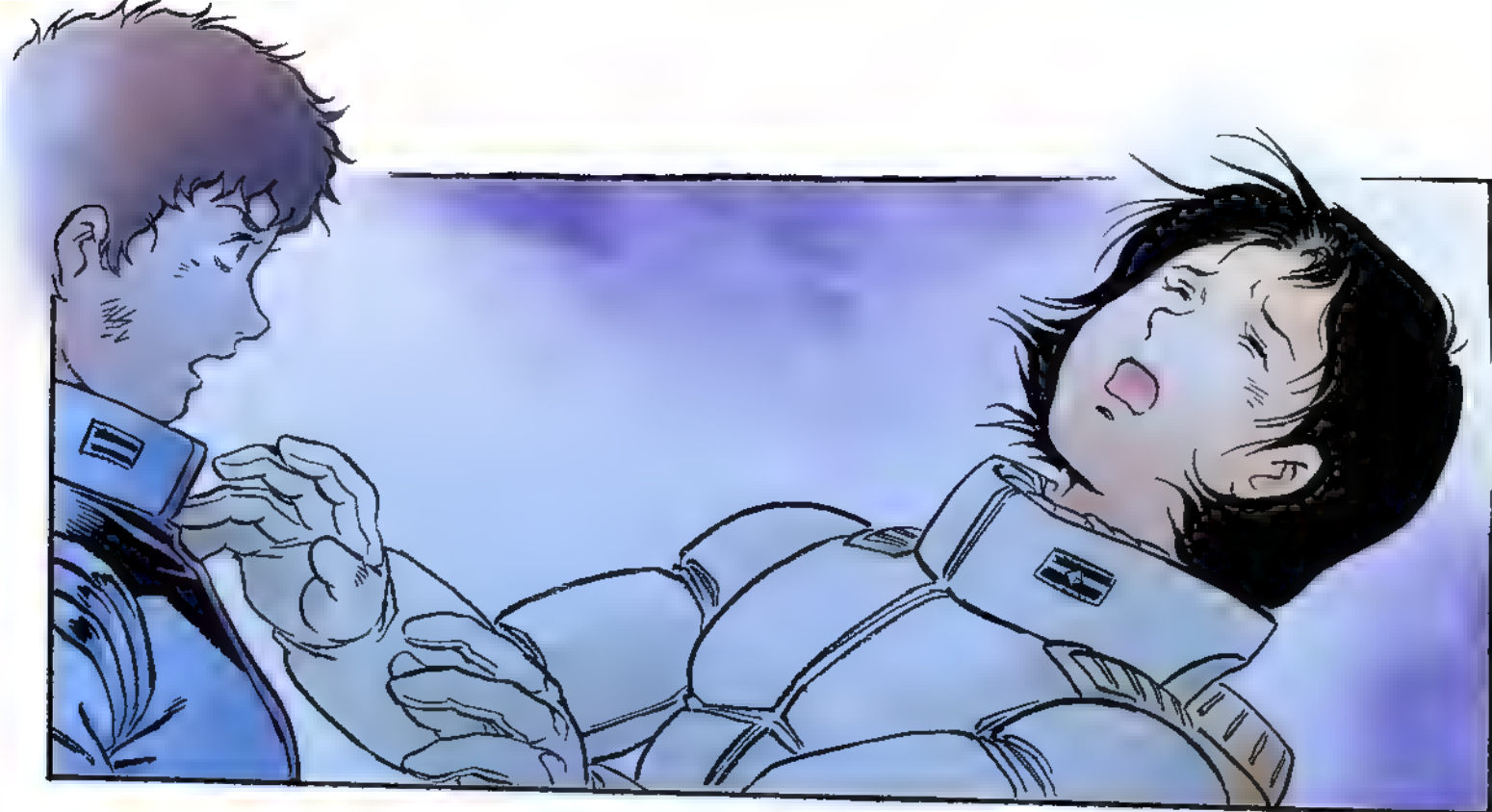
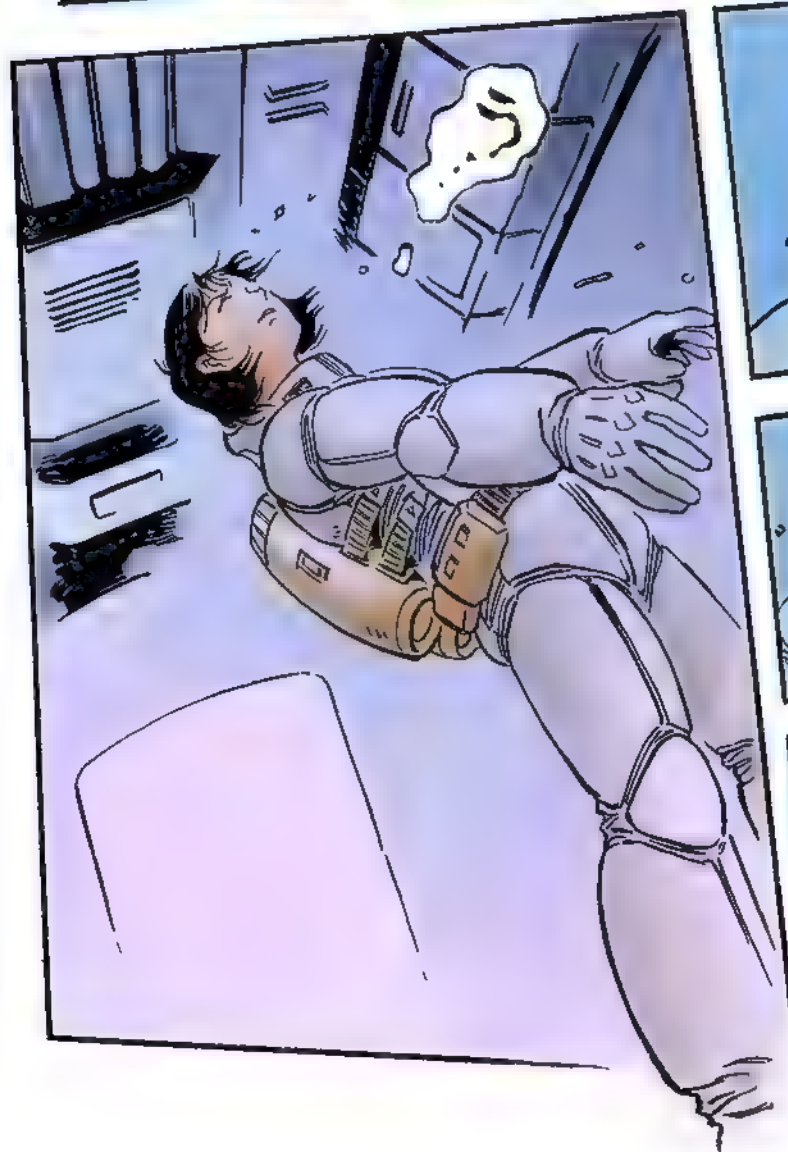
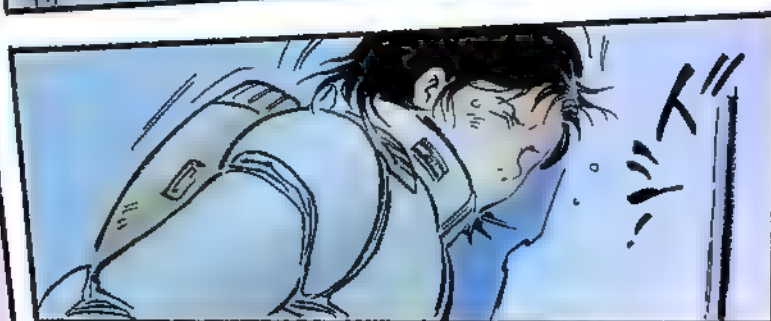
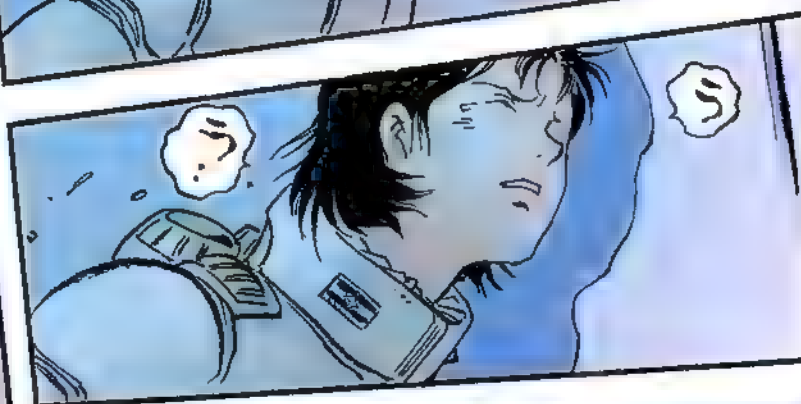
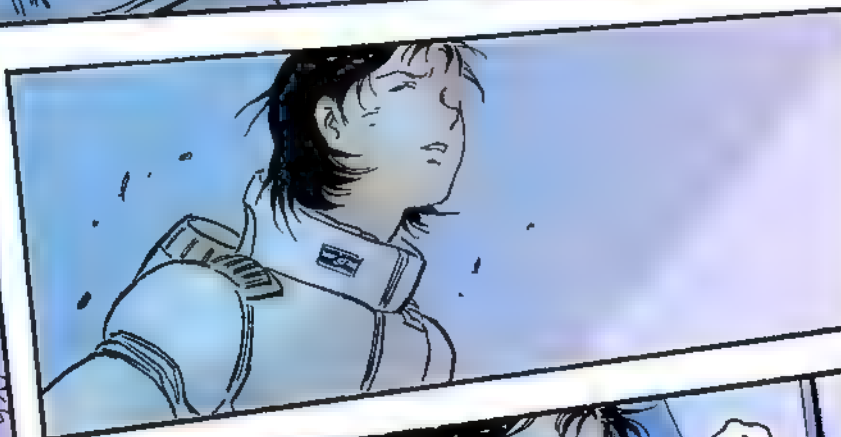
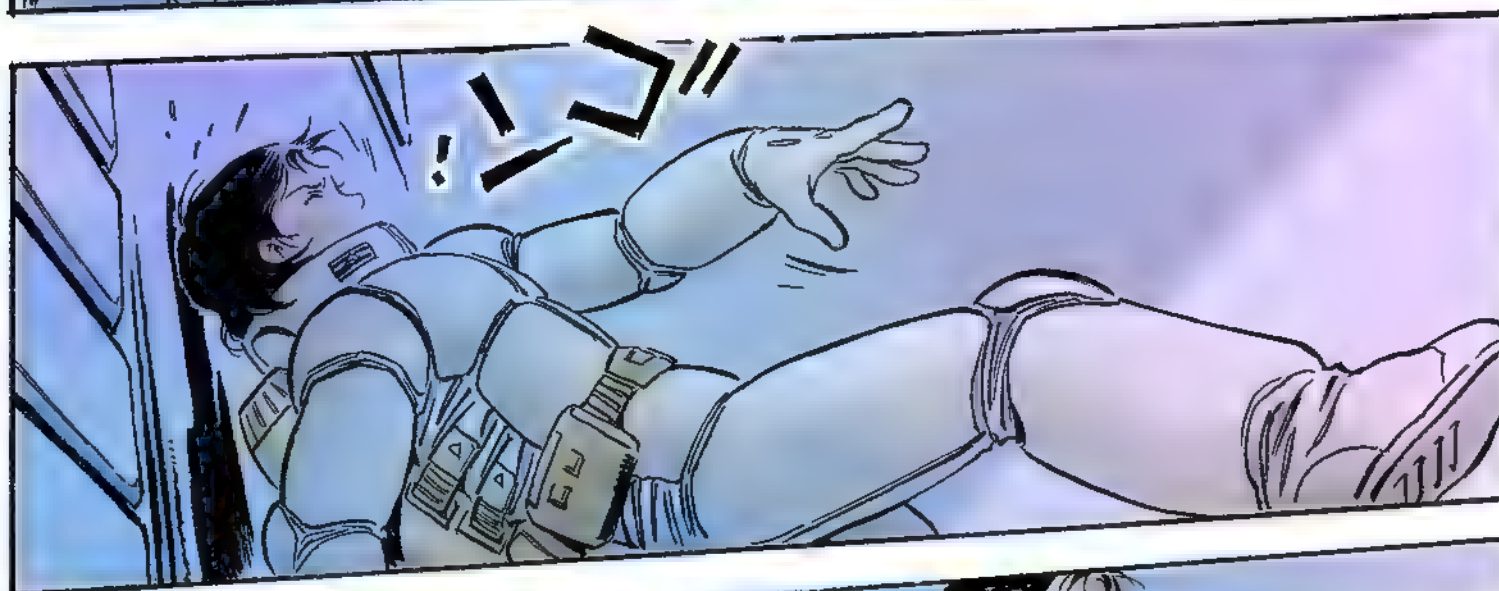
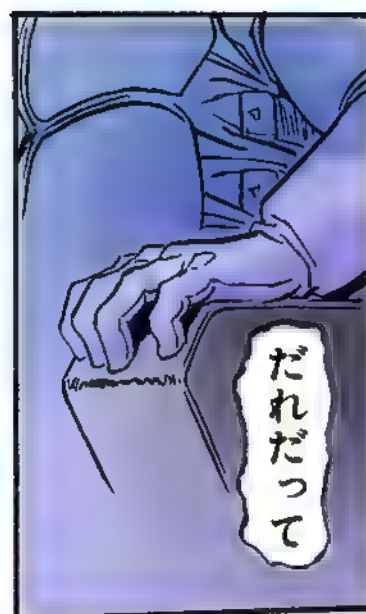
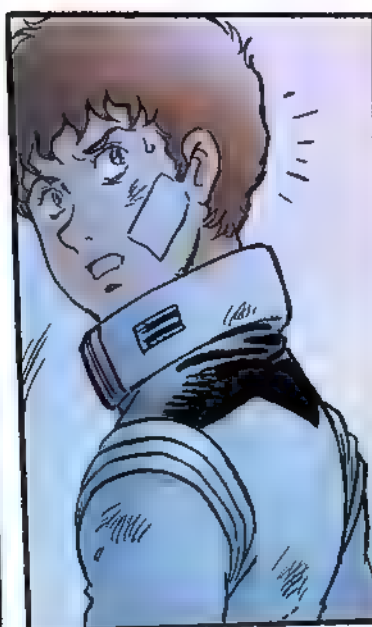
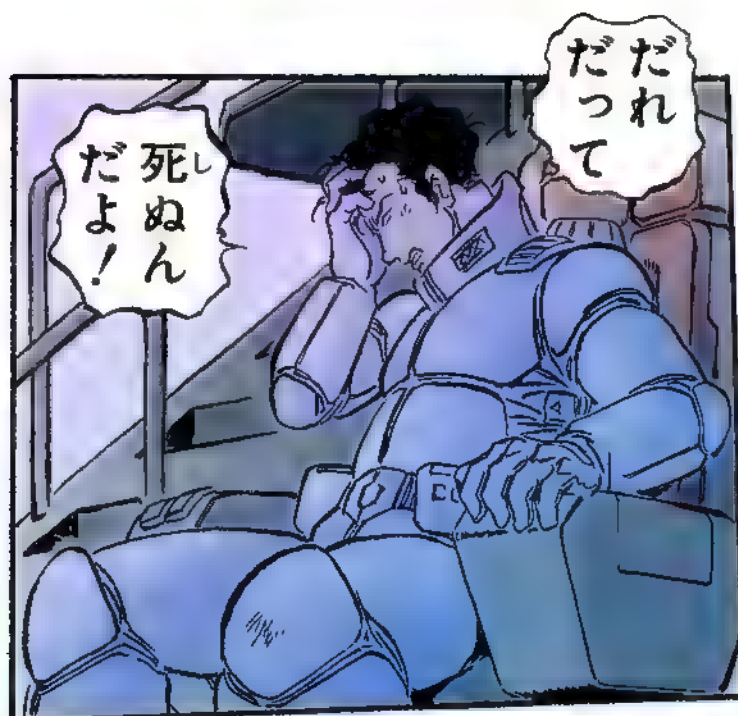
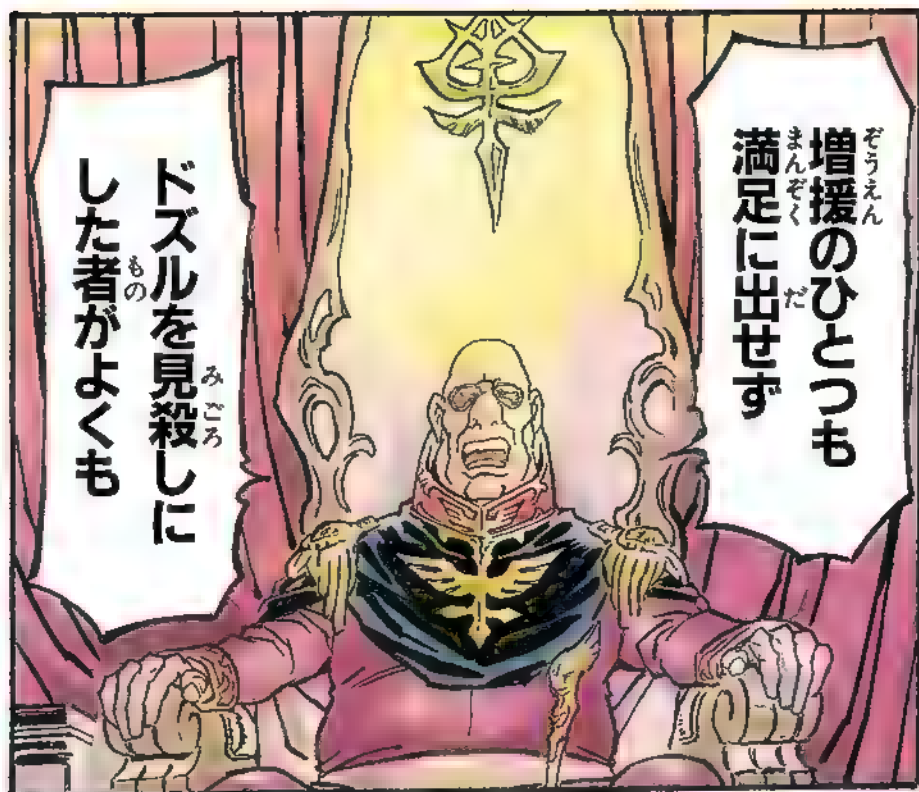
ブースターを
切り離して
あっという間でした

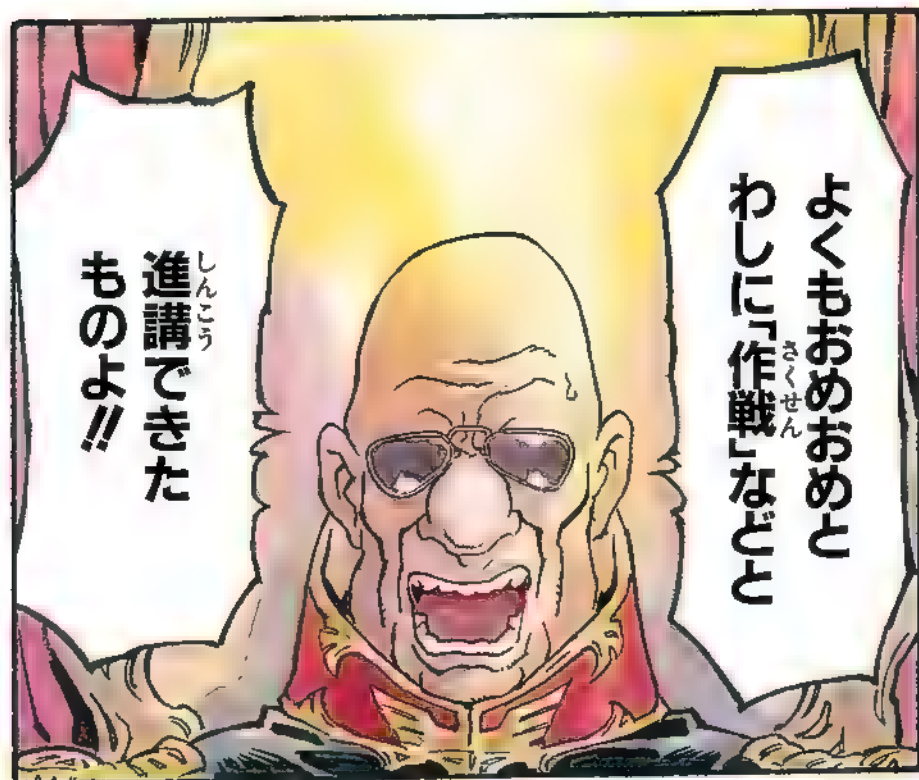
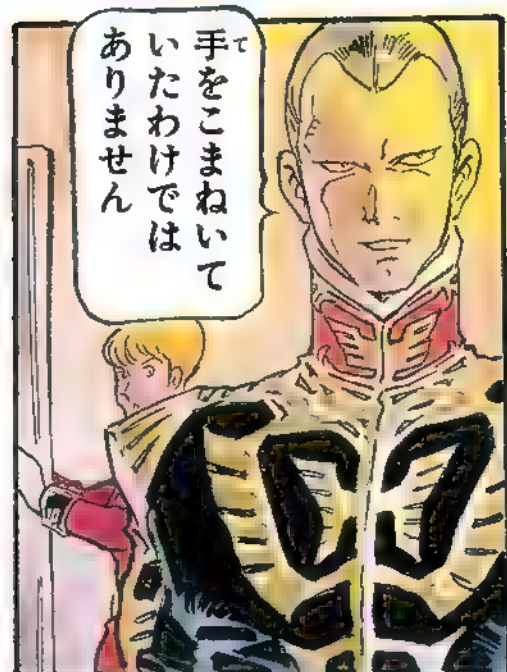
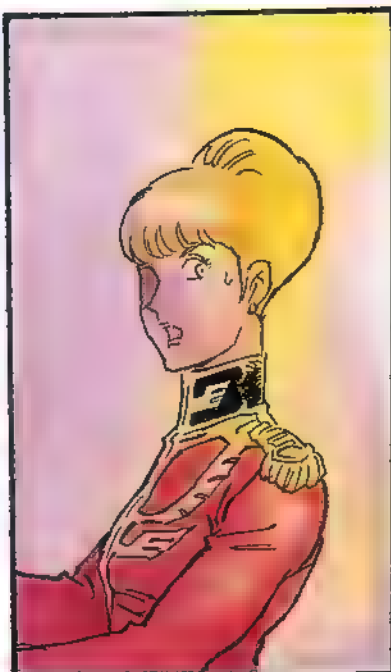
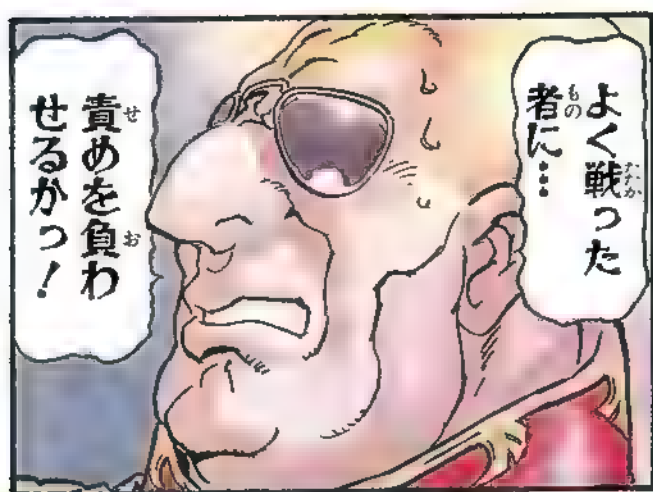
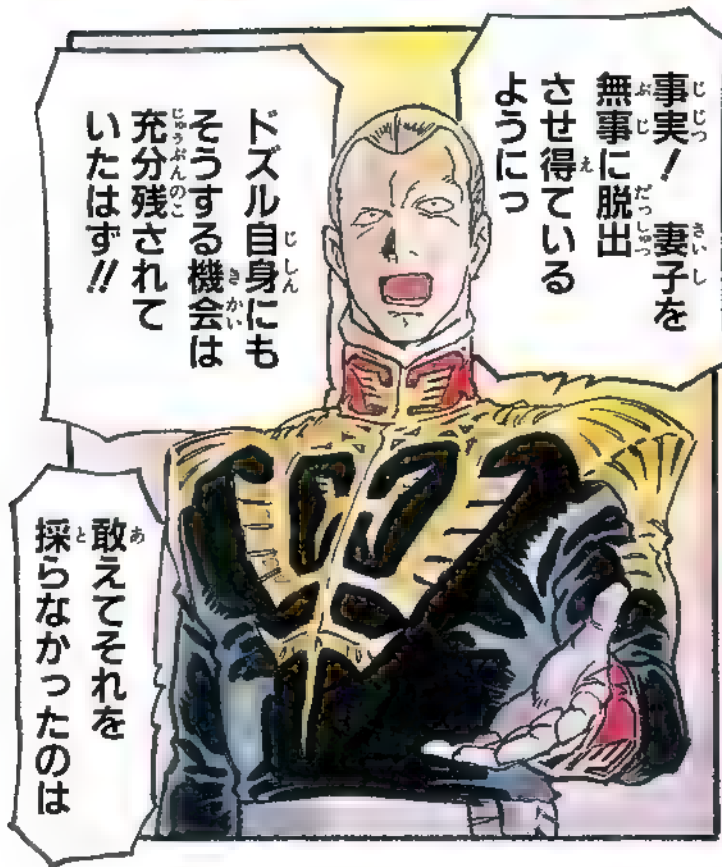
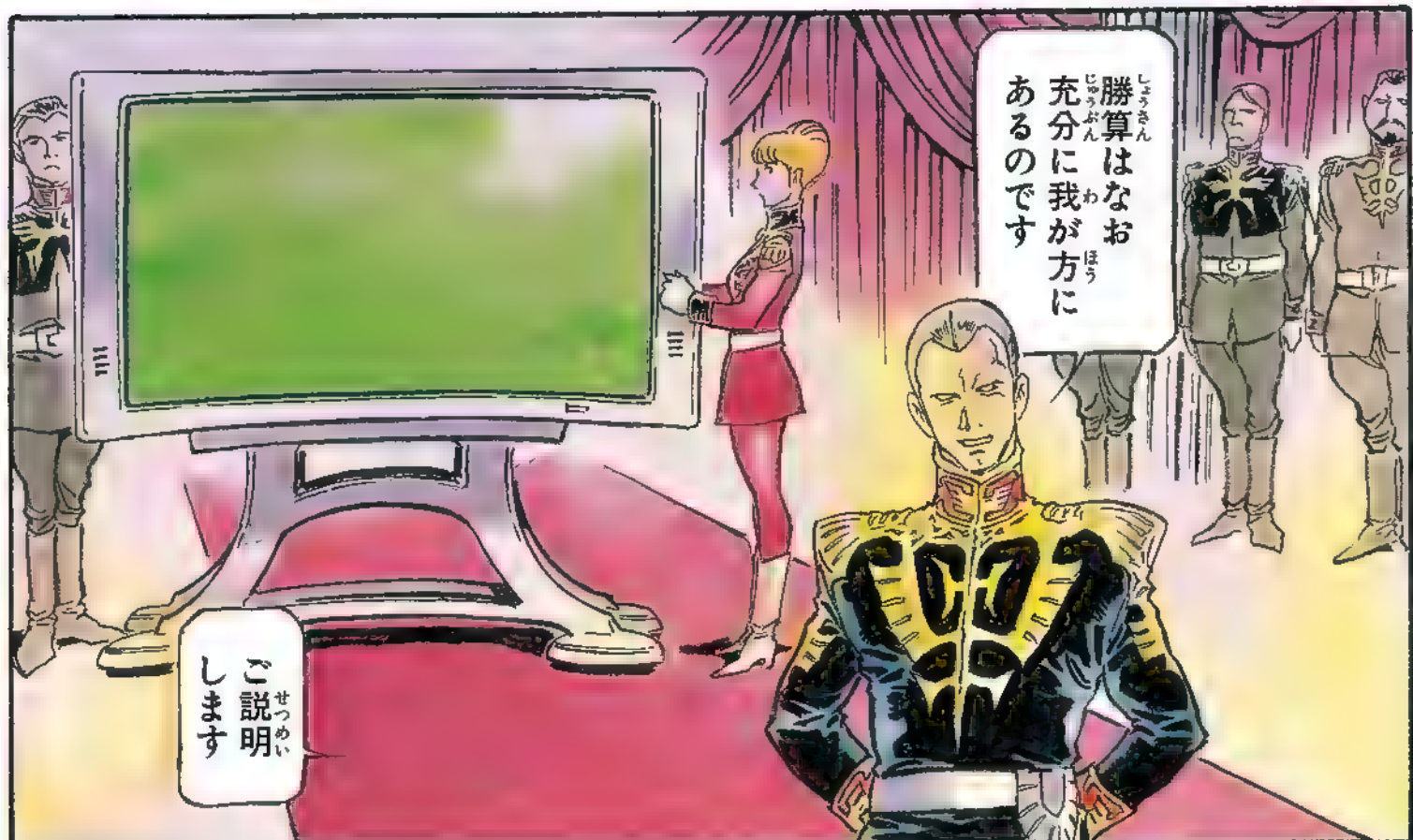
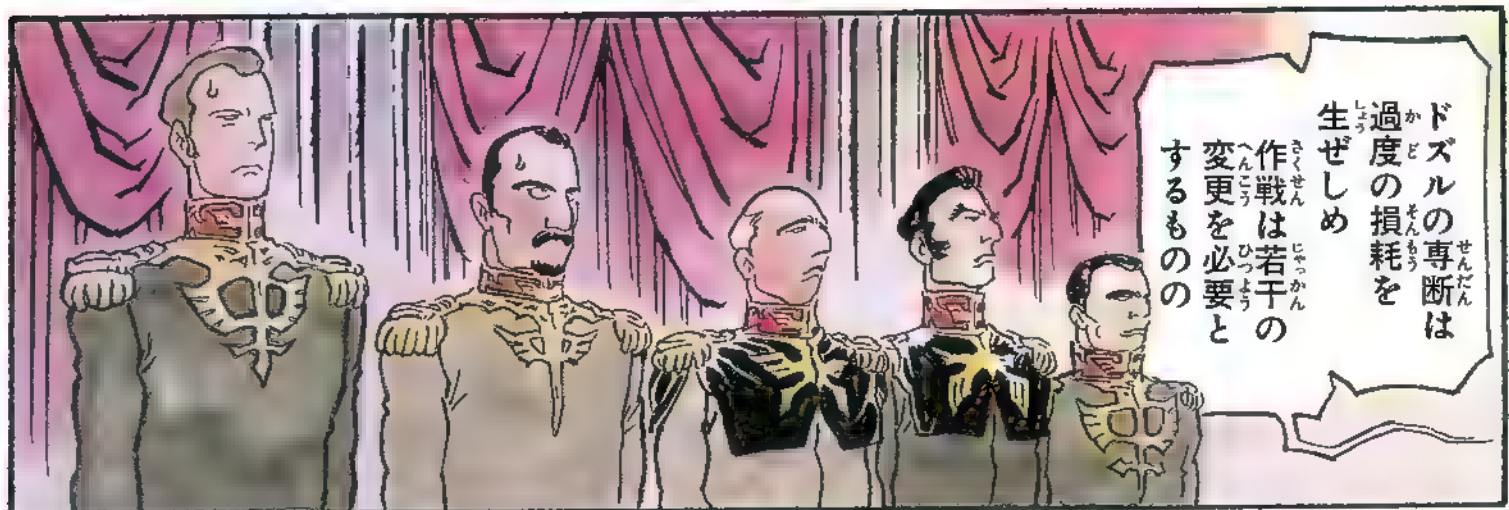
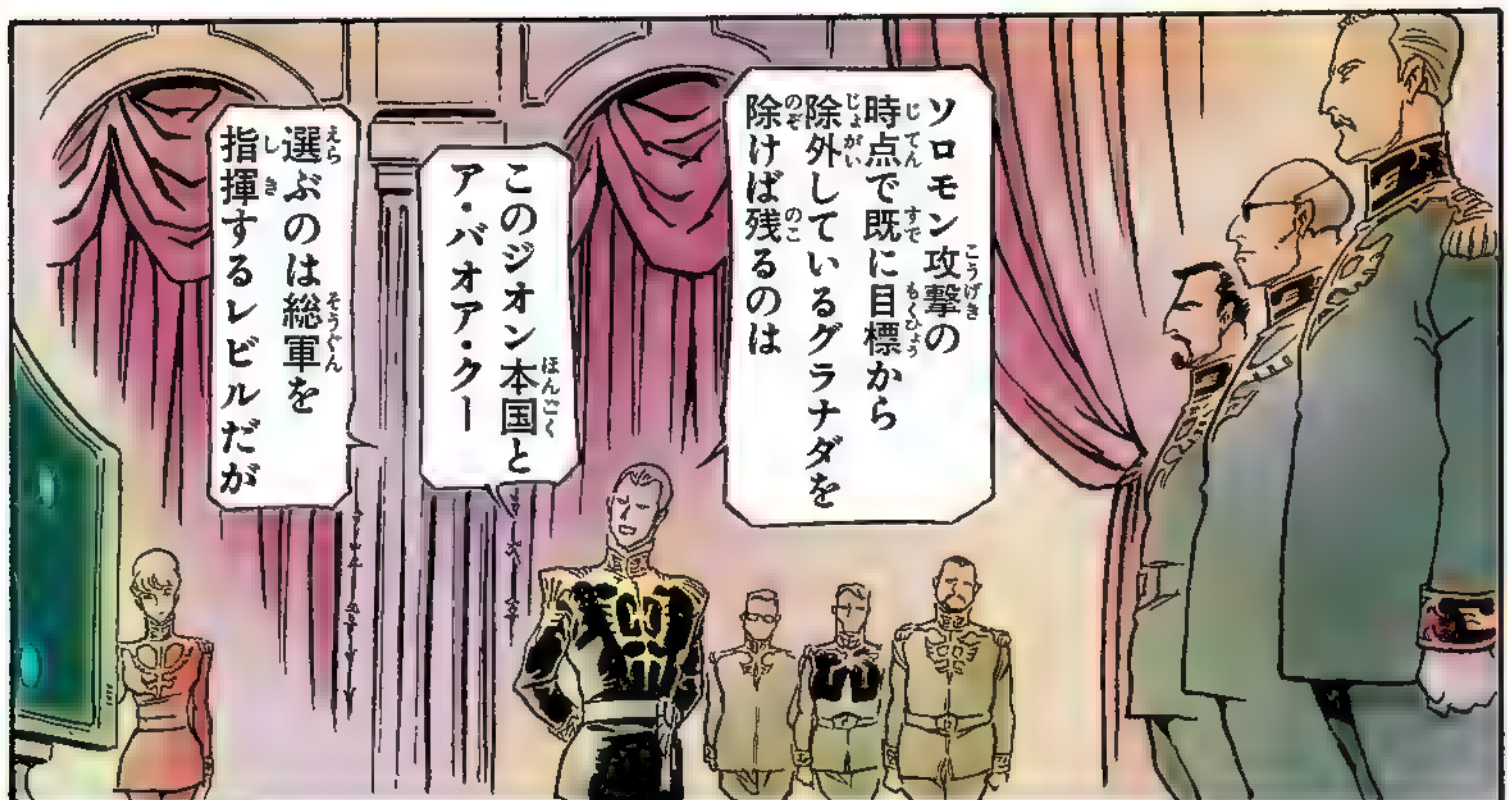
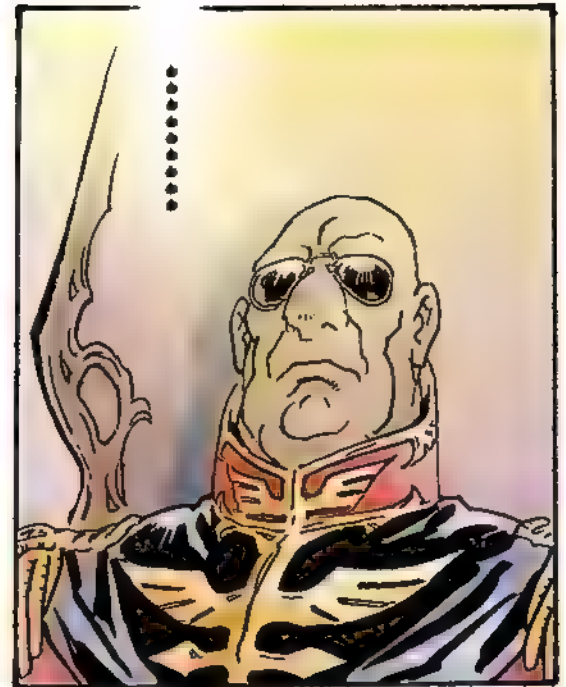
そうするしか
なかったと
思います……

どん…

フラウ!!

……

だれだって
だれだって
死ぬんだよ！
ゴ
！
う…
う
う…

―ソロモン編・後―
SECTION
VIII

作戦なぞ もうよい!!

増援のひとつも満足に出せず
ドズルを見殺しにした者がよくも

よくもおめおめとわしに「作戦」などと
進講できたものよ!!

手をこまねいていたわけではありません

そんな必要なぞなかったのです！
ソロモンはひとつの軍事的要衝にすぎない！
失陥してもまた取り返せばいいのです!!
よく戦った者に…
責めを負わせるかっ！
事実！妻子を無事に脱出させ得ているようにっ
ドズル自身にもそうする機会は充分残されていたはず!!
敢えてそれを採らなかったのは

場違いな武侠心を起こし
徒に武張ってみせたにすぎず却って大局を狂わしめたのですっ！

そういう性格の男だあれは・・・
おまえはそれを重々知っていように……

ドズルの専断は過度の損耗を生ぜしめ作戦は若干の変更を必要とするものの

勝算はなお充分に我が方にあるのです
ご説明します

……

まずは
予想される敵の進路ですが――
ブン…

ソロモンを新たな出撃拠点として敵が攻撃目標とするのはどこか?!
容易にふたつが考えられる

ソロモン攻撃の時点で既に目標から除外しているグラナダを除けば残るのは
このジオン本国とア・バオア・クー
選ぶのは総軍を指揮するレビルだが

……

そしてこの進攻ラインこそが
我々には勝利を
連邦には破滅を
もたらすのですっ！

……
……

密閉型コロニーのひとつを転用…
住民を強制疎開させ…
『ソーラ・レイ』か……
さよう

公王陛下としてなにとぞ計画の
御裁可を

よくいう

独断でも事を進める
ハラであろうに
ははは
さすがお見透し

サラ
サラ…
ギレンよ
勝って
どうする？

は？
なんと?!

連邦に勝ってな
それからどうするつもりか？

そのことでしたら
既に方針はゆるぎなく

せっかく減った人口です
これ以上増やさず優良な人種だけをのこします

……

人類の永遠の存続のために
地球圏を汚さぬために です

貴公
知っておるか?

アドルフ
ヒットラーを

ヒットラー?

中世紀の人物――
ですな?

うむ
独裁者でな

世界を
読みきれなかった男だ

貴公はそのヒットラーの
尻尾だな

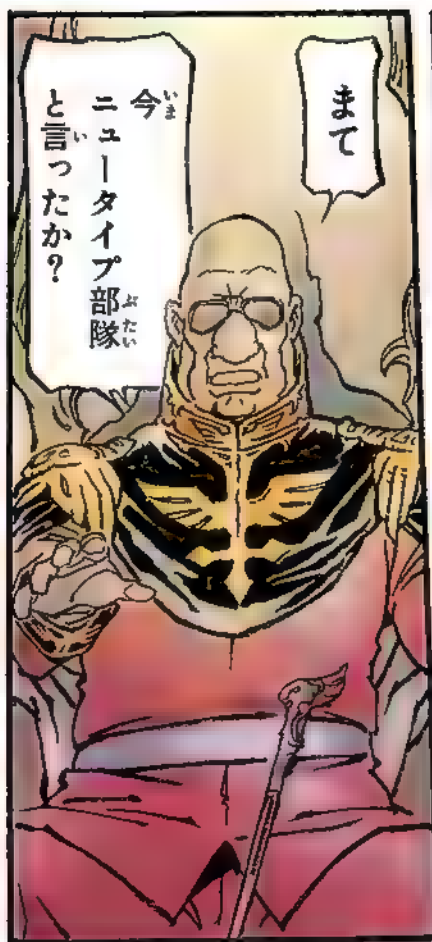
プル、
プル…

私とて
ダイクンの革命に参加した者です

その思想のなんたるかは心得ているつもりです

……

軟弱さと我執が衆愚の本質です
衆愚の上に立つ民主主義が何を生みだしましたか?!
官僚の増長情実の世！

ジオン・ズム・ダイクンはそう言われた！
『しかし地球に寄生する者達にはそれができない！覚醒は宇宙に住む者にのみ可能である!!』
ダイクンはそうも言われた！
ダイクンの死後その理想を具現化されたのがあなただ
デギン・ザビ公王偉大な建国の父
そのあなたがなぜこの期に及んで動揺なされるか
見たくない図だ
私はア・バオア・クーで指揮をとります
ニュータイプ部隊の尖兵たる者もテストと陽動を兼ねてソロモンに攻撃をかける手筈を整えている筈

勝ってみせますよ
『ヒットラーの尻尾』の戦い方とくと御覧なさい
まて
今ニュータイプ部隊と言ったか?
キシリア麾下のあれだな?!
使えるのか?
方便ですよ
ふ…
そういう言葉が国民の戦意高揚につながるのです!
おなじですよ
父上が『公王』などと称するのと!

ヒットラーは所詮
敗者なのだぞ

……

……
……

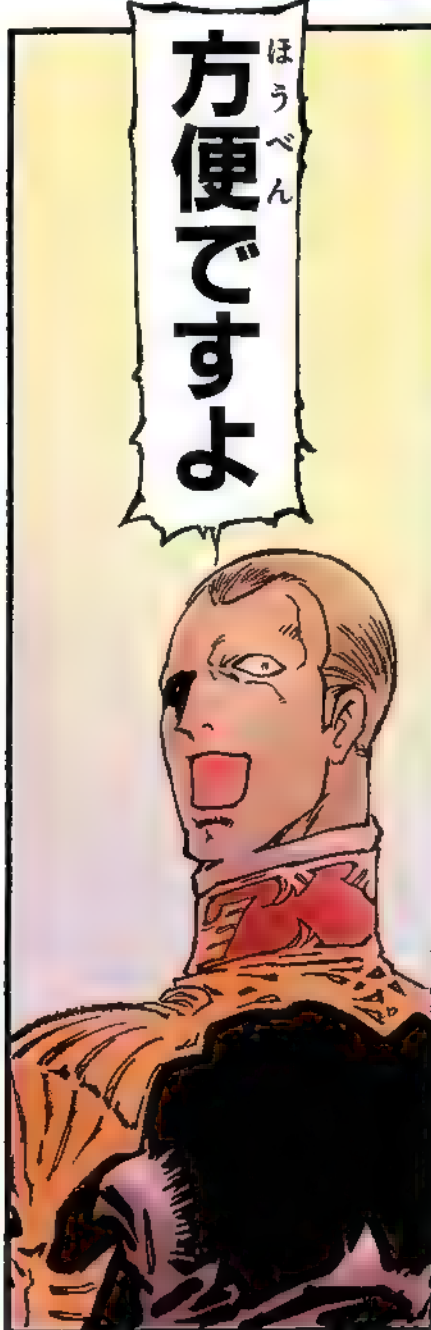
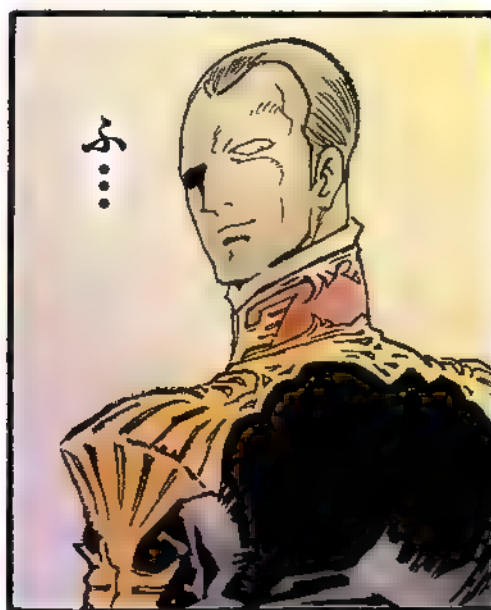
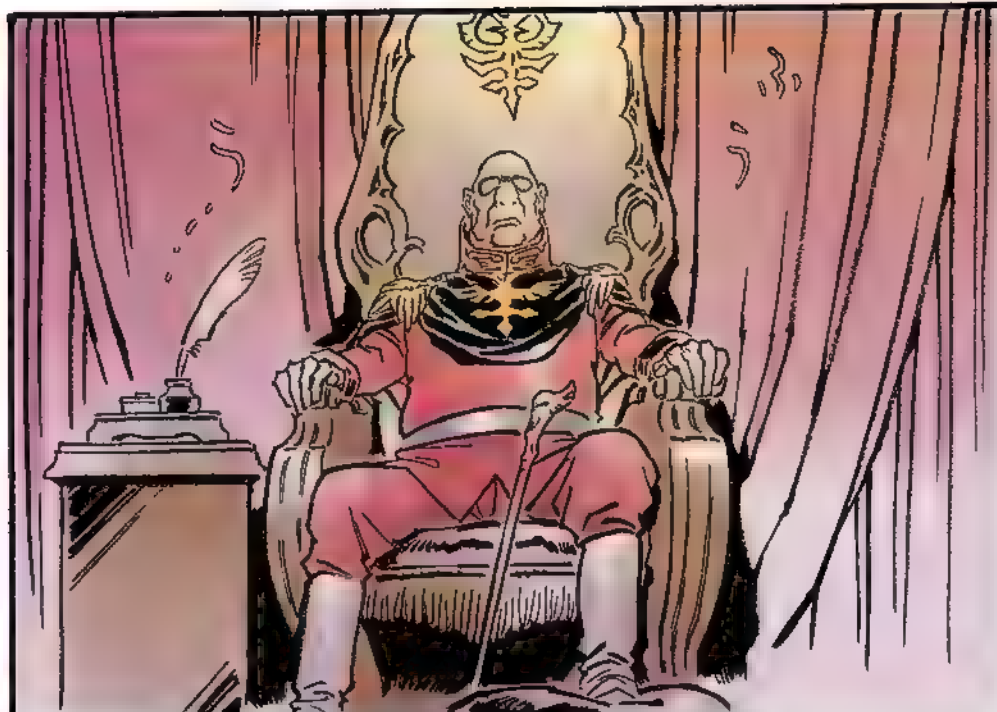
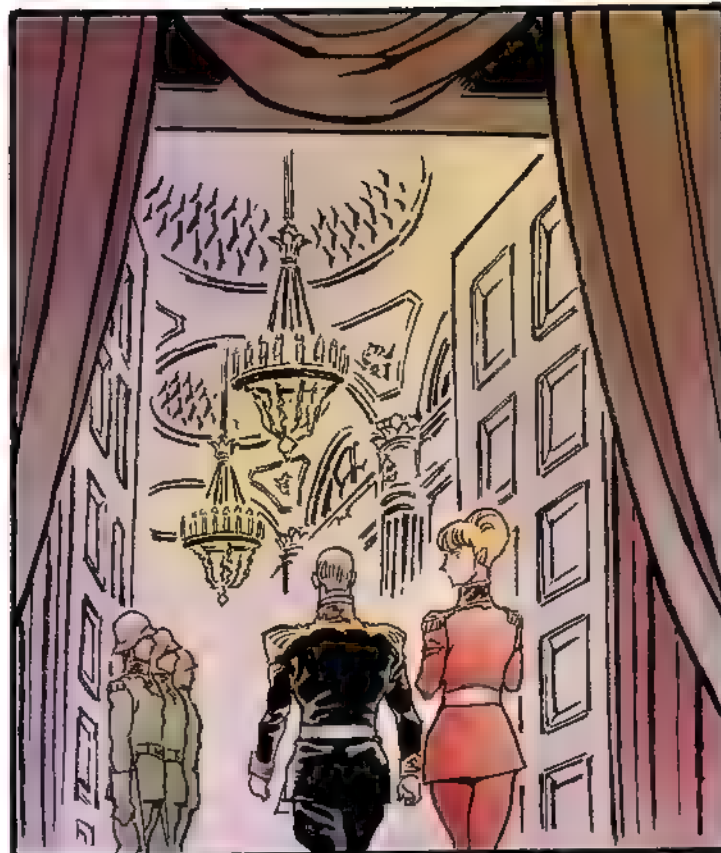
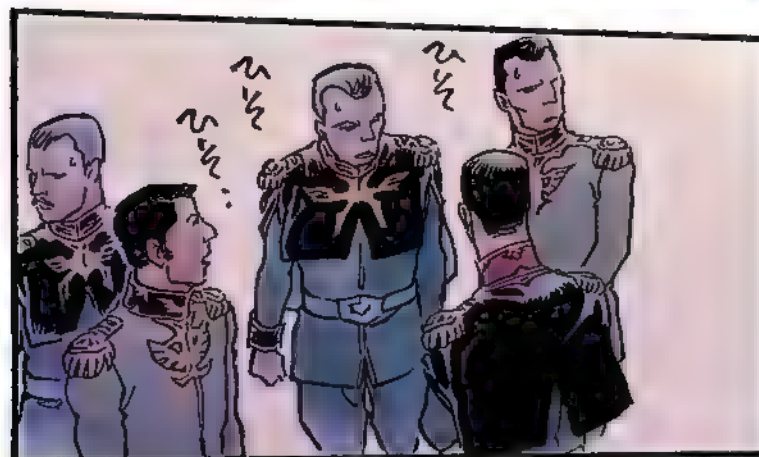
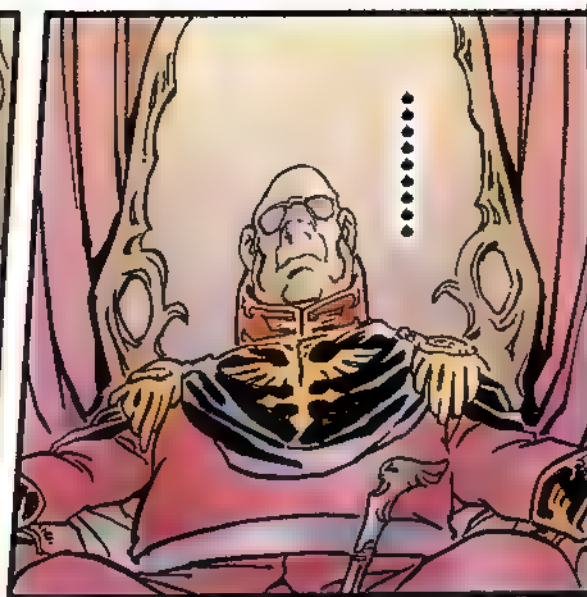
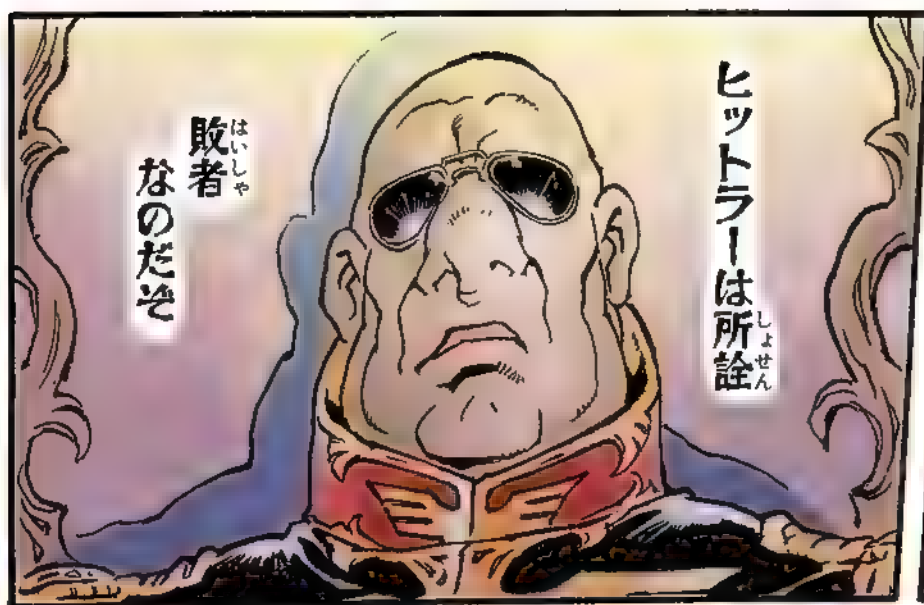
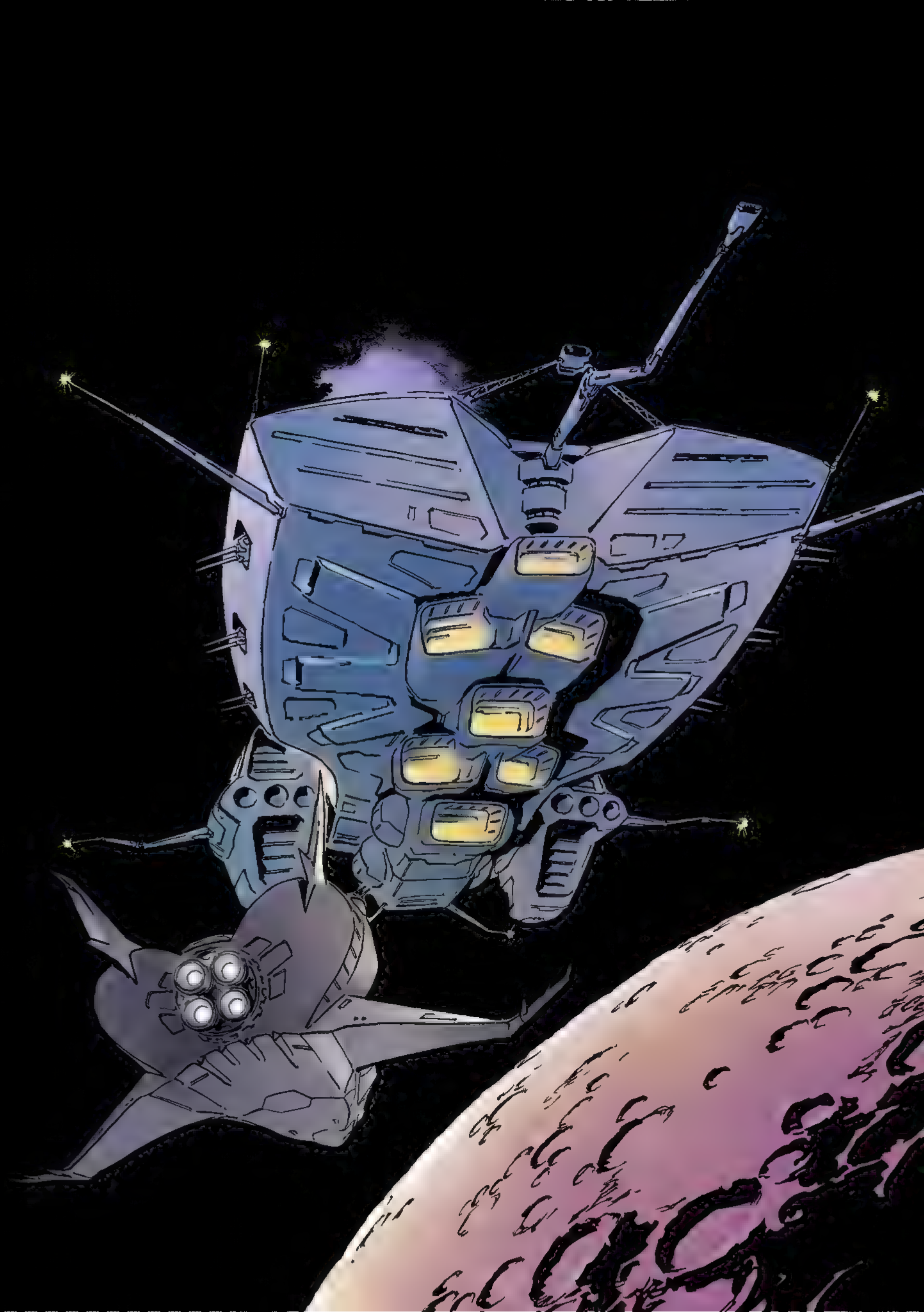
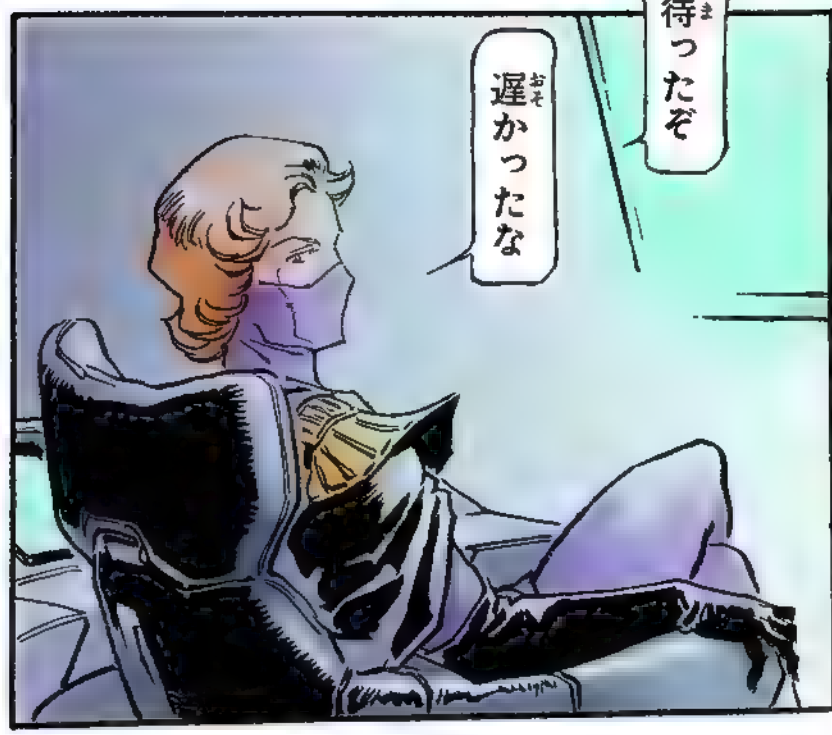
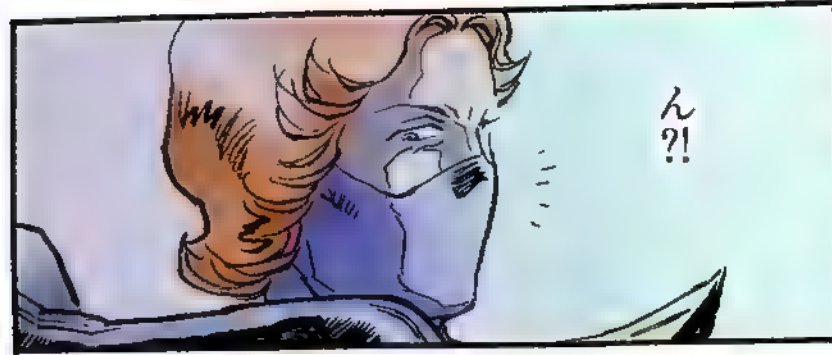
ひそ
ひそ
ひそ…

キシリアは
なにを考えておるのか……

ふう

シャア・アズナブル大佐
入ります！

待ったぞ
遅かったな

ん?!

ララァ・スン少尉です
はじめまして

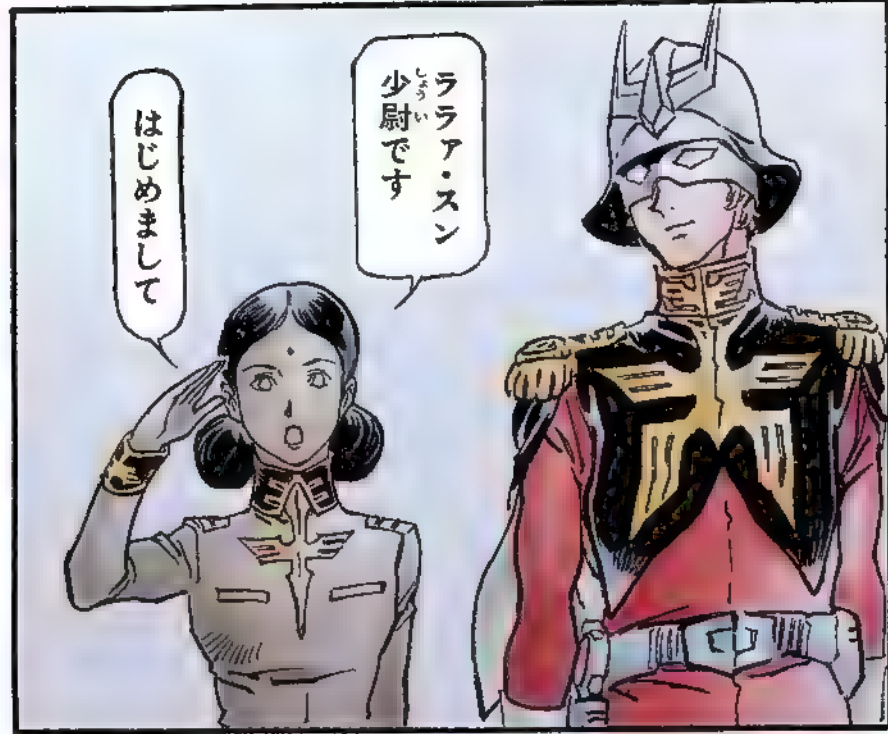
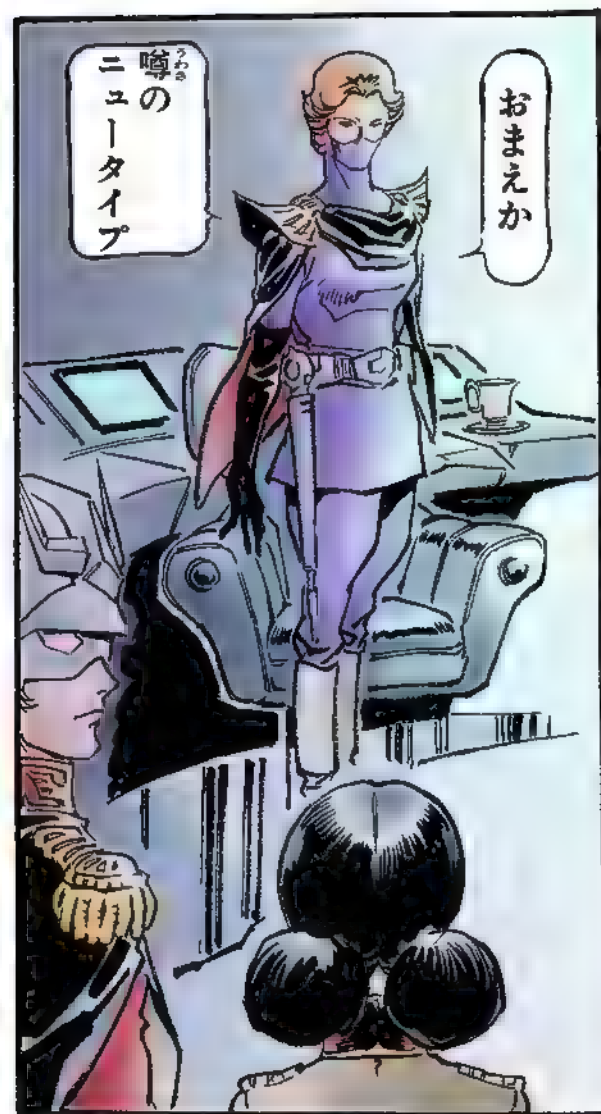
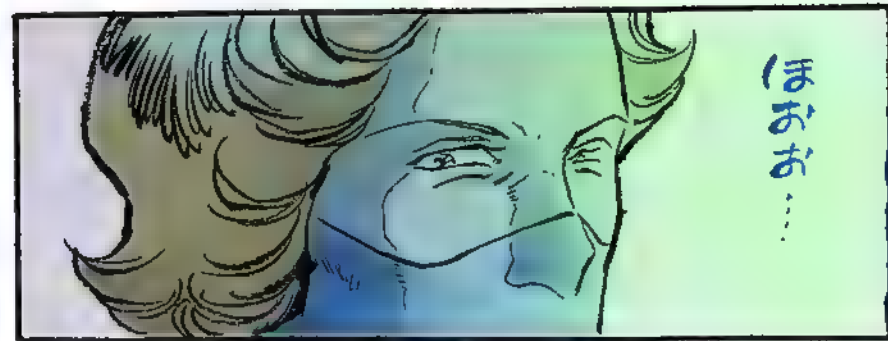
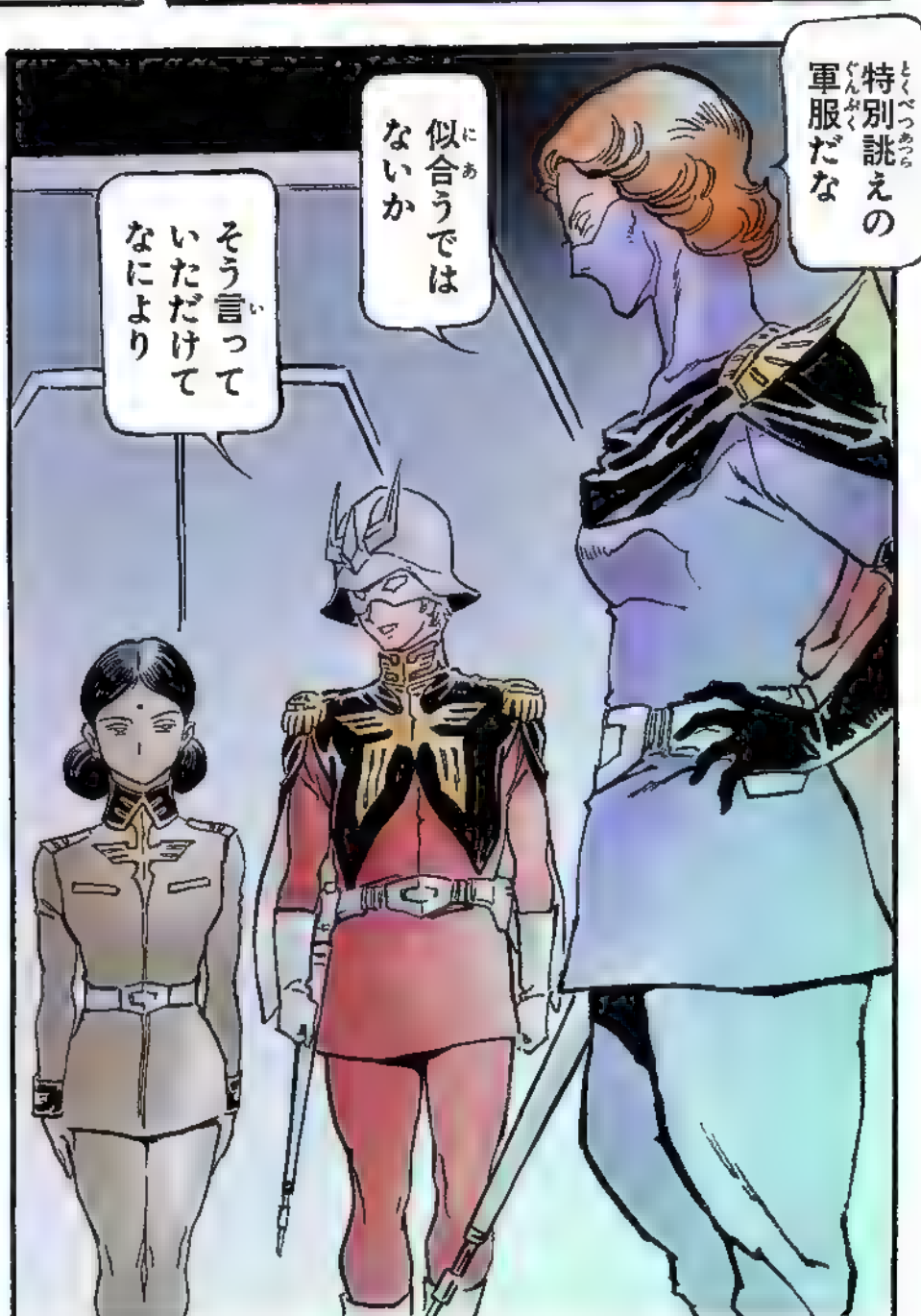
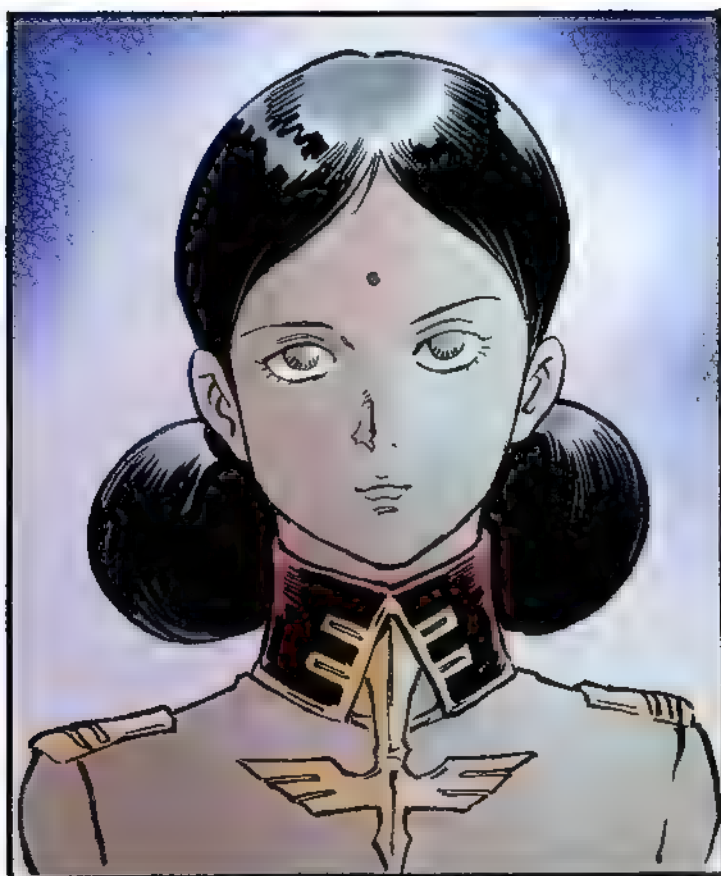
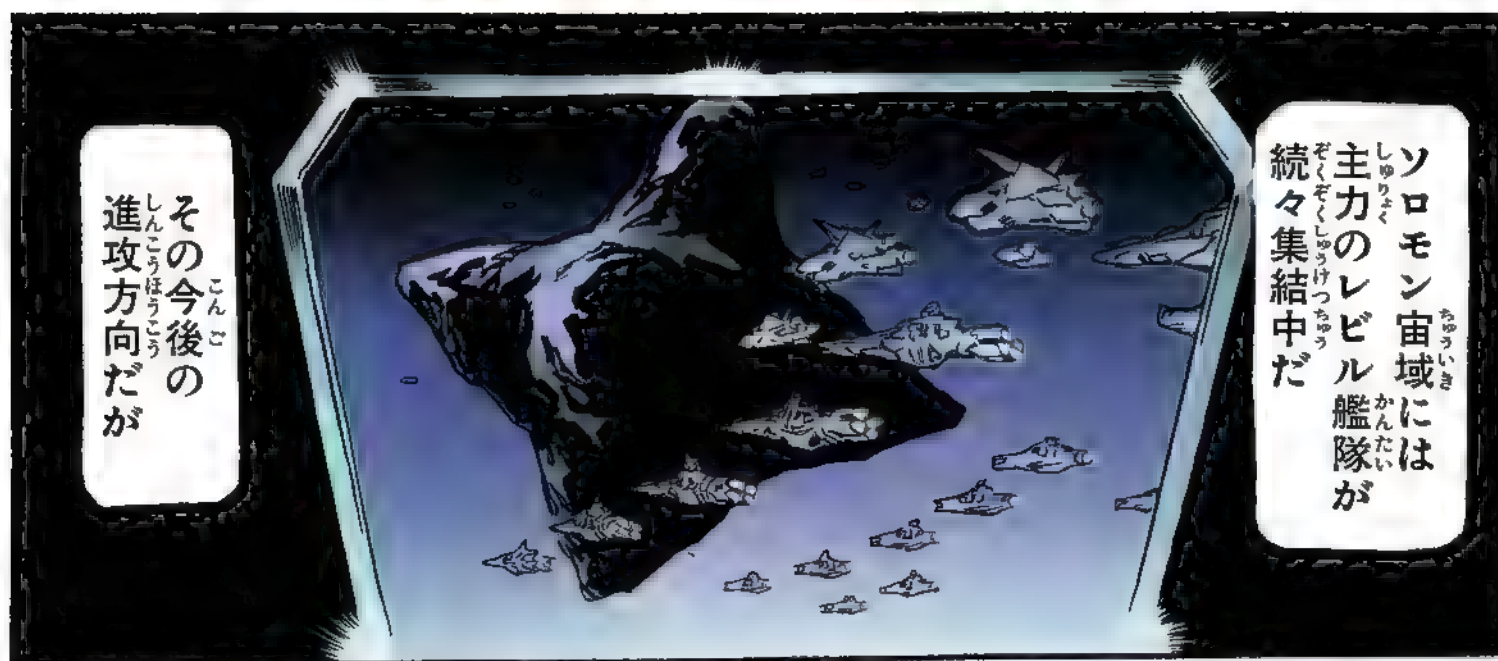
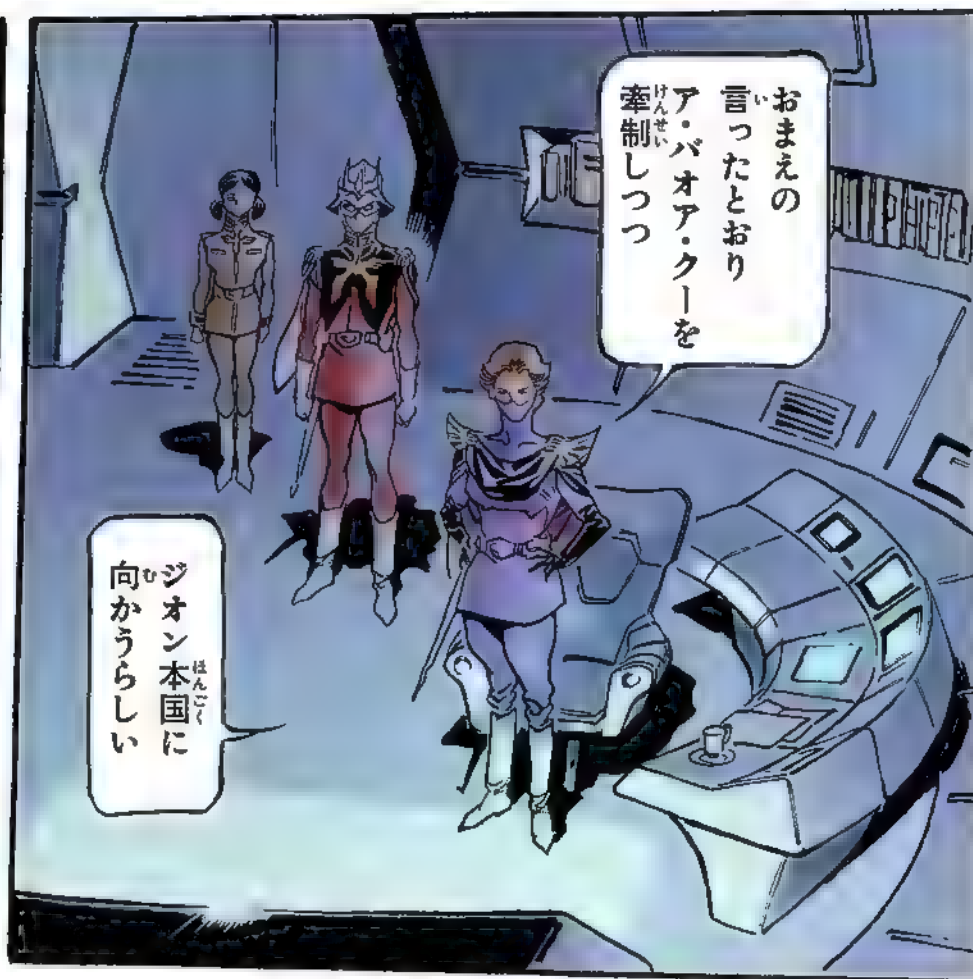
おまえか
噂のニュータイプ

ほおお…

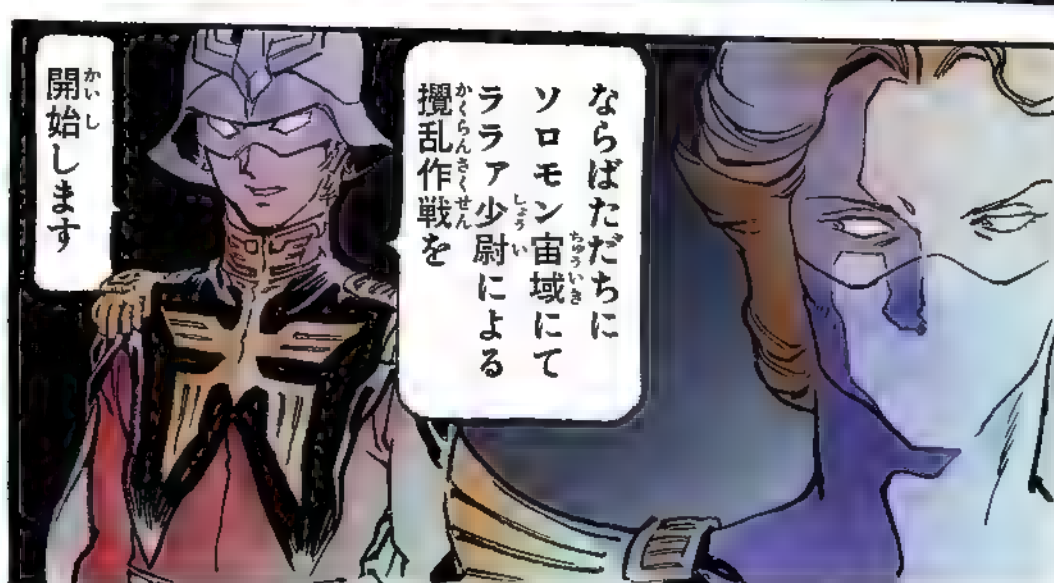
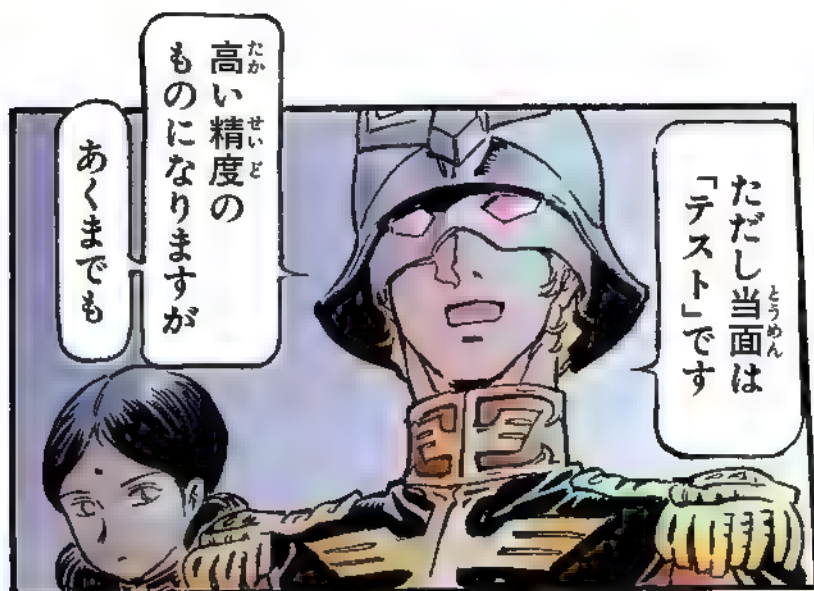
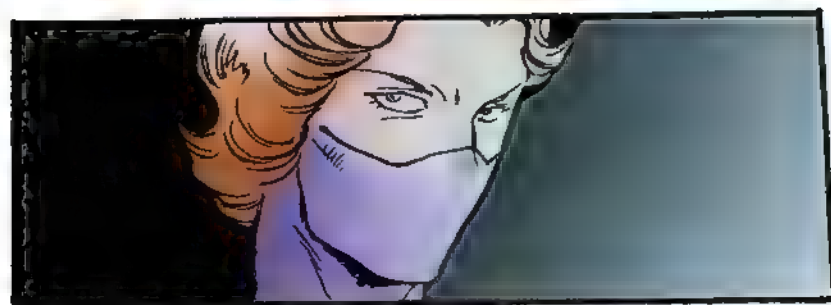
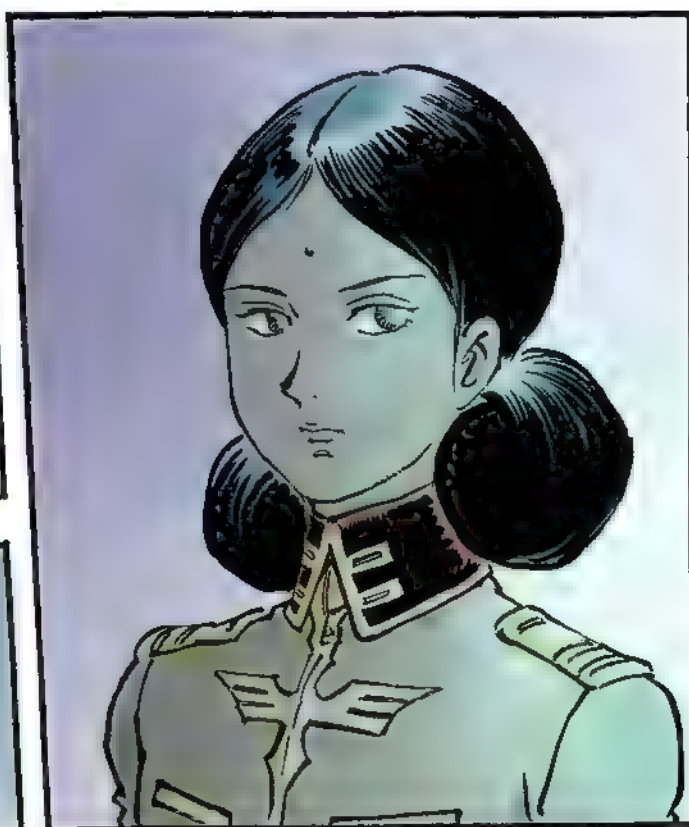
若い——というより
幼いな思っていたよりも

特別誂えの軍服だな
似合うではないか
そう言っていただけてなにより

主計科が気がきかぬもので
ゾロゾロした格好でそうそう歩き回らせておくわけには…

シャア

ソロモン宙域には主力のレビル艦隊が続々集結中だ
その今後の進攻方向だが

おまえの言ったとおりア・バオア・クーを牽制しつつ
ジオン本国に向かうらしい

確か
なのですね？

私の得た情報だ
間違いない！

ならばただちにソロモン宙域にてララァ少尉による攪乱作戦を
開始します

ただし当面は「テスト」です
高い精度のものになりますが
あくまでも

局面は一気に動くだろう
デギン公王も何かを思案なさっているようだ
私もズム・シティに来るように言われているのだが

シャア
しばらくおまえのザンジバルを貸せ

?

なに
私の乗艦『紫色のチベ』では
目立ちすぎるのでな

アムロ
聞こえて？
テスト
行くわよ

返事が
ないけれど
いい⁉

いいのね⁉
では！

コアポッド分離
フォーメーション1‼

聞こえているわね?!
Bパーツ分離5秒前!!
復唱は?! アムロ!!
了解
Bパーツ分離します
3・2・1
やっぱりナビはセイラさんがいいな
だな

了解
Bパーツ分離完了
続いてコアポッド分離!
コアポッドAパーツより分離しま…

どうしたのアムロ!?

アムロ准尉

テストを続行して!

何を言っているんだ!!
ジムの乗員だってもう全員終了している生残性向上テストだぞ!
まだなのはガンダムくらいなんだ!

出来ないことがあるか!
黙って早くやれ!!

生残性…?
「生残性」ですか? ブライトさん

スレッガーさんはとび出していって死んだんですよ
ボクの目の前で

「生残性」なんて
聞いてあきれる!

いったい誰が僕達の生残性なんてことを
本気で考えてくれているんです?!

今ミライさんが来たの
アムロ

スレッガーさんの話はやめてテストに集中してくださらない？
気持ちは判るけど…

…少尉だいじょうぶか？
無理をしなくても…

ほ
ほとんど停船状態ですから
自分でも…

ありがとう曹長
……

もう
いいから

コアポッド分離します
3
2
1
点火
カチ

とてもよくってよ
准尉殿（アムロ）

今度は逆
ドッキングプロセス
よろしい?
ほおおお…
どうした?
ぐあいが悪いのか?!
いえ…
ただ
今すごく圧迫感が…
なんだろう
これ?!

そう…ね

感じるわ
私も…

……

La…

なんだ?!
誰か呼んでる?!

La
La

La
La
LaLaLa
アムロ!! 駄目(だめ)! あぶない!!
アムロ!!
アムロ! 聞(き)こえて?!
ガンダムに換装して!!

―ソロモン編・後―

SECTION IX

なんだと?!!

艦艇が一隻
マゼラン級だと
思われますが

いきなり
爆発!!

アムロ！アムロ！
聞こえて?!
黙って
セイラさん！
今・・・
ちがう声が
僕に・・・
La

ピ
ピピピ
ピ
ピピ
ピピ
フラァ
疲れたか?
いえまだ
できます
無理をするな
最初だ
休め
はい
大佐

ズズズズズズ‥

ようこそコンペイ島へ
ん
ご苦労

ウイイイ…

どうだね
旧ソロモンの
使い心地は
はっ
良好で
あります

重力区画も復旧
しておりますから
まずはゆっくり
御入浴
でも

そうも
いくまいよ
兵の手前

投錨中に
一隻
失った
そうだな

事故…と思われます
敵の工作も
疑いましたが
それらしい
痕跡が確認
できませんので
ふむ…

どうしました？
なんだろう…
なにか重たい「気」のようなものを感じるが……
ドズル中将の怨念…
かもしれんな
はは冗談だ
小休止して作戦会議といこう
……

わあ～ら

お風呂だ
お風呂だ
うれしいなっ
まってぇ！

そんなにいそいじゃダメ！
みんないっしょよ
いっしょ!!

あらフラウ
いいわね
早く－早く－

ジオンの将校用スパが
開放されたって聞いたけど それネ?
……
ハヤト君ももう?
入浴はまだムリなんですけど
チビ達のおもりで…
セイラさんもいかがですかあ
あら そうね
いかが?
あなたも
え?
いえ 私は
じゃあ あとから
きゃ
またの機会に
しておくわ

あ〜〜むろ〜〜

なあ ジオン風呂
行かね？

どうぞ
僕はいいですから……

あ
そ

………

………
また だ！
La
La
La
………
ラ・ラ・ア…

ララァ——!!

旧サイド1宙域の このソロモンと
ア・バオア・クーを結ぶ直線をジオン側では
ゲルドルバ線と呼んでおる
これと
月面基地グラナダを結ぶラインが敵の
絶対防衛線である
ピディ
ディスプレイの回線が
すみません
どうも…
いらんいらん
作戦会議は修理を待っているわけにはいかん
我が艦隊主力は
ここでほぼ直角に反転し
ジオン本国に向かう!

この時 我が艦隊はア・バオア・クーに拠る優勢な敵に横腹を見せるわけであるが
当然敵はこれを好機と捉え
攻撃して来るだろう
この時

主力は直進する
この後
トーゴ中将の第五艦隊は

状況の変化に即応しうる遊撃部隊として
ワッケイン艦隊の後方に
位置する

戦力が足りませんなア…
どう見ても

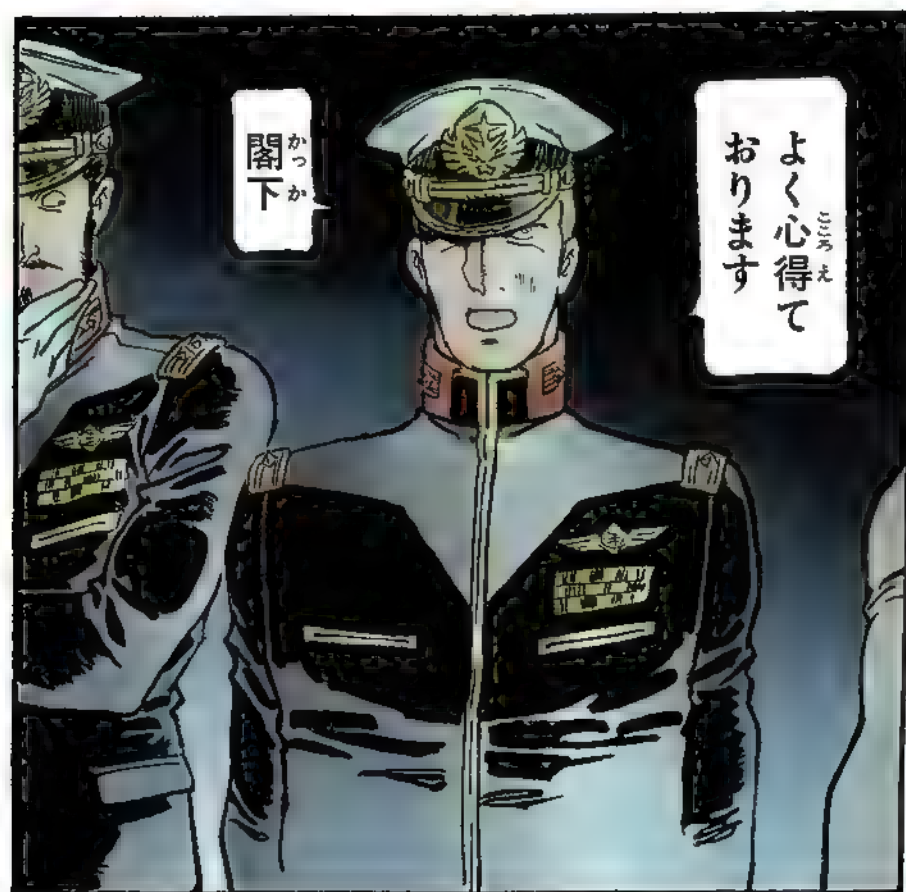
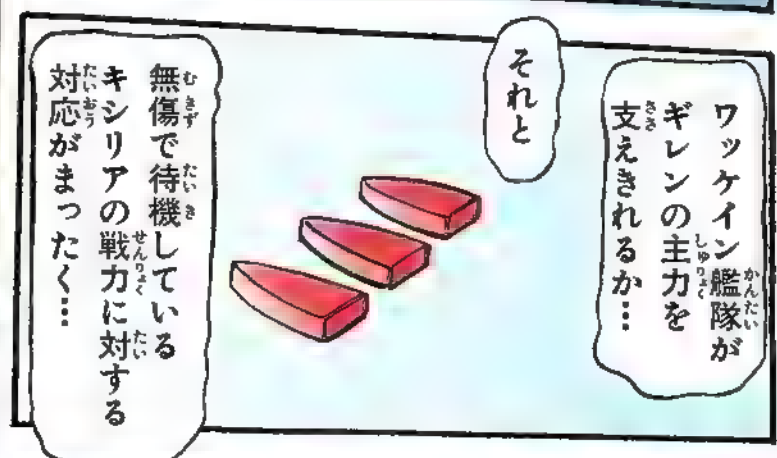
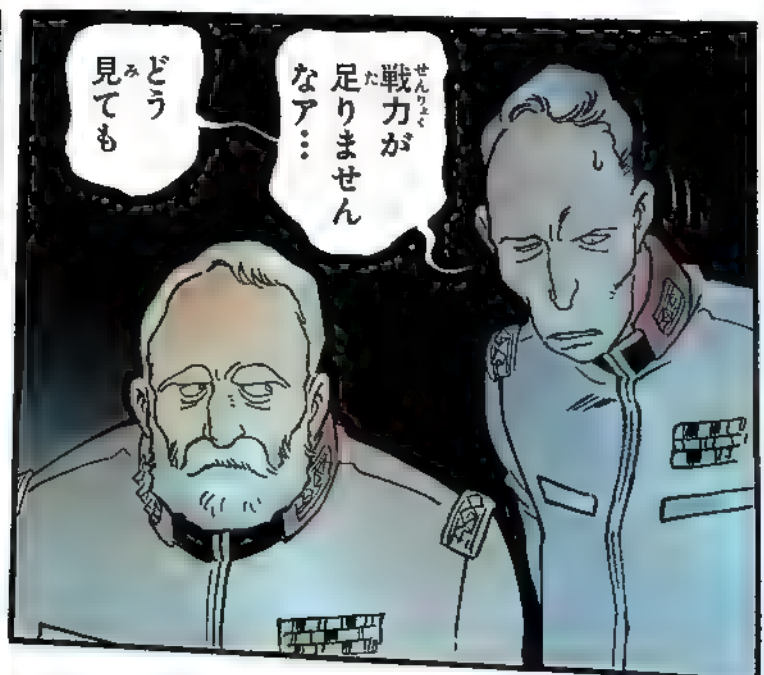
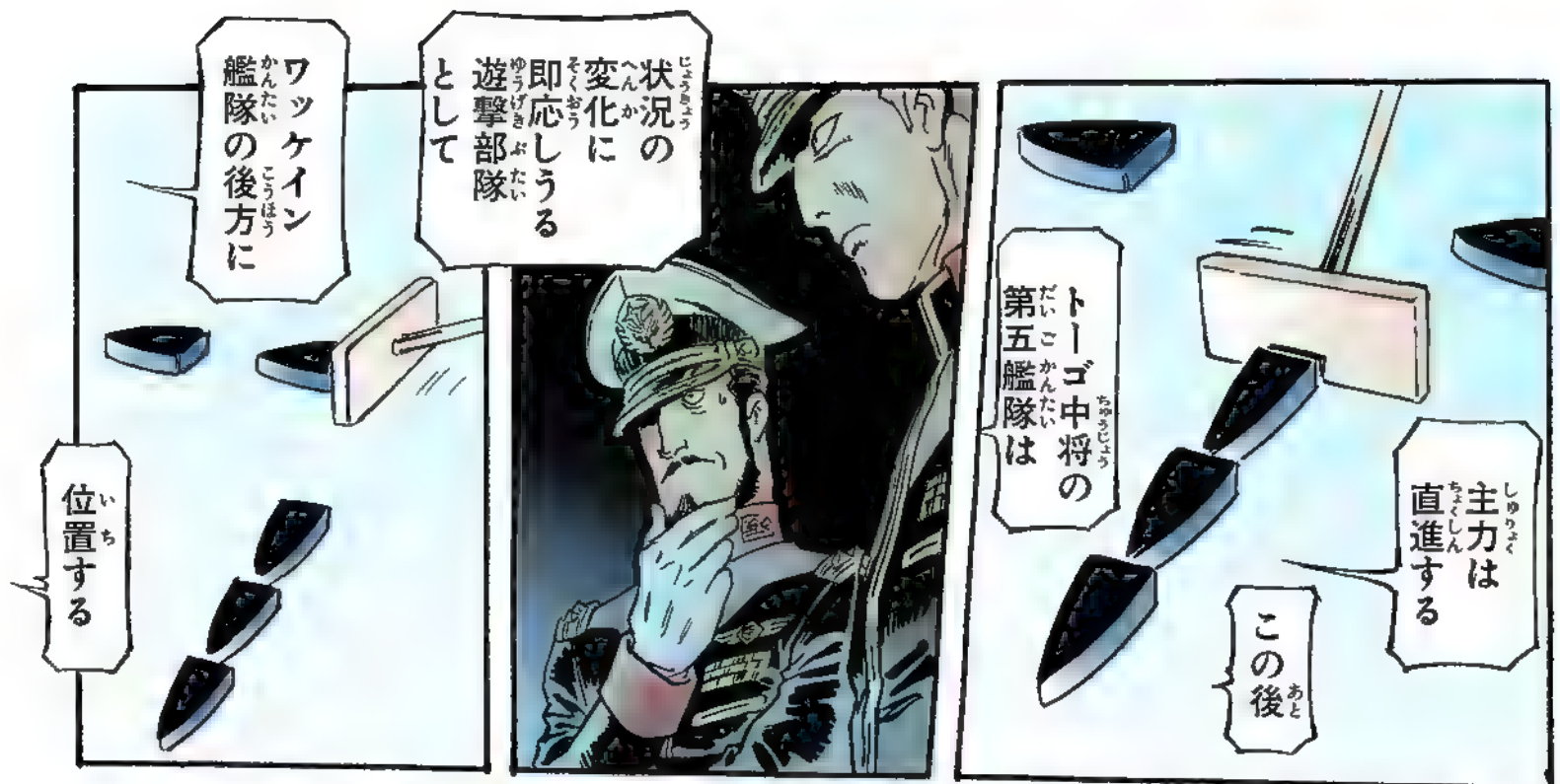
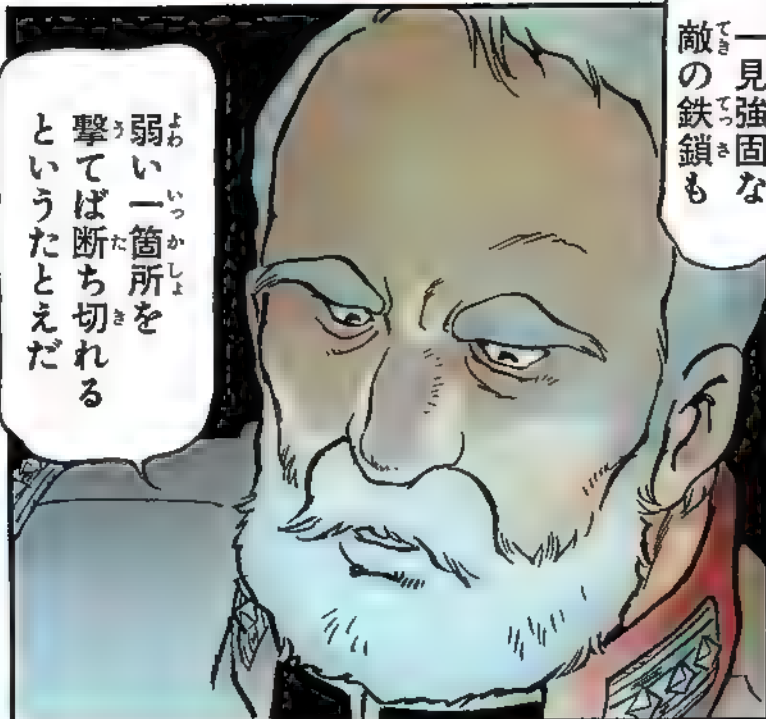
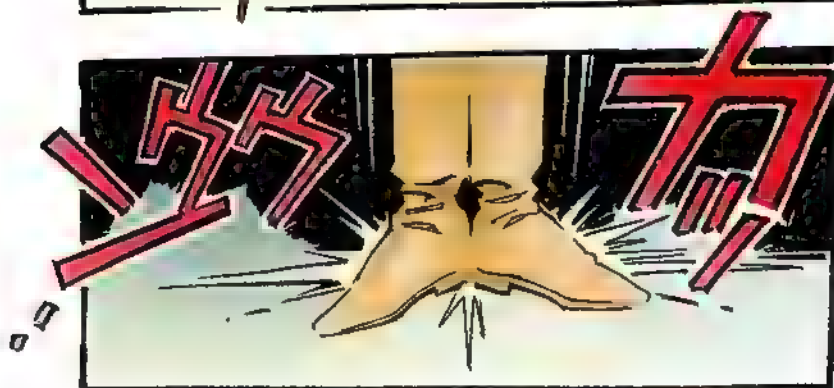
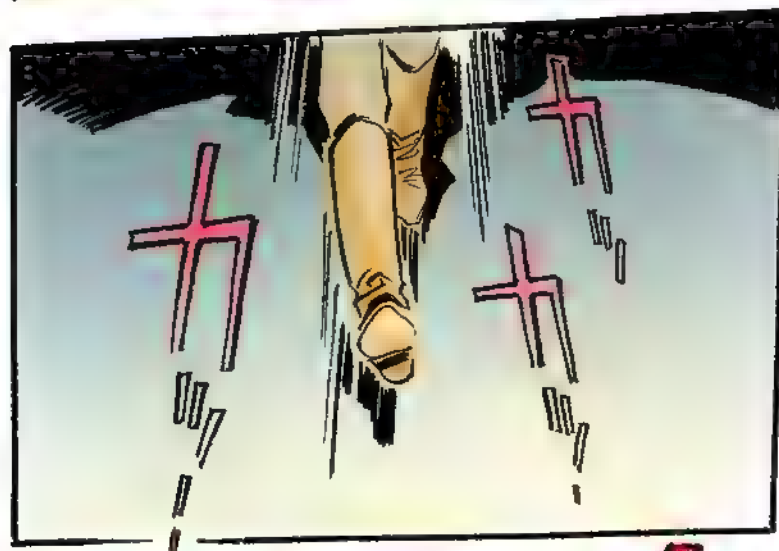
中将
キミは『弱い環』という戦略概念を知っているかね?
『弱い環』?

ワッケイン艦隊がギレンの主力を支えきれるか…
それと

無傷で待機しているキシリアの戦力に対する対応がまったく…

どうでしょう
この時期での決戦は時期尚早なのでは……

クラウゼウィッツ
ですか?

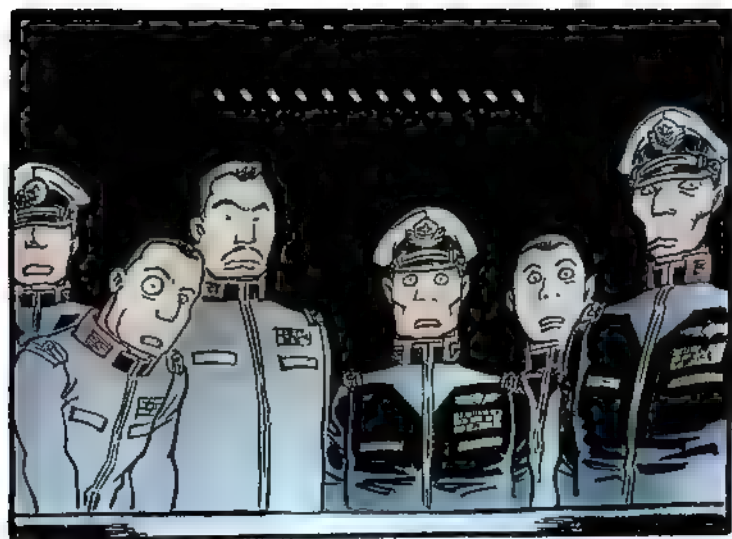
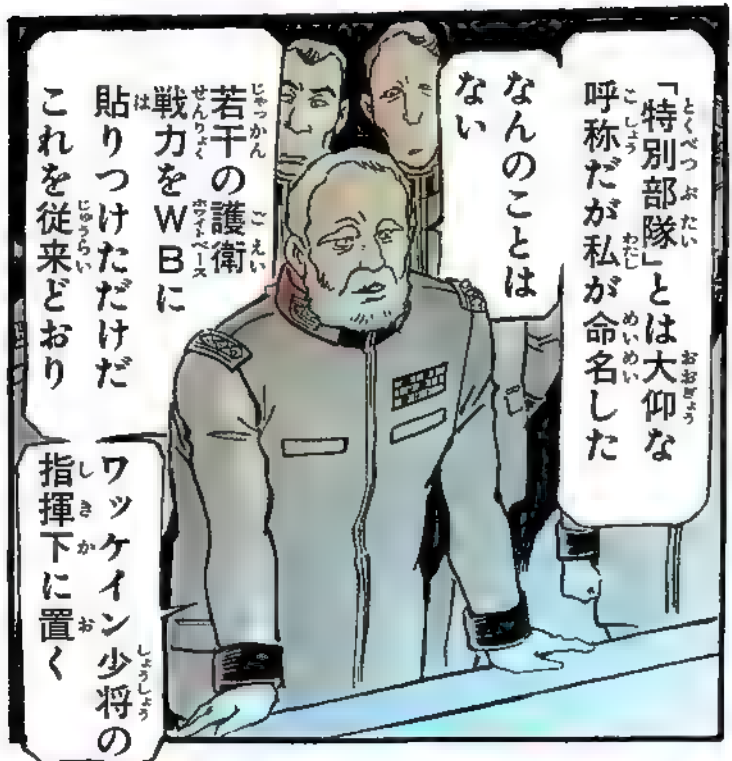
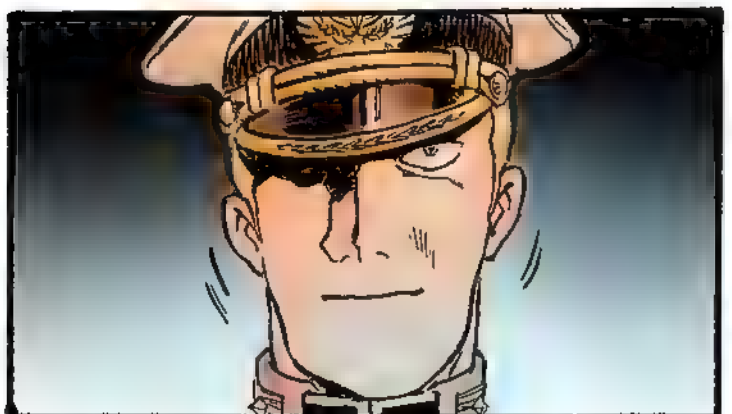
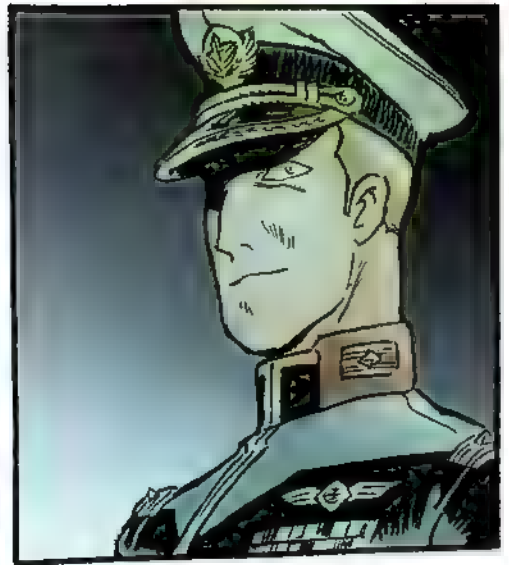
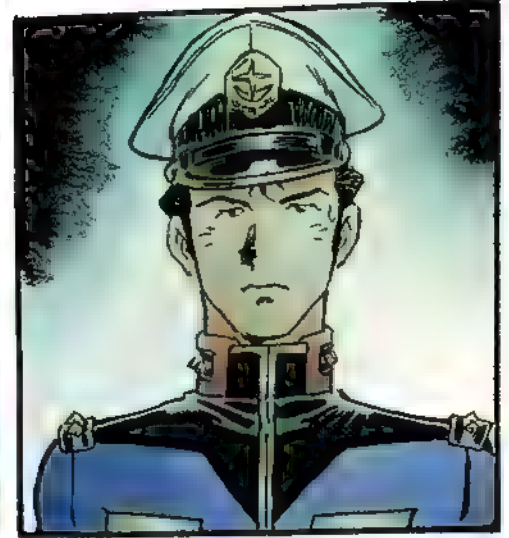
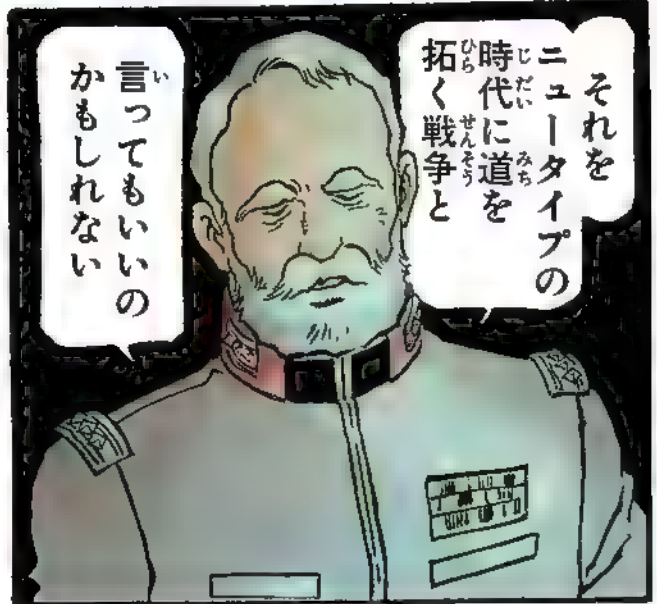
ちがう
レーニンだ

一見強固な
敵の鉄鎖も
弱い一箇所を
撃てば断ち切れる
というたとえだ

・・・・・・
・・・・・・

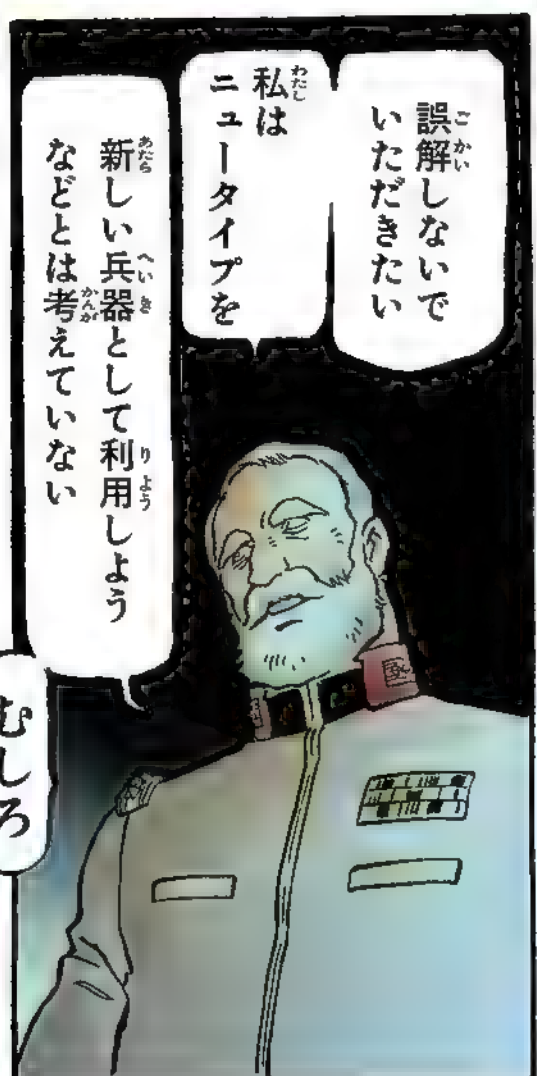
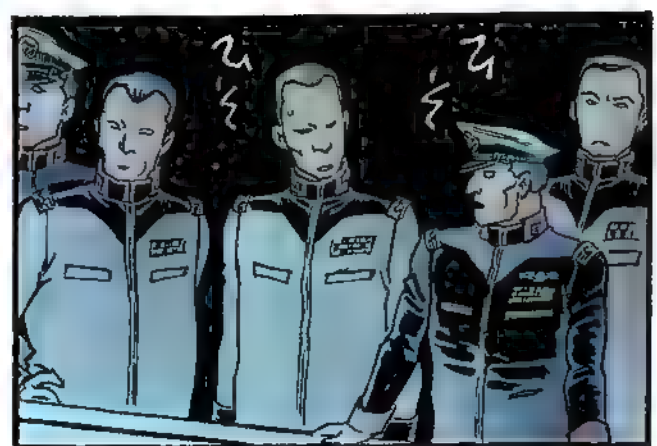
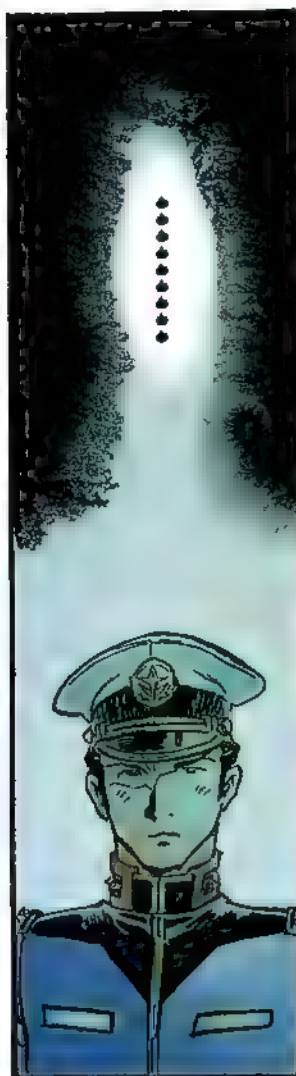
閣下
ノア艦長が
来ておりますが

ああ
入れて
やってくれ

カ
カ
カ

カッ
ザッ

ア・バオア・クー攻略特別部隊隊長！
ならびにっ！
強襲揚陸艦ペガサス級一番艦『ホワイトベース』艦長!!
ブライト・ノア大尉であります!!

大尉の部隊の働きは以前から顕著である今次のソロモン戦でも
その攻略にあたっては特別な働きがあったと聞いている
このような小部隊の突出した活躍で彼我の戦力差を埋めようとは思っていないが
この戦争が今やこれまでとは
違った様相を帯びつつあることは確かだ

それをニュータイプの時代に道を拓く戦争と
言ってもいいのかもしれない

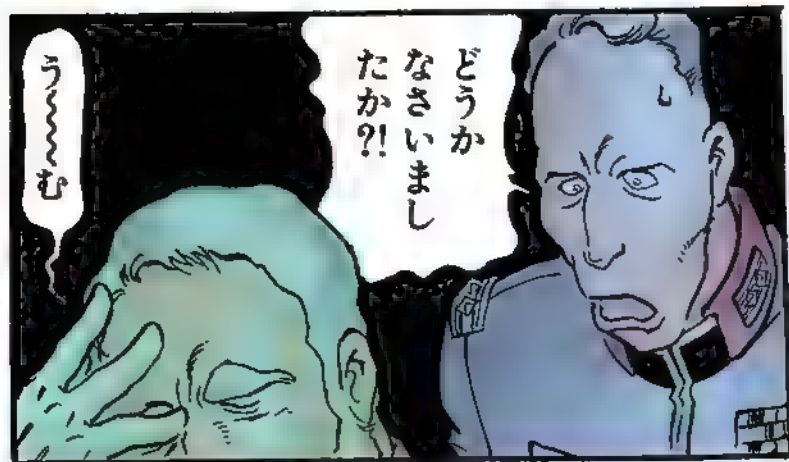
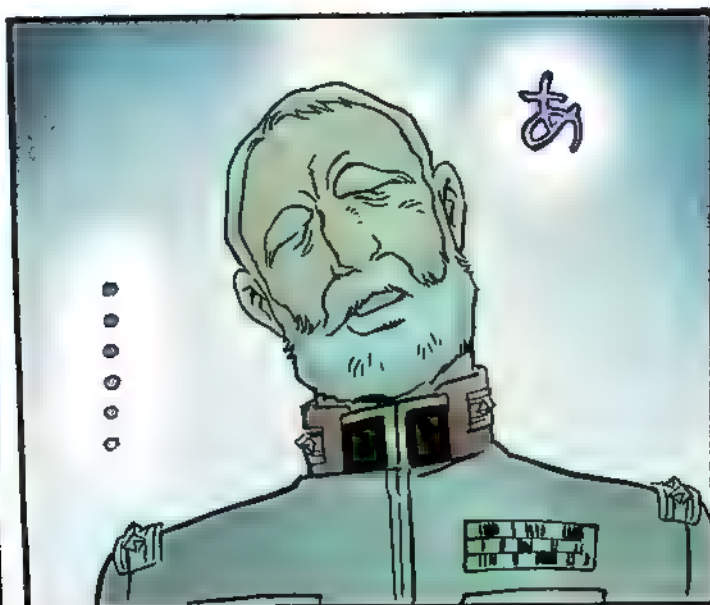
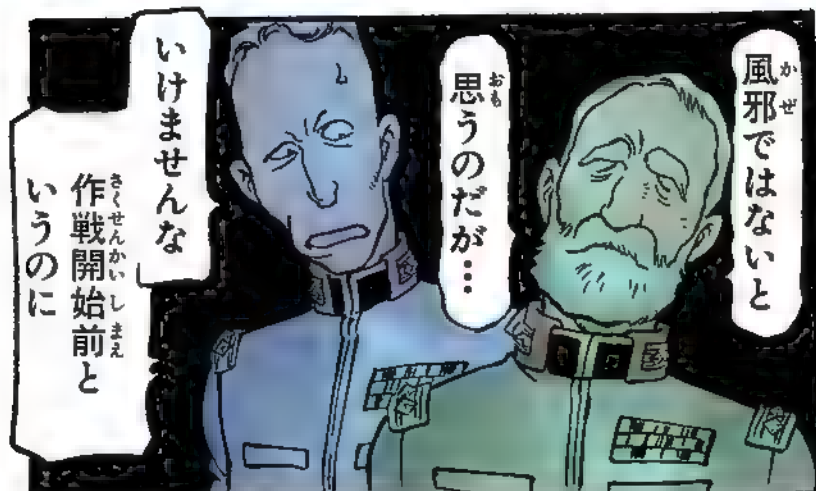
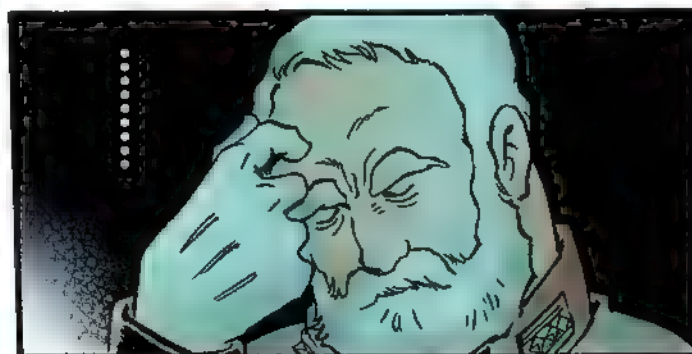
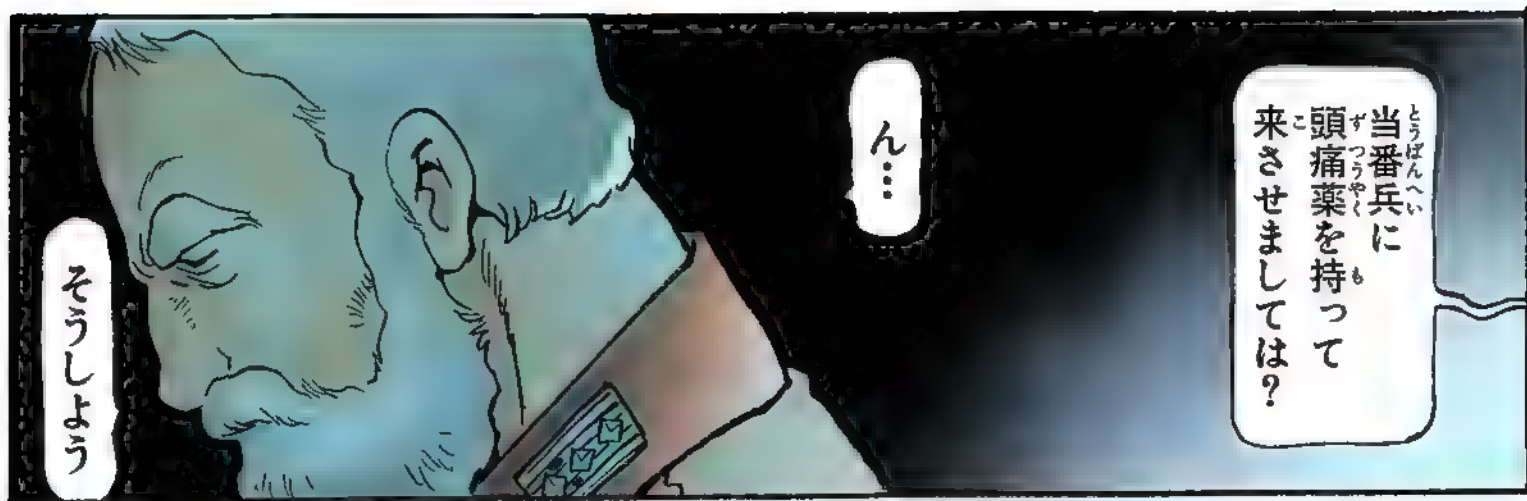
……

誤解しないでいただきたい
私はニュータイプを
新しい兵器として利用しようなどとは考えていない
むしろ

「ニュータイプの時代」が現実に訪れるなら
それは
戦争などしないですむ時代だと
私は思いたい

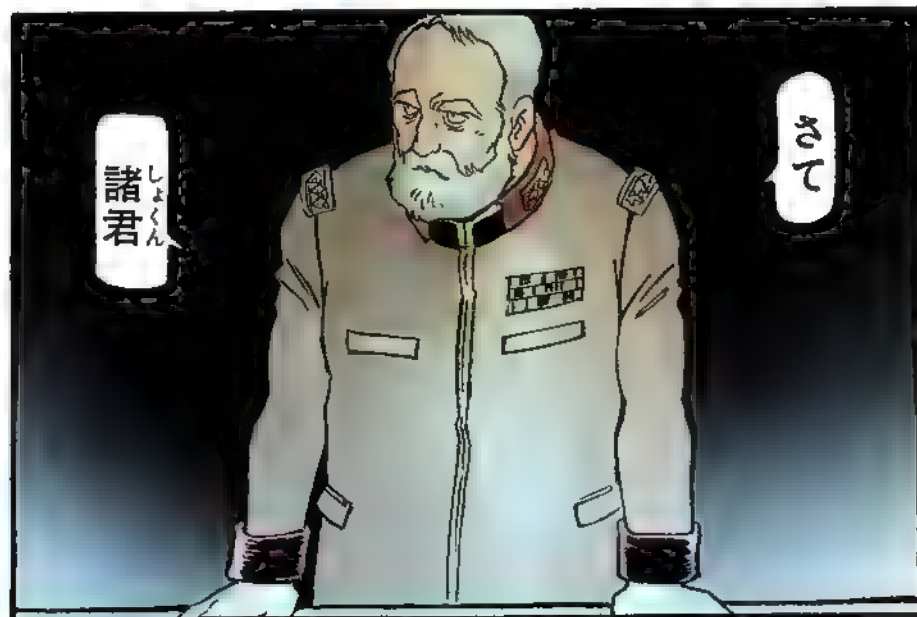
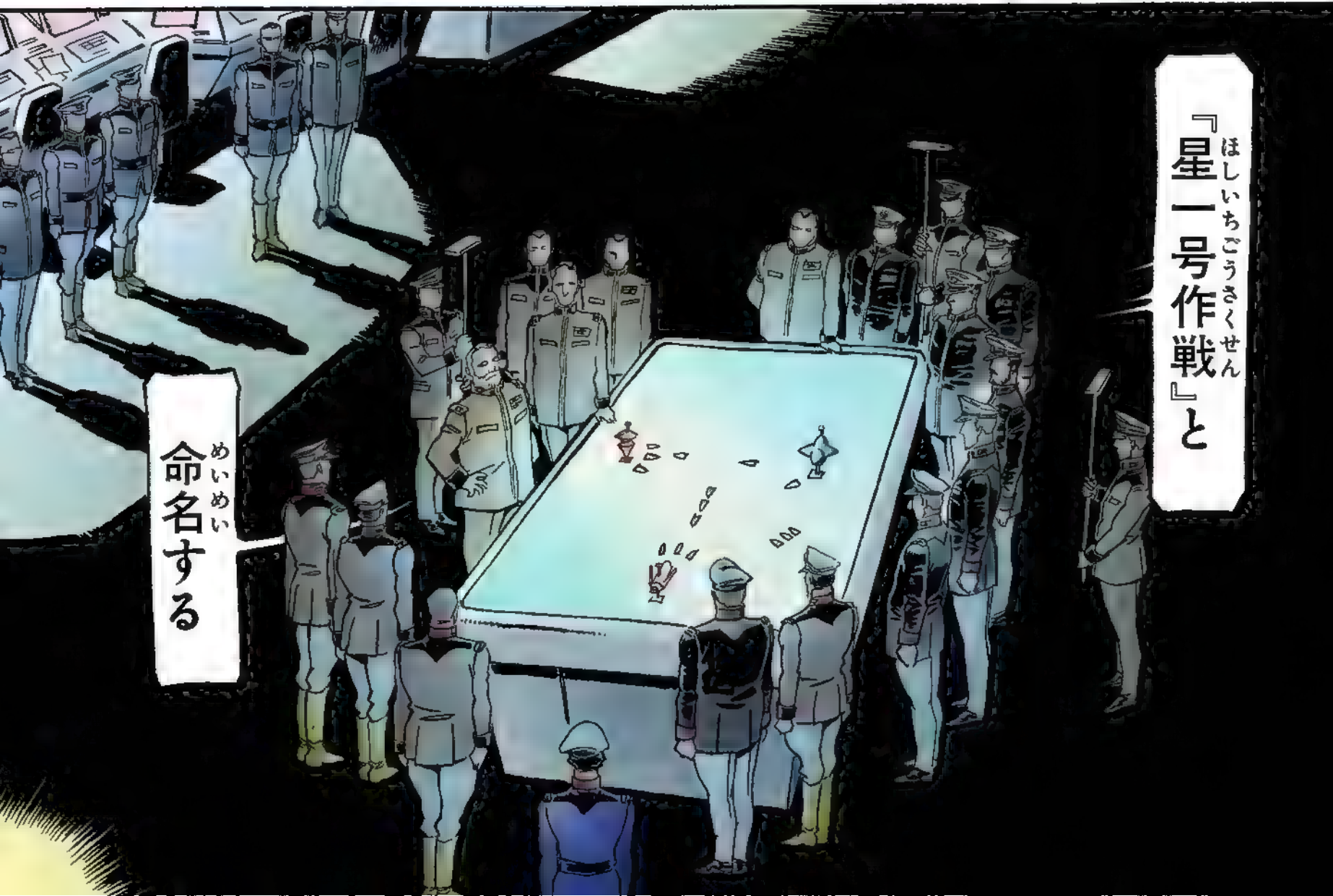
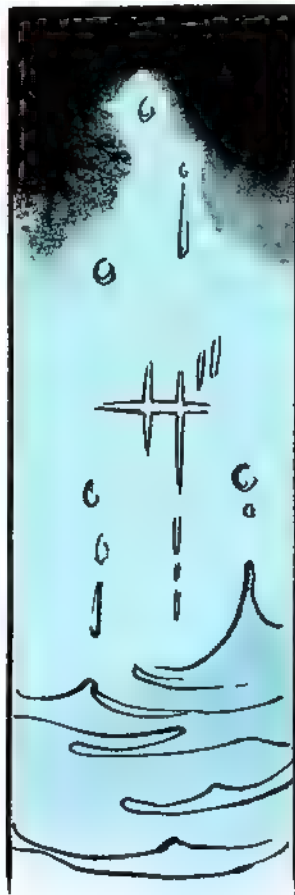
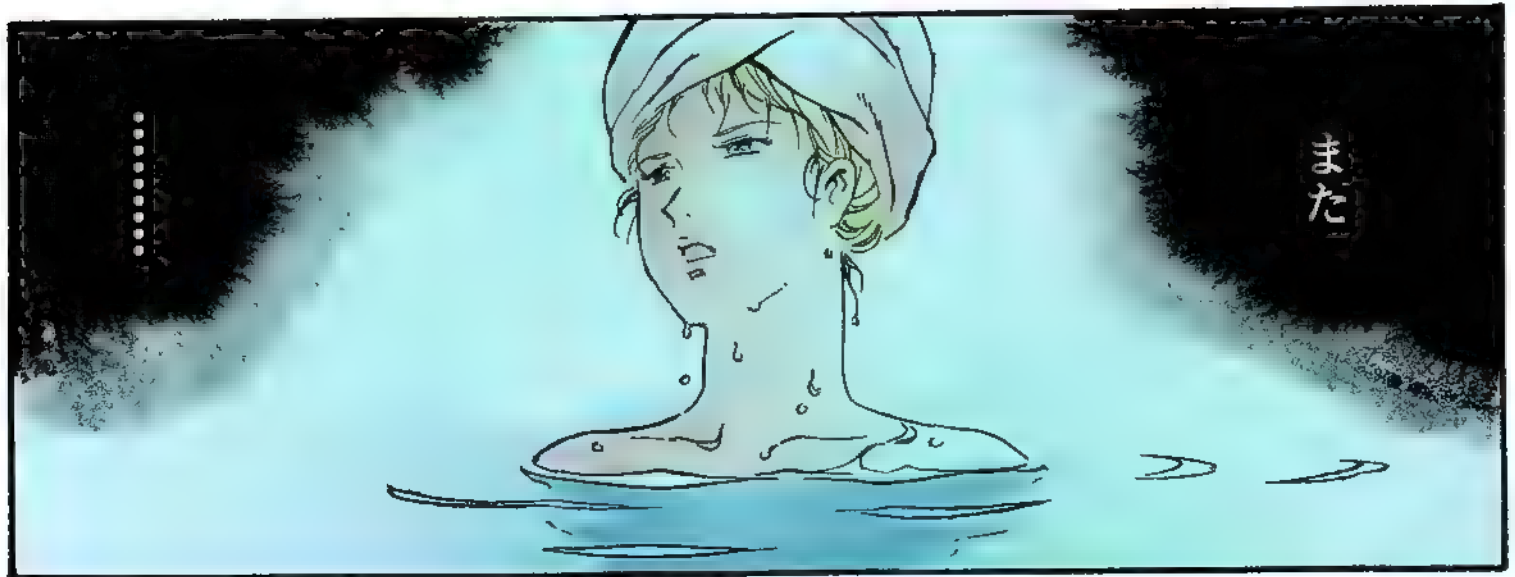
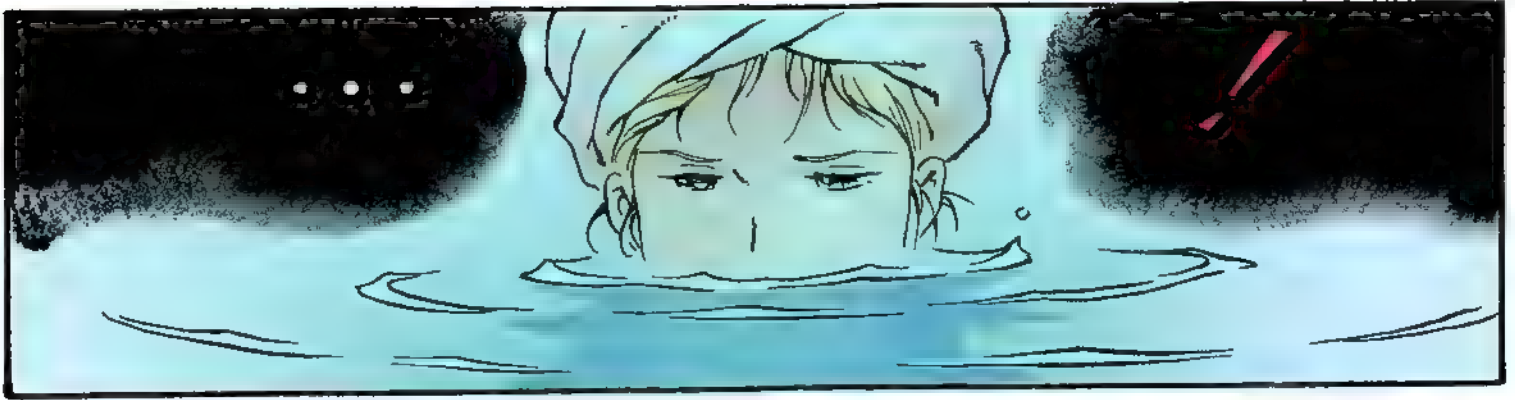
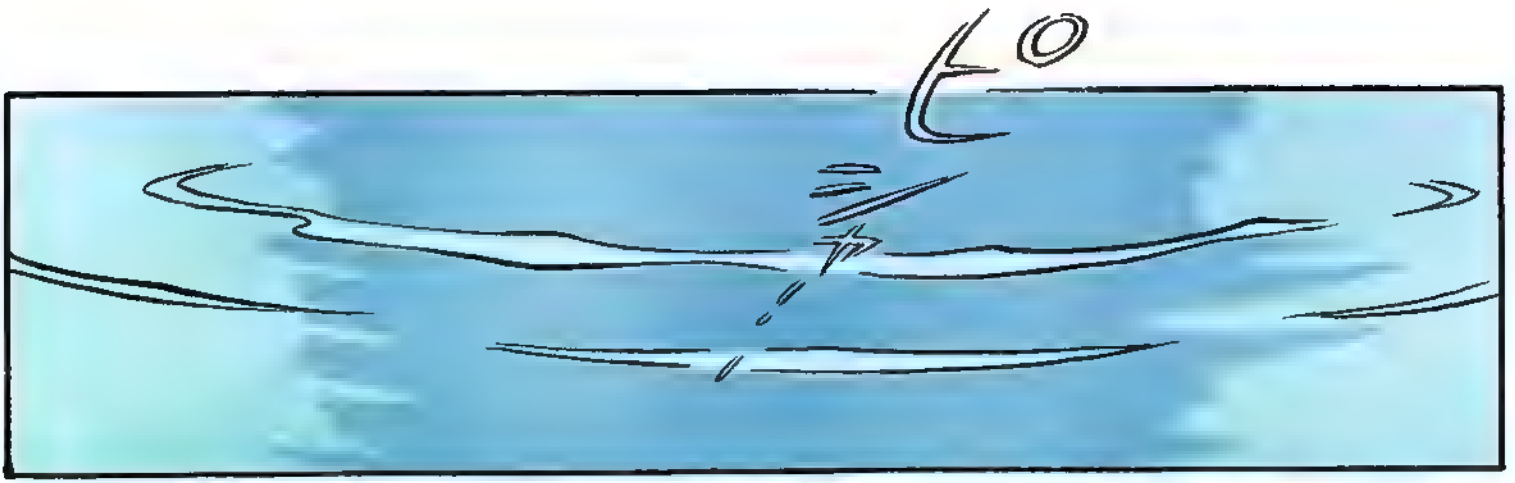
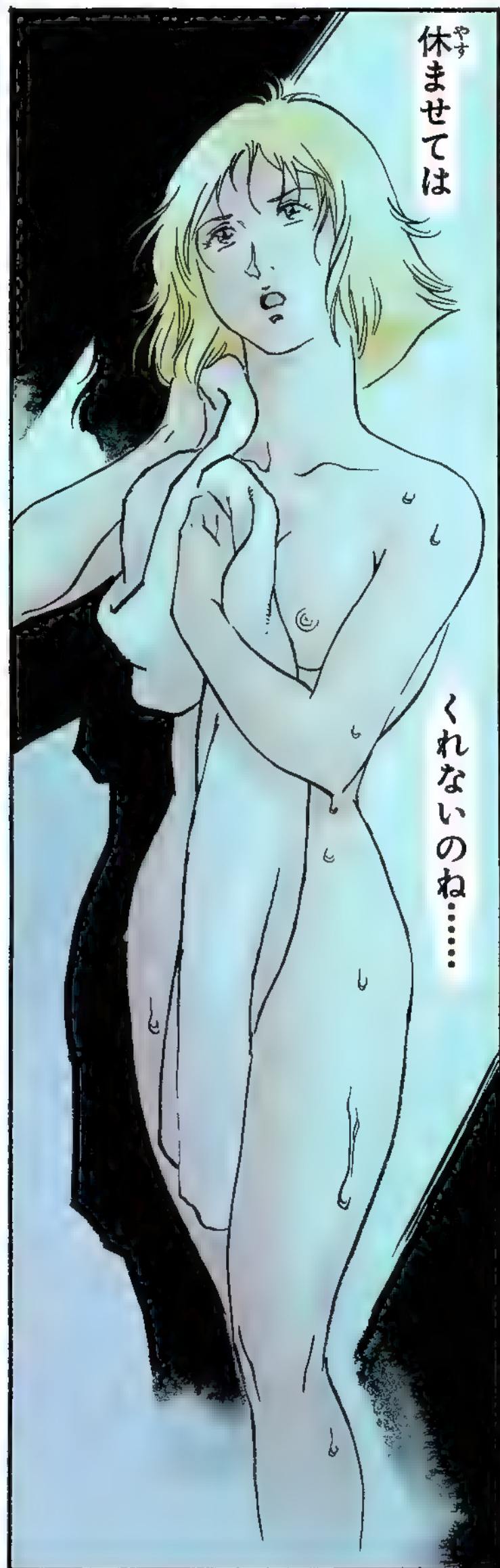
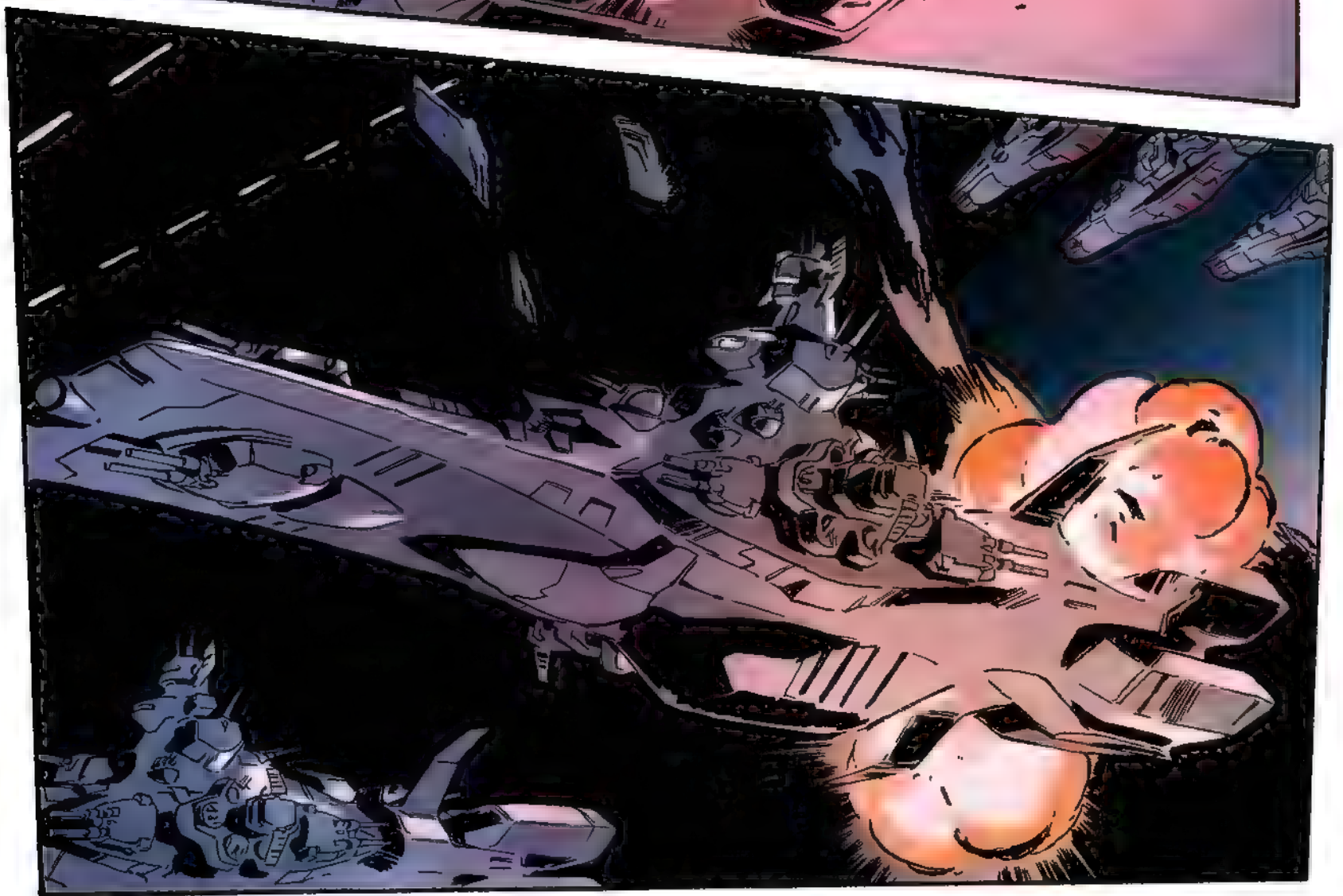
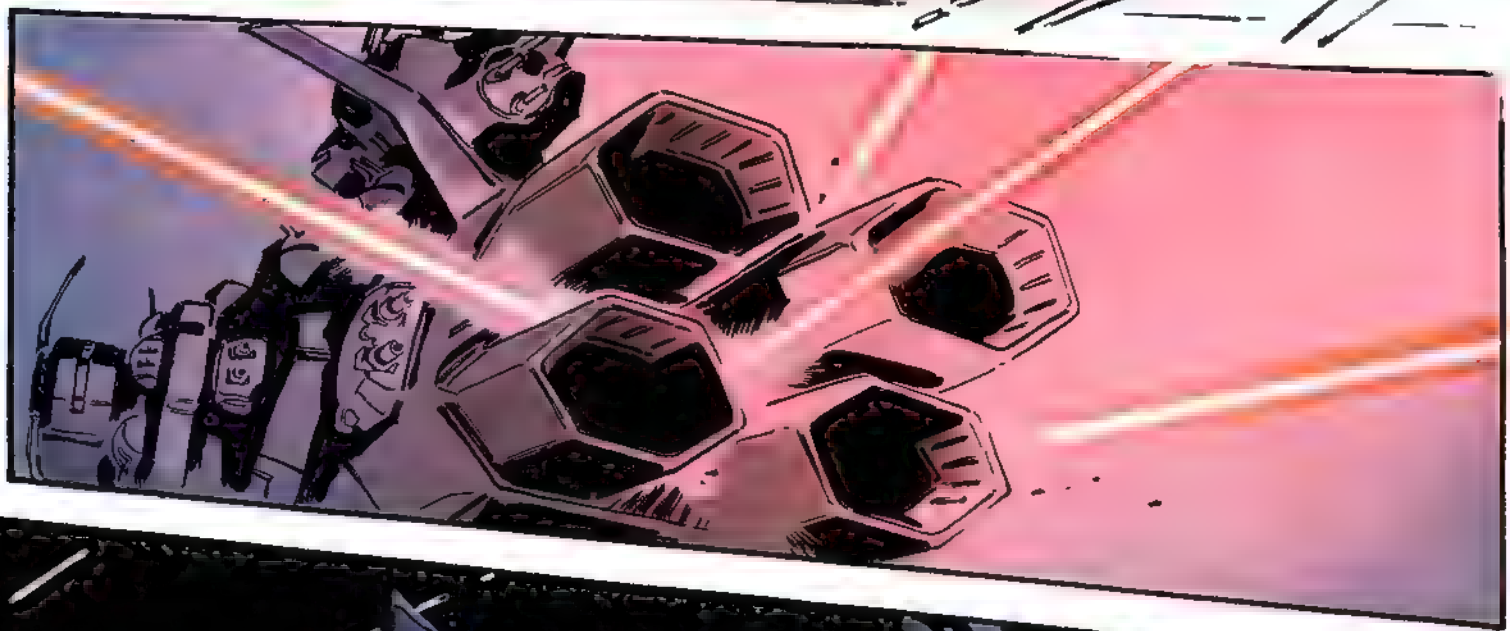
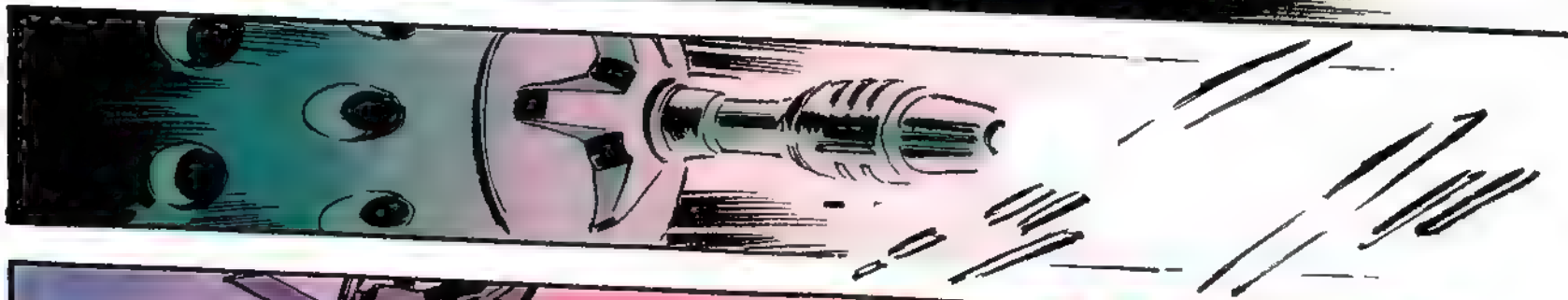
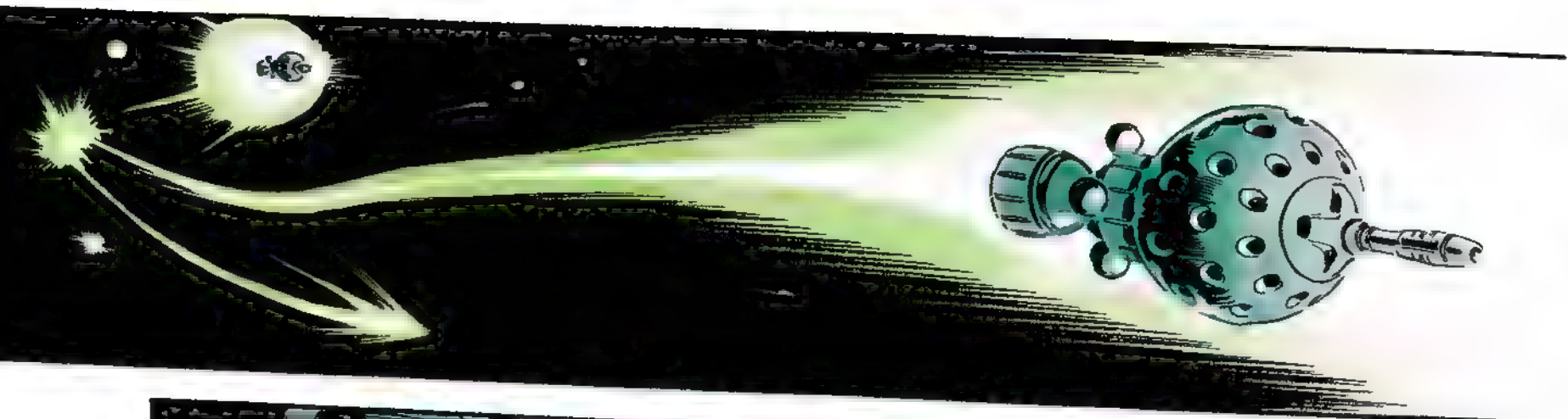
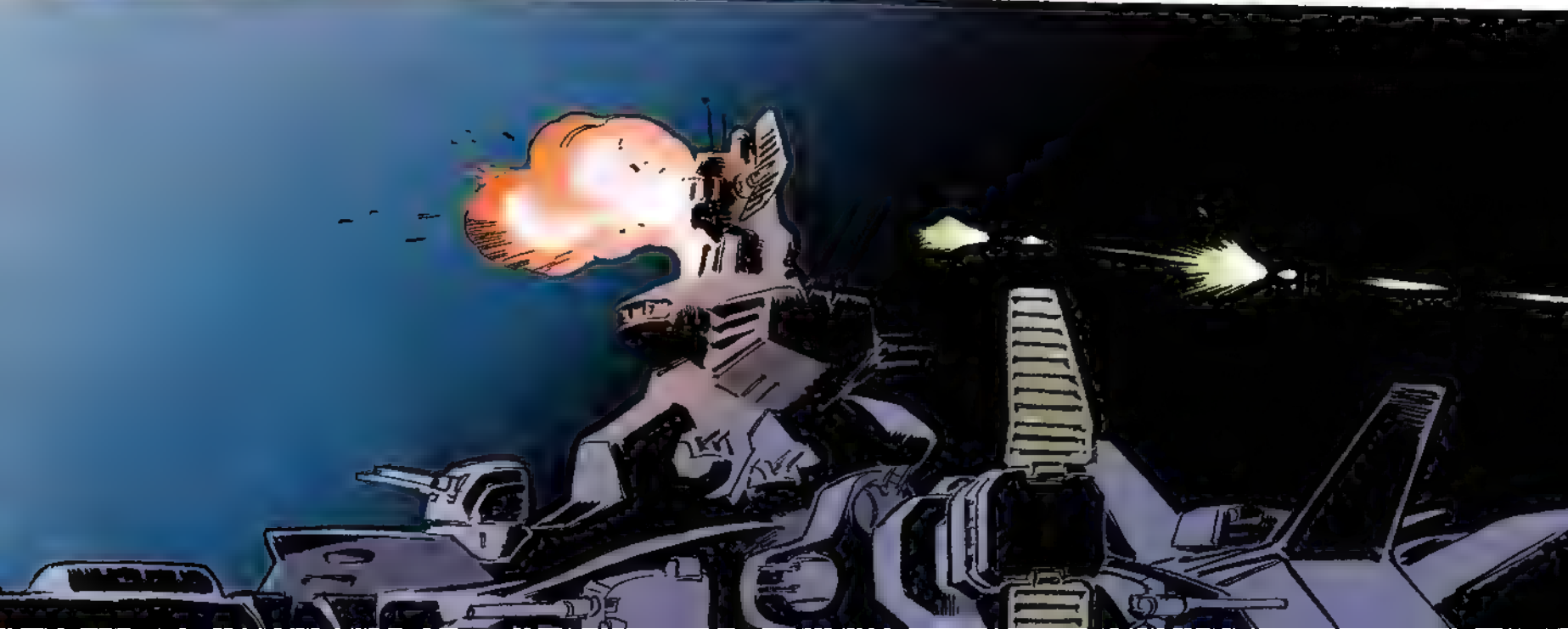
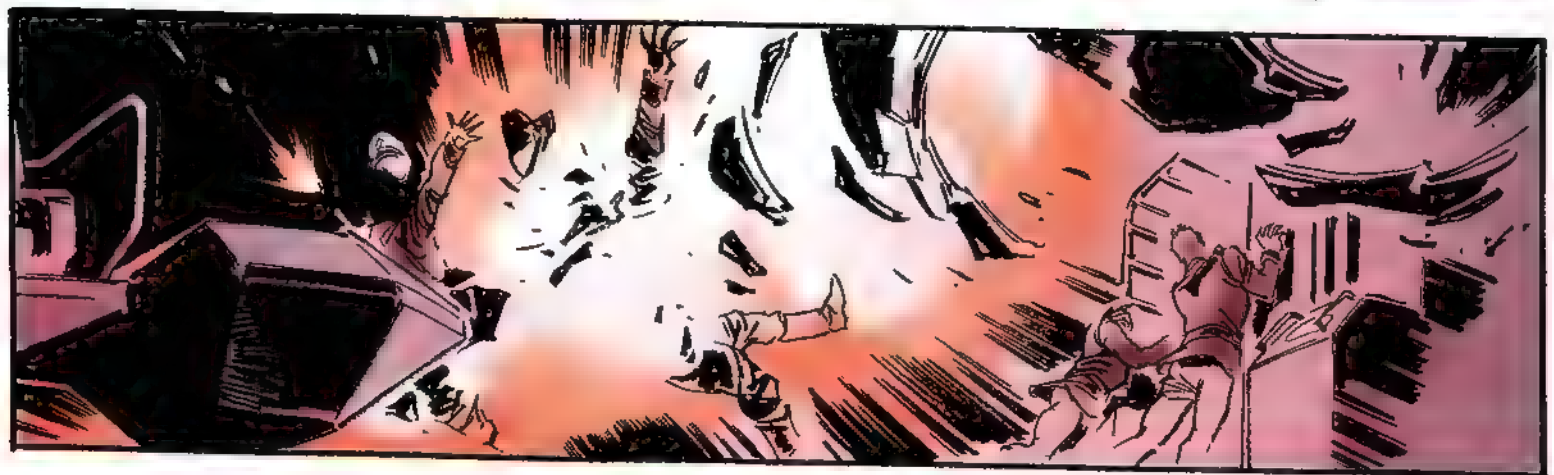
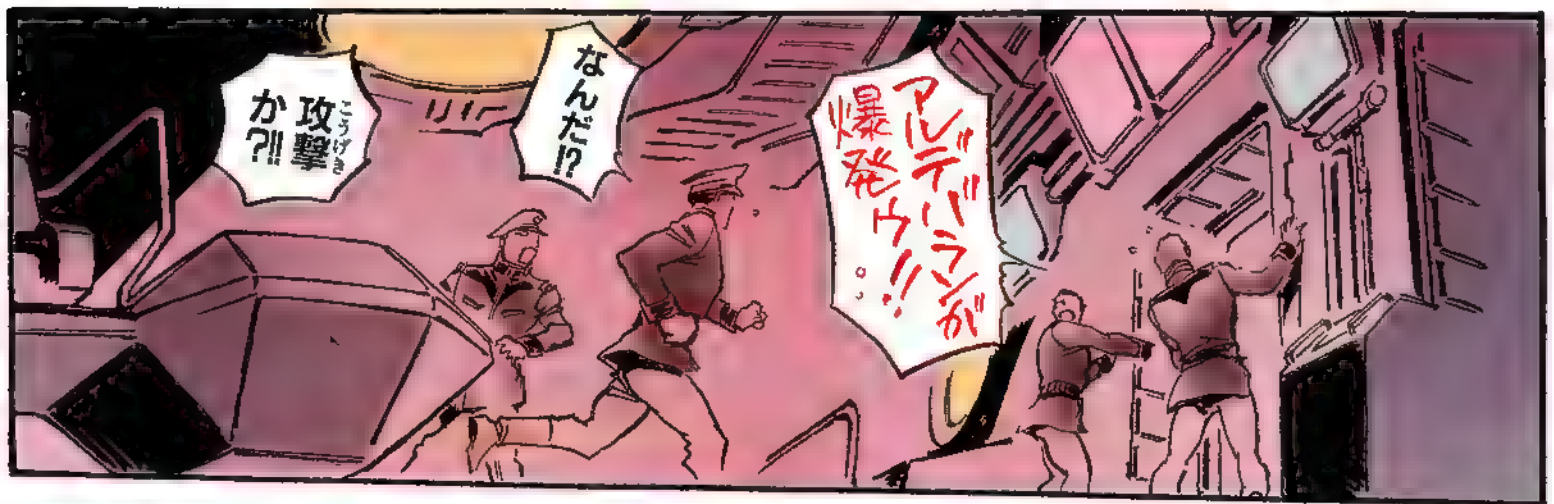
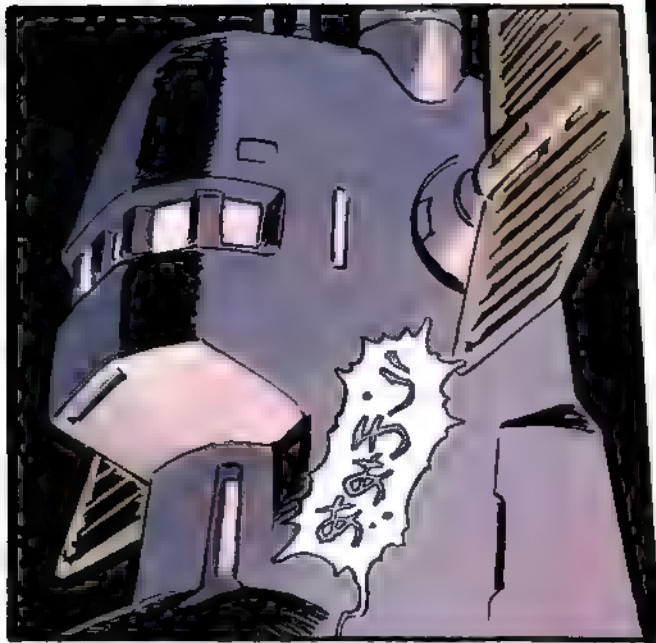
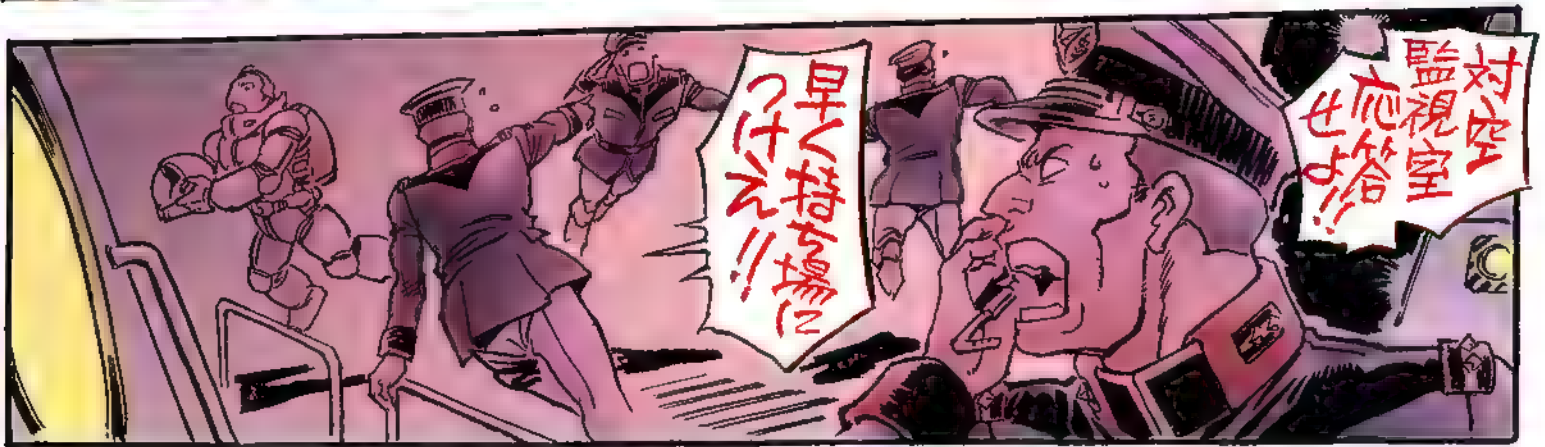
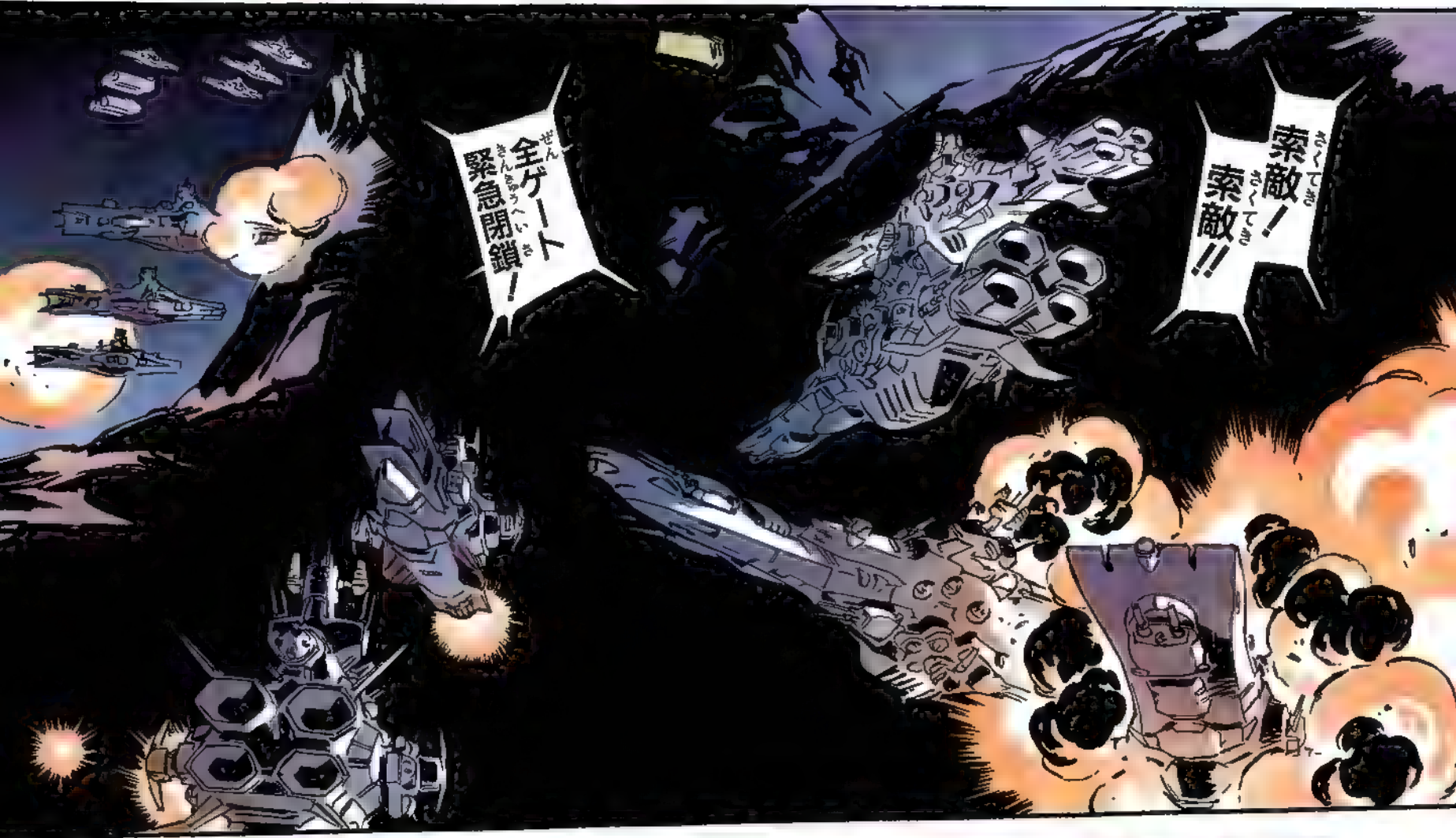
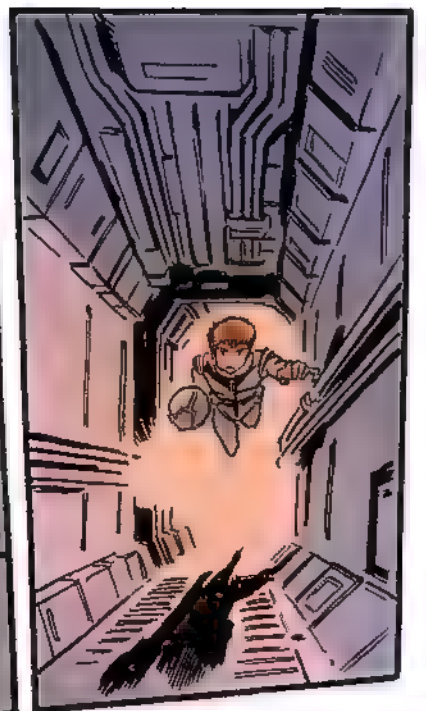
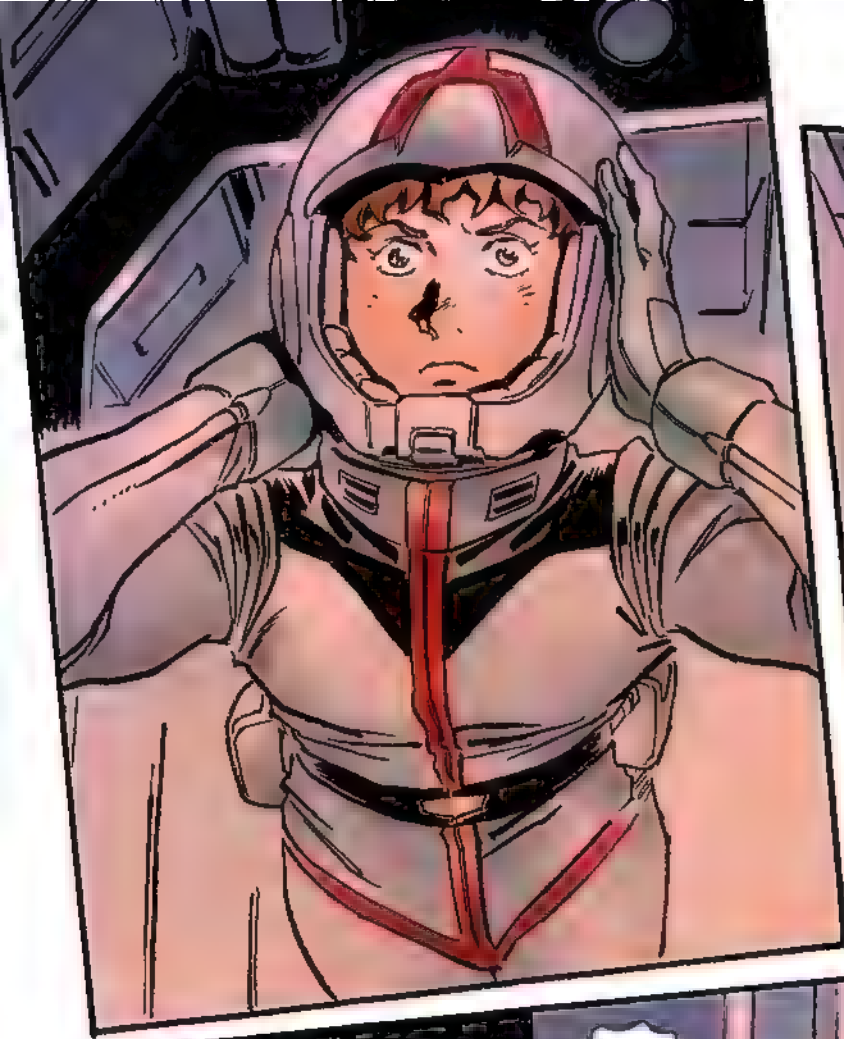
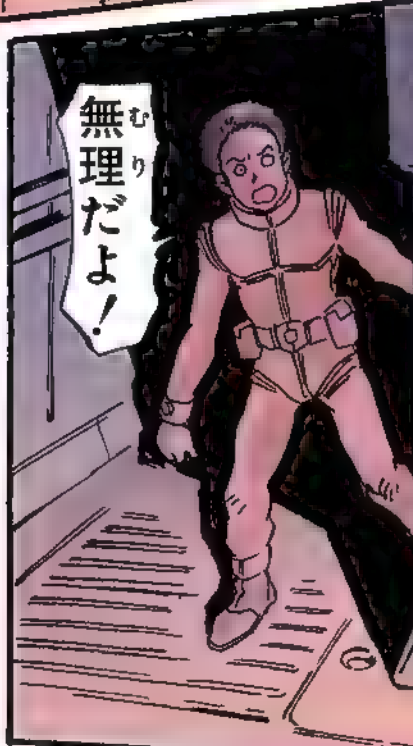
…………

あ
………

どうかなさいましたか?!
う〜〜む

………

風邪ではないと思うのだが…
いけませんな
作戦開始前というのに

当番兵に頭痛薬を持って来させましては？
ん…
そうしよう

さて
諸君

まさしく今次の大戦の終局となるであろうこの作戦を
私はここで

『星一号作戦』と
命名する

ピ
シャ

!
・・・

また
……

よんでいる……?!

サ

やっぱり……

休ませては
くれないのね……

うわああ
アルデバランが爆発ウ!!
なんだ!?
攻撃か?!!

索敵！索敵!!

全ゲート緊急閉鎖！

オムルさん
すぐガンダムで出ます!!
えっ
無理だよ!

La
La

ゲート閉鎖！
まて！ガンダムが出る！

—ソロモン編・後—
SECTION
X

大佐
大佐

なんだ ララァ
いいぞ
すごい ものだな

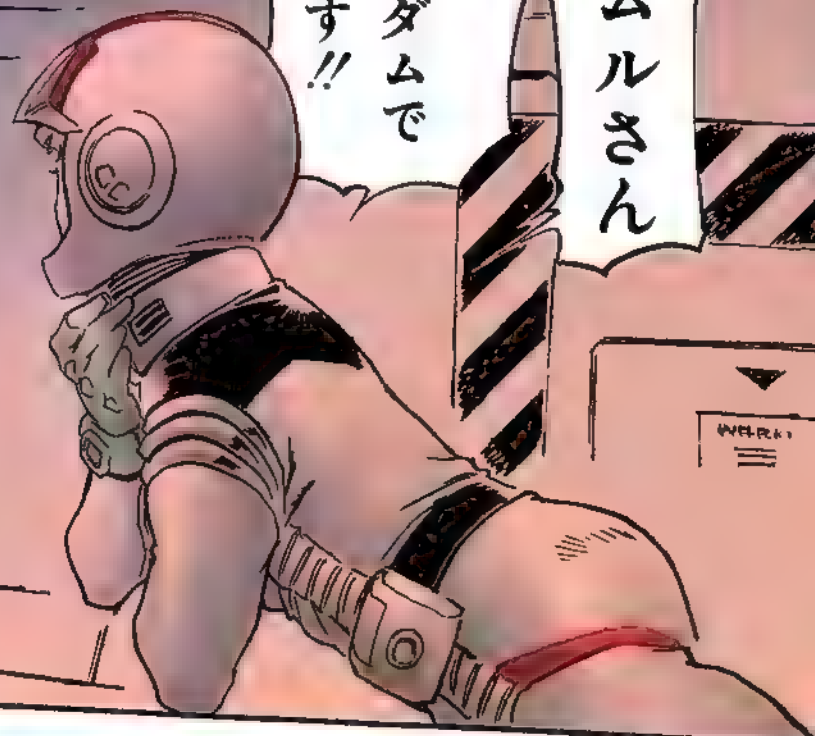
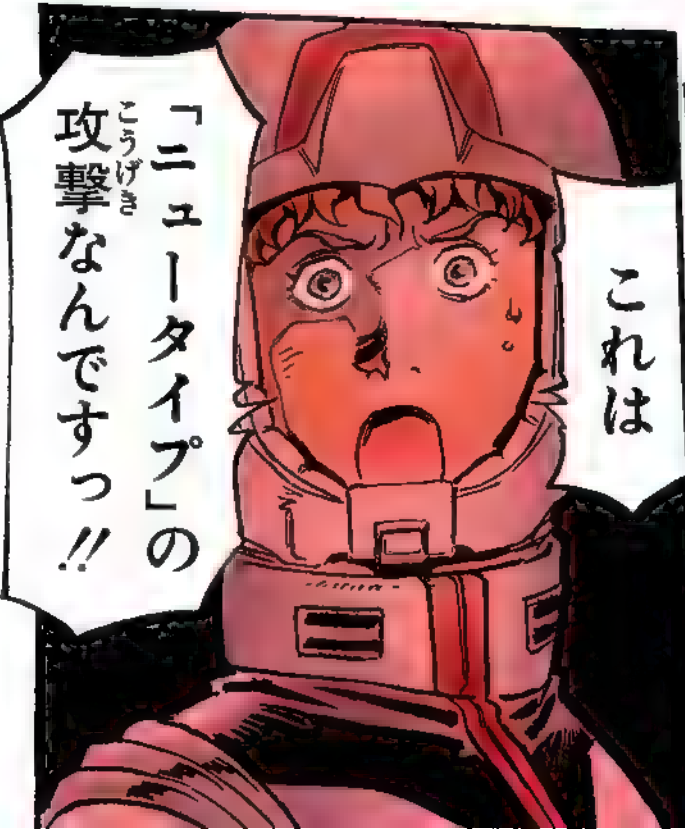
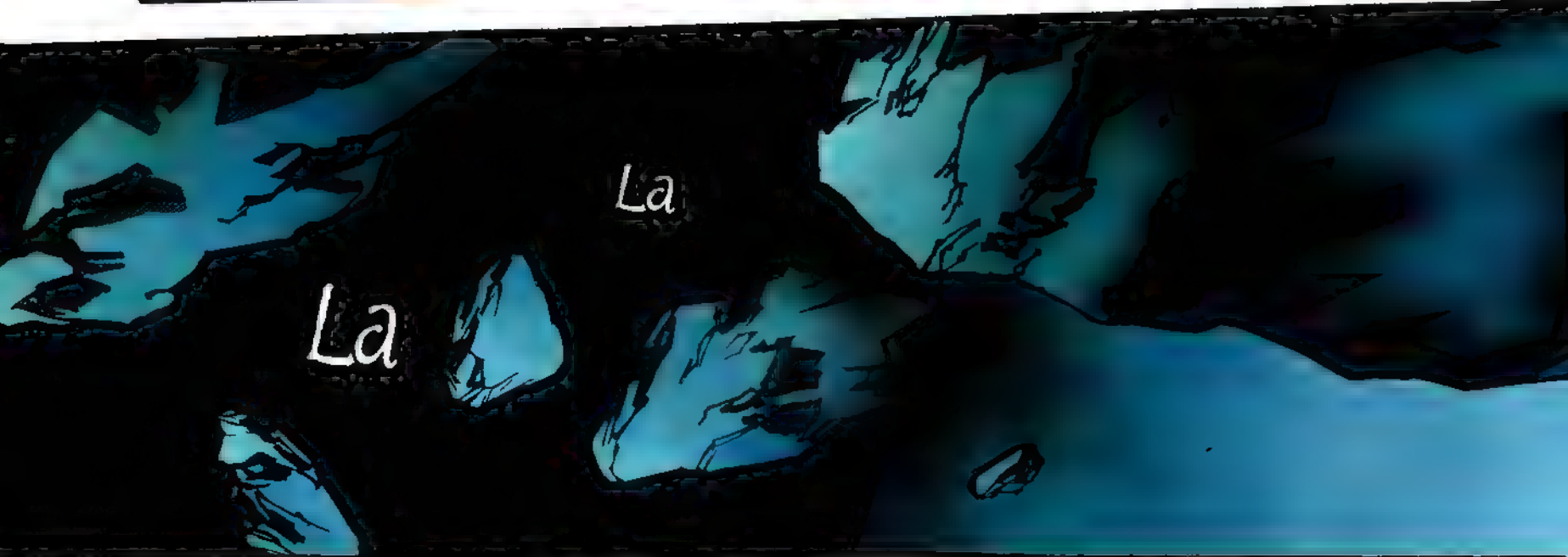
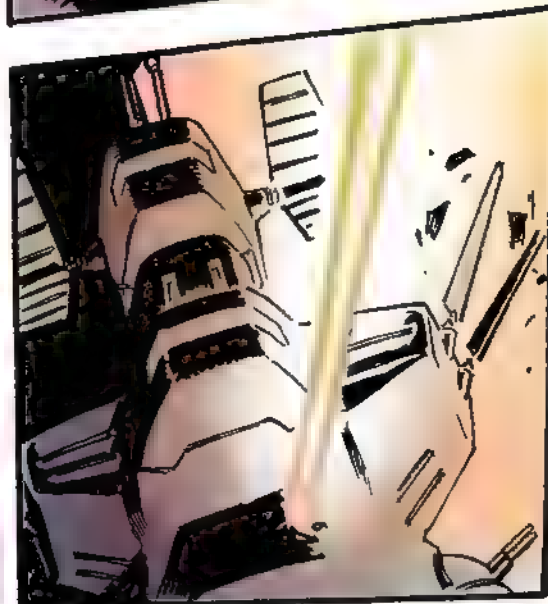
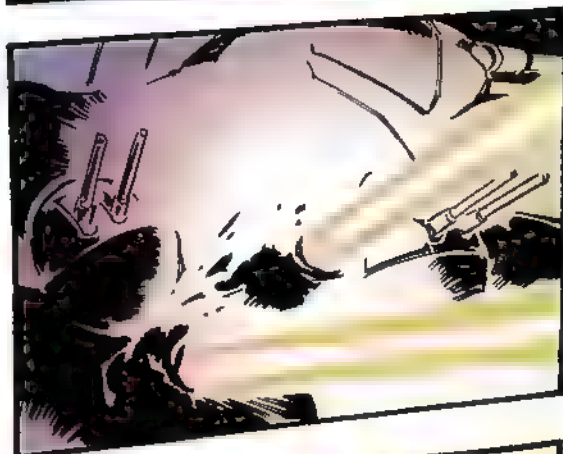
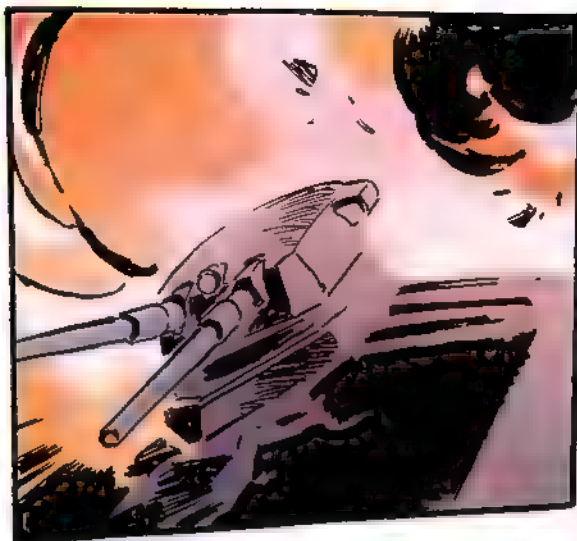
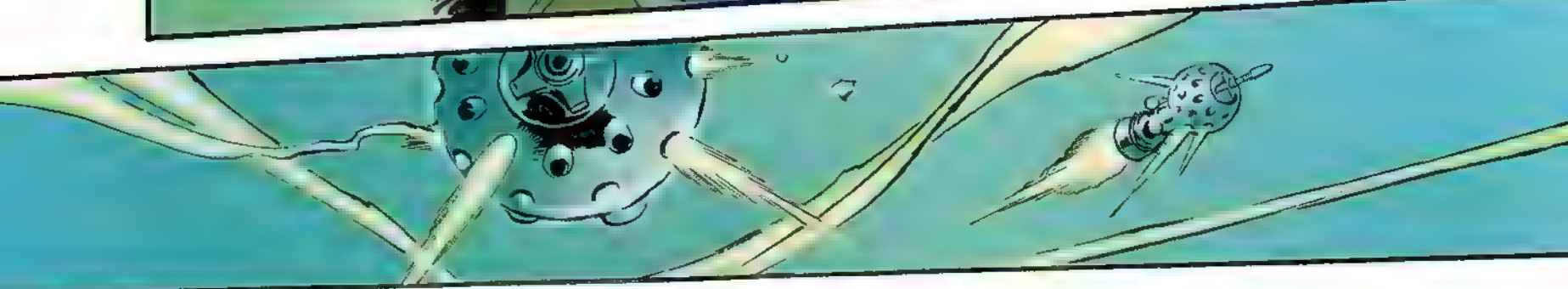
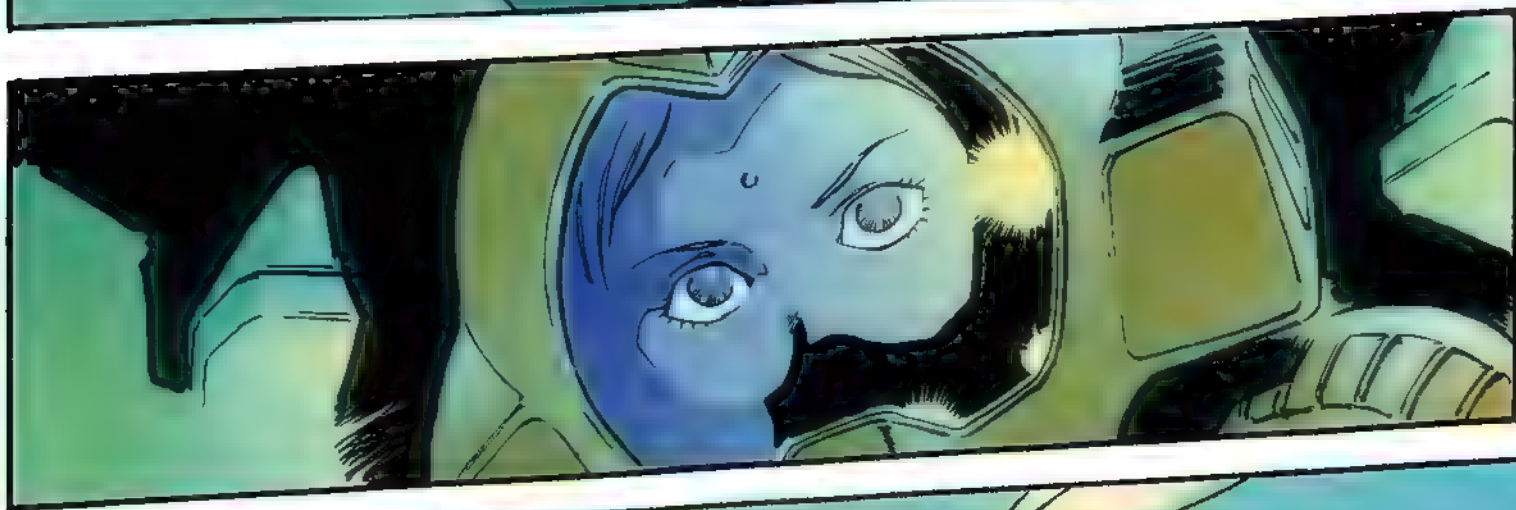
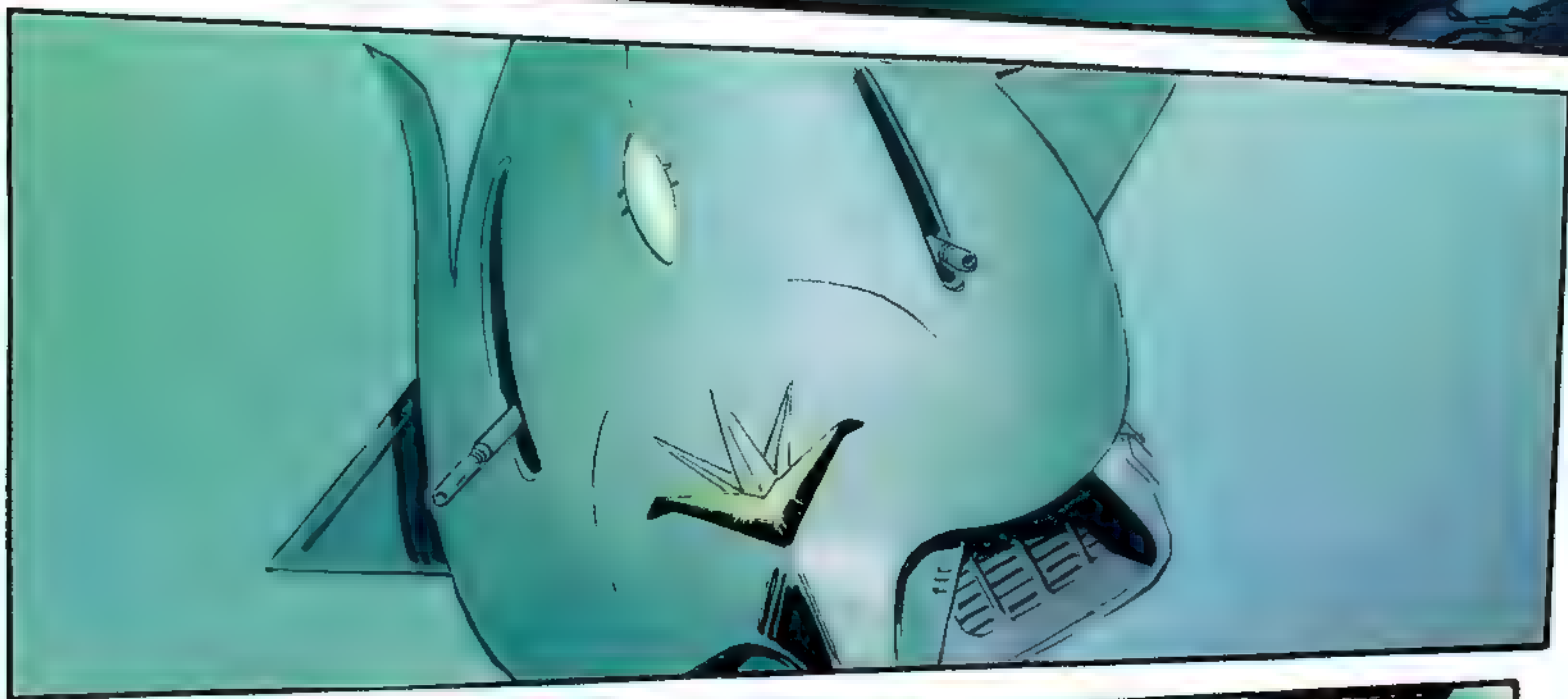
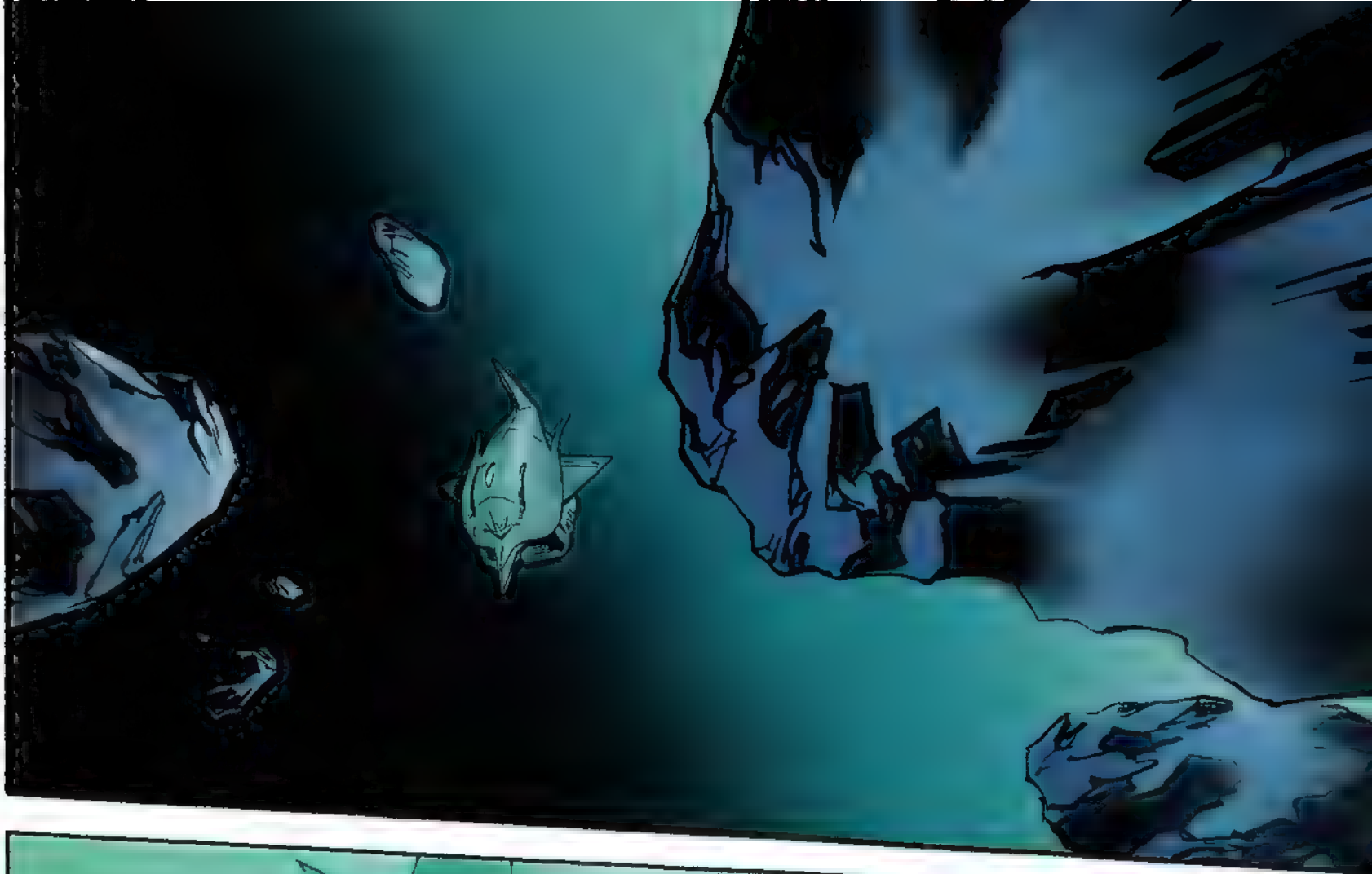
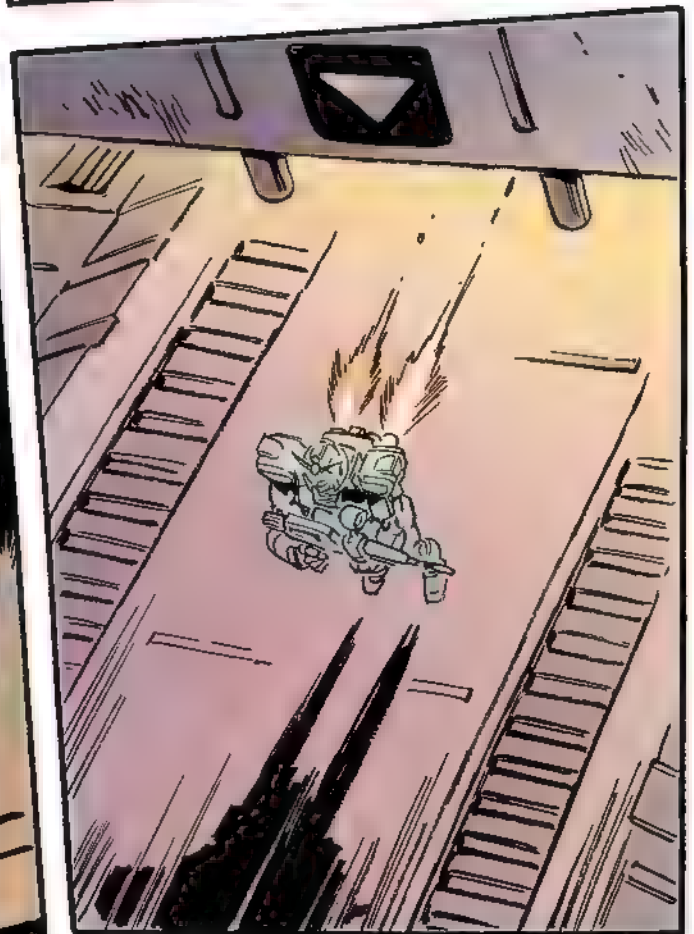
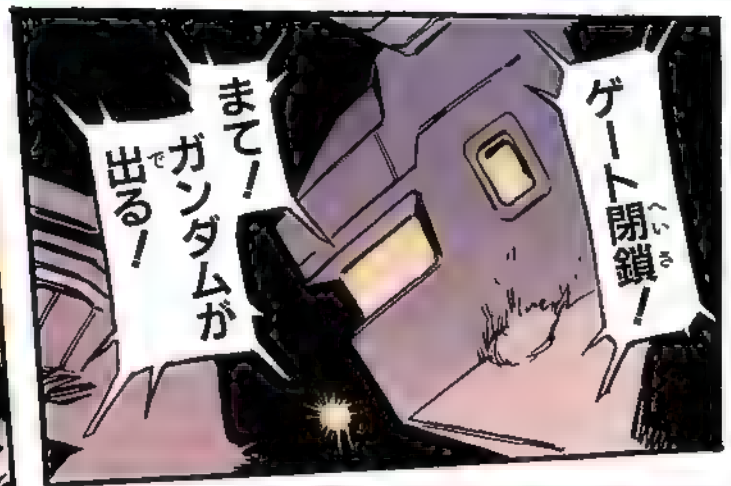
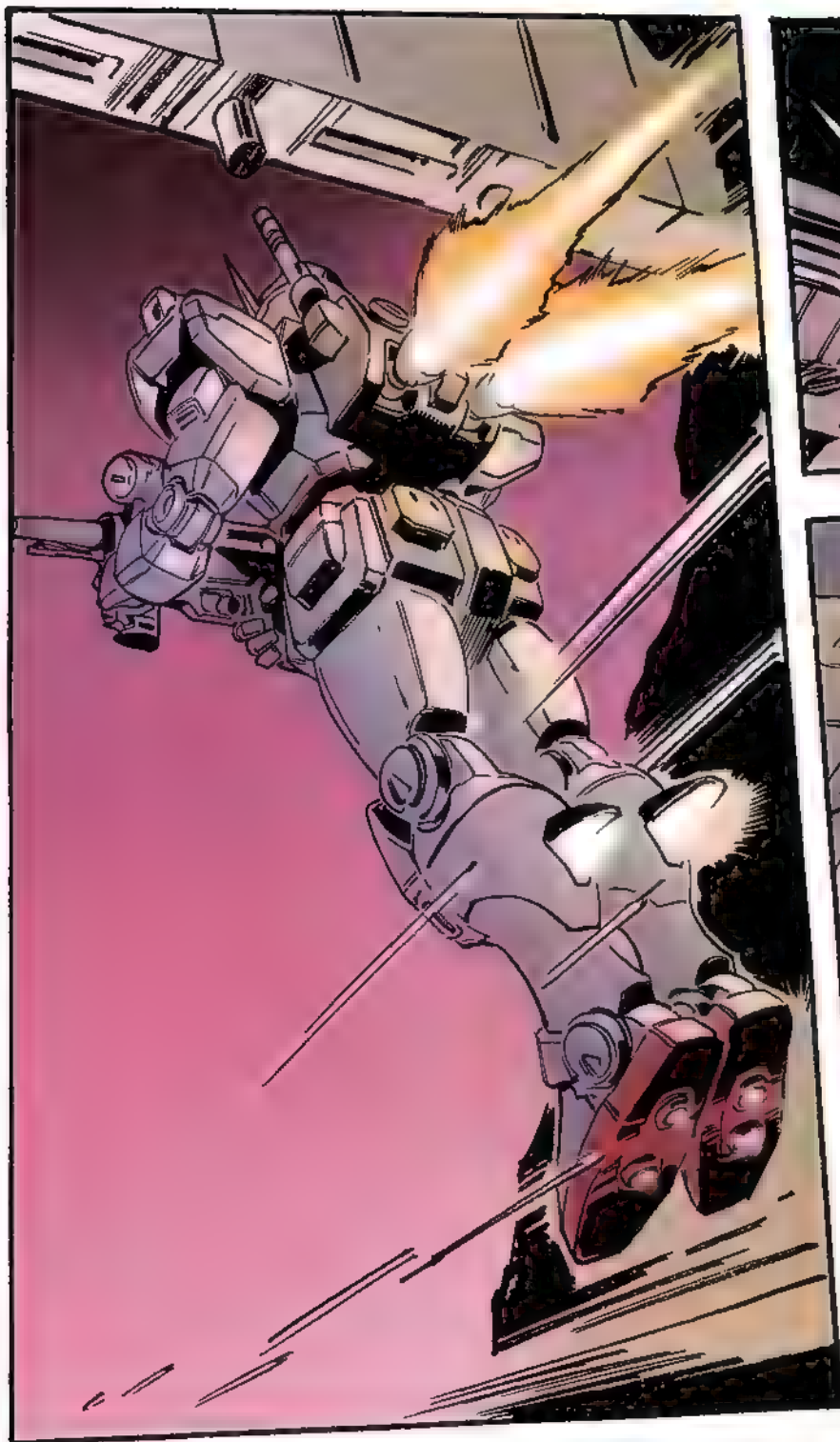
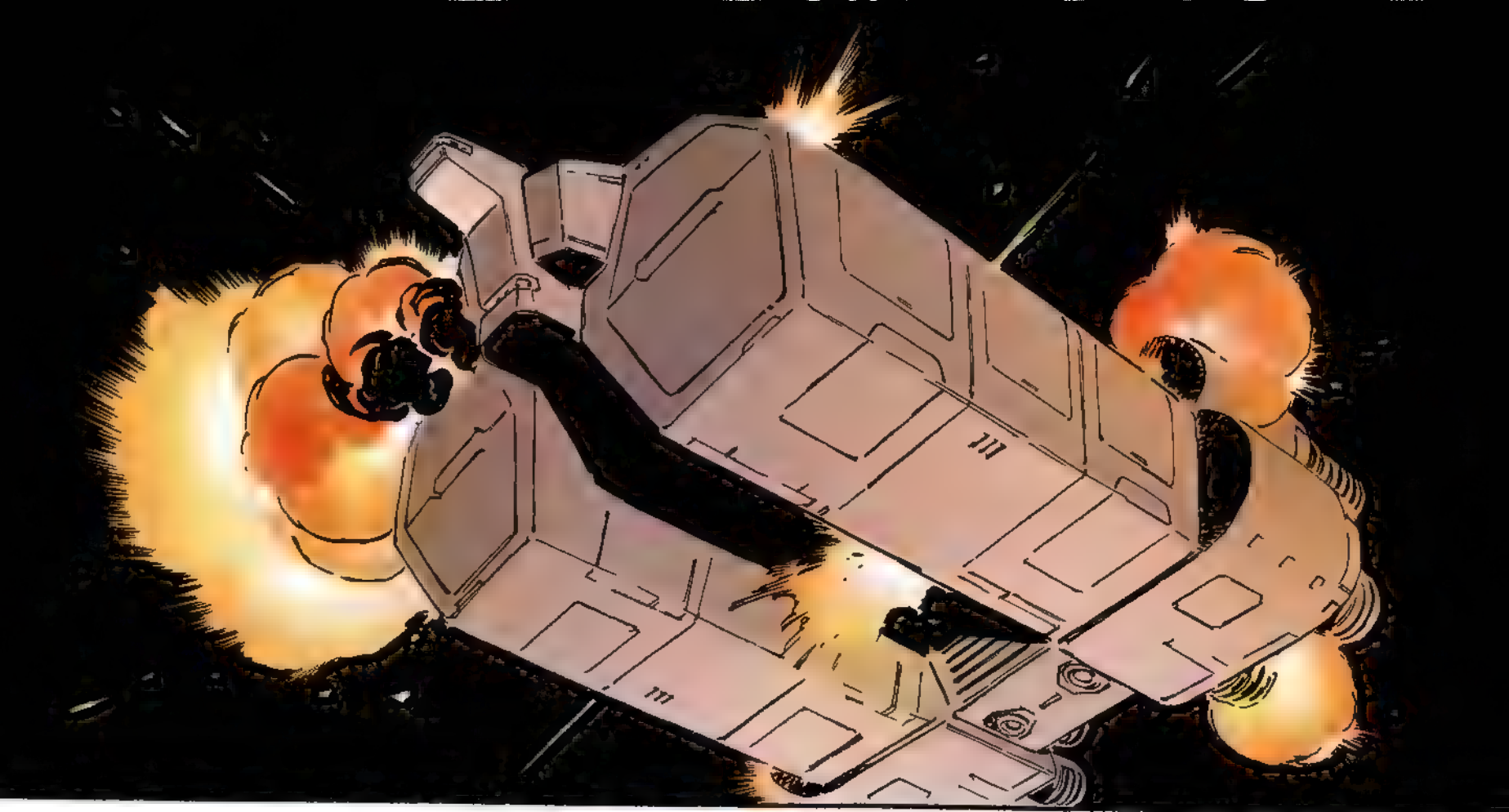
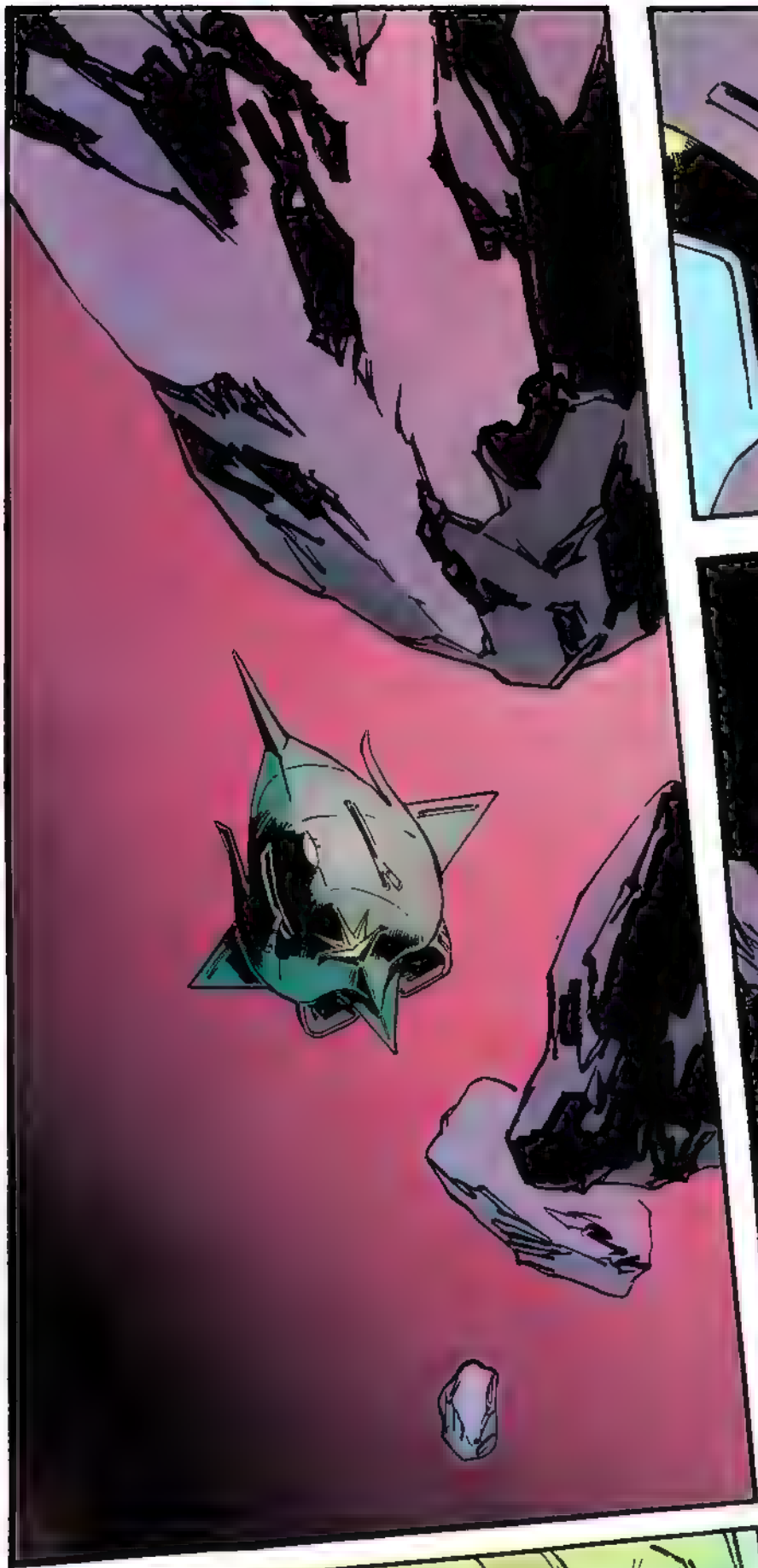
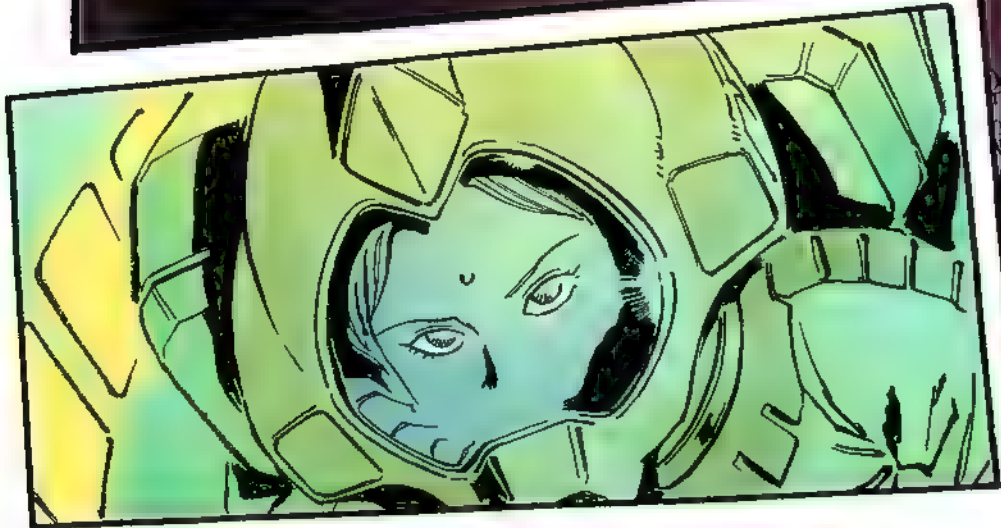
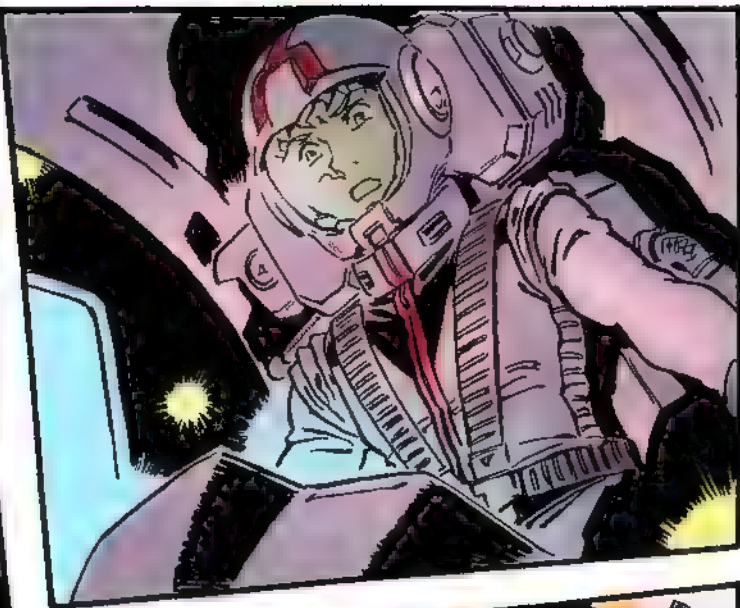
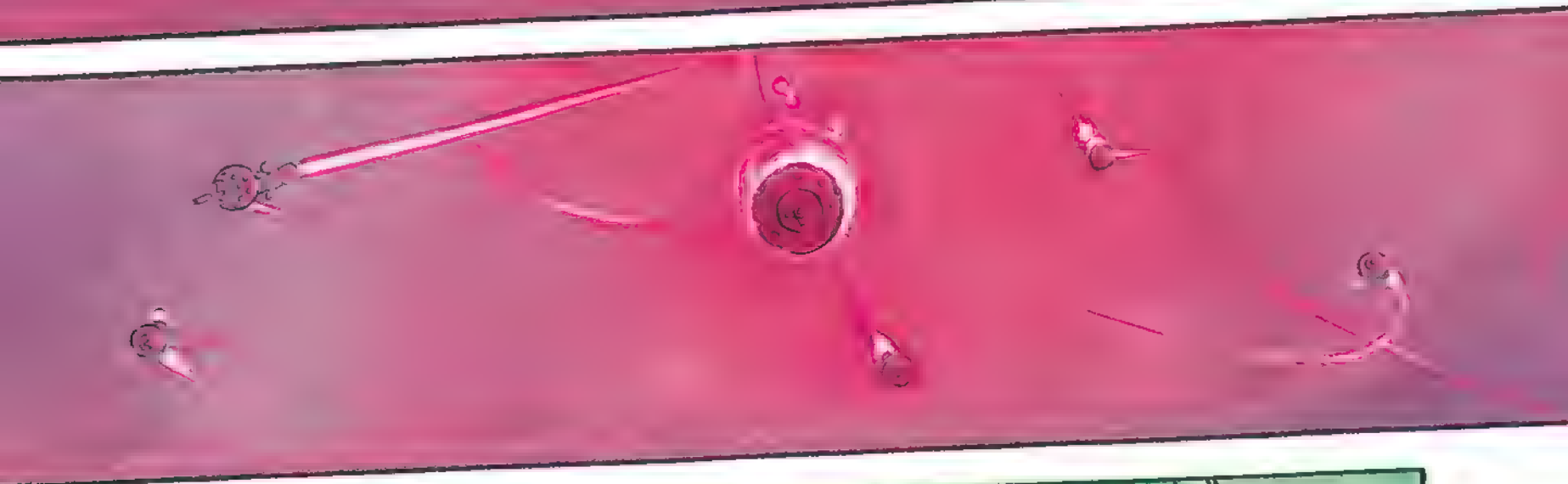
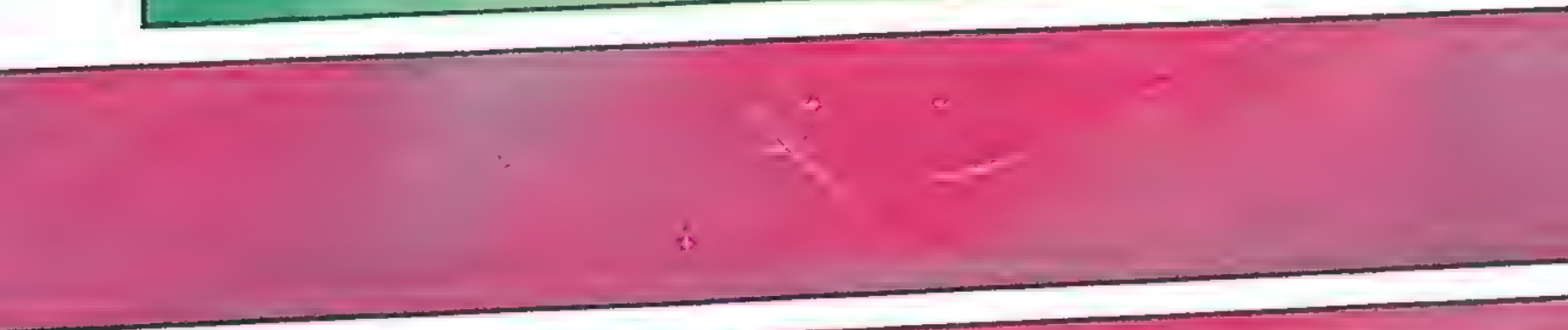
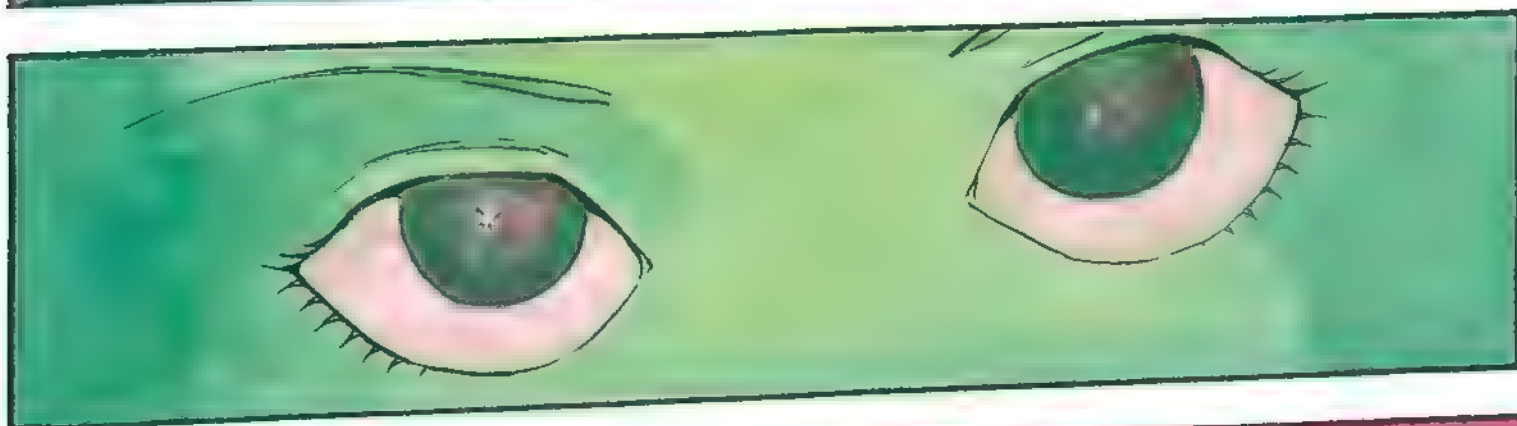
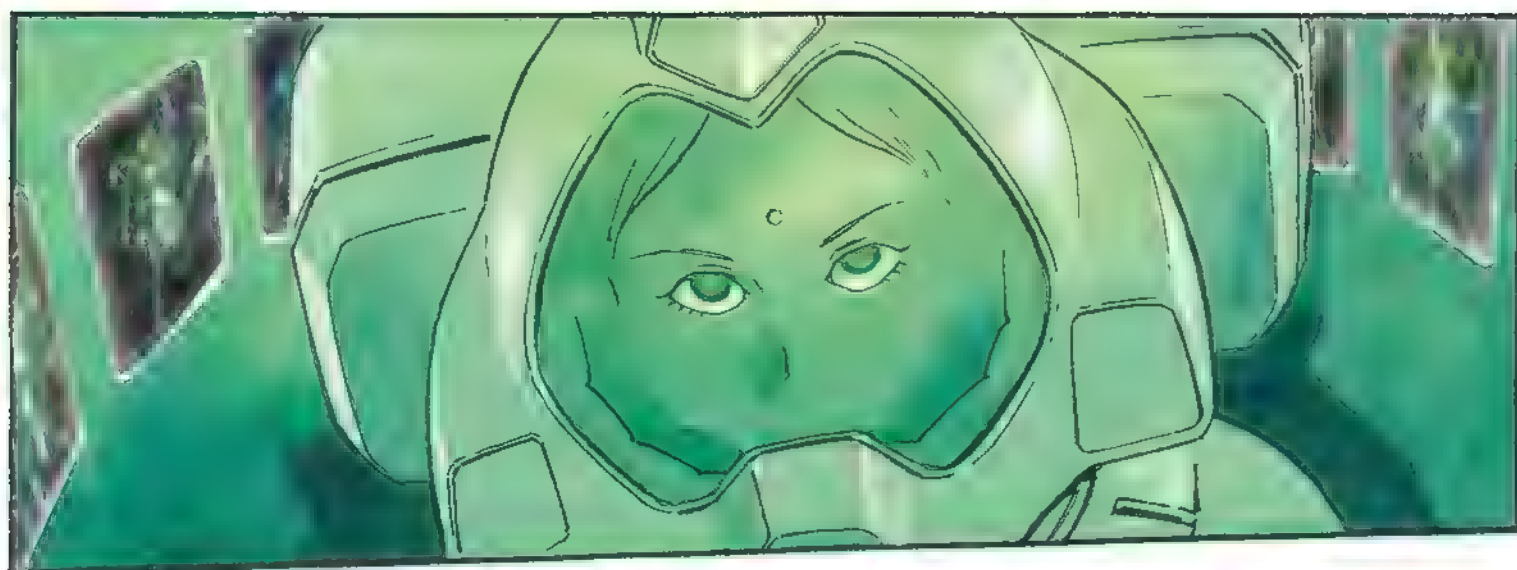
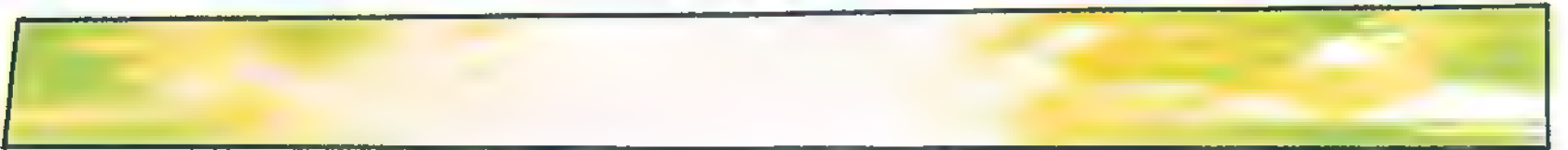
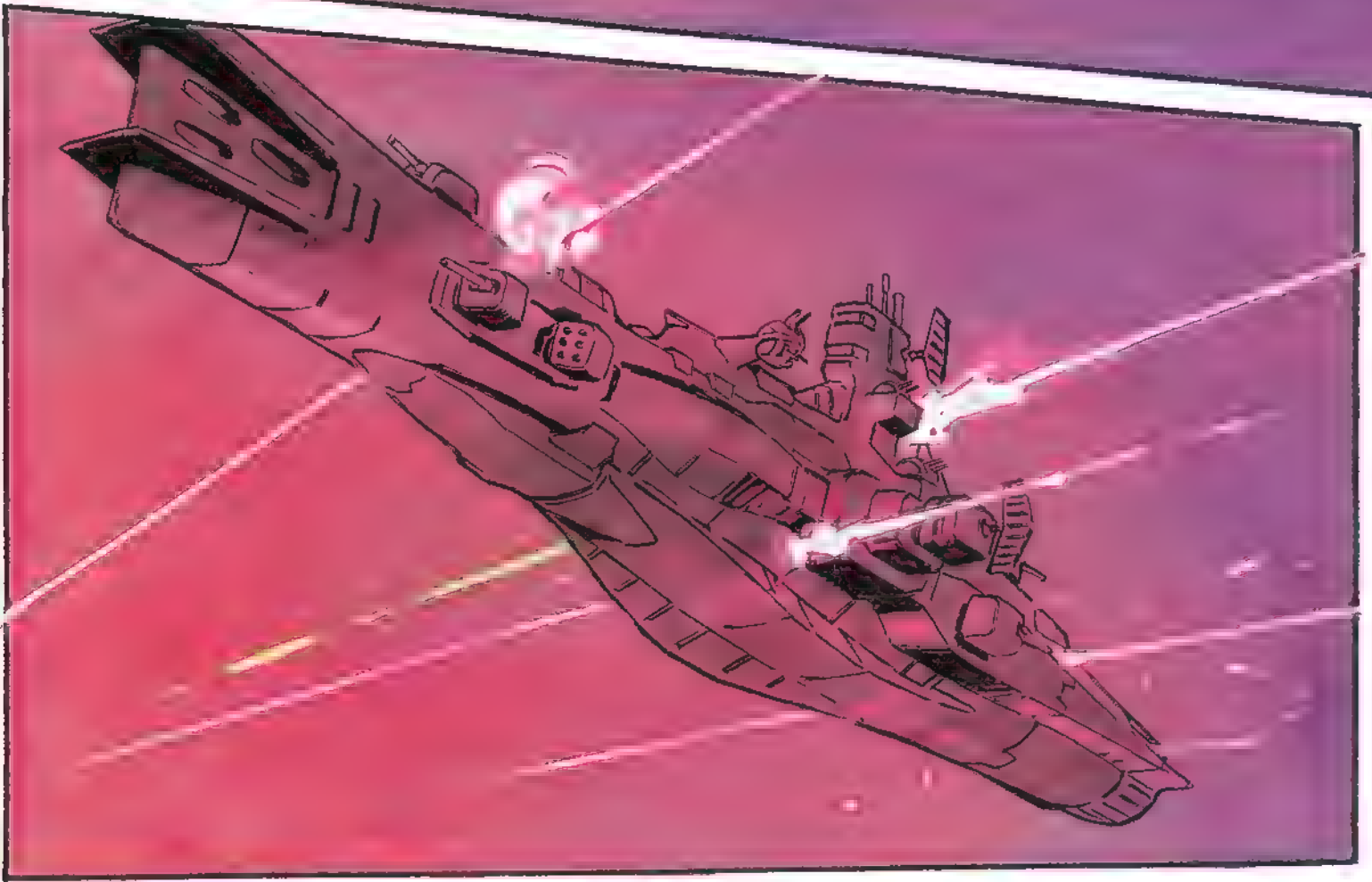
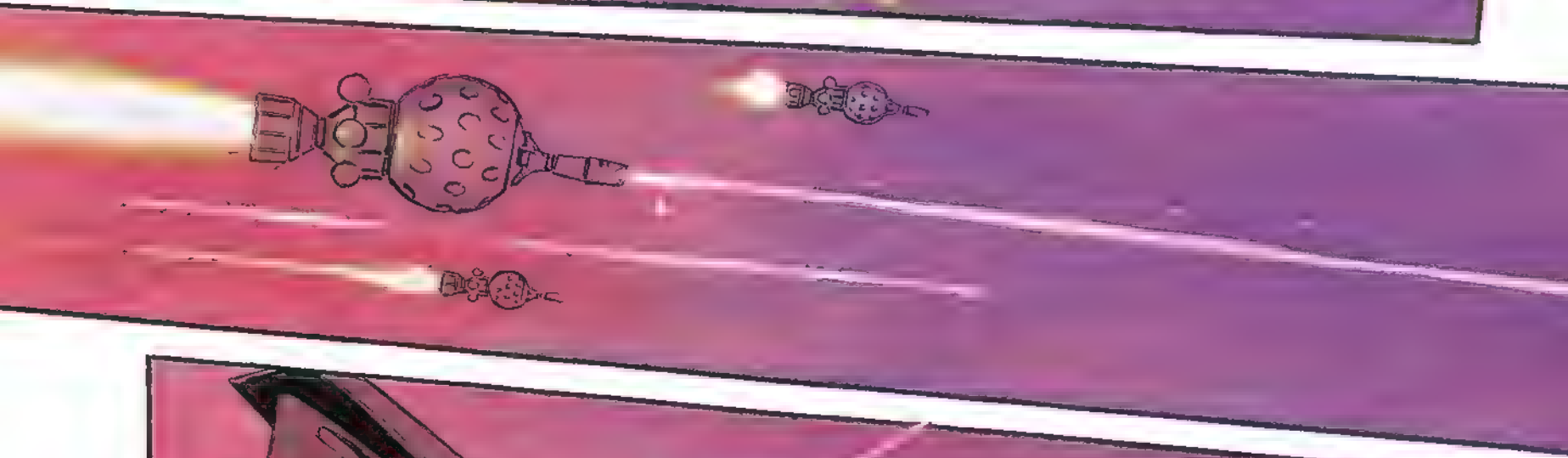
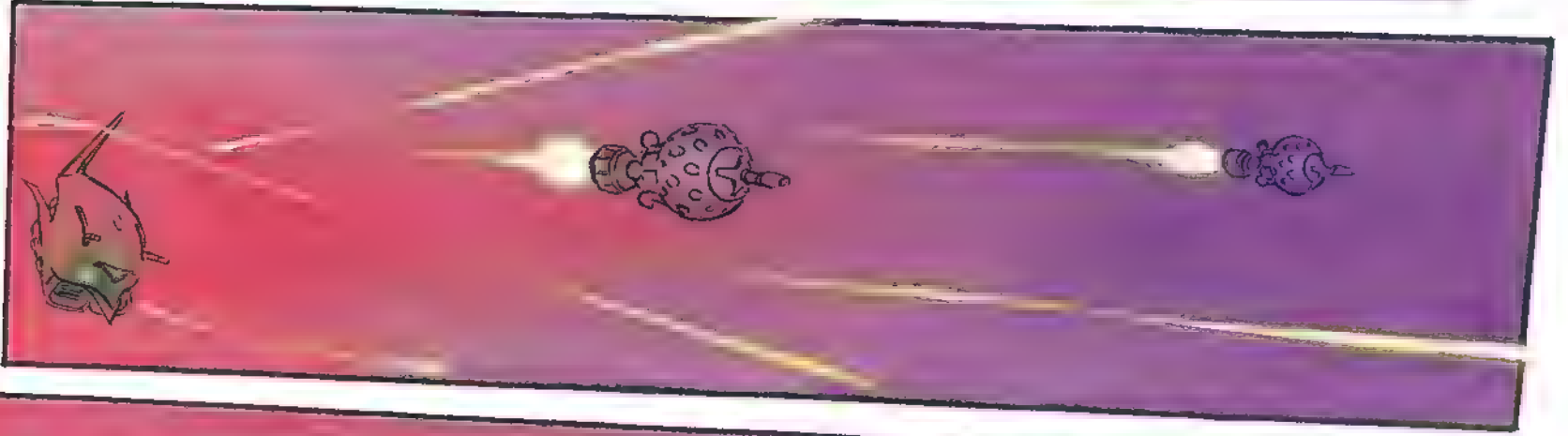
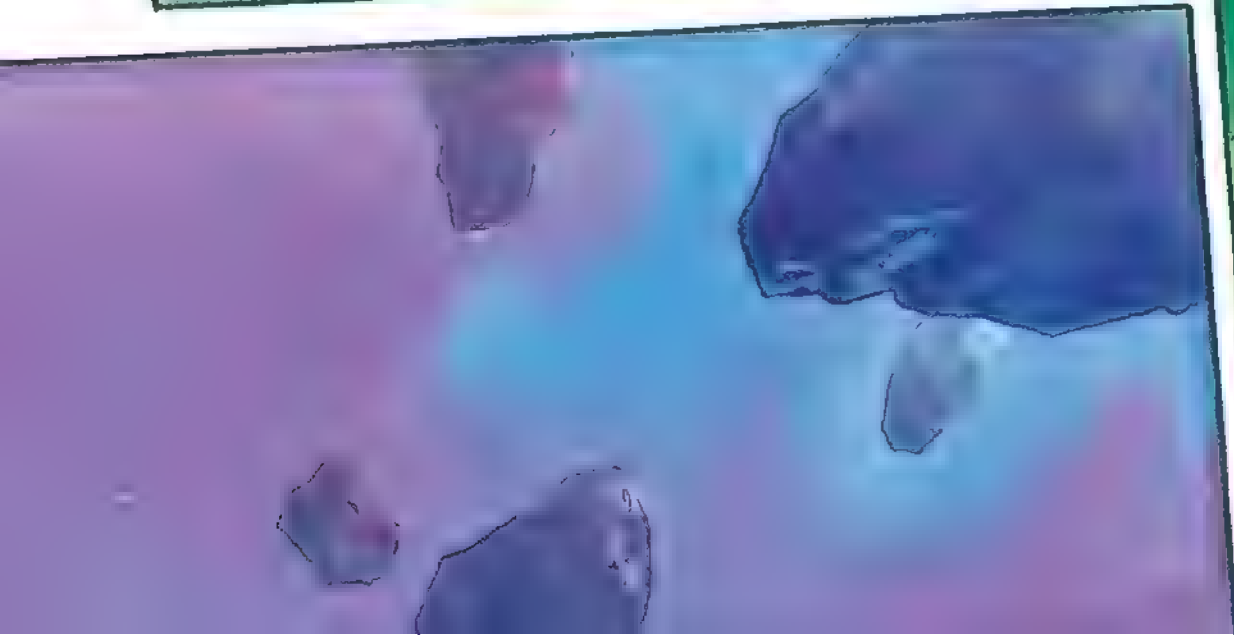
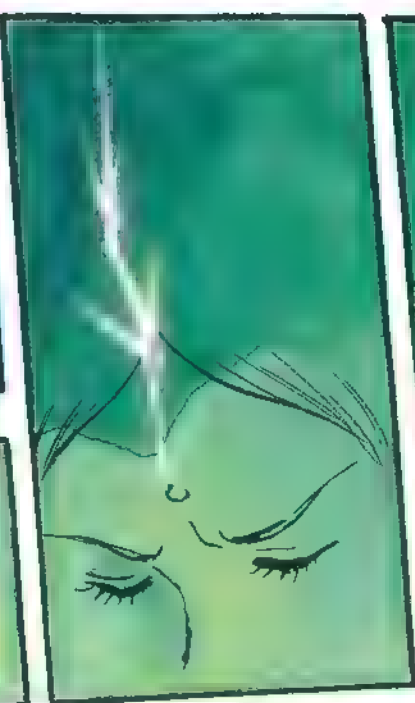
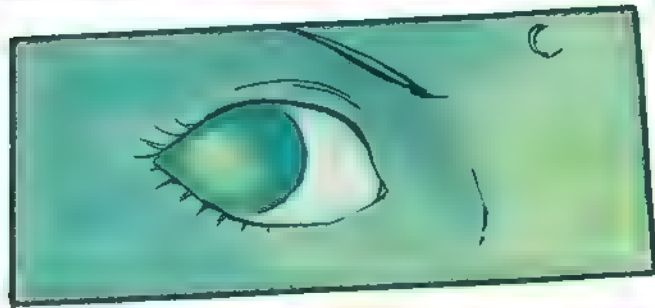
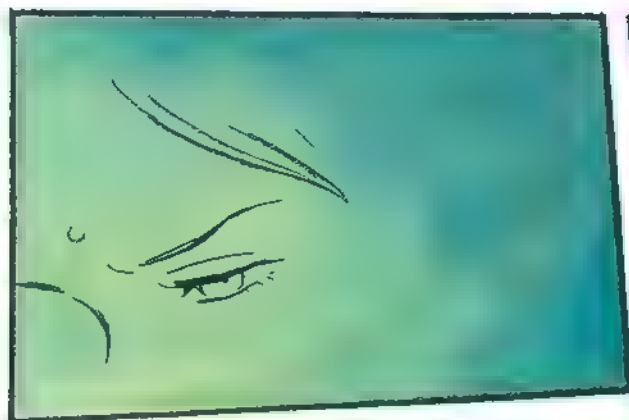
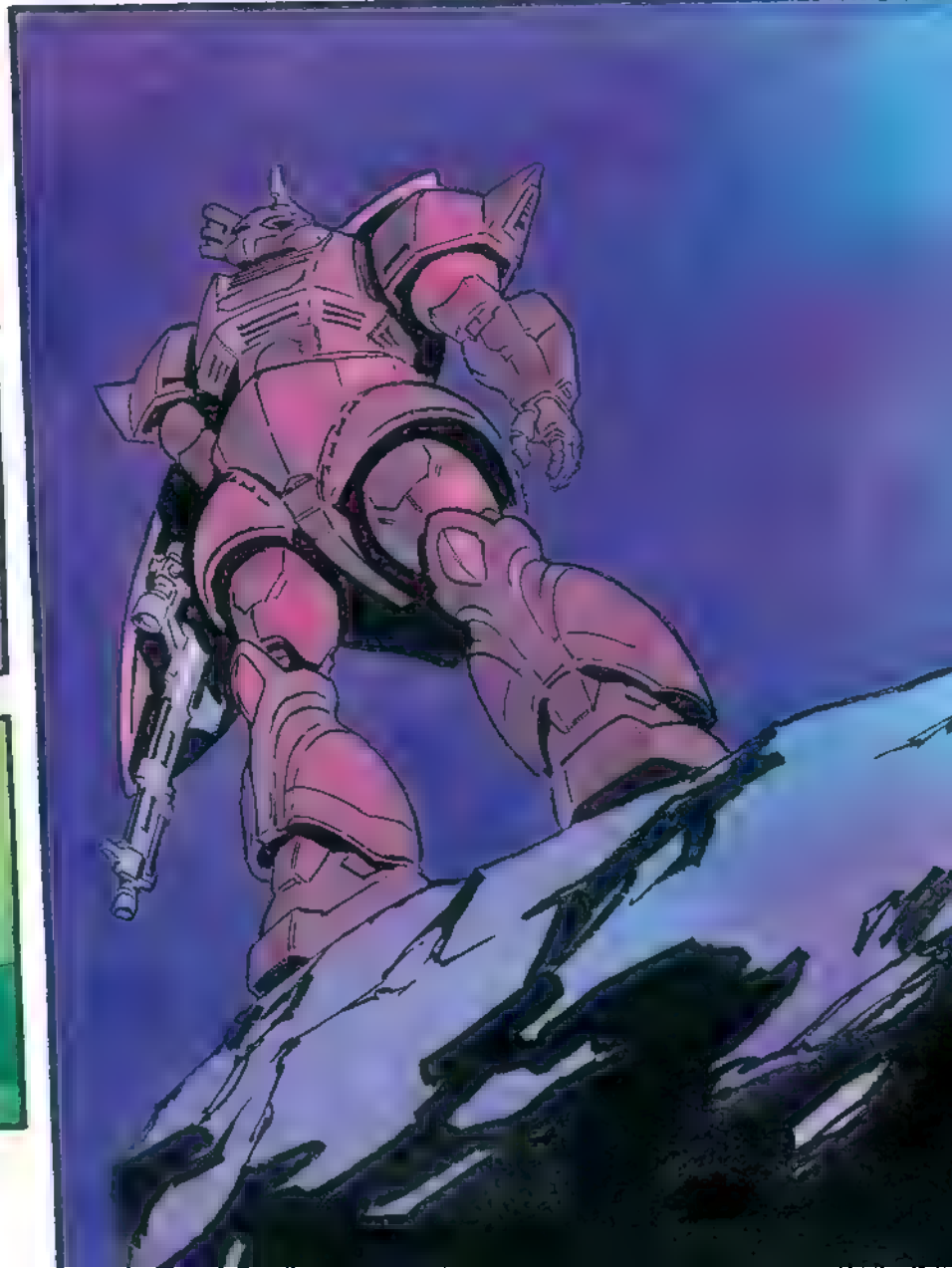
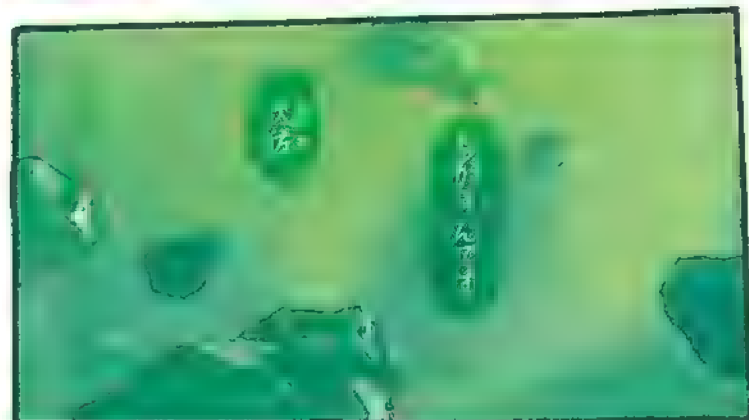
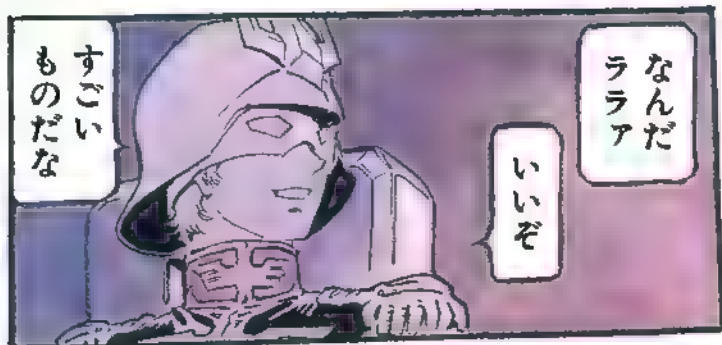
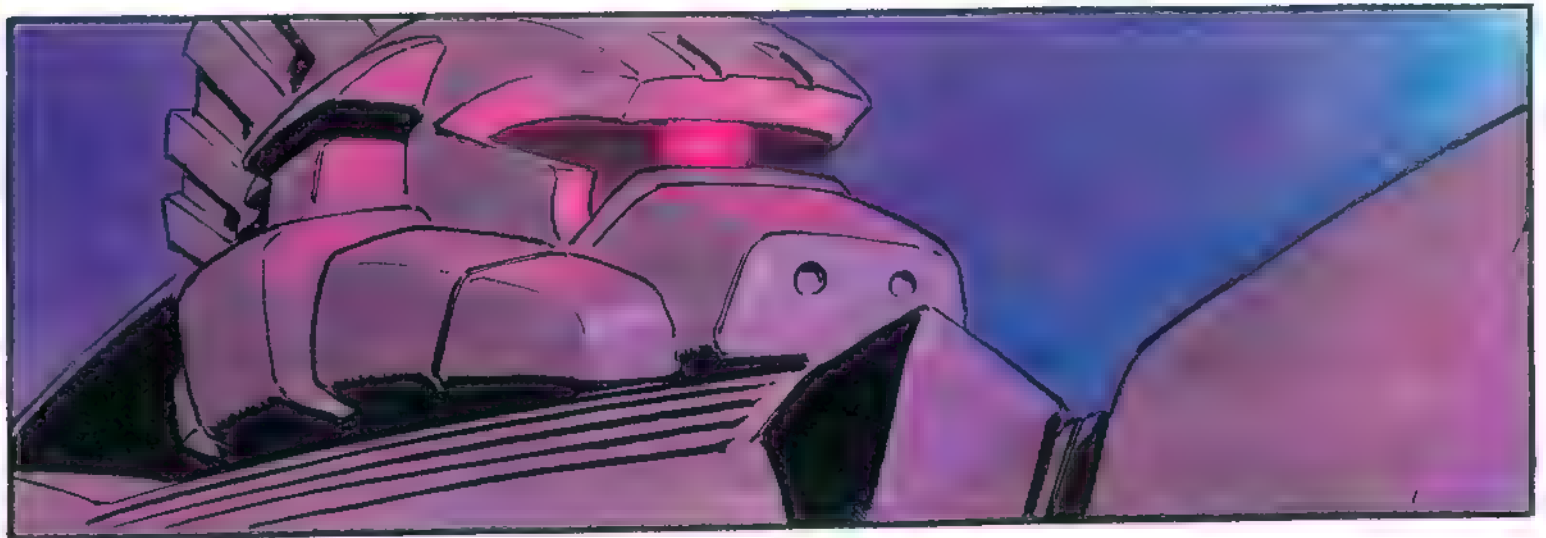
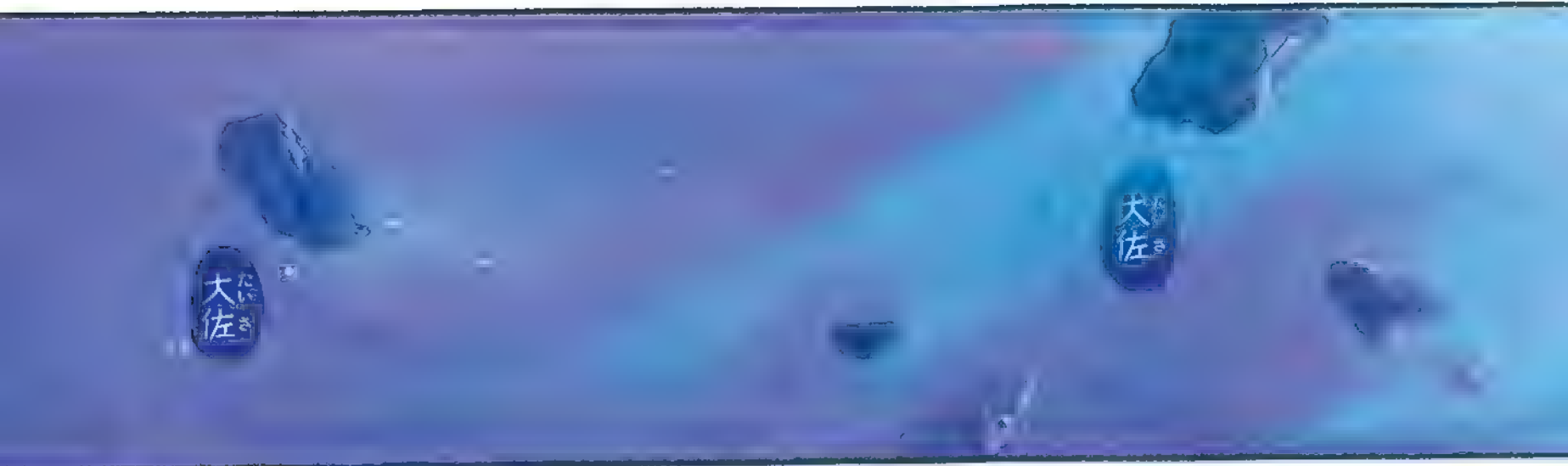
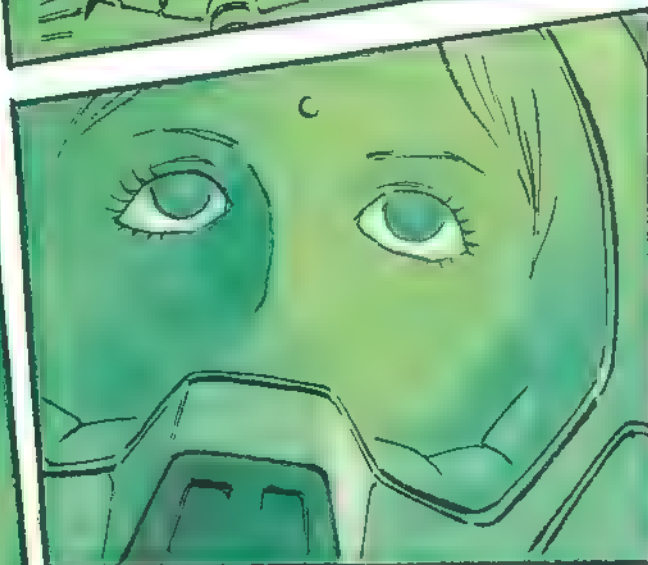
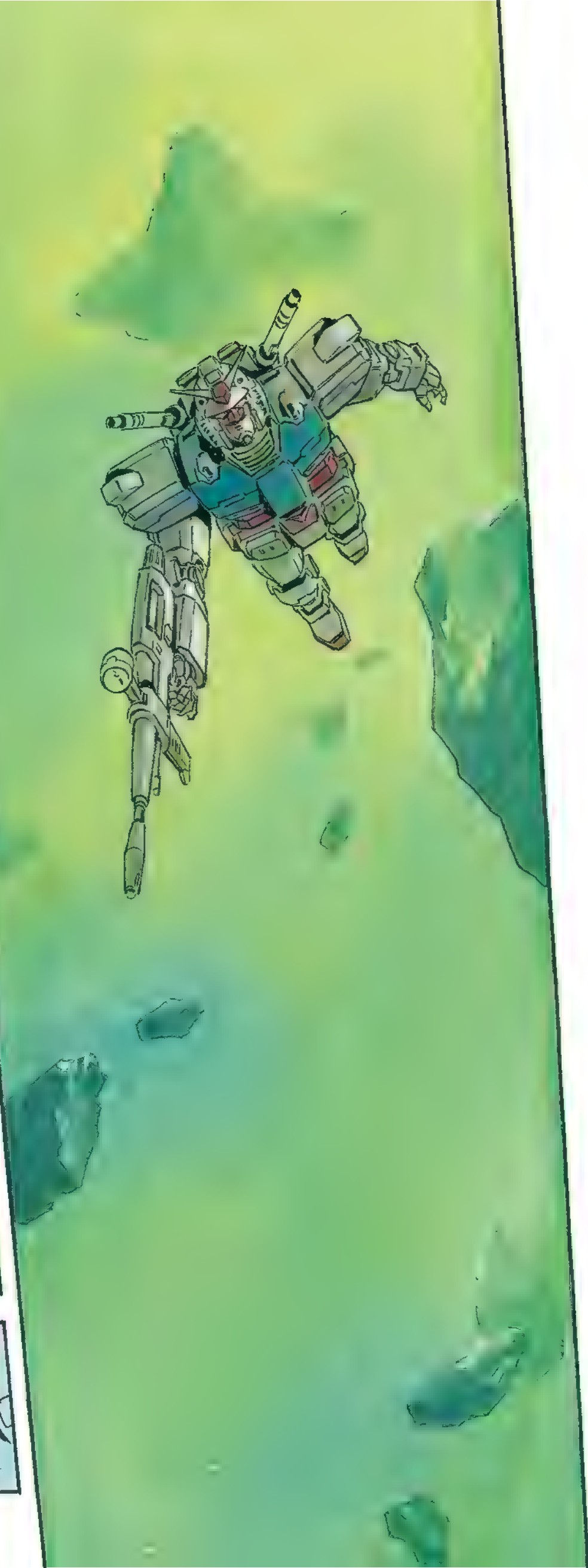
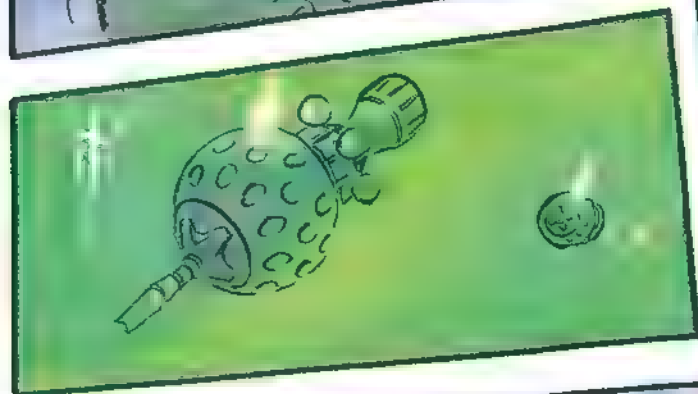
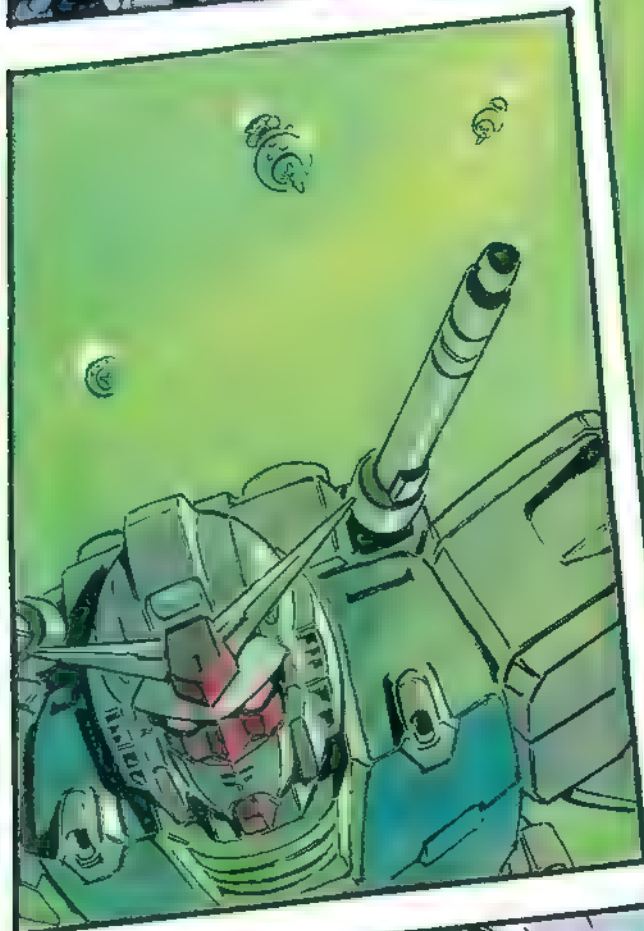
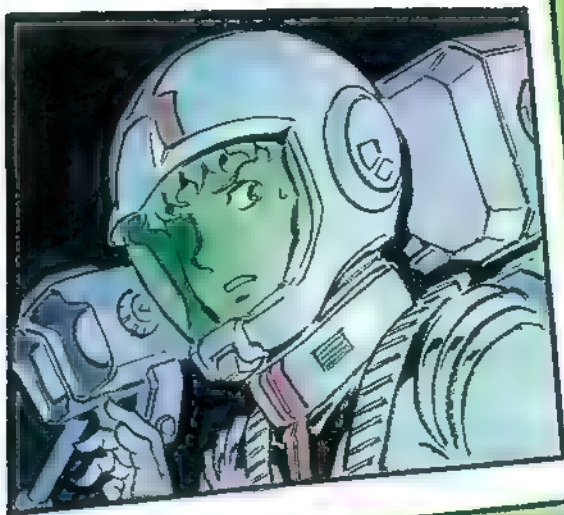
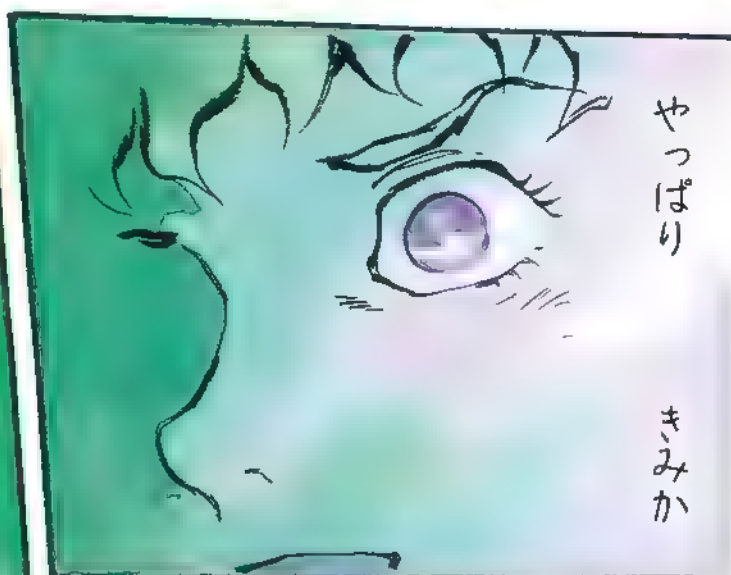
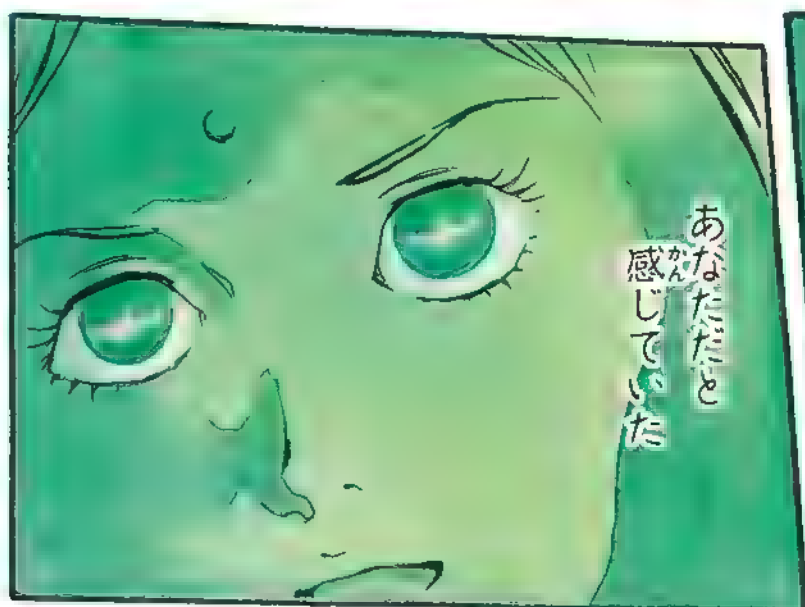
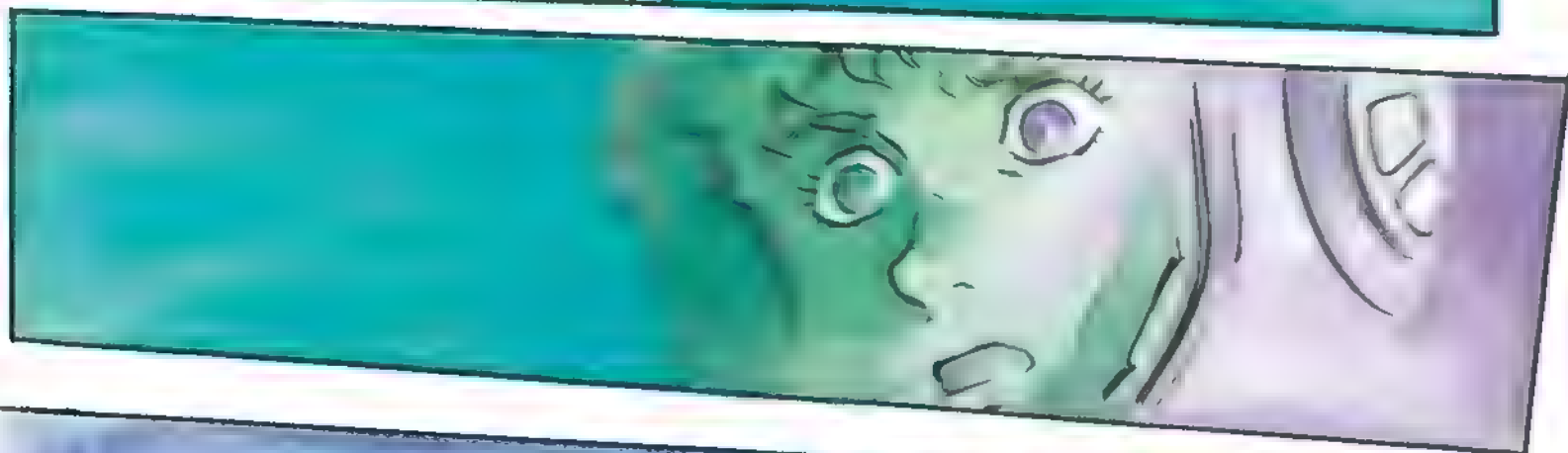
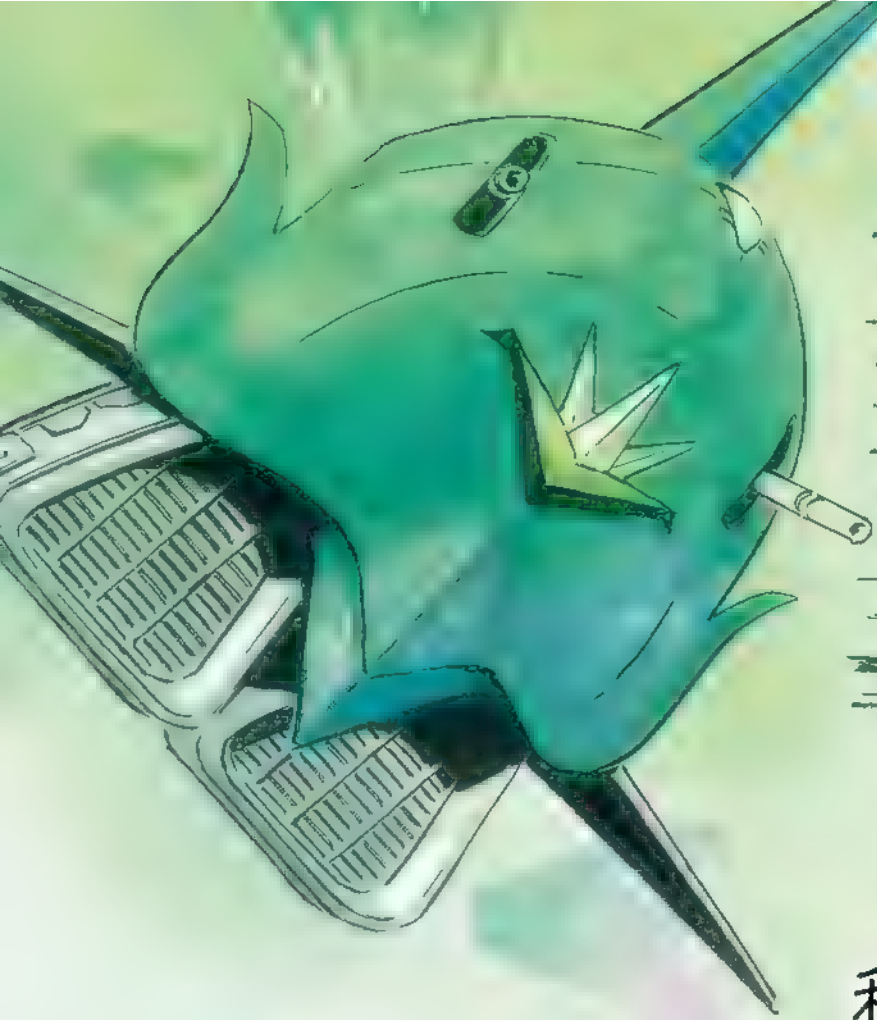
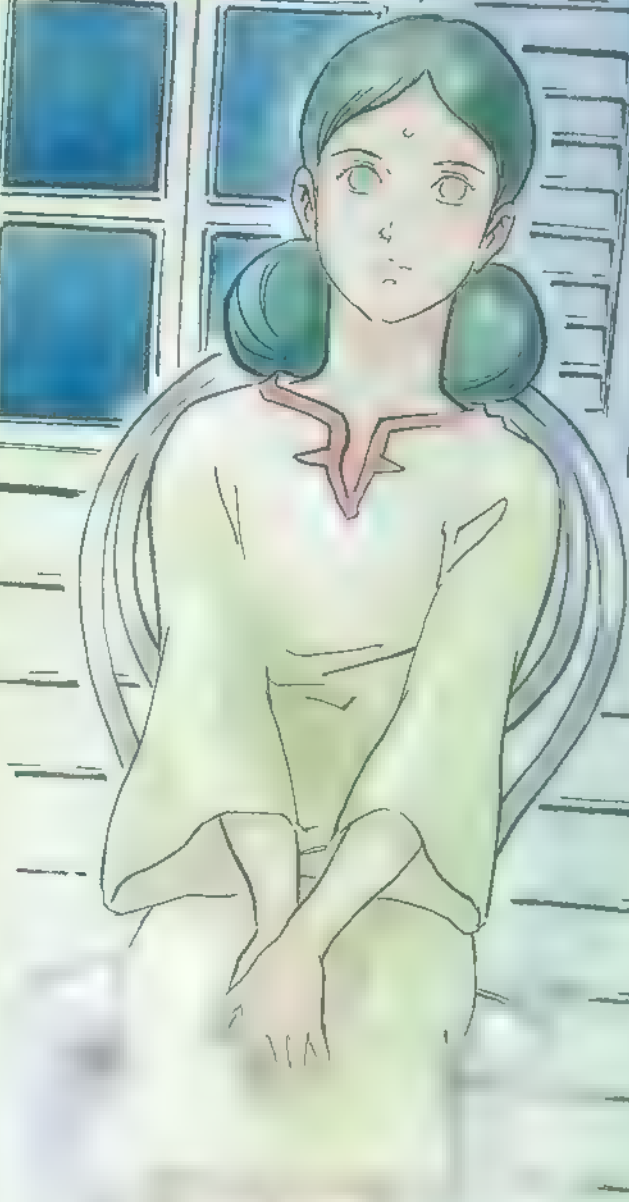
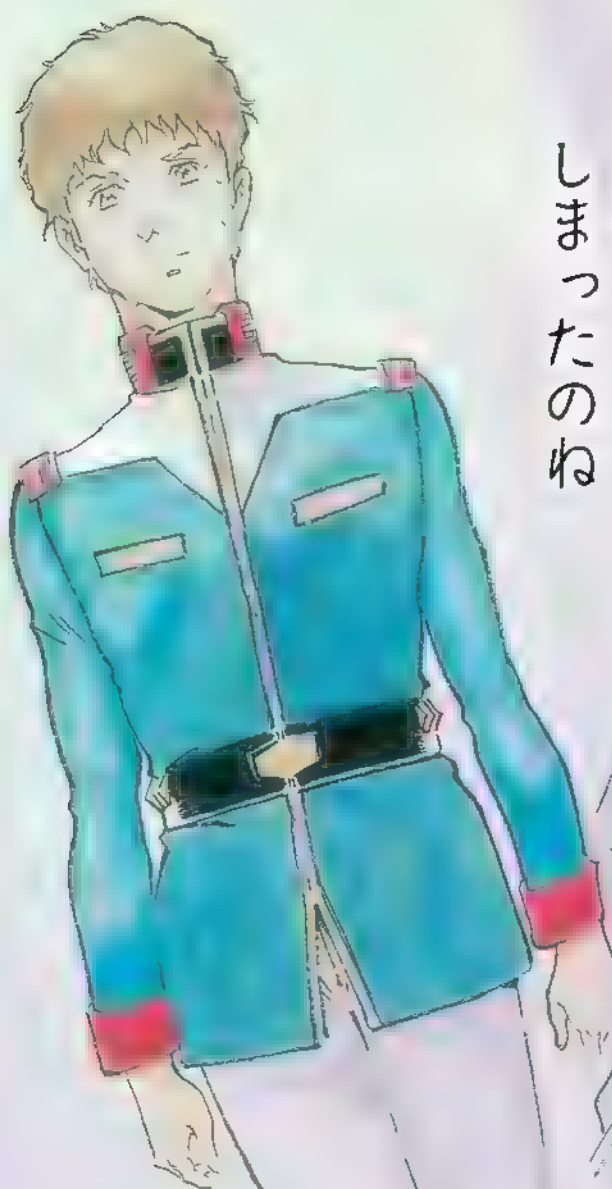
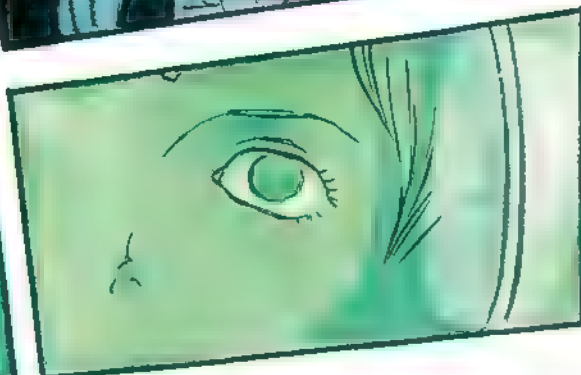
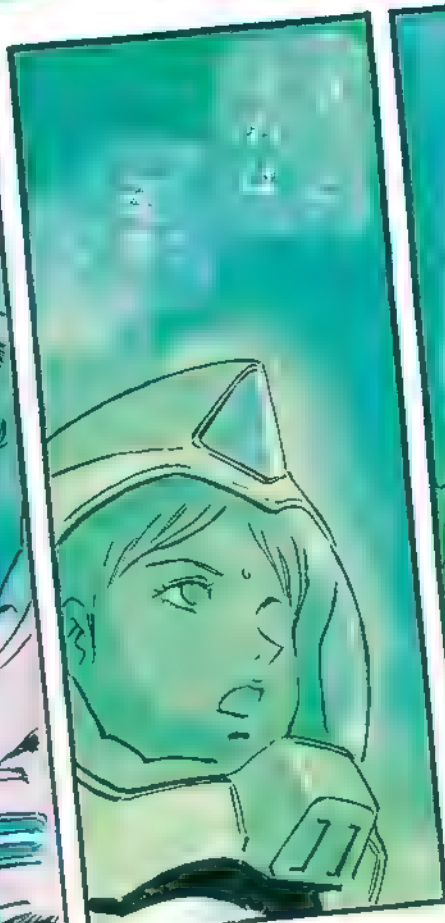
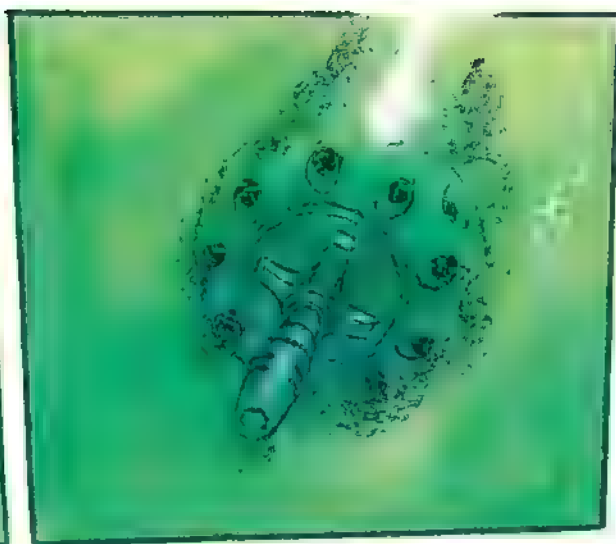
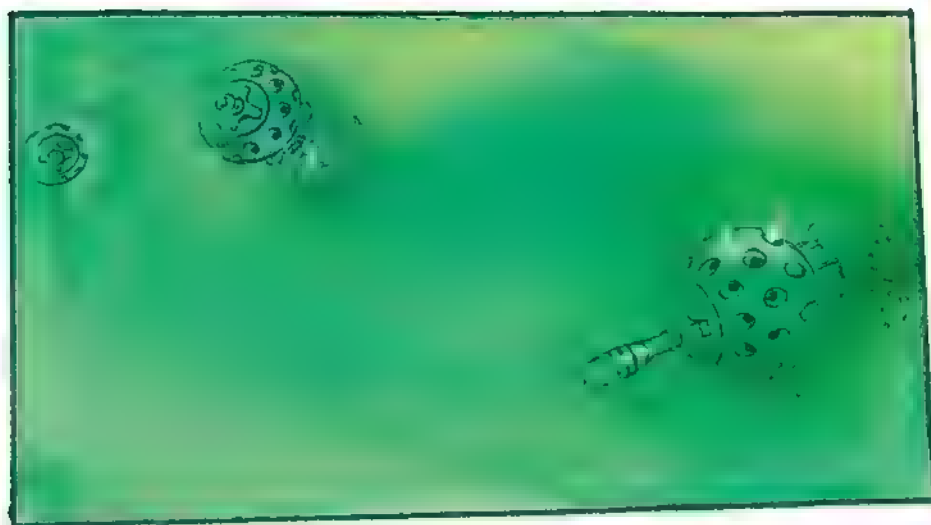
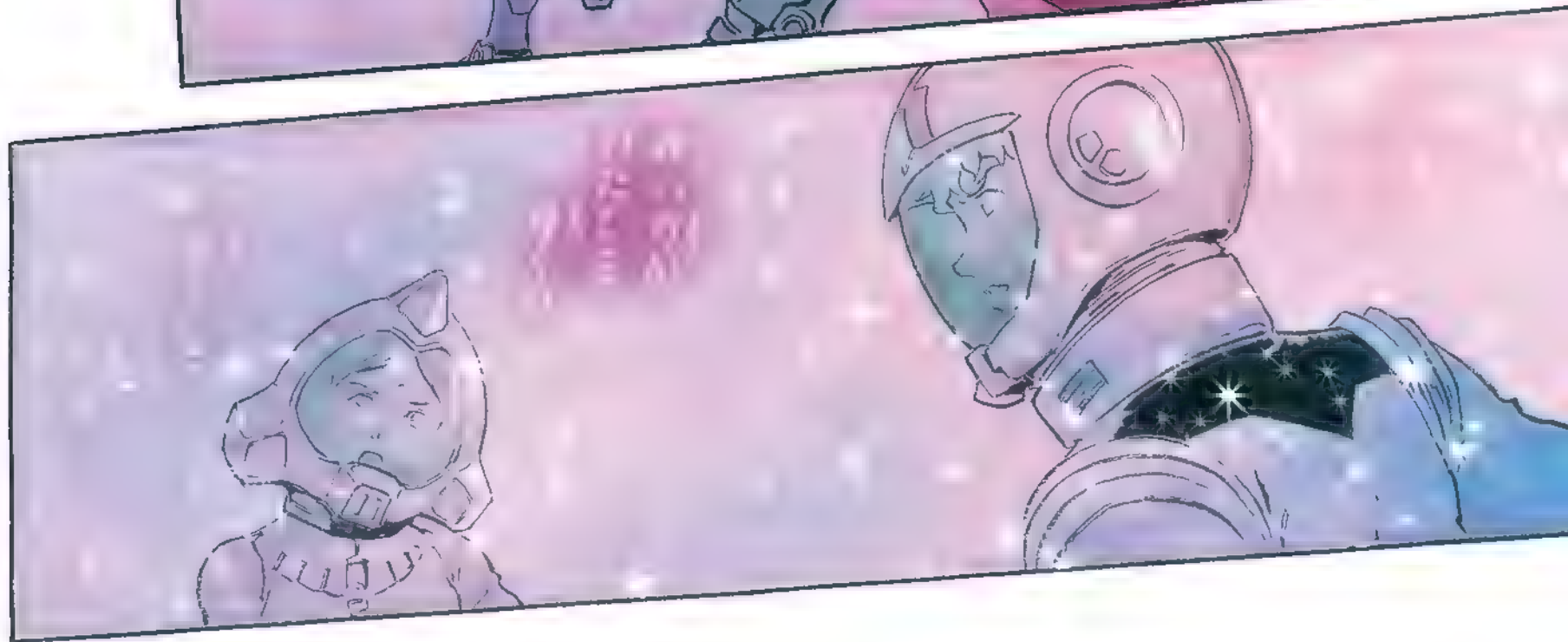
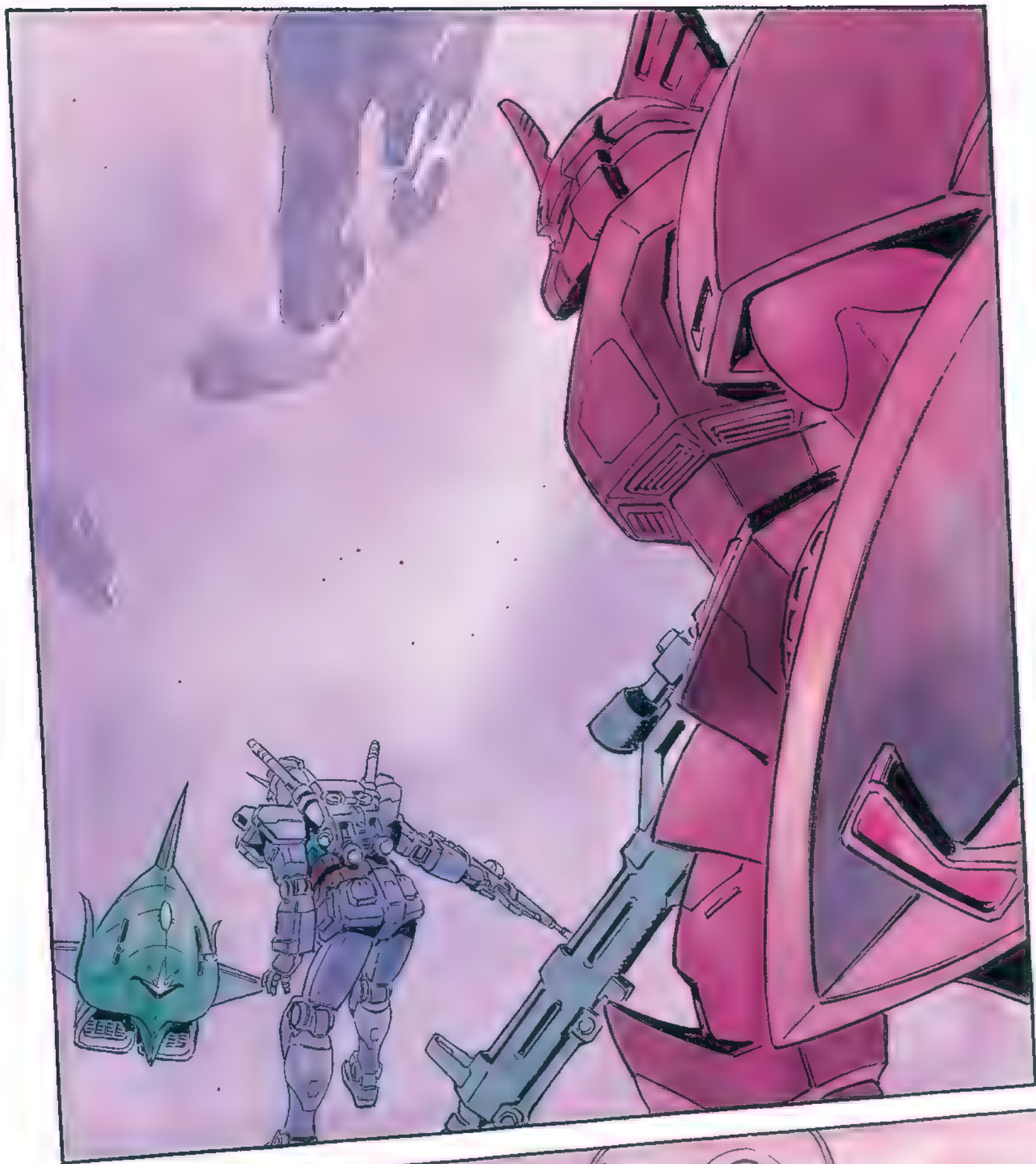
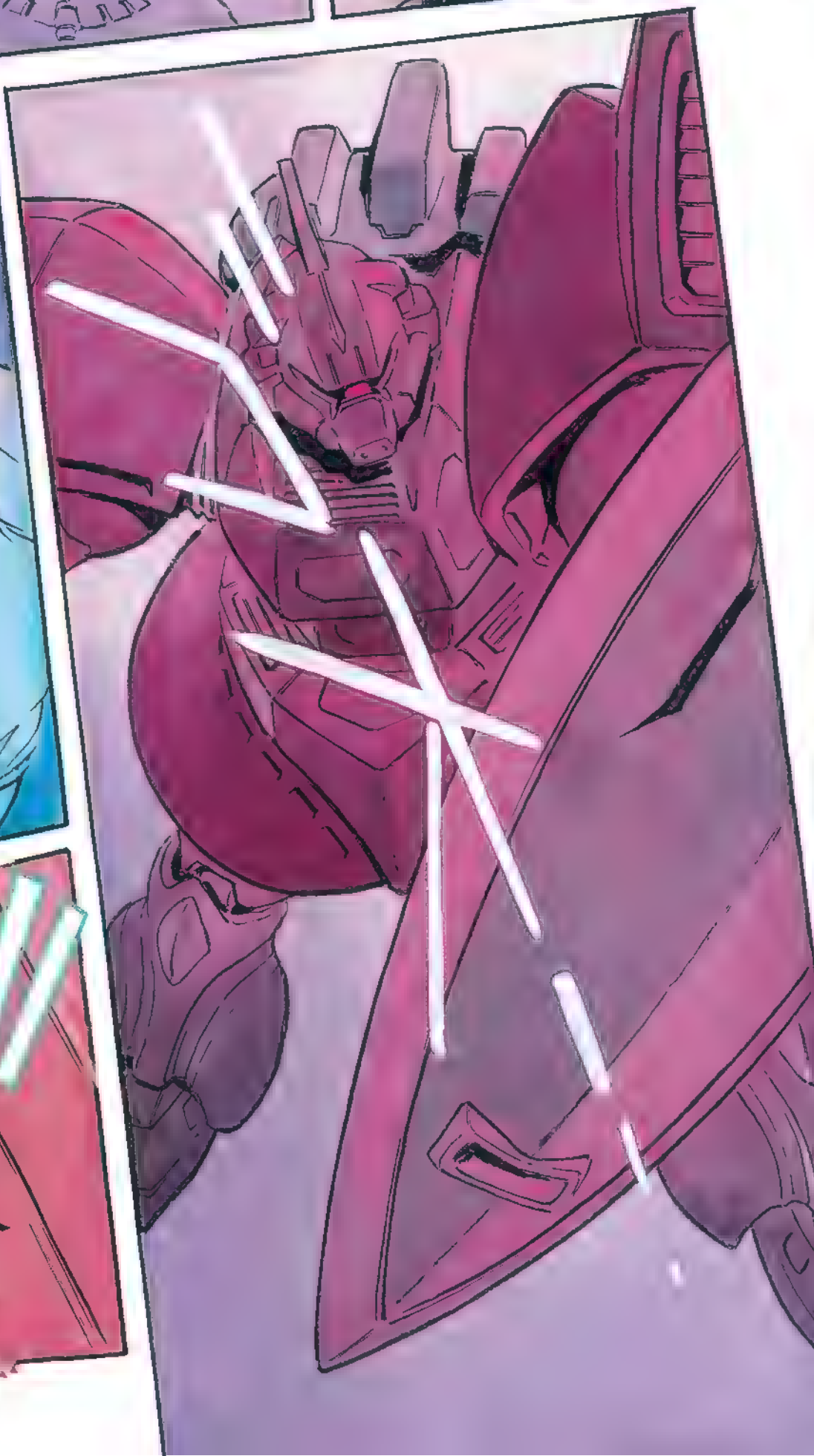
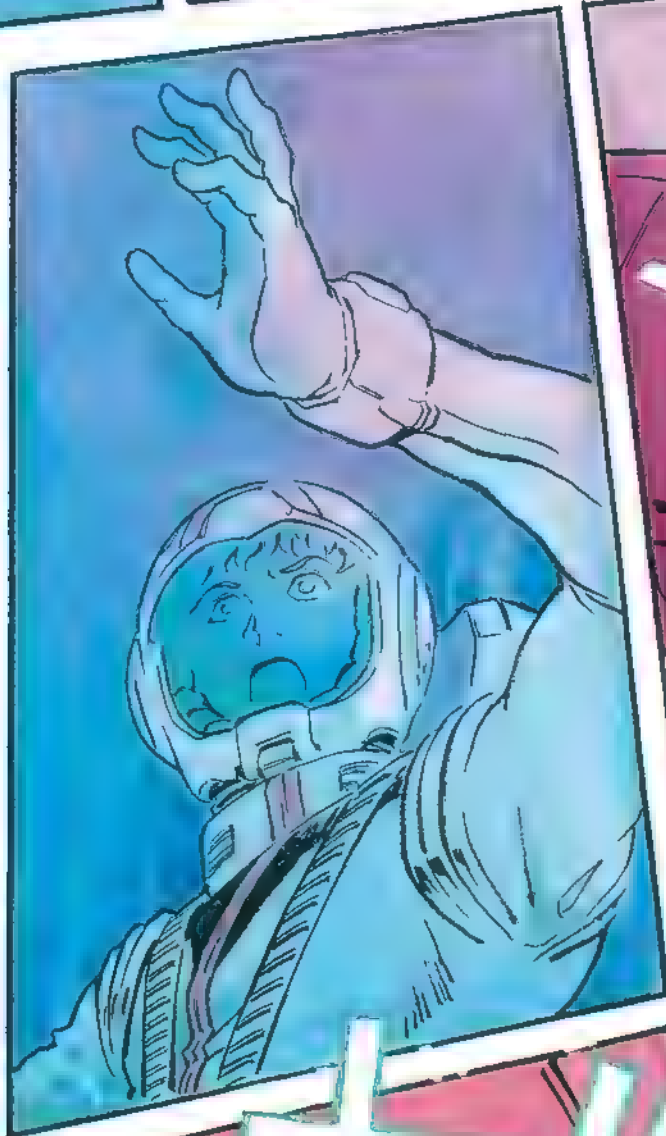
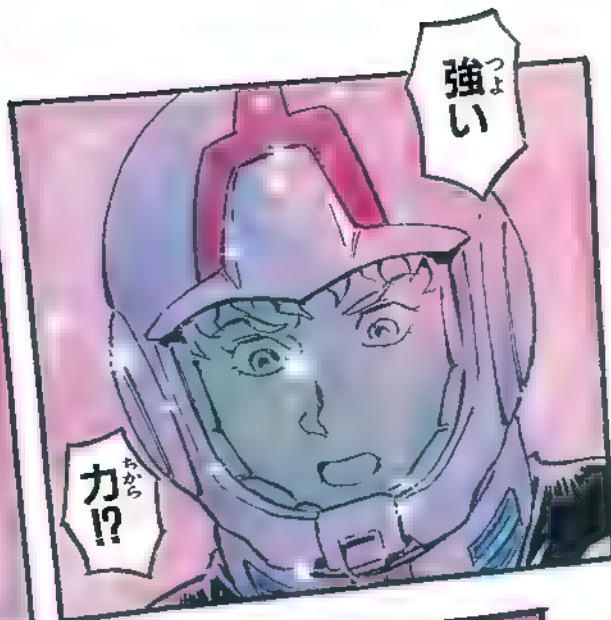
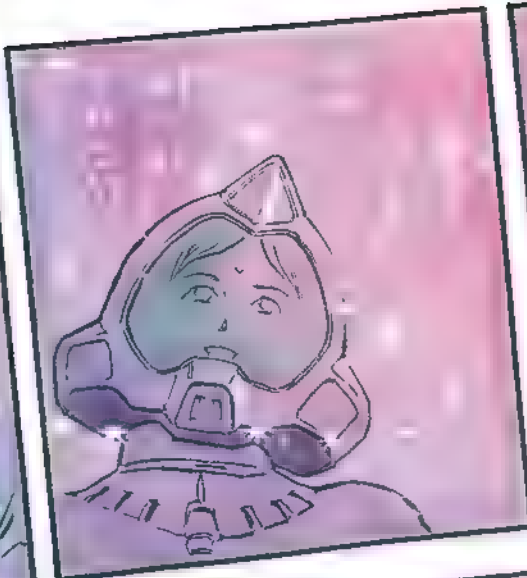
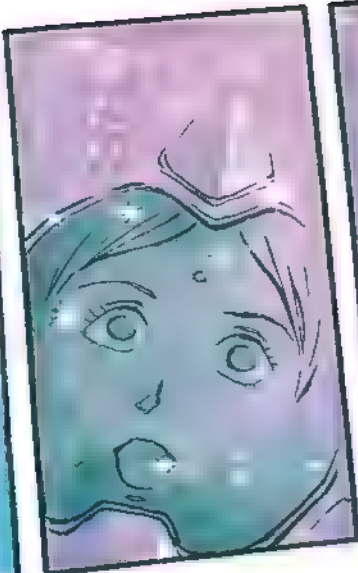
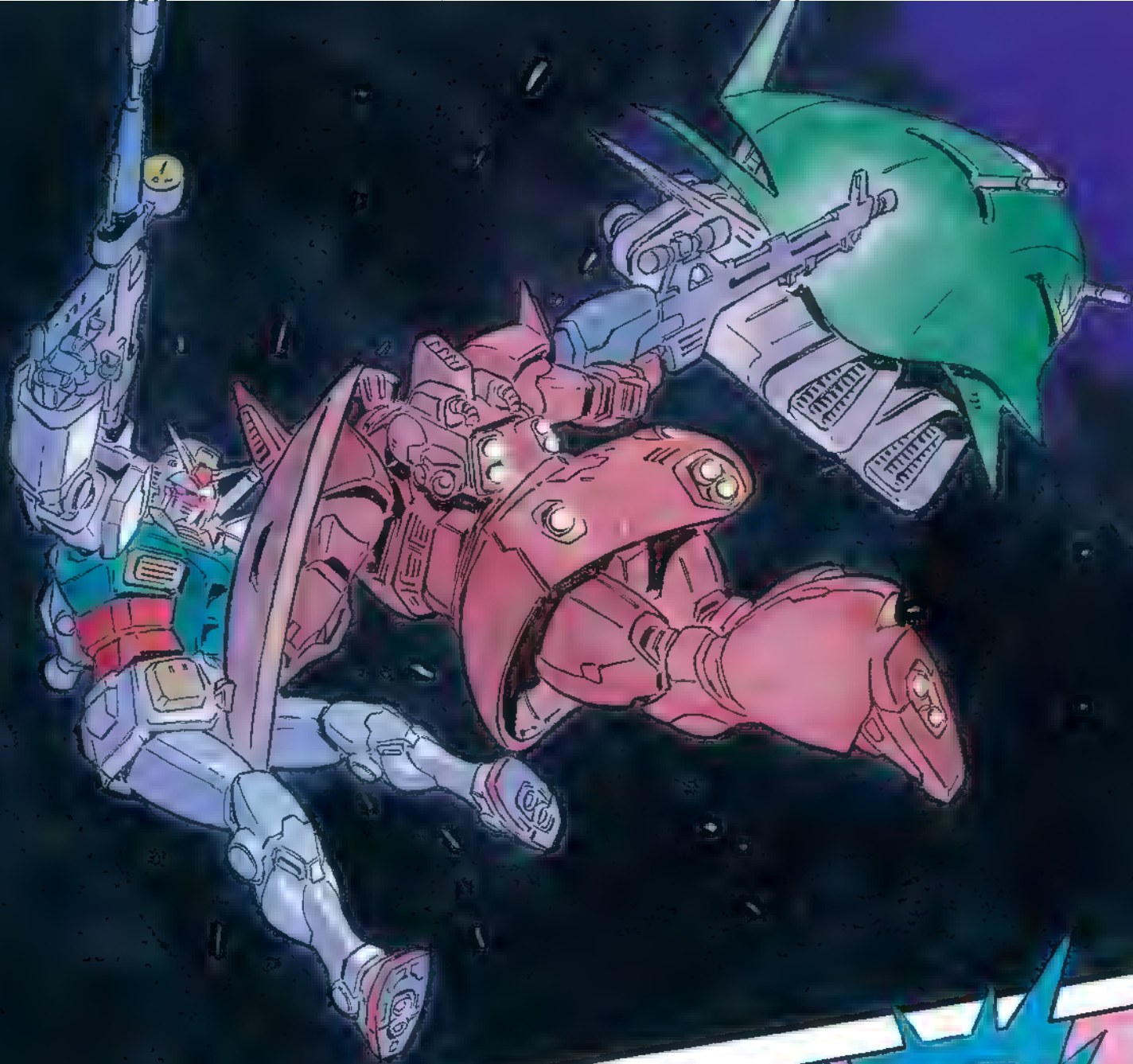
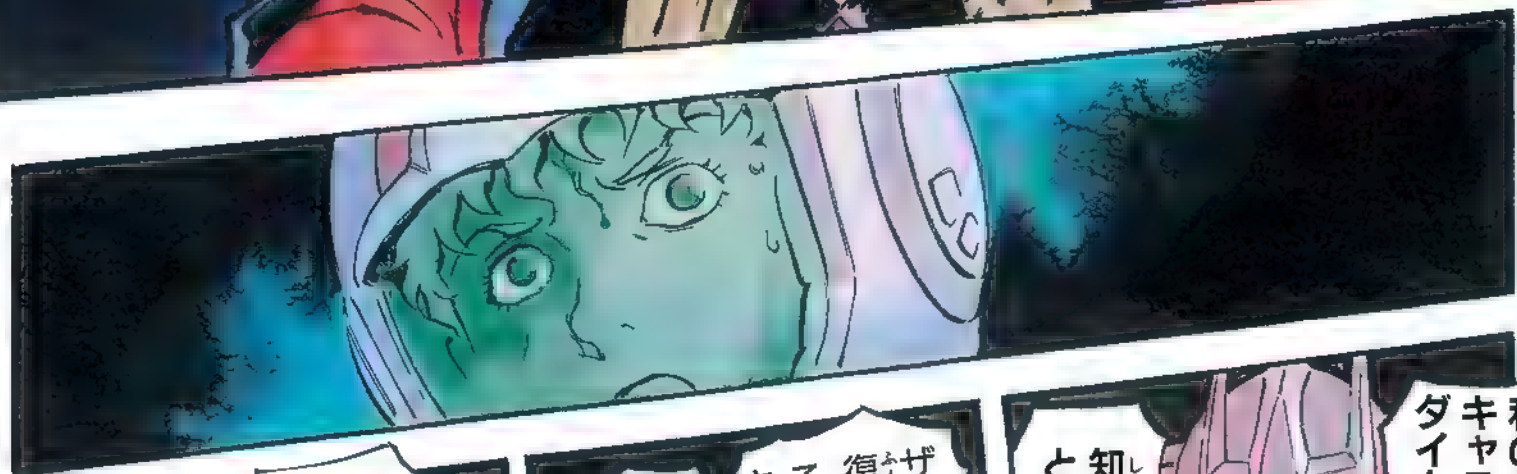
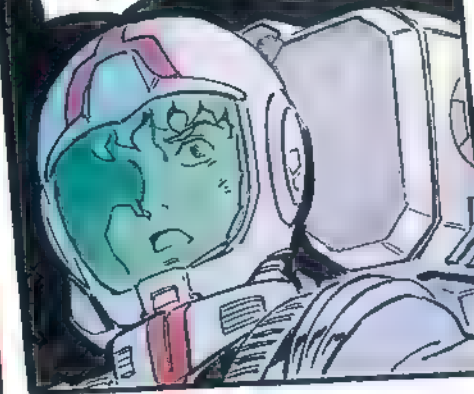
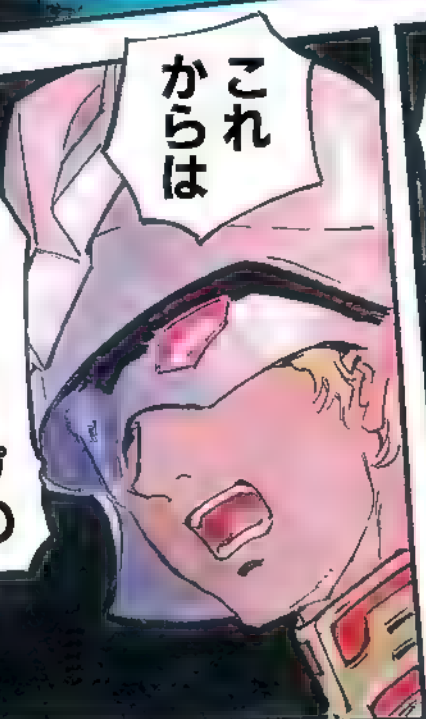
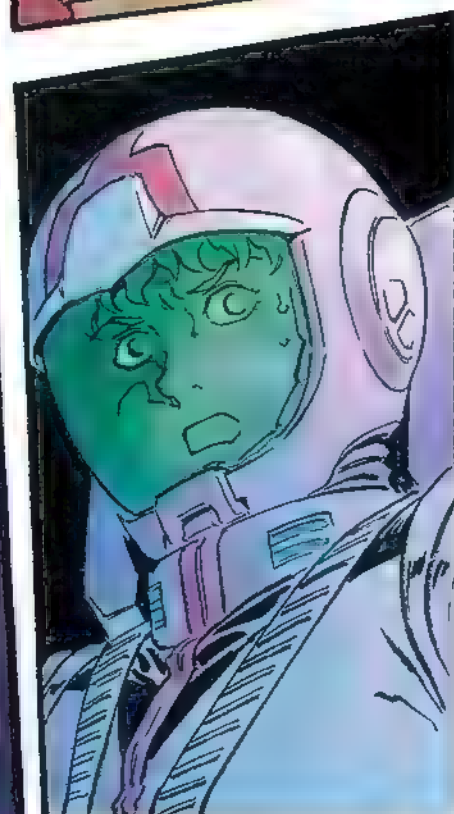
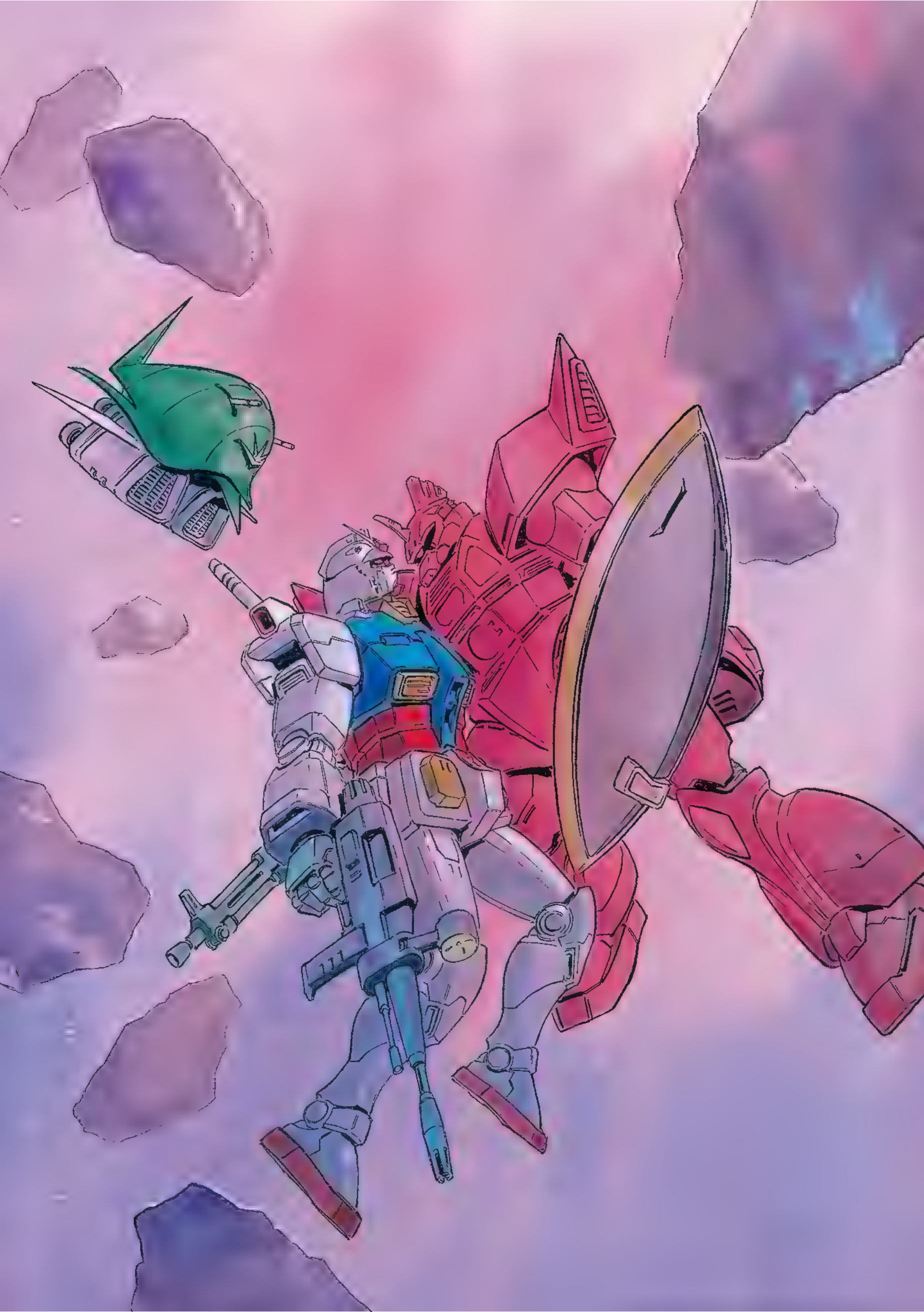
?
なに?

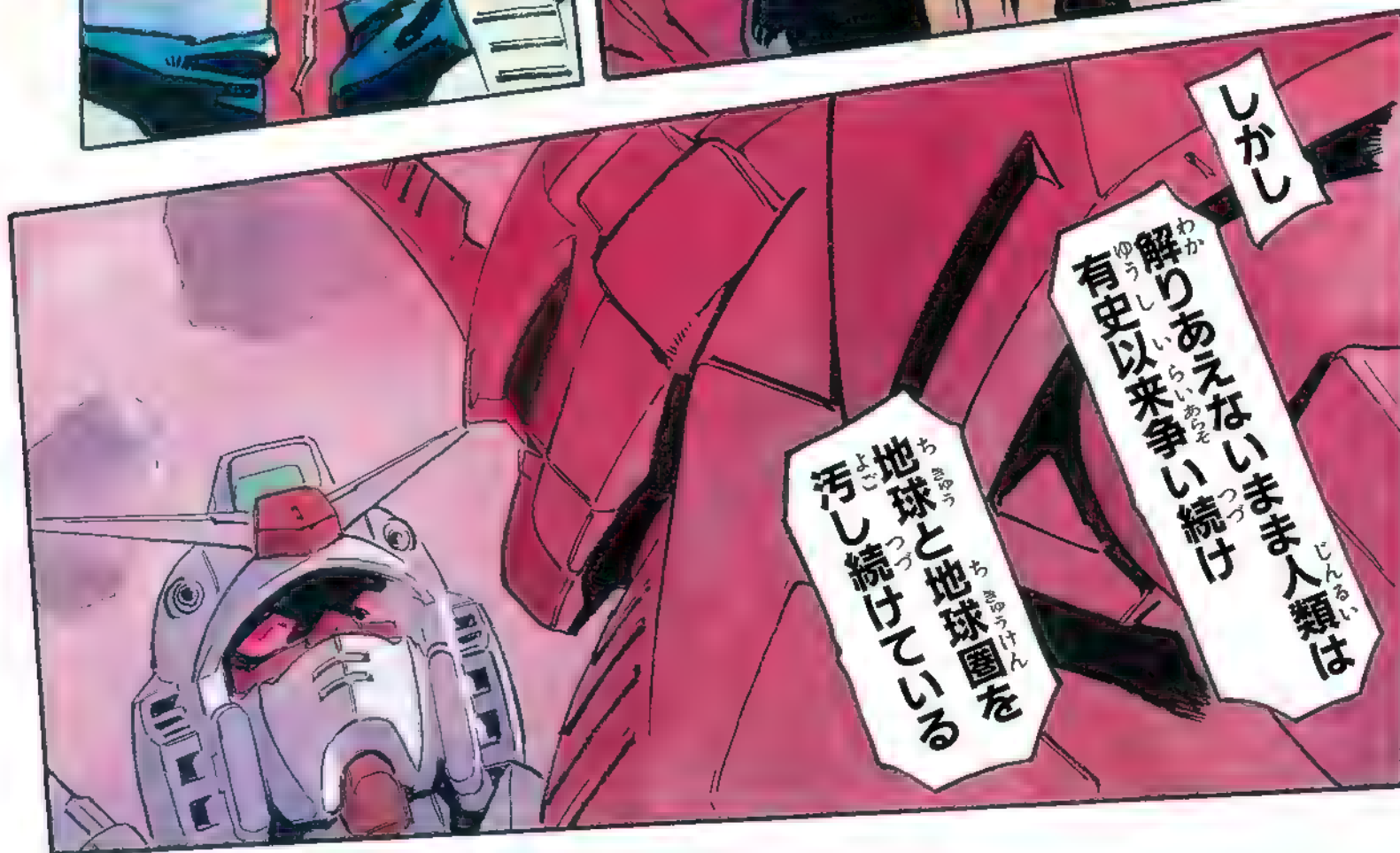
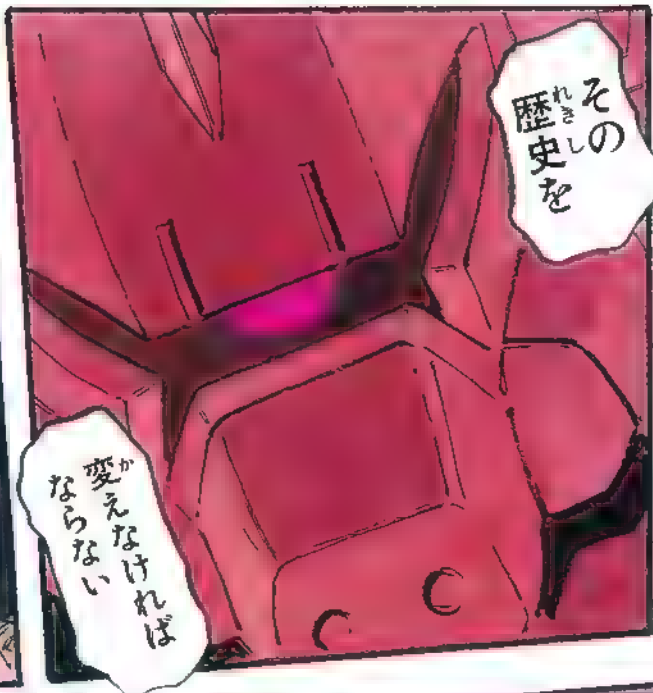
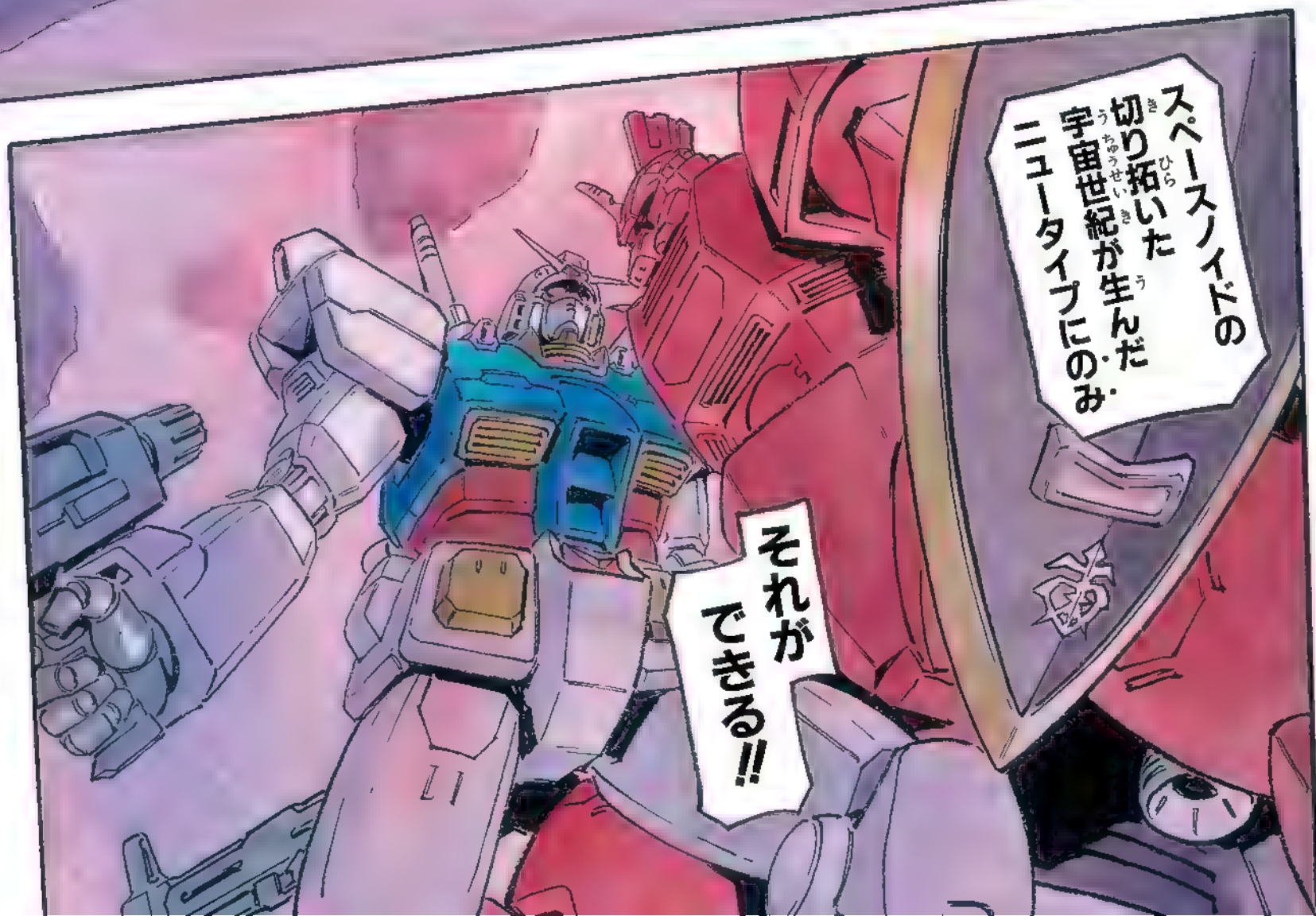
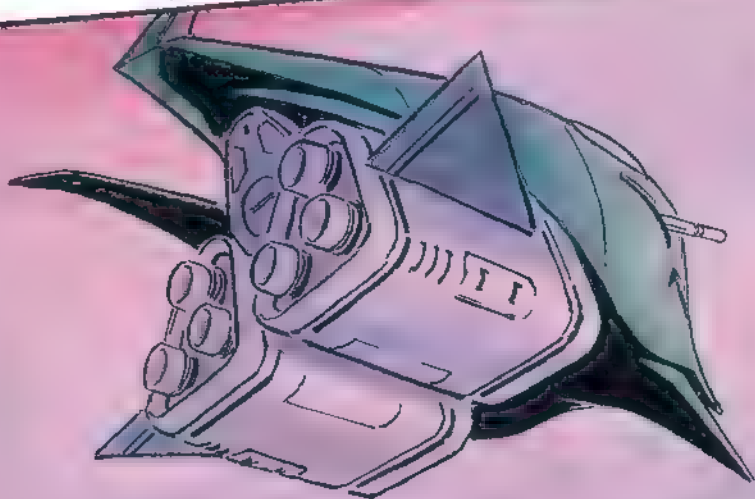
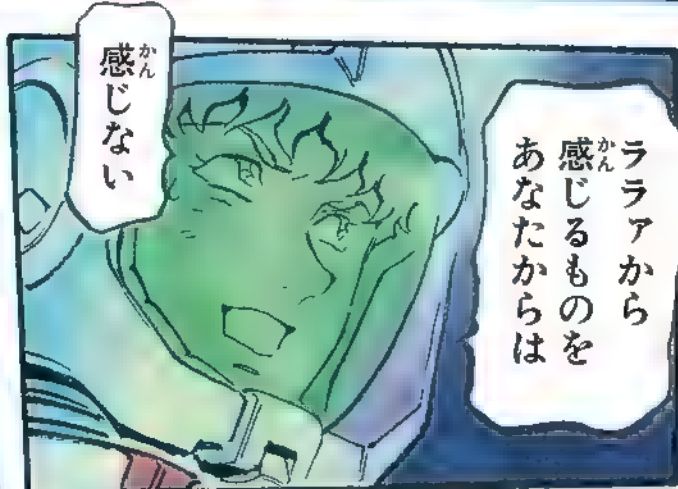
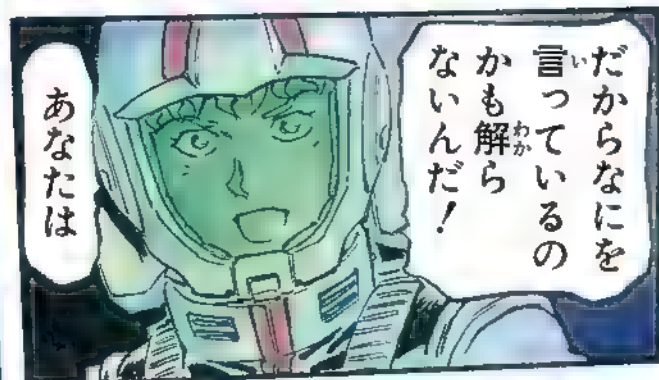
やっぱり
きみか
あなただと
感じていた

私達(わたし たち)
また会(あ)って
しまったのね

どうして
こんな時に
こんなふうにして

敵と味方で戦うなんて！
運命!?

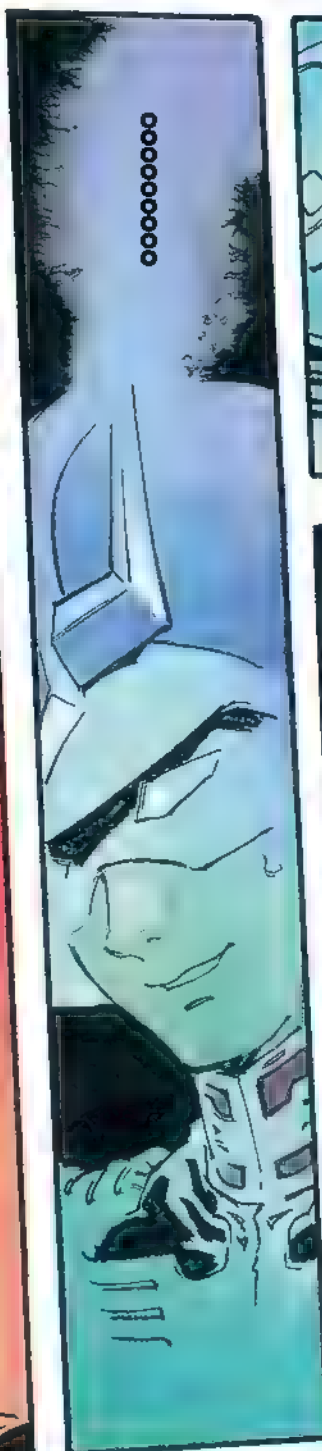
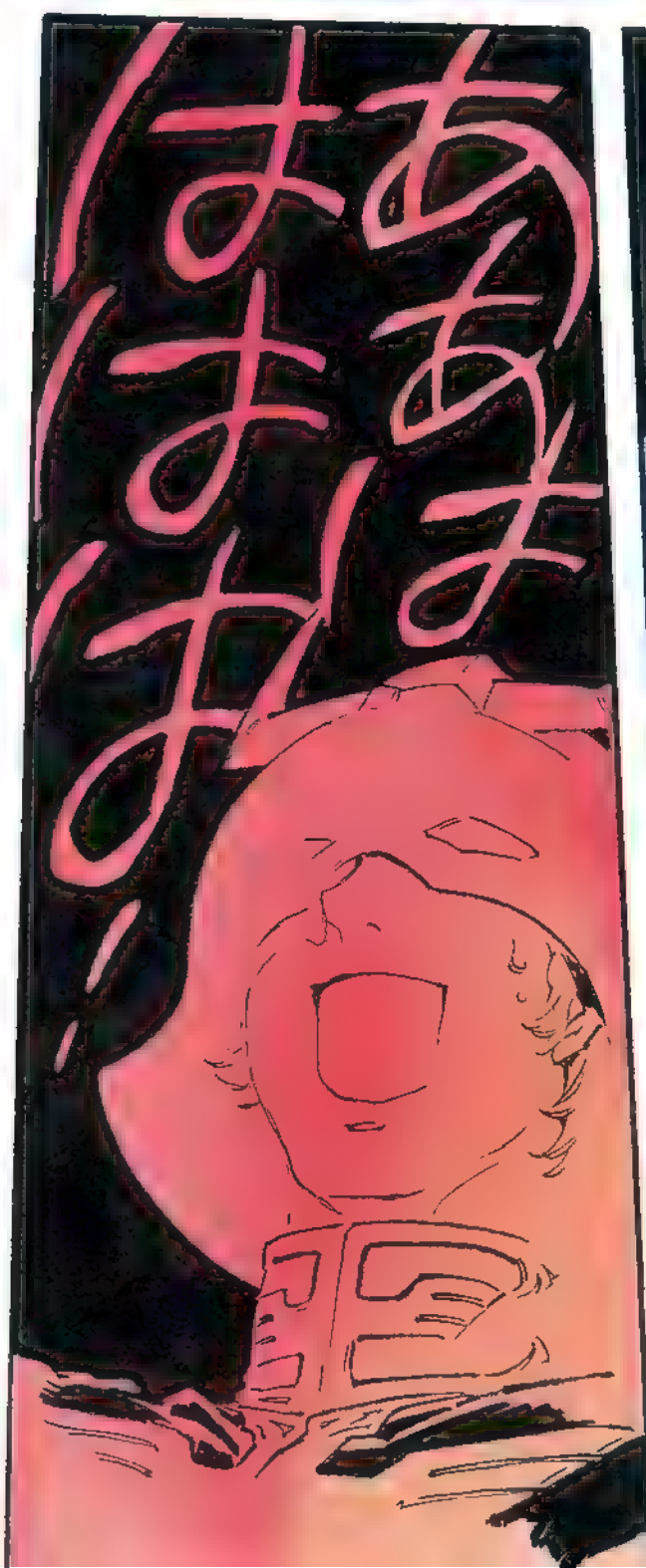
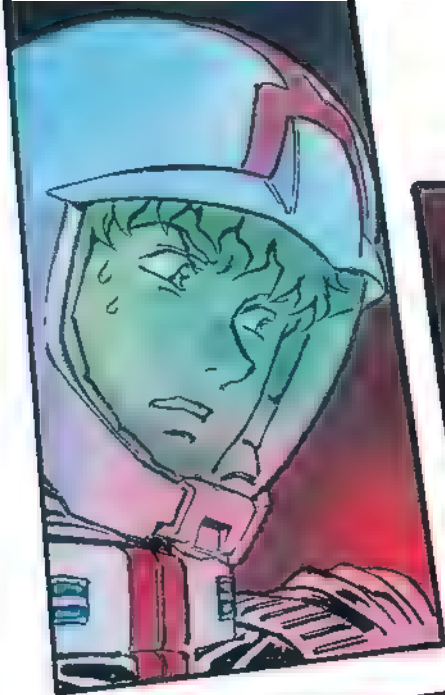
強い
力!?

良い所で会った
連邦のニュータイプ!!
……
アムロ君といったな
きみはいい少年だ!

私の同志になれ!!
ララァもよろこぶ!!
私の本名はキャスバル・レム・ダイクン
知ってのとおり
ジオン・ズム・ダイクンの子だ!
ザビ家への復讐を誓ってこれまで生きてきた
だがもうそれが全てではなくなった
これからは
ニュータイプの時代だ!!

退廃したオールドタイプどもを我々が凌駕する時代なのだ!!

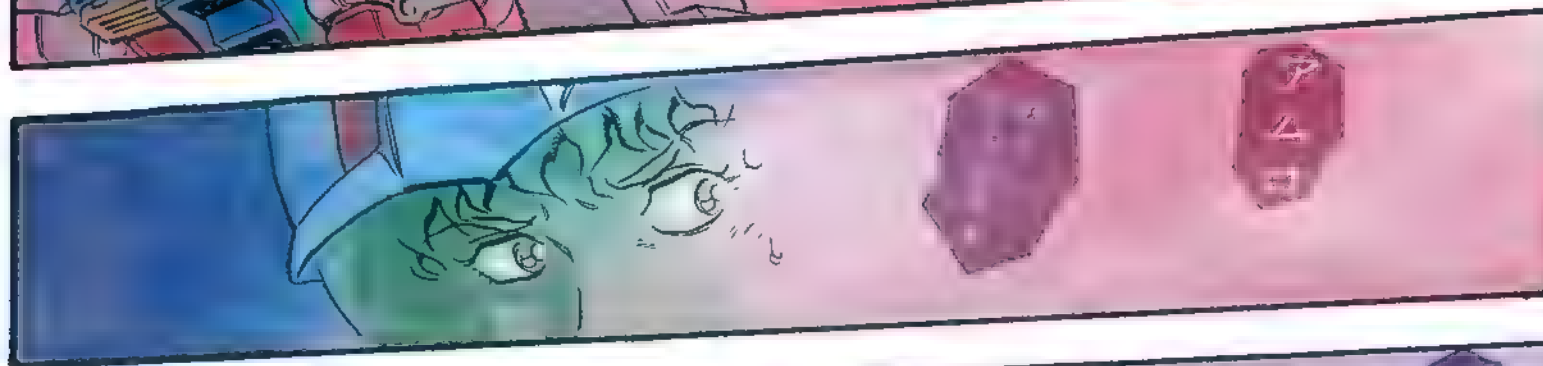
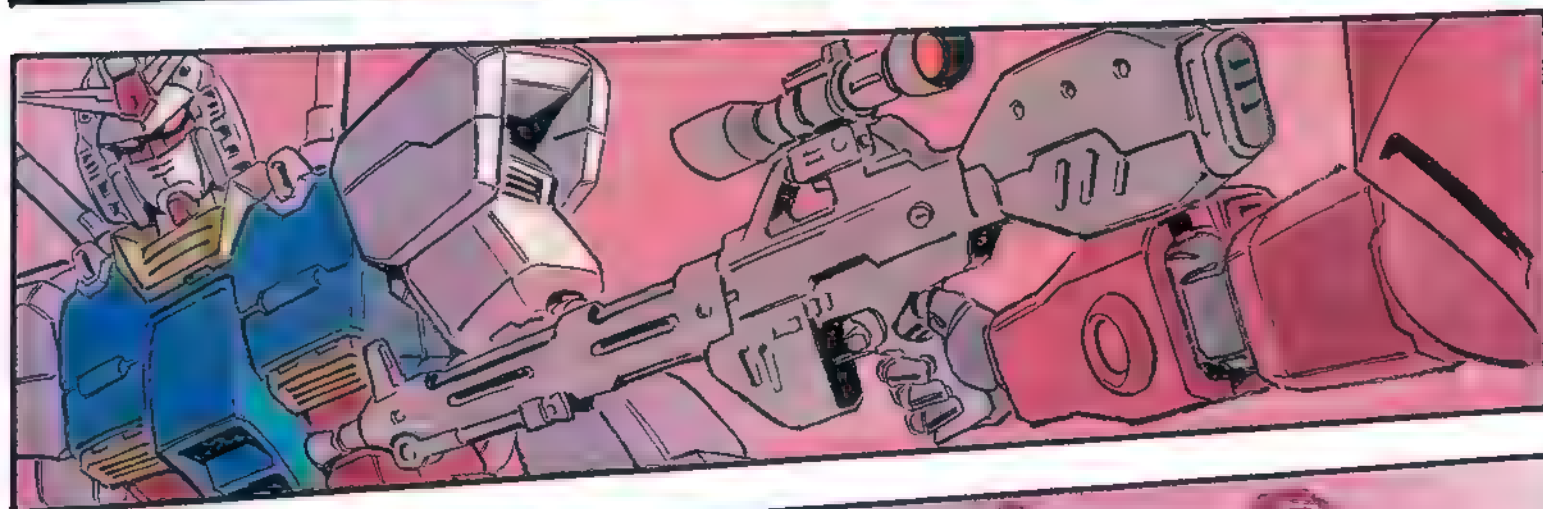
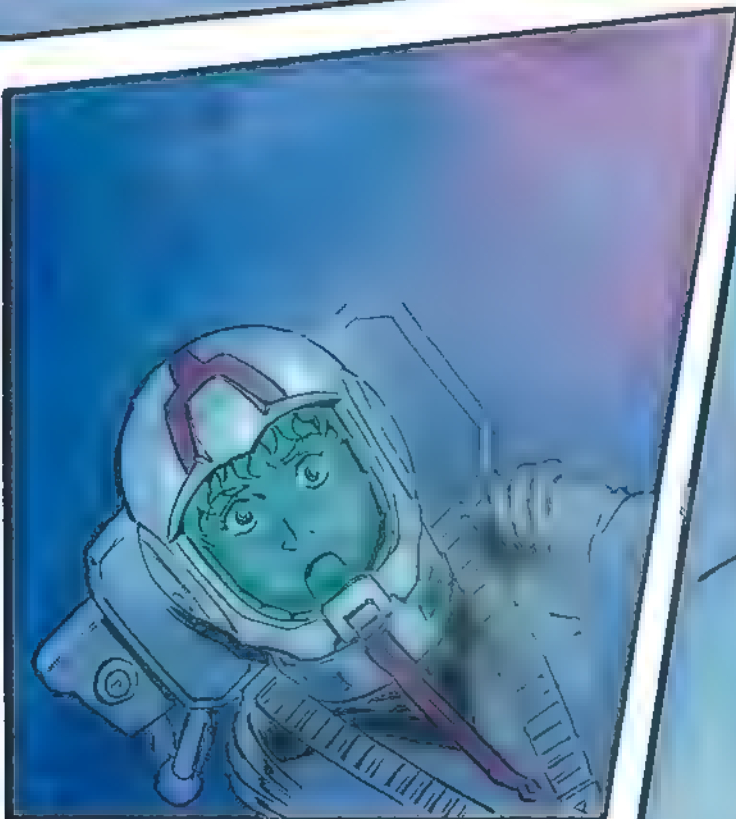
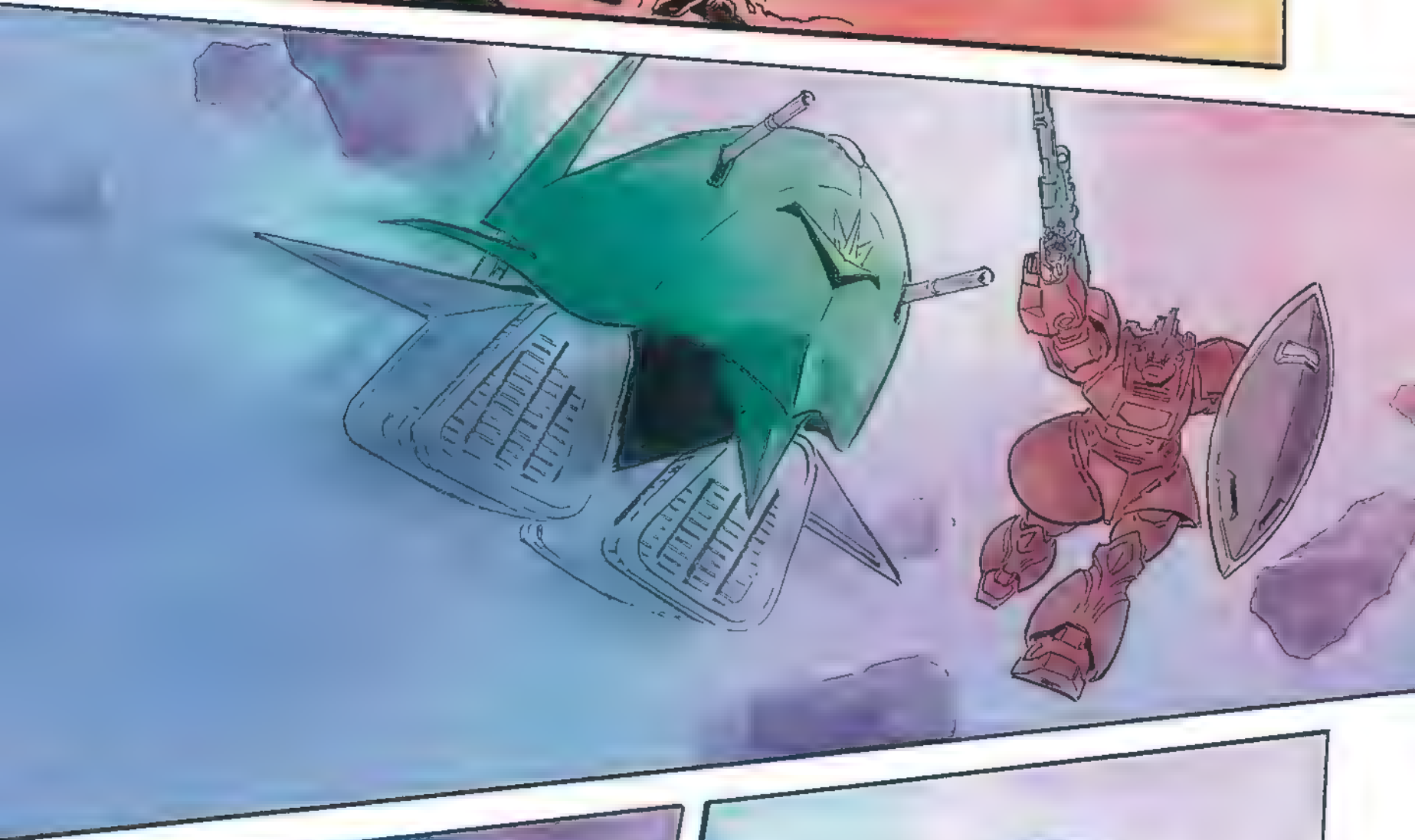
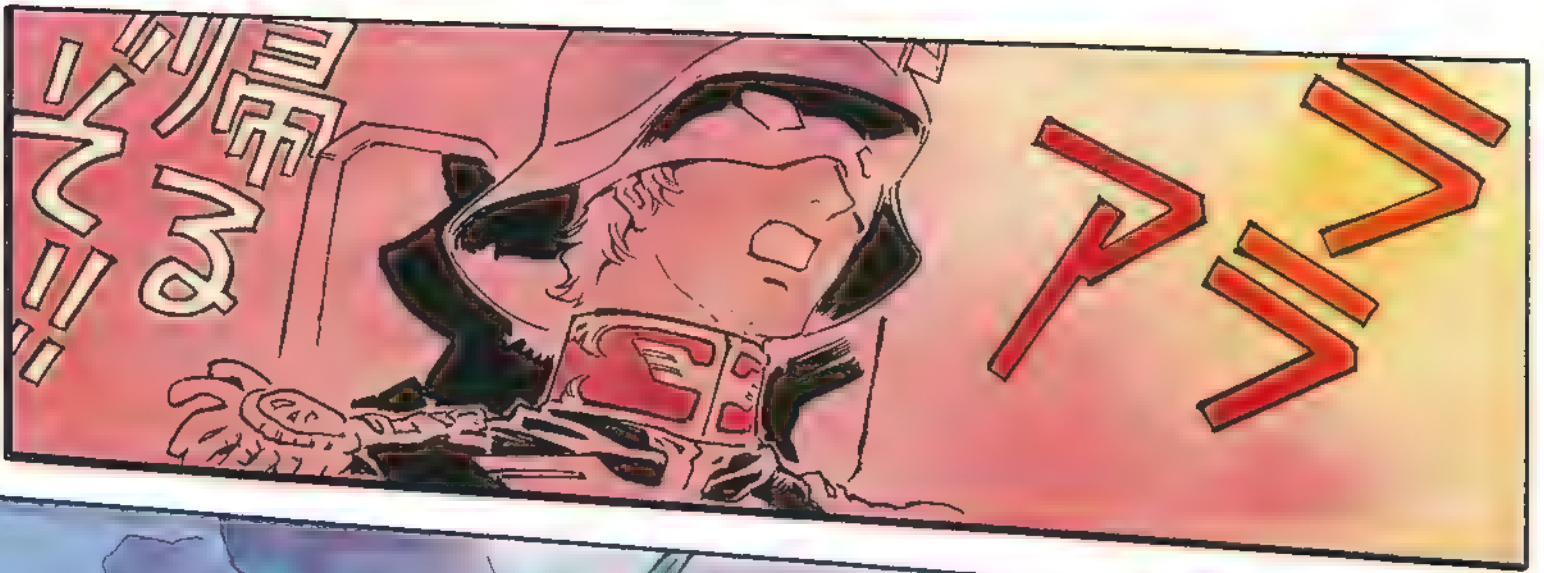
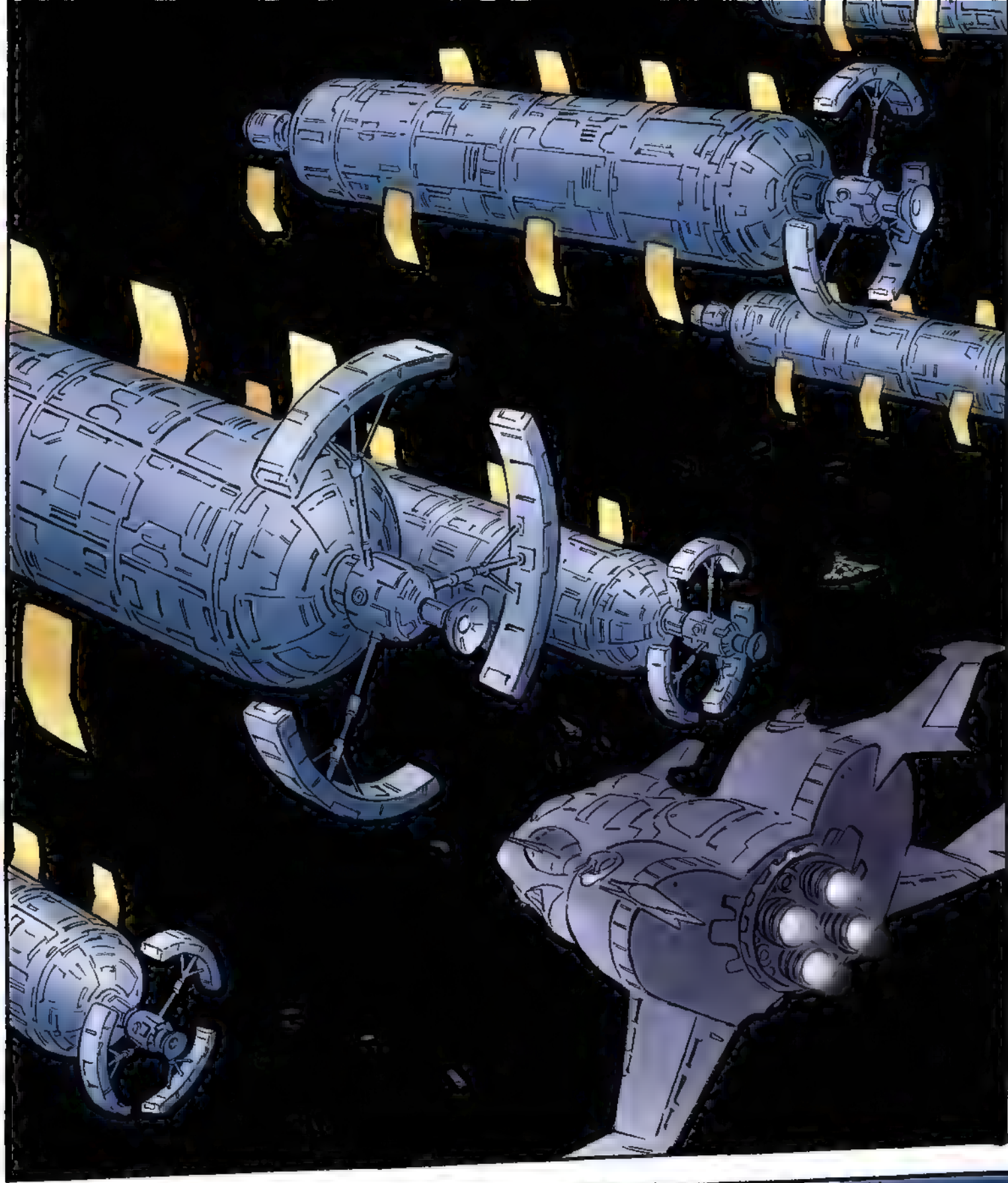
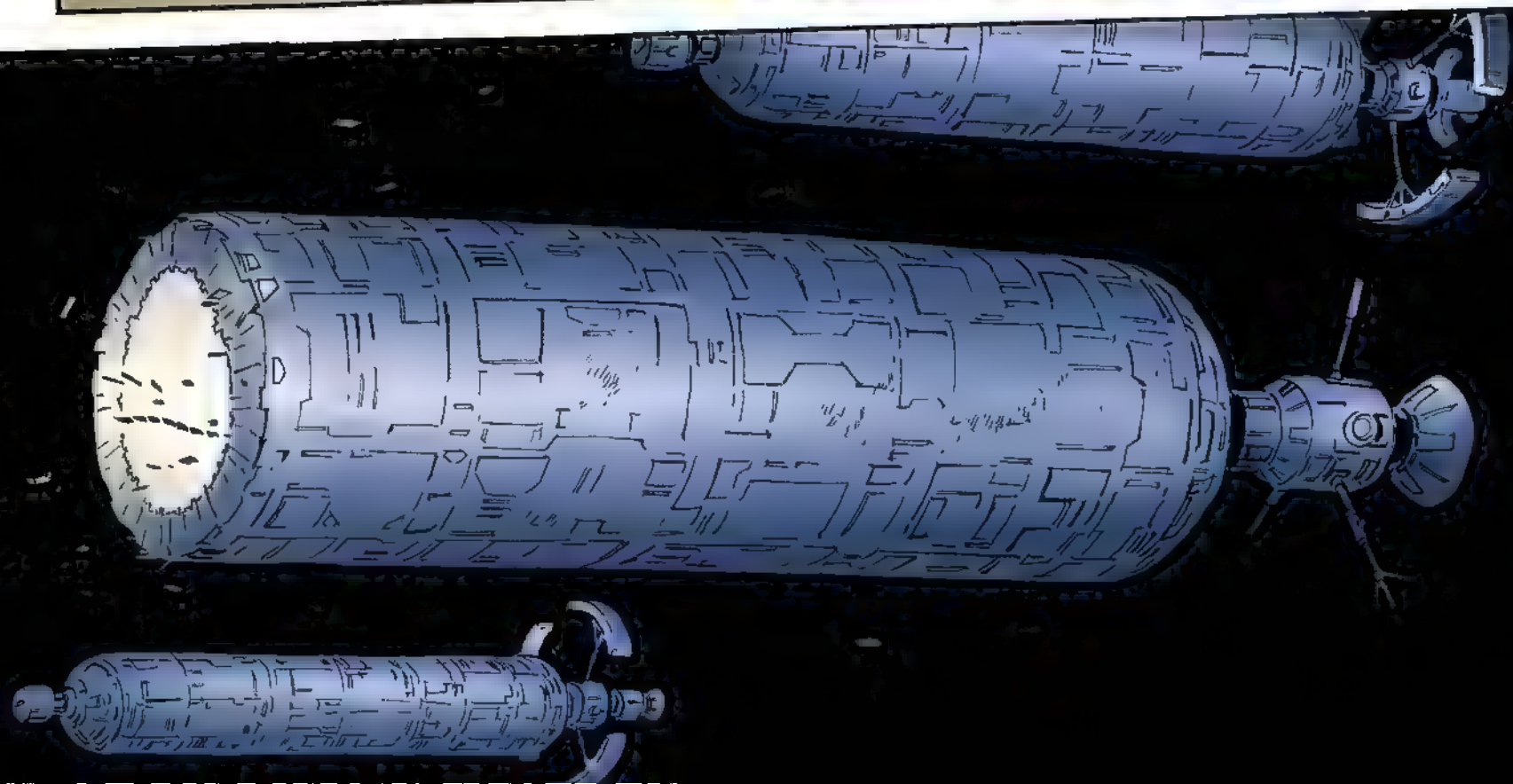
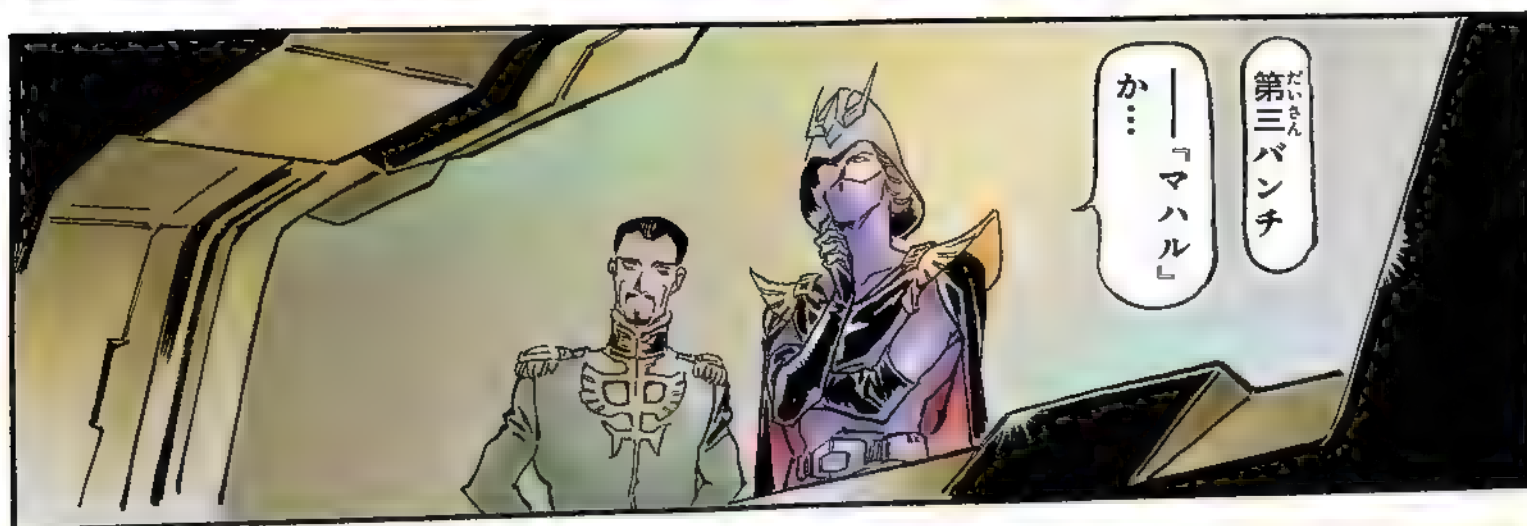
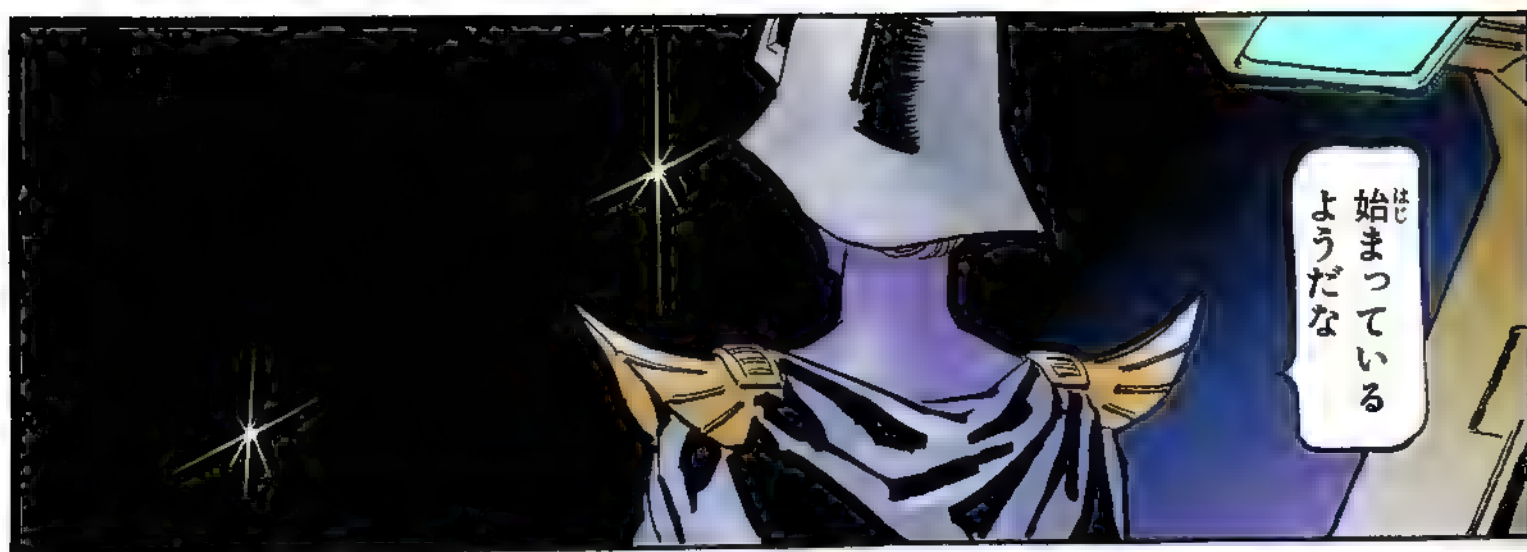
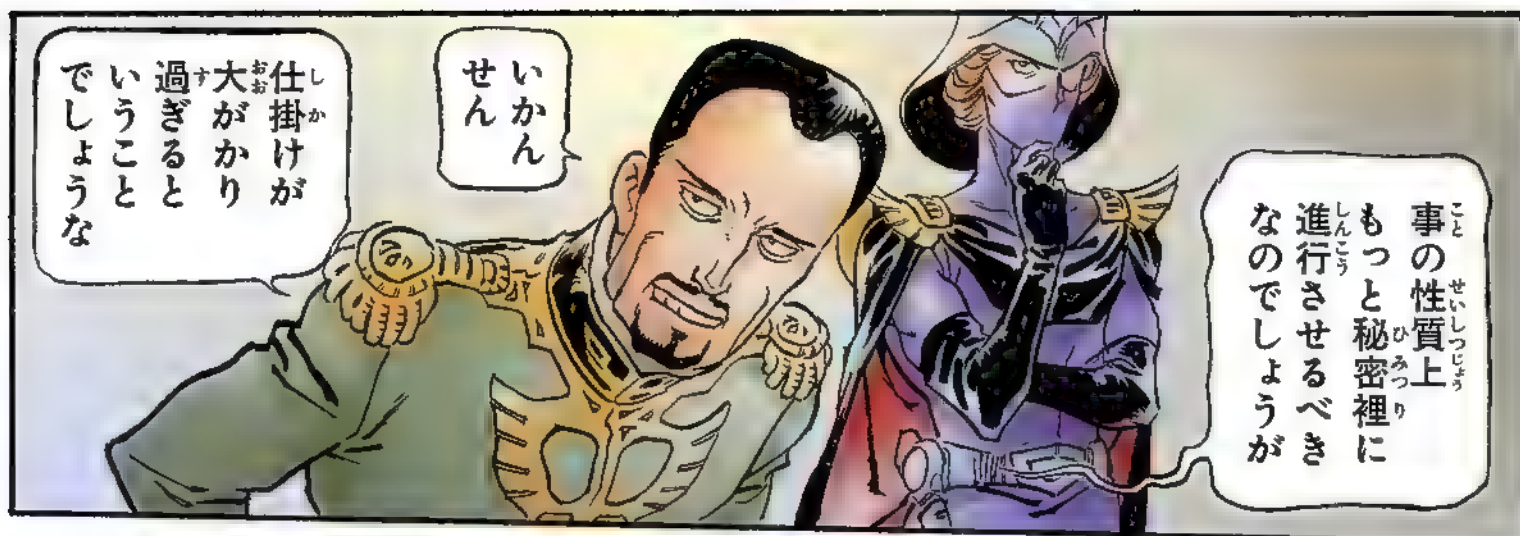
いいか
アムロ君
人は
解りあわなければならない
しかし
解りあえないまま人類は
有史以来争い続け
地球と地球圏を
汚し続けている

その歴史を
変えなければならない
だが!
オールドタイプにそれはできない!
スペースノイドの切り拓いた宇宙世紀が生んだニュータイプにのみ
それができる!!

ギレン総帥は言う
『人の革新』となン…
ふふん
お笑いぐさだ
人に人が変えられると思うか?!
人を変えられるのは宇宙の摂理だけだ
そして
ニュータイプこそが今その摂理を体現してこの世界に登場しつつある!
待て
シャア
ん
なんだ?アムロ君
……僕には
あなたの言っていることが
解らない

ララァから感じるものをあなたからは
感じない

だからなにを言っているのかも解らないんだ！
あなたは

ニュータイプなんかじゃないっ!!

………

あああはははは!!

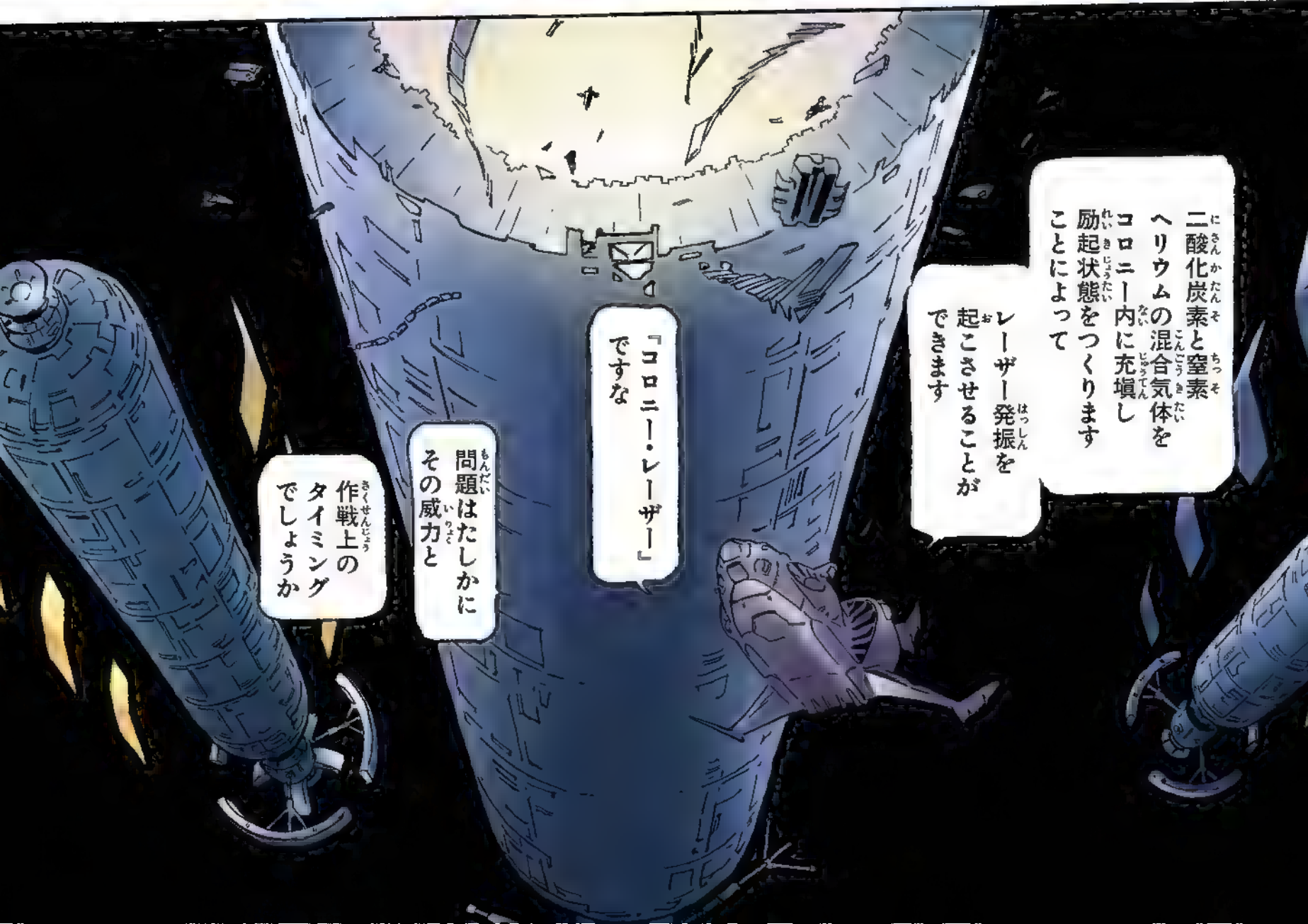
ドドーッ
青いなアムロ君！
それで私を動揺させたつもりか?!

私もいや！
私こそニュータイプだ!!
私はジオン・ズム・ダイクンの子なのだからな!!

だから私には解るのだ！
この戦争の帰趨も
生き残るべき者とそうではない者も!!

アムロ

帰るぞ!!

始まっているようだな

第三バンチ
──『マハル』か…

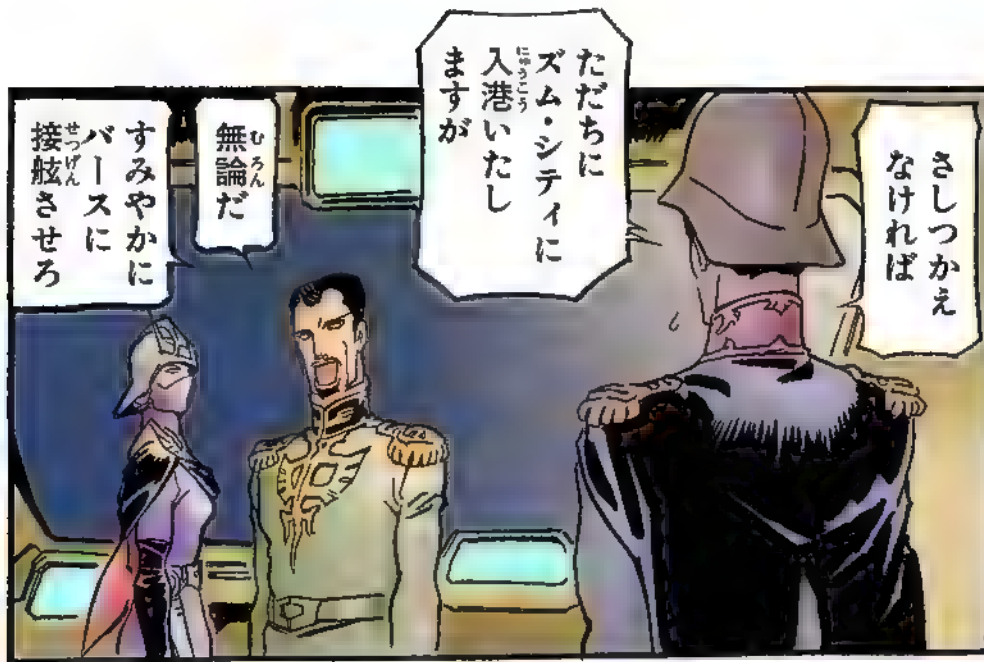
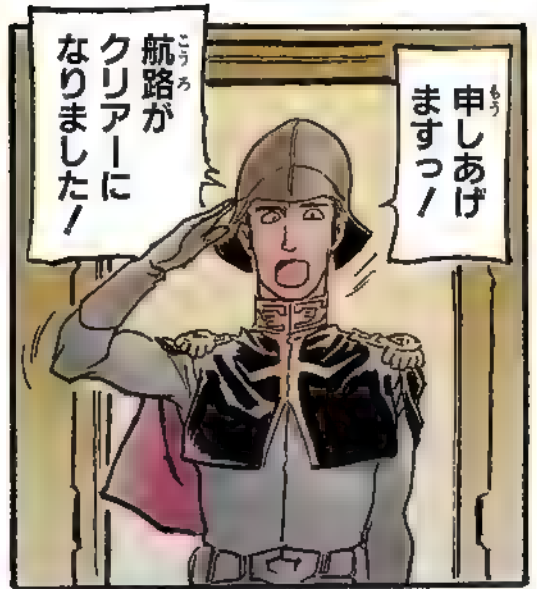
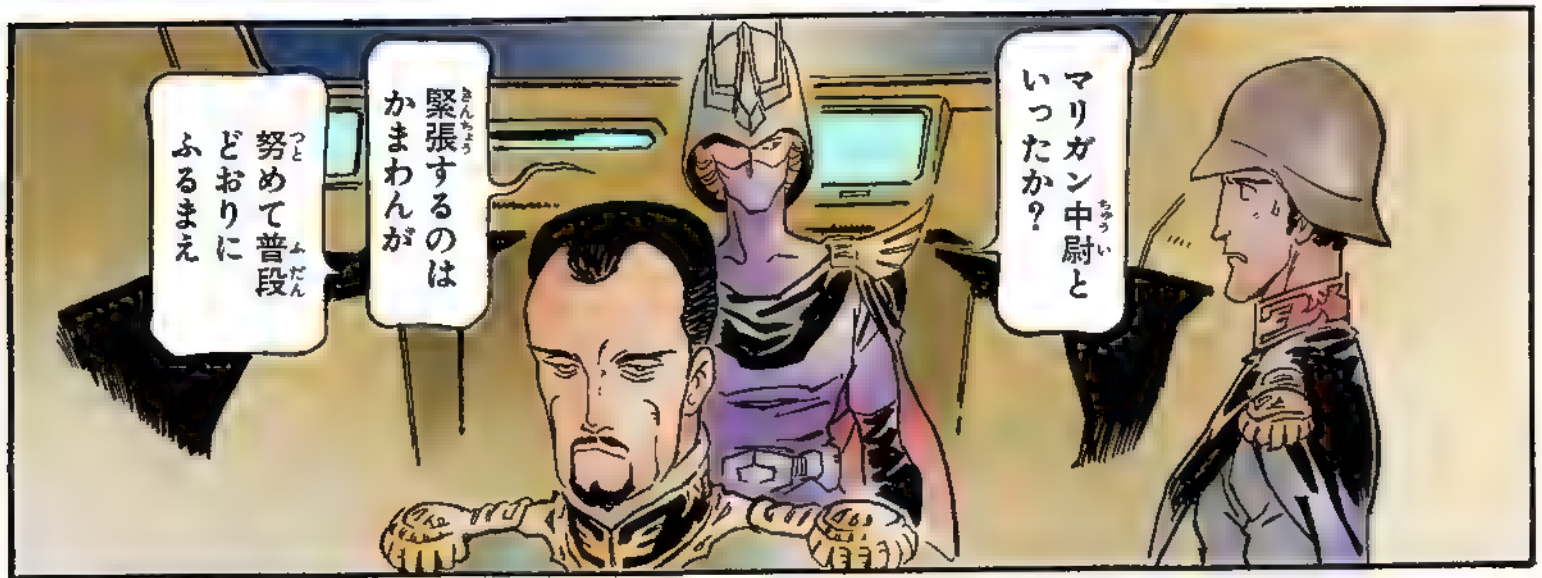
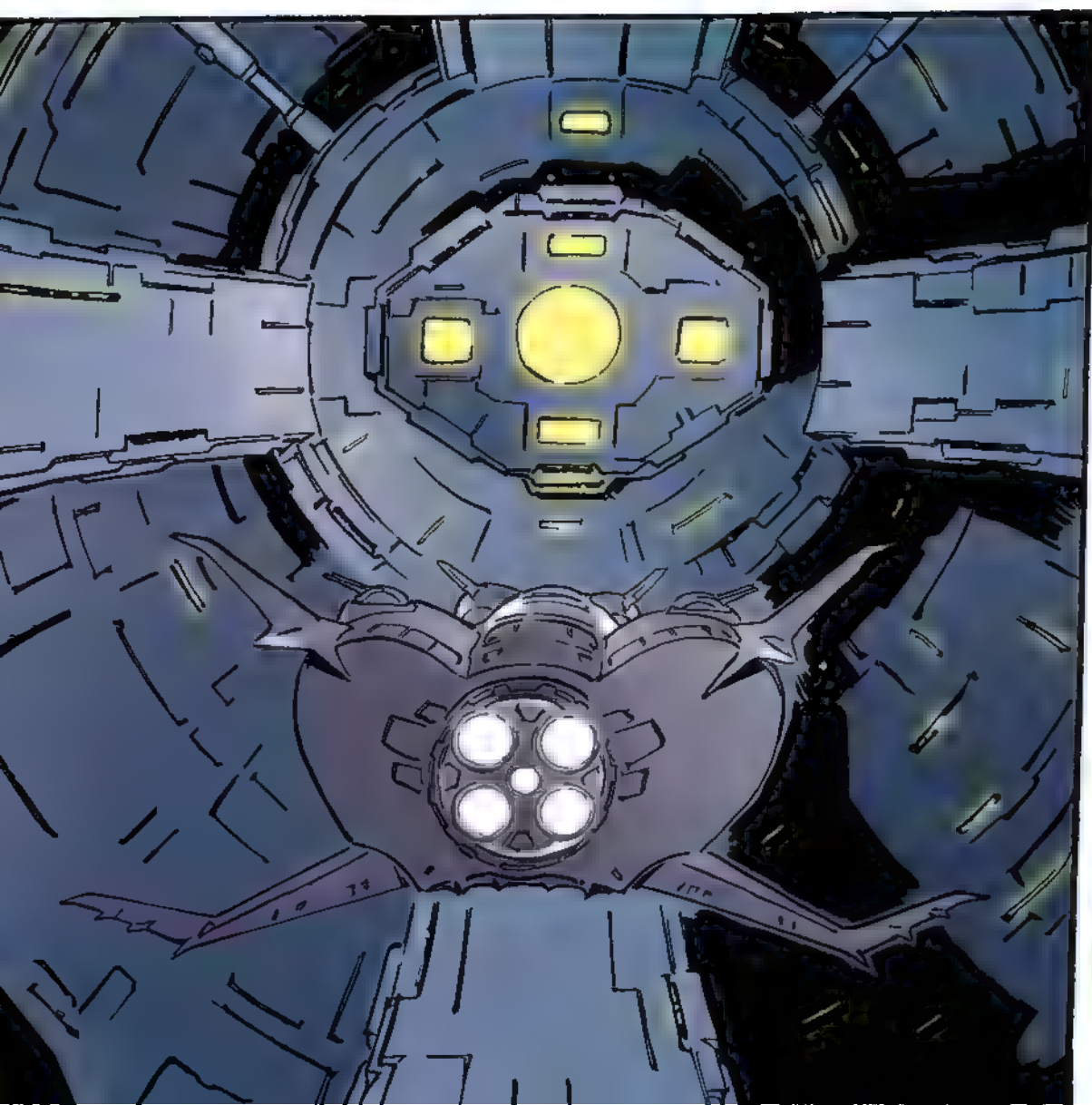
悪くないコロニーだったが

二酸化炭素と窒素ヘリウムの混合気体をコロニー内に充填し励起状態をつくりますことによって

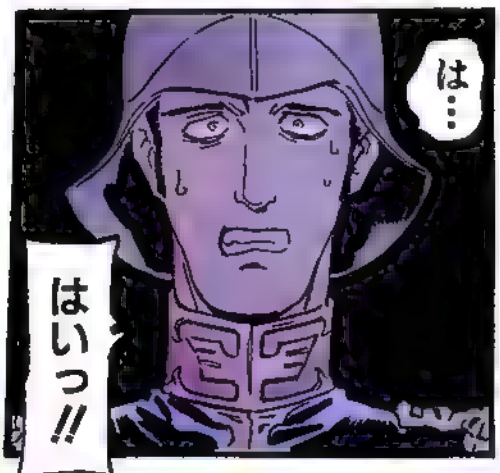
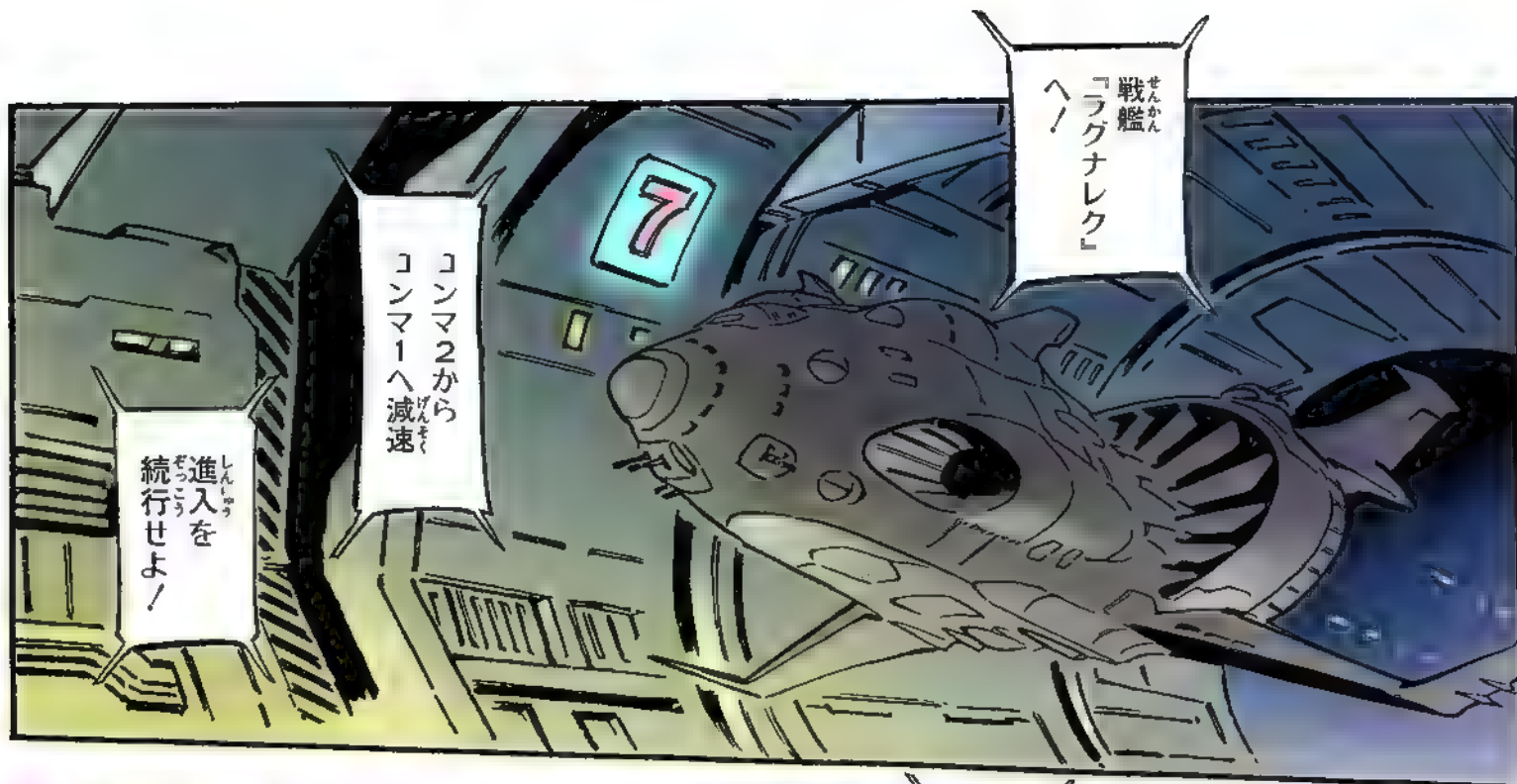
レーザー発振を起こさせることができます

『コロニー・レーザー』ですな

問題はたしかにその威力と

作戦上のタイミングでしょうか

申しあげますっ!
航路がクリアーになりました!

さしつかえなければ
ただちにズム・シティに入港いたしますが
無論だ
すみやかにバースに接舷させろ

マリガン中尉といったか?
緊張するのはかまわんが
努めて普段どおりにふるまえ

この艦はシャアの乗艦なのだ
わかるな?

は…
はいっ!!

戦艦『ラグナレク』へ！
コンマ2からコンマ1へ減速
進入を続行せよ！

ゲート3にて停船
回頭して第二バースへ
応答!!

シャア大佐の艦だな
何しに？こんな時期に
さあぁ

里心がついたんじゃないの
『赤い彗星』も

…むうふ

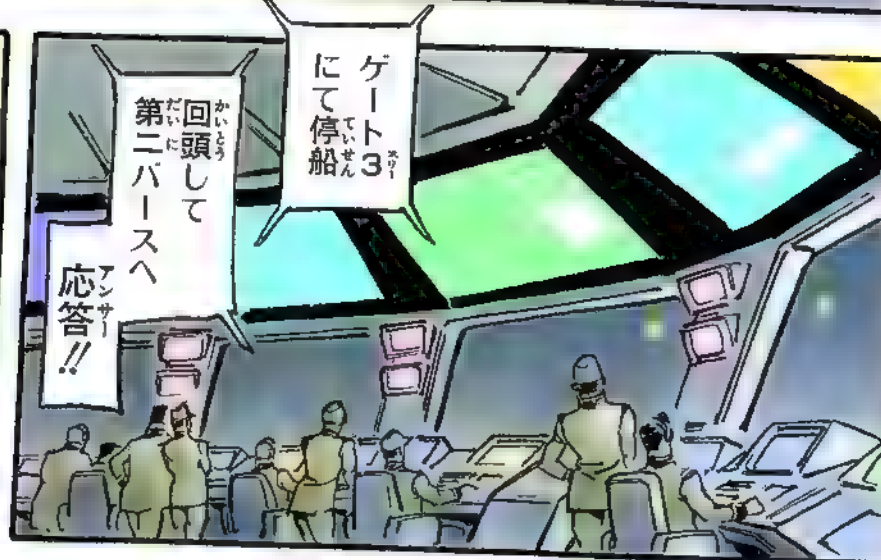
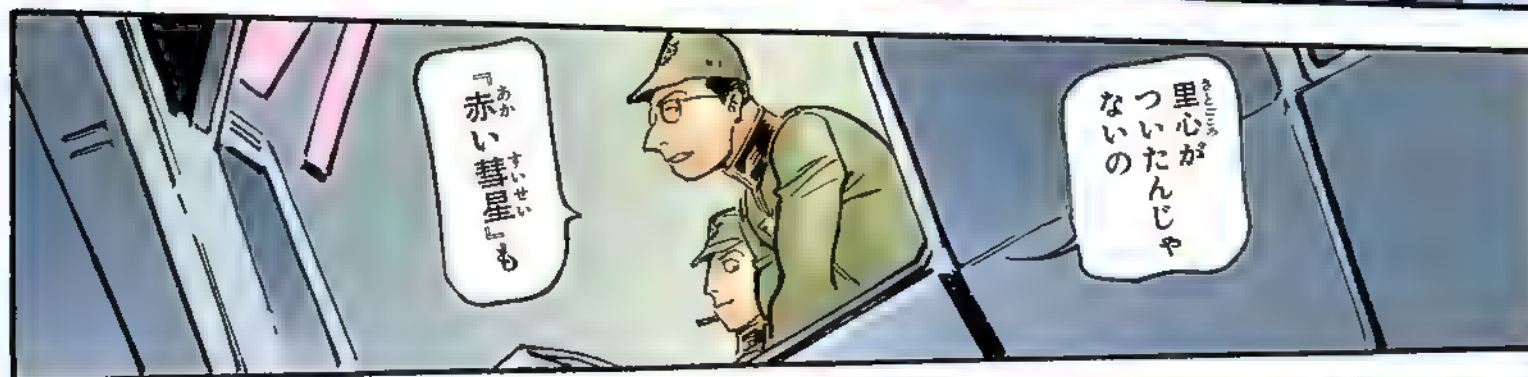
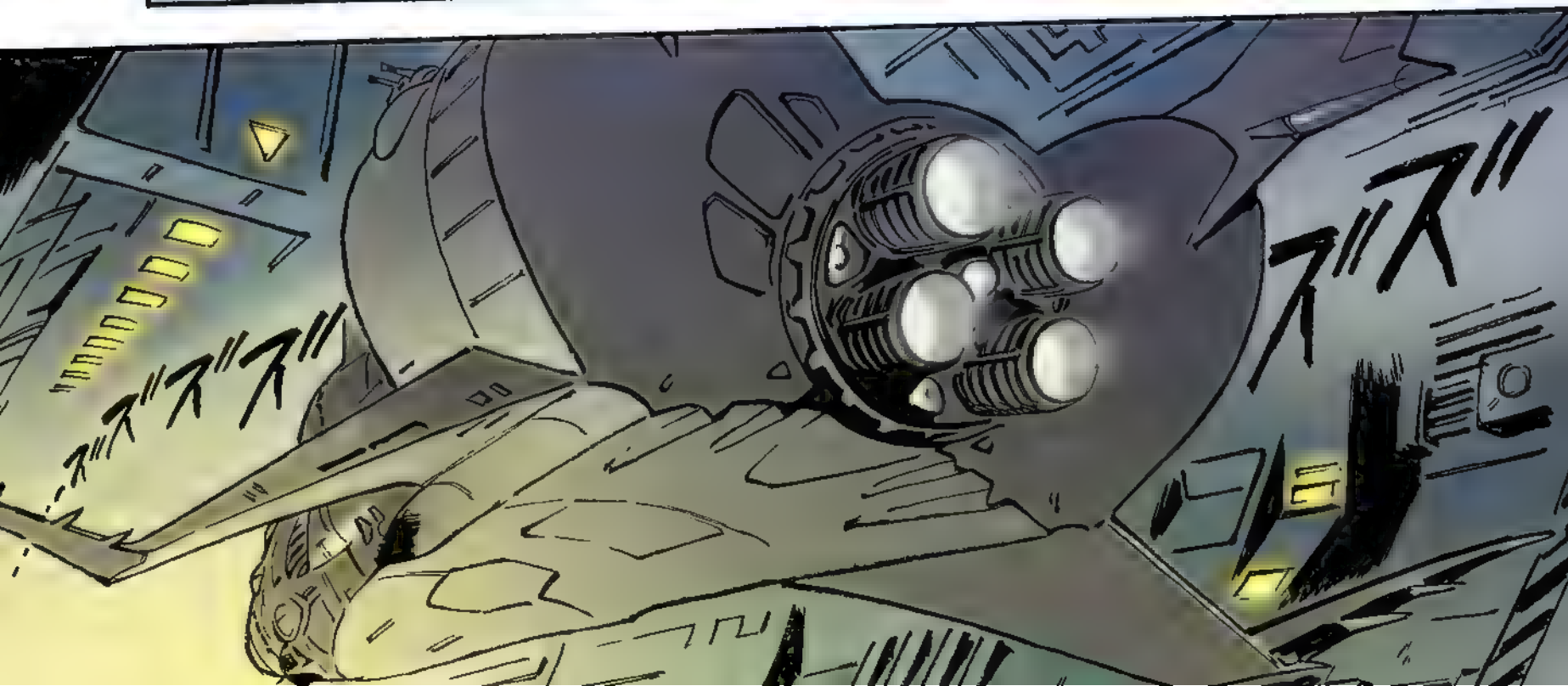
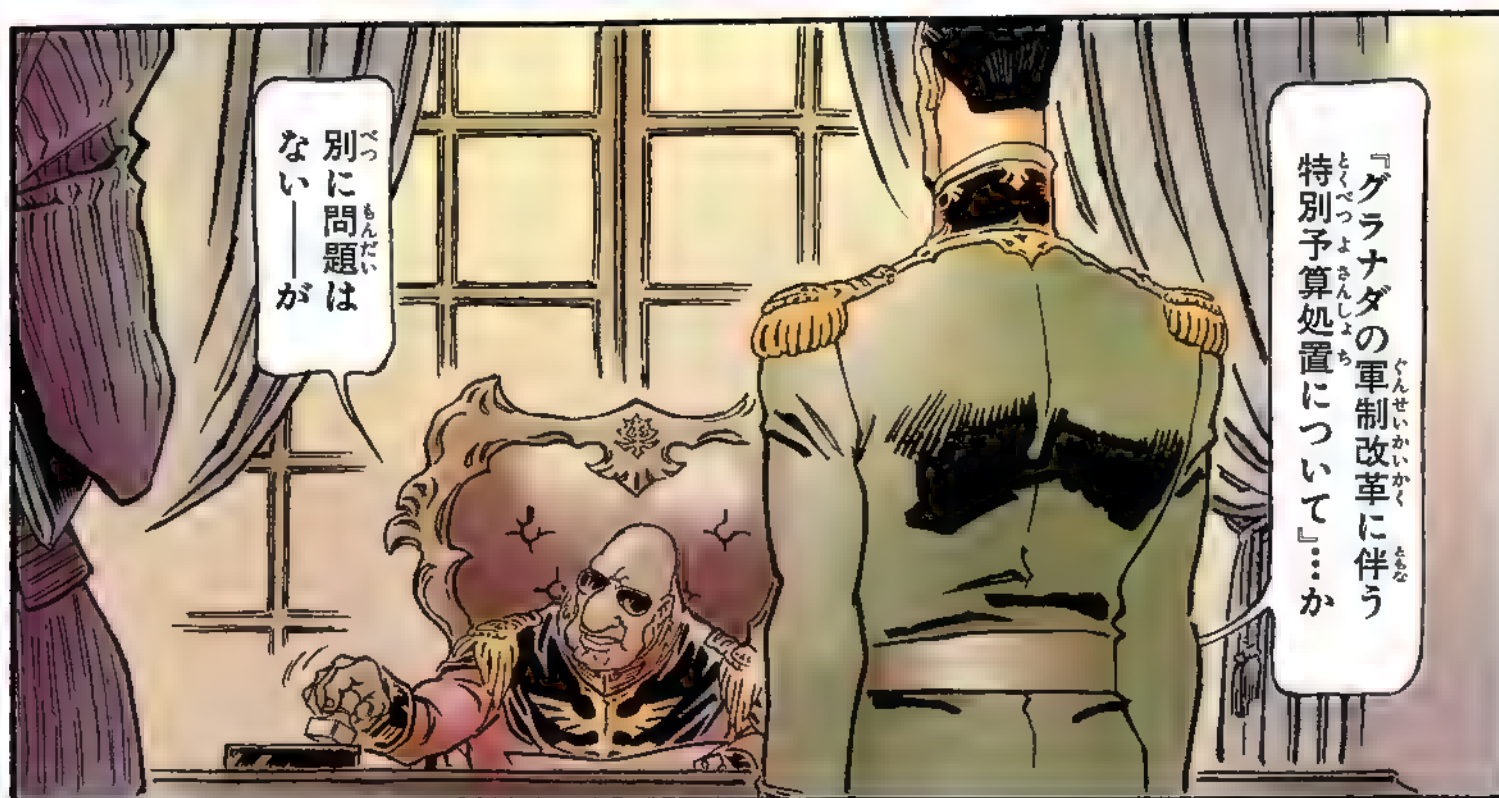
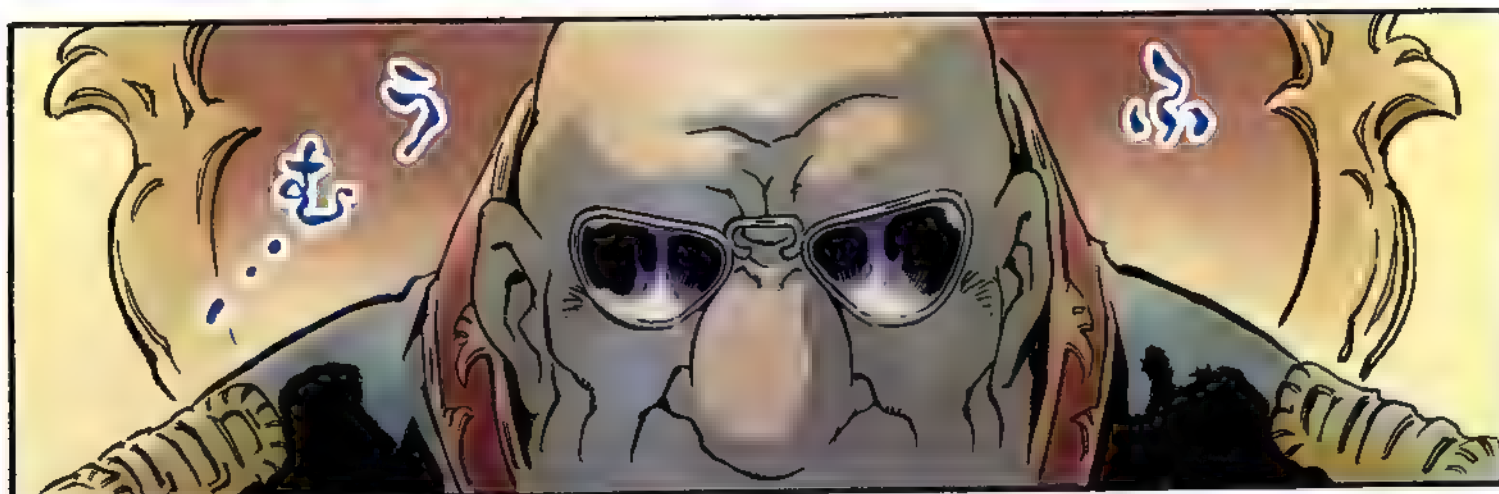
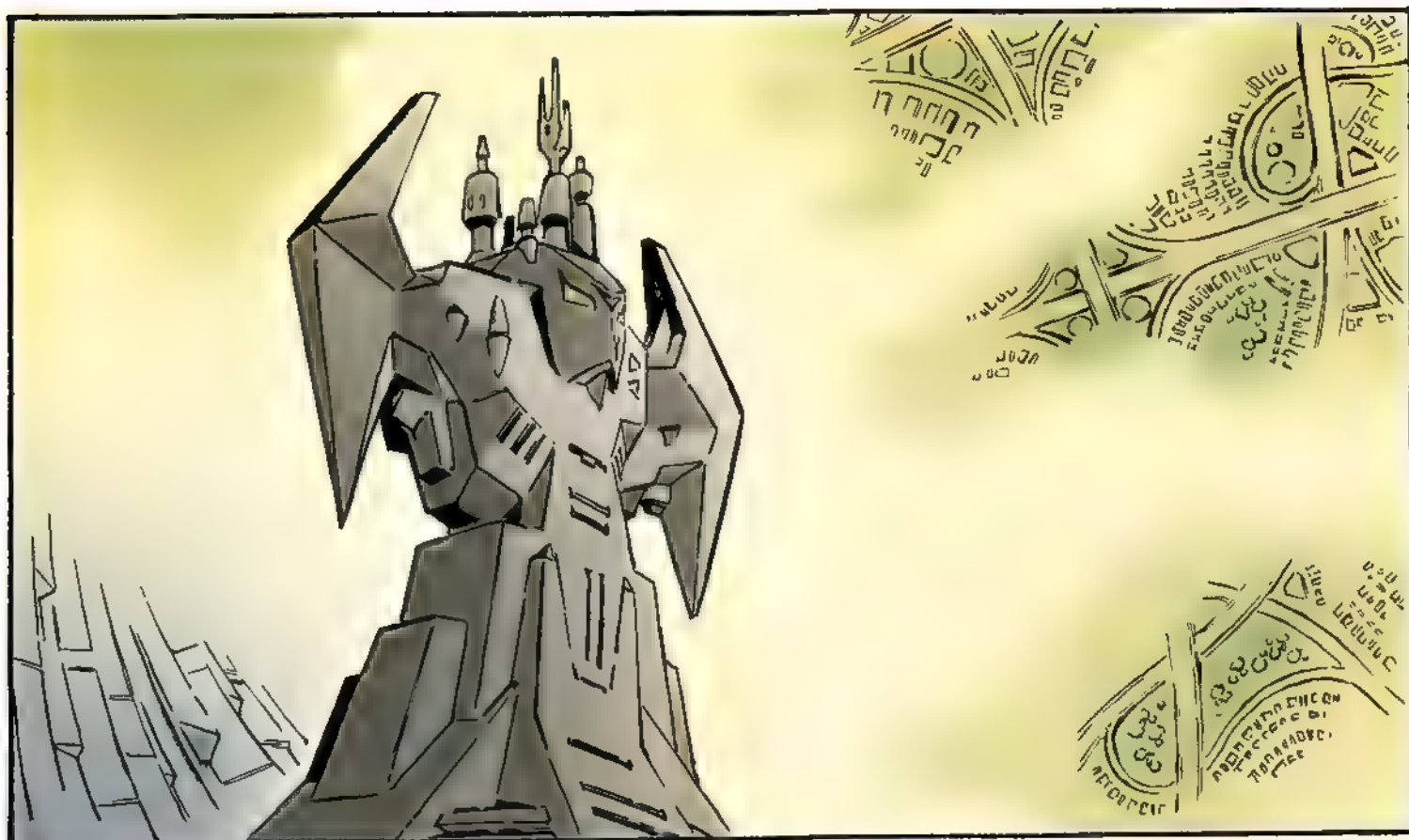
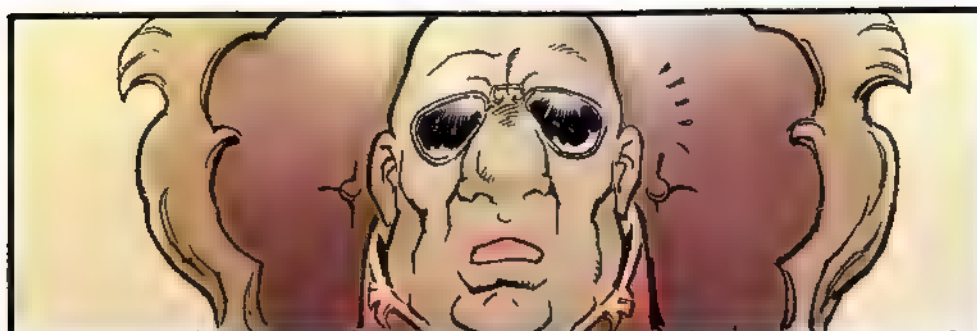
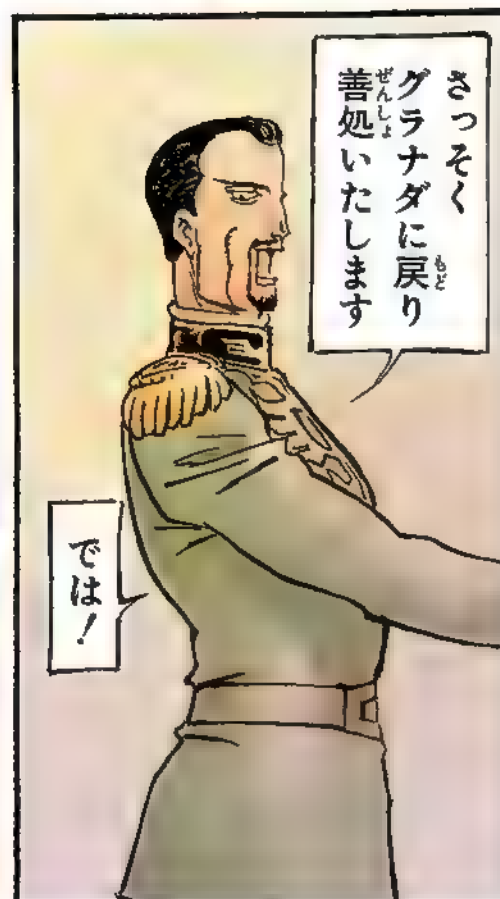
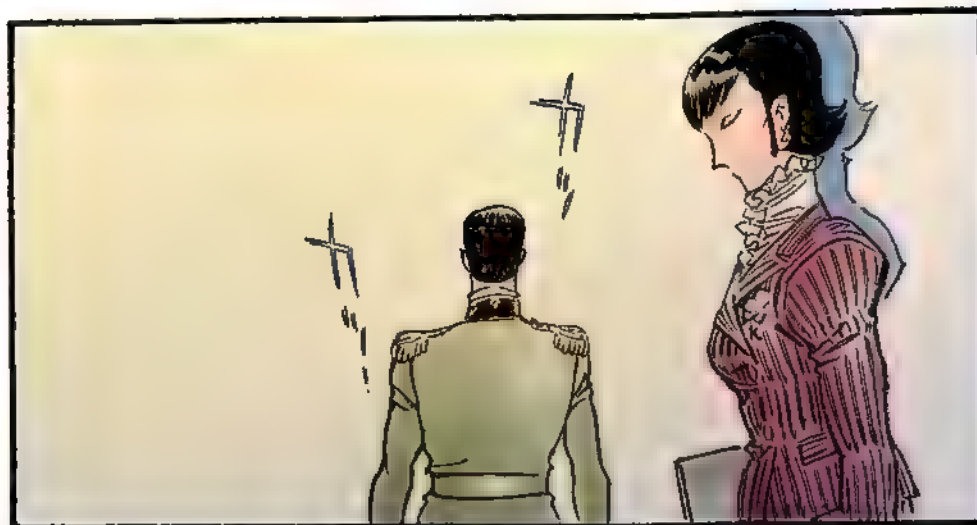
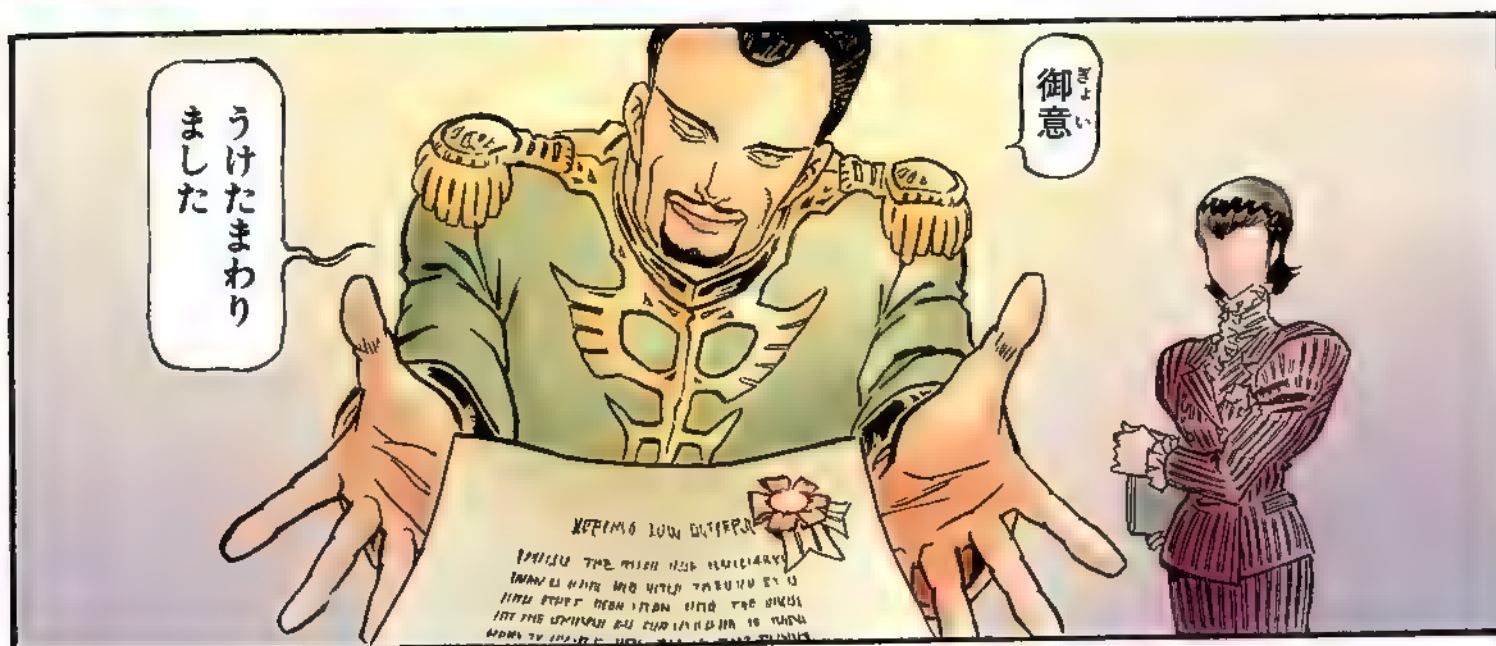
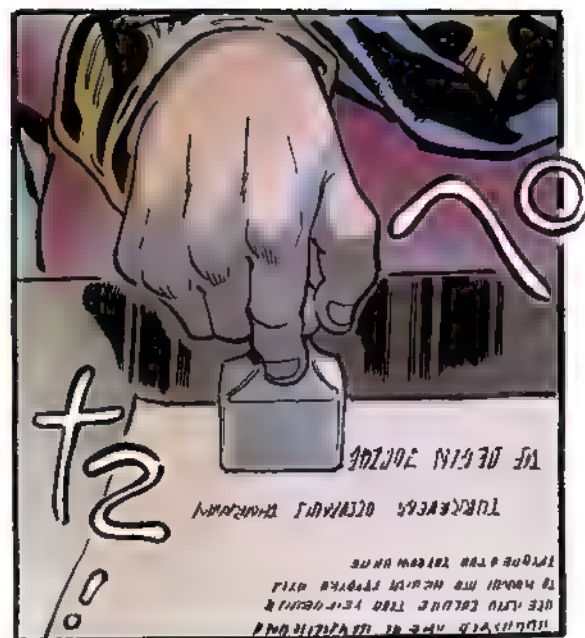
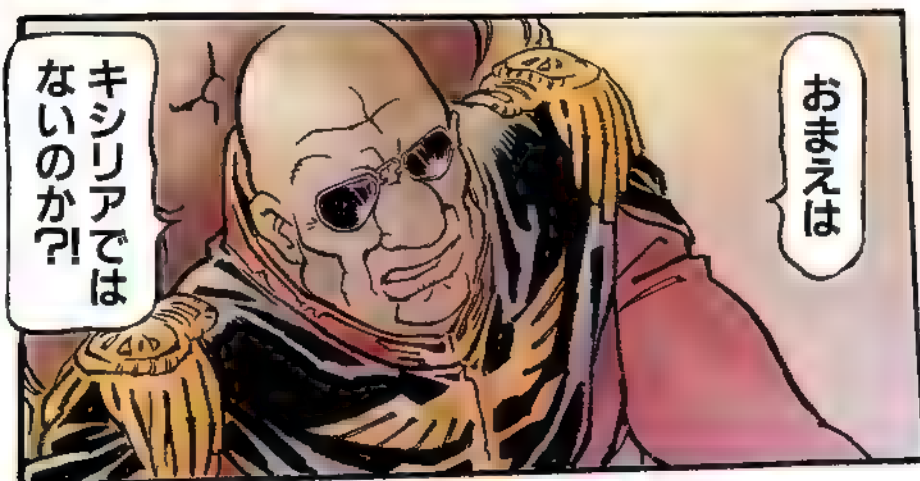
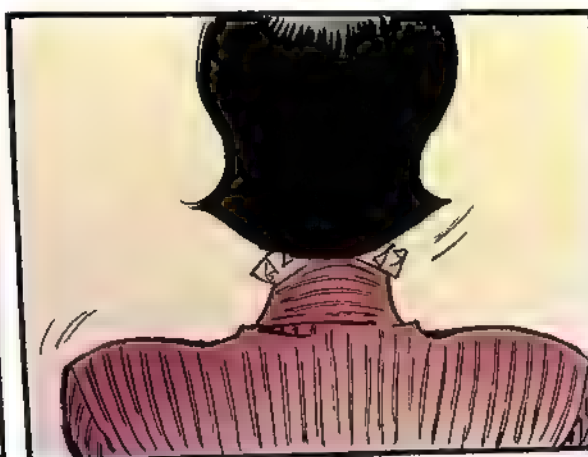
『グラナダの軍制改革に伴う特別予算処置について』…か
別に問題はない――が

ぺ
た!

いちいちわしに裁可を求めに来るような案件ではない
以後は好きにしろ

御意
うけたまわりました

さっそくグラナダに戻り善処いたします
では!

カッ
カッ

まて!!
おまえは
キシリアではないのか?!
ほほ・
お判りになりましたか
ズム・シティも厄介なことにおなりのようで
父娘の対面も今やあたりをはばからなければならないのですね

お話があると聞き
参りました
御健勝でなにより

よくぞ
…………

来てくれた…

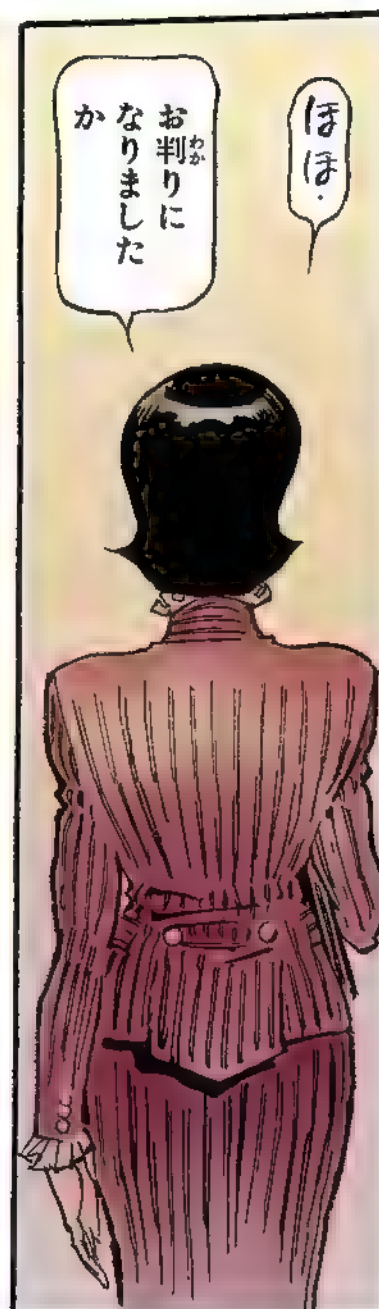
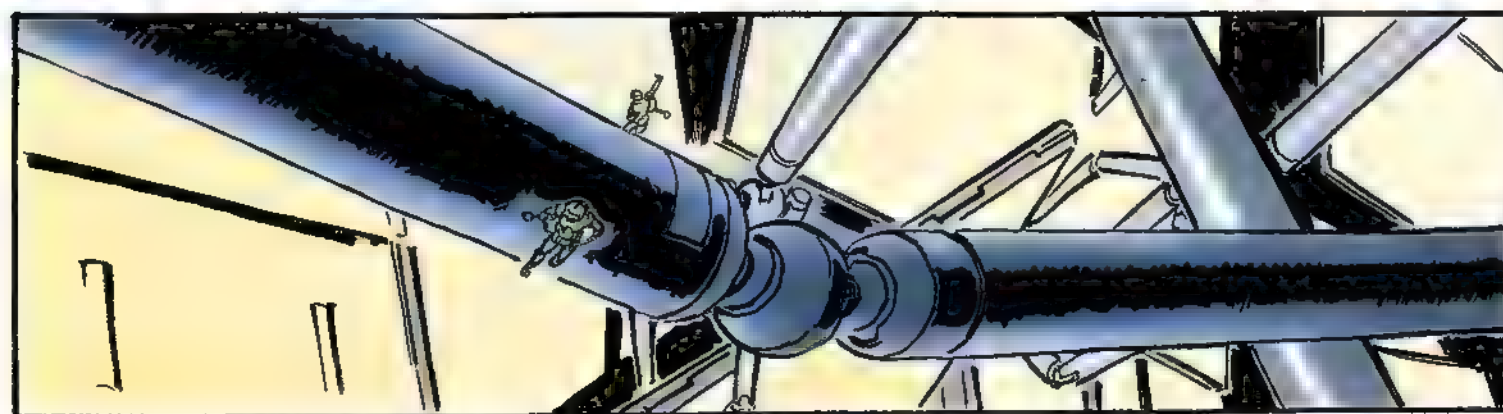
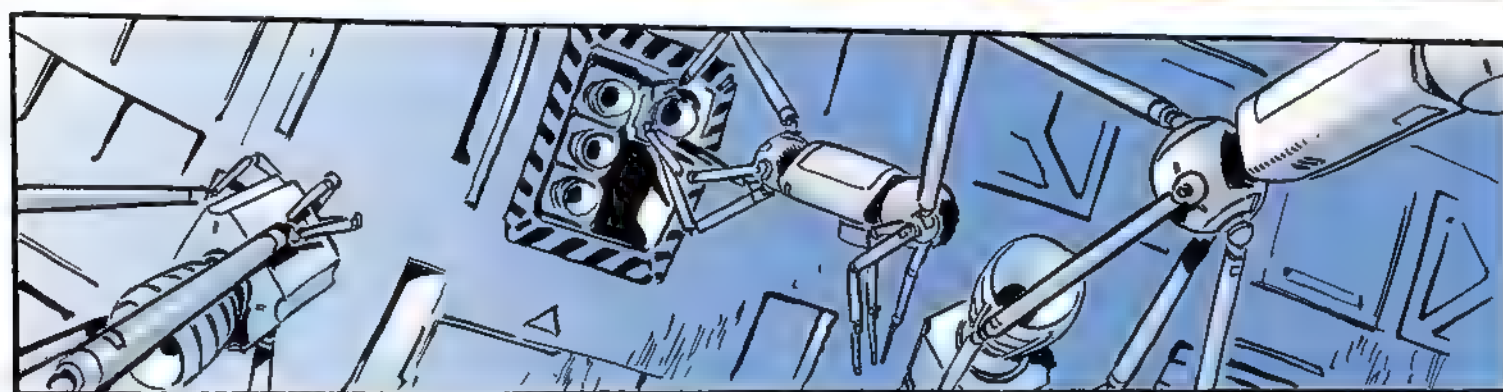
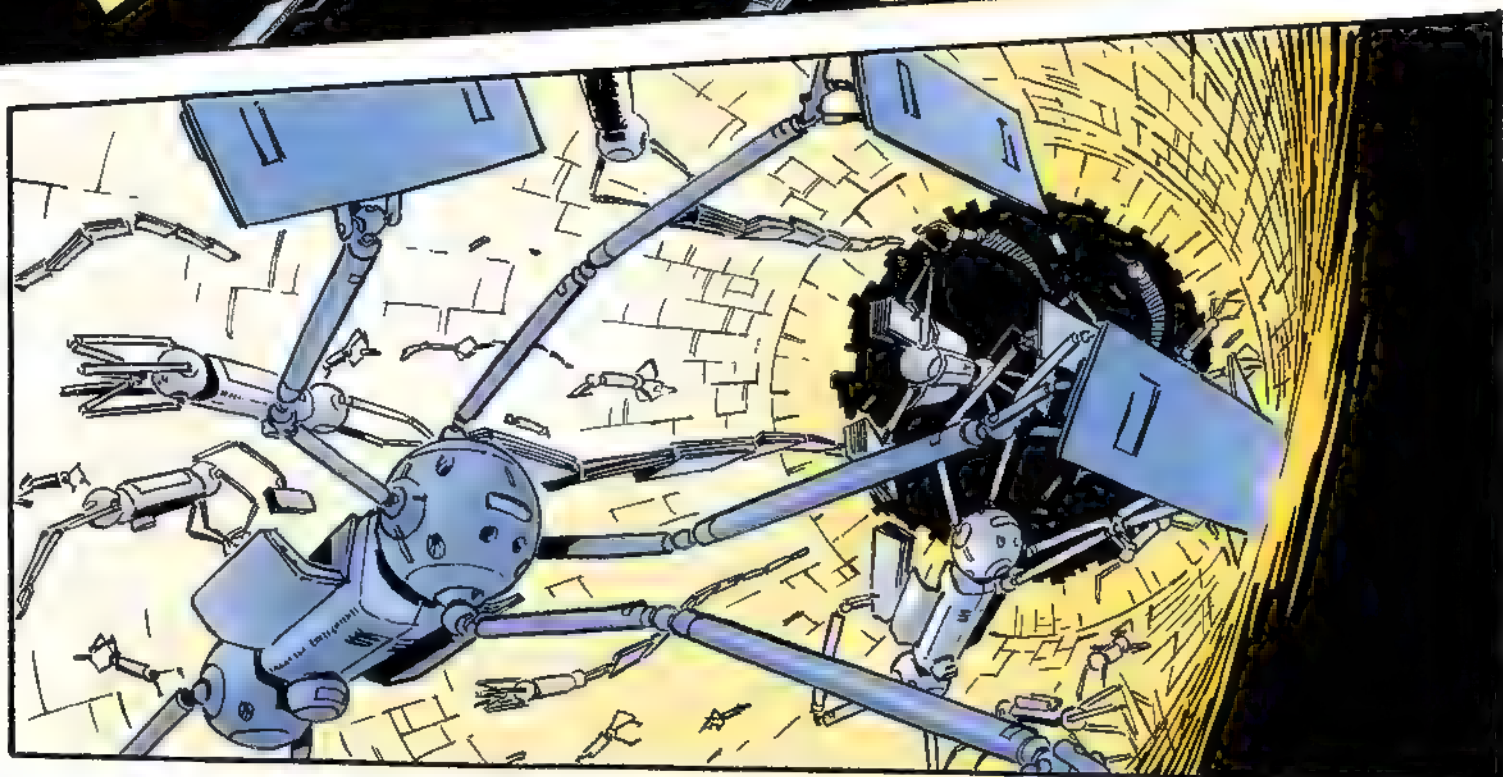
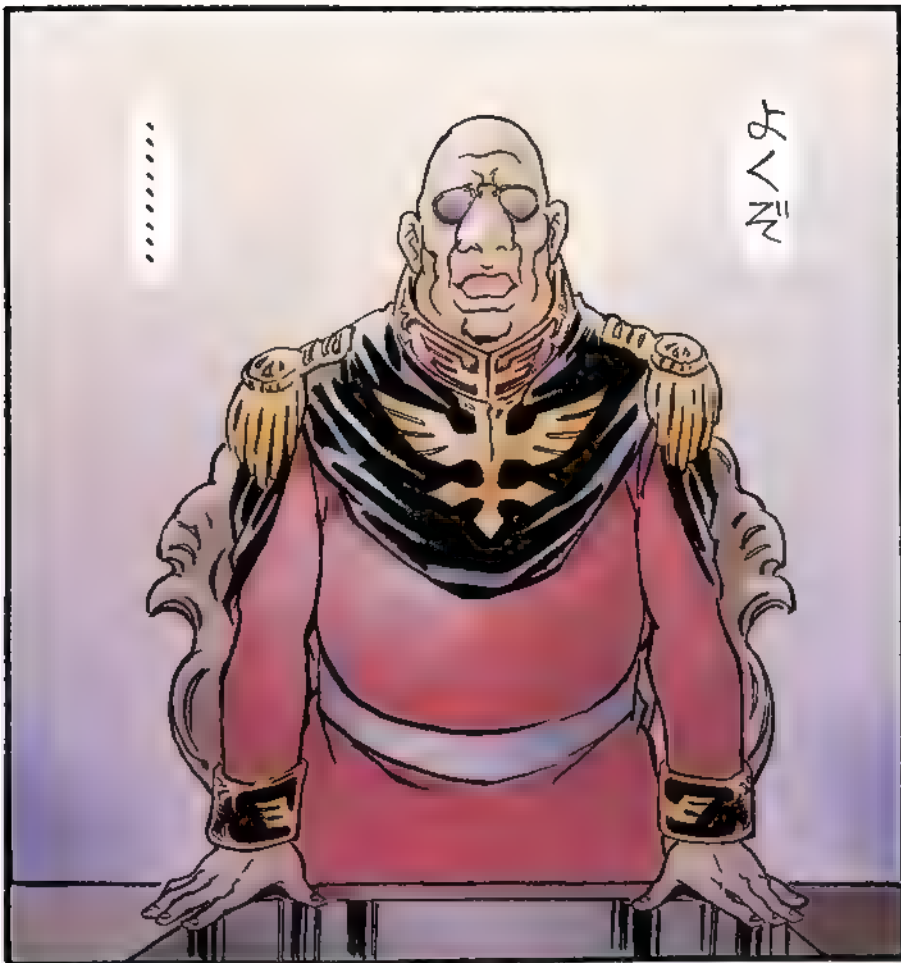
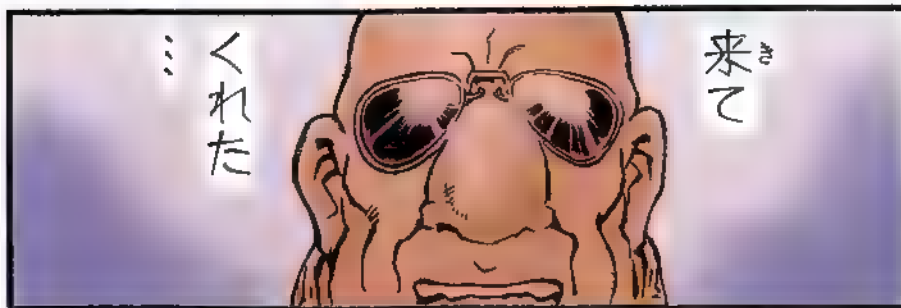
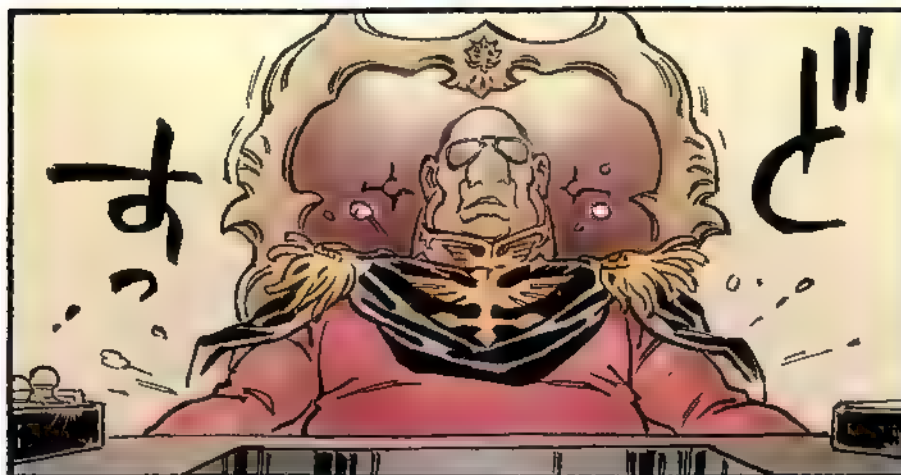
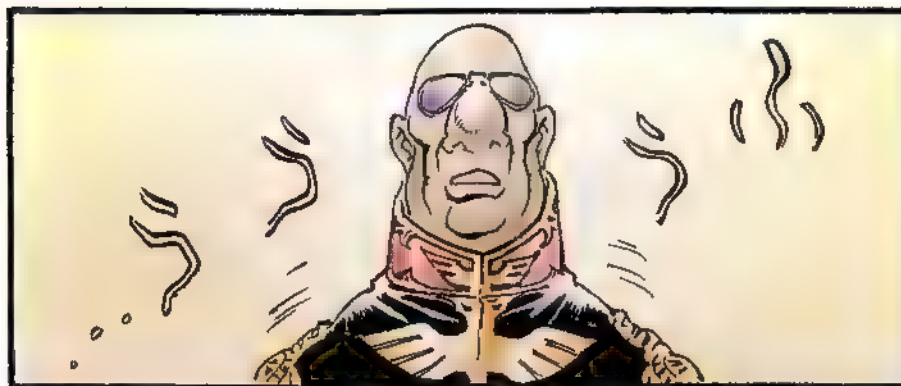
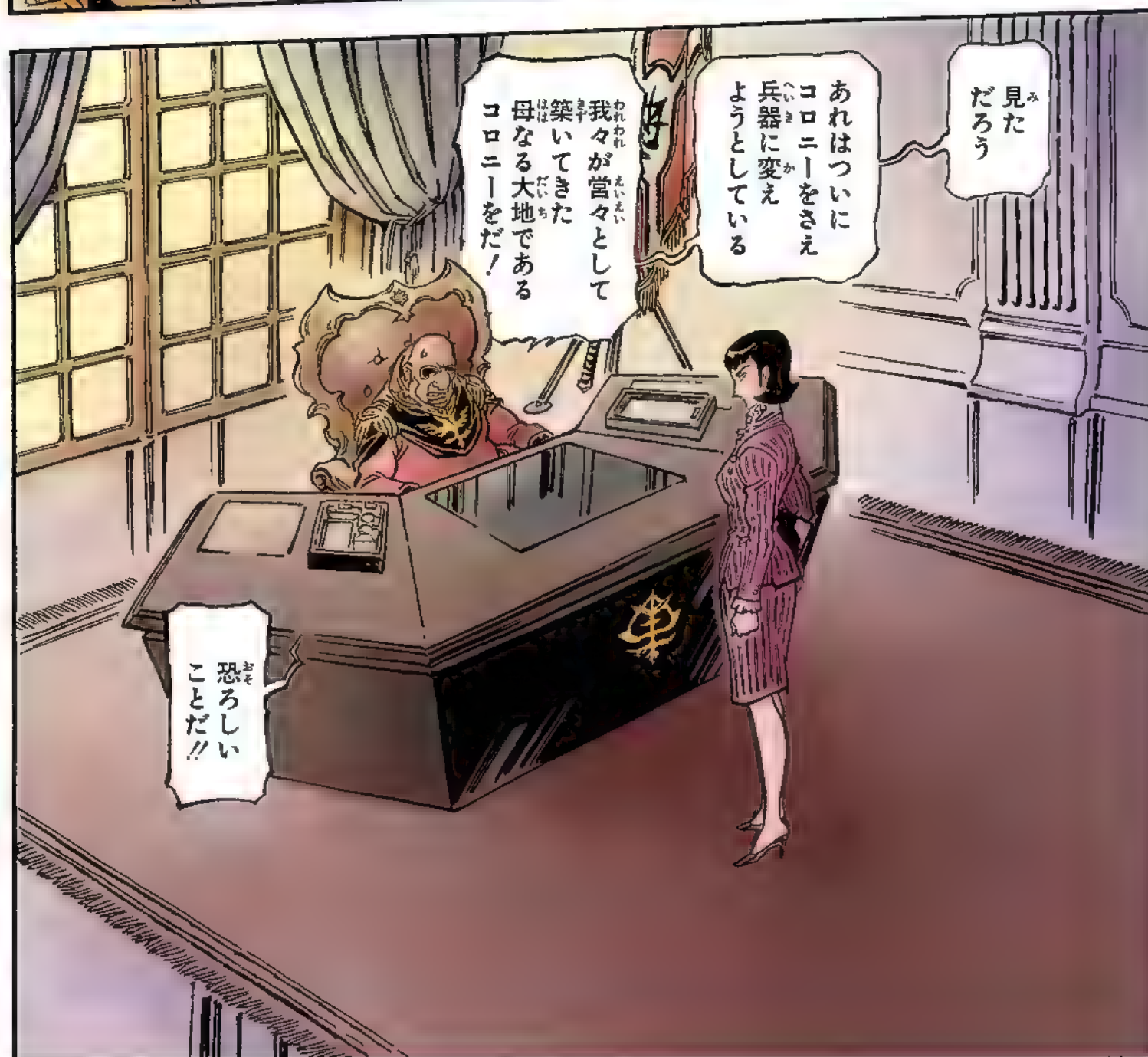
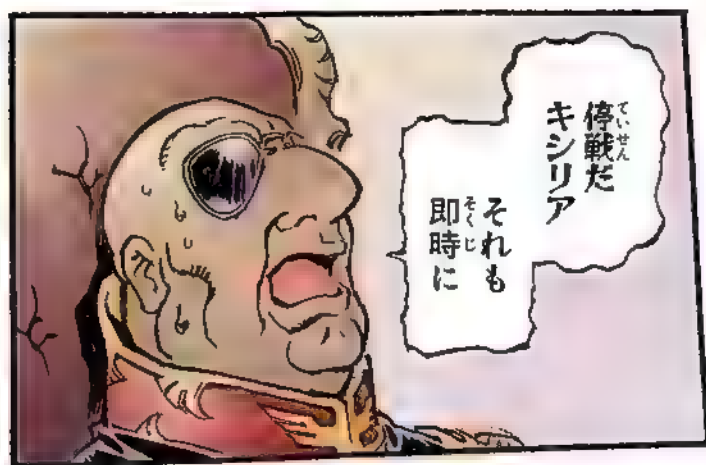
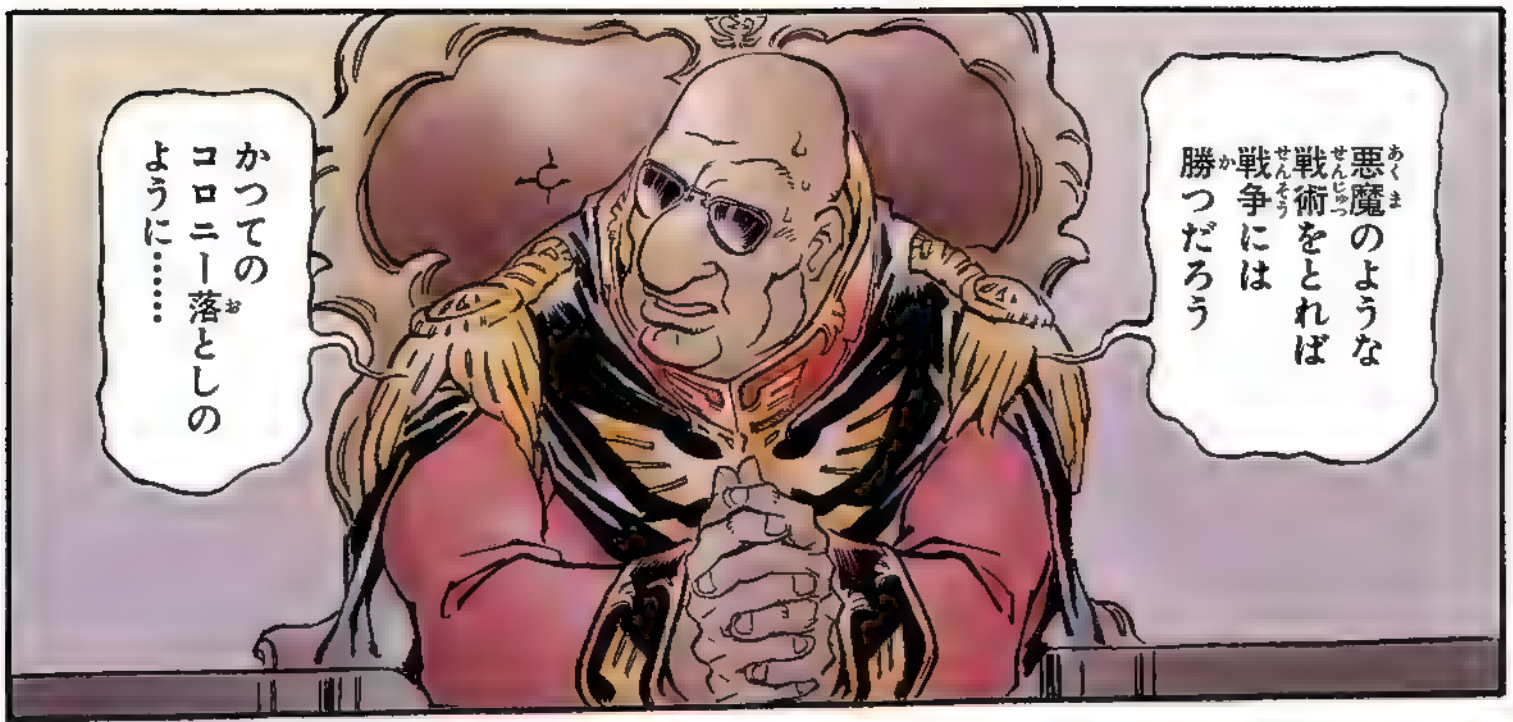
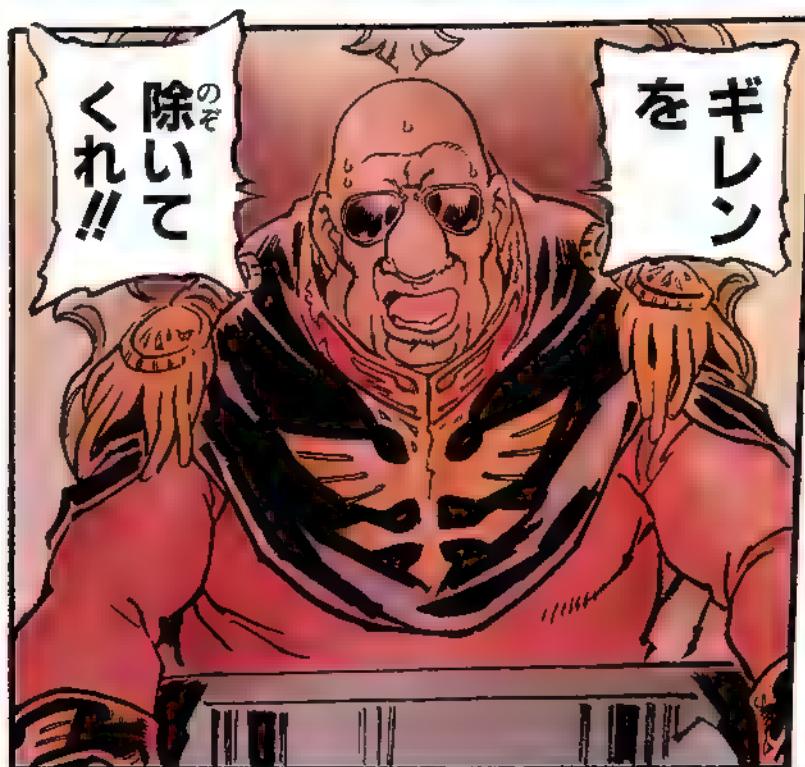
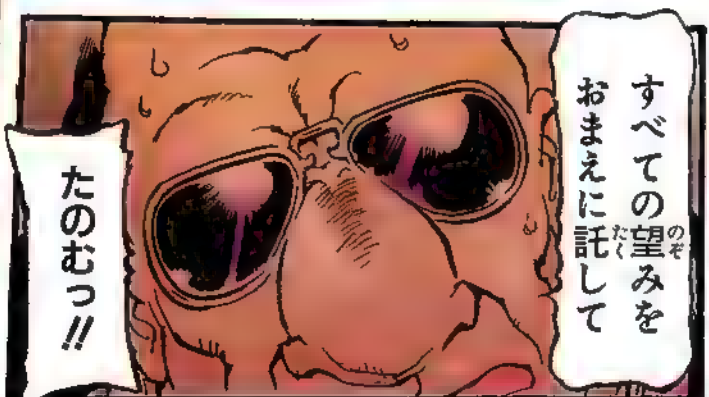
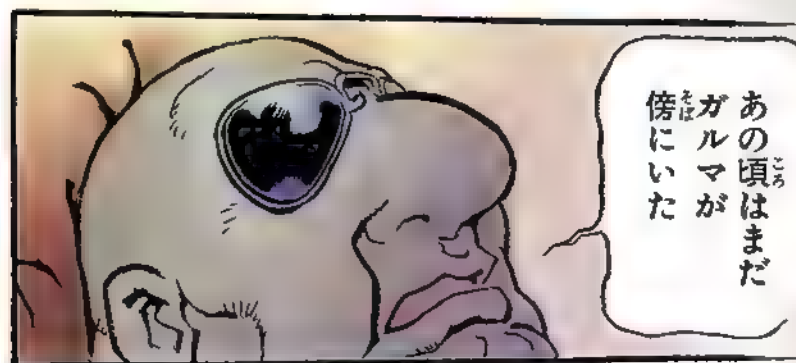
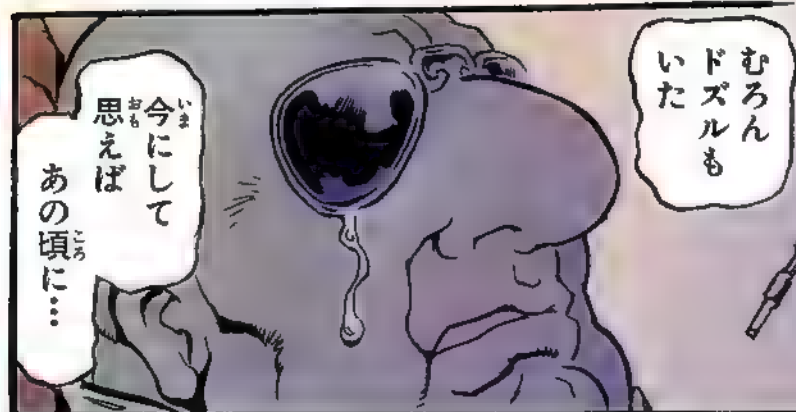
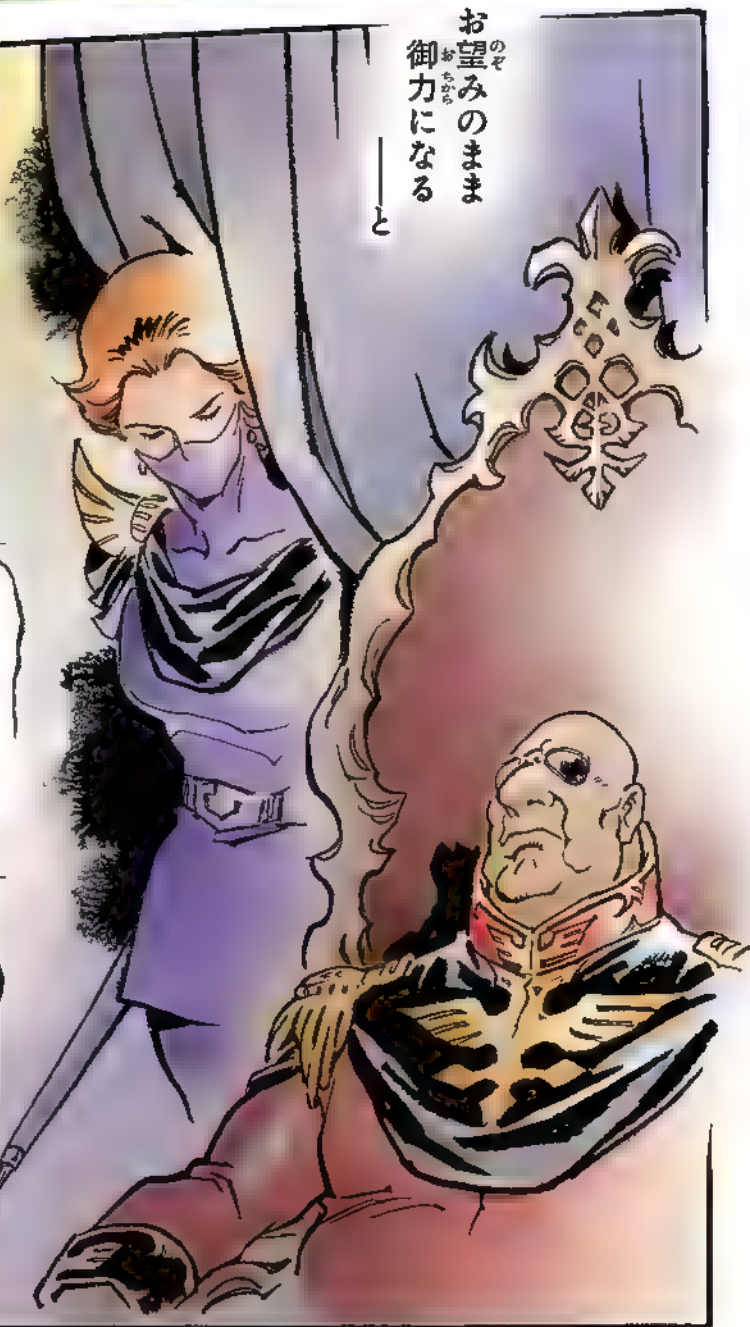
ふううう…

どすっ

お疲れなのですね
おいたわしや…

停戦だキシリア
それも即時に

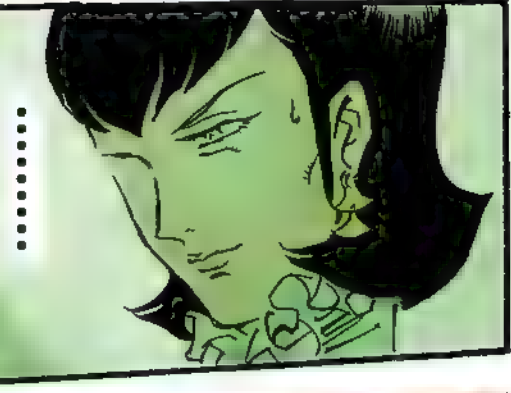
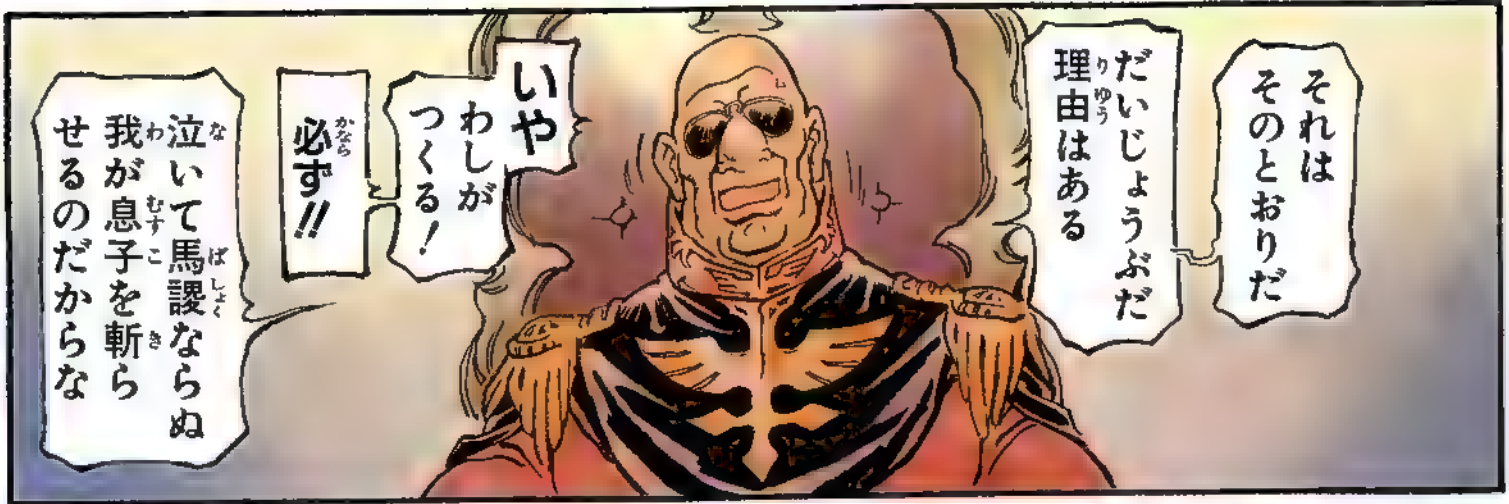
もはやそれ以外に……
ないっ!!

見たろう
あれはついにコロニーをさえ兵器に変えようとしている
我々が営々として築いてきた母なる大地であるコロニーをだ!
恐ろしいことだ!!

悪魔のような戦術をとれば戦争には勝つだろう
かつてのコロニー落としのように……
しかし
そのような勝利は所詮一時的なものでしかなく
しかも我々が本来望んではいたものではないっ！
キシリア！
ギレンを
除いてくれ!!
すべての望みをおまえに託して
たのむっ!!

想い出します
いつか お約束しました
この公王府で
お望みのまま 御力になる ——と
そうだ 確かルウム戦に勝って国民が勝利に沸いていた時だ
あの頃はまだ ガルマが傍にいた
むろん ドズルもいた
今にして思えば あの頃に…

大義名分が
必要です

いやしくも
最高司令官を
除くのです
反逆の誹りを
受けぬだけの確固たる
理由が要ります

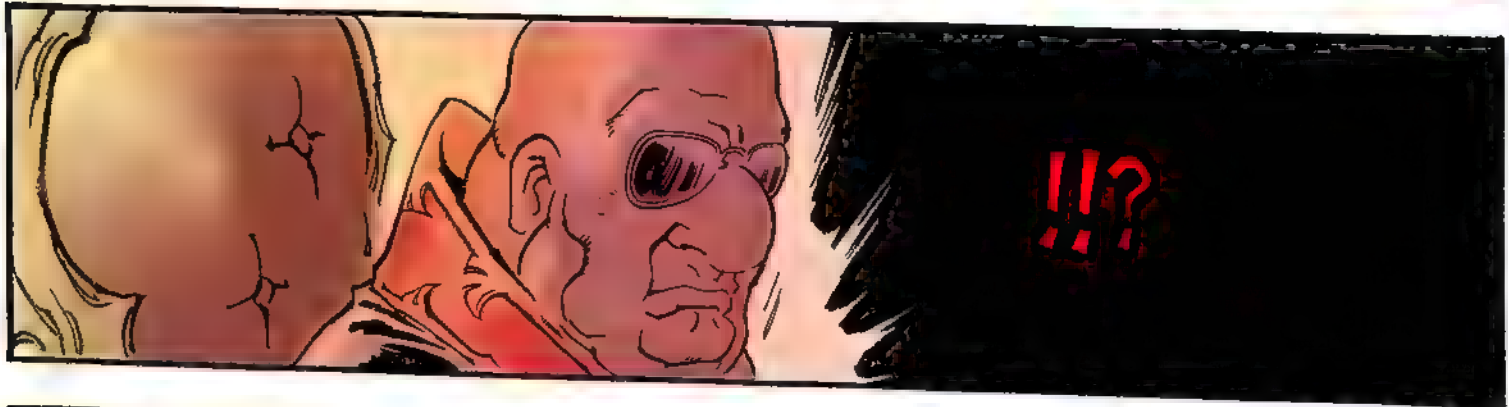
それは
そのとおりだ
だいじょうぶだ
理由はある
いや
わしが
つくる!
必ず!!
泣いて馬謖ならぬ
我が息子を斬ら
せるのだからな

………

あれがいなくなったら
わしはすぐに和平
工作に動く!
レビルに会って
話をつける!!

レビルには
ルウムの後でつくった
貸しがある!
あの男は
忘れていない
はずだ!
わしが出て
行けば和平は
必ず成る!!

失うもののみが多かった
この忌まわしい戦争が終わる
ガルマやドズルは還らないが
ダイクンの理想だけは失わずにすむっ!

ならば
時間がありません

!!?

空母ドロスを基幹とする私の艦隊が
今ゲルドルバの線上に出ています
レビルの艦隊を牽制し少しでも本国への攻撃を遅らせるためです
レビルと接触するなら

……

今
この時をおいてありません!

この機をのがせば
総攻撃が開始され戦局は破滅的な局面に突入するでしょう
残されるのは勝利か降伏かのみになります
公王陛下
御決断を

ゴオオーン…
ゴオオーン…
ゴオオーン…

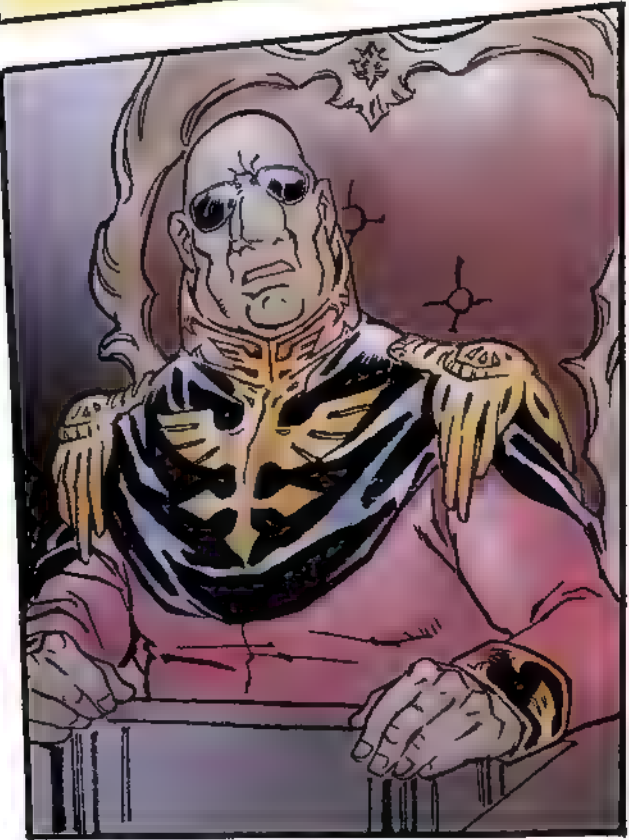
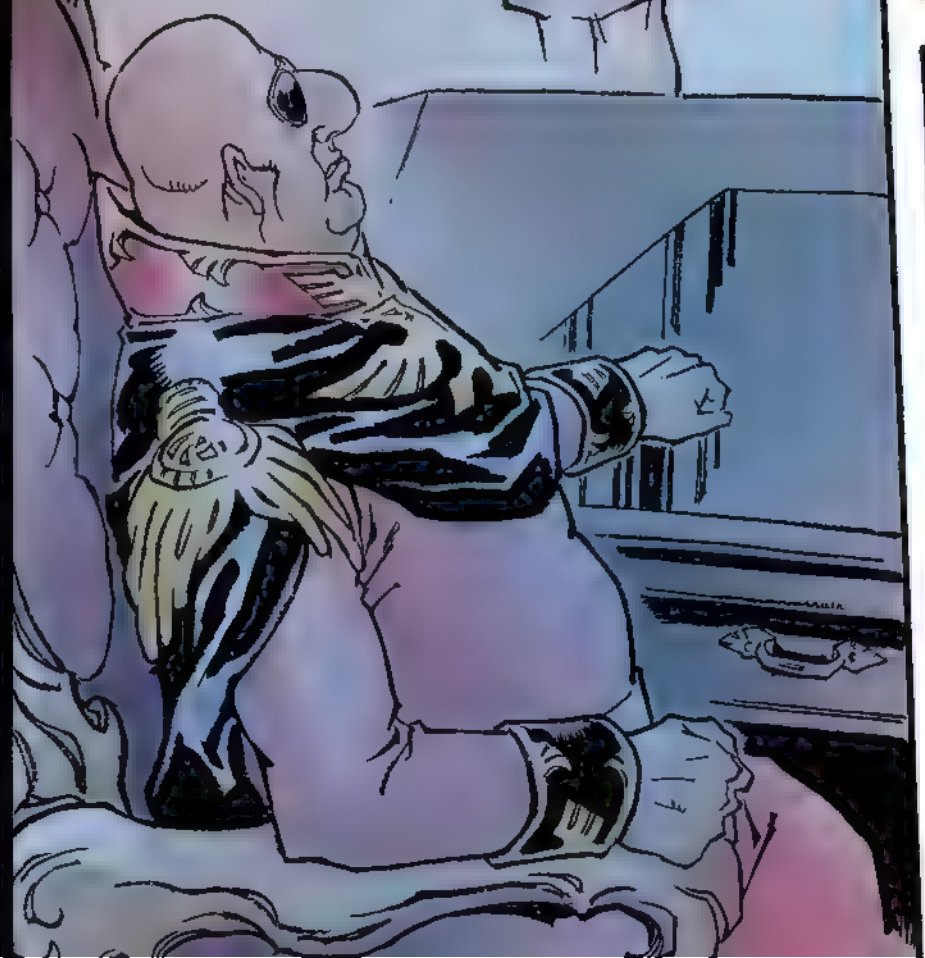
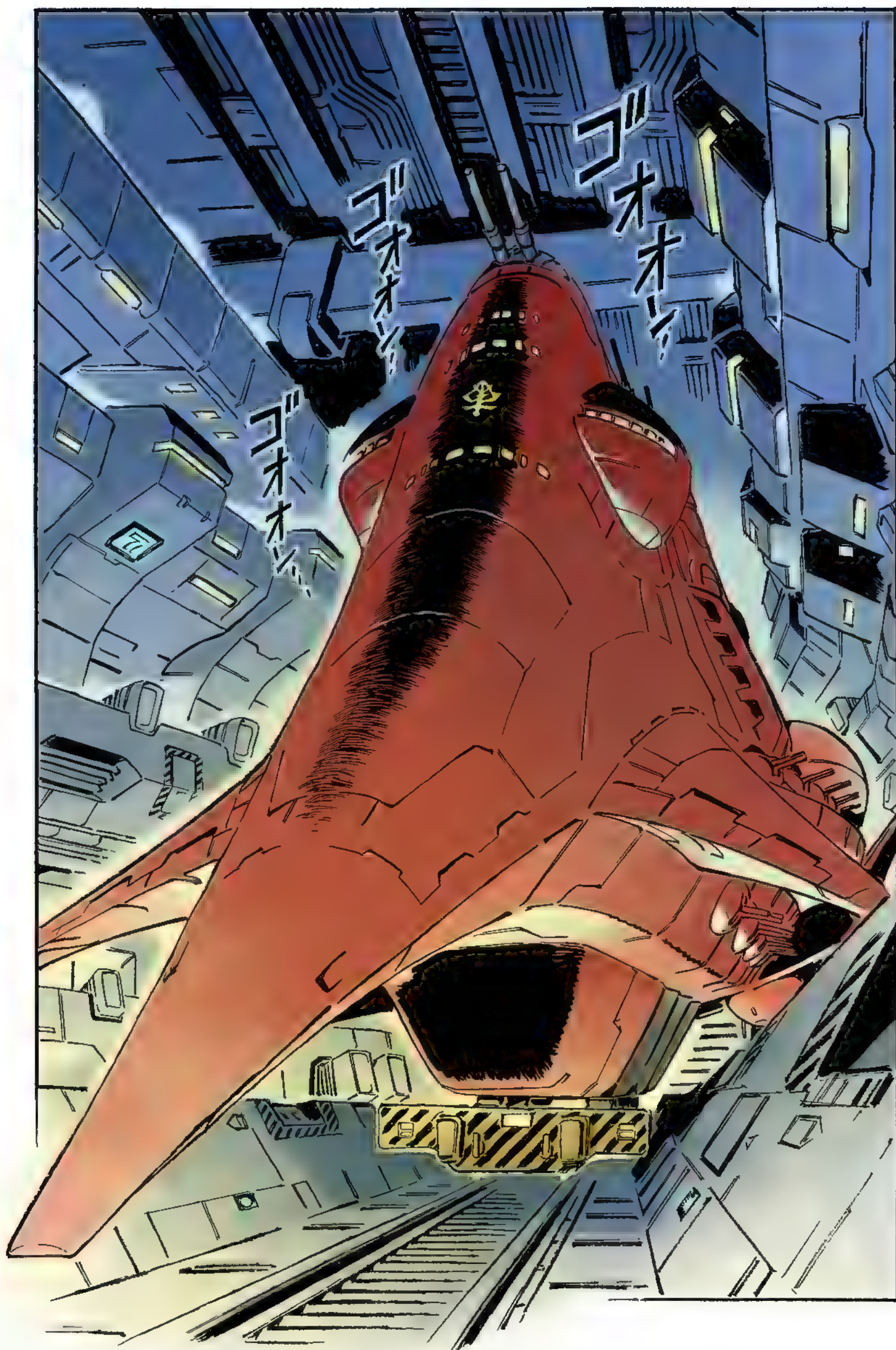
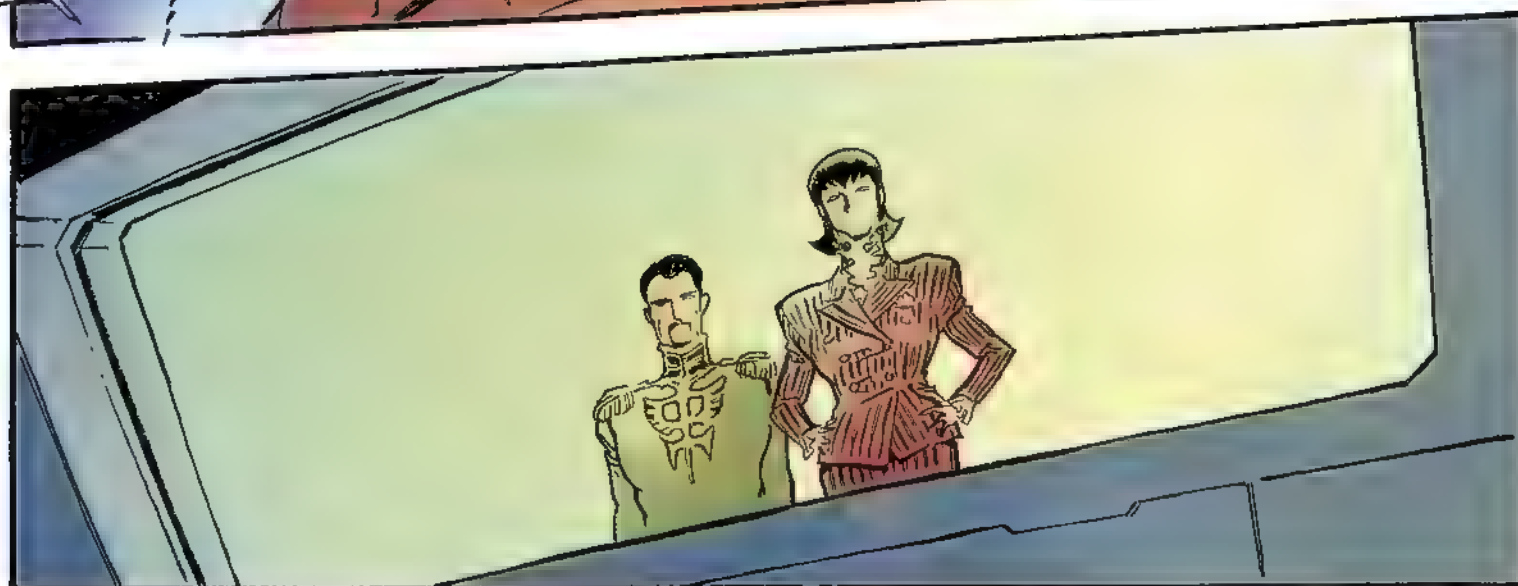
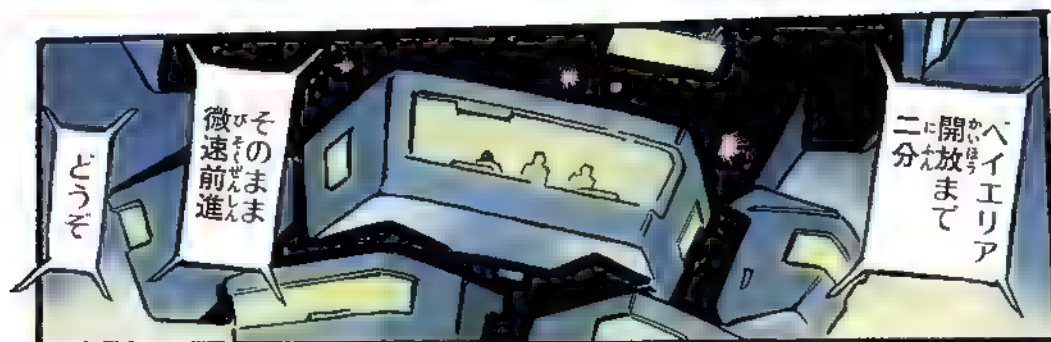
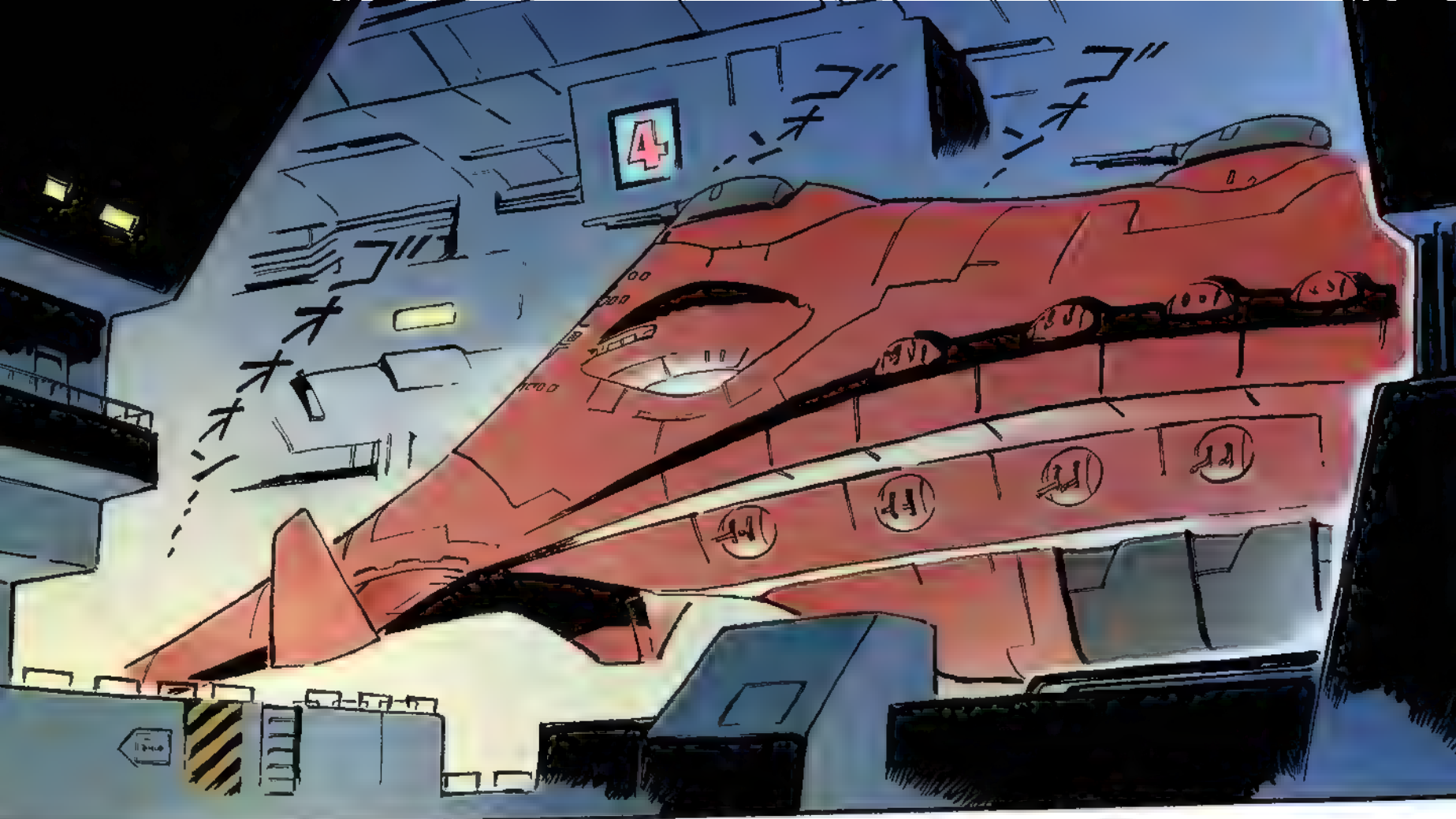
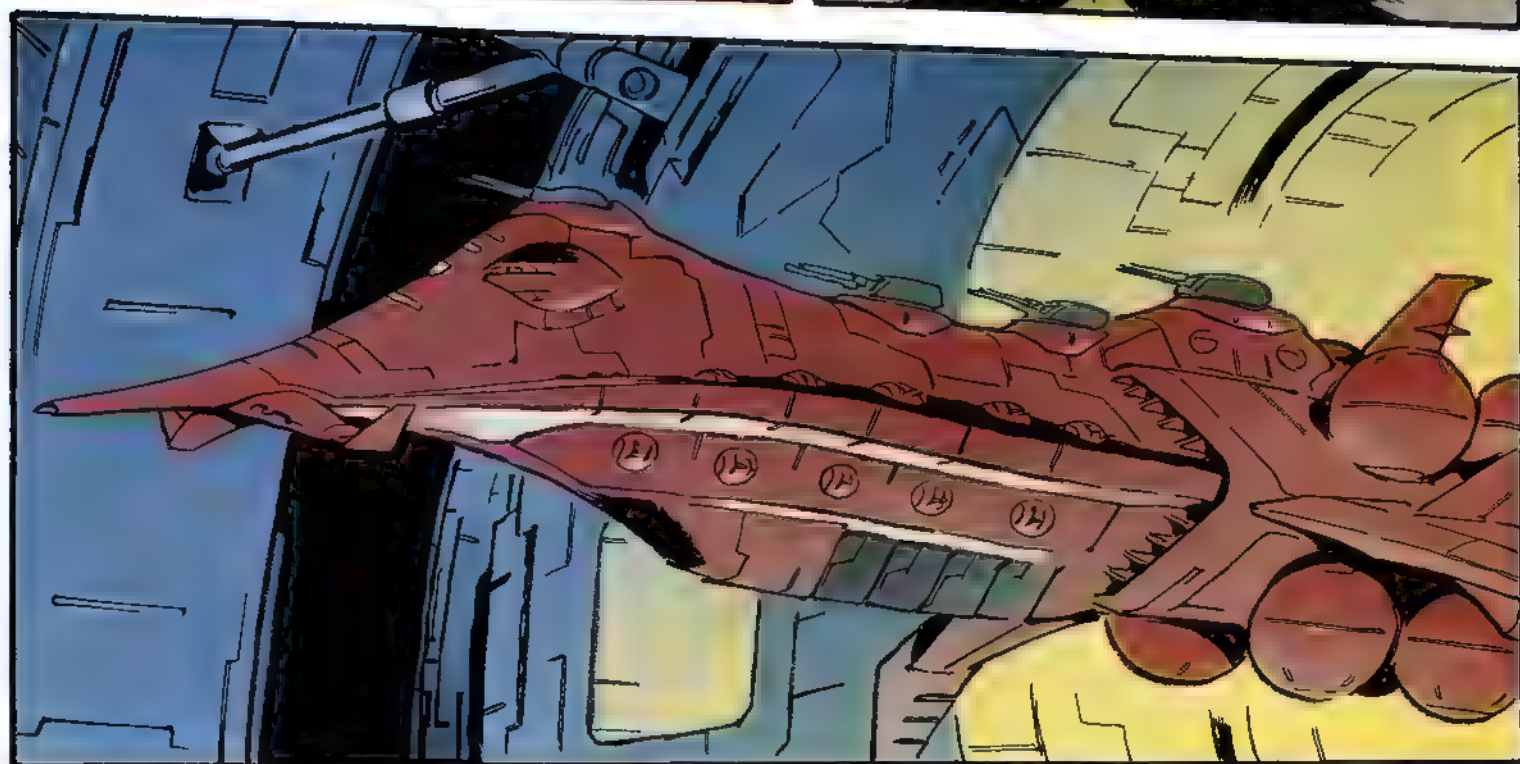
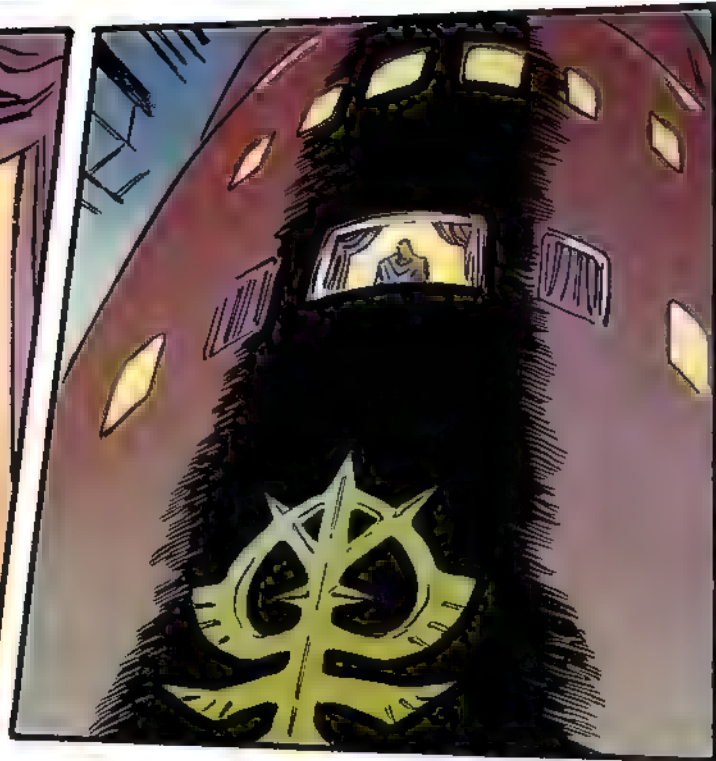
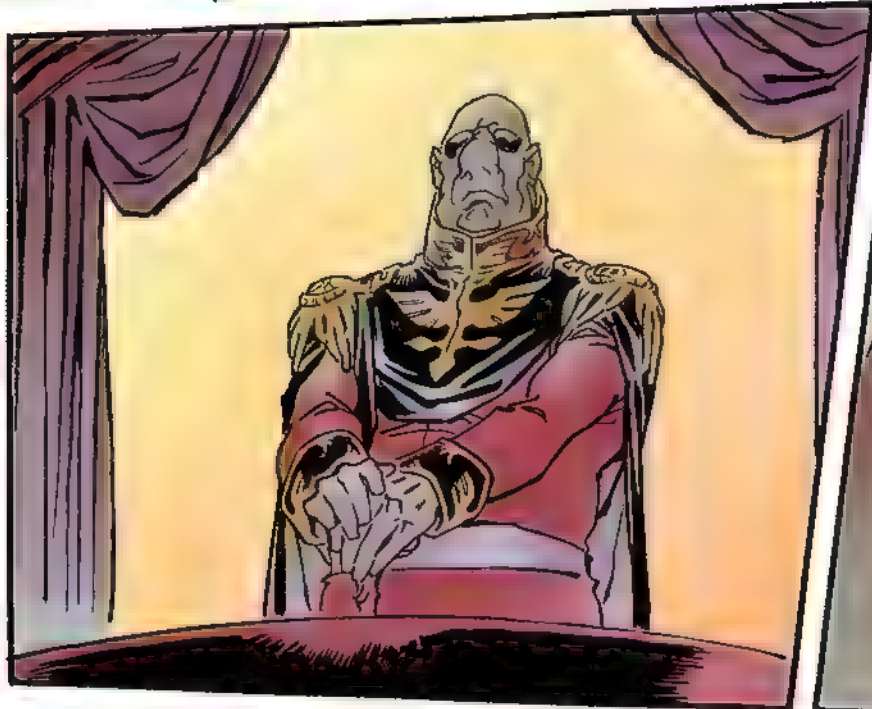
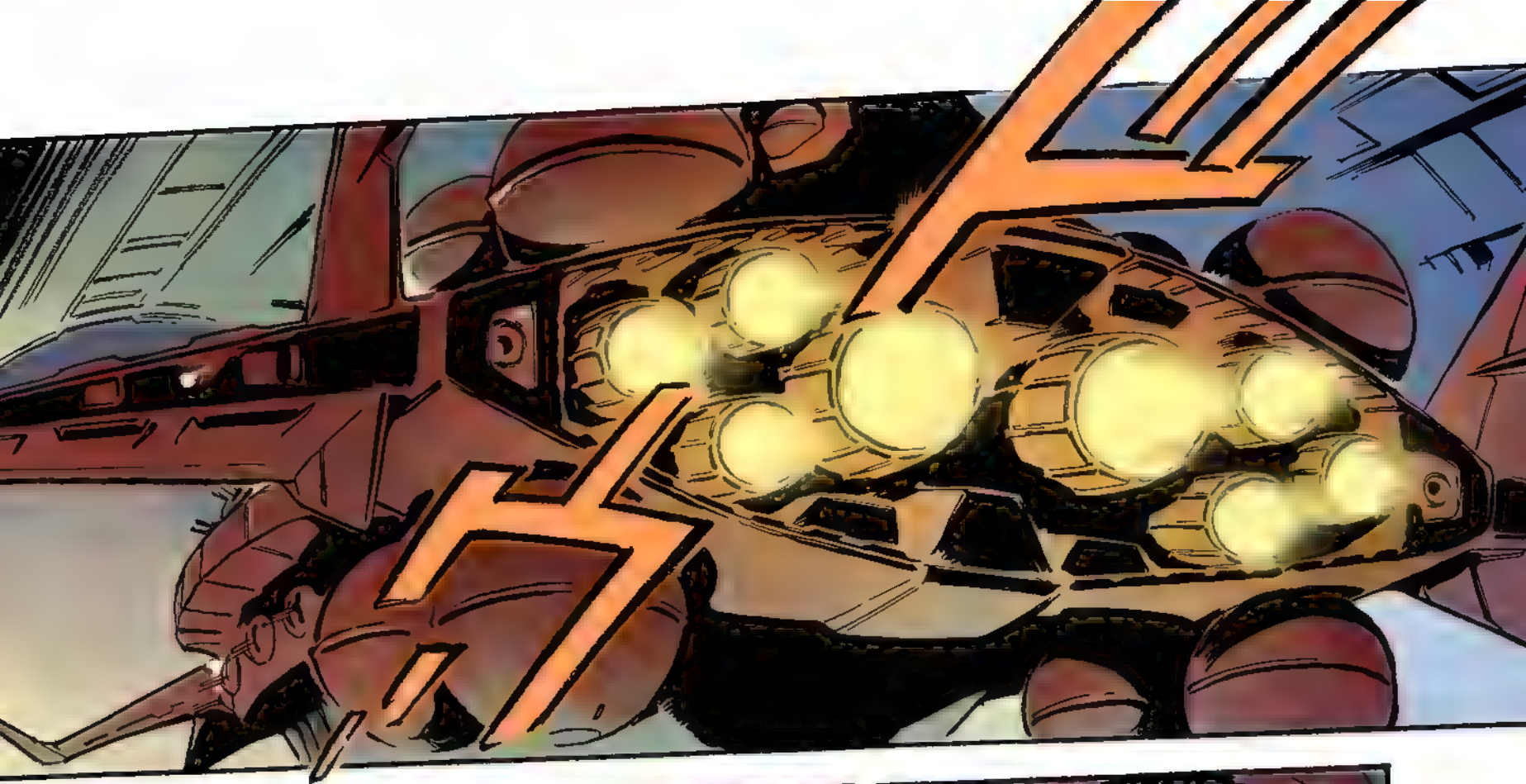
ゴォン…
ゴォン…
ゴォオオオン…

『グレート・デギン』もかのルウム戦観閲以来の御出座ですのに…
いたましいことですなあ

あまりにも気持ちが弱くおなりだ
あれでは…な

ア・バオア・クーのギレン総帥に打電せよ
極秘でな
はっ!

「公王陛下が『ゲルドルバ照準』に向かわれた」
と
それだけでいい

で
電文はなんと?

to be continued...

Can you remain alive in spite of the WAR?

角川コミックス・エース

フルカラー版(ばん)
機動戦士(きどうせんし)ガンダムTHE ORIGIN(ジ オリジン)⑳

著者　安彦良和
原案　矢立肇・富野由悠季
メカニックデザイン　大河原邦男

2022年4月26日　発行
ver.001

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました
『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』
(Comic Walker掲載)

発行者　青柳昌行
発行　株式会社KADOKAWA
https://www.kadokawa.co.jp/

●お問い合わせ
https://www.kadokawa.co.jp/　(「お問い合わせ」へお進みください)
※内容によっては、お答えできない場合があります。
※サポートは日本国内のみとさせていただきます。
※Japanese text only

装丁・デザイン　福島トオル(Smile Studio)
カラーリスト　凸版印刷株式会社